

Daily Freinet 2004



(C) free school JAPAN FREINET_Hiroshi Kohata 2005.

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0778----- 2004/01/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フリースクールの行くえ(1)
- 2. オープニングパーティーだ! 新宿
- 3. 冬休みあれこれ

=====

今日はなんの日
 1968 東京オリンピック・銅メダリストの円谷幸吉自殺
 今日の花言葉
 すみれ(黄色)「慎ましい幸福」
 今日是谁の誕生日
 ボーボワール(作家 仏 1908)
 宋茂・猛(マラソン 1953)
 今日の名言
 「我々が空想で描いて見る世界よりも、隠れた現実の方が遥かに物深い」

柳田国男「遠野物語」

- 1. フリースクールの行くえ(1)
 不登校問題が問題視されて久しい。不登校問題は、次の論点に集約されている。

- 何故、学校に行かないのか?
- 子どもを学校に行かせるには、どうしたらいいのか?

学びの場を学校のみで規定し、「学校=いかねばならない場所」とするところに疑問がある。同時に不登校児童・生徒の居場所を単に「癒しの場」と考えるのにも反対だ。大半のフリースクールは、「癒しの場」を脱却していない。ぼくは、日本のフリースクールを次のように分類している。

フリースペース

なんでも自由。自分の好きなことをできる。スタッフは、子どものニーズには応ずるが、積極的に授業にうってでない。放任に陥りやすい。日本の場合、大半がこれに属する。

サポート校

通信制高校と連携・契約し入学手続きを取る。一人で高卒の資格を取るのは大変なので、学校的形態を取り、資格を取らせる。もちろん、通信制高校とは別に費用がかかる。

法人化する必要がないので半ば商売化している。

塾付属

少子化で塾の経営も大変になってきている。昼間の空きスペースの有効利用で経営の健全化をはかる。

適応指導教室

おなじみ公的スペース。退職教員が学校に戻すことを前提に運営している。匂いが学校的なので子どもが寄りつかない。ジャパンフレネは上記のどれにも属さない新しい視点を持つフリースクールだ。

続く

2. オープニングパーティーだ! 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

「明けましておめでとう!」

「おひさ!」

元気な声、元気な顔。新しい年の始まりだ。前前日、

サッカーの試合でボロボロになっていたのに、男の子の出足が鈍い。

サッカー大会の映像は、後日。かおりんが風邪でダウンしているのです。

それでもお昼ぐらいには、15人ぐらいが出揃った。

ウッチー登場!

しばらく沖縄に行っていた元ボラ・ウッチーが遊びに来た。

「チャリに乗って沖縄から来たよ」

「えっ! 本当!」

自転車に乗ってやってきたウッチーです。

簡単サンドで「おめでとう!」

定番のオープニングパーティー! サンドイッチとコーンスープで乾杯! 送られてきたお年賀のお菓子やさおりちゃんの伊豆みやげ。あっという間に売り切れです。

恒例紐引き

これまた新年オープニングの定番。紐にクッキーやチョコ、ハンガリーの切手、地球模様のピーダマ、新幹線700系のモデル、りょうすけがもってきた鹿カレー!

「おれ、鹿カレーがいいなあ!」

りょうすけは「700系がほしい!」

ところが新幹線を引き当てたのはすみれちゃん...

「ちょうだい! ちょうだい!」

「木幡さん、りょうちゃんに新幹線をあげてもいい?」

おれもおれもということでジャンケン。勝者はけんご。

マイナーカルタで遊ぶ

お正月といえばカルタ。フレネではマイナーカルタの数々でカルタ大会。

まずは、群馬県の「上毛カルタ」。

「えっ! じゃもう(除毛)カルタ?」(爆笑)

読み札でも下仁田ねぎ しもねたねぎ(爆笑)。

沖縄県の「沖縄カルタ」。戦前の「優等生カルタ」。

これまた、木幡がヤファーオークションでゲットした30年前の「巨人の星カルタ」。二つ混ぜてもやりました。

取った数から自分の年齢を引いたのが正式得点。これで大人勢は総崩れ...。優勝、ちせちゃん。第2位、まっつあん。第3位はミッキーとすみれちゃん。

ブービーのたくらう、「ヤッター!」

3... 冬休みあれこれ

大掃除

年末のお掃除。手伝いに来てくれたのは、ドラゴンとジーコ。

あれこれ指示する木幡に、「木幡さんもやれよー!」

「おれはやらなくていいんだ」

「なんでー?!」「だれか指示する人間がいないと

こういう仕事はすすまないんだよ」

「なにそれ?」(爆笑)

指示したことが終わった二人に木幡が追い討ち。

「仕事が終わったら、自分で次の仕事を探すんだよ」

帰り際、木幡の教訓ボードにドラゴンがこう書いていました。

「仕事は、自分でみつけるんだよ」

b y (自分がすべての)コハタ

サッカー対抗戦

リンゴの木(越谷)、バクの会(所沢)、それに東京シューレを交えてのフリースクールのサッカー対抗戦。ちゃんと11人をそろえてきたのは、フレネだけ。なんでーい!

結局、フレネ対混合チームの対決ということになりました。

人数はそろっているもののシューレに1勝しただけであとはメタメタ...

言い訳 一世代上の年齢で経験者が多いから勝てるわけがないよね。

りょうすけ、リンゴの木のお姉さんに「可愛いね」と言われ、後はごろにゃん...

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0779----- 2003/01/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フリースクールの行くえ(2)
- 2. BASIC 冬合宿終了! 対話とマジック
- 3. JF オープニングパーティ (新宿テッシー)

=====

今日はなんの日
 1914 桜島大噴火 死者58名
 今日の花言葉
 にわなずな(スイートアリッサム)「優美」
 今日のは誰の誕生日
 ベスタロッチ(1746 スイス・教育思想家)
 今日の名言
 「植村さん、あなたには守りたい人がいませんか」
 「半落ち」講談社p209(横山秀夫)より
 一昨年「このミステリーがすごい!」ベスト1に選ばれた「半落ち」の中で尊属殺人を犯した梶が弁護士・植村に言った言葉。
 この作品は、映画化され1月10日が封切り。木幡、昨日12日、見てきました。泣きました...

1. フリースクールの行くえ(2)
 ジャパンフレネの大きな特徴は、子ども達のニーズだけにとどまらない授業をすることだ。それは、まず、スタッフが楽しいと感じたものでなくてはいけない。楽しいと感じたもの、やってみたいと思うことでなければ、相手に伝わらない。学校以外の学びの場として機能していくためには、学校に勝るとも劣らない授業をしていかなければならない。

ジャパンフレネの授業に関しては、「今週・今月のジャパンフレネ」を参照。

<http://www.jfreinet.com/schedule/index.htm>
 この観点が今までのフリースクールに抜けている。同時に教えなければいけない基礎・基本に関しても、大胆に提案していかなければならない。ジャパンフレネの元会員・美沙ちゃんのお母さんから、次のようなお便りをいただいた。

----- 以下、転載。

こんにちは。

カンパの領収書受け取りました。有難うございます。僅かですが、フレネのために役立てていただければ嬉しいです。

また、昨年末には「フレネ通信」有難うございます。木幡さんやフレネで知り合えた方々からの年賀状も感謝します。フレネの発展、美沙が未だに皆様の心に存在している事、そして子供達が生きる喜び・大変さ・素晴らしさを身につけて成長している姿を垣間見ることができ嬉しかったです。

フリースクールが認められはじめてきたとは言え「フリースクールは学校に行けなくなった子供達の逃げ場所、自由きままに過せる場所」そんな誤解がまだまだあります。

「学校は行政におしつけられた暗くつまらない不自由な場所。でもルールにのりやすい楽な場所」そんな誤解もあります。

「逃げ」と「撤退・回避」とはまったく違います。

「逃げ」は自分の世界が狭まります。

そこに言い訳などつけるともう自分が惨めで嫌になります。「撤退・回避」は勇気とエネルギーが必要です。自分をみつめる必要があります。世界が広がります。「自由」は「きまま」とは違います。自分を知り責任感がが必要です。道を開拓するにしても、決まった道を歩むにしても自分を知りしっかり進むのは大変な事です。

学校であれフリースクールであれその他の場所であれ自分に合った場所を選択し、喜びだけでもないし大変さだけでもない「生きる素晴らしさ」を学んで欲しいと思います。

どんな状況にあっても今の自分に誇りを持ち、この先どうしたいかかなりたいかを常に見つめて明るく強く楽しく生きていって欲しいです。私もそしてもちろん美沙もそう生きていきたいです。心がけて行きます。

「フレネ通信」を読んでいてちょっと思った事を書いてみました。皆様お元気でお過ごし下さい。またお目にかかりたいです。

----- 以上、転載終了。

この声に応えるものの一つが具体的な授業だと考えている。

続く

この連載は、週に1回か2回の割合で、しばらく続きます。ご意見いただければ幸いです。

2. BASIC 冬合宿終了! 対話とマジック
 ジャパンフレネが主宰する「人と人とを結びつける」授業作り集団「BASIC」の冬合宿が終了しました。今回のテーマは、ジャパンフレネが一貫して追いつめていく「ダイアログ(対話)」。水野しづえさんの「対話のワークショップ」とマジックアーティスト・黒崎正博さんの「マジックのワークショップ」。夜のマジックショーでは、PHP 家庭・教育出版部の部長・渡部さんが前座としてマジックを披露。素人でもすごい! 黒崎さんには、ぼくにでもできるマジックの数々を教えてもらいました。マジックの「なぜ?」は、授業と全く同じですね。参加者Sさんの声を紹介しましょう。

----- 以下、転載。

2004年BASIC冬合宿、ありがとうございました。

水野さんの「対話の力」についてのワークショップ、マジックアーティストである黒崎さんの華麗なマジックと優しい指導、そして参加していらっしゃる皆さんの熱意、それら全てに触れ、活力を頂きました。明日から3学期が始まりますが、また人とのつながりを大切にしながら頑張っていきたいと思います。学級開きには、手品をしようかと思って練習しています。PHPの編集長さんにも手品を教えていただき、とても楽しかったです。

- - - - -以上、転載終了。

夏の合宿の企画がすでに始まっています。

みなさんもぜひ！

3. JFオープニングパーティ (新宿テッシー)

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
いよいよ第3期開始。久しぶりに顔をあわすみんな。「~いつてきたんだ。」と、しっかりお土産も。嬉しいなあ。

みんなで簡単にサンドウィッチを作って食事。みんなでテーブルを囲んでのお昼。やっぱりたのしいね。

おいくら??

そしてみんなが気になるのは、

「お年玉、いくらもらった?」

これが結構もらっているんだよなあ。

「テッシーは?」

「おれは、もうもらわないよ。」

「違うよ、いくらくれるの?」

「...。」

再会!

ボラ・ウッチーがやってきた。去年の鳩間島以来の再会。

「あっ!なんでいんの!??」

みんなには秘密にしておいたから、びっくりの様子!

「久しぶりに公園行こうよ!」

みんなの様子もなんだか懐かしいなあ。

カルタ大会

お正月恒例のカルタ大会。今回は三回戦も。大人も混じって、真剣勝負。

「あっ!大人げねーよー!」

「いいの、勝負だから!」

一番はぼく!というところだったけれど、

「枚数から年齢を引くっていうのはどう?」

「いいねえ!ブルさん何歳?」

いやいや、よくないよ...。

帰り際にはツイスターで大盛り上がり!久しぶりに集まってみんなでいろいろ。楽しかった!

今年も楽しいことたくさんしていこうね。

mailto:-----> sinjyuku@jfreinet.com まで。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : <http://www.jfreinet.com>

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0780----- 2004/01/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 成人式って...?なんだろうなあ?

2. コンパスを使って マスターしなきゃ!(1)

3. お授業が始まった! 新宿・テッシー

=====

今日はなんの日

山形県中1 がイジメによるマット窒息死

今日の花言葉

水仙「神秘」

今日は誰の誕生日

SAM(1962 TRF)

安室なみえの元だんなだそうです。

知らなかった...

今日の名言

「徳川時代契約成立の確証として、当事者互いに拍手するの方式あり。これを手打という」

中田薫「徳川時代の文学に見えたる私法」より

- 1. 成人式って...?なんだろうなあ?

昨日のTVのニュースは成人式特集。着飾ったお嬢さん達が映像に...。みんな、着物...

連れ合いに聞いてみた。

「あんた、成人式に行ったの?」

「一応、行ったよ」

「着物、買ったの?」

「いとこの着物を借りたの。一回きりでしょ。買うのは、もったいないもん」

そりゃそうだ...

ある県のある地区では、小6のとき担任だった教師には、成人式の招待状が来て、出ざるを得ないとか...

また、親も大変...。美容院が少ない地域では、成人式前日・当日に予約が殺到し、親が朝3時4時に車を出して美容院に行くそうだ。

親も一緒に成人式に行くという話を聞いて、?????

「テッシー、君も成人式に参加したの?」

「行ったんですけど、式には出ないで、外で騒いでいましたよ。まあ、成人式って同窓会みたいなもんですよ」

まあ、一つの節目なんだろうけれど、あんな感じに着飾って、どうでもいい式に参加して、ほとんど話も聞かずだべっている。聞かないとこれまた怒り出す主催者。聞くに耐える話をしなきゃ。

そんな成人式参加する若者の神経がわからない。そもそも、ぼくにはお上が用意したああいう形の成人式に出るという発想が全くない。34年前、当然、欠席した。

入学や卒業にも無頓着。両親もそうだったな。中学までは義務教育だったので、父親や母親が式に参列したが、高校になると「あんたももう大人なんだから、行かないからね」

当然、大学もそうだった。ぼくは、大学の卒業式にも出なかった。卒業写真にも写っていない。当時学生結婚していたので、生活のためのアルバイトに追われていた。

形にもとられず、貧しかったけれど夢があったなあ。今はフリーターでも食っていける時代だけれど、みなさん、何を考えているんでしょう?昨日、一昨日と成人式に参加した若い方々は...

2. コンパスを使って マスターしなきゃ!(1)

http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm

今月から、マスターしなきゃいけない身体を使った技術のあれこれの授業がスタート！箸の使い方・風呂敷の結び方・エンピツの削り方などなど。

今回は...？

円を描く

「円ってなあに？」

「まる！」

「じゃあ、まるって？」

「円！」(爆笑)

まずは、黒板に円を描いてみる。

「木幡さん、上手！まんまる！」

「数学教師は、これができなきゃだめなの。円が描けなくなったら、アル中なの」

円の定義をし、描き方も考え、便利な道具「コンパス」を出す。

「100年前のコンパスだよ」

センチンドレ(ハンガリー)の骨董品屋で買い占めたんです。

後は、どんどん作図して色を塗る。

HPの映像を見てね！

3. お授業が始まった！ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お授業 - 手の仕事 part 1

今日は木幡マンのお授業。これから何回かにわたって「手の仕事」について。今日はその第一回。

「ホワイトボードに円を描いてごらん。」

みんななかなか上手に描けてる。だけど、やっぱりどこかが違う。

「円というのは...」と、まずその形の説明。実際に言葉で説明してって言われると難しいもんね。

その後、コンパスの使い方へ。取り出したるや、なんと100年前のコンパス！これはなかなかお目にかかれなかも。

コンパスの使い方もなかなか上手。

「うまいじゃん！」

最後はコンパスを使っていろいろな模様作り。色もつけたし綺麗にできたね！

体の文字を使った慣用句

大きい子を中心に慣用句のお話し。

「()にはいる体の部分の漢字を入れましょう。」

例えば、

()が痛い。

()が早い。

()が出る。

ちょっと聞いたことがあるっていうものから、なかなか馴染みのないものも。

特に、「()が出る。」という問題は、みんなにはまだ関係のない言葉だったみたい...。ほとんど知らない。

「そのうち頻繁に使うようになるよ！」なんていうのは大人でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0781----- 2003/01/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. マジックをやってみただけれど...

2. お授業、ぐんぐん！ 新宿・テッシー

3. お散歩の授業・バドミントン 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1939 双葉山69 連勝で連勝記録ストップ

今日の花言葉

とげ 「厳格」

今日は誰の誕生日

落合恵子(作家 1945)

今日の名言

「多くの青年はおとなの悪口を言い、多くのおとなは自分が前に悪口を言ったとおりのことをやっている」

むのたけじ 詞集「たいまつ」

お願いです

今日のデイリーフレネに書きましたが、お裁縫の授業を開始しました。そこをお願いです。ご家庭で眠っている電動ミシンがありましたら、寄付していただませんか？よろしく、お願いいたします。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

- 1. マジックをやってみただけれど...

合宿で教わったマジックをやってみました。

「ティッシュの端を左手に持って、右手で左手の中に押し込んでごらん。次に、左手の上に出ているティッシュの端を半分だけちぎってそれは、ポケットにしまうの。それでね、左手の中にあるティッシュをにぎって小さくしてみようね。一番小さくした人が優勝！ほら、ぼくのは、こんない小さいよ！」ぼくがにぎったティッシュは、子ども達の十分の一ぐらいの大きさ！

「すごいだろう！」

一瞬きょとんとしていたたかちゃん、「ポケットの中にティッシュをしまったんじゃないの！見せてよ！」

「うーん、もう！マジックは質問しちゃいけないだよ」

「やーい、いんちき、いんちき！」

困っちゃうなあ...。テッシーもやってみただけれど、

「だめだ、こりゃ...」

質問するなって！

マジックをやってみた山梨・Nさんからのお便りところで、学級開きにやった手品ですが、大成功でした。いつもは賑やかな子どもたちですが、私がひもを持って、「今からおまじないをかけます。」と言いながら、ひもに息を吹きかけ、ゆっくり引っ張りながら同じ長さにする時には、みんなシーンとして一点に集中していました。その後みんな本当に驚いてくれ、とてもうれしかったです。ありがとうございました。

2. お授業、ぐんぐん！ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お授業 - 野菜のお花

まずは、一枚の花の写真から。

「これ、何の花か知ってる？」

「？」

「みんなの絶対知っているものの花なんだよ。きれいでしょう？」

「うん。きれい。」

その後も他の花をいくつかクイズ形式で。だんだんのような種類の花を問題にしているのかわかってきたみたい。そう、今日は野菜の花をいろいろと。花が咲く前に出荷されるもの、花が咲いた後に出荷されるもの、それぞれに様々。お店で並んでいる姿はみんなも知っているけれど、実はこんなにきれいな花を咲かせているんだよね。

一つの答えから、似通った形を見抜いて正解を出せたね！すごい！

お花屋さんで並んでいる花もきれいだけれど、野菜の花はどこか凜としていて生命力に溢れている。昔はいろんな所で目にすることができたのになぁ。

お裁縫 - 雑巾を縫おう

今年最初の目標はお裁縫。3期が終わるまでにミシンでオリジナルのエプロンを作りたいなど。

今日はその第一回目。まずは自分の手で縫うところから。去年の暮れに雑巾縫いをしたけれど、今回は返し縫いの練習も兼ねて。波縫い以外の縫い方は初めてだったみたい。

「ここは、こうして...。」と、言いながら説明をするもなかなかきれいにいかない...。そこで、ボラ・さかちゃんの登場。さすが！という手つき。今日完成ということにはいかなかったけれど、この大変さはわかったかな？まずは自分の手から！

3. お散歩の授業・バドミントン 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お正月明けの体を動かそうと今日は体育館へ。お馴染みバドミントンはトーナメント。かい君も何度もやっているせいか、かなり上達。今日はほとんどハンデなしで！いつも勝っているユータ君が1回戦で敗退する混戦模様。今回はトーナメントの結果、あすちゃんの優勝！白熱した試合運びでした。またやろうね！

円陣バドミントン

今日行った9人全員で円陣バドミントンも。一つの羽を落とさず数多く続けるするにはどうしたらいいのか。ただ、1人で黙々とするだけでは続かない。「声を出してやろうよ！」

自信のなさそうな子には励ましながら、みんなの工夫とやる気で、連続27回。単純な遊びだけど、盛り上がったなぁ。今度は50回だ！

基礎体力？

「あたし体柔らかいよ！」とあすちゃん。しゃちほこのように反ると頭と足がくっつく。足を広げれば、ベタッと床にくっつく。「すげえ〜。」とみんな。ぐきぐきと音が聞こえてきそうな感じ。(人のことは言えない)

「俺も！」と試したかい君。しかし、「やばいやばい。」股が裂けそうになる。そんなところから、みんなの体の柔らかさや腕立て、背筋などなど体力のくらべっこ。狭いスペースではなかなか出来ない。

「僕、毎晩腕立てやっているよ。」と新たな一面を垣間みたり。腹筋と背筋など筋肉の話も少し加える。

ある程度体力もないとこれから何をしていくにも、やっぱり大変。私も少し運動しないと。

mailto:-----&sinjyuku@jfreinet.com まで。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : <http://www.jfreinet.com>

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0782----- 2003/01/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 避難訓練だ！(新宿)
2. 新宿VS 熊谷お料理対決
3. ギター講座も快調！(熊谷)

=====
今日はなんの日

1920 アメリカで禁酒法の実施

今日の花言葉

ヒヤシンス(黄色)「勝負」

今日は誰の誕生日

藤田藤八(映画監督 1932)堀内恒夫(野球 1948)

今日の名言

「金銭は肥料のようなものであって、ばら蒔かなければ役にはたたない」

ベーコン随想集

お願いです

昨日のデイリーフレネに書きましたが、お裁縫の授業を開始しました。そこでお願いです。ご家庭で眠っている電動ミシンがありましたら、寄付していただければませんか？よろしく、お願いいたします。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

- 1. 避難訓練だ！(新宿)

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

懸案だった避難訓練&避難経路の確認...。実は火曜日のミーティングの後、木幡が留守番役で実行したのだが...

「木幡さん、御苑、休みだったよ」と、けんご。

なーんだ、そうか祝日の後の日は休みなんだ。

というわけで、昨日再挑戦。電池を使わず振るだけで点灯する懐中電燈も買ったし、後は水と食料の備蓄。災害に万全の対策をとるジャパンフレネです。

----- 訓練報告

今週火曜に実行できなかった避難訓練。早めにやっておこうということで、本日決行。

「うわー！火事だあ！」と笑いながらフレネの外へ...

なかなか実感わかないよね。

御苑までは青空の下みんなで散歩。途中犬と戯れたり。緊張感なんて全くない。まあ今日の目標は避難場所の確認ということで。

避難場所についたら、ちょっと確認。

「みんな何かあったらここでうちの人を待つんだよ。」

「うちは迎えにこないかもよ。」なんて。

「じゃあ、来るまでおれと寝泊まりだ。」

その後は天気もいいことだしみんなで相撲に鬼ごっこ。

寒空の下、みんなで走り回ったね！

(テッシー)

2. 新宿VS 熊谷お料理対決

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

新宿「お料理の授業」 - 餅料理

今日のお料理はお餅を使って。何にしようかなと思
っていたけれども、せっかくこの時期だからとお雑
煮に。

まずはみんなで話し合い。

「お雑煮に何入れる？」

いろんなものが出るは出るは。やっぱりそれぞれの
家庭の味なんだね。

その中でも「餅巾着にしよう」ということでお餅を
油揚げの中へ。他のものはトースターで焼き色をつ
ける。

だしは鶏でしっかりと。だしの中に入れる野菜はニ
ンジン、大根、しいたけ...。もう盛りだくさん。お
でんの鍋みたいにいっぱい。

余ったお餅のためにきな粉作り。きな粉に砂糖を混
ぜて...

と、「塩も少し入れますよね。」と、ボラ・ゆうこ
さん。そうだよ！横で見ているだけでも相づち。

出来上がったら、一つの鍋をみんなで囲んで食事。
これはなかなかの味。二袋分のお餅もみんなでムシ
ャムシャと。

「お正月にお雑煮食べなかったんだ。」という子も
いたし、よかった！

熊谷「お料理の授業」 鉄板もの

今日のお料理は鉄板もの。お好み焼き、たこ焼き、
焼きそばなどなど！「たこ焼き機あるよ！」ともっ
てきてもらって、たこ焼き作り。

今日はそれぞれに手分けをして、調理を進める。焼
きそばは木幡さんからもらったクッキングパパのレ
シピ。塩茹でしたモツを入れる「横手風焼きそば」
りょう君、しゅん君が手分けをして作る。一体どん
な味なのかと思ったけれど、一風変わっておいし
かった！

「俺！大阪で食べたふわふわのお汁につけるやつ
食べたい！食いだおれまたやろう」とかい君。

「ふわふわの」は飛ぶ教室 in 京都で食べた「明石焼
き」のリクエスト。ユータ君がHP でささっと検索し
て、作る。

ゆるい生地なのでなかなか難しい。最初は丸こげ...。
味見をしてみると...意外や意外、焦げていても生
地がしっかりしているせいか、味はバッチリ。

「味はいいけれど見た目がね...。」

今度は焦げないように...。見た目も味もバッチリで
した。お好み焼き・焼きそばもおいしかった！

「もう食えない。食いだおれ。」みんな満腹のお料理
でした。

3. ギター講座も快調！（熊谷）

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

ボラスすむ君のギター。今回は3期が終わるまでに
きぐちゃん、しゅん君の伴奏で一曲歌うことが目標。
是非みんなで歌えるように！

「僕『世界で一つだけの花』がいい。」とショータ君。
今話題の曲だけ合って、途切れ途切れながらも

伴奏が始まると、かい君、ユータ君もみんな大きな声
で歌いだす。

歌っているときの一体感でやっぱりいいね。

デイリーフレネは月～金の平日刊です。

代表木幡の新刊、月末にも出版されます。詳細は後日。
みなさん楽しい週末を！風邪が流行っているから気をつ
けてくださいね。

mailto:-----> sinjyuku@jfreinet.com まで。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : <http://www.jfreinet.com>

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0783----- 2003/01/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 代表・木幡、「深夜便」に出演！
2. 学食探検隊 in 青山学院大学 新宿・テッシー
3. フリースクールの行方(3)

今日はなんの日

1657 明暦の大火(振袖火事) 死者10万人

今日の花言葉

万年青(おもと「母の愛」)

今日は誰の誕生日

ケビン・コスナー(俳優 1955)

森山良子(歌手 1948)

ビートたけし(タレント・映画監督 1947)

今日の名言

「美しいということは若いときにおいては、DN
Aおよび偶然の複合的帰結にしすぎない。しか
し、年老いても美しいのは、明らかに獲得したも
のであろう」

「ろくでなしのパラッド」

森巢博(小学館文庫P204)より

- 1. 代表・木幡、「ナイト深夜便」に出演！

昨年はNHKラジオで算数の授業、FM東京で教育
エッセイを語りました。この2月、また、NHKラジ
オの出演が決まりました。

日時：2月23日(月)～26日(木)午後11時40分
前後から、およそ毎回10分間のトーク

番組名：NHKラジオ深夜便「ないとエッセイ」

内容：フリースクールジャパンフレネ5年間の実

践を中心にして、現在の教育の問題点を浮

き彫りにしていく。同時に今後の展望を語る

ぜひ、お聴きください。

2. 学食探検隊 in 青山学院大学 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今回の学食探検隊は、木幡マンの母校、青山学院大学。
学食は前回一位だったということ。これは期待。

みんなそれぞれに好きなものを注文。やっぱりラメ
ンが人気。

「ここのはおいしい！安いし。」と、チャーシューを
みせてくれる。

「この前はチャーシューじゃなくてハムだった。」

ラーメンはあらゆる面で青学が一番のよう。
 だけど、カツ丼は立教大学の勝ちかな。
 みんなで寒さをしのいでしばし食後の休憩。お昼時になつてきたということもあって学生が集まりだす。渋谷に位置するという事もあって、学生の雰囲気も何だかみんな今風。これがいわゆる校風なのかな??

こどもの城へ
 食事の後は青学の前にある子どもの城へ。入り口には有名なモニュメント。

「あれって太陽の塔？」ってりょうすけ。
 よく知ってるね。
 入り口をくぐると幼稚園くらいの子どもがたくさん。僕たちの中には大きい子もいるし、大丈夫かなあと少し不安に...

だけど、中は大きい子でもビデオを個室で見ることができたりと、安心の内容。さすが、18歳までが小人料金だけのことはある。みんなそれぞれに興味のあるものへ。

係りの人にいろいろ教わりながらゲームをしたり。これが結構盛り上がっていたね。とても安心して見ていられる空間。

嬉しかったこと
 屋上ではボールプールなどの遊具も。寒空の下動き回るみんな。だけど大人と一緒にできないし、端から見ているのはかなり寒い...

だけど、気がつくとき小さい子と一緒に遊んでいるたかちゃんと、たくろう。いいお兄ちゃんになっている。その子も二人に無防備に寄り添っていて、真似をしたりと笑みが絶えない。

一緒に遊んでいる姿は、どんなに寒くても見ていたいものだったな。日が差し込んでいる中での新しい出会いと信頼関係の姿はまるで絵本の中の1ページのよう。なんだかとても嬉しくもあり、さらに、今の自分を振り返るきっかけをもらったような気持ちになりました。

3. フリースクールの行方(3)

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 ジャパンフレネでは、学校的な一斉授業は行わない。また、百科事典的な知識を伝達することも目的にしている。

重要なことは子ども一人一人が自立していくための動機付けを教材を媒介にしてどう行うかということにつきる。医者は医学的なアプローチ、カウンセラーは心理学的アプローチ、学びの場は教育的アプローチが行われなければならない。

教育的アプローチの意味も問われる。学校では、登下校の通学指導に始まり、給食、清掃、団体行動、行事の参加など授業以外の事細かいことまで大人が決める。子ども達はそれに従わなければならない場所として機能している。

学校は、国民を育成する場として存在しているのだからいたしかたないが、学びの過程において学校的システムにうまくあわせられない子どもがいるのも、また、当然のことだ。

学びは学校だけで行われるものではない。学校がすべてを担うものでもない。学びのリズムやスピードは一人一人違うものであり、それに応じてテキスト

や授業が準備されなければいけない。
 学校では、教育目標(実に抽象的なものが多いが)が設定され、それに従い、学期・月・週・日の獲得目標も設定される。それに乗り切れない子ども達は、落ちこぼれのレッテルを貼られる。
 ジャパンフレネの授業は、それとは一線を画し、子ども一人一人のリズムを重視して行われる。必然的にカリキュラムは、子ども個別のものになっていく。では、具体的にどのような授業が展開されていくのだろうか...。次回は、それらに迫ってみよう。(続く)
 mailto:-----> sinjyuku@jfreinet.com まで。

=====
 e-mail : sinjyuku@jfreinet.com
 URL : http://www.jfreinet.com
 =====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0784----- 2003/01/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 「けんごをゴリラに！」他...ジャパンフレネあれこれ
- 2. お授業あれこれ 新宿・テッシー
- 3. 寒いからカイロ 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日
 1961年 ケネディ第35代大統領就任
 今日の花言葉
 きんぼうげ「こどもらしさ」
 今日誰の誕生日
 フェデリコ・フェリーニ(映画監督 伊 1920)
 三國連太郎(俳優 1923)
 今日の名言
 「この道を泣きつつわれのゆきしこと わが忘れなばたれかしるらむ」

小沢信男

- 1. 「けんごをゴリラに！」他...ジャパンフレネあれこれ
 ダブレットで遊ぶ 「けんごをゴリラに！」

今日は、家庭訪問の日で木幡は、午後から外出。
 「宿題出しておくからね」

しかし、りょうすけ・たかちゃん・すみれちゃんの小学生グループ、犬や馬の立体パズルに夢中...。
 「いい?こんな感じで言葉を変えていくんだよ」
 いぬ

いか

たか

たこ

ねこ

- - - - - ダブレット
 『不思議の国のアリス』の作者、ルイス=キャロルの考案したゲームに『Doublets』というものがある。挑戦者には二つの単語が与えられる。挑戦者は片方の単語から始め、文字を一文字づつ別の文字に置き換えてゆき、もう片方の単語になるまで変化させる。目的の単語に辿り着くまでにできた単語(これをリ

ンクと呼ぶ) はそれぞれが意味のある単語でなければならない。こうしてできた単語の列をチェーンと呼ぶ。

「クイズの部屋」<http://matsu-www.is.titech.ac.jp/~fukuchi/rooms/puzzle/doublets.html>より引用。

「木幡さん、『いか』が『たこ』に変化してるね」
たかちゃんが乗ってきた。
「木幡さん、ぼくにも教えてよ」
「りょうすけ、聞いてないからいけないだよ」
たかちゃんにたしなめられるりょうすけ。
すみれちゃんも乗ってきたところで、
「じゃあ、『けんご』を『ごりら』に変えてみよう！」
「なぬ? 『ゴリラ』?」
ぎょろっとにらむけんご。
ぼくが家庭訪問に行っている間にできたかな?
井の五連発!

月曜日の午前中は、各種実行委員会の相談日。
お料理実行委員のまっつあんとお料理の相談。
「昨日、チャーシュー作ったんだけど、めっちゃうま。そうだ、『チャーシュー井』を作ろうぜ！」
木幡の提案で盛り上がり、今週から5週連続の井・井・井・井・井!
「ええーっ！」
「でもね、毎日じゃないんだよ。すみれちゃん。週一だよ」
「ま、いいか」
そんなわけで、
マーボー井 チャーシュー井 親子井 マグロづけ井 フリッタータ井
最後のフリッタータ井がくせもの。こりゃ一体なんだ?
詳細は「今月・今週のジャパンフレネ」を見てね!

<http://www.jfreinet.com/schedule/index.htm>

2. お授業あれこれ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

詩「チューインガム一つ」
みんなで詩を読んでみることに。題材は灰谷健次郎氏が生徒と書いた結構有名な詩。
チューインガムを万引きした女の子が「ごめんなさい」を繰り返す中、自分のしたことに向き合わせようと、当時教員だった灰谷健次郎が詩に書かせた。(木幡)
(作者である少女が自分のしてしまった罪を、母親や、せんせいを通して省みると言った内容。)
「みんなもこういうことあるんじゃない?」
「怒っているお母さんが泣いているのはどうしてかな?」
みんな、なんだかにはかんだ様子だったり、上の空だったり。
他の人の話や感情を見る(感じる)ことで、普段の自分と親との関係や、親の気持ちを振り返れたらな。
お授業 - 路面電車の良いところ
「これ、見たことある?」
取り出したるや、都電の写真。
「知ってるよ!ここ、大塚!」と、さらに詳しいりょうすけ。
日本の車事情を写真で見ている。

「わぁ、渋滞だ...」
「渋滞でよくない事って何かな?」
「排気ガス」などなど...。
中には「ケンカ」なんていうものも!
ここでフランスの路面電車(トラム)の紹介。その形や町並みを見てみることで、何を意識しているのを感じ取れたかな。
一日一詩
年明けからりょうすけが取り組んでいるのが、一日一つ短い詩を書くというもの。(もちろん長くてもOK)その中でもお気に入り、
「冬」
冬はやっぱり、おしょうがつ
冬のくだもの、みかんでしょ。
今年はさるどし
冬にはこたつ。
口に出してみると、とってもいいリズム。はねるような調子がとてもいいね!
年明け以来毎日続けています。

3. 寒いからカイロ 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

ものづくり カイロづくり
今日のものづくりは「カイロづくり」朝は雪。もってこいかな。

「燃えちゃったりしないの?」
「発火したりして。」と心配そうなみんな。
カイロを作る前に、何でカイロが誕生したのか、江戸時代にはカイロの代わりに何が使われていたのか、クイズ形式で始まりはじまり。
カイロの代わりに使われていたのは食べ物。こんなものが!と意外にビックリ。
(考えてみてくださいね。)
カイロはなぜ?温くなるの?
「振って摩擦で熱が起きるの?」
「なんでなんだろう?」

簡単な仕組みも説明して、いざ作るぞ。
パーミキュライト、鉄粉、塩水を手順どおりに袋につめ、振ってみると...。
「あ、温くなった!!!」とユータ君。
「俺のほうが温かい。」
みんな成功の様子。
「今度はもっと温くなるのを改良して作るぞ。」とユータ君。こうやって、品質もどんどんよくなっていくんだね。
元気に今週も始まり。寒さに負けずにいきましょう。

<mailto:-----&sinjyuku@jfreinet.com> まで。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : <http://www.jfreinet.com>

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0785----- 2004/01/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ ドラゴンネタ
2. 1立方cm製造マシーンで遊んだ日

3. ミーティングにて 新宿・テッシー

=====
 今日は何んの日
 1793 フランス革命でルイ16世処刑
 今日の花言葉
 きづた「友情」
 今日是谁の誕生日
 クリスチャン・ディオール(デザイナー 仏 1905)
 ジャック・ニクラウス(ゴルフ 米 1940)
 今日の名言
 「狭き門より入れ。滅びにいたる門は大きく、その道は
 広く、これより入る者多し。生命にいたる門は狭くその
 道は細く、これを見いだすもの者少なし。」

マタイ伝第七章

- 1. ジャパンフレネあれこれ ドラゴンネタ
 宿題をする・しない

「木幡さん、冬休みの宿題、やってこなかったあ！」
 と、ドラゴン。

「それじゃ先に進めないよ」
 「もう、因数分解わかってるんだよね。計算もでき
 るしさあ。」

「それなら、いいんだよ。できると思う問題はやら
 ないで、ドンドン進めば？」

「えっ、いいの？やったあ！」

「けど、その結果のできるできないは、ぼくの責任
 じゃないよ」

「そう言うと思った。だったら、全部やる」(爆笑)
 ポエムな感じで

「スケジュール表、ちゃんと書いてくれよな。ここ
 の契約はそれだけなんだから。一番きちんとしている
 人は、一人しかいない」

ここですかさずけんご、「木幡さん、一番きちんとして
 いる人って、一人に決まってるんじゃない？」

(爆笑)
 ボランティアYさんの文章を例として、読んであげ
 る。

「わかった！ポエミーな感じで書けばいいんでしょ」
 ドラゴンの発言にみんな大爆笑。

そんなドラゴンの「本日のジャパンフレネ」(ス
 ケジュール表)

今日やろうと思っていること
 まったりあっさりもっさりプリンを食べながら、人
 間とはどうなのか考える

11:00
 フレネにやって来た。ほんのりとしたあっさりス
 ープのように...

15:00
 みんなだれている。まるで死人のようだ...

本日の感想
 今日はポエミーな感じで演歌を考えました

2. 1立方cm製造マシンで遊んだ日

http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm

故・遠山啓先生にもご購入いただいた木幡発案の
 「1立方cm製造マシン」を作った。まずは、テ
 ィッシュを使った簡単なマジックから導入。

「ティッシュの端を左手に持って、右手で左手の中
 に押し込んでごらん。次に、左手の上に出ているテ

ィッシュの端を半分だけちぎってそれは、ポケット
 にしまうの。それでね、左手の中にあるティッシュ
 をにぎって小さくしてみようね。一番小さくした人
 が優勝！ほら、ぼくのは、こんない小さいよ！」
 ものは場所を取る。丸めたティッシュも場所を取っ
 ている。同じティッシュが小さくなるってことは、
 ティッシュの一部を切り取らなければ、ありえない
 こと。

そんなことから取っている場所の大きさを「体積」
 と定義。マジックからでも算数に入れるんだね。
 このあとは、みんなで1立方cm製造マシンを作
 り、油粘土でたくさんの1立方cmを製造。これを使
 って粘土細工を作ります。

1立方cm製造マシンの作り方・使い方について
 は、ジャパンフレネにキットがあります。お問いあ
 わせください。

3. ミーティングにて 新宿・テッシー

今日はミーティング。司会は木幡さん、書記はちせち
 ちゃん。

まずは、お料理・お散歩の予定。昨日の間に実行委
 員を中心に決めておいたので、その調整。

・お料理
 どんぶり5連チャン！ということで、

1/22 マーボー丼、味噌汁(豆腐・油揚げ)、おひたし
 29 チャーシュー丼(煮たまごつき)、中華スープ

2/5 親子丼、味噌汁(ワカメ)
 19 マグロづけ丼、おすいもの

26 フリッタータ丼、コンソメスープ
 ・お散歩

1/23 築地散策
 30 バスケットボール

2/6 砂糖のふるさと館
 20 虹の下水道館

27 パドミントン
 「納豆博物館は？」と、ドラゴン。これは、ちょっと前
 に行きたいなと思っていたところ。大量の納豆がで
 てくる様子なんてとても楽しそう。食堂のメニュー
 なんて考えてみただけでもおもしろい。

だけど、残念ながら少し遠すぎ...。んー、残念...。
 その後、子どもの個人面談の話。これから、少し先
 のことについて真面目に話をする機会を設けよう
 ということに。

最後にぼくから一つ。
 「お散歩のときにシルバーシートにどっかり座っ
 ているのは、端から見えてあまり気持ちのいいもの
 じゃないよ。」

電車の中がガラガラに空いているならまだしも、
 この前のお散歩の時に少し(結構?)気になっていたこと。

「この中でシルバーシートに座っていいのはぼくだけ。」
 と、木幡さん。

「もうガキオヤジじゃなくてガキジジイだもんね！」
 と、けんご。

この会話のおかげで説教くさい話で終わらずにすん
 で、とってもよかった！

mailto:-----> sinjyuku@jfreinet.com まで。
 =====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com

URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0786----- 2003/01/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. オープンフレネ定期的に開催！！
- 2. JF新宿のお授業 テッシー
- 3. JF熊谷のお授業 かおりん

=====

今日はなんの日

1905 「血の日曜日」ロシア革命の契機

今日の花言葉

こけ「母性愛」

今日は誰の誕生日

中田英寿(サッカー 1977 O型)

星野仙一(野球 1947 O型)

今日の名言

「怠けることを何かに抵抗していることだと思うのは、最もみじめな怠惰である」

むのたけじ 詞集「たいまつ」より

- 1. オープンフレネ定期的に開催！！

ジャパンフレネ入会を希望する方は、まず保護者と代表 木幡寛との面談、続いてお子様を含めた面談や体験入会のあと、入会の意志を確認します。面談の前にジャパンフレネの活動の様子を見学する機会を定期的に設定することになりました。

本日は、第1弾！

見学ご希望の方はジャパンフレネ新宿までご連絡ください。

木幡の授業&講演

下記の日程で授業を行います。ぜひ、いらしてください。

日時：2月7日〔土〕2時から4時半

場所：光が丘区民センター2階和室

大江戸線光が丘駅前(駅から矢印が出ています。)

内容：授業「トルネード」・「ジャガイモは水に浮かか」他、ものづくり「風船スライム」&「まめまめクリップ」

主催：いちごキッズ(不登校を考える保護者の会)

連絡先：宇治川(03-5998-5506)まで

- 2. JF新宿のお授業 テッシー

http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm

お授業 - 裁縫 雑巾縫いpart2

今日は、先週の続きで雑巾縫い。先週にやっていた子、やらなかった子、一緒になって裁縫。

「返し縫いっていうのは...。」と、もう一度おさらいから。先週の続きで雑巾の仕上げ。

やっぱりてこずるのは針に糸を通す作業。

「これは、はいらないんじゃない??」

なんて声が出るほど結構大変。みんな眉間にしわを寄せた作業。

いざ縫い始めると、どんどんみんなの手付きがよくなっていく。いやいや、なかなか器用。

「できあがったあ。」

何とか完成の子。

「また来週にやるかな。」

もう少しの子。みんなそれぞれ。あんまり詰めてやると疲れちゃうからね。

「なんでミシンでやらないの?」と、いう子も。

そりゃ、ミシンでやったらあつという間。目標のエプロン作りもミシンの予定。

だけど、その前に自分の手でその作業を確かめてみることも大事だね。せっせと、針をはこんでいるみんなの姿はかっこいいんだよ!

- 3. JF熊谷の授業 かおりん

http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm

野菜か?くだものか?

トマト、きゅうり、スイカ、メロン、もも、いちご、ヤシの実、バナナ、パイナップル、くり、みかん、りんご、うめ...

これらを野菜と果物に分けてみるとどうなる?

仮説社『なぞとき読本』を参考にすすめる。

「これはどっちだろう?」

「これって果物だと僕思った。」

みんなに分けてもらったけれど、人それぞれによって、分け方は様々。みんな頭を悩ませる。

「果物屋さんにあるから、これは果物じゃない?。」

「フルーツのバスケットに入っているし。」

「おかずに入っているのって野菜じゃない?」

「木になつてるとかさあ。」

などなどユニークな意見がたくさん出てくる。

どれが正解というよりも、野菜と果物の分け方は、

生まれた時代や地域環境によって変わる。ことば

も同じ。生まれた時代や地域環境によって変わる。

今は当たり前と思っていることも、変わるし、昔の常識も今は変わっていることがたくさん。

大豆から何が出来る?

大豆からは身近な食材がいろいろ出来ている。節分

で投げるのも大豆。木幡さんの授業でクリップを作る

のに使ったのも、大豆。調味料に使われているのも大豆。

「小さいのになんで大豆っていうのかなあ?」

今日は、大豆からどんなものが出来ているのか、

出し合う。お家にもまだまだ潜んでいるかもしれない。

身近な食べ物からいろんな世界を知っていこう。

最後には手作り豆腐を作ろう!

粘土で遊ぼう

12月に粘土で作った小物たちが、素焼きを終えて、

かい君のおうちから帰ってきた。色も変わって、見

事に焼きあがっている。紙やすりで削って、色を

つけて焼く為の下準備。

「しっぽが取れちゃった...。」

「地味だけどおもしろいよね。」いろんな声が聞こえ

てくる。どんな出来になるのか楽しみだね。

磨きがかかって、素敵な作品になりそうだ!

mailto:-----> sinjyuku@jfreinet.com まで。

=====

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com
 URL : http://www.jfreinet.com

=====

===== **デイリー・フレネ** =====
 ----- VOL/0787----- 2004/01/23

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
- 2.
3. 東武動物公園に行ってきた 熊谷お散歩

=====

今日はなんの日
 1902 八甲田山死の彷徨、210人の兵士遭難。死者199人。

今日の花言葉

がま 「従順」

今日は誰の誕生日

ジャイアント馬場(プロレス 1938)

湯川秀樹(物理学者 日本人初のノーベル賞受賞 1907)

ジャンヌ・モロー(女優 仏 1928)

ハンフリー・ボガード(俳優 米 1899)

今日の名言

『信じる』という行為は、『騙される』というリスクを受容することである」

森須博「神はダイスを遊ばない」新潮文庫P17より

- 1. ジャパンフレネあれこれ

りょうすけの英語

テッシー、「今日、何時に帰るの？」

りょうすけ、「ファイブオクロック！」

「お、すごい！じゃあ、六時は？」

「??(首をかしげて)セックスオクロック？」

「ああ、ビックリした。シックスでしょ」

「そうか！」

りょうすけの会話

「ねえ、とうこちゃん、河童の真似して」

「できないよー」

そばで、すみれちゃん、くっくと笑う。

きっと勝つ

公立高校を受験するとうこちゃんと面談の練習。てきぱきと自己主張できるとうこちゃん、木幡的にはなんら問題なし。

「木幡さん、チョコのキットカットであるでしょ。受験の時、それを二つ買って行くの。キットカットが二つだと複数形になって、『キットカツ』になって、縁起がいいんだって」

健闘を祈る！

磁石にくっつく風船スライム

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 世界最強のネオジム磁石。千円札、1万円札にかざすと、おさつがゆーらゆら。「おおー！」
 以前やった風船スライムに鉄粉をまぜると、ほーら磁石にくっつく！まっつぁんが磁石を引っ張るとスライムもなめくじみたい移動する。

大きい子も小さい子も夢中

2. 新宿VS熊谷お料理対決

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お料理 - マーボー丼 その他もろもろ
 今日はどんぶりシリーズ5連チャンの第一回目。マーボー丼だけではなくてお味噌汁とほうれん草のおひたし。

味噌汁とほうれん草のおひたしは今までに何度となくやっているのもうお手の物。

だけど...

「あれっ？味噌の前にダシは入れないの??」

なんて。

「いいの！大丈夫！！」

出来上がりは、言葉どおりおいしい！

マーボー豆腐は一苦労。フレネの小さいフライパンではなんと六回に分けての作業。

「おれは、和風。」

「豆腐を崩さないように...。」

「ちょっと沖縄風に！」

作る人によって味は様々。

「どれが一番おいしい？」

みんなの答えも様々。食べる人数だけ好みもあるよね！

お料理の授業 タコライス

「タコが入っているの？」

「タコが丸ごとのっているのかなぁ。」

「たこ焼きの中にご飯が入っているの？」

「タコライス」の響きからみんなが想像。沖縄の料理。ご飯の上にレタス・ひき肉・チーズ・サル

サソース・トマトがのっている。

2年前のJFFでは新宿の子たちが作って売っていたよね。けれど、食べた事ない子も多い。

今日の調理は、ひき肉を塩コショウで炒めるぐらい。後は、レタスとトマトを切ってチーズをのせて焼くだけ。あっという間のお料理。待ち遠しい~。

「レタスは千切りで、お願いね。」

「あたしやるやる！」

とあすちゃん。レタスが思ったより小さくて困った。

「じゃあ、もう千じゃなくて、万切りにするよ。そうすれば量が増えるよね。」と。

トントントントン。リズムカルな音。細くてきれいなレタス。普段やりなれているのが伺えるね。

ちーん！

「おいしい~！」の声。「さっぱりしていいねえ。」

きぐちゃんの作ったコンソメスープも最高！

早くておいしいお料理でした。

3. 東武動物公園に行ってきた 熊谷お散歩

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 今日のお散歩は東武動物公園へ。何度でも提案される場所。遊園地と動物園もあるからみんなのお気に入り。心配した天気も、午前中は晴れ。園内はほとんど貸切状態。

「人がいてあまり見られなかったホワイトタイガーが特等席で見られたよ。」とかい君。

やっぱり平日ならではだね。

肥満

かばのクイズから始まり、目の前でかばのえさあげ

が見られる。
 「かばの皮膚は30cmもあるんだって。早くみた
 いな。」
 そんなかい君もびっくり立ったクイズのひとつ。
 かばの汗は何色？
 1、みどり
 2、きいろ
 3、あか
 (これにはびっくり)

知らなかったかばの事がいろいろわかる。
 「かばにシーチキンのカスみたいのがついている
 けど、よだれみたいのは何？」
 「かばの歯ってどうに組み合わせさせているの？」
 質問攻めのかい君。飼育員さんもたじたじ。
 かばの皮膚は皮が1cmぐらいで、20cm以上は脂肪
 なんだそうなの。
 「そっかあ。じゃあ肥満だね。」とかい君。(笑)
 けれど、カバの大きく開けた口はすごかったね。

 デイリーフレネは月～金の平日刊です。
 インフルエンザが流行っています。みなさん、気
 をつけてください。それでは、楽しい週末を！
 再見(ツァイチェン)！
 =====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0788----- 2003/01/26
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. オープンフレネに参加して
 - 2. お散歩の授業ー築地散策 新宿・テッシー
 - 3. 鉛筆削りは難しいか？ 熊谷にて
- =====

今日はなんの日
 1948 帝銀事件
 今日の花言葉
 寒牡丹(かんぼたん)「天才」
 今日是谁の誕生日
 ポール・ニューマン(米 俳優 1925)
 盛田昭夫(ソニー創設者 1921)
 マッカーサー(米 GHQ 軍人 1880)
 今日の名言
 「(生きるということは)さまざまな速度で死につ
 つある微細な死、および崩壊の過程である」
 クサヴィエ・ピシャ(18世紀の臨床医)
 代表・木幡の新刊です！
 「考える力がグングン育つ『なぜ？なに？』ふしぎ
 遊び35」(PHP研究所)
 著者： 木幡寛著

本体価格： 1300円
 税込価格： 1365円
 判型： A5判並製
 発売日： 2004年01月26日
 コード： ISBN4-569-63195-9
 科学マジックや工作など、楽しい遊びが満載です。
 ジャパンフレネでも購入できます。
 - 1. オープンフレネに参加して

ジャパンフレネを面談以前に見学できる「オープン
 フレネ」。今月から定期的に実地することになりま
 した。
 参加いただいた東京Aさんからの便りです。
 ----- 以下、転載。
 こんにちは。昨日は見学させていただき、おいしい
 マーボー丼までごちそうになりありがとうございました。
 はじめは、どんなところなのかなあときよきよ
 どきどきのおばさんでしたが、フレネの子供たちに
 声をかけてもらったりしているうちに、あっという
 間に時間が過ぎていったというかんじでした。
 みんなかわいくてとてもイイ子達で、あの突き抜
 けた明るさはどこからくるのでしょうか！自分の娘に
 対しては容赦のない見方しか出来ない親にとって、
 彼らが楽しそうにしている姿を見ることは救いで
 あり、新たな迷いの種にもなっています。
 娘は公立小学校入学7日目にして「行きたくない！」
 と泣きながら訴え、そんなわがままは許さないと手
 を代え品を代え通学させていましたが、いろいろな
 経緯をたどりながら未だに朝になると学校への行き
 渋りがみられます。

先生、友達、給食の食べ残しの問題、あらゆる原因
 を探しても誰にもわからず(彼女自身にもわから
 ないそうです。)今に至っています。
 これまでも色々な方法があると思いつつみんなと同
 じように学校に通って欲しいと思っていた(今も思
 っている)私にフレネの子供たちはみんな魅力的であ
 りました。
 また木幡先生に面接させていただこうとおもって
 います。よろしく願いいたします。
 ----- 以上、転載終了。
 不登校の原因は、かつてほど単純ではありません。
 複雑な社会システムの中、学校は子どもにとって必
 ずしも過ごしやすい場所ではなくなってきたのは事実
 です。
 子どもが安心でき、学ぶことが可能なら、学校以外
 の場所でも構わないのではないのかというのが、長
 い間教員経験をしてきた私の結論です。
 欧米ではすでにホームスクーリングやフリースク
 ールが認知されています。近未来、日本もそうなる
 ことでしょう。そういう願いをもって設立されたのが
 ジャパンフレネです。
 お困りのことがあれば、いつでもご相談下さい。
 また、ぜひ、遊びに来てください。
 (木幡)

2. お散歩の授業ー築地散策 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 今日築地へ。駅から歩くこと10分くらい。目の
 前には大きな建物。
 「これって入れるの？」
 確かに、なんだかお気軽に入ってはいけないよう
 な雰囲気。入り口の人にたずねると、
 「どうぞ！」
 中には入る前には、
 「働いている人の邪魔にならないようにね。怒ると
 こわいぞ！」と、一言。

中はせりも終わって片付けをしているところもチラホラ。僕もいくつか漁港を回って市場をのぞいたりしたけれど、やっぱり築地は大きい。運搬用の車が所狭しと走り回っていて、見るからに忙しそう。

「これ、何の魚？」

「うわー、でっかいマグロ！買って！」

目を引くものはあちらこちらに。

どじょうだらけ

歩いていると、どじょうのたる。しかも「小」～「特大」のサイズまで。特大は本当にでかい！

だけど、その前に、

「これ、何？」と、りょうすけ。

「どじょう知らないの？かわいそうにい。昔はあちこちにいたんだよ！」と、おじさん。

「これ、食べるの？おいしいの？」

んー、これは百聞は一見に如かずかなあ。

すし、寿司、鮓

「ブルさん、『すし』の語源って知ってる？」

と、けんご。

「？知らないなあ。何？」ときくと、

「『すめし』だよ。省略されて『すし』になったんだよ。」

それは知らなかった！

「ちなみに『すし』書き方って三つあるでしょ？使い方知ってる？」

それも知らない。

「それはねえ...。」

子どものほうがなかなか面白いこと知ってるんだよな。

3. 鉛筆削りは難しいか？ 熊谷にて

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
コンパスを使う。雑巾を縫うなど身体系の授業の一環として鉛筆を削ってもらった。今時の子は鉛筆なんか削ったことがないし、シャープペンを多用しているのが難しいかと思いきや...。

いやあ、熊谷の子はなかなかやるなあ。左手に鉛筆、右手には昔懐かしいボンナイフ。右手親指をきちんとナイフに添えて削っていた。

うん、感心感心！ご満悦の木幡でした。

mailto:-----> sinjyuku@jfreinet.com まで。

e-mail : sinjyuku@jfreinet.com
URL : <http://www.jfreinet.com>

==== デイリー・フレネ =====
----- VOL/0789----- 2004/01/27

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////
1. 新幹線場所取り事件
 2. 新宿のお授業 - ポスターを作ろう！
 3. 熊谷のお授業 ペットボトルロケット

=====
今日はなんの日
1983 青函トンネル開通
今日の花言葉
ななかまど「怠りない心」

今日は誰の誕生日
モーツァルト（オーストリア 1756）
ルイス・キャロル（作家 1832）
今日の名言
「楽しそうなヤツは全員不審人物」
覚せい剤取締り法違反で、懲役一年六月、執行猶予四年の判決を受けた石丸元章の言葉
- 1. 新幹線場所取り事件
久しぶりにアドレナリンが放出した。事件の顛末を報告しましょう。
JF熊谷に授業しに行く時、東京駅から新幹線に乗る。先週の金曜日、上越線新幹線下りホームに行く時、乗車口に点々と荷物が三個置かれていた。まさしく点々と...。
三個の荷物の中にそれぞれ人が二人入れるぐらいの間隔。ホームは寒風が吹きすさび、そこに並ぶのはイヤなのだろう。陽だまりに溜まって、場所取りをしているらしい。
こういう行為は嫌いだ！一個目と二個目の荷物の間に意識的に立つ。
初老の男がやって来た。
「並んでるんだから、割りこみはするなよ」
「どこに？誰が並んでいるんですか？誰も並んでいないでしょ。荷物があるだけでしょ？並ぶというのは、人が並ぶってことじゃないですか？」
初老の男、一瞬、絶句。しかし、「ちゃんと荷物を置いてあるだろう。他の人も並んでるんだ！」と多数 = 権力を決めこむ。
「だから、どこに？あなたは自分の荷物を置いて並んでいる認識かも知れないけれど、第三者からは荷物の存在しか見えませんよ」
「理屈をこねるなよ！空いてるからいいようなものの、混んでたらケンカだぞ。頑固なオヤジだな！」この種の口論が続く。若い男も参入し、「ぼくも並んでるんだ」
「だから、どこに？誰も並んでいないでしょ。映画館や電車の座席取りでこの種のことをやる人達がいるけれど、道理にかなっていないな。並ぶのなら、ちゃんと並びなさいよ！」
若い男の頬がびくびくする。一触即発！危機一発！乗車口隣には後発列車の並び口があり、「ここは後発列車ですか？」と、人が並び始めた。それを見た初老の男と若い男、沈黙。そして、ぼくの前後に並び始めた。勝負あり！
荷物で席を確保したり、隣の席に荷物を置いて他者を座らせずゆったりするような輩は、生理的に許せない木幡です。
この事を子どもやボランティアに話したら...。
「それで、刺されたの？」と、まっつあん（大爆笑）。
「普通、そんな事やらないって」
「荷物の間に入ったとしても、言われたら『ごめんなさい』って言うかも」
「木幡さん、論理的には正しいかもしれないけれど、道義的には何かいわれちゃうんじゃない？」
いや、荷物を置いて涼しい顔をしているのは道義的に許せないんです。
みなさん、どうお考えですか？
2. 新宿のお授業 - ポスターを作ろう！

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日のお授業はポスターを作ることに。

「街中のポスターにはどうということが書いてあるのかな？」

普段目になっているポスターの情報をもう一度整理。

「S A L E とか」

「割引」

「地図もあるよ」

「電話番号もだね。」

その後、お客を集めるためにはどのように表示したらよいかをそのコツを考えて見ることに。

「やっば、色使いでしょ。目立つように。」

「文字のサイズとかもだよ。これは、数学なんだ！」

とは、けんご。なかなか鋭い意見。

「S A L E と割引の言葉の使い分けはどう？洋服を売るときにはどっちがいいだろう？」

「やっば、S A L E でしょ。」

同じ意味の言葉でも表示の仕方とかによって印象は、全然ちがうんだよね。

最後に、割引期間、50% off、店名フレネ、電話番号などを条件に野菜バージョン、洋服バージョンを作っておしまい！

3. 熊谷のお授業 ペットボトルロケット

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日のものづくりはペットボトルロケット。かい君のリクエスト。

ペットボトルに装飾。

「ペットボトルに俺はトビトカゲを描く！」と図鑑を持ち出す。(本当にいる飛ぶトカゲ。)なんともカラフルで素晴らしい！

「ロケットって翼着いていたよね。こんなだったかな。つければ飛ぶはず。」ユータ君。

「シンプルが一番。」ときぐちゃん。

みんなそれぞれに工夫をして公園まで飛ばしに行く。「誰が一番か競争ね」

自転車の空気入れから空気を送って...

プシューッ。

勢いよく飛んでいくペットボトル。

「やったあ。とんだあ。」大喜びのかい君。

かい君に負け時とみんなも頑張るが、かい君の

「トビトカゲ号」がダントツ。

「角度を変えたら飛ぶかもしれない。」

「水の量がかわればちがうかもしれない。」

みんな改良を加えて、どんどんレベルアップ。

寒かったけれど、楽しかったね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0790----- 2004/01/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 白熱ミーティング 新宿・テッシー

2. 何にでもネタになる！ お授業

3. J F 熊谷あれこれ かおりん

=====

今日はなんの日

1687 生類憐れみの令発令

今日の花言葉

黒ボプラ「勇氣」

今日は誰の誕生日

三浦友和(1952 AB型)

小松左京(作家 1931)

今日の名言

「小生は今日迄ただの夏目なにがしとして世を渡ってまいりましたし、是から先も矢張りただの夏目なにがしで暮らしたい希望を持って居ります。...右の次第故、学位授与の儀は御辞退致したいと思ひます。」

夏目漱石

官製の荣誉は学問や芸術の自由な発展を妨げると文部省にたてつき、文学博士号を辞退。

1/26(月)木幡新著発売！

考える力がグングン育つ

「なぜ？なに？」ふしぎ遊び35

PHP研究所・1300円

- 1. 白熱ミーティング 新宿・テッシー

今日は議長・ジーコ、書記・すみれちゃんでした。

お料理・お散歩について

今日は内容の確認ではなくて、そのやり方についてばかりから問題提起。

「最近はおくが音頭をとってお料理を進めるっていう形が定着しちゃっているけれど、それじゃ良くないって声があるのね。もっと、みんなが中心になってやったほうがいいって。ぼくも確かにその通りだと思うんだけど、どうかな？」

これは先週のお料理の日、フレネ終了後に大人の間でかなり長い時間話し合ったこと。じゃあ、どのような形がいいのかということのをいろいろ思い巡らせて見たけれど、やはり今回はみんなが話し合っただけで欲しいと思ったので、極力打開策の進言は控えるようにして、大人の立場から、良くないと思うことを問題提起。

「お料理はやっぱり給食じゃないんだからね。大人はみんなのお手伝いなんだよ。自分たちがやりたいことを自分たちが中心になって進めていくっていうのは、当然のことだよ。それなのに、途中でいなくなっちゃったりすることは、やっぱり良くないよね。」

「作ってる人が食べるときには、食べる量が少なくて、作り終わってから残りを分けあってるなんて、はつきし言ってやる気なくすよ。」と、ドラゴン。

今の時点で良くない事ってなんだろう？それを克服するためにはどうしたいのかな？

「作業の場が狭いから、やっぱりみんなのできないでしょ？机をつなげてやるだけでもだいぶ違うと思うんだけど。」と、まつっあん。

「包丁とまな板の数も、やっている人数に対して少ないよ。」

みんなの意見はたくさん出てくる。

「子どもが中心になってやるにはどうしたらいいの？」

必然的にリーダーを立てるということに。

以前試してみたグループ分けについても省みてることに。どうして無しになったのかを明言化。

「グループの人がいなくて困ったんだよ。」

子どもからも意見。
 「でも、やっぱりあのときが良かったんじゃない？」
 という意見も。どこが良くて、どこが悪かったのか
 をもう一度吟味。
 と、木幡さんの登場。話の整理。問題になっている
 こと、解決すべきことをカテゴリー分け。
 結果、お料理リーダーにけんご、副リーダーにまっ
 つあん。
 「これでよくならなかつたら、グループ分けのやり
 方をもう一度試してみよう。」
 次回打開策も子どもから。
 その後、お散歩の話も。内容はお料理とほとんど同
 じ。「明日どこ行くの?」「どこの駅で降りるの?」
 「何線乗るの?」...。ひたすら聞いてくる状況は、
 やっぱり本文と違うよね。
 一時間以上のミーティング。
 「こんなに長いのは久しぶりだよ。」と、まっつ
 あん。それに、こんなにみんなの意見がたくさん出
 たのも久しぶりなんだよ。
 やっぱりお互いに「何か違う」という意識がどこ
 かにあったから、出てきた結果なんだろうな。もや
 もやしていたことをゆっくりと話し合うことは、自
 分の思いを他人に伝えるだけではなくて、自分をフ
 ィードバックさせるきっかけでもあるよね。そうし
 て、お互いに一歩先に進めるのかな。
 2. 何にでもネタになる! お授業

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 朝日新聞の連載で「カラシニコフを持つ少女」を読
 んだ。旧ソビエト制の自動小銃と内戦に関する記事
 だ。授業になるなと感じ、記憶にとどめておいた。
 そして、日曜日のNHKの番組「63億人」初回のテ
 ーマ「寿命」。この二つをドッキングさせ、お授業
 「寿命」を試してみた。
 寿命ってなあに?

平均寿命ってなあに?

木幡の人生72年説

世界で一番平均寿命の長い国は?

平均寿命が延びるのはなぜ?

世界で一番平均寿命が短い国「シエラレオネ」

なぜ、平均寿命が短いか?

シエラレオネについて調べる。
 平均寿命が30歳前後ということにみんなショック!
 もう少し煮詰めて詳細を報告しましょう。

3. JF熊谷あれこれ かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 かわいい!

「こっちのほうがいいよ。」
 「やっぱ俺はこっちなあ。」
 「何々?あたしはこっちな。」

本を覗き込んで盛り上がっている。
 「かおりさんは?どっち?」
 なにを見ているのかと思えば、カエルの図鑑。
 かい君とまさる君は爬虫類・両生類話で意気投合。
 「明日もくんの?」
 「来る来る!また明日ね!」
 見ていて嬉しくなるね。
 そっかあ
 「ああ、しまった、やり方間違えて考えていたよ。」
 とユータ君。金曜日に行われている木幡さんの基礎数
 学のプリントの答えあわせをしながら。今は正負の数
 の加法をやっている。
 木幡さんの説明を思い出すが、よくわからない様子。
 「よくわからないから教えてよ。早く早く!」
 自分が納得するまでとことん追及。時間を見つけては
 「教えてよ。」の声。自分で間違いに気づき何でなのか、
 考える。ユータ君燃えています。

きな粉を作ろう
 「小さいのになんで大豆っていうのかなあ?」
 という疑問から、今日は大豆のの始まり何で大豆とい
 うのか。大豆は畑のにくといわれるほど栄養価も高い。
 どんな食品に使われているのか、家で調べてきた。
 豆腐・味噌・しょうゆ・湯葉・納豆はみんなご存知。
 「このおかしにも入っていたよ!」
 「しゃぶしゃぶのタレにも!」
 「コーヒーに入れるミルクにも入っているよ。」
 大豆は意外にも多くの食品に含まれている。ビックリ。
 大豆から出来る食べ物のひとつ、「きな粉」を作っ
 てみる。ごりごりごりとすり鉢でつぶすとあっという間に
 出来あがり!
 「わあ、できたあ!」
 「豆の味が濃いんだね。」
 出来たきな粉をおもちにつけて食べるとまたおいしい!
 おなか一杯の授業でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0791----- 2004/01/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. お料理 - 前日から動く! 新宿
- 2. お授業 - 巾着袋を作ろう!
- 3. 熊谷のお散歩 浅草

=====

今日はなんの日
 1872 初の全国戸籍調査、総人口約3300万人
 今日の花言葉
 こけ「母性愛」
 今日のは誰の誕生日
 キャサリン・ロス(女優 米 1943)
 チェーホフ(作家 露 1860)
 ロマン・ローラン(作家 仏 1866)
 今日の名言
 「空中独り唱す白雲の吟」

夏目漱石
 死ぬ二十日前に作った最後の漢詩の最後の行。
 - 1. お料理 - 前日から動く! 新宿
 「あっ。明日のチャーシューって作らなきゃまずい
 よね。」と、まっつあん。

昨日のミーティングの内容を受けてのこと。僕も気にはなっていたけれど、我慢していたこと。よかった！

「でも、俺しかないよ。」

「大人もいるから。」と、話しているとドラゴン登場。僕はもう見ているだけの状態に。インターネットを使って作り方をチェック。必要なものを書き出すみんな。

どのくらいの量を作るか、見たことのない調味料などに関しては、僕も一緒に相談。

買い物から帰ってからは、大人はカメラを片手に見ているだけ。大きい子を中心にしっかり動いている。中でも、小さい子へのアドバイスはとっても良かった！チャーシューにたこ糸を巻きつけるのも、まずはけんごが実践。その後、すみれちゃん、りょうすけ。できないところは、手取り足取り。

「ぼく、玉子割りたい。」と、りょうすけ。今日は卵黄を分けなければならない。小さい子には結構難しい作業。

「じゃあ、おいで。」と、まっつあん。台所でまずは自分が実践。その後、りょうすけ。まっつあんのアドバイスを耳にしながら、驚くほど上手にできた。

「できた！」と、嬉しそうなりょうすけ。

先生がいいからなんだよ！よかったね！

大きい子から小さい子へ。やっぱりこれが一番。準備から後片付けまで、子ども中心に。ちょっと心配だった言葉づかいも、とっても柔らかい。昨日1時間かけた話し合い。躍動感に溢れながら生きている。そんな印象です。

2. お授業 - 巾着袋を作ろう！

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

まずは子どもと一緒に生地屋さんへ。お店にはもちろんいろんな生地があるし、なんとと言っても触れる。巾着袋にしたい柄を探した後は、お店の中を探検。

「この布で洋服作ったらどう？」

「かっこいい！」

「でも、これ、着心地はどうか？」

「これ、汗すわなそうだよ。」

いろんな生地の名前云々は抜きにして、まずは、いろんな種類の生地があること、そしてそれぞれに適していることを肌で感じられたかな？

「これで服作りたい。」と、りょうすけが手にしたのは、赤のレース生地にスパンコール。

「なんだかこれはスケスケだよ…。ほら、あっちが見える…。」

帰ってからさっそく作業。すみれちゃんはただの巾着ではなくて、お弁当入れに挑戦。だけど、どうやるのか、ぼくも上手く説明できない。

と、りょうすけの持ってきているお母さん特製のお弁当袋の登場！なるほど、といった感じ。助かったあ…。

やっぱり今日一日では少し大変。しかも手縫いだしね。でも、まずは自分の手を動かして実際に使えるものを目指に！

3. 熊谷のお散歩 浅草

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

「いろいろ食べ歩きをしてみたいから浅草！」

と明日ちゃんの提案で浅草へ。

「浅草なら僕よく知っているから案内するよ！」

と木幡さん。今日は木幡さんと一緒にお散歩。

浅草の地図を見てわくわく。

「どこに行こうかなあ。どじょう屋さんもあるってよ。」

ユータ君は銭湯に行ってみたくか。田原町駅で合流。今日は全員参加。みんなわくわく。

道具街

木幡さんの案内で田原町から、合羽橋の道具街へ。業務用の料理道具屋さんが軒を連ねる。

「お皿が90円だってよ！」

「泡だて器があんなに種類があるよ。」

「この大きさのお皿なら、鳥の丸焼きも楽にのるね。」

「ジンギスカンの鉄板だ。」

「包丁がたくさん。」

「フレネの包丁切れないから、買おうよ。」

かい君1人分ぐらいは入れるほど大きなやかんも。お料理を普段からやっているから、余計におもしろい。見ているだけでも、半日はいられそうだね。

おみくじ

やっぱり浅草といえば、浅草寺。

「頭がよくなるようにお参りしてきた。」とりょう君。

やっぱりおみくじもひかないと。

「やったあ。大吉。」が3人。

「ほとんど叶うってさ。今年初なんだ。縁起がいいや」ときぐちゃん。幸先いいね！

洋食が…？

「洋食が食べたい！」と言いつつ、

「どこでもいいやあ。」のみんな。

何でもあるところに木幡さんに連れて行ってもらったけれど、みんなが頼んだのは、チャンポン麺・中華セット・チャー飯セット・カツ丼・紅茶…。

「あの洋食食べるはずじゃ…。」とカツ丼を食べながらエリ君。

今度は事前にいろいろ調べていこうね。

ドラ焼き

「わたしは食べ歩きたいの。」

の言葉どおり、あすちゃんはネットでおいしそうならやき屋さんを調べて、どらやきを予約。みんなも便乗。

「おいしかったよ！」とあすちゃん。その他にも、人形焼・揚げ饅頭・キビだんごに雷おこし。袋にはいっぱい。おなかも気持ちも満たされたかな。帰りは、隅田川の公園でひと休み。浅草の街中をあれこれ見物、滞在時間は短かったけれど行って来てよかったと、電車の中でした。

お疲れ様。またあした！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0792----- 2004/01/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. まっつあんママからのお便り

2. エンピツを削ろう！

3. 本日のおすすめ

=====

今日はなんの日
 1948 ガンジー射殺される
 今日の花言葉
 りゅうきんか「必ず来る幸福」
 今日は誰の誕生日
 石川さゆり(1958 A型)
 勝海舟(1823 政治家)
 今日の名言
 「年老いたものが賢いとは限らず、年長者が正しいことを悟るとは限らない」

旧約聖書ヨブ記より

- 1. まっつぁんママからのお便り

木幡さん

3 学期が軌道に乗ってきたようですね。
 今年もまたよろしく願います。
 ディリーを読んでいて、年末気になっていたゲームセンターがよい、すこしはおさまっているのかと思っています。いかに危ないところに身を置いているのか話しましたし、少しは自分でもまずいと思ったのかな...。
 一応手島さんと英語もやっているようです。本当にありがとうございます。主人もフレネで自分が何を出来るか出来ることは何か考えてごらんと言っていました。どこまで本人が理解しているかわかりませんが、何か形になればいいと思っています。

(中略)

フレネの理念や姿勢を私なりに理解していますが、やはり子供の人数と受ける側のバランスなど、正直なかなか思い通りには行かないなと思っています。出来ればフレネの運営(掃除でも整理でも)など子どもが自分で仕事を見つけてくれるといいなと思っています。受け取る側だけでなく、与える側にもなれるといいなと思っています。

先日、テレビで長田百合子さんが紹介されていて、あの人が出るたびに 私はテレビ局に抗議の電話をするんですが、ああいうのをまだ取り上げたり、また頼っている人がいるというのがなんだか信じられません。一面 言っていることに間違いはないと思うのだけれど、あの暴力は子供の心に深く刻まれてしまうのではとってしまいます。

友人で公立の教師がいますが、ここ数年締め付けが厳しく、先生のさまざまな不祥事も上からの押さえつけからくるストレスが一因となっていると言っていました。教師本人の資質もあると思いますが、下のものへストレスを発散させていく図式は、少なくとも教師と呼ばれる人に生徒に対してはしてほしくないなと、生徒を持つ親として思うところではあります

だらだらと書かせていただきました。あしたは、お料理でしょうか? 投げ出さずやってくれるといいなと思っています

よろしくご指導ください

先日のミーティングで「お料理」のことを話し合い、まっつぁんは副リーダーに立候補しました。ちなみにリーダーは賢吾です。

まっつぁん、昨日からチャーシューの下ごしらえに奮闘。本日も頑張っています。ちなみに、リーダーの賢吾は来ていません。まっつぁん、リーダーに昇格です。

やる時には、ピシッとやってくれます。以前のようにキンキンする事もなく、きちんと話しができるようになったのが嬉しいです。ひとつひとつ、峠を越えていっているのですね。

2. エンピツを削ろう!

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

「小学生は、おいで!」

たかちゃん、りょうすけ、たくろう、ちせちゃん、よし君がやって来た。

「何するの?」

用意したのは昔の小学生が使っていた「ボンナイフ」と新しいエンピツ。今時の子どもはエンピツを削ったことがない。必然的にエンピツを削ることができない。そんなわけで、本日は、エンピツを削る練習。右手でナイフを持つのはいいのだが、左手をナイフに添えることができない。ナイフを押すのではなく、右手の親指と人差し指をこすりつけるように見本を見せる。後は、練習あるのみ。毎週木曜日は、ナイフを使った工作をしよう!

今回は、小学生だけに声をかけたが、中学生以上の子も、上手に削ることできないんだろうなあ。

みんなの結果は、HPの映像でご覧下さい。

3. 本日のおすすめ

神はダイスを遊ばない (新潮文庫) 森巢 博
 いやあ、森巢博はいいなあ。「楽しいことだけやり、やらなければいけないことはやらない」というポリシーのもと、30 数年常打ち賭人として生きてきた森巢の哲学凝縮されている。

日本人だが、その内にとどまることを知らず...。常に「外」生きる人...。一つの境界(ボーダー)やカテゴリーにこだわらず、他者に惑わされず自己の生き方を貫く生き方こそ「外」に生きるということだ。

これで、森巢博の著作は全て読了!

私は豪州を拠点にする「常打ち賭人」。知り合いの美人ディーラーが博奕場で凌辱された。一歩引けば、そこは奈落の世界。ふたりが仕掛けた乾坤一擲の大勝負の行方は?

「人は負ける。いつかどこかで必ず負ける。大切なものは、その負けをいかに打たれ越すかだ」

カジノという非日常空間で蠢く魑魅魍魎たちを圧倒的なりアリティで活写した、阿佐田哲也を超える賭博文学の最高峰がついに誕生。

夫ヒロシ、世界を股にかける博奕打ち兼主夫。妻テッサ、世界的に著名な人文社会系研究者(テッサ・モーリス=鈴木はオーストラリア国立大学教授。著書「辺境から眺める アイヌが経験する近代」みすず書房も名著)。

そして息子パトリック、元不登校児にして15歳で大学に通い始めた天才児。

オーストラリアの空の下、この超個性的な面々が「やりたいことだけをやり、したくないことはしない」を唯一のモットーに、世に跋扈する常識と闘いながら、まったく新しい家族の形態をつくりあげていく。

 デイリーフレネは、月～金の平日刊です。

木幡の新著が1月26日、PHP研究所より出版されました。詳細は、HPをご覧ください。2月7日(土)は、東京・練馬、14日(土)は北海道・岩見沢で授業を行います。詳細はジャパンフレネまでご連絡下さい。また、2月23日(月)～26日(木)NHK深夜便「ないとエッセイ」に四日連続出演いたします。ぜひ、お聞き下さい。

では、楽しい週末を！

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0793----- 2004/02/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 面談をしています&テッシーから
- 2. お散歩 - 葛西臨海公園
- 3. 熊谷にて

=====

今日はなんの日
 1901 慶応義塾創設者・福沢諭吉没
 今日の花言葉
 たねつけばな「君に捧げる」
 今日のは誰の誕生日
 メンデルスゾーン(音楽家 独 1809)
 今日の名言

「いい人ね」
 「それはそう、いい人らしい」
 「ほんとうにいい人ね。いい人はいいね」

川端康成「伊豆の踊り子」より
 このセリフを聞くと、吉永小百合、もしくは内藤洋子(宇田多ヒカルの母親)の両マドンナを思い出す

- 1. 面談をしています&テッシーから
 1月末から、子ども達と面談をしている。ミーティングや日常では出しにくい話を聞いたり、こちらの要望も出していく。
 今日は、たかちゃんとまっつあん。以前はかりかりしていたまっつあん。最近は、急激にやる気みせ、今日の面談も穏やかに話げできた。
 そんなまっつあんをスタ・テッシーはこんなふうに見ている。

 最近のまっつあんは、以前お話しした様子とは違っています。お料理の話にしても、彼はかなり積極的に動いています。中心人物であり、彼がみんなを引っ張ってってくれています。ぼく的一声なんかより、彼的一声のほうがフレネのみんなにとって、とても大きいのです。

小さい子に一つ一つ手本を見せて、その上で実践させていく姿は、見ているこっちが頷いてしまうほどです。とても頼もしく、彼の背中がとても大きく見える瞬間です。
 これは、彼がフレネの中でできることを見つけて、力を発揮していることが表れているのだと思います。

お料理の時、ぼくの仕事は、ほとんどないです。だけど、「はい。」と、ぼくの分の食事をとっておいしてくれます。(しかも多めに)

昔は涙を流しながら「料理やらないのに口出しするなー！」だったなあと、思い出します。着実に、そして確実に歩んでいると実感できています。彼に限らず、全ての人が混沌の中に身を置いていると思います。「どうしたいんだろう?」「どうしたらいいんだろう?」

わからないまま、その混沌の中でもがいているのだと思います。自分のことだと余計にわからないです。それは、空気の中をもがいているような気分させます。水の中だったら、苦しいけれど、手応えがあるのに、とってしまうことすらあります。「何だかわからないけど、この社会ではこうだから」と、どこかに妥協が織り交ぜられて過ごしていつてしまう風があります。

この妥協は、大人になるにつれて強くなっていつているようです。この妥協に染まらないのは、子どもの素晴らしいところでもあるし、大人になっても忘れたくない部分でもあります。今の「この社会」に合わせて進んでいくことがいいのかは、歪みばかりが目立つ今の社会状況をみていて、ぼくには疑問です。それよりもは、混沌の中をもがきながら自分を作っていつてほしいです。もちろんこれは、自分自身に対しても言えることです。(反社会的という意味ではもちろんありません。)

長田さんが取上げられるのも、子どもだけではなく、親も混沌の中でもがいているからかなと思いつています。どうしていいのかわからない時に、「これは、こうだ!」と、ある種のカリスマ性を振りかざしてやってこられると、ああなってしまうのかなと思いついます。もがいている間に掴んだものがあれのかななど。

だからといつて、ぼくもあの形はとても賛成できません。結局、今の「この社会」に引きずり込んでいつているようです。

それも、大人・強い立場の暴力・権力を最大限に利用して。これは、ぼくの目にはイラクの子ども・市民を傷ついている人達と重なって見えます。その理由も、その行動も。ぼくは、弱い立場に立てる人のほうがずっと素敵に見えます。どのように沿いつていくのかが、一番重要なことだと思いついます。

方法はたくさんあるはずです。だけど結局は、大人がそれを選んでいるような気がします。

彼がぼくのことを理解するためには、ぼくが彼のことをもっと理解しなければと思いついます。そのためには、何か圧倒的な力は必要ないと思いついます。

英語でも、料理でも、何かを媒介にして彼と対話を続けることで、これを進めることができると思いつています。これは、自分が心地いいと感じられた人間関係を振り返ってそう思いついます。

大人と大人、子どもと子ども、大人と子ども、その境界はとても曖昧です。一対一で向き合ったときにその境界はなくなるのかもしりません。

フレネでは、このための時間も機会もたくさん作れると思いつています。まだまだ、足りないところだらけのぼくですが、これを目指していつたいです。

長くなりましたが、こちらでの様子で気になることがありましたら、いつでもご連絡下さい。
 なにしる、すごいスピードで変わっていていますから、いつか追い越されていきそうな勢いです。
 関わっている全ての人で話し合いをしていくことでまた違ったものが見えてくるはずです。

手島 洋

2. お散歩 - 葛西臨海公園

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 今日のお散歩の予定は新宿の体育館でバスケットボール。のはずが、みんなこない。出発予定の時間になり、携帯で連絡を試みるも、通じない...。
 ということで、急遽葛西臨海公園へ変更。みんな(4人)で電車を乗り継ぐ。

駅を降りると、
 「懐かしいなあ。遠足で来た。」と、たかちゃん。
 「私が来たときには、まだこんなに整備されいなかったんだ。」とは、ボラ・ななちゃん。
 「初めてのころに来たの覚えてる？」と、ぼく。
 「うん。覚えてるよ。」と、りょうすけ。
 これはもう2年近く前の話。りょうすけが入会し、僕がスタッフになったときのこと。昔のことのような、つい最近のことのような。2年という数字だけが頭の中で宙ぶらりん。
 それにしても、小学生二人に大人二人だと、端から見ると家族のよう。いつもは大きい子もいるから、そこまでじゃないけれど。
 みんなで橋を渡り、堤防を歩く。
 「今日は靴が濡れない濡れないようにしないと！」
 去年の暮れに行った鎌倉の話に花が咲く。
 いかんせん、この季節。寒いこともあって、海岸には人もまばら。時折空の間をヘリコプターが横切るほかは、なんと静か。
 みんなで、お昼を食べて、相撲に、鬼ごっこに、だるまさんが転んだ...。なんだか、とても柔らかな時間に包まれて過ごす。
 たまにくる海。やっぱりいいなあ。

3. 熊谷にて

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 チャーチャラララララ
 今日は金曜日。お昼に木幡マン登場。
 「今日やることを、歌で歌います。何をするか当ててね。チャー！チャララララララ〜。」
 「あ、これテレビさいたまで再放送やってたね。」
 「知ってるしってる。」
 「巨人の星のテーマだあ。」
 「今日は、巨人の星カルタをやるよ！」
 「早くカルタをやろう、やろう！」とユータ君。
 「賞品も出るよ！」と木幡マン。
 みんなにも意気込みが違う。輪になって、白熱。
 「俺は、カルタは得意じゃないからなあ。」
 と弱気なかい君も、「これなんじゃない？」といい調子！思った以上に自分でカルタも取れて満足そう。
 しかし、カルタの枚数を取った人が賞品をもらえるわけではない。ここからが、また運試し。

「阿弥陀くじで決めるよ！」
 枚数の多い子からどこかを決める権利がある。行方をたどっていくと...、なんと優勝はりょう君。図書券をゲット！「よっちゃんいか」はかい君。みんなも、おでんやジュースがあたっている。しかし、スタ香織だけスカ...。
 お後がよろしいようで...

ミーティング

あすちゃんが議長で今日は2月の予定決め等。
 2月の熊谷の予定

- ・お散歩
- 2月4日 防災学習センター
- 18日 スネークセンター
- 25日 サンシャイン水族館
- ・お料理
- 2月5日 湯とうふ
- 19日 ぎょうざ・スープ
- 17日 きりたんぼ

あすちゃんから、
 「お誕生会をしようよ！」と提案。
 1月に入ってお誕生日の子が結構多い。みんなでお祝いできるのも嬉しいよね。23日に決定。盛大にやろうね。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0794----- 2004/02/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. テッシー文章への反響
2. みっ君ママへ...木幡から
3. 新宿も熊谷ももの作り

=====

昨日のデイリーフレネ、3日付け「今日はなんの日」
 他を掲載してしまいました。重複をお許し下さい。

- 今日はなんの日
- 1901 慶応義塾創設者・福沢諭吉没
- 今日の花言葉
- たねつけばな「君に捧げる」
- 今日は誰の誕生日
- メンデルスゾーン(音楽家 独 1809)
- 今日の名言

「宇宙は絶えずわれらによって変化する。誰が誰よりどうだとか、誰の仕事がどうしたとか、そんなことをみているひまがあるか」

『生徒諸君に寄せる』 宮澤賢治

- 1. テッシー文章への反響
- 昨日のデイリーフレネについて、保護者の方からメールをいただきました。

空気の中でもがいている まっつあんママ
 木幡さん、手島さん、おはようございます。
 昨日のデイリーの手島さんの記事を読みました。子供たちの心や行動の変化を感じ取り、接して下さっているんだとあらためて実感しました。ほんとうにありがとうございます。
 おっしゃるとおり、大人が混沌の中にいる。本当は大人の混沌が子供のそれを招いていますね。私自身は、それに子供を巻き込むところでした。娘が不登校という形で私に疑問を投げかけ、私がいりいり教

えられました。

混沌の次に現れるのは秩序です。それは形を整えるという表面上のものでなく、自分自身の心から発せられる秩序です。自由と置き換えてもいいかもしれませんが。本当の自由は、自分を律することの中にあります。

そういったものを学べる機会を子供たちはフレネで与えられているのだと思います。

また、馴れ合って前のようになるかもしれない。でもまた、その次に何かを探していく繰り返しの中で、大人も子供も学んでいくのでしょうか。

手島さんのおっしゃるとおり、圧倒的な力はいらないですね。小さな会話ややり取りの中、時間の共有の中で、私たちがひろえるものは無限なのかもしれないと思いました。

うまくいきません みっ君ママ

木幡さん、新著おめでとうございます。

多忙のあまりダウンなサラないようにしてください。それだけは気がかりです。

デイリーフレネ...、まっつあんの話...考えさせられます。

このごろ光樹の生活について家族内で口論の原因になっていました。今日は何とか8時頃 起床したのに父親が外出し戻ると10時位なのにPCでゲームをしていたらしく、「まだ行かないのか」と言ったのにすぐに出ずだらだらしていたとの事。こんなことは今までにもあって注意はしていたのですが。

「フレネなんかやめろ。行きたくないんだ。遠いし。言ったっていつもそうやって、やれるのにやらないんだ！」・・・と夫。

「そうやって甘やかしてるからいけないんだよ。ママは！」と、姉。

家庭内のさまざまなことに

(光樹の事だけでなく)オーバーワークになり余裕がなくなり今日は光樹に感情的に怒ってしまいました。

「ほんとはフレネ行きたくないの？電車の中が暑くていやだっていったよね。ほかにもあるなら言って。大切なことだよ」

光樹「ううん。フレネに行くのいやじゃない。」でも涙...。夫と私の意見は食い違う...。私は今はどんな風になるかわからないけれど彼の中にある種がいずれ小さな芽を出し人生をどしどし歩いて個性を発揮していくと思っています。

でも迷いや一体どんな見守りをして、親としてできることはなんなの...。家族の理解もそれぞれです。今でも姉、夫は「怠け者、わがまま、甘やかしてる」と。光樹自身、混沌とした中に今、身をおいているのだろうと思います。

時間が必要なのだろうと思いつつ私自身ノーマルではないのでそんな事も家族に決してよい訳もないんだわ...と。今日だって光樹を傷つけた。

夫と手島さんのコメントを読み「ゆっくりみていこうよ」と話しましたがじっくりいってないような...

光樹、いいやつなんです。ユニークであっただかい楽しいやつなんです。ずっとなくさないで生きてほしい個性です。

フレネでの様子、またいづれ伺わせてください。

では...

2. みっ君ママへ...木幡から

こんにちは！木幡です。

自宅のパソコンが壊れてしまい、新宿でしかメールを開けません。お返事が遅くなることをお許し下さい。

人はそれぞれ「スキーマ」(枠・色眼鏡・型)を持って、生きています。それがなければ、何かに価値を見出して生きて行けません。

しかし、かたくなにスキーマにこだわるのは危険です。価値の押し付けにつながります。柔軟にスキーマを変えていく、あるいは、多種多様なスキーマを持つことが必要です。

「怠けている・甘やかしている」というものの見方も一つのスキーマです。本人は、けして、そのような気持ちを持っていないでしょう。

実は、いろいろとやりたいことがあるはずなのに、それに気付かない、気づいていても身体が動かない...。では、どのような対応をすればいいのでしょうか？少なくとも、努力を強要したり命令することはいい結果をもたらしません。

子どもに対し、「今、これをしないと将来困る」という物言いは、子どもに通じません。子どもは未来を目指して生きているのではなく、現在の充足をバネに未来を展望しうる存在なのです。ゲームやその場過ぎしのための遊びを超え楽しいものを発見し、それを追及して行くことが未来につながっていくのです。

教育という仕事は、時間がかかります。結果がわかるのは数十年先です。その間、状況が変わり、今まで正しいと思われていたことの路線変更を余儀なくされることもあります。

戦後の高度経済成長を支えてきた根本には、良質で安価な労働力の存在があります。日本の教育は、長いあいだそれを目指してきました。それが、どうでしょう。現在、日本の教育は、その路線を否定し、大幅な変更を余儀なくされました。

不登校問題も同様です。今まで、怠け・家庭のしつけ・管理的公教育など、犯人探しをしてきましたが、ようやく、それらはあまり意味がないことだと行政も気づき始めました。

一人一人の学びのリズム・ペースは違います。

過去を生きてきた大人の言葉には、それなりの重みがありますが、それも一つのスキーマにすぎないのです。

本来、学びは学校だけが担うものではありません。学校的学びは、同年齢・同質の均一集団を目指し、その枠から外れた子どもを落ちこぼれと規定します。おかしなことです。学校が、子どもにとって安全でなくなった現在、ドロップアウトすることも増えていくのは、時代の必然です。

その子どもたちを過去のスキーマ(しかも権力を持った大人のスキーマ)で判断していくことをやめない限り、子どもたちの反乱は、増えつづけるでしょう。

光樹君の場合もそういう視点で関わるのが大切で

す。大人のスキーマに接近させるのではなく、彼のスキーマに接近することが大切です。ダイアローグ（対話）とは、互いに意見を出し合い、他者の意見を受けとめ、自己を変えることを潔しとする態度です。

大人が変わらない限り子どもも変わりません。ご家庭でも、命令や大人の権力でものを言うのではなく、子どもと同じ地点・地平に立ったダイアローグが望まれます。

学校だけが全てではありません。光樹君の成長に何が必要か、どうすればいいのか...。まだまだ時間がかかります。結果は直ぐには出てきません。しかし、確実にいい方向に進んでいくものと確信しています。家庭内で光樹君を巡り、感情的ではあってもコミュニケーションが生まれるということは、家庭総体がいい方向に変化していくというポジティブシンキングと捉えて下さい。

この種の問題は、おうおうにして母親にしわ寄せが行きます。一人で悩むのではなく、共有するために思いの丈をどんどん吐露していきましょう。溜め込まないで下さいね。

心配なことは、いつでもご連絡下さい。

3. 新宿も熊谷ももの作り

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

ものづくり - 鬼のお面作り（新宿）

今日から2月。あつという間に過ぎていった一月だったな。

新しい月ということで、入り口のディスプレイも更新。何にしようかみんなで悩んだけれど、節分ということで鬼のお面作りに決定。

去年は紙を切って、貼って作ったけれど、今年は立体的に。はりを作って新聞紙を貼っていく。

「もう、飽きたよ...。」

単純作業の繰り返しで言葉数も少なくなってくる。だけど、それぞれの形が出来上がってきました。これも一人一人の個性の表れかな。

今日は新聞紙のところまで。これから白い紙を貼って色づけだね。

最近は単発もの授業だけではなくて、時間をかけて一つのものに取り組むことを増やしています。

出来上がると嬉しいもんね。

お面は作らないよ。その理由...

「一緒にやろうよ。」と、お面作りを誘っていたときのこと。

「お面は作らないよ。」と、みっくん。

「なんでだよ。」と訊くと、

「だって、お面かぶると取れなくなっちゃうもん。

怖いじゃん。」

これには大笑い！それなら、仕方ないかあつて。

ものづくり ミニ気球（熊谷）

ものづくりは、ミニ気球。ビニール袋とアルミ箔を使い、ジッポのオイルを含ませた、脱脂綿を燃やして、浮かせる。仕組みは意外と簡単。浮かぶかな？単純だけど、なかなかみんな四苦八苦。

飛ばす事が出来るのか！？

出来上がったミニ気球を試してみる。

小雨になった外で。バケツに水を用意して、点火。

温かくなった空気がビニール袋いっぱいになった。

「浮いてきたよ。」「手を離してみよう！」

「うわぁ〜。」

「すごい。すごい！」かい君も興奮。

みんな注目。ふわふわふわり。まさる君の気球は見事に成功！空へ上っていくよ。

何で飛んでいくのか、ここから初めて行きたいね。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0795----- 2004/02/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. デイリーフレネの波紋
2. ジャパンフレネあれこれ 新宿・テッシー
3. 豆まき 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1861 アメリカ南部11州が合衆国から脱退、アメリカ連邦を結成し南北戦争起こる

今日の花言葉

さくら草（赤）「美の秘密」

今日は誰の誕生日

小泉今日子（1966 O型）

リンドバーク（飛行家 米 1902）

今日の名言

「人生は一行のポオドレイルにしかすぎない」

芥川竜之介

- 1. デイリーフレネの波紋

昨日、一昨日のデイリーフレネに読者からメールが寄せられています。情報を共有することの重要性を感じました。

岩手県の人 Hさん

本日のデイリーフレネを読み、子どもの対応に考えさせられました。私の子どもも一時期登校を渋り、朝になると腹痛・頭痛を訴えたことがあります。

「少しぐらいのことは、がんばっていきなさい」と叱咤激励して送り出していました。子どもは泣き泣き登校していましたが、今考えると、学校の中でつらいことがあったに違いありません。

子どもの立場に立たず、親（大人）の価値観を一方的に押しつけていた自分自身を恥ずかしく思います。子どもはもう大学生になっていますが、「『学校に行きたくない』って言っていたことがあったね」と聞きますと、「あれはもう解決したからいいよ」と、笑って済ませてくれますが、親としてはじくじたる思いです。

まっつあんママ

手鳥さんの文を使わせていただきました。

<http://www.lain.ais.ne.jp/~iris1226/nijikoramu.html>

昨日のみっ君ママに対する木幡さんの返信もほんとうに大きくなっています。母親に負担のかけやすい社会です。

誰かひとりに何かの原因を押し付けてはいけません。全体の中で互いの関係の中で、私たちの感情や行動は決まっている気がします。

思えば昨年子どもがゲームセンターによく行っていた頃、姉のタイ行き（むこうでもがきながら暮らしているようです）、祖父の入院や親戚のごた

ごたなどで私が必死で、家内がわさわさ落ち着かなかった時期だったと感ずます。

神経の細やかな子は表にあらわれない形でその不安や落ち着きのなさを外に向けることがあるのかもしてないですね。

でも、だからといって 完全完璧平和な家庭なんてありえないし、そのごたごたの中から何かを学んでいくのだろうとも思います。

まずったなと思えば、ちょっと一息いれてやりなおせばいい。たしかにこどもだって甘えてる部分と自立とないまぜになっています。わたしもいやみだなと思うことを言ったりいろいろです。行ったりきたりしながら家族もうごめいているのだと思います。

スキーマとかむずかしいことはわからないけど、ひとつの価値観の押し付けだけはしないほうがいい。そのことは まちがいなくいえますよね。

あのサングラス、私には似合わないけど、あの人には似合っている。あの人と同じサングラスをかけたい。決めていくのは 本人自身ですね 親(周りの大人)はどんなメガネがあるか、出来るだけ多くの数を提示できたらいいですね。

2. ジャパンフレネあれこれ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
ミーティング

今日は議長木幡さん・書記ちせちゃんでした。まずは、パソコンの使い方を確認。最近またゲームとかが流行っているの。あまり内容も良くない(とても暴力的)。

パソコンは学習用ということをもう一度。これには反論なし。

次にお料理のやり方についてフィードバック。「この前は、みんなが中心になってとっても良かったと思うんだ。だけど、何か困った事とかがあったら言ってみて。」

と、ぼくから。形としては、とてもよかった。みんなの新しい一歩になったには違いない。だけど、一つ一つをフィードバックしなければ、新しい形として残らないし、発展的でもないよね。

途中でいなくなる、仕事をやらない子がいる。やっぱり大きい子に負担が大きくなっている。やっている最中は、どんどんやってくれていたけれど。片付けにしても、少し偏りが。

リーダーが指示をしたら協力する事を確認。

お授業 - 人を助ける心~援助行動

「電車の中で、いつも席を譲る?」という質問から。「座れないから譲れないよお。」と、いう声...

「それではこういう場合は?。」と、いくつかの場面をホワイトボードに描いて見る事に。

目の前にお年寄りがいる場合、横にお年寄りがいる場合、杖をついたお年寄りの場合、松葉杖をついた若者の場合、体調の悪そうな綺麗なお姉さんの場合...

それぞれ、席を譲るといふ人は手をあげていく。「こうやって、場面において譲る、譲らないという結

果が出るってことは、譲らないのは悪い奴だって言えないことになるよね。」

少しややこしい話。いろんな場面において人の行動というのは変化するわけで、目の前の行動だけでパーソナリティを決定してしまうという事は危険だということ。人の行動を決定する要因は他にもたくさん。特に集団の中で生活しているときにはね。

最後にもう一つ質問。

「じゃあ、席を譲らない若者を見たときにはどんな風に思う?」

「悪い奴!」

「でも、調子が悪いのかも...。」

そのとおり!

どうしても他人を判断するときにはマイナスのイメージの場合に安易にパーソナリティへ直結させてしまう傾向が。これは、お互いに理解しようとする上では、大きな障害に。

「結局のところ、人のことを見た目で判断するなことでしょ?」と、みっくん。

ここまで伝わってればよかった!

豆まき

今日は節分。というわけで毎年恒例の豆まき。

「おれ、鬼やるよ。」と、ミッキー・まつっあん。

ところが始まってみると、鬼がガンガン豆を投げ返してくる!

「これじゃ、トマト祭りだよ!」と、みっくん。

これには大笑い!

終わったあとはみんなで片付け。トマト祭りも終わったら町総出で掃除なんだよね。

3. 豆まき 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
今日は節分。

「豆まきやろうよ!」と。今日は豆まきだ。

「鬼役は、やっぱりきぐちゃんじゃない?」

とかい君。目でものを言うきぐちゃん。苦笑のかい君。

「豆当てられると痛いんだよね。」

「バットで打ち返したら?」

「けど、そういうことしたら、悪いこと出て行かない気がするなあ(笑)。」

結局、鬼役はあすちゃんとスタかおり。豆を思いっきり投げるぞとみんな意気込み。大豆と落花生。「鬼は~外。福は~内。」豆だらけになるフレネ内。豆まきが楽しみだったのか、全員集合。人もたくさん。人も豆もごった返し。はしゃぎまくるかい君。エリ君も燃えている。

こんななにぎやかならば、鬼も寄り付かないかな。笑う門には福来るだね。

豆まきが終われば、広がる豆の残骸...

「俺、掃除機かけるよ。」とまさる君。

「俺も、拾おうかな。」とかい君。

背中でお手本。言葉であれこれいうよりも、説得力があるね。こういう雰囲気大好きだな。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0796----- 2004/02/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. みっ君ママからのお便り
- 2. 人が少ない日には... 新宿・テッシー
- 3. 災害体験の一日 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日
 1862 小学校設置令公布、小学校の開設を奨励
 今日の花言葉
 しだ 「愛らしさ」
 今日是谁の誕生日
 大地真央(1956 B型)
 今日の名言
 「やや長きキスを交わして別れ来し 深夜の町の遠き火事かな」

石川啄木の句

1. みっ君ママからのお便り
 早速、メールありがとうございました。子どもと暮らしていると自分自身に気づきます。私って、実はこんな価値観もっていたのか、まさかこんな事言うなんて。
 自分を知ることがとても多くて驚きます。光樹の存在が私たち家族に投じたものはたくさんあります。よく意見の食い違いが生じ、それぞれが接点を探しながらも相手を受容できず、苦しんで相手を攻撃したり自己嫌悪したり。でもここを通過して得るものが必ずあるんだと思います。
 亡くなった父が「おまえ達には物質的遺産は残せなかったが、精神的遺産はいくばくかは残せたか。これは世代を超えてなお残るものだから継承していくんだよ。」
 と、病床でゆっくり、はっきり語ってくれました。あの父が光樹を見たらきっと「大丈夫。ゆっくりみてごらん。なかなかたのしそうな子だ。そうやってあわてるのが悪い癖だよ」と私をたしなめるでしょう。
 私はこどもにより変わりまた新たな私を創造してもらっているのかもしれない。親子共々お世話になります。

皆さんのコメント、心に染みとおっています。日常の何かの瞬間、コメントの言葉の一つ一つが思い出されます。「自分」をみつめる作業なのだとつくづく考えます。事あるごとに この作業の繰り返しをしているんだなあ。
 まっつあんの母上の経験したからこそ言える響く言葉です。そして感性の豊かさも感じています。またオロオロして気を取り直して、繰り返して繰り返して いきます！

木幡さん、手島さん ありがとうございます！

- 2. 人が少ない日には... 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

たほいやで盛り上がる！
 今日は集まった子が少ない。とってもこじんまりとした一日。こんな日は何かをやるときに、フレネでいるみんなが参加。
 今日は「たほいや」。これは、2年前ころにフレネでやったゲーム。広辞苑から、取り上げられた言葉の説明を一人一人が「いかにも」といった形で考え

る。
 取り上げられた単語は、「すわえ」、「みのりゅう」、「ひざがため」。
 点数をつけての個人戦。まっつあんは、みんなをだまして高得点獲得！
 だけど、最終的な一番はボラ・ふじさんでした。

【タホイヤとは？】
 まず数人の輩を集め「親」を一人決め、親は広辞苑をランダムに開きます。そしてそのページから出来るだけ意味の解らない言葉を選び（例えば「ケナンチョ」など）、その意味に、わざとそれっぽいうソの答えを混ぜて4択にします。
 それを数人の「子」に対して「どれがこの言葉の本当の意味でしょう？」と出題をし、みんなで当てっこ、という極めて推理力、頭脳を必要とする地味な遊びです。

(http://www.greatesthits.co.jp/4hollerz/4h_tomoom.html より)

タホイヤの詳細なレシピあります。希望者は、ジャパンフレネまでご連絡下さい。

あやとり
 暇に任せて始めたあやとり。みんなでたこ糸を結んで指を動かす。

「なんか暗いよね...」
 なんて言っていたけれど、気がつけば結構真剣。ぼくは小さいころの暇な時間には、結構やっていたので指が覚えている。これは、自分でもびっくり！
 「すごい！」って最初は言っていたみんなも、「のび太みたい...」

まっつあんは、ひとりあやとりを数時間でマスター！
 すごい！！

ボラ・ふじさんは、
 「できあがりの見た目がすごくて、簡単なやつを教えてください！」ちょっと欲張りかな...
 指を動かして頭の体操。けっこういいトレーニングかもしれないな。

- 3. 災害体験の一日 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 今日は立春。ぼかぼかと風もなく暖かい。
 お散歩で歩く道には梅の花。少しずつ春も近づいてきているのかな。

お散歩の授業 防災学習センター
 今日のお散歩は防災学習センター。地震・火災・暴風などいろいろな災害に対する対応の仕方が体験できる。大地震も起きるとか起きないとか。いざというときの為にいろいろ学んでこよう。

震度7...
 まずは震度7を体験。地震がきたら、揺れの小さいうちにまず火の元、出口をつくり、そこから机の下へ。

「こわい〜。」「揺れる...」
 体験して戻ってきたかい君は顔が固まっている。怖かったわりには、出口の確保の役割をきちんとこなした。
 阪神大震災など、テレビの画像で見るけれど、その恐ろしさは計り知れないなあと身を持って体験。
 「今は、地震が来るってわかっているからいいけれ

ど、いざって言うときは動けるかなぁ。」とあすちゃん。「パニックになってしまうよね。」と。予告もなしに来るのが災害。今日の経験がもしものときに生かせるといいよね。

風速30m

暴風雨も体験。今日は雨はなく風だけ。30mは家の瓦も飛んでいってしまうぐらいの強さ。

「カツラの人がいたらどうするんだろう？絶対飛んじゃうよね。」と要らぬ心配をしながら。

りりちゃんは長い髪が逆立つ。

「こんな日は外に出ないのが一番だね。」

まあ、その通り。

ビデオ

地震や火災のビデオを見る。地震の横揺れで棚は崩れ、中味はぐしゃぐしゃ。

「こりゃ、フレネはやばいよね。」

「積んであるだけだもん。」

現実味のある言葉...。見直さないよ。

今日のお散歩いい経験になったね。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0797----- 2004/02/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 木幡MAN(本名:木幡 寛)のお約束5ヶ条
2. 新宿VS 熊谷お料理対決
3. 2月のジャパンフレネ 授業や講演など

=====

今日はなんの日

1937 戦時下、駅名からローマ字が消える

今日の花言葉

いわれんげ「家事に勤勉」

今日は誰の誕生日

ペーブ・ルース(野球 米 1895)

今日の名言

「ひざを屈して生きるより、足で立って死のう！

ノーパサラン！」

イバルリア(スペイン人民戦線共和国政府の女性活動家)

フランコ反乱軍に対するラジオでの呼びかけ。ノーパサラン(やつらを通すな)がこれ以来抵抗運動の合言葉となる。

以来、世界各国から誰に頼まれたわけでもないのに、自発的に理想を求めて若者が義勇軍としてスペインに集まる。今から67年前の話である。

科学マジックや工作など、楽しい遊びが満載！

木幡の新著が出版されました！

考える力がグングン育つ

『なぜ？なに？』ふしぎ遊び35

PHP研究所木幡 寛(著)

販売価:¥1

【内容紹介】

「常識」の小道を離れてみると、そこには愉快な発見がある！「なぜ？なんで？」をきっかけに、パズルやマジックを通して、楽しく学ぶ！大人から子どもまで楽しめる学習クイズの本。

- 1. 木幡MAN(本名:木幡 寛)のお約束5ヶ条

お料理の日に遅れてフレネに到着したら、「木幡さ

んの分、もうないよー！」。

ガクッ...。本日は、どんぶり物の第3弾「親子丼」。

「木幡さんの5ヶ条を作っておいたからね。みなよ」

おいおい、勝手に作るなよ。

子ども用パソコンには、次のような文章が...

何時まで経っても料理を手伝わない奴は飯を食うな!!

終始大人気ない奴は還れ!!

「字、間違えてるんじゃない？」

「それでいいんだよ。『土に還れ』のかえれ、つまり、死ねと同義語」(爆笑)

あんたが少し黙れ!!

何でもかんでも仕切るな!!

最大限約束を守れ!!

大人気ないことは事実だけれど、あとは...?。「木幡さん、守れよなあ！」と言うドラゴン。

その夜、ドラゴンの夢を見た。

なんと、ドラゴンの家に行き、みんなでカラオケに行くのだ。カラオケが花見の会場のようで、隣に建設中の木造建築物が炎上！

なんのことはない。寝る前に「終戦のローレライ」(福井晴敏)を読んだのだが、その中に戦艦の炎上シーンが出ていた。実にフロイト的単純さ...

かくして今週も終わる...

2. 新宿VS 熊谷お料理対決

http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm

お料理 - 親子丼(新宿)

今日はどんぶりシリーズ第3弾。けんごがインターネットで作り方を調べて買い物へ。

帰ってくる間にご飯の準備。まっつぁんとちせちゃんの手を借りながら、りょうすけが米を計る。炊けるまでの間にできることは、どんとんと。玉子をひいちゃん・すみれちゃんに混ぜる、使い終わった調理器具は空いている時間にドラゴンが洗う...

今日の味噌汁はワカメとタマネギ。これは、もうお手の物だね。

とても、ぼく一人の目では目が回せないくらいにあちこちで仕事が終わっていったな。

親子丼の具作りはジーコの出番。ひいちゃん、まっつぁんが横でサポート。出来上がりは、なかなかの味。だけど、

「次は完璧に作る！」ともっと丁寧に。ひいちゃんも半熟気味に焼き上げ。次から次へと上手に。

今日思った事は、仕事の割り振り。みんなでテキパキと進めている中、遅れてやってきた子は仕事に手を出しづらいといった印象。

当然、一部の子達には負担が大きくなって。あまり良い雰囲気ではなかったな。

これも来週のミーティングで話し合いだね。

お料理の授業 湯豆腐(熊谷)

今日のお料理は湯豆腐。京都の水野さんから豆腐を送ってもらう。

「せっかくの豆腐を堪能するために今日は湯豆腐！」ということでメニューが決まった。

小包を開けるといろいろな豆腐。どんな味がするのか楽しみ。土鍋も準備。おいしく出来るかな。

「湯豆腐になにを入れるのか？」ということが話題に。

「豆腐でしょ。」「その他に、何か入れない？」
 「ねぎとか、白菜を水炊きにするよね。」
 「ワカメ！入れるよね。」とボラかおりちゃん。
 「わかめえ？」
 「味噌汁じゃないんだしさあ。」「変だよ。」
 と言葉が行き交う。
 「うちナルト。」とあすちゃん。
 えー？？？
 お鍋は土地柄や家の特徴がでるのかな。
 HP で湯豆腐の作り方を検索すると、なんとワカメ湯豆腐の文字！「ほんとにあったのかあ。」
 家で確認してきたあすちゃん。
 「ナルトは本当は湯豆腐には入っていないけれど、あたしが好きだから入れるんだって。」と。
 おうちそれぞれだね。
 出来上がり、さっそく食べる。
 「おいしいー。」
 「豆腐の味が濃厚な感じがする。豆の味が強いね。」
 「まるやか〜。」
 「やっぱおいしいね。」
 みんな口々に。
 おいしかった気持ちを形に。Fax でお礼の手紙。
 みんな満足なひとことばかりでした。
 ああ。おいしかった！

3. 2月のジャパンフレネ 木幡の授業や講演など
 【講演 & 授業】

学びの場に競争ではなく対話を！
 日時：2月7日(土)午後2時～4時
 会場：練馬区光が丘区民センター2階和室
 問い合わせ先：03-5998-5506 宇治川
 授業ともの作りを行ないます
 楽しい授業 in 岩見沢
 日時：2月14日(土)午前11時～午後1時
 お昼を交えて授業します
 会場：フリースペース「ユリーカ」
 問い合わせ先：0126-22-3934 平野

【サタディースクール】
 湘南サタディースクール
 日時：2月21日(土)午前10時～12時
 会場：茅ヶ崎市勤労市民会館
 内容：地図を最低何色で塗れるか？(四色問題)
 参加費：1500円
 詳細はジャパンフレネまで
 熊谷サタディースクール
 日時：2月28日(土)午前10時～12時
 会場：ジャパンフレネ熊谷
 内容：石けん&風船スライムを作る
 参加費：1500円
 詳細はジャパンフレネまで

【授業作りの会BASIC】
 山梨BASIC
 日時：2月20日(金)午後7時～9時
 会場：下部町立久那土小学校
 内容：学校でも家庭でもできる授業あれこれ
 湘南BASIC
 日時：2月21日(土)午後2時～5時
 会場：茅ヶ崎市勤労市民会館
 内容：学校でも家庭でもできる授業あれこれ

新宿BASIC
 日時：2月28日(土)午後1時30分～5時
 会場：ジャパンフレネ新宿
 内容：学校でも家庭でもできる授業あれこれ
 【ラジオ出演】

代表・木幡NHKラジオに出演！
 昨年はNHKラジオで算数の授業、FM東京で教育エッセイを語りました。この2月、また、NHKラジオ出演が決定！是非お聞きください。
 日時：2月23(月)～26日(木)
 23:30前後から、毎回約10分間のトーク
 番組名：NHKラジオ深夜便「ないとエッセイ」
 内容：フリースクールジャパンフレネ5年間の実践を中心に、現在の教育の問題点を浮き彫りにしていく。同時に今後の展望を語る。

 風邪・インフルエンザが流行っています。私も年相応に体力がなくなり、体調不良です。趣味の自転車も季節柄あまり乗れません。
 「木幡さん、鍛えなくていいんだよ。維持するだけでいいの」という子どもたちの声を背に、「俺は鍛える！」と、むきになる今日この頃です。
 エイリーフレネは月～金の平日刊です。
 皆さん、楽しい週末を！

(木幡)

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0798----- 2004/02/09

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. フリースクールの行方(3) 犯人探しの意味は？
 2. お散歩・横浜砂糖のふるさと館 新宿
 3. 熊谷あれこれ かおりん

 今日は何の日
 1936 日本プロ野球初試合
 今日の花言葉
 ぎんばいか「愛のささやき」
 今日のは誰の誕生日
 伊集院静(作家 1950 故夏目雅子の夫)
 今日の名言
 「子どもを不幸にするいちばん確実な方法はなにか、それをあなたがたは知っているだろうか。それはいつでもなんでも手に入れられるようにしてやることだ」

ルソー「エミール」より
 - 1. フリースクールの行方(3) 犯人探しの意味は？
 ジャパンフレネの子どもが在籍している学校の教頭・教務主任が子どもの様子を知りたいとのことで、夕方時間を取った。
 学校関係者の面談は、子ども達が帰ってからに行なう。対教師との関係でフラッシュバックが起こる心配があるからだ。
 定期的に出席や活動の状況を報告し、出席扱い・通学証明書の発行が行なわれている。熱心な教員の場合、子どもが卒業したのちも定期的に見学に来る場合があるが、これはきわめてまれ。大半は、担任として管理職としての義務的対応に終わる。

「君の様子は、どうですか？」
 ほとんどの子ども達は、ジャパンフレネに来ると元気になる。心が安定してくると、堰き切ったように学習意欲が湧いてくる。
 「ところで、君が学校に来なくなった理由はなんなんでしょうね？」
 うーむ、結局それを聞きたくて来たのか...。犯人探しをしてもあまり意味がない。それよりも子どもにとって安心できる場所をどう確保するかが問題だ。子どもが学校に行かないということは、学校が安心していられる場所ではないことに気づいてくれてもいいのでは...。
 「私の推測では、対教師の問題だと思えますが」
 思い当たることがあるのか、深深と例をしてお二人は帰っていった。
 学校とフリースクールの連携は、まだまだ遠い...。
 (続く)

2. お散歩 - 横浜砂糖のふるさと館 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 今日は鶴見まで。電車を乗り継ぎバスで現地まで。鶴見の駅に着いてバス停に行くと...、なんと一時間近く待たなければならないことに。
 これは、失敗...。だけど、天気もいいことだしみんなでお弁当を持って駅の近くの公園へ。バスが来るまでの間、みんなでゆったり。
 「なんか、まったくしちゃって動きたくないや。」
 なんて声が出るくらい、息が抜ける空。
 なんとか現地に着いてバスを降りると、
 「ん？なんか臭わない？」
 砂糖工場いうだけあって、甘い香りが潮風に乘って漂っている。
 時間になり、係りの人の説明を聞くことに。前を向いて並べられたテーブル。懐かしい光景。
 「おれは、一番前に座る！」と、ドラゴン。みんな前の中心部分に座っている。ぼくはその姿を少し後ろから。
 係りの人の説明は20分近く。そして、この説明が結構面白い。思わずメモを取ってしまうほど。
 「この中から、(甘味料として)砂糖しか使っていないのはどれでしょう？」
 と、差し出されたるは、缶コーヒー、コーラ、サイダー、ジュース。しっかりその説明もしてくれた！授業になりそうだなと、感心。
 その後も、砂糖の作られる工程、「三温糖」の名前の由来など、新しい発見。普段身近にありすぎるだけに興味深い。
 ところどころ出される質問に難無く答えるみんな。さすがだなあ。
 ビデオの後、工場内へ。工場内に積まれた砂糖の原料。その量は圧巻。思わずみんな、
 「うわっ！すげー！」
 その量は日本人全体の一日分のこと。スケールが大きすぎて、イメージが置いてけぼりになっちゃうな。
 その後も工場を出て、海へ。ここはもう砂糖とは全然関係ないお話。キラキラ揺らめく海の肌。やっぱりほっとしちゃうなあ。

「社会科見学みたいのをしたい」という言葉を最近耳にしたし、こういう見学の回数を増やしていこうね。

3. 熊谷あれこれ かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 木幡マンの授業 からくりペーパークラフト
 「今日は何やんの??」
 木幡マンが到着する前の熊谷のスペースの様子。
 「今日は、ものづくりだって。ちょっと難しいみたい。」
 「何をやるんだらう?」わくわく。
 「早くこないかなあ。」とみんな口々に。そんな感じだ。
 木幡マン到着。今日はペーパークラフトだけれど、一味違う。「からくり」の名前のとおり部品を切って組み立てていくと、なんとびよこびよこ動くのだ。かい君は目を輝かせ、「俺やる!」とうずうず。
 「ものづくり、好きになってきたよ。」とりょう君。
 複雑な部品も多いけれど、はさみやカッターを使い、みんな集中。あっという間に1時間。
 「完成まであともうちょっとなんだけどなあ。」
 名残惜しいけれど、今日は時間切れ。
 月曜日に持ち越し。完成させて、びよこびよこ動かしたいね。
 大掃除決行
 ミーティングにて、
 「いらぬもの整理した方がいいんじゃない?」と木幡マンのひと言。
 2人入会し、スペースがますます狭く感じるこの頃。部屋を増築するわけにも行かないので、今あるスペースをいかに有効に活用するかな。
 「思い立ったらすぐ行動しないとダメだよ。」
 という木幡マンからの押しのひと言。そこで大掃除・模様替えを月曜日に決行。
 「わー 楽しみ!」とあすちゃん。心強い。
 スペースがごっちゃになって終らないといいけれど。こうご期待。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0799----- 2004/02/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 友、遠方より来る。亦、楽しからずや...
- 2. スペース改造 新宿
- 3. スペース改造 熊谷

=====

明日からスキー旅行のため、デイリーフレネは、休刊です。次号は2月17日(火)になります。
 今日は何の日
 1763 フランスがカナダ、インドの植民地をイギリスに割譲
 今日の花言葉
 じんちょうげ「えいこう」
 今日誰の誕生日
 高橋英樹(1944 B型)
 今日の名言
 アンドレ「英雄のいない国は不幸だ!」
 ガリレイ「英雄を必要とする国が不幸なんだ」

ブレヒト『ガリレイの生涯』より

1. 友、遠方より来る。亦、楽しからずや...。
 ジャパンフレネの定番授業「矢印パズル」のキットを提供していただいている高校教師Aさんが来訪。昨年から木工技術の習得のため、秋田の研究所に国内留学している。
 「お土産です」と秋田名産の曲げわっぱを利用した「メビウスの輪」やお盆をお土産にいただいた。
 「おおおおー！」
 初対面だが初めて会った気がしない。昔からの友人のように、飲みながら語る。
 「途中で辞めていく生徒がいるんですよ」
 悩みはどこも同じ。授業を通して生徒と対話することの意味を二人で話す。
 友遠方より来る。亦楽しからずや...。
 - - - - - Aさんからのお便り
 木幡さん、昨日は大変お世話になりました。
 初めて訪れた「フレネ」は、様々な本や手作りの品に囲まれており、とても暖かな雰囲気でした。子供達の生き生きとした会話に、「早く現場へ戻りたいなあ〜」と思ったほどでした。
 食事のときにお話した「楽しい学校」「楽しめる学校」「子供の感覚と大人の感覚の違い」今後自分なりに考えていこうと思います。
 また、人生72年説(?)の考え方。面白いと思います。さしずめ、高校卒業は、朝6時ということになりますね。これから1日(一生)の活動時間が始まるということでしょうか。学校教育は、そのための基礎を蓄える期間となるわけですね。
 また、3冊もの本、ありがとうございました。妻に電話で話したら、「是非読まして」とのこと。娘に勉強させる参考としたいようです。
 今後ともよろしく願いいたします。

2. スペース改造 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お料理改造計画 - スペース改造

お料理の様子を話し合った結果いろいろな問題点が。まずは、子ども中心の動きというところが大きく前進。他に拵がったものは、調理器具の充実、スペースの改造。この知らせを聞いた保護者の方々から、たくさんのお寄せ。包丁、鍋、まな板...。
 ほんとうにありがとうございます！
 そして、今日は配置がえ。けんごと、木幡さんとぼくであれやこれや。いろんなものがのっている棚を、けんごと二人で持ち上げる...。
 けんごは平気な顔で、
 「ブルさん、少し前！」なんて。こっちは腰から悲鳴...。
 でも、これで水周りはかなり広く！
 そしてもう一つの仕事が包丁立て作り。週末にお願いした材料を取りに行き、早速作業。
 「せっかくやるんだから、ニスとか塗ろうよ。」
 というジーコ。そう。どうせだからしっかり長持ちするものを。
 今日はジーコとボラ・やくし君がニス塗り。
 「手についた！落ちない！」と、悪戦苦闘...。
 みんなの積極性も目を見張るものが。着々と進んでいるね。

3. スペース改造 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

大掃除

金曜日のミーティングで決まった大掃除。本日決行！
 「早くやろうよ！」あすちゃん。
 「俺本棚担当する。」ときぐちゃん。
 「いらぬものガンガン捨てるよ。」
 ちゃかちゃかすすめるきぐちゃんとあすちゃん。
 「次はどこやるの？」と。頼もしい。
 一方で、
 「これ捨てちゃうの？後でまた何かつかうかもよ。」
 となかなか捨てられないユータ君。
 こういうところで性格が出るよね。
 「疲れたあ...」と言いながらもみんなちゃかちゃか。
 だいぶ片付いたような、そうでないような。
 けれど、ゴミ袋が3袋分。
 「第2弾もやるんでしょ。まだまだ！」とあすちゃん。
 活用できないかなあ...
 「このソファの場所どうにかならないかなあ。活用するにはどうしたらいいかな。」とはる君。
 「あれこれ動かしてみ、考えてみたら。」
 「そうする。」ソファを動かしてあれやこれ。
 「うーん。なんかやっぱダメ。」
 試行錯誤でいいスペースを作っていこうね。
 取り残されるな！

「俺たち、ちょっと取り残されてんじゃねえ。」
 とまさる君とかい君。
 「かい君やろうぜ。」チョコQをきれいにディスプレイ。
 「ここは両生類だよ。」「こもりはどの分類？」
 なかなか2人の会話もおもしろい。
 かい君は配置にこだわりもあるようだ。ごちゃごちゃしていたチョコQがひとつのステージになっている。いいねえ。
 自分たちで片付けるときれいにしようという意識も湧いてくるようだ。
 あともうちょっときれいにしよう。

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0800----- 2004/02/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ、初の大学進学者！
2. スキー旅行「野沢温泉」by テッシー
3. 不思議な縁です 岩見沢の授業

=====

今日はなんの日
 1564 イタリア彫刻家ミケランジェロ死去
 今日の花言葉
 きんぼうげ「こどもらしさ」
 今日のは誕生日
 オノ・ヨーコ(1933)
 ジョン・トラボルタ(俳優 米 1954)
 今日の名言
 「急な山を登りつめて頂上に腰をおろす旅人は
 ぼっと一息入れるのがもうかぎりない喜びだろ

うが、もし永久にそうやって休息していると無理強いされたら、彼は幸福であるだろうか？」

『赤と黒』スタンダードより

- 1. ジャパンフレネ、初の大学進学者！

学校以外の学びの場「ジャパンフレネ」がオープンして5年。初の大学進学者が出ました。昨年、一発で大検を取り、大学進学を目指していた正太郎君、4校受験して3校合格。後1校は発表待ちだそうです。良かった良かった！

- - - - - 正太郎君ママより

木幡さん

お元気ですか！正太郎の受験が終わりました。センター試験で大正大学と東洋大学に合格しました。(大正・東洋・駒沢・青山学院の4校を受験しました。)

今日14日に青山学院の試験を受けてきました。16日に東洋大学の一般受験を予定していましたがセンターで合格していたので受験は終了しました。明日から何しようかなと言っていたのでバイトでもしたらと返答しました。駒沢と青山の結果待ちですが、進路は東洋大学のインド哲学科を予定しています。

(青山学院合格はむずかしいと正太郎は言っていました)

受験生の母を始めて経験しましたが、受験の申し込みの時だけは、締め切りに間に合うようにうるさく言っただけで、あっという間に試験日になって終わってしまいました。

高校生活はできませんでしたが、代りにもっと良い経験をして希望の「大学生活」というものを送れることになりました。

取り急ぎご報告させていただきます。

- - - - -

こんにちは！木幡です。

たった今、北海道での授業から帰ってきたところです。

正太郎君、おめでとう！本当におめでとう！いやあ、良かった良かった！大学は、自分のやりたいことを選択し、学ぶことができるから、正太郎君もマイペースでいけるでしょう。

授業の合間にぜひボランティアとしてフレネに来て下さい。みんなも励まされるでしょう。

とにかく、一度顔を見せてください。

- - - - - 正太郎君ママ追伸

お返事ありがとうございました。北海道までお出かけとは、ますますお忙しいですね。

正太郎の結果がもうひとつでした。駒澤大学のセンター試験が合格、一般が不合格でした。今日、駒澤大学から入学願書が届きました。(どっちか受かっていればいいんだ・・・両方受けとくってこういうことかという感じです。)後は20日の青山学院の結果待ちとなりました。

入学手続きは今月にしないといけなようなのでもうひとつ良い結果がでるといいなと思っています。正太郎の第一希望が青山(日本文学)のようです。東洋のインド哲学にも興味があるようで両方合格だったら悩むかも。でも青山はきっとだからと話していました。

悩む結果が出て出なくても、合格したところがあった(そこそこ気に入っているようです)良かったー！と思っています。

ちゃんときまりましたら、正太郎が自分で報告できるとしますし、フレネに伺えると思います。木幡さん、皆さんを風邪などひかないようにご自愛ください。

ありがとうございました。

2. スキー旅行「野沢温泉」by テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今年もスキーへ行ってきました。去年と同じ場所が行き先ということもあり、一年という月日を妙に感じてしまったり。

バスの中にて

みんな集合してからのバスの中は遠足気分。

「ちょっと眠たい...。」という子もいれば、

「なんかしょーげー!!」という大きな声の子。

みんなお菓子の準備も万端。

「じゃあ、これ回してね。」と、あすちゃんは自分の

お菓子をみんなにおすそ分け。

「運転手さんにも渡してくださいね。」

こんな心遣いもとっても嬉しい！

初日はぐったり??

ホテルに着いたのが1時過ぎ。急いで支度をしてグレンデへ。慣らし程度に滑るだけ。

戻ってからお風呂にご飯。8時過ぎに連れ立って温泉巡りへいこうとすると、

「うちの部屋はみんな寝ちゃったよ。」と、ドラゴン。

なんと新宿の男の子たちはこの時間に眠りの底へ。

バスの中でエネルギーを使い果たしたのかな??

二日目は吹雪...

二日目は一日スキー。教室に入る子は、りょうすけママに連れ立って。

他の子を連れて山頂へ。滑っていくと、

「ここは...。」と、去年の事故現場。妙に気が引き締まる。

午後は初級と中級に分かれて。ぼくはまた山頂へついていったけれど、20メートル先が見えないくらいの吹雪。ドラゴン、にったん、ボラ・たなか君はひょいひょいと。んー、若い！

人生ゲーム

「ぼくは絶対人生ゲームをやるんだ!」と、はる君。

??と思っていると、手には大きな包み。なんと、ボードゲームを持参!

初日はできなかつたけれど、二日目は新宿・熊谷入り混じってのゲーム大会。とっても楽しそうだし、みんなの表情もとってもいい。

人生ゲーム、大活躍だったね!

最終日は快晴

最後の日は快晴。晴れると景色がとってもいい。ぼくはすみれちゃん、あすちゃんと一緒に初級コース。二人ともスキー教室の成果がしっかり。すごい!

「スピードが出るのが楽しいんだよね。」と、すみれちゃん。

「私は、曲がるのが楽しいよ。」と、あすちゃん。

「なんか、あともう一回って滑っちゃうんだよね。」

初めてのスキー、楽しめたようでとっても良かった!

今年は事故もなくなんとか終了。新宿・熊谷の子達が一緒に遊んでいる姿もたくさんあったし、お互いに助け合っている姿もたくさんあったね。帰りのバスはみんなぐっすりでした。これにて今年度の大きな行事、全て終了です。

3. 不思議な縁です不思議な縁です 岩見沢の授業 北海道岩見沢市のフリースペース「ユリーカ」で授業をしてきた。マジックあれこれ・ボールコロリン・トルネード・風船マジック作りなどなど...。帰りの車の中でユリーカを主催しているNさんとの会話...

「おもしろい授業をしてくれるところが北海道にはあんまりないんですよえ」
 「札幌に仮説実験授業研究会か数学教育協議会のサークルがあると思うのでそこに連絡してみたらどうですか？」
 「ええ、木幡さん、数学教育協議会、ご存知なんですか？」
 「以前常任幹事をやっていたんですよ」
 「あら、私の父も高校教師でしたが数学教育協議会に入っていたんです」
 「え、出身は？」
 「私、宮崎なんです」
 お父上のお名前を聞いてビックリ！ぼくも良く知っている数学の大先輩でした。九州で授業したこともあるので、面識もあるはず。
 いやあ、驚いたなあ...

子どもに対する親の働きかけを「親業」として、子どもと親の関係改善を目指す運動があることは知っていた。最近「力」という言葉が流行っているが、「親力」を標榜するメルマガを知った。下記のURLからアクセスできます。参考までに...
<http://www.mag2.com/m/0000119482.htm>

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0801----- 2004/02/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 熊谷はお豆腐
- 3. お便りです 北海道&東京

=====

今日はなんの日
 1564 イタリア彫刻家ミケランジェロ死去
 今日の花言葉
 きんぼうげ「こどもらしさ」
 今日のは誰の誕生日
 オノ・ヨーコ(1933)
 ジョン・トラボルタ(俳優 米 1954)
 今日の名言
 俺は 傷であって また 短刀だ。
 俺は 撲る掌であり、撲られる頬だ。
 俺は 車裂きにされる手足で、また裂く車だ。
 犠牲(いけにえ)であって、首斬り役人だ。
 ボオドレール『悪の華』
 - 「おはよう！ここは暖かいなあ！山中湖は - 10 度

だよ」山梨県山中湖村から通ってくるたくろうの元気な声が響く。

ジャパンフレネの日常が始まる。
 1. ジャパンフレネあれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

時期はずれのバレンタイン(1)

「はい、木幡さん。これはお母さんからね」
 ひいちゃんがくれたのは、チョコレート付き「万華鏡の恋占い」。付属の図を万華鏡で見る。その見え方のパターン12の中から見えた図を選ぶ。ぼくは、9 「自由な恋：お互いに束縛することなく、適度な距離を保った恋愛関係が維持できます」なるほどなあ...

ボラ・藤本君もチャレンジ！なんと！やっぱ9だった。「やめろよふじもとー！9は！」

「なんなんですか？木幡さん」(爆笑)

時期はずれのバレンタイン(2)

「木幡さん、食べる？」ひいちゃんは、みんなにチョコレートクッキーを作ってくれた。「あれ、これしかない？」りょうすけの顔を見るひいちゃん。
 「だって美味しいんだもん」

「いくつ食べたの？」

「三つ...」

「もー」

時期はずれのバレンタイン テッシー(3)

今日はスキーから明けての一日。集まりはゆっくり。朝来た子はお勉強。

「丸付けして。」

いつもの生活に戻ってきていると、ぼくも実感。ミーティングは簡単に。その後はみんなそれぞれ。りょうすけは、ボラ・なかのさんと白鳥のペーパークラフト作り。これは結構骨が折れる作業。公園に行くのも我慢して最後まで。

「テッシー、できたよ！」と言うまでになんと3時間。ほとんどぶっとうしの作業。頑張った！

とつてもゆったりとした時間の流れ。

「なんか暗いよお。ブルさん。」

ということで、黑板には本日の標語。

「みんなをあかるくキャンペーン」

だけど、大きい子達はカラオケへ。

「よしっ！じゃあオレもいくぞ！」と、けんご。

「けんごはどんな歌うたうんだ??」

変なテンション。もう少しで卒業の子達がいるってことも関係あるのかなあ。

先週はすみれちゃんが自作のチョコレートを持ってきてくれた。

今日も女の子たちがチョコレートをたくさん。ひいちゃんはチョコケーキ、ちせちゃんはいろんな味のチョコ。さきちゃんはクッキー、そして

「ブルには、これあげるよ。」と、生チョコまで。

朝一番では、なんとまっつあんからも。

今日のゆっくりした時間の理由は、ここにもあるのかな??

2. 熊谷はお豆腐

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

豆腐を作る

「豆腐はどうやってできるの？」
 身近にある豆腐がどうできるのか意外に知らない。
 みんな作り方を予想して、実際にどう作られている
 のか、HPで検索。
 作り方のわかったところで、実際に作ってみる。
 近所の有機野菜のお店で、豆乳とにがりのお豆腐
 キットを購入。
 「これなら簡単にできるし、楽しめますよ」
 とお店の方からアドバイス。
 豆乳ににがりを加えてあっという間に完成。
 「おいしー！こんなにおいしい豆腐食べた事ないよ」
 あすちゃん。
 なんでも簡単に手に入る時代だけど、
 どういう過程で出来ているのか、本物の味はどうな
 のか少しでも知っていただけたいね。

吹き飛ばされない紙

木幡マンの新著からの実験。
 名刺をコの字型にして、トンネルを作る。トンネル
 に息を吹きかけるとコの字型の名刺の紙はどうなる...？
 「えー...、こうなるの？」
 あれあれ、びっくり。

調べるぞ！

明日のお散歩は、スネークセンター。その名の通りへ
 びがたくさんいるらしい。
 提案したかい君、
 「おれ、調べる！」
 PCに向かい、手伝ってもらいながら、交通費や入園料
 を調べ、用紙に書き留める。
 「早く明日にならないかなあ。」
 気持ちはすでにスネークセンター。
 明日、楽しく行ってこれるといいね。

3. お便りです 北海道&東京

北海道岩見沢市のフリースペース「ユリーカ」の奈
 津さんからのお便りです。
 - - - - - 以下、転載。
 14日は、大変楽しい授業をありがとうございました。
 木幡さんがお帰りになった後、スライム作りと
 まめまめクリップ作りに挑戦しました。
 とても器用にかわいくクリップを作っていく小学高
 学年のおねえちゃんたち、実験みたいにスライムを
 作るのが嬉しそうな低学年の子どもたち。高学年の
 おにいちゃんたちはカードゲームに夢中で、最初は
 「作らな～い」と言っていました。みんなが楽
 しそうにやっているのを感じて、後からやっています。
 子どもたちは、お母さんたちが迎えに来ると、「あ
 のね、あのね...」と授業の内容を一生懸命、説明し
 ようとしていました。
 授業の途中で木幡さんに「ちょっと黙ってて」と言
 われた小3のもとひろくんのお母
 さんが、「うちの子があんなに静かに集中するのは
 珍しいこと」と話していましたよ。
 そして、「こはたさんは今度は自転車に乗って来
 ってたよね」としっかり覚えている子どもたちでし
 た。期待しています(笑)。

こんな北海道の小さな町で、ハイレベルの授業が受
 けられるなんて、本当に素晴らしいことだと、木幡さ
 んのおかげだと思います。
 ありがとうございました。

- - - - - 以上、転載終了。
 続いてまっつぁんママからのお便りです。
 - - - - - 以下、転載。

(前略)

フレネはいろいろな年代の子がいますからひとまと
 めにはいかならないと思いますが、学校でやっている
 ような保健体育のような授業をしていただけたらと
 うれいします。

情報過多でいろいろな知識はあると思います。でも
 やはり基本的なところは家庭やフレネのような居場
 所から発信したいです。家庭でもいろいろなニュー
 スを通して 性のことなどを話しますがフレネの中
 でも友達同士 また木幡さんやボラスタッフのみな
 さんとも性についてだけでなくいろいろな話を生活
 の中でできるといいなと思います。授業という形も
 大事だけど 生活の中での知識のやりとりも大事だ
 と思います

昨日はハンセン氏病の患者さんを拒否したホテルの
 話を息子たちとしていました。何が正しいかとか、
 どうすればいいのかとか、正解はないと思うんで
 すが、考えることが大事でそれがいつか自分の生活
 の中で役立つように思います。

彼は自分がホテルの経営者だったら、やっぱり拒否す
 るとっていました。そのあとにほかのお客さんが来
 なくなったら困るとか言うのが理由でした。みんなが
 嫌がる患者さんをお客にするには経営的によくないそ
 うです。

そうしたらすかさず 理屈っぽい批判の好きな長男が
 「お前のその考えは突き詰めると、不登校にたいする
 偏見につながるんだぞ」と意地悪なことを言っていま
 した。

まァ そういった見方もあるねって感じで、私自身も
 聞いていて面白かったです

最後になりましたが、正太郎君、よかったです！！
 インド哲学とはびっくり！！

やりたいことがある。それが一番の原動力なんですね。
 ほんと 拍手 拍手 です！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0802----- 2004/02/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フリースペースの自由とは...読者に答える
- 2. もの作りに励んでいます！ 新宿・テッシー
- 3. ヘビを見に行く 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1185 源氏と平氏、屋島の戦い

1837 大塩平八郎の乱(飢饉に苦しむ人のために決起)

1972 連合赤軍、浅間山荘を占拠 警官と銃撃戦

今日の花言葉

かしわ「あいそうのよさ」

今日は誰の誕生日

コペルニクス(天文学者 ポーランド 1473)

今日の名言

「ゆうべどこにいたの？」

「そんな昔のことは憶えていない」

「今夜、会ってくれる？」

「そんな先のことはわからない」

映画「カサブランカ」の中、ハンフリー・ポガードの名セリフ

1. フリースペースの自由とは...読者に答える
 ジャパンフレネにはいろいろな相談が来ます。そのうちの一つを紹介しましょう。

----- 以下、転載。

初めまして...。メルマガの読者であります。青少年活動センターを委託を受けて管理してる職場に勤めております。

センターにはいわゆるフリースペースに当てはまるような部屋があり、パソコン、TV、ビデオ等が置かれ、青少年は自由に使って良いことになっています。

元々、センターは団体利用を目的に設立されたそうで、(詳しくは知りませんが)この部屋も、一部屋を借りて使うほどではない団体の打ち合わせや作業が目的でした。

ただ、青年団体の活動低下もあって、個人での利用も黙認するようになり、主に浪人生や高校生が自習をする場になっておりました。

ところが、最近遊び道具を持ち込んで(麻雀やPCゲームです)遊ぶ浪人生が現れました。必ずしも勉強する場所として存在するわけではないので、問題ないと言えば、問題ないのですが、放置していてもと思えず、職場で検討を促したいと思っておりますが、ジャパンフレネでは、どのような対応をするかお聞きしたいのです。

残念ながら、利用者の間に交流やつながりがないという状況です。

ご多忙中誠に勝手なお願いですが、よろしく願います。

----- 木幡の返信

こんにちは！木幡です。

メール、ありがとうございます。

体調を崩し、PCを開くのが遅くなりました。

さて、お尋ねの件ですが、JFでは下記のようにしています(古いメルマガにも書いてあると思いますので、詳細は調べて下さい)。

JFのスペースにもモニターやゲーム機(個人用)があります。音が出たり、学習の妨げになりますので、一部の子どもたちから当然クレームがきます。そこでミーティング。

JFでは子どもたちの話し合いの中で、下記のように決定しました。

午前中は、ゲーム類一切(カードゲームも含む)を行なわない。学習優先時間帯。

TVゲーム機は12時~1時半まで。音は出さない。自由教育を行なう場合、明確な憲法がなければ他者の自由を侵害します。話し合いで納得したものを作ることが必要です。子どもたちは、自分達で決めたことですので、守ります。守らなければ批判されます。当然、ペナルティもありえます。

そちらの場合は公的機関ですので、明確な憲法を作

る必要があると思います。苦情が来ていることをきっかけに、話し合いを持った方がいいでしょう。話し合いの期日を明確にし、その日に来た人達と話し合いをして下さい。そこでの決定事項は、憲法になります。

2. もの作りに励んでいます！ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

ついに完成！包丁たて

先週から続いていた、包丁たて作り。ジーコが中心にあれこれと動いてくれた。

「ブルさん、今日やっちゃおう。」

前回までに、設計、買出し、ニス塗り、組み立て、釘打ち...。いくつもの工程を、時間をかけて本日ついに完成！

「ここに置いておけばいいよね？」サイズもばっちり。しっかり頑丈に出来上がり。これはこれからずっと使えるね！ご苦労様！

ミシンがやってきた！

もえちゃんがお母さんと一緒にケーキを持ってきてくれた。そのとき出た話で、

「ミシンがなくて...。」

「うちに余っているのがありますよ。壊れているかもしれないんだけど。」と、お母さん。

一度おうちに帰ってから、もえちゃんから電話。

「これから、持って行きます！」

そして、ついに到着。ちゃんとしっかり使える。とは、言ってもどう使っているのやら...。そこで、

「こうやって...。」と、お母さんから使い方を説明。

早速雑巾を三枚作成。

「手縫いでは2週間かかったね。」

機械の便利さもわかったかな？

この調子で、エプロンに防災頭巾に挑戦しようね！

3. ヘビを見に行く 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お散歩の授業 ジャパンスネークセンター

今日のお散歩は、群馬県・薮塚にあるジャパンスネークセンターに。「へびが200種10万匹」もいるらしい。目を輝かせるかい君。バスの中で図鑑で予習。

「マムシの子どもは20cmなんだってさ。」なあるほど。

冷たい赤城おろしの吹きぬける中、

「寒い~。とばされるー。」と言いながら、到着。

一体どんなへびがいるのだろうか。その前にまず、腹ごしらえ。食堂には、マムシミートボールにマムシから揚げなどのメニュー。

「目の前でマムシを調理されたいやだなあ。」

とはる君。精力はつきそうだけど、どんな味がするんだろうな？

骨

「すごいでっかいへびがいたよ。」とかい君。

興奮気味で自分の思いとことばが追いつかない様子。

アナコンダやコブラなどの、ホルマリン漬けや骨の標本。これは圧巻。

そんな横で、

「へびって骨あったんだあ。」としみじみ眺める姿が...

ありゃりゃ。ひとつ賢くなったかな。

寒い！

10万匹！と期待をしたものの季節は冬。へびはみんな冬眠中。へびの姿は温室にポツポツ。姿を見せているへびもとぐろを巻いているピクリともせず。「よくよく考えたら、当たり前なことだよな。」とあすちゃん。爬虫類にとっても詳しい、まさる君は「今行っても、冬眠しててなんもないからつまんないよ。」と言ってたよなあ。けれど、ぐにゃぐにゃ動くコブラの人形をお土産をもってうきうきしているかい君の姿が印象的な一日でした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0803----- 2003/02/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フリースクールの行方(4)
- 2. 新宿VS熊谷お料理対決
- 3. 木幡、四夜連続ラジオに出演!

=====

今日はなんの日
 1911 夏目漱石、文学博士号を断る
 今日の花言葉
 カルミア「大きな希望」
 今日是谁の誕生日
 しむらけん(1950 A型)
 長嶋茂雄(1936 B型)
 石川啄木(1886)
 志賀直哉(1883)
 今日の名言
 「人生に解決などない。あるのはただ、前進していく力だけだ。その力を創造しなければならない。解決などそのあとで見つかる。」

サンテク・ジュペリ

- 1. フリースクールの行方(4)
 1996年、経済同友会が「学校改革案」を出した。学校と民間の連携を打ち出し、学ぶ教科も大幅に削減した当時としては画期的な案であった。教科は日本語と基礎数学、日本人のアイデンティティーのための日本史のみ。授業は午前中のみ。後は放課後、各自、民間のクラブやセンターで学ぶというもの。劇作家の平田オリザも日本語と基礎数学必修説を取る。私も同感だ。人の話をよく聞きレスポンス(応答)する為の言語表現=母国語。分析 総合の過程の中で問われる編集能力=基礎数学。ジャパンフレネの必修である。学ぶということは、過去を分析し現在地を確認、そして未来を展望していくことであるが、そのためには一定程度の知識の集積が必要になってくる。固定的な知識の伝達。学校が持っている枠とはそれをさす。フリースクールも同様だ。学ぶという行為の中には、必須事項が必ずあり、それはなにが何でも獲得してもらわなければならない。それを何に置くのかが問われてくる。基礎数学の授業の中で少なくとも百マス計算を必須とするようなことはやらない。むしろ、その対極に

目的に持つ。「なぜ? どうして?」をベースに考えていく為の動機付けになるような授業を目指す。これらに関しては、JFのHPをご覧ください。

(続く)

2. 新宿VS熊谷お料理対決

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

新宿のお料理 - マグロの漬け丼&お吸い物
 今日のお料理はスロースタート。
 「そろそろやったほうがいいよ。」と、という言葉にも薄い反応。

ここで10分くらい遅れて登場のけんご。
 「ちょっと遅れちゃった。で、やるか。」といった感じで、どんどん進める。すみれちゃんの調べたレシピをもとに次々と進めていく。

「じゃあ、買い物行く奴、ついて来い！」
 言葉は乱暴だけど、みんなのエンジンがかかってきているのは、よくわかる。
 買い物の間に残った子は、ご飯の準備。

「じゃあ、一緒にやるか。」と、りょうすけを誘うまっつあん。お米を計る。
 買い物から帰ってきて、準備としてすることはあまりなし。切るものは少ないし、後は漬けておください。

と、言うことで、今日のお吸い物はかつお節から取ることに。今までに何回かやったことがあるけれど、今日はまっつあん、しょう君が挑戦。
 「こんな感じでいいのかな?」味見をしてみると、

「おいしい! 今まで一番かもしれない!」
 お麩と三つ葉をくわえて出来上がり。
 いざ食事。

「一人二切れずつね。」と言いつつみんなに配る。
 「もう一切れずついける!」平等に行き渡ったみたい。今日もみんな中心に出来たかな。今年度のお料理あと少し。頑張ろうね!

熊谷のお料理の授業 中華丼・中華スープ
 本日のお料理は、中華丼に中華スープ。ショータ君はレシピを検索した通りに。
 今日のは作り方を予めホワイトボードに貼り付けてみる。

「次どうやるの?」「切り方は? どうすんの?」
 という声から、
 「これ見てやってみよう。」の声に変わる。

あすちゃんもあれこれリーダーシップをとってくれた。炒め始めるといい匂いが部屋中に充満。出来上がりが楽しみ。
 「中華スープ調べるよ。」とはる君。HPで検索。

「かおりさん、これはどう?」と何種類もスープをピックアップ。今日は、その中からみんなで「レタスとエリンギの中華スープ」に決定!
 スープもはる君が作る。

「味はこれでいいのかなあ。」と心配そうだったけれど、「おいしーー!」「いい味しているよ。」
 みんなからも満足の声。
 とってもおいしかったよ。ホット安心をしたはる君の笑顔も満足そうでした。

熊谷スペースで多くの人数でのお料理はなかなか大変。前回のミーティングで、

「テーブルの配置を考えたほうがいいよ。」
と木幡さんからのアドバイス。
今日はテーブルの配置を変えてみた。台所の前のスペースを広くして、人が動きやすくなった。
「これならやりやすい。」「いいねえ。」
動きやすくなったせいか、スムーズに作業が進んだ。雰囲気も和やか。中華丼もとってもおいしい。いいねえ。この調子で行きたいね。

3. 木幡、四夜連続ラジオに出演!

昨年はNHKラジオで算数の授業、FM東京で教育エッセイを語りました。この2月、また、NHKラジオ出演が決定!是非お聞きください。

日時: 2月23日(月)~26日(木)
23:30前後から、毎回約10分間のトーク
番組名: NHKラジオ深夜便「ないとエッセイ」
内容: フリースクールジャパンフレネ5年間の実践を中心にして、現在の教育の問題点を浮き彫りにしていく。同時に今後の展望を語る。

ぜひ、お聞きください!
NHK「ステラ」2/27号 P71~72にインタビュー記事が掲載されています。

==== デイリー・フレネ =====
----- VOL/0804----- 2004/02/23

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 本日より四夜連続NHKラジオに出演
- 2. 新宿のお散歩 - 虹の下水道館
- 3. 木幡マンの授業 in 熊谷 色塗り名人

今日は何の日
1576 織田信長、美濃の岐阜城から安土城に移る。

今日の花言葉
あんずの花「乙女のはにかみ」

今日は誰の誕生日
中島みゆき(歌手 1952)

今日の名言
「世界でいちばん有能な先生によってよりも、分別のある平凡な父親によってこそ、子どもは立派に教育される」

ルソー「エミール」より

- 1. 本日より四夜連続NHKラジオに出演
本日より四夜連続、代表・木幡がラジオ出演します。ぜひ、お聞き下さい。

2月23日(月)~26日(木)
NHK 第1 ラジオ「ラジオ深夜便『ないとエッセイ』」

- 23:30前後から、毎回約10分間のトーク
- 1 回目「フレネ教育、5年の実践から フレネ教育とは何か」
- 2 回目「実際にどのような教育を行っているのか」
- 3 回目「5年間の実践を通して教育について感じたこと 現在の子供が抱えている問題や、学力の問題など」
- 4 回目「これからの教育 今後の夢」
- 2. 新宿のお散歩 - 虹の下水道館

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
今日のお散歩は久しぶりにお台場へ。しかも参加人数は10人以上!こんなに多いのは久しぶり。到着して、お昼を食べてから、下水道館へ。

「いらっしゃいませ。」と、綺麗な受付のお姉さん。「ブルさん、ナンパしないでよ!」

これこれ...。
中に入ると、映画館の席へご案内。これがまた立派な作り!でっかいスクリーンがなぜか5つも。くるくる画像が回る。

画像に合わせて3色のスポットライトがクルクル回る。「なんだこりゃー!」みんなの笑いは止まらない。そういえば、「小学校低学年から中学年向けです。」と、いていたなど。

なんだかんだいいながら、楽しんだ様子でアニメの映画を見ること20分。

その後は、館内を自由に回る。パソコンを使ったクイズゲームや、東京都内の下水管の並びなどが、遊びながらわかるという作り。

お金がかかっているのが良くわかる。しばらくみんなで館内をぐるぐると遊びながら見学。

お台場海浜公園

お昼は、海浜公園で。

「あっ!くらげ!」

ふわふわ漂うくらげを発見。

みんなで相撲をしたり、馬跳びをしたり。天気も良かったし、ぼかぼかした陽気の中で、のんびりした時間。「海、いいな。」

広いとは、とても言えないけれど、時間の流れがやっぱり違うね。みんなの表情もいつもと違う。空に向かってみんなの笑い声が響く。

「おれ、黄昏ちゃったよ。」

波打ち際でぼつんといたり。

だけど、どんな様子も絵になるなあ。

3. 木幡マンの授業 in 熊谷 色塗り名人

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日の木幡マンの授業は、色塗り名人。線で分けられた図形。線で隣の同士は同じ色では塗ってはダメ。点で隣同士の図形、離れているものは同じ色で塗ることが出来る。を最小で何色で塗り分けられるのか。数学的に照明されていることのような。木幡マンからの説明。初級・中級・上級のレベルがある。

初級でも、

「なかなか難しいよね...。」「ああ、間違えた。」

とぼやく子。「ここはどうやるんだろう?」の声

「こうするんだよ。」とと先に出来た子は説明を加えながら。とぼやきながらもみんな1時間は集中。

「やったよできた!」の嬉しそうな声でした。

おみごと!苦労した分できるとうれしいね。

チョコが届いたよ!

「誰か来たよ。」の声。

誰かと思えば、宅急便のおじさん。なんと!新宿の

もえちゃんから、バレンタインのチョコレート!

中からトリュフがたくさん!

「おいしーい。」と大好評。

「もう一個食べてもいいの?」「まだ余っているけれど...。」

みんなたくさん食べたくてうずうず。

おいしくいただきました！ありがとう！もえちゃん。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0805----- 2004/02/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 「性の授業」を行ないます
- 2. お授業な日々 新宿・テッシー
- 3. もの作りな日々 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日
 1978 「未知との遭遇」封切。SF映画ブームに。
 今日の花言葉
 じゃこうばら「移り気な愛」
 今日のは誰の誕生日
 ジョージ・ハリスン(元ビートルズ 英 1943)
 ルノアール(画家 仏 1841)
 今日の名言

「ある私的な意見を是認する人々は、それを意見[世論]と呼ぶのに、それをこのまない人々は、異端と呼ぶ」
 ポップス『リヴァイアサン』より

- 1. 「性の授業」を行ないます
 下ネタ連発...、なんて事がよくある。10歳も過ぎれば、性について興味が出てくるのは当然だ。しかし、男性と女性の違いやそれに伴う感情の差異がよくわからない。好きな子に対しちょっかいやいたずらをする子も出てくる。そこで、女性問題や性の問題を研究している三輪和恵さんにおこしいただき「性」について考えることにした。
 「性教育をやるんだけど、聞いてみたいことある？」
 「なあに？それ？」12歳のちせちゃん？
 「りょうすけは？」
 「機関車がね」
 こりゃだめだ...。
 そこで下記のようなアンケートとを...

このアンケートは、3月9日(火)午後2時から行なわれる「性の授業」の参考にします。授業者・三輪和恵さんの「みなさん、どんなことを知りたいのでしょうか？」という質問から、アンケートを取ることにしました。
 協力して下さい。
 下記の質問事項に対し、知っていることに、知らないことにxをつけて下さい。また、特に知りたいことには をつけて下さい。

- あなたの年齢()才 男・女
- () 大人の身体に近づくと体つきも変わり「初経(初潮)、精通」などが起きる。
 - () 月経の意味がわかる。
 - () 男性器と女性器の違いがわかる。
 - () 男性器と女性器の仕組みがわかる。
 - () 赤ちゃんがどうして生まれるか知っている。
 - () 出産の仕組みがわかる。
 - () 性病とはなにに知っている。
 - () 性病を防ぐ工夫を知っている。
 - () 中絶とはなにに知っている。
- その他、知りたいことを下に書いて下さい。

さて、どうなるでしょう？

2. お授業な日々 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お授業 - 四色問題

先週熊谷で行われた木幡さんの授業を、新宿でも。説明のプリントを読みながら、
 「これって数学なんですね。」と、ぼく。

「そうだよ！グラフ理論だよ！」

それは知らなかった...。パズルのようだけれど、数学に直結している奥の深い問題。

みんなに配られたのは、アフリカの地図を4色に分けるという問題。

挑戦していると、

「何か違うんじゃない？」と、ミッキー。

「あー！」海の色を入れると5色になってしまっていたボラ・やくし君。こりゃ、やり直しか...

お授業 - 日本の地名から

4色問題と解いている反対側では、地理の授業。まずは、「日本の地名を使ったしりとり」から。地図を片手に漢字を使って、順番に。

「なんだ、また『ま』だよ！」

なんだか、使われている漢字に偏りがあるよね。

しりとりが一段落したところで、本題。

「日本の地名の中で、一番使われてる漢字はなんだと思う？」

地名になるものといえば、土地にあるものや人名などなど。

「『ま』が多くてできた...。『島』かな。」

「『田』もかな。」

上位5位くらいまでを出して、日本の風景にあるものを考えてみることに。

「日本の特徴の授業って、去年やったの覚えてる？」

「米ってやつでしょ？」

写真も参考にしながら、日本古来の田園風景を考えてみる。

「これで、おしまいなの？」と、いうことで、おまけ。

山手線の駅名から土地の様子を考えてみる。

「上野ってどうして上野なんだろう??」

上野公園は高台。階段をたくさん登らなければならないし、横に沿って長い下り坂。

「上野の下に広がる商店街のことはなんていう？」

「浅草とかか...。!!!」

鋭い答えが出てきておしまい。

3. もの作りな日々 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

気がつけば、2月もあと一週間。第3期も一ヶ月をきりました。あと残りわずかよろしくお祈りします。

ものづくり 苺タルト・チョコバナナ

今日のものづくりは、苺タルト・チョコバナナ。

「誕生日の子が多いから、誕生会をしようよ！」

とあすちゃんからの提案もあって、お誕生会も。

1月の誕生日の子は3人いる。1月前後もあわせてまとめて！

テキパキ、テキパキみんなで分担。カスタード

クリームも手作りで。春の彩り。おなかもちもち

一杯。

白身と卵黄

カスタードクリームで卵黄を使う。

「卵黄と白身ってどうやって分けるのさ。」

とはる君。

「俺できるよ。」とユータ君。

「あたしも出来るよ。」とあすちゃん。

横でお手本を見せる。なるほど。なるほど。

みんなで教えあって、私は出る幕なし！

メレンゲ

「白身あまったからさあ、なんかつくろうよ。」

とユータ君。PCでお菓子を検索。

「カタカナで変換したほうがいいんじゃない？」

と今度ははる君がユータ君にアドバイス。

お互い持ちつ持たれつ。

「このお菓子はどうか？簡単じゃん！」

材料は白身と粉砂糖。楽チン。のはずが、

「3時間じっくり焼くだってさ。無理だわ...。」

お後がよろしいようで。

睡眠

「春眠暁を覚えず...」とかなんとか。先週末から風がとても温かい。ぼかぼかしていると気持ちよくて、眠くなる...

「俺、今日寝不足だよ。」とまさる君。

「眠れなかったの？」

「うーん。10時間ぐらいかな。」

充分じゃ...

横からあすちゃん。

「あたしい、週末2日間で5時間ぐらいしか起きてなかったよ。」

...

みんな睡眠たっぷり。今週も元気に行こうね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0806----- 2004/02/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. お料理の本がやって来た！
- 2. クラフトな日々 新宿・テッシー
- 3. 大豆な日々 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1814 イギリスでスティーブンソン、上記機関車の実験に成功

今日の花言葉

じゃこうばら「移り気な愛」

今日は誰の誕生日

ジョージ・ハリスン(元ビートルズ 英 1943)

ルノアール(画家 仏 1841)

今日の名言

「どんな闘争でも、折衷派というやつを生み出す」
服部之総『黒船前後・志士と経済』より

- 1. お料理の本がやって来た！

保護者会でお料理の授業の話...

「お料理のネタがなくなってきたんですよ」

さっそく、ミッキーママからプレゼントが届きました。

土曜日は、保護者会お疲れ様でした。お料理のレパートリーを多くするのに参考の本があれば良いのかもかもしれないと、保護者会での話を聞いて感じたので、何冊か選んでみました。

料理の基本が出ている本もありますので、是非使っておいしいお料理ができるようになって下さい。基本を知っていると、後で応用がきくようになると思います(私もしっかりと基本をたたきこまれました。高校で...)

自分たちのレシピ作りを広げる手助けになればよいと願います。

「料理をデジカメで撮っておいたら？」

「作ったもののレシピも保存しておいたら？」

いろいろな意見が出された保護者会でした。

2. クラフトな日々 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

朝の勉強

今日はなんだかみんなの集まりが早い。気がついたら10人以上。こんなときは、新しいことを始めるチャンス。

周りでいつもどおりに勉強している子がいるときに、「何かやってみる？」と、一言。

今日はみっ君が

「数学が好きだったんだ。」とのことで、プリントを一枚。すみれちゃんとも、

「英語の絵本を読んでみようか。」と、予定作り。

気がつけば、みんなが何かしらの自習をしている光景に。子どもが子ども呼んでいました。

周りの環境、とっても大事だな。

ものづくり - ペーパークラフト

ここ何回か作っているペーパークラフト。最初は、恐竜のもので、動かないものだったけれど、最近は難易度が上がってきて、動くしくみ。今までにすみれちゃん、りょうすけが挑戦。

そして、今日ドラゴンが挑戦は、「背中に湿疹」なるもの。

「手伝ってくれよ！」

一人でやるには、なかなか大変な作業。手の空いたときに木幡さんや、ぼくが助太刀。

「あー、もうめんどくさい！」なんていいながらも、着々と進む。

なんとか出来上がると、

「完璧だ！」

達成感はなかなかみたい。だけど、

「疲れたあ。もうなんもしたくない...。」

気がつくど、

「新しいのちょうだい。」って。癖になるのかな??

3. 大豆な日々 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

どこから出てくる？

豆腐を作ったり、大豆についてやっている。

「芽が出て膨らんで～」

という歌があるけれど、種からどこから最初に出てくるの？

「やっぱり、芽がひょこってでてくるんじゃないの？」

「根っこの方からでしょ？」
 さてさて、どうなる？実際に育ててみよう。

「豆を食べると、お腹が膨れるっていうよね。」
 とまさる君。膨らむ大豆のパワーはどれほどのものなのか、つぶした空き缶の中に大豆を入れて、水槽の中に沈める。水を吸った大豆のパワーはどれほどのものなのか。実験。
 「つぶした空き缶が元に戻るくらいなんじゃない？」
 「お茶碗みたいにひろがるとか。」
 「一体どうなるんだろう？」
 水槽を楽しみに眺めるみんななのであった。
 結果が楽しみだね。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0807----- 2004/02/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 子どもの言葉あれこれ 新宿
- 2. 新宿のお授業 - 赤ちゃん猿の実験 テッシー
- 3. お散歩の授業 サンシャイン水族館 熊谷

=====

今日はなんの日
 1936 陸軍皇道派の青年将校らが政府、軍部の要人を襲撃。高橋是清らを殺害。世に言う2・26事件

今日の花言葉

福寿草「思い出」

今日は誰の誕生日

桑田佳祐(サザン 1956 A型)

ユーゴー(小説家 仏 1802)

今日の名言

「老人は自分の老齢に無知な子供であり、この意味で人間の世界は未熟の惑星なのである」

ミラン・クンデラ

チェコの作家。映画化もされた『存在の耐えられない軽さ』(1984)で一躍有名になった。

- 1. 子どもの言葉あれこれ 新宿
- ジャパンひろし

「木幡さん！ジャパンフレネの名前をジャパンひろしにしたら？」と、ちせちゃん。

「だってさ、こはたひろし・てしまひろし。ポラさんもひろしでしょ！お母さんと話したんだけど、ジャパンひろし=日本ひろしだね」

屈託のない笑い声が響く。

可愛い子

体験入会の男の子が静かに本を読んでいる。

「ねえ！一緒に公園に行って遊ぼうよ！」と、りょうすけ。「うーん、どうしようかなあ...？」

りょうすけ、男の子の耳もとでささやく、

「ねえ、可愛い子も行くからさあ」(近くにいた全員、大爆笑！)

「ちなみに可愛い子って誰のこと？」木幡が聞くと...、

「それは、ちせちゃん」

なあるほど...

のがした...

「あーあ...、出てこない...」

まっつぁん、新ボランティアの学生さんが来ると

「やあ！竹田さん？！竹田さんでしょ！」と、適

当に名前を言って受けていたのだが、今日はタイミングをのがし、名前が出てこない。
 ところがりょうすけ「名前は？まりちゃんなんだ」
 なかなかやるなあ...

2. 新宿のお授業 - 赤ちゃん猿の実験 テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 机の上には、針金とスポンジのボール。まずは、これらを触ってみる。

「どっちの感触のほうが好き??」という質問には、「針金だよ。」

「夏なら針金。」

「じゃあ、枕にしたいのは？」

「針金だよ!!」

「...」

それから、心理学で有名な実験からのクイズ。

1. スポンジでできていて、おっぱいでないお母さん猿の人形。

2. 針金でできていて、おっぱいのお母さん猿の人形。

赤ちゃん猿はどちらのお母さん猿人形を選ぶか？

みんなで予想。

「そりゃ、おっぱいが出るほうだよ。」

「いや、スポンジだな。」とは、ミッキー。

実験の結果から言うと、1. のバージョン。

「何で、こういう授業やるの？おれ、男だしさ。」

「男とか、そういう問題じゃないんだよ...。」

この実験の結果は、親と子どもの関係とか赤ちゃんだからとかっていう次元ではなくて、これから生きていく上でとっても大きな意味をもっているのかも。

3. お散歩の授業 サンシャイン水族館 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日のお散歩はサンシャイン水族館。池袋までの遠出。やっぱり池袋、平日でも人が多い。

「ビルが多いね。」

「空が少ないね。」

「土がないねえ。」

とかい君にはる君。熊谷から外に出ると、すごく感じる。

それを聞きながら、恥ずかしそうなユータ君。お散歩の授業の始まりだ。

あっ！

水族館に到着。かい君はうずうず。

「カメラ2個持ってきたんだ。早く回ってもいい？」
 入場券を買って一目散に駆け出していく。魚を見てはカメラでパシャパシャ撮る。

「レッドテールキャットフィッシュだ！」

「ヤドクカエルだ。」

「図鑑に載っていた、ぺっちゃんこのカエルだね。」

「これは、たかさんが図鑑も見ながら描いたカサゴだね。」

図鑑の中の魚やカエルたちが目の前にいる。本の中と実際に見るのではやっぱり迫力が違う。

かい君のおかげでただ水族館へ行くよりも、基礎知識があったから余計におもしろいね。

お茶漬け

水の妖精クリオネが水槽の中でゆらゆら。透き通

ていてとてもかわいらしい。
 クリオネを見ながらもえちゃん。
 「これお茶漬けの中に入ってたら食べちゃうよね。」
 優雅に泳ぐ水の妖精も、お茶漬けの具になってしま
 うのであった。
 おじさん
 「ねえ、『オジサン』どこにいるんだろう？」
 「これ、オジサンじゃない？」
 「オジサンだ！オジサンだ！」
 誰かの「おじさん」ではなく「おじさん」という名
 の魚。
 「変な名まえだよ。この魚はメスでも『オジサン』
 なのかな？（笑）」とあすちゃん。
 魚の名前もいろいろである。
 「もう2周もまわって充分見たよ。」とかい君。
 電車の中ではこっくり、こっくり。
 ゆったりと泳ぐ魚を見ているのは時間を経つのも忘
 れるほどおもしろいけれど、やっぱり疲れたね。ゆっ
 くり休んで、また明日！
 （かおりん）

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0808----- 2004/02/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. まっつあんママからのお便り 性教育
- 2. 新宿のお料理 フリッタータ丼
- 3. 熊谷のお料理 きりたんぼ

=====

今日はなんの日
 1591 千利休、豊臣秀吉の逆鱗に触れ死を命じられ切腹
 今日の花言葉
 わら「一致協力」
 今日のは誰の誕生日
 菊川怜（1978 AB型）
 今日の名言
 「或ことをなしたために不正である場合のみならず、
 あることをなさないために不正である場合も少なく
 ない」

マルクス・アウレーリウス『自省録』より
 NHKの「深夜便『ないとエッセイ』」の放送が
 終了し、たくさんの方からメールや電話をいただき
 ました。3月1日（月）にその一部を掲載させていただきます。

- 1. まっつあんママからのお便り 性教育
 木幡さん、保護者会ではいろいろな話が聞けてとて
 も参考になりました。ありがとうございます。
 性教育のことにに関して、早速に対応していただき本
 当に感謝しています。本人がその話にうまくのって
 くれるかどうかはわかりませんが、そ知らぬ顔をし
 ている、聞き耳を立てる話題だと思います。
 ジェンダーからみた視点というのも、非常にいいで
 すね。まだまだ男性優位の社会ですから、ジェンダ
 ー視点は大事だと思います。性差別（性差でなく）
 を意識することのない時代は、まだまだ先ですね。
 先日テレビで日本の若者と海外の若者との「らしさ」
 の調査がありましたね。今までは、男らしさ=泣か
 ない がんばる 養う として受け取られていて、

女らしさ=やさしい 従順（男性に対して） 内助
 とされてきました。
 いまやとそういうものから脱却できるかな・・・と
 いうところですね。本当の意味での男らしさ女らし
 さ（性差）を発揮できる時代が来るといいと思って
 います。
 フレネは色々な年代の子が色々な時期に入ってきます
 ですから、性教育も、なかなかそれぞれのレベルで
 みていくのがむずかしいですね。でもきっと、それぞ
 れの子供たちが自分なりに理解していけるとおもいます。
 いい授業を設定していただいて感謝しています。

2. 新宿のお料理 フリッタータ丼

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 お料理の授業 - フリッタータ丼
 今日はどんぶりシリーズ最終回。だけど、フリッ
 タータ丼って、いったいどんなの？
 調べてみると、リゾットの上にもムレツをのせると
 というもの。

なかなか手間のかかる作業。
 まずは、材料を切って、野菜を下茹で。
 「これだけでも、おいしそう。」
 たっぷりの野菜がお湯の中でグツグツしている。
 その後、リゾットを作る。
 「やっぱり、ご飯洗ったほうがいいよ。」と、まっ
 つあん。
 「えっ？ご飯洗うの？」とは、ボラ・ゆうちゃん。
 「知らないのぉ...。」って。
 リゾットは、いままで何回か作ったことがあったか
 ら、その作り方も参考にアレンジ。
 その後、オムレツ作り。ミッキーがフライパン片手
 に奮闘。具には、下茹でした野菜がたっぷり、リゾ
 ットには海鮮と具たくさん。海のもの山のもの
 が一つのどんぶりへ。
 何段階もの工程を経てなんとか完成！
 だけど、
 「リゾットにしたからご飯が増えちゃったよ...。」
 味のほうは上々だけど、いつもの感覚で炊いたご
 飯の量は少し多かったみたい...。
 今日は片づけまでみんなでしっかりだったね。みん
 なお疲れ様！

3. 熊谷のお料理 きりたんぼ

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 お料理の授業 きりたんぼ
 今日のお料理はきりたんぼ。
 「お鍋って感じの天気でもないよねえ。」とユー
 君。そう、今日は熊谷の最高気温は19。ぼかぼ
 か陽気。お鍋という寒さではないけれど、きりたん
 ぼ。秋田の友達から聞いた直伝のきりたんぼ作り。
 「きりたんぼって何？タンポポを切るの？」とかい
 君。「お米をフランクフルトのような形に割り箸に
 つけたものだよ。」ときぐちゃん。かい君にも伝わ
 ったようだ。
 きりたんぼに使うお米は半分ぐらいつぶしてから割
 り箸につける。
 「お米の粒が半分ぐらい残るようにつぶすのを秋田
 では『半殺し』というんだって。（笑）」

炊きたてのお米は熱い。「あちちち。」といいながらも、はる君とても上手に割り箸につけていく。きぐちゃんがホットプレートで焼く。こんがりキツネ色でとてもおいしそう！比内鳥のスープも購入し、味付けもバッチリ。

出来たきりたんぼを入れてさっと煮込めば出来上がり。

「おいしー。」とあすちゃん。

「初めてだけどいけるね。」とユータ君。

お鍋はあつという間に完売！お鍋はこれで食べおさめかな。

こうやるんだよ

「かい君、割り箸にこうやってごはんをつけるんだよ。」とはる君。

かい君の隣でやり方を上手に見せるはる君。こういう姿はみていると気持ちがいいね。

味噌だれ

「昨日、ちょうどテレビで味噌だれつけるとうまいつてやってたよ。」とりよう君

「俺も見た見た！」とはる君。

「こんなかんじかな。」と味噌タレを作って焼けば、また違ったきりたんぼの味わい方。

多いかなと思ったお米も、あつという間におしまい。ひとつのことがいろいろ広がっていく。ひとつで2度おいしい。みんなでお料理をするのは楽しいね！

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。年が明けたら、あつという間に桃の節句。JFは3月19日で2003年度第3期の終了です。

皆さん、楽しい週末を！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0809----- 2004/03/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 子どもたちに楽しさを Aさんからの便り
2. Return 子どもたちに楽しさを 木幡からの返事
3. 新宿のお散歩 - パドミントン(テッシー)

=====
今日はなんの日

1954 マグロ漁船「第5福竜丸」がピキニの米水爆実験で「死の灰」かぶる

今日の花言葉

デンドロビウム「わがままな美人」

今日は誰の誕生日

芥川龍之介(1892 小説家)

今日の名言

「ここでいっさいの優柔不断をすてなければならぬ。臆病根性はここでいれかえなければならぬ」

カール・マルクス『経済学批判』岩波書店より

- 1. 子どもたちに楽しさを Aさんからの便り N H K 第一ラジオ「ラジオ深夜便『ないとエッセイ』」の放送が終了しました。電話やメール、あるいは直接、いろいろな意見をいただき、心より感謝！自分で聞いてみると舌足らずのところあり、いい間違えありで冷や汗物…。

岐阜県在住Aさんのメールをご紹介します。

- - - - - 以下、転載。

今、ラジオ深夜便ではじめて木幡さんのお話を聞き、共感を覚えました。

日本における議論は、外交問題にせよ憲法にせよ、すべてポイントを外したおかしな先入観に引きずられた床屋政談のようなものになりますが、この数年激しく行われた教育論議も、実に不毛なものでした。私は東大の苅谷教授に敵対するつもりはありませんが、かれの「ゆとりか詰め込みか」という二者択一を迫る論議には全く同意できません。しかし朝日新聞も雑誌「論座」も、苅谷教授の設定した議論の枠組みでしか教育問題を取り上げなかったように思います。

朝日新聞で教育問題の特集して意見を募集したので、私は自分の意見を述べた上で、「算数教育のありかたを問題にするのなら、その発展に大きな役割を果たした遠山啓と、その流れを汲む数学教育協議会の見解を、なぜ紹介しないのか？」と問いただしたのですが、全く無視されました。

何か大きな流れに押し流されて、道理が弾き飛ばされているように感じました。私は一介の自営業者でありながら、生意気に様々な問題について発言してきました。自分の無知を省みず、馬鹿なことを言ったと恥ずかしく、後悔することも多々あります。

しかし問題のテーマについて立派な仕事をした人の見解をなるべく知り、それを尊重するつもりはあります。しかしアカデミズムは別として、ジャーナリズムのレベルでの議論では、そんな謙虚さも自制も見られず、その場限りの無責任な言いっぱなしがまかり通っているように感じて、絶望的になります。講談社ブルーバックスで大分前に出版された数学教育に関する本の冒頭で、無名の子供達から有名人まで、多くの人々の算数(数学)へのうらみつらみの言葉や回想が紹介されています。それを読んで、算数・数学教育に携わるものの罪深さを思いました。その一方で、遠山啓さんの情熱と誠実な努力を思うと、世の中の動きのおかしさに、頭がクラクラしてきます。優れた人の優れた仕事を、なぜ正当に評価し、それを受継ぎ、更に批判的に発展させることが出来ないのか？

ゆとりだ、強制的にでも基礎を身につけさせなきゃだめだ、などと口角泡を飛ばして議論しながら、一番肝心な、「なぜそれを学ぶのか?」「それは面白いのか?」「何の意味がある?」ということが脇に追いやられていたように思います。

非行にせよ少年犯罪にせよ、教育にせよ、大人たちは自分の子供時代のことを全く忘れ去っているか、あるいは「自分はやんちゃだったかも知れないが、自分の本分はしっかり自覚して、やるときはやる、課題もきちんとこなす子どもだった」などと、過去を粉飾して子どもに説教し、そのフィクションに基づいて教育問題についておしゃべりをしているのではないかと思います。

虚構を排して、子供達の置かれた状況を直視して、彼らの気持ちを理解する努力をしながら、我々が彼らに提供できるもの、しなければならないもの、またできないものを明らかにして、今後の教育のあり方を落ち着いて考えるべきだと思います。

そのような冷静な議論のよりどころとなる実践をし

ているフレネに期待します。

2. Return 子どもたちに楽しさを 木幡からの返事
こんにちは！木幡です。

深夜便を聞いていただいたとのこと、ありがとうございます。
ございます。

番組のディレクターは私が以前明星学園で教えていた時、教育テレビ「5年生の算数」を担当しており、そのとき以来のお付き合いです。

番組の視聴率が悪く、後一年で番組がなくなる…。そこで、最後は好きなように番組を作る。文部省側だけの実践でなく数学教育協議会の実践も入れるということで私に声がかかりました。20年以上前の話です。

私は、遠山啓の最後の弟子にあたります。数学教育協議会、教育雑誌「ひと」編集委員会などで随分学ばせていただきました。「子どもに向かって歩く」という彼の言葉は、私の人生訓です。

今夜は、「基礎・基本」の違いについて話しましたが、一般的に二つは、混同されています。How toとWhy?の違いです。今、「百マス計算」や「声に出して…」など25年前同様、流行っています。

それを否定するものではありませんが、それだけが正しいではありません。How toとWhy?の両方が必要なのです。そして、学びのきっかけは、Why?にあります。

Aさんの言うように、教育論議は二極対立構造の中で論じられ、実践の場はどちらかに組しなければ自己のアイデンティティーが保たれないような状況にあります。

原点は「楽しい」にあります。いみじくも、遠山啓は言いました。

「楽しいだけで何の意味もないようなものはない。『楽しいだけでいいのか?』という議論は、楽しいだけで何の意味もないようなことが出てきてからでも遅くはない」

これをよりどころに、教育現場で実践してきました。深夜便での話は、その中の一部分です。

教育の結果は長いスパンで見なければ、結果は出ません。私の実践や見解は、当然私の経験から来るもので、必ずしもそれを一般化することはできません。ですから、時にはくじけ、自信がなくなるときもあります。そういう時、Aさんのような励ましのメールが私を奮い立たせ、明日の力を与えてくれます。本当にありがとうございました。心より、御礼申し上げます。これからもお気づきのことがありましたら、ご連絡ください。

心より、感謝を込めて…。

3. 新宿のお散歩 - バドミントン (テッシー)

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日は久しぶりの体育お散歩。新宿スポーツセンターでバドミントン。

みんなごちゃごちゃになって羽根を打つ。

「ねえ、勝負しよう！」

「3対1だ！」

体育館の中をみんなの声が響いている。

最近は公園に行くことも多くて、みんな体を動かしたいんだろうと思っていただけ、案の定。

「ねえ、見て！なんかちがくない？」と言うりょうすけの顔は真っ赤。赤い顔を維持しようと走り回ったり。気がつくと、バドミントンをやめてランニングコースをぐるぐる。

「15周も走ったよ。」とは、ミッキー・まっつぁん。運動系の企画、もっと増やすべきだなあ。

バドミントン教室

みんながりょうすけを囲んでバドミントン教室。

「羽根をね…」

手取り足取りに教えている。

「ああ、これじゃ難しいか…。じゃあ…」と、違う教え方。とにかくラケットに当たるようにとみんながあれやこれや。

もちろん、その成果も抜群。

「やった！」と、ピョンピョン跳ね上がるりょうすけ。輪の外から見ていた大人は微笑ましく感じるだけではなく、ただただ感心するばかりでした。

怖いもの

お散歩出発までの時間。何故だか怪談話に花がさいている。

「まっつぁんも何か怖い話して！」と、りょうすけ。

「おれの話は本当に怖いよ。泣くよ！」

「いいよ！いいよ！」

「牡蠣を食べると腹が痛くなる。マジ怖いから！」

みんな大爆笑！

だけど、その恐さ、ぼくにもよくわかる…。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0810----- 2004/03/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 笑えるシャープゲーム
2. フリースクールの行方(5)
3. 木幡マンの授業 石鯛作り！

=====

今日はなんの日

1840 遠山の金さんが北町奉行に

今日の花言葉

はなきんぼうげ「美しい人格」

今日は誰の誕生日

ミハエル・ゴルバチョフ(政治家・露・1932)

今日の名言

「あなたは、子羊がただたんに微温(ぬる)きものより、冷ややかなものを好んでいることに驚かれたのですな」

ドストエフスキー『悪霊』より

微温的な態度よりも徹底した態度をよしとしたもの

- 1. 笑えるシャープゲーム

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

この中にアルファベットが入っている。違うアルファベットばかりとは限らない。同じものもありうる。「aが入っていますか？」

入っていれば、入っているところに書きこむ。ホワイトボードに を幾つか書いておくと同時に、階段のジグザグを10個ほど書いておく。階段のてっぺん

には大きな口をあけた鮫(シャーク)の絵。 に入るアルファベットを間違えると、人が階段を1歩ずつ進み、10回間違ると鮫の口に落ちこちてしまうという趣向。

木幡が考えた英語の単語を で示す。

「四文字だよ。ヒントは...、日本語だと 、三文字」

まっつぁん、「u!」

「おー!」

あれこれやって、二文字までわかった。

階段は残り少ない。ここでさすがテッシー、「わかった! t!」

「ツナ?」すみれちゃんが正解!

「ツナ?それって日本語じゃないの?日本語でって言ったけど、なあに?」

「マグロ」

「えーそうなんだー!」

「続いて、魚シリーズね」

これも ar までわかった。

「わかった!タラ(tara)だ!」(大爆笑!)

正解は、carp(鯉)。carpは単複同形だなんて話もしたね。

湘南の小倉さんに教えてもらった楽しいゲームでした。

2. フリースクールの行方(5)

岐阜県在住のAさんからのお便り...

-----一部転載

先日のメールで木幡さんがお書きになったことで、ひとこと言いたくてそのままになっていたことがあります。

それは、百ます計算のようなドリルです。こんなものは家庭でできるし、やるべきだと思うのですが、それを熱心にやった学校の「実践」が高く評価される社会というのは、おかしいんじゃないか、と思います。この社会は、家庭でやるべきことと学校がやるべきことの区別もつかなくなったのでしょうか?息子が高校の合格発表を見に行き、入学手続きをして帰ってきたとき、教科書と一緒に分厚い「宿題」の本を持ってきたので、「そんなもん、やる必要ない!」と言ったのですが、素直な息子は私の言うことよりも学校の言うことに従うつもりでした。

無理やり息子に宿題をやめさせるわけにもゆかず、教務主任にワープロで10数枚の手紙を送りました。内容は、中学の学習内容を身につけていることをチェックする試験に合格した生徒に、その中学の勉強の復習でしかない宿題をやらせる意味は何か?まだ入学式もすんでない「予定」生徒に宿題を課す権利があるのか?そもそも、中学と高校の間の貴重な春休みを、くだらない反復学習でつぶすことが、生徒のためになると思うのか?各家庭には、それぞれ子どもに身につけて欲しいものがある。この春休みはその貴重な機会だが、そのチャンスをつぶすことで、

家庭の教育権を否定するのか?などです。

中学では、息子は部活と宿題に追われて、親と一緒に過ごす時間もわずかなほどでした。本を読む時間も無いような生活に追いまくりながら、「読書しよう」「親子の対話をもとう」などとえらそうに説教する教育委員会や中学には、「こいつら、正気か?」と思ったものです。そんな不合理な管理でがんじがらめの中学から解放されて、「やれやれ」と思ったら、この愚劣な宿題で、ついカーツとなったのです。

そんな風に、教育は学校が行うものだ。親はただ学校の言うとおりに子供に飯を食わせて必要な教材を買い与えればよろしいといわんばかりの態度で長年やってきて、今いきなり家庭の責任などと言い出しています。狂ってます。

(後略)

----- (木幡の考え)

学校は、何ができて何ができないのかを腑分けする必要があります。すべてを担う必要はありません。家庭もそうでしょう。ところが、Aさんのおっしゃるように、学校も家庭も例えば「百ます計算」や「声に出して...」の路線に走っています。かつては、家庭には家庭の流儀があり、学校を休ませてもそれを行うという風潮がありました(森毅の著作にそのことがよく書かれています)。

百ます計算については「おそい・はやい・つよい・よわい」誌(名古屋の小学校教員・岡崎勝君が編集代表)にその批判を書きましたが、最近、なんと!「教育の法則化運動」の向山洋一も百ます計算批判を言い出しました。

教育がすべてを決定付けるという考え方は、フーコーというところの「監獄」の論理の裏返しにしかすぎません。学校がすべてを担う、親という教育力にすべてをゆだねるなどは、まさにその典型です。

百ます計算、Aさんの言うように家庭で充分できます。学校の役割のひとつであるベーシックな力そのものではありませんね。それを学校が行う。家庭でも行う...。家庭は学校の論理と違うことをやることに意味があるのです。「監獄」や「学校」の教育力と別の次元に位置すべきです。

学校には学習指導要領という明確なカリキュラムがあり、そこから逸脱することは許されません。また、そのリズムに乗り遅れた子どもたちは、「落ちこぼれ」などという許されない言葉でくりにされてしまうのです。

本来学びは自分との契約であり、誰からも強制強要されるべきものではないのですが、学校という学び舎では、自己を殺さなければ生きていけない社会になっています。不登校問題は、それを撃つものとして読み取っていく必要があります。

ジャパンフレネでも例えば基礎的な数学の授業を行い、宿題も出ます。ただし、それは強制されてやるべきものではありません。

子どもたちはこう聞きます。

「木幡さん、この問題全部やらなければいけないの?」ぼくは、こう答えます。

「ざっと見て、これはもうできそうだと思うものはやる必要ないよ。自分で判断しなさいよ。」

ですから、安全を望む子どもは、全部やってきます。チャレンジする子どもは、問題をセレクトし、果敢に次の課題に進んでいきます。これで何の問題もありません。速い子どもは、約半年で中一の数学から数1までを終了します。時間がかかる子どもは、自分のリズムでゆっくり進めばいいだけです。そういった意味では、フリースクールは学校と対極のところにあるのですから、昨今話題になっている構造改革特区の「フリースクールの学校化」や行政の「不登校児のための学校」には疑問を持たざるを得ません。すべてを学校化するのではなく、学校も学校以外の学びの場も共生共存すればいいのです。昔は今より良かったかどうかは、わかりません。ただ、これだけは言えます。昔は、まだすべてを教育化していなかった。子どもの問題もすべて教育の問題とはしていなかった。そういった意味で親も子どもも学校も楽だったのかもしれない。

(続く)

3. 木幡マンの授業 石鹸作り! 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 「一日に何回歯を磨く?」と木幡マンからの質問。
 「お風呂は何回入るの?」
 「フランスは昔は、トイレは容器のようなもので外に捨てていたんだよ。」「うわー。」
 「だから、ハイヒールって発達したらしいよ。」とあすちゃん。
 みんなとのやり取りの中から、昔や世界各国のトイレ、歯の磨き方やお風呂の習慣など、衛生面についてのお話。
 いよいよ、石鹸作りの始まりだ!
 あったかいぞ!
 手順は簡単。水で溶かした苛性ソーダに、食用油の廃油を入れてよく混ぜる。苛性ソーダを水に入れると、化学反応で発熱。
 「うわあー。すごく熱くなってる。」
 「なんだか、カイロみたい。」
 ひとつひとつの作業に驚きと感動。
 しゃかしゃか
 苛性ソーダが水にとけたら、油を入れてよく混ぜる。ペットボトルに入れ、しゃかしゃかシェイク! 30秒振っては休むを5~6回続ける。
 「うおー。手が疲れるう。」とまさる君。
 「今度はドロってしてきたぞ。」
 完成間近。
 バジル
 「この中にハーブを入れたらいいかも。」
 台所から、ハーブを持ち出すはる君。
 バジルの葉っぱをどばっといれる。スパゲッティみたいな石鹸が出来そうだね。静かに熟成させること2日間。どんな石鹸が出来上がるのか。

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0811----- 2004/03/03
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
2. 石鹸のその後 熊谷・かおりん
3. 「過去と未来」 本日のおすすめ

=====

今日はなんの日
 1860 桜田門外の変で大老井伊直弼暗殺される
 今日の花言葉
 れんげ草「私の幸福」
 今日は誰の誕生日
 ジーコ(サッカー ブラジル 1953)
 今日の名言
 「私たちはときとして情念に動かされ、これを熱心さと思い違える」
 トマス・ア・ケンピス『キリストにならいて』より
 - 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
 ディスプレー ひな祭り(テッシー)

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 3月3日はひな祭り。今月のディスプレイはひな祭りと卒業をテーマに。
 今日は折り紙でひな祭りの準備。本を片手に四苦八苦。人形のほうは何とか完成。
 だけど、梅の花に関しては大きい子が揃ってもできない。けんごに、ドラゴン、ミッキーにぼく。あれやこれやとやってみるもののできない。
 「ここの意味が分からない!」
 みんなが躓いている場所が同じだから、進まない。
 「できた!」
 と、ドラゴンが突破するも、
 「もう、だめだあ。」グシャグシャ、ポイツ...
 最後には木幡さんも参戦。だけど、...。悔しい。
 三月三日は、制服の日???
 「ねえ、三月三日は、スーツ着てきなよ。絶対だよ」
 みつきがテッシーに絡み付いている。
 「木幡さんも着てくるんだよ」
 誰が言い出したのやら。三日はみんな、制服を着てくるんだって...。
 「おれも着てくるよ」とまっつあん。制服がない学校のすみれちゃんは、フォーマルな服装で...。
 「りょうちゃんも着てくるんだよ。七五三みたいな」(爆笑)
 「ねえねえ、いいね」
 「そんなふうに絡みついてくるから、スーツ着てくるのいやなんだよなあ。べたべたしてくるじゃん。でもまあ、着てくるか」
 テッシーの言葉で決まりかな?記念写真も撮るんだって!黒板には「三月三日はスーツの日」...
 2. 石鹸のその後 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 金曜日の木幡マンの授業で作った石鹸。
 「出来たかな。」と覗き込むかい君。ペットボトルを開けてみる。見事な石鹸!といたいところだけど、まだちょっと柔らかめ。
 「もうちょっと置いてみよう。」とわくわく。
 その横から、ユータ君。
 「けど、なんかこの石鹸匂いがちょっとね。」
 食用の廃油のせいもあって揚げ物くさい。

「この石鹸で洗ったあとに、ハンドソープで洗えばいいんだ。」
それって...

3. 「過去と未来」 本日のおすすめ

濫読・雑読・積読...。とにかく、あれこれ読みます。同時に何冊も...。小説・評論...。とにかく買います。本は、出会い。買おうかなあと思った本は、そこで買わなければ、それ以降一生出会わない。だから、「これ、買ってないなあ」と思って買うと、すでに買ってあったということが、何度もある。最近では本屋に行くより、インターネット上で買うことが多いのだが、久しぶりに昨日近所の書店で見つけた本を三冊紹介！

----- 過去についての本

『山の分校の記録』

子どもたちの目が輝いていた時代
NHKアーカイブス番組プロジェクト編
(双葉社 1700円+税)

NHKアーカイブスとは、収録されている貴重な映像資料のこと。昭和30・40・50年代の生活を綴ったドキュメント番組6本を活字化してある。

昭和34年、初めてテレビがやってきた栃木県栗山村栗山小学校土呂部分校の子どもたち...。テレビの中の楽師の演奏を見て、自然に手を動かす子どもたち...。映像をみつめる子どもたちの真剣な目・目・目...

そこには未知への期待や関心と「学ぼう」という確かな熱情があった。昭和34年、北海道の片田舎のぼくの家にもテレビがやってきた年だ。

このほかにも、「遠い旅路～サーカスに生きる人々～」(昭和39年)、「四天王寺界限」(昭和52年)など心温まる6篇の作品。

『東京の戦前 昔恋しい散歩地図』

アイランズ編集

(草思社 1600円+税)

昭和6年版『ポケット大東京案内』をもとに現在の地図と対比しながら、失われたモダン都市東京を探ることができる。

フレネのある新宿御苑は明治期、果樹・野菜の栽培、養蚕、牧畜の研究が行われた「内藤新宿試験場」だった。今のフレネは、かろうじて四谷区に所属しているが、新宿副都心あたりは豊玉郡！

この本片手にお散歩するのいいと思うな。

----- 未来についての本

『フューチャー・イズ・ワイルド』

驚異の進化を遂げた2億年後の生命世界

ディクソン&アダムス (ダイヤモンド社 2400円+税)

2億年後、ぼくは絶対にこの世に生きていない。断言する。地球だってどうなっているかわからない。しかし、あらゆるデータを元に綿密で柔軟な未来生物学を駆使して描く、地球の未来。2億年後にはイカが体重8トンの巨体で海から陸に上がってくるんだって！楽しい科学読み物だ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0812----- 2004/03/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お授業 - 音の実験 part1 スtringラフィー
2. 今日はスーツの日
3. お散歩の授業 映画 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1861 リンカーンが第16代アメリカ大統領に就任

今日の花言葉

きいちご「愛情」

今日は誰の誕生日

浅野温子(1961 A型)

今日の名言

「すべてを疑うか、すべてを信じるかは、二つとも都合のいい解決法である。どちらでも我々は反省しないですむからである」

ポアンカレ『科学と仮説』より

- 1. お授業 - 音の実験 part1 スtringラフィー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

まずは、上記HPの映像をご覧ください。紙コップの底に小さな穴をあけ、糸を通し、ボタンでとめる。これは、いったいなあに？

「知ってるよ。糸電話」

「ブブー！」

質問には、はい・いいえで答える。

「楽器なの？」と、まっつぁん。「

おおー！」

「じゃあ、どうやって音を出すの？」

子どもたちは、ピンと張った糸をはじく。それでも構わない。紙コップによって増幅されたおとがかなり大きく聞こえる。

「こうもできるんだよ」

手に持った松脂の塊を糸の上で滑らす。キキー！かなりの音だ！

「すげえ！」と驚く子どもたち。

ここからが学習さ！どうして音が出るの？自分のどを押さえて声を出してごらん！振るえるね！ビニールの袋に小さな発泡スチロールの粒々を入れてそばで大きな声を出してみる。振るえるね！粒々が！ギターを出して弦の振動を見る。みんなで紙コップを使ってStringラフィー(音の出る装置)を作る。ドレミファソラシドの音階を作るのが課題。

木幡の新ネタ、サンダーチューブも登場。これは、太鼓の皮の部分に長いバネをくっつけたもの。ゆするとバネの振動が皮で増幅され、嵐の音が生まれるんだ！

実録 Stringラフィー(テッシー)

木幡さんの手には、糸電話のように糸でつながれた紙コップ二つ。

「さて、これは何でしょう？YESかNOで答えられる質問で訊いていって。」

「それは、電話ですか？」

「違います！」

「これは、耳を使いますか？」

「使います！！」

この質問のやり取りがしばらく。

「正解は...、」と、実演。

「おお！でも、なんで??」

実は楽器のようなもの。使い方をみると、どうし

て音がでるのが不思議。

まっつぁんが実験。

「はぁ、なるほど。」どんな楽器と似ているのか、考えてみる。

その後は音に関する実験をいくつか。袋の中の発泡スチロール玉を躍らせたり、木幡さんの新ネタが登場したり。所々に見えるみんなの表情がとってもいいね。

ストリングラフィーについては、下記のHPを参照してください。

<http://www.stringraphy.com/>

2. 今日はスーツの日

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

約束通りにスーツで出勤。革靴っていうだけでいつもと違う。考えてみると、みんなの前でスーツを着るのは初めて。んー、疲れる…。

みっ君にまっつぁんは制服で登場。やっぱりいつもと印象が全然違う。

木幡さんもスーツで登場で記念撮影。

「木幡さんが校長、テッシーが担任ね！」

すみれちゃんにさおちゃんもいつもと違う格好で。

「卒業する人もたくさんだしね。」

ホワイトボードに紙花を咲かせて、もう一度写真。

記念撮影の一日でした。

3. お散歩の授業 映画 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日のお散歩の授業は映画。「一体何を見よう？」と昨日の相談で、「ロードオブザリング」と「半落ち」の2つの映画どちらかを観ることになった。

体を動かすのもいいけれど、たまにはこういうお散歩も。

かい君はバケツ一杯はありそうなポップコーンを抱えて映画館へ。どんな映画がなわくわく。

泣いたよ

「あたし泣いちゃったよぉ。」と半落ちをみて顔がはれるぐらい泣いていたあすちゃん。

「家だったらもっと泣いてたかな。」と。

(内容はこれから見る人もいるかもしれないので秘密)

半落ちはどこからも鼻水をすすする音。

「俺も泣いたよ…。」とかい君。

「あくびで。(笑)」

ロードオブザリングは3時間以上もある長い映画。

くたびれちゃうよね。

あれやこれ

「半落ち」の映画の中でしきりに繰り返される、

「あなたには守る人がいますか」と

「誰のために生きていますか。」と言う台詞が印象的。

「あたしはまだそういうのは、よくわからないけれど、今は自分の為だよな。やりたいこと見つけるの。」とあすちゃん。

「僕もう一度見てもいいな。」とユータ君。

映画が一つ考えるきっかけになったね。

「半落ち」の映画の舞台は群馬県・高崎市。舞台だけでも親しみを持てる作品だったな。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0813----- 2004/03/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿のお料理 - ひな祭り ちらし寿司

2. 熊谷のお料理 - ピザ

3. 湘南BASICのお知らせ

=====

今日はなんの日

1933 ドイツ総選挙でナチス第一党に

今日の花言葉

やぐるま草「幸福感」

今日は誰の誕生日

榊原み(1951 A型)

木幡、昔からの大ファン！ファンクラブに入っていました。

今日の名言

「子曰く、書は言を尽くさず、言は意を尽くさずと」

『易経』より

新会員の募集！

高校や専門学校、大学へ…。会員の移動の時期です。入会ご希望の方をご紹介します。若干名の募集です。

- 1. 新宿のお料理 - ひな祭り ちらし寿司

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

昨日はひな祭り。

「家でちらし寿司食べたよ。」という子もたくさん。

フレネでもみんなでひな祭りのお料理ということで、ちらし寿司。出来合いの具を買ってくるのではなくて、仕込からということで、ちょっと大変…。

まずは、インターネットでレシピを検索。

「これ、やっぱり大変じゃない??」の言葉どおり大変そう。

みんなで買出し。(今日は子どもだけ！)

「うなぎより穴子のほうが安かったから。」と、まっつぁん。なかなかやりくり上手！

買ってきた材料を細く細かく切る。干しいたけは戻す。そして、しいたけの戻し汁に味をつけて、にんじん、れんこんに下味。

「このだし捨てるのもったいないなぁ。」というくらいにいい味。

彩りも良くなるように、色々なものを。いんげんは下湯で、玉子は薄く焼く。思ったとおり、やっぱり大変。机を並べてみんなで食事。お味噌汁もおいしかった！

余ったものはおにぎりに。

小腹がすいたら食べていました。

2. 熊谷のお料理 - ピザ

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お料理の授業 ピザ

今日のお料理は、ピザ。生地から作る。イースト菌を発酵させて。何回かやっているのもうお手の物。発酵させるまでが時間がかかる。どんなピザが出来るかな。

マシュマロ？

ピザの具は何を入れる？

「サラミ！」「ピーマン」「玉ねぎ」「タバスコ(?)」

「トリュフ！」「カニ！」

ピザのCMに影響されてか、高級素材まで…。

「あ、マシュマロ!!!」とあすちゃん。

「???'とろけておいしいけれど…。

「ほら、きのこ。」
 「あ、マッシュルーム。(笑)」
 似ているけれど、ちょっと違う。言いたい事は
 伝わってきたよ。
 発酵室？
 ピザ生地を発酵させるには30に保った発酵機
 が必要。
 「発泡スチロールにラップをかけてビニールハウ
 スのようにしよう。」
 「黒いビニール袋をかければ、太陽の光を集める
 からもっと暖まるね。」
 とあすちゃん、ユータ君。思いも寄らないような工
 夫が飛び出すね。
 くるくる

「やっぱり、くるくるしよう。」とユータ君。
 イタリアのピザ職人のように生地をくるくる回して
 伸ばしたいようだ。
 「こうかなあ。」とぐるぐる。
 遠心力で？生地が伸びていく。
 生地の伸ばし方、生地の形みんなそれぞれ。
 かい君はピラニアの形。ポラスすむ君は慎重に伸
 ばしていく。

「かおりさんは適当？」
 アメーバのような形になっている、生地を見て。
 適当でもないんだけど...。
 トッピングもみんなそれぞれ。具で顔のようにして
 いるユータ君。彩りのきれいなあすちゃん。
 十人十色のピザが出来ました！
 お味はいうまでもなくおいしかった！

3. 湘南BASICのお知らせ
 ジャパンフレネ主催の学集会！学校も学校以外の学び
 の場も連携して、新しいダイアログ手段「授業」を
 作っています。ぜひ、ご参加ください。

 日 時 / 3月13日(土) 14:00 ~ 17:00
 会 場 / 茅ヶ崎市勤労市民会館

* 1F案内表示は、「選択登校を考える会」
 内 容 / 授業レシビを使ったワークショップ
 BASICでは、基礎・基本を問直し、新しい授業の展開
 を進めています。今回は、音の遊び道具「ストリング
 グラフィ」をやりたいと思います。ほかにも楽しいレシ
 ビや素材が待っています。参加をお待ちしています。

ちょっと 紹介
 木幡 寛 氏の本が出ました！！
 「なぜ？なに？ふしぎ遊び35」
 PHP研究所 1300円
 身近な道具を使って、親子で楽しめる手品、パズル、
 工作が大集合！科学実験やもの作りの楽しさが、もの
 ごとを考える力に結びつく。
 「ビー玉の空中遊泳」や「びっくりテープカット」
 「コインのダンス」など楽しいネタがそろっています。

音のワークショップ
 紙コップ2個から生まれるグゴォーという予想以上
 に大きな音の響き。みんなが発した言葉は「へー、
 面白い」。
 紙コップ2個を糸でつなぎ両端を引っ張ってテンショ
 ンをかけます。糸を指でこすると振動が増幅されて音を

発するというものです。ちょうど糸電話のようなものと
 考えてください。こんな単純なものだけど、例えばパイ
 オリンの弦で引くとまた違った音が出る。糸が絹糸でも
 違ってくる。まったく弦楽器の原理を見ているわけです。
 この装置をいくつか作って、紐の長さを調節するとドレ
 ミの音階ができるわけです。この紙コップ楽器を部屋中
 にめぐらせて、演奏会やWSをやっている水嶋一江さん
 という方がいるそうです。ちなみにこの装置は、「スト
 リングラフィ」とよばれているようです。

 デイリーフレネは、月～金の平日刊です。
 4月から新年度が始まりますが、入会ご希望の方がいら
 っしゃれば、ご紹介ください。
 それでは楽しい週末を！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0814----- 2004/03/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. Uさんからの便り
2. お散歩に入ったのはいいけれど 新宿・テッシー
3. 木幡マンの授業 ストリングラフィー

=====

今日はなんの日
 1935 忠犬八公死ぬ
 今日の花言葉
 母子草(ははこぐさ)「いつも思っています」
 今日誰の誕生日
 1939年 高木ブー(タレント)
 1922年 水木しげる(漫画家)
 1919年 水上勉(作家)
 今日の名言
 「夢を安易に与える神は絶対に信用するな！夢は自
 分で作り、自分自身でかなえる！」
 ビッグコミックオリジナル連載マンガ
 「イリヤッド」より

- 1. Uさんからの便り

NHKプロデューサーUさんからの便りです。か
 つて、Uさんと一緒にNHK教育テレビで算数の番
 組を作ったことがあります。今回、木幡出演の「な
 いとエッセイ」もUさんのプロデュースです。

-----以下、転載。

「深夜便」は時間帯によって違いますが、聞してい
 る人が多いので、苦情も多いので気を使います。今
 回、4回目で「学校は子どもを型にはめる」のくだ
 り、教育基本法との関連で断定的過ぎないかとの批
 判が来るのを少し心配しましたが、来ませんでほっ
 としています。

こんな心配をするのも、11月に「イラク戦争」に
 言及する内容の放送の中で、「ブッシュ批判」をし
 たところ、(それは「小泉批判」につながるのです
 が)苦情が押し寄せ、不払いに発展するものもあり
 困ったからです

今日日本は未来が暗い中で「もっとがんばらなけれ
 ばいけない」という雰囲気の中におかれています。年
 金の崩壊が迫ってきたため、死ぬまで必死に働くこ
 とを余儀なくされようとしていることもその一つの
 原因でしょう。若い世代から低賃金への波が顕著に

なり、公的負担をするのが相当きつくなっています。日本が危ないと思う人の中には、かつて世界の中で学力がトップだったのに、考えることがきらいな子どもが増えて学力が低下していると思わせるデータを心配している人が多くいます。それは、まさに以前から「なぜ」を考える教育をしてこなかったからなのですが、もともと、「なぜ」を突き詰めて考えると反体制になることも多く、十分できなかったのでしょうか。

学ぶには、楽しさも、ゆとりも、そして励ましあう仲間も必要です。ゆとり教育が学力低下を招いたとする方向への短絡は危険と思います。ただ、最近のマスコミは、方向転換をはかっていますね。

公教育はむずかしいですね。「週刊金曜日」の編集後記にお母さんに、「赤ちゃんができたわかったとき、どうおもいましたか？おなかに、赤ちゃんがいたとき大変だったことはなんですか？産まれてきたとき、どう思いましたか？」と聞いて持っていく課題があり、保護者として困惑している趣旨の記述がありました。(2/20号)

「いのち」の教育とって、マスコミもありましたが、現場では困惑することも多いのだと思います。企業内で働いてきたため、思うようにできたことは少なかったですが、今は、これまでお世話になった人にお話を聞いています。

木幡先生との初めての出会いは、20年前の仙台郊外での「ひと塾」でした。そのとき、お会いした松本キミ子さんが、来週の「ないとエッセイ」です。

-----以上、転載終了。

以下、木幡の返信です。

学校以外の学びの場は「サポート校」を除いて、経営的には火の車でしょう。JFもごたふんにもれません。

JFがオープンの時、当時文部大臣官房の寺脇研氏から電話がありました。

「木幡さん、自由の森の校長をやめてフリースクールをやるんですか。...、ところで『フリースクールに補助金を』という動きが民間の側からあるのですが、いかが思われますか？」

私は、お金をいただくのはいいが口を出されるのは困ると答えた記憶があります。彼曰く、「はっはっは一、そうですね。お上からお金をもらってはフリースクールではなくなりますよね」

しかし、昨今の構造改革特区の問題で、不登校児童・生徒のための学校を行政が作るという動きには、疑問を感じます。フリースクールを認知する動きにはならないのです。

百マス計算については、新しい動きがでてきました。法則化運動の向山洋一が批判に乗り出してきています。教育は実に流動的です。

そうそう、先日、遠山啓先生の著書『算数のたんけん』シリーズ未使用品教具つき(ほるぷ)がヤフーのオークションに出ていました。シリーズはもちろん持っていますが、私の出発は、このシリーズにあるので、価格は当時の倍以上の8万円でしたが、購入しました。

なにか、ありましたらいつでもご連絡ください。

2. お散歩に入ったのはいいけれど 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日のお散歩は浅草にある日本玩具資料館へ。浅草についてから隅田川沿いを歩くこと30分。途中、人に聞いたりして何とかたどり着いたけれど、「7月より休館中です。」の表示...

曜日を調べていったけれど、これでは仕方ない...。「これからは、ちゃんと調べていったほうがいいね。」お料理に続いてお散歩も形が変わることになりそうです。

仲見世を散歩

戻ってからみんなで浅草寺近辺を自由行動。

「あげまんじゅう、うまいんだよ。」と、まつあんな。これは買わねば...と二人で食べ歩き。浅草寺ではおみくじ。結果は、吉組みと凶組みに。「~になるでしょう。」と、淡々と書かれた運勢は、結構虚しい...

仲見世はふらふら歩いているだけでもおもしろい。「あっ！あれ欲しい！」

「うまそう...。」

なんて言っていたのが、気がつくと、

「お父さん、これ買って！」と、おねだりされっぱなし。

「こんな大きい子は、いないよ。」と返すも、

「ダディ！頼むよお。」と、動じない...

甘酒を飲んだり、ヘンテコなお土産を見つけては大笑いしたり。目的は果たせなかったけれど、楽しいお散歩でした。

3. 木幡マンの授業 スtringグラフィター

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

木幡さんの手に、糸電話のように糸でつながれた紙コップ。

「さて、これは何でしょう？YESかNOで答えられる質問で訊いて。」

「それは、音を出すものですか？」

「はい！」

この質問のやり取りがしばらく。「正解は...、」実演。

「Stringグラフィター」という楽器。

「おっ！びっくり。」みんなの顔が木幡マンに集中。

実は楽器のようなもの。使い方をみていると、どうして音がでるのが不思議。

そこから、「音って一体何？」

音のふしぎに迫る！

ごーーん？

スプーンに糸をつけて糸を指につけ、耳の中に入れる。スプーンを叩いて音を聞くと...

周りではチーン、チーン。

指を突っ込んでいる本人が実際にいっている音は...

「あぁ！全然音が違う。ハイテク！」

今携帯で使われている、骨伝導。骨を響かせて音が聞こえる。これはビックリ！お試しあれ。

坊主！

木幡さんの授業、PCをみんなで眺める。

ふらふらするかい君。

「おい！坊主！おいで。」と木幡さんが声をかける。

「ムムムム。」という顔のかい君。

「坊主じゃねえぞ！マルコメ坊主だ！」
みんな爆笑。

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0815----- 2004/03/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. どんなふうになるのかな？ 性教育
- 2. いろんなお授業 新宿・テッシー
- 3. ものづくり お皿作 熊谷・かおりん

=====
今日はなんの日

1571 剣客・塚原ト伝、没。83歳

今日の花言葉

から松 (Larch)「大胆」

今日は誰の誕生日

梅原龍三郎(画家1888)

ガガーリン(宇宙飛行家1934)

今日の名言

「ぼくは断言しますが、旅をしない人なんて、まったくみじめな存在でしかありえません」

モーツアルト

- 1. どんなふうになるのかな？ 性教育

本日、三輪和恵さんをお迎えし、JFの新ジャンル「性教育」が行なわれます。子どもへのアンケートに対する三輪さんからのお便りを紹介しましょう。

----- 以下、転載。

木幡さん、昨日、受け取りました。ありがとうございました。具体的な【問い】かけをしてくださって、さすがだ！！と感じ入りました。

拝見しているいろいろ考えさせられています。まず、気づいたことは、男性(男子)に、《知っている》とこたえている生徒が多いことです。さて、その《知っている》内容は？そこが問題だと感じました。

《知っている》という生徒たちに切り込んでいくことの重要性。同時に、《知らない》と答えている生徒たちにどのように対応するか。

とりあえずは、生徒たちのアンケートで、【特に知りたいこと】と印されていることを中心かしら、と考えていますが。

どのような内容で、どのように話したら良いのか、短い時間ですし、大変難しそうです。とにかく準備をしてみます。いろいろアドバイスをお願いします。私が関わっている講座の中に、ある施設での、知的障害のある女性たち(成人)への講座もあるのですが、そこでの女性たちの個人状況も、過去の体験も、ほんとにさまざまなので、四苦八苦の手探りで取り組んでいます。個人指導と個人相談をも並行してやっています。

フレネでも、個人的対応や個人相談も必要になるかもしれませんね。とにかくやってみることからですね。どうぞよろしく。

2. いろんなお授業 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

お授業 - 音の授業 part 2

「実験、やるか？」と、木幡さん。公園に行かずに残っていた子が参加。

音の授業が初めての子もいるので先週行った実験をもう一度。ストリングラフィーを実演したときの「??」っていう表情はやっぱりいい!

一通りの説明のあと、続きの実験。聴診器のようにひもにセットされたスプーン。ひもの両端を耳に当てて、ぶら下がっているスプーンを叩くと...

「あれっ？」

端で聞いたあとにやってみると、その違いは驚き。

お授業 - 地球家族 生きていくのに必要なもの 取り出したのは「地球家族」なる写真集。世界各国のいわゆる「普通の」家庭にあるものを、家の前に並べてあるという、なんとも面白い写真集。

まずは、カテゴリー分けについて説明。いろいろな情報を整理するためにはとつても必要な作業。とくに、「情報化社会」なんて言われるくらいに様々な情報が氾濫している現在においては。

その後、写真集に載っている家財道具を各国ごとにカテゴリー分けしながら数えていく。(「家具」「娯楽」「家畜」「生活必需品(食)」「生活必需品(住)」などなど...)

できるだけ絞ったカテゴリーを作り、ドラゴンと二人で数を数えていく。

出来上がった表を比べてみると、その生活が(なんとなく)見えてくる。だけど、どこの国の家庭にも共通して置いてあるもの。それが生きていくのに必要なものだね。

その後は、各国の家族構成、人数なども。まだまだ、可能性の広がる情報が詰まった写真集です。

その後も作文の授業を2本。半日のオープン時間ながら、授業満載の充実した一日でした。

3. ものづくり お皿作 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日は、12月に行った粘土の残りを利用して、今回は「お皿作り」お料理の時間に使えるお皿を！というので。

「お皿かぁ。どういうのを作ろうかなぁ。」

みんなわくわく。どんな作品ができるかなぁ。

味見皿？毒見皿？

「お料理の時に使うお皿を作ろう！」あすちゃん。

「My味見皿だね。」

「あたしは、毒見だよ。毒見は自分の体を犠牲にしているんだよ。食べたいだけじゃないからね。わかってる？」って。

お料理のときに活躍しそうだね。

開優堂

「俺たち、わに作ろうぜ。」とかい君とまさる君。

凶鑑を開いて指差す。

「世界最大のワニ『イリエワニ』だぜ。全長7m。」

内容も専門的。

ウロコの様子までリアルに作る。迫力がある。

足は筋肉の動きがわかるようだ。

「チョコQの食玩を作っている『海洋堂』みたいだよね。」

「かい君の開とまさるで『開優堂』でいいかもね。」

爬虫類ブランド誕生!?

なんだ!

「何を作ろうかなぁ。」とユータ君。ユータ君の発想

はなかなかおもしろい。
 何ができるのかと思ったら、「耳かき」滑らかなライン。陶器の耳かきってないよね。けど、われたら危ないな。
 乾燥させて素焼き。どんな出来上がりになるのか、楽しみだね。
 気がつけば、あと2週間で第3期もおしまい。
 楽しんでいこう！

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0816----- 2004/03/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 性教育の授業！
2. 若い世代が見た性教育
3. 三輪さんからのお便り

=====

今日はなんの日
 1945 東京大空襲、死傷者約12万人
 今日の花言葉
 にれの木「高貴」
 今日是谁の誕生日
 渥美清(1928)
 松田聖子(1962 A型)
 今日の名言
 「憧れる大人のいない時代でも、生きることを心から楽しみ、働くことを心から喜び、物ではなく常識でもなく、いつも笑っている大人にこどもはなりたいたいと思う」

「ビッグウィング」ビッグコミックより

- 1. 性教育の授業！

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 三輪和恵さんをお迎えしての「性教育」の授業。次のようなプログラムで行われた。

- - - - -

性の授業～人間と性～】

講師；三輪和恵

- 0 はじめに《いのちのバトン》
- ～「性」はこれだけではないけれども、重要な部分～
- (1) からだと「性」のことを、正確に知るために
- 1、ホルモンとからだ(思春期から)
- 2、初経(初潮)と精通
- 3、女性の性器と男性の性器 [一般的な性器]
- 4、月経と排卵
- 5、ペニスの勃起と射精
- 6、自慰(マスターベーション)のこと
- (2)「性」と子どもが生まれるということ
- 1、性交
- 2、受精
- 3、着床
- 4、胎芽
- 5、胎児
- 6、出産(分娩) 赤ちゃん誕生
- 7、避妊
- 8、人工妊娠中絶(中絶)
- 9、子育て

- - - - -

一日で全部とはいかない。(1)の3まで、性器の各部位の名称をきちんと知るところまで…。興味本位で雑学的知識しかなかった子ども達、「そうだったのかあ！」と目から鱗の話も…。一時間、子ども達、きちんと聞いてくれた。三輪さんの柔らかく包み込むような話が良かったようだ。エピソードを幾つか…。

「木幡さん、無知！」

女性の子宮が握りコブシよりやや小さいなんて事も始めて知った！いままで赤ん坊が入るぐらいの空洞がおなかにあると思っていた！ショック！きちんとした性教育をまったく受けてこなかった…。

「木幡さん、よく考えてみなよ。赤ん坊を産み終わった女の人のおなか、小さくなるでしょ。無知だなあ…」

けんごに言われてしまった。そりゃそうだ…。

金玉、一つ？

熊谷のまさる君が質問。

「金玉の話があったけれど、金玉一つの人っているんですか？ (お笑いタレント)は一つって自分で言ってたし、西郷隆盛も一つって聞いたことある。そのへんどうなの、きぐちゃん？」

「なんで、おれに振るんじゃー！」(爆笑！)

「いや、歴史が好きだから」

「それ、歴史と関係ないじゃん」(爆笑！)

けんご、介入、「西郷隆盛の場合は、犬にかまれたって聞いたけれど」(大爆笑！)

きちんと知りました

男性器の各部位を記入するという課題に取り組んでいたまつあんとミッキー。

「これ、なんていうのかなあ？」「『たま』？」

「は？『玉』？じゃあ、これは『皮』？」

二人でぎゃーぎゃー言いながら盛り上がっていたなあ。

2. 若い世代が見た性教育

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

性教育の授業 - 三輪和恵さんをお招きして(テッシー)

「思春期」という言葉から授業開始。「春」という言葉の説明で、みんなが身を置いている時期を意識。その後、それぞれの性別の性器の説明を、時間をかけて。

まずは、プリントで穴埋め。大人でも「??」と、なってしまう。知っていること、知らないこと、大人も子どもも関係ない状態。

1時間近くの授業。作業もあったし、いくつか質問も出たね。また、三輪さんの質問に対しても、なかなかの答えを披露。みんなも集中して聞けたよう。

帰り際には「ありがとうございました」の言葉。

性に関しては、いろいろな見解が存在。興味を持ち始めたときに手に入りやすい情報というのは、とても偏ったものが多い。

正しい情報を得て、いろいろな考え方を経て、自分の信念をもった上で、性と命と付き合っていけたらね。

「性の授業」(かおりん)

スペースの中には、男の子と女の子。いつも一緒に過ごしているけれど、男性と女性の違いやそれに伴う感情の差異がよくわからない。もちろん、そんなことを話し合うこともない。

今日は、主に男女の性器についての話。
 「イメージが出来る事が大切。」との三輪さん。
 男性と女性の性器のプリント。穴埋め形式で、器官の名まえを埋めていく。自分の体の一部でも、なかなかよくわからない。
 「こんな場所があったのか。」と思うことも。
 ましてや、異性ならなおのこと。大人でも首をかしげる。穴埋めをしたら、三輪さんが各器官の説明を加えていく。「なるほど」とうなずく顔、「？」の顔も。
 説明を受けながら、きぐちゃんは先日天皇がかかった前立腺癌の質問をしたり。
 せっかくの機会を有意義に使えたかな。
 一番身近だけれど知らない事。恥ずかしいことではなく、これから生きていく為に、絶対に必要なこと。正しい知識を得ていきたい。子ども達だけではなく、もちろん自分にも言えること。
 今日の授業が子ども達にとってもひとつのきっかけになればいい。

3. 三輪さんからのお便り

三輪さんと代表・木幡はかつて同僚でした。授業後の三輪さんからのお便りです。

----- 以下、転載。

私もいろいろ考えることがあって自由の森を離れましたが、離れる前の2年間をお休みしていて、校長であった木幡さんをバックアップできなかったことが悔やまれ、責任も感じていました。その思いは消えませんが、木幡さんのジャパンフレネに協力できることがあって良かったです。

昨日の講座では、振り返ると、重要なことの伝え忘れがあったり、用意のレジュメの説明さえもしなかったり、かなり不十分だったと思います。参加した生徒に申しわけなく思います。次回に補充です。

何か生徒からの声がありましたら、対応できることはさせていただきますので、ご連絡ください。

木幡さんもお多忙のご様子、くれぐれもご健康にお気をつけください。(でも、自由の森在職中よりもずっとお元気そうでしたよ！)

それではまた。必要がありましたらお声をおかけください。

4月以降、後4回ほど授業を行っていただく予定です。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0817----- 2004/03/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 床で学習する...???
- 2. 久々「ピンホールカメラ」の授業
- 3. ボラ・みよこの珍道中

=====

今日はなんの日

1582 武田勝頼が自殺、武田氏滅亡

今日の花言葉

きくにがな「質素」

今日は誰の誕生日

梅宮辰夫(1938 A型)

今日の名言

「もうじき三学期が終わるので、テレビを返さなければならぬ。テレビが入ってからは明るい心になって勉強していたが、テレビがなくなると太陽がでらさないと同じになる。家で飼っている馬が売られていくようだ。テレビがなくなったら私はスイッチを入れるまねをする。ああ、あの時はよかったなあと思うだろう。まるで、愛のようだった。」

渡辺トキ子(1958年小学6年生)

栃木県栗山村立栗山小学校土呂部分校に1年間NHK巡回テレビが貸し出された。その時の文章。出典は『山の分校の記録』NHKアーカイブス(双葉社)こんな時代もあったのだ...

1. 床で学習する...???

ずいぶん前のことだけれど、お散歩の帰りの中央線電車の床で漢字の書き取りをしている小学生がいたことをテッシーに聞いた。

「見かねたお婆さんが、『ぼく、座っていいよ』って言っていたけれど、信じられない!」と、テッシー。彼も名門W学院進学で塾に行っていた事があるそうだが、そこまではやらなかったようだ。

ところで、先日、熊谷に授業しに行くために新幹線に乗ったところ...、いました!新幹線車両の入り口付近の床にべったり座りこんで数学の問題を解いている高校生が...

ぼくが観察したところ、受験の名門K成高校の校章...

解いているのは、三角関数と積分の複合問題...

(おいおい、そこは出入り口だろうが...)と言いかけたところ、熊谷に到着した。高校生、移動。

これが床に座ってマンガを読んでいたり、ジュースを飲んでいるのなら、これまた例の『だらしな系』と納得するのだが...、床に座って三角関数は何系になるのか...、異様だった...

山梨県では、座席に座っていたぼくの前に制服姿の女子高生があぐらをかいて座りこみ、アンパンをあぐり食べ出したことがある。

「見苦しいからあっちへ行って」とシッシッしたら、いやそうに移動した。これまた駅伝の名門Y学院大学付属高校の生徒だった。

うーん、こういう場面によく遭遇する代表・木幡です。

2. 久々「ピンホールカメラ」の授業

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

「なんかしようよお。」と、ドラゴン。

最近公園遊びが大流行。気がつくともみんな公園に行っている。なので、授業は少人数となることが多い。

「じゃあ、カメラの授業しよう。」

この仕事を始めてから、毎日写真と向き合うようになった。自然と今まではあまり意識しなかったことも、気になってくる。

例えば、いつも見ているみんなも写真を通して見ると、違った表情をしているようにも思えてくる。写真が一瞬一瞬をとらえて残していつているからなのかな。対象のいいところを見ようとすると、形に残るような気が。

そんな話をするよりも、まずは綺麗なものを見ようと春のおとずれを感じられる新宿御苑へ。

御苑に着いて、目の前に花が咲いていたりすると、

「ぜってー、上手く撮ってやる！」
 綺麗なものを見ると、綺麗に撮りたくなるよね。心の動きがそのまま残るかのよう。
 ドラゴンが一番最初に成功作品。
 「これは、すごい！すごいだろ！！」
 その後も、なかなかいい写真が出来上がり。これは結構いい作業かもしれないな。ピンホールだけでなく、普通の写真も、やってみようかと。

新宿・テッシー

3. ボラ・みよこの珍道中

卒業間近でロス・アンジェルスへ行ってきたボラ・みよこ。
 「久しぶりー」と登場。
 話を聞いていると
 「実は、帰りの飛行機に乗り遅れたんですよ...。」
 なーんと！
 「飛行機の時間を間違えていたんだけど、20分前に着いたら『You are late!』って。素で泣きましたよ。」
 みんな大笑い！
 「『アイ ウアナ ゴー ジャパン』って言いましたよ。」
 「一緒に笑ってたけど、実は笑えないんだよね...。」
 とは、ドラゴンでした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0818----- 2004/03/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジーコ、おめでとう！ JFあれこれ
- 2. 新宿VS熊谷お料理対決
- 3. お便り 自然保護のお願い

=====

今日はなんの日
 1945 「アンネの日記」のアンネ・フランク、収容所で没。
 享年16歳
 今日の花言葉
 やなぎ「従順」
 今日のは誰の誕生日
 江崎玲於奈(半導体物理学者 1925)
 ライザ・ミネリ(女優 米 1946)
 今日の名言
 「鳥の声がいつも同じ調子にしか聞こえてこないというのは、無頓着な人間の粗雑な耳だけのことです」
 ローザ・ルクセンブルグ『獄中からの手紙より』
 木幡、どこにでも授業に行きます。お声かけください。
 - 1. ジーコ、おめでとう！ JFあれこれ
 ジーコ、県立高校に合格！
 「ジーコ、おめでとう！」
 いい顔しているジーコがやってきた。単位制高校県立大宮中央高校に見事合格！
 「全然、受かるとは思っていなかったよ」
 「おれも」と、木幡。(爆笑)
 「合格発表を見に入った時、高校の正門で女の子の親子連れが二人で泣いているんだ。(爆笑)こりゃあ、落ちたんだなあと思ってさあ...。発表の場所に行く途中、合格の封筒を持っている人に続々と会ってさあ、もう俺のはないんじゃないかとびびっちゃ

った。(爆笑)
 「部活やれよな。自転車か野球」
 「木幡さん、なんで自転車なの？」
 「競輪選手になれよ(爆笑)。応援に行くから」
 80名の定員で倍率1.5倍。難関を突破したジーコ...。
 本当に春が来たね。

ドラゴンの災難

「まいっちゃったあ。埼京線の電車で絡まれちゃったよ」と、ドラゴン。
 なにやら電車内で喧嘩が始まり、「駅員に言ったらどうですか？」と忠告したら、「若造のくせに生意気だ」と逆に絡まれたとか...。
 「どうして、大人は止めないのかなあ？みんな知らん振り」
 「俺はとめるよ」
 「木幡さんは、火に油をそそぐよね」(爆笑)
 お後がよろしいようで...

正太郎君がやってきた！

フレネにいる間に大検を取り、一年間の予備校生活の末、見事大学現役合格した正太郎君が、やってきてくれた。
 「こんにちは。」と入ってきた彼は、やっぱりもう大人の雰囲気が出てきている。
 みんなで一緒にゲームをしたり、仕事も手伝ってもらったり。昔と同じことながら、一回りも二回りも大きくなっていると感じたな。
 しばらく、いろいろお話。今、振り返ってみての話というのは、なかなか興味深いものが。
 今週末の「不登校体験発表会」に、発表をお願いしたときも快く受けてくれた。
 大学生活、楽しんで！

2. 新宿VS熊谷お料理対決

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

【新宿のお料理 - お好み焼き&焼きそば】

今日のお料理は二本立て。お好み焼きと焼きそば。似たものどうしだけれど、完全分業。
 買い物から帰ってくるまでに、残っている子で下準備。あれやこれやと動き回る。
 買い物組も、必要な食材は先に持って帰るという気のききよう。おかげでスムーズな準備。
 焼きそばは女の子が奮闘。大鍋でひたすら作る。9人前という量は、大鍋で3回分！細い腕が一生懸命動いている。
 逆にお好み焼きは男の子が。しょう君、たかちゃんがひたすらタネを混ぜる。それを大きい子が焼く、という分業。
 たびたびと、「なんか、やることない??」という言葉。今日のお料理はみんなとっても積極的！もちろん味のほうもおいしかった！
 「片付けはおれにやらせろ！」とは、けんご。ひたすら皿を洗う。
 ぼくは、それを横で拭いていると、「拭くのは、おれがやる！」と、みつき。
 今日は片付けも積極的だったね。調理も片付けも一緒にやっていて、とっても楽しかった。
 ボラ・ゆうちゃんは、
 「今日のお料理は今までが一番良かったですね！」

とのことでした！

【熊谷のお料理の授業 トムヤムクン】

今日のお料理は、「トムヤムクン」エリ君がタイで買ってきてれた、香辛料を使って本格的に！主食は、はる君がHPで検索して、タイ風チャーハンに決定！一体どんなものが出来るのか、みんなも「？」未知なる料理へ挑戦だ。「わくわくだね！」

世界三大スープ

今日のお料理はトムヤムクン。世界の三大スープなんだそうだ。

「世界の三大スープ？他ってなんだろう？」

「コーンポータージュかなあ（笑）」

「缶でも売っているよ。」

「フカヒレのスープかなあ。」

「ブイヤベースでしょ。」ときぐちゃん。その通り！もうひとつは意外にわからない。

「4文字だよ！。」

「わかったあ！みそしる！！！」

日本人ならやっぱり味噌汁だけど残念。ロシアのボルシチなんだそう。

からーーい

いまいちよくわからない、トムヤムクン。レシピを確認しながら、四苦八苦。

あすちゃんが、「やるっきゃないでしょ。」と奮闘。

「この味でどう？」「うわっ、辛い！」

あれこれ、試行錯誤。

料理の完成は、ちょっと辛めだったけれど、とても整ったお味。おいしかったよあすちゃん。タイ風チャーハンも、ばっちり。

フレネのスペースで、お料理の世界旅行が出来そうだね。次はどここの国に行きましようか。

3. お便り 自然保護のお願い

デイリーフレネ読者Aさんからのお便りです。

-----以下、転載。

木幡様

お元気に子ども達と楽しく活動しておられる様子、見ていても楽しいです。子どもとつきあうのはエネルギーがいるだろうなと感心します。子どもも勉強が身に付くだろうと思います。

ラジオを1晩だけ聞きました。若い声で木幡さんじゃないと思っていましたら、やっぱり木幡さんでした。変な感想でごめんなさい。

さて、私が関わっている境川の斜面緑地を守る会で、都市部の自然度の高い緑地を保全したいと考え、インターネット署名を行っております。ご協力いただければありがたいです。

URL

<http://homepage3.nifty.com/sakaigawa/>

ホームページから署名ができます。よろしくお願いいいたします。

-----以上、転載終了。

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。2003年度終了まで、残すところあと一週間。皆さん、JFをよろしくお願いいいたします。

楽しい週末をお過ごしください。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0819----- 2004/03/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 原作を超えた作品...
2. お散歩 - 東京消防庁本所防災館 新宿・テッシー
3. 財前派か？里見派か？ 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

BC 44 古代ローマの政治家・カエサル(シーザー)暗殺さる
1870 我が国初の靴工場着工

今日の花言葉

辛夷(こぶし)「自然の愛」

今日は誰の誕生日

武豊(1969 騎手)

ヨネヤママコ(1935 パントマイム)

今日の名言

「敵を許せ。しかし、その人物の名前は絶対に忘れるな」

ジョン・F・ケネディー(1917 ~ 63)

アメリカ史上最年少の43歳で、しかも最初のカトリック教徒として、第35代大統領に当選。3年後ダラスにて暗殺さる。

- 1. 原作を超えた作品...

熊谷での授業...、突然の思いつきでテレビドラマ

「白い巨塔」の登場人物、財前と里見のどちらかを支持するかディベートすることにした。

まずは、ドラマを見ていない子どもにストーリーを実演つきで話し、それぞれのキャラクターを明確にする。ホワイトボードに人物相関図を書いていくと、驚くほど複雑。

財前 上昇志向・手段を選ばない・一転突破の全面展開派・腕は一流・悪役

里見 先の理想より今いる患者・学究派・良心派・献身的

まあこんな感じかなあ...。意外なことに子ども達は、半々に分かれた。里見派が多いと思った。ぼくは、里見が言うことは当然なんだけれど、美しすぎてうそっぽく感じちゃう。財前のほうがどろどろしていて強気一本の中に孤独を併せ持つ人間と感じ、逆に人間臭さを感じる。

しかし、ドラマでは悪は、滅びちゃうんだよなあ...。原作は何十年か前に読んだ。医療裁判には勝つたけれど、本人は癌で死んでしまう。今放映しているドラマでは裁判にも負けて、癌で死んでしまうという設定だから、救いようがない...。こどもたちは、このディベート結構集中していた。

しかし、「白い巨塔」は、キャストのせいかな、原作を超えた作品になっている(昔は田宮次郎が主演、テレビドラマでは唐沢)。

かつて見た映画で原作を超えていると感じた作品は、ほかに三つある。

「砂の器」

原作 松本清張 監督 野村芳太郎

これはまたリメイクされてスマップの中居君が主演している。

「キューポラのある街」

原作 早船ちよ 監督 浦山桐郎

吉永小百合が初々しい。最年少ブルーリボン主演女優賞獲得。いつみても泣ける

「カッコーの巢の上で」

原作 ケン・ケーシー 監督 ミロス・フォアマン
主演のジャック・ニコルソンはこれでアカデミー賞主演男優賞を取った。製作は、なんと！マイケルダグラス！

うーん、映画はいいよなあ…。上の三つ、いずれもビデオ・DVD化されていて、いつでも見ることができます。木幡の一押しです。

2. お散歩 - 東京消防庁本所防災館 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日のお散歩は、錦糸町にある防災館へ。
昨日のうちにドラゴンが電話で予約。
「こういうの、苦手なんだよね…。」
といいながら、しっかりとした対応ができていた。
なので、安心して目的地へ。玄関では象の置物がお出迎え。象がイメージキャラクターらしい。
受付を済ませて、今日の流れ。なかなかの盛りだくさん。そして始まるのを待っていると、人も盛りだくさん。感心の強さがうかがえる。
まずは3Dの映画。専用のメガネをかけて東京に大地震がきたら…という内容の映画を見る。
この内容がまたなかなか激しい。現実をもっと大変なんだろうけど…。
「気持ち悪くなったり、小さいお子さんで恐くなったりしたら途中で退室してください。」との言葉どおりだったね。
その後は、暴風雨体験。しっかりとレインコートに長靴が用意されている。終わると、
「もう一回やりたい！」と、りょうすけ。
「一回でおしまいだよ。」とのこと。
次には、火災の煙体験。迷路のような中を実際に進む。訓練用ということで、臭いは無害(バニラ味とか?)。なんとか脱出すると、
「もう一回やりたい!!」と、再びりょうすけ。
その後も地震体験に消火訓練。一つ一つに係員の方が説明してくれる。しかも、無料というところがすごい。「もしも何かがあったら…」ということにリアリティを感じながらの訓練は難しかったみたい。
だけど、みんなの興味を引く作りになっていて、楽しんで体験できただけでもよかったな。

3. 財前派か? 里見派か? 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今、テレビで話題のドラマ「白い巨塔」その中に出てくる2人の医師、財前と里見。性格、考え方の違う2人。木幡マンの実演付き(笑)の解説の後、あなたならどちらの医師を支持するか。
財前派、里見派に分かれて、お互いの意見を話し合う。正解というものは無い。この話し合いを通し、対話を考えていく。
「自分の意見を言うときは、要点をまとめて簡潔に話さないと、周りはおきてしまうんだよ。」
と意見を話す上でのアドバイスから、
「2つの意見があった時、どちらかが絶対に正解というものは無い。また、どちらの意見も尊重して

すべてを丸く収めようとする事は現実にはありえない。そのときに何が必要なのか。そこで対話=ダイアログが必要となってくるんだよ。」と。

みんな木幡さんの話を必死に受け止めようとする真剣な表情の授業でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0820----- 2004/03/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ボラ・まさこのお授業
- 2. 熊谷のかい君 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日
1959 週刊「少年サンデー」創刊
1521 ポルトガルの探検家マゼラン、フィリピン諸島に到達
今日の花言葉
ヘムロック「命をかける」
今日は誰の誕生日
武 豊(騎手 1969)
今日の名言
「わたしは自分のために仕事をします。ほかの先生のことには知りません」

「兎の眼」(灰谷健次郎)で障害児みなこを手放さない事を母親たちに非難されたときの小谷先生の言葉。

「先生は、誰のためにそんなにみな子ちゃんにこだわるのか」「わたしのためです」に続いて出てくる言葉。
子どものためという偽善を排する教師の生き方の決意が読み取れ、感動的でさえある。

1. ボラ・まさこのお授業

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

以前、ボランティア希望の方からメールがあり、「授業するフリースクール」旨連絡したら、「フリースクールが授業するなんて、とても私には勤まりません」という返事が来て、啞然としてしまった。こういう偏見がまだあるんです。フリースクールの未来は暗い…。
そんな気分を払拭するようなボラ・まさこのお授業です。
お授業 - 真実って??
今日はボラ・まさこさんのお授業。プリントまでしっかり準備してきてくれた!
「みんなはどこから情報を得る?」という質問から始まり。
「テレビかな??」
「新聞だよ。」
「インターネットしかない!」などなど。
「おれは、新聞なんか信じないぞー!!」
なんていうのは、ドラゴン。ぼくの高校時代でも、嘘をついている友達は「東スポ」と呼ばれていた。
その後、一つの事件を2つの視点から書いた記事を、それぞれのグループに渡して、印象を聞く。記事の書

き方一つで、犯人の印象ががらりと変わる。
 一つの真実をもとに、知り合いの報道関係の人に、
 作為的に書いてもらったもの。
 A社の新聞記事からは、
 「本当はいい子。」
 「学校の事で悩んでいた。」
 写真は、友だちと一緒に笑って写っているもの。
 B社の新聞記事からは、
 「普段から挨拶をしない。」
 「いわゆる不良のイメージ。」
 写真はサングラスをかけているもの。
 報道操作でこれだけの印象が変わる。事実を伝えてい
 るのかもしれないけれど、その伝え方には大きな影響
 力があることがわかる。
 特に戦争においては「情報戦」と言われるように、情
 報そのものが操作されてしまう。今の情報社会のなか
 においては、真実を見極めることがとても大事。
 最後に、その新聞記事に見出しをつけておしまい。
 「これは、ためになった！」と、ドラゴン。とっても
 面白い授業だった！
 「また、何か授業を準備してきますね。」と、心強い
 言葉。バラエティに富んだ授業ができていく予感です。
 2. 熊谷のかい君 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 木幡とかい君はライバルです。授業に行くと必ず、
 格闘ごっこをします。すばしっこいかい君に木幡
 たじたじ...。
 そんなかい君の様子をかおりんがスケッチしてく
 れました。

カセットテープ
 「これ持ってきたんだ。」
 とかい君の手の中にカセットテープ。
 「いつも聴いて、歌ってるんだ。」
 どんな曲が出てくるんだ。わくわく。
 「あなたは～もう～忘れたかしら～。」
 出てきたのは『神田川』
 「～飲んでえ～のんでえ～飲まれてえ～ノンデエ。」
 8歳の子が一体何を飲むのだ。
 2、30年前の曲ばかり。
 「別れるとか、そういう淋しい曲ばかりだよ。でも
 いいんだよ。」って。
 3月の季節柄びったりしすぎて、ちょっと淋しいね。
 ものづくり 吹き矢
 今日のものづくりは「吹き矢」最終日に「吹き矢大
 会」をする為の下準備。
 「かい君説明できるかな。」
 と声をかけると、ホワイトボードの前で、図を書き
 ながらみんなの前で説明。
 「ここの紙にのりをつけるといいんだ。」
 「用は、紙をお箸で丸めればいいんだ。」
 と最後は要点までまとめて。お見事！
 みんなの前で見事に説明が出来た。説明を終えて
 かい君も満足そうな顔。
 聞いているみんなも、時々質問しながら。茶々を入
 れるのでもなく聴いている。お互いの雰囲気、か
 い君の満足そうな笑顔を作ったんだね。
 残り一週間。元気に行こう！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0821----- 2004/03/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 壁になるのは辛いけれど...
- 2. 木幡マンの授業 in 熊谷 「僕らはにわとり」

=====

今日はなんの日
 1959 週刊少年マガジン創刊
 今日の花言葉
 豆の花「必ず来る幸福」
 今日是谁の誕生日
 マギー司郎(1946)
 ジェシー曰く、「木幡さん、マギー司郎にそっくり！」
 あんまりテレビを見ない木幡は、マギー司郎を知りま
 せん。
 今日の名言
 「量は、質をとまなう」

レーニン
 本当かなあ？と思うけれど、いかがでしょう？
 時代は変わりましたねえ...。

- 1. 壁になるのは辛いけれど...
 ミーティング、ぼくからの提案をめぐって、議論白
 熱!? 「すべてのゲームは、12時から1時半の間に
 行う」
 テレビゲームに関しては、上記、JF憲法として成
 立している。しかし、カードゲームや携帯ゲーム機
 については、野放し状態。やるなど言っているわけ
 ではない。場と時間をわきまえてほしいのだ。一番
 困るのは、ゲーム機もってあっちにふらふら、こっ
 ちにふらふら...

- - - - -
 スタ・テッシー
 「もっと授業を増やして！」という声以前もでて、
 ボランティアの人にもいろいろとお願い。数は増え
 ているんだけど、受ける態度があまり良くない。
 授業をやっている方としては、気持ちがどんどん下
 がっていくような発言、態度が良く見られる。まじ
 めに授業を受けている子にとっても、迷惑。
 来年度からしっかりと、気を引き締めなおす必要が
 あるね。

- - - - -
 と言うことで、気分がなえてしまう...。これは辛い。
 木幡提案に対し明確な反論が出てこない。昨年11
 月末から体調が悪すぎ、十分な授業ができていなか
 ったという負い目は、確かにある。しかし、ゲーム
 に関して真っ向からの反論がほしかった。
 ジャパンフレネは、学校以外の学びの場だ。『学び
 の場』には、何らかの規制が必然になってくる。同
 時に教育はほかのサービス業と異なり、ゲストの好
 き嫌いやニーズに関わりなく提供される性質も持っ
 ている。

JFの場合、母国語能力と基礎数学は必須と定
 義している。だからこそ、「スケジュール表を書く」
 という行為を、唯一の契約事項に設定してある。
 なんでもかんでも『自由』...、それはパブリックな
 空間ではありえない行為だ。JFがオープンしてす

で5年が経過。長い間JFに籍を置いている子どもも多い。そろそろ、意識的に次のステップに移ってもいい時期だろう。

広田輝幸（東京大学大学院教育学研究科助教授）は次のように言う。

どのように「教える」行為を正当化したとしても、「学ばない」者は存在し続けるし、システムの間隙でいじめや非行をやる者は存在し続ける。それは、人間が本源的に持つ自由に由来している。また、なにかを教えるという行為は、常に別の何かを学ぶ機会を、子どもから奪うものでもある。だから、「教える 学ぶ」関係を成立させようとするミクロなレベルでの努力もまた、それによって何を実現しようのかという点と、その代償として何を犠牲にしたり失ったりしているのかという点との両面を比較考慮されるべきこと、その比較考慮の結果として敢えて意識的に発動された権力形式であるべきことが、理解されなければならないだろう。

『教育にはなにができないか』P257 春秋社

そうなんです。教えるという行為は、どんなに麗しいことを言っても権力性を持っている。教える側の宿命といってもいいだろう。すごしやすいフレネの空間の中で、誰かが壁になって常に問題提起していかなければならない。それは、子ども達にとって威圧的で権力的存在にうつるだろう。

ハンナ・アーレントという法哲学者がいる。彼女は、過去と未来の間に立つことの重要性を説いた。過去とは、保守であり大人でもある。そして、未来とは革新であり子どもでもある。

大人は壁となって子どもの前に峻立しなければならない時が多々ある。教育の一側面である『教える』という行為は、大人が子どもに行う場合、多分に保守的な側面があることは否めない事実だ。しかし、それに居直るだけでなく、意識的に過去と未来の間に立つという行為が教育なのだろう。

結果、ドラゴンの「俺は授業やっているとき、近くでゲームをされるのはいやだ！いつやってもいいからゲームは、遊び場でやってくれ！」ということになった。さて、どうなるか...

このミーティングでもうひとつ重要なことがあった。ジャパンフレネの契約としてゲームを行わないということもありえるのだが、そこまでやろうとは考えない。しかし、そういうこともありうるかもしれない。そういうニュアンスのことを話したら、すかさずいったんにたたかれた。

「木幡さん、それを言っちゃお終いだよ。確かにここは木幡さんのポリシーで作ったんだけど、そういう言い方はせこい」

うーん、その通りだ。他者としての子どもの存在は、ぼくを相対化（客観化）するものであることを痛切に感じた。こういういったんの視点にこだわりを持ち続けていたい。

子どもに学び自己をどう変えていくか...。学ばせてもらった。感謝！

2. 木幡マンの授業 in 熊谷 「僕らはにわとり」

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
授業の始まりはシャークゲーム。

「は は」授業のタイトルを当てる。「ぼくらはにわとり。」

養鶏場で飼われていたにわとり。廃鶏（卵を産めなくなった鶏）を100羽集めだっ広いみかん畑で飼う事になった。みかん畑に連れて来られた鶏はどんな行動をとるのか。

養鶏場で黙っていても食べ物や水を与えられていた鶏。みかん畑に連れて来られてまず第一にとった行動は？みんなで予想。

- 1、ぱっと飛んでいく
- 2、うろろうきよろきよろする
- 3、じっとしている
- 4、その他

この話は実際にあったそうだ。結果、鶏はじっとして中々動かない。動き出すまでも、ピクリするほどの時間がかかる。

養鶏場で自分で何をしなくとも、あらゆるものが与えられていた鶏。動こうにも、自分ではどうしていったらいいのかわからない。動かないのではなく、動けないのだ。

そんな鶏の行動から始まり、人間の事へと話は広がる。みんな真剣に聴き入る。

「物が不足しているのも困ってしまうけれど、何でも与えられすぎている事が幸せとも限らない。」鶏だけにとどまらず、自分の身の上に置き換えても胸にずしんと来る話だ。周りからの言われるがままにするのではなく、自分はどうして行きたいのか、自分で考え、自分でどう行動するのか。生きていく中でずっとずっと考えていく事だ。フレネの中の「自己選択・自己決定・自己責任」まさにこれだと思う。

木幡さんから最後に一言。

「すべての夢を与えてくれる神を信用するな。

夢は自分で獲得しろ。」

奥の深い授業だった。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0822----- 2004/03/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 周君とは一ちゃんがやって来た！
2. ミッキーママの疑問

=====

今日はなんの日

1984 グリコの社長誘拐され、現金10億円の要求

今日の花言葉

アスパラガス「もっと活用して」

今日は誰の誕生日

ルネ・クレマン（映画監督 仏 1913）

今日の名言

「人は、青春のあやまちを老年にもちこんではいけない。老年は老年自身の欠点があるのだから」

エッカーマン『ゲーテとの対話』より

- 1. 周君とは一ちゃんがやって来た！

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

ジャパンフレネのおもしろ通信講座を受講している
北海道の周君がお母さんと妹のはーちゃんと一緒に
やって来ました。

友、遠方より来る、亦、楽しからずや！

- - - - - (テッシー)

和気あいあいの日

今日は「おもしろ通信講座」の会員のしゅう君一家が、
なんと北海道から来てくれた。

妹のはーちゃんを見るや否や、

「かわいなお譲ちゃんきたねえ！」

と、りょうすけ。

お昼ぐらいから、木幡さんのピンホールカメラの授業。
連れ立って新宿御苑へ。春の陽気で気持ちよかったか
な？？

戻ってきてからは、ピッコロ。みんなでわいわいと盛り
上がる！そのあとも、ツイスターなどなど...

はじめて来て緊張した表情が、みんなと一緒に遊んで
いることでどんどん緩んでいったね。

What am I ?

最後には「What am I ?」。

みんな背中にお題。

「こんにちは、初めまして！」

「私は、食べ物ですか？」

「私は、パで始まる動物ですか？」

「パンダじゃないよ。」

なんだかんだと3回も！これはやっぱり面白いゲーム
だな。

「大人が一番だめだね！」という厳しい結果付きでし
た。

「What am I ?」は、埼玉の岩瀬さんが考えた質
問力を鍛えるゲームです。授業レシピご希望の方は、
ご連絡下さい。添付でお送りします。(木幡)

鎌倉は雨

「テッシー、明日雨みたいだよ。」

明日は遠足。鎌倉でハイキングをする予定なのに。

どうしようと、代わりの候補を考えていく。

僕は、過去何回か鎌倉に行ったことがあるけれど、
ほとんど雨。前回の遠足で鎌倉に行ったときも雨
だった。

「どうしょ。明日雨だって。」と、聞いていると、

「傘させばいいじゃん。」

そりゃ、そうだ。雨天決行に決定。

「ちゃんと、てるてる坊主作っておきなよ。」

「そんなもん、きかないよ！」

という、今日の帰り際でした。

2. ミッキーママの疑問

JF会員のミッキーのママは、保育士の仕事をし
ています。こんな疑問が寄せられました。木幡の考え
と一緒に掲載します。

- - - - - ミッキーママ

今年度もあと数日ですね。日々色々と考えたりする
のですが、なかなかメールにするまでにならず母と
しては、親業の至らなさは反省の一言です。

さて、我が子のこととは違うことですが...、先日ど
うしても疑問に感じた出来事がありました。

私の仕事は、保育士です。現在は4月から新1年生に
なる子供たちを担任しています。先日、園の近接の

小学校よりお話を聞かせて頂きたいと3名の先生が
尋ねていらっしやいました。『子供たちの事を、聞
かせて欲しい』と言う要望でした。

何がそんなに入学前に心配なんでしょう？？と思
いながらも、どのように？お話しすれば・・・と、投げか
けると『1人1人話をして下さい』というではないで
すか！なぜ・・・？？クラス編成の為・・・？？

胸の中では疑問と憤りを持ちながらも、話してい
るうちに非常に怒りが込み上げてきました。1人の先生
が突然『陰に隠れて他の子を指図して何かする子
はいますか？』と聞くのです。唾然としました。それ
を聞いてどうするのでしょうか？初めて子供に合
った時にあなたは、この子が・・・と、見るのでし
ょうか？？と思わず聞き返したい気持ちでした。

確かに保育園と、小学校とは違います。私も我が子
が色々あったので実経験で理解しています。だから
、余計に腹がたちました。

今の教師と言うのは、自分の目で子供を見極める力
は持ち合わせていないのでしょうか？見ようとしな
いのでしょうか？共感出来ないのでしょうか？全員
がそうではないと思いますが、そういう人が多くな
っているんでしょう・・・悲しいですね。

保育園はただ子供たちと遊んでいるだけ・・・いま
だにこういう風に見られがちです。違うのです！私
たち保育士は、就学までに1人1人の持っている力を色
々な面から育て共感し心に寄り添い、100%に育て
送り出すのです。

でも、小学校に行った子供たちは誰もが1からのス
タートではないのでしょうか？？先入観でなく、人
として0からその子の心や気持ちを見ようとする事
は出来ないのでしょうか？？

何を答えるよりも、『どうなるかは、大人たちの見
方や接し方ですよね。この子供達は小学校に行ったら
0からのスタートですから宜しくお願いします！！』
と頭を下げた私でした。2年間という短い時間ですが、
大切に育てた芽を摘まないで欲
しいと願いながら・・・

如何なものでしょうか？？？

- - - - - 木幡の返事

私の友人に小学校教師がたくさんいます。彼らが言
うには、小学校1年生段階から授業にならないそう
です。

立ち歩きはもちろんのこと、「なぜ、これをしなけ
ればいけないの？やりたくないからやらない！お外
で遊ぶ！」と言って校庭に出るのは当たり前...。だ
いたい1学期は席に着かせることに終始し終わってし
まうとか...

これは、学校に子どもを引きつける吸引力(権力と
いってもいいのですが)がなくなり、かつては学ぶ
振りをしていた子ども達も学ばなくなっているとい
うことです。

地域環境の変化や核家族の中での子どもの対応も変
化し、子ども達は学校の枠(秩序)に収まり切らな
くなっているということです。これは時代の変化、
子どもの置かれている状況の変化に学校が対応でき
ないことの現れですが、そういう場合、学校自体が
柔軟に変化していかなければなりません。

それは、子どもや親に迎合するということではな

く、「学ぶとはなにか？」という原点に立ち帰り、今の子どもに何が必要かを真摯に問いなおすということです。それをしないで旧態依然のまま、なんとか子どもを押さえこもうとする=子どものデータを前もって獲得し、先入観で対応しようとする結果が就学前児童調査です。実におかしなことです。データを持っていること自体は悪いことではありませんが、学校の体質をそのままにして子どもを操ろうとしてもうまく行く筈がありません。また、学校以外に学ぶ場所がたくさんあり(実際のところ、塾の方が教え方が上手)、親は教育サービスの一環としてしか学校をとらえない傾向にあります。その結果、どうなるかと言いますと、学校の実践は親のニーズに安直に応える(例えば学力問題がマスコミで取り上げられると、百マス計算のようなものに流される)方向に進むのです。それにしても、一人一人の子どものあれこれを保育園に聞きに来るとは...、よっぽど子どもの対応に自身がないのでしょうか。最初から色眼鏡で子どもを観察し、腰が引けた対応では、子ども達はなんと不幸なことでしょう。そんなことを感じました。疑問はしごく当然だと思います。

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0823----- 2004/03/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. それぞれの卒業
- 2. 卒業遠足 - 鎌倉 ~ 江ノ島へ

=====

今日はなんの日
 1956 日本住宅公団が第1 回入居者募集
 今日の花言葉
 くちなし「とてもうれしい」
 今日のは誰の誕生日
 ブルース・ウィリス(俳優 独 1955)
 今日の名言
 「うつくしいといえる生き方があるとすれば、それは自分を鮮明にした生き方である」
 むのたけじ詞集『たいまつ』より

 ジャパンフレネは本日で2003 年度第3 期終了。2004 年度は、4 月9 日(金) オープンです。春休み期間中でもスタッフは常駐しています。入会のお問い合わせなど、いつでもご連絡下さい。2004 年度第1 期から学校に入っている子もそうでない子も算数・数学の基礎・基本をしっかり身につけることができる「算数・数学専科教室」を少人数規模で行う予定です。ご期待ください。

2004 年度のジャパンフレネ会員も募集中です。3 月25 日過ぎになりますと、問い合わせが多くなります。入会希望の方、また、お知り合いにジャパンフレを勧めたい方、早めにジャパンフレまでご連絡ください。

- 1. それぞれの卒業
- さよならぼくの生まれた街 ぼくを育ててくれた人
 今はぼくも大人になって 古い上着を捨てる
 めぐる季節 流れる時 人生のそれぞれに

出会いがあり はじめがある そして終わりがある
 by 高石友也とナターシャセブン

ジャパンフレネがオープンしてジャスト5 年が終了。オープン時から在籍していた子ども達も大きくなり、それぞれ、新しい道を歩き始めた。正太郎君は大学生に、とうこちゃんは県立高校に、そしてジーコも県立高校に進学した。すみれちゃんは新たに中学にチャレンジ。さきちゃんも高校が決まり、さおちゃんは英語の専門学校へ...。今日は、「なにか卒業のしるしになるものを頂戴よ！」というとうこちゃんの声で、テッシーが急遽卒業証書作り。「えーと、平成16 年度卒業」「木幡さん、まだ15 年度じゃないの」「いけねえ。じゃあこうしよう」16 - 1 と書く。爆笑！若いてことは青いてことで、まだまだ時間があるってこと。これからの健闘を祈る。

嬉しい訪問者
 「木幡先生、お久しぶりです」
 みんながボーリングに行った後、現れた若者。なんと、陽介君！埼玉県熊谷・行田・吹上・鴻巣地域の母親教育運動の関係で授業をしていたとき小学校から高校卒業するまで、算数・数学の面倒を見た子。「4 月から大学院に行くことになりました」
 ぼくは、教え子をいつまでも引きずるタイプではない。卒業したら、母校やぼくのはざっと忘れ、我が道を行ってほしいと願う。過去はいいのだ。未来を見て生きていけばいいのだ。そう思っているも嬉しい。しっかりガールフレンドを連れて来て...。いいなあ、若いて！

みうちゃんの卒業
 一時期ジャパンフレネでお勉強していたみゆちゃん。一児の子持ちで定時制高校を卒業。みうちゃんのお母さんからのお便りです。
 ----- 以下、転載。

ご無沙汰しております。
 3 月11 日みゆが高校を卒業しました。最初の高校をつまらずいて、木幡さんにお世話になって上野高校に入学してから、早4 年。みゆにとっていろいろなことがあった4 年間でした。結婚して、子供が生まれて、その子と一緒に卒業写真に納まりました。こんなに幸せな卒業式はないですね。本当にありがとうございました。光は、カレー屋さんのアルバイトを続けています。昨日、そろそろゲームは卒業しなくてはと言っていました。清登(みゆの子)には、ゲームはやらせないほうがいい。自分みたいになるからと言っていました。少しずつ外に目が向いてきたようです。時間が不規則で、居たりいなくなったりですが、お時間のある時に、光に連絡をお願いします。

2. 卒業遠足 - 鎌倉 ~ 江ノ島へ
 http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm
 この3 月いっぱいフレネを卒業する子はたくさん。最後の思い出作りということで鎌倉へ。去年の暮れと同じく朝8 時に出発。早めに着いてコンビニで栄養ドリンクを買っていると、すみれちゃん登

場。コンビニを出るとりょうすけ登場。行事の日の集まりはみんな早い。電車に揺られて鎌倉駅到着。心配していた天気も何とかもちそう。

おみくじの結果は...
 まずは定番の鶴岡八幡宮へ。境内を散歩をしてお参り。そのあと、なんだかんだといいつつおみくじ。「やった！大吉だ！！」と喜んでいるかと思えば、「大凶だ...。」という子も。このおみくじは「勉強」の欄がおもしろい。「わたしなんか『国語と数学を復習しなさい』だよ。」と、とうこちゃん。「本当に宿題で国語とかの問題集が出るんだよね。」なかなか鋭くて、なかなか辛口のおみくじでした。

風邪の中のお昼
 江ノ電で由比ガ浜へ移動して、お昼。雨のほうはなんとかかなりそうだったけれど、それよりひどいのが風。「潮くさい！」メガネの人はブツブツと汚れていく。風をよけながらみんなでお昼。だけど、次はトンビの登場。お弁当を狙って頭の上をぐるぐる。とうこちゃんの残したおかずをしっかりと持っていったみたい。

早くもびしょぬれ
 お昼が終わったミッキーと二人で海岸へ。通路の上で波打ち際を眺めて座っていると、「ザブン！！」気がつけば二人してびしょぬれ。「ベタベタする...。」なんて言いながら、大笑い！あとからきたみんなも一緒になって大はしゃぎ。

江ノ島へ
 またまた江ノ電で移動して江ノ島へ。「エスカレーターで移動するとお金がかかるんだよ。」ということで、みんなでハイキング。眼下に広がる海は、とっても広い。曇り空の切れ目も見えて、ところどころでみんなの足も止まる。「この景色はすごいなあ。」という言葉も思わずもれる。江ノ島の裏側まで歩いて、岩屋へ。中ではいろいろな趣向が。暗いところでは、ロウソクが無料で貸し出し。それとなぜだか、ブラックライトがあちらこちらへ。「あー、歯が！」って言っている子の歯もブラックライトに反応して浮き出している。しまいには白目まで暗闇に浮き出して、なんともキモチワルイ顔に。

帰り道
 さて、戻ろうという頃から激しく降りだした雨。「テッシーが雨男なんだ！」なんて。「オレだけじゃなくて、みんなもいるじゃん。」なんて言っても、「そういや、京都のときの大雨もテッシーのせい！」って...。だから、君も一緒にいたでしょ...。もう、避けるどころじゃない雨の中をみんなで歩く。駅に着いたら、みんな体を拭いたり。「おれの靴の紐なんて、絞れるよ。」ポタポタ...。帰りの電車の中ではみんなぐっすりでした。風邪ひかないようにね。あつという間の最終日まであと一日。楽しい思い出もう一つ増やしていこうね。

桜の便りも聞こえてきます。本日で2003年度が終了。次回のジャパンフレネは、2004年度オープンの4月9日(金)となります。いつもご支援ありがとうございます。2004年度もよろしくお願いいたします。みなさん、楽しい春休みを！

==== デイリー・フレネ =====
 -----2004 春休み増刊号 -----
 2004/04/01

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. ジャパンフレネ、バージョンアップ！
 2. 周君からのお便り
 3. 周君へのリターン 木幡

 今日は何の日
 1985 公社民営化でNT、日本たばこ産業に
 1987 国鉄分割、JR発足
 今日の花言葉
 アーモンド「真心の愛」
 今日是谁の誕生日
 伊藤エミ・ユミ(ザ・ピーナツ 1941)
 今日の名言
 「一般に悪魔の誘惑は、未来の事項に関しては、いつも安全が保障されているかのように思わせる」
 イグナチウス・デ・ロヨラ(イエズス会創始者)

 1. ジャパンフレネ、バージョンアップ！
 桜満開の東京です。2004年度、ジャパンフレネは学校以外の学び場として大きくバージョンアップします。

【ジャパンフレネネットワークの拡大】
 ジャパンフレネが設立されて早5年が経ちました。卒業生の中には大検取得者、高校進学者、大学進学者が続々と出てきて、こちらの目指している「学校以外の学びの場」としての機能が、少しずつ形になり始めています。これも「選択登校」の理念を御支援して下さる皆様あってのことと感謝してやみません。しかし、欧米では当然のごとく認められているホーム・エデュケーション、民間教育に対する認知というものは、現在の日本においてまだまだ発展途上というしかありません。日本の学校が持っている「教育の一極集中型」はまだまだ根強いのです。子どもが、自分にあった場所を見つけて、自分にあった学びを選択していくことは、難しいのが日本の教育の現状でしょう。ジャパンフレネでは、学校で行われているような教科の伝達学習にとらわれない、多方面への可能性を持った授業(「なぜ？」を追求していく授業)を各地で行ってきました。具体的な授業を通し、「選択登校」の理念を日本の中における「教育運動」としてさらに大きく発展させたいと思っています。そこで、ジャパンフレネの活動に賛同して下さる方々の中で「ジャパンフレネ・ネットワーク」を担っていただける方を募集しております。

「ジャパンフレネ・ネットワーク」の具体的な内容

1. 「選択登校」の日本各地を結ぶネットワーク基点
2. 代表・木幡寛の出張授業・講演の企画・運営
3. 「選択登校」の運動化、定着化
4. 不登校問題の相談

まずは民間の運動から日本の教育現状を変えていきたいと思っています。ご協力をいただける方はぜひご連絡ください。

また、以上の条件無しにも、代表・木幡寛の出張授業・講演は随時行っております。要請があればいつでも伺います。こちらのほうも、ジャパンフレネまでご連絡下さい。

【算数・数学専科教室】

「学校以外の学びの場」 ジャパンフレネでは、「**どうして?なぜ?**」を追求していく「算数・数学専科教室」を下記のように行ないます。

学校とは一味違う具体的な教材・教具を使ったマンツーマン、あるいはごく少人数の授業です。グローバルな視野を身につけ、未来を展望していくために数学は必須教科です。ぜひ、お問い合わせ下さい。

コース

小学校低学年コース(週1回)日時:毎週月曜か火曜午後5時~6時半募集人員:月曜・火曜とも最大2名まで

小学校中学年コース(週1回)日時:毎週水曜日か木曜日5時~6時半募集人員:月曜・火曜とも最大2名まで

小学校高学年コース(週1回)日時:毎週月曜か火曜午後6時半~8時募集人員:月曜・火曜とも最大2名まで

中学校コース日時:毎週水曜日か木曜日午後6時半~8時募集人員:水曜・木曜とも最大2名まで

内容

「計算ができる」(How to?)も大切ですが、ここでは、「なぜそうなるのか?どうしてそうなるのか?」(Why?)を重視し、考えることができる子どもを育てていきます。そのために、教科書を大きく超えた具体的な実験や科学との結合など、総合的な視点での授業を展開します。

講師は、「算数のできる子どもを育てる」(講談社現代新書)、「学ぶ力がグングン育つ学習法」(PHP研究所)などの著者、ジャパンフレネ代表の木幡寛です。

会費

入会費:3万円

月会費:2万円(2名の場合)、2万5千円(マンツーマンの場合)

お友達と二人で受講するのが効果的です

会費は3ヶ月分ずつ前納です

7月と8月は集中して8回の講座を設定します
ひと月5週の場合、第5週目はお休みです。

【クロンララ高校の卒業資格が取得できます】

ジャパンフレネでは、アメリカにある高等学校「クロンララ校」と提携し、ジャパンフレネでの学習をアメリカ高校資格の単位の振り替えという形を取ることができます。この「クロンララ校」とは次のようなところです。

クロンララ校では、スタッフ・生徒・親が共に学ぶことを理想とし、民主的な方法で行われる問題解決や物事の決定の仕方を学ぶことは、教科の学習と同じくらい重要だと考えています。

個々の生徒に応じた学習方法を考えること、それぞれの生徒に自信を持たせること、教育の方法を親と生徒とスタッフが全員で決定すること等、このような教育哲学は、1979年にスタートしたホーム・ベースト・エジュケーション・プログラムにも生かされています。このプログラムを通して家庭で学んでいる生徒は全米各地にとどまらず、日本も含め、世界の20カ国以上もの国に及んでいます。日本人向けホームスクーリング(HBEP=The Home Based Education Program)は1985年より行われています。

クロンララ校ホームページより抜粋

「クロンララ校」と、日本の通信制学校の違い

1. 日本の文部科学省の教育指導要領に左右されずに、自分のやりたいことが単位として認定されます。
2. 単位取得のためには、年に何回かのレポート提出(あるいは学びの内容の報告)だけです。もちろんレポート内容は、自分で決めます。英語で書く必要はありません。また、スクーリングもありません。
3. アメリカの高校卒業資格となるので、日本では帰国子女扱いになります。よって、大学進学者は、平行して大検の取得を目指す必要があります。

ジャパンフレネでは、「クロンララ校」単位取得のための授業からレポート作り、また平行する大検取得のための基礎学力まで完全にバックアップいたします。

興味のある方は、ぜひ一度下記ジャパンフレネまでご連絡下さい。

【授業のより一層の充実】

単に不登校児童生徒の居場所として機能するだけでなく、学校以外の学びの場として授業内容をより一層充実させます。

午前中は、日本語と基礎数学、午後はスペシャル授業(科学実験、もの作り、総合など)。もちろん、木曜日の「お料理の授業」や金曜日の「お散歩の授業」も継続されます。

大検取得希望者や高校進学希望者のニーズにも応えます(ただし、受験塾ではありませんので偏差値を上げるための受験勉強は行ないません。あくまでも基礎・基本の取得を目指します)。

これらの授業内容は、4ヶ月分ずつ前発表されます

2. 周君からのお便り

大検に合格し、大学進学を目指している周君からのお便りです。

-----以下、転載。

今日は、先日ジャパンフレネ通信と一緒に送られてきた「NHKウィークリーステラ」に掲載された記事のコピーを読んでいて、考えさせられたことがあってメールしてしまいました。

2月23日(月)~26日(木)まで、木幡がNHKラジオに出演。番組紹介誌「ステラ」に木幡のインタビュー記事が2ページに渡り掲載(木幡)「僕は不登校の問題を語るときに、学校が悪いとか家庭が悪いとか犯人探しをするのは意味がないと思うんです。それよりも学校以外の安心できる場所を確保してあげればいい。学校以外にも学ぶ場所があると認識を変えればいいと思うんです。」という部分。本当に納得してしまいました。スポーツの世界で、企業スポーツのチームがどんどん廃部に追い込まれたとき、僕は日本選手権で優勝するチームが何で廃部なんだ！彼らはスポーツでの技能を認められて入社して、その分野で結果を残したのに、彼らの居場所を奪うなんて！と憤りを感じました。しかし、企業を悪く言うことよりも、優秀なアスリートの居場所を作る、具体的な方法を捜すことの方がよっぽど大切なことなのですね。僕は、大学で徹底的に現代スポーツの問題の背景を調べ、その上で自分にできることを考えようと思います。今までは、問題がなぜ起こっているかを、ハッキリさせたいというところまでしか、頭がまわりませんでした。勝手に教育とスポーツのことを重ね合わせ、納得してしまいましたが、今日こうして、この記事が読めたことに、本当に感謝しています。ありがとうございます。

僕は、木幡さんのように行動力のある人間ではありませんが、大学に入ったら、とことんスポーツの現場を飛び回って、自分の目で確かめ、自分の頭で考え、そして自分の意志で行動できるようになりたいと思いました。それには、まず大学に入らなければなりませんね。今は、それが1番の問題なので、今日からまた気合を入れ直します。

-----以上、転載終了。

3. 周君へのリターン 木幡

ばくこそ、不登校の問題とスポーツの世界が周君の指摘のようにリンクするとは思いませんでした。「学ぶ」ということは、こういうことなんだなあと認識を新たにしました。世界が違ってもしさまざな問題を自分に引き寄せて考えることの重要性を感じました。

先日、日光に行ったのですが、アイスホッケーの「日光古河」が数年前解散したこと(これまた企業の勝手なのですが)を思い出しました。その後、「日光古河」は市民チームとして日本リーグにも参加しています。これからのチームのあり方を示唆する重要な動きです。

今度、日光市は近隣(今市市、栗山村など)と合併し、9万5千人の市として生まれ変わります。アイスホッケーを支援する市民が増えればと妙な感慨にふけりました。

さて、来年に向け始動していることと思います。人間の未来には限りがあります。だからこそ明確な目標が必要で、それに向け人は歩き続けます。そのことが大事です。周君の年齢でそれがあることは稀有なことです。誇りを持ってください。

いつでも応援しています。健闘を祈ります！

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- 春休み増刊号(2) -----
2004/04/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネ、バージョンアップ!(2)
- 2. 岡本光平さん(書家)登場!

=====

今日はなんの日
1958 ミスタージャイアンツ、長嶋茂雄デビュー
今日の花言葉
いちじく「豊富」
今日は誰の誕生日
グレゴリー・ペック(俳優 米 1916)
今日の名言
「生き生きしていない観念によるような教育は、無用であるだけではありません。なによりも有害なのです」
「教育の目的」ホワイトヘッド(哲学者)より
「生き生きしていない観念」とは、「役立てられも、テストされも、新たな関連の中に置かれもせず、ただ単に頭に詰め込まれるだけの観念」のことだとホワイトヘッドは言っている

- 1. ジャパンフレネ、バージョンアップ!(2)
- 「選択登校」を考える会、復活!

開設時から2年間行なわれていた「選択登校」を考える会が復活することになりました。

学びの場所は学校だけではありません。学校に行かないことに負い目を持つ必要はありません。おたがいの悩みを共有する事で少しでも不登校問題解決の糸口を見つけることが出来るでしょう。「学校以外の学びの場」 ジャパンフレネでは、不登校問題について語り合う場「選択登校」を再開することにしました。不登校問題のご相談にも応じています。ぜひご参加ください。

日 時: 毎月第3土曜日 15:30~17:00

- ・4月17日(土)
- ・5月22日(土)
- ・6月19日(土)

場 所: ジャパンフレネ新宿
費 用: 500円

問合わせ:

電話・FAX・メールでジャパンフレネ新宿まで!
〒160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F
Tel 03-3352-3135 Fax 03-3352-3039
sinjuku@jfreinet.com

ホームページもリニューアル!
トップの黒板が大きくなり、ホットニュースに即アクセス!リンクのページも新設します。相互リンクをご希望の方はご連絡下さい(なお、ジャパンフレネのHPはリンクフリーです)。
また、ホームページは何らかの形で毎日更新いたし

ます。皆様のお便りをお待ちしています。

2. 岡本光平さん(書家)登場!

ジャパンフレネは、単に子どもたちの居場所として機能するだけではなく「学校以外の学び場」として、子ども達に「基礎・基本」を獲得してもらうための授業を行っています。「How to?」(方法・技術)を身につけるのではなく「Why?」(なぜ?)を問い、考えることができる授業を目指し、たくさんの授業レシピを作ってきました。

「ベーシック」はそのような授業を考える集まりです(新宿、湘南、山梨で月例会を行なっています)。教師・フリースクールスタッフ・親・学生など毎回多数の参加者で賑わっています。そんなベーシックの夏の合宿の要綱が決まりました。

この夏のゲストは、岡本光平(書家)さんです。岡本さんは、常識的な「書」の枠を大きく超え、自由な発想で文字や絵画を墨や色を使って自分の世界を表現することに挑戦してきました。

2004年BASIC夏合宿のご案内

合宿テーマ 「書は楽しい!」(仮)

スペシャルゲスト : 岡本 光平氏(書家)

【岡本光平】

墨による文字及び抽象表現によって高い評価を得る現代書家。フリーのアーティストとしてソウル、ニューヨークなど国内外で個展、ワークショップなど多数行う。障害のある人達の表現活動を積極的に支援している。

http://www.musekk.co.jp/programs/0107_sum_04.htm#01より

岡本光平は、地位も収入もいったん捨てた男だ。書団の幹部候補生として京都から東京に呼ばれたが、彼の創造力はその間に収まりきらなくなり、飛び出した。妻子もいた。とたんに食べられなくなった。それでも突き進んだ。いかなる団体にも所属せず、弟子もとらず、個展で作品を売って生きていく道を選んだ。書は絵のように高額では売れない。むろん、いつも生活は苦しい。

ギャラリーの床にすわりこみ、注文に応じて文字を書いた扇子や団扇を、数千円で売る個展も好評だ。いわゆる「書家」でいてほしいファンは、「そんな大道芸人みたいなことしないで」と言うが、「俺は大道芸人だ」と言ってはばからない。

紙や木を使った造形も作る。陶磁器の作品もある。「書家なんだから文字だけ書いてほしい」というファンもいるが、聞く耳をもたない。

岡本光平にはどんな枠づけもできない

<http://lian.webup.co.jp/yuu/friend/kohei.htm>より

日時:2004年7月31日(土)午後1時半集合

2004年8月1日(日)午後12時解散

<日帰りの参加も可>

場所:宿坊・柏尾山大善寺

山梨・勝沼町勝沼3559 tel 0553-44-0027

(武田家とかかわりの深い寺。自家ブドウ園でとれたブドウを住職自らが搾ったワインがおいしい!!)

アクセス:中央高速道・勝沼インター降りて約2分。

(駐車場はとても広くて無料です。相乗りでどうぞ!)

JR線JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。タクシーで5分(1000円以内)。

費用:13

参加費・イベント費 5000円

宿泊費 8500円

・宿泊なしの方は、参加費(5000円)と夕食代(4000円)計9000円をお支払いください。子どもは11500円です。

参加費・宿泊費の支払い方法は、ご連絡下さい。

定員:30名限定

スケジュール

【31日(土)】

午後(14:00~17:00)

・ワークショップ「書」(仮)

岡本光平氏による「書」のワークショップです。

詳細は後日アップします!

夜(19:30~21:00)

・ライブ「書」(仮)

岡本光平氏に、合宿参加者からリクエストされた文字を直筆していただきます。

一枚数千円でお持ち帰りいただけます。

【1日(日)】

朝食後、座禅(希望者のみ)

授業レシピやレポート発表

(レシピを是非ご持参ください)

詳細はジャパンフレネ新宿までご連絡ください。皆様、どうぞお誘い合わせの上ご参加下さい。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0824----- 2004/04/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. いよいよ2004年度スタート!

2.

3.

=====

今日はなんの日

0752 東大寺大仏開眼

1952 日航機もく星号、三原山墜落37名死亡

今日の花言葉

花忍(はなしのぶ)「早く来て」

今日は誰の誕生日

ジャン・ポール・ベルモンド(1933 仏俳優)

広中平祐(1931 数学者)

大川橋蔵(1929 俳優)

今日の名言

「戦争の体験を、わかるように伝えられると思いませんか?死の体験が伝えられないのと同じですよ。

...できません」

野坂昭如(「伝言」永六輔より

イラクは大変なことになっている。ぼくらはいったい何ができるのか?北海道の平野さんからの緊急メールです。

----- 転載

北海道教育大学の平野です。

すでにご存じの通り、イラクで今井さん、高遠さん、郡山さんの3名が拘束されています。

今井さん・高遠さんが北海道出身ということもあって、昨晚から今朝にかけて彼らと直接にかかわりのある知人・友人から、メールや連絡を受けています。皆さんのところも同様ではないでしょうか。

私はとりえず首相官邸・外務省に「3人の人命救助を最優先に！」というメールを送ることにしました。

首相官邸のHPは www.kantei.go.jp/

外務省のHPは www.mofa.go.jp/mofaj/ です。

与えられている時間はわずかです。他に何かできることがありますということでしたら、ぜひ教えてください。

- - - - - 転載終了

ぼくは無力な一市民ですが、この局面を何とかしたいと思います。みなさんも、ぜひ、できることを実行してくださるようお願いいたします。

すごいぞ！はる君（新会員 7 歳）！！

「イラク、やばいよね。」

昨日の事件について、まっつぁんとドラゴン。関心の高いみんな、そして、それに意見するみんな。なかなかと感心。

そして、今日から仲間入りのはる君。みんなでわりばし鉄砲を作りながら話をしていたときのこと。

「だから、自衛隊じゃなくて小泉首相がイラクへ行けばいいんだよ。」

7 歳にして辛辣なこの言葉。思わずみんな目が点。

「本当に7歳??」

んー、何より小泉首相本人に聞かせてあげたい...

この事件については、ディスカッションなり何らかの授業にしようと思っていたところ。みんなの意見、もう少し聞いてみたいな。

- 1. いよいよ2004年度スタート！

スタート前日

前々日にはまっつぁんとお料理、お散歩の相談。ついでにスペースの整理を手伝ってもらった。しかし、全然間に合いそうにもない。

「明日も来てくれる？」

「うん、いいよ」

ドラゴンにも声をかけてくれたまっつぁん。かくして前日は、助っ人二人のおかげで夕方5時ジャストに整理整頓終了！

ありがとう！

変わった点

久しぶりに大整理...。こんなところが変わりました。

コピー機が新しくなった。

古いのは5年間、がんばってくれました。

壁の絵の全面交換。

アメリカ製のポップなプリントから、昨夏、ハンガリーで買い求めてきた18世紀のエッチングを7枚飾りました。ぜひ、見に来てくださいね！

本の大整理

これが大変だった（とは言っても助っ人の二人が）。「たくさん不思議」創刊号からすべてをチェック。欠番を探す。各教科の本を整理して本棚に...。授業のときや自習のとき便利だね！

- - - - - テッシー

さて、オープン！

久しぶりのみんなと、初めてのみんな朝、到着して掃除。とはいっても、休み中にまっつぁんとドラゴンが手伝ってくれたこともあって、今朝は少しだけ。

外で看板を拭いていると、

「おー！ブルさん！」と、一番乗りのみっ君。

その後も続々と登場。りょうすけはリュックをパンパンにしてお土産まで。嬉しいな。

ミーティング

みんなそろったところで簡単にミーティング。

まずは新しい仲間の紹介。15歳のひで君、7歳のはる君。そして体験のしゅん君。簡単に自己紹介。

そして、休み中に実行委員と決めたお料理・お散歩の発表。

・お料理

15日 二色ごはん + 味噌汁

22日 手打ちうどん + ゼリー（ちせちゃん風）

・お散歩

16日 ハイキング（日の出山～つるつる温泉）

23日 等々力渓谷

最後にスケジュール表の確認。今年は4時半には書き始めてしっかりしたものを作ることに。

2. 新宿御苑で木幡、御難...

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

ミーティングの後は、お弁当を持ってみんなで新宿御苑へ。お昼のあとはみんなでハンカチ落としなど。なんだかんだと走り回るみんな。

相撲大会ではアクシデント。参加した木幡さんが、「あ、いてて...。」という状況...

後ろから両足タックルをかけられ、右胸から地面にぱったり...。「うろううう」（痛いといえないほど痛かった）肋骨折れたかと思っただけで病院にいったら、折れてはいなくて一安心...

写生大会ということで御苑へ行ったので、場所を移動して絵を描く。

今日はなんと行っても暑かった！Tシャツ一枚は当たり前。

「日焼けしそうだな。」というくらいの日差しでした。

3. 熊谷もオープンです！

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

2004年度スタート！

今日から2004年度スタート。今のところ新しいメンバーはなく、少し少なくなった。

「スペースが広く感じるね。」

「なんか声が響くよ。」

「新しい子入らないのかなあ。女の子とかさ。だって、男の子比率高いじゃん！」とまさる君。

（ちょっと目的が違うかしら。）

春休みを終えて会うみんなはひとまわり大きくなったり、髪の毛を切ってすっきりしていたり。

心機一転。今年度もよろしくね！

ミーティング

今後の予定などについてのミーティング。議長はりりちゃん。書記ははる君。ノートはしゅん君。

新しいチャレンジの姿も！

「お散歩はここに行こう！」
 「ものづくりは、こうしよう。」
 初日ということもあってか、みんなテンションが高め。
 2004年はにぎやかになりそうだ。
 4月の熊谷の予定です。
 お散歩
 4月14日 パティオ（プール）
 21日 羊山公園
 28日 行田古墳公園
 お料理
 4月15日 コロッケ祭り
 22日 ビビンバ
 あすちゃんの授業！？
 「雑巾買ったりしてるけど、ものづくりで作ろうよ。」とあすちゃん。
 「そうそう、いらなくなったバスタオルとかでうち作るよ。」とかい君。
 「みんな、糸通せるの？玉止めは？」
 「できる！できる！」
 「出来なかったらあたし教えてあげる！」とあすちゃん。
 なんと頼もしい。そんなで雑巾作り決定です。
 実行委員決定！
 みんなのおうちにはキャンプのお知らせも届いた頃。
 「みんな、キャンプ行く？」
 「行く行く！」熊谷からはほとんど行くようだ。
 「じゃあ、お料理決めたりお手伝いしてもらえる人がいると嬉しいんだ。」
 「いないなら、あたしするよ！」とあすちゃん。
 「僕手伝ってもいいよ。」とユータ君にしゅん君。
 よろしくお願ひします。
 ちょっととさあ...
 いろんなことが提案されたりスタートにはなかなかのミーティングだった半面、関係ない話やふらふらし始める姿も！議長のりりちゃんも困った顔。
 「ちょっととさあ、これじゃ話進められないし、無駄な時間だよ。」
 「協力的にやらないとただ疲れるだけだよ。」
 スタかおりが言うとお説教くさくなるから極力我慢。
 こんな空気を察して考えて欲しいなと思っていたところ、ミーティングの最後にあすちゃんから指摘。
 「そうだよね。今までと違うよ。」
 「議長のりりちゃんも困っちゃうよね。わかった、俺が今度は議長をやる。」とまさる君。ふらふらの張本人。
 次にどうつながるのか、楽しみだ。

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0825----- 2004/04/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. 元気な新入会員二人！
 2. 今週のおすすめ「タカダワタル的」
 3. あれもやりたい、これもやりたい

=====
 今日は何の日
 1861 アメリカ南北戦争起こる
 今日の花言葉
 桃の花「恋のとりにこ」
 今日是谁の誕生日

高田延彦（プロレス1962）
 今日の名言
 「戦争は嫌でございます。親孝行ができませんし、なにしろ散らかしますから」
 新内の岡本文弥の言葉（「伝言」永六輔より）
 これを書いている段階でイラクでの日本人人質三人の解放が声明された。よかった...。
 1. 元気な新入会員二人！
 14歳のひで君、7歳のはる君の二人が入会した。
 ひで君はチャリ通。少林寺拳法もたしなむ。
 3ヶ月間、ピースボートに乗って世界各国を回ってきた。
 「いろんな年上の人と話ができたのが、良かった。もう、学校でもどこでも自信を生きていける」
 目が輝いて、とってもいい表情。
 さっそく、けんごとあれこれ楽しそうに話していた。もう一人、家族のお仕事の関係でタイから帰ってきたばかりのはる君。りょうすけといいコンビ。新宿御苑では、二人でじゃれ回っていた。宮崎駿のアニメのストーリーを延々と話してくれたね。
 「あのお姉さん、ぼくのタイプだなあ」というりょうすけを見て、きょとーん。
 帰り際、お母さんとおばあさんがJFの入り口ではる君のことを心配そうに。かつ、ほほえましそうに眺めていた。大丈夫ですよ。もう、打ち解けました。この他体験入会の数名も含め、新年度から明るい雰囲気JFです。
 2. 今週のおすすめ「タカダワタル的」

<http://www.altamira.jp/takadawataru/>
 お友達・フォークシンガーの高田渡のドキュメント映画ができた。テアトル新宿で4月30日まで上映中。木幡がM学園に在籍中、彼のドキュメンタリーを書いたのが縁でもう四半世紀のお付き合い。
 3日のオープニングを見てきたが、彼の日常およびライブが克明に描かれていてなかなかいい。映画終了後、毎回ゲストが出演し「フォーク大学」トーク&ライブが開講されるのがミソ。これで1800円は安い。詳細は、上記HP参照。

3. あれもやりたい、これもやりたい
 今年度から、JFのお授業はさらにバージョンアップ。これからのリースクールは、学校以外の学びの場としてちゃんと授業できないといけない。数年前、スタッフ希望の青年曰く、「リースクールが授業するんですか？」こんあ勘違いは、早くならないといけない。
 読み聞かせもしたい、アニメーションもしたい、科学実験もしたい...。JFでいつも買っている雑誌は、「たくさんの不思議」(福音館)、「楽しい授業」(仮説社)、「数学教室」(国土社)、その他、あれこれ...。図書費も結構かかります。
 3月~4月にかけて購入した本です。なんとか役立たいものです。

岡本光平の文字を楽しむ書 日本放送出版協会
 柄本明「絶望」の授業 日本放送協会
 常用字解 白川静 平凡社

らくらく数学テキスト 中学3年編 太下純夫 太郎次郎社
 いきいき算数6年の授業 秋田敏文 ひまわり社
 てづくりおもちゃの本 いまいみさ 毎日新聞社
 てづくりおもちゃの本 2 いまいみさ 毎日新聞社
 道具と人間 中学校プログラム 柴田義松 明治図書
 道具と人間 高学年プログラム 柴田義松 明治図書
 道具と人間 中学年プログラム 柴田義松 明治図書
 現代思想「教育の危機」 青土社
 地理学習を面白くする授業アイデア 吉田和義 明治図書
 動物園のアニメーション 佐藤広也 柏書房
 ゾラ・セレクション 第5巻 エミ・ル・ゾラ 藤原書店
 文章をダメにする三つの条件 宮部修 丸善
 歌舞伎に学ぶ教育論 諏訪哲二 洋泉社
 ころりん 島野公利 仮説社
 日本語の豊かな使い手になるために 大岡信 太郎次郎社
 知ることの力 松下良平 勁草書房
 こどもたちのライフハザード 滝井宏臣 岩波書店
 教育という文化 ジェロム・シモア・ブルナ 岩波書店
 教室でできるクイック5分間工作 木村研 いかだ社
 山びこ学校ものがたり 佐藤藤三郎 清流出
 はかりのくに ピーター・フランクル(演) NHKソフトウ
 エア
 ガラスの玉ねぎ 岡崎勝 ジャパンマシニスト社
 足が未来をつくる 海野弘 洋泉社 ¥777(税込)
 伝言 永六輔 岩波書店 ¥735(税込)
 びっくり、ふしぎ写真で科学 5 ガリレオ工房 大月書店
 「はかる」と「わかる」 堀場製作所 工作舎
 ベネッセ表現読解国語辞典 沖森卓也 ベネッセ
 日本地図めいろ 横山駿也 ほるぷ出版
 学校選択制時代の小中公立校ガイド 佐々木宏 同友館
 大英帝国の子どもたち スティヴン・ハンフリズ 柘植
 書房新社
 近代日本の公民教育 松野修 名古屋大学出版会
 山の民 上・下 江馬修 春秋社
 教育言説の歴史社会学 広田照幸 名古屋大学出版会
 R0012105 2004-02-17 4393435087 山の民 上 江馬修 春秋社
 R0012106 2004-02-17 4797222743 非行少年の消滅

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0-826----- 2004/04/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 熊谷な一日...、暑いけれどみんな元気
2. ころりん
3. 新宿のお授業 - 血液型から性格がわかるかな？

=====
 今日は何の日
 1612(慶長17) 巖流島の決闘[宮本武蔵×佐々木小次郎]
 今日の花言葉
 かすみ草「清き心」
 今日是谁の誕生日
 西城秀樹(1955 歌手)
 吉行淳之介(1924 小説家)
 今日の名言
 人の苦勞なんて、いくら聞かされたって成長しない。自分
 分で苦勞しろ。」

瀬戸雄三(アサヒビール会長)

1. 熊谷な一日...、暑いけれどみんな元気
 「F熊谷には毎週金曜日に行くのだけれど、今週は
 新宿のお散歩が登山なので、木幡も同行。そのため、
 特別に月曜日に熊谷行きとなった。
 暑い...、真夏日みたい...。自宅から乗ったタクシー
 の運転手さん、「お客さん、突然こんなこと言って
 なんですが、お客さん、格好いいですねえ！洋服が
 似合ってますよ。おしゃれですねえ」
 ほめられて嬉しい！ちなみにこの日の服装は、えん
 じのジャケットにワイン色の襟付き半そでトレーナ
 ー、ブルージーンズ、えんじの靴下、黒いブーツ。
 本当に格好いいのかなあ？
 全然 かおりん
 「今日ぼくさあ、タクシーの運転手さんにかっこい
 いって言われちゃったよ。」とスペースに到着して
 すぐの木幡さん。
 あすちゃん、スタかおりは苦笑。
 「うーん、Gパンはかっこいいですね。」とほめ
 るスタかおり。
 すかさず、スペースのどこからか、「ぜんぜんっ。」
 とかい君。
 木幡マンには挑発的なかい君。でも、木幡マンの
 来るのを楽しみにしているんだよね。
 2. ころりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

「の中に、どんな言葉が入ると思う？」
 「おむすび！」
 おむすびころりん、すっとんとん！
 「かんづめころりんをやろう！シーチキンとスポ
 ーツドリンクの缶斜面で転がすと、どっちが先に
 ゴールに着くかな？」
 シーチキンの缶詰はスポーツドリンクより軽い。し
 かし、直径は大きい。中身は、固体。スポーツドリ
 ンクは、もちろん液体。さあどうなるか！
 「重いほうが早いと思う。小さいとき滑り台を滑っ
 たとき、大きい人のほうが速かった」
 本当かな？
 シーチキンの缶詰は最初1個。続いてゼロテープで
 2個、3個とつなげて転がす。
 2リットルのビール缶と135ミリリットルのちびビー
 ル缶の競争も！結果は、意外や意外！
 ちなみに2リットルのビール缶は酒屋で賞味期限
 切れのものを無料で譲っていただいたとか。熊谷の
 酒屋さんは、いいなあ！
 出典は「ころりん」(仮説社)
 木幡マンの授業 ころりん
 今日の木幡マンのスペシャル授業は「ころ
 りん」机を傾けさせて、いろいろな缶詰を転がす。
 第一のレース！スポーツ飲料とシーチキン缶。
 みんな予想。「どっちが早いかなあ。」
 「ワン！ツー！スリー！」
 ごろごろごろ。
 気になる結果はお楽しみ！
 第2回戦、第3回戦と缶詰は変わっていく。
 「えー、そうなの。」
 「何でだろう。びっくり。」
 みんなの驚きの顔や頭を悩ませる顔。

最後は、暑くなってきた頃にはもってこいのビール
対決！2リットルのビールと小さい135ミリリットル
ビールで勝負。意外な結果に！
こころ勝負は来週に続く。

3. 新宿のお授業 - 血液型から性格がわかるかな？

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>

今日は、ボラ・中野さんの授業。まずは、簡単な心理
テストをしながら、心理学のお話。この心理テストで
は今一番欲しているものがわかるというもの。

「手島さんは何でした？」

「インフルエンザ。」

この心理テストはどうなんだろう？

その後、血液型のお話。まず最初に発生した血液型、
その後何型が出てきたのかを簡単に。血液型によっ
て免疫力の方向が違うなど、なかなか面白い話。

その後、

「血液型で性格がわかるっていう話は...。」

ここは、意見の分かれるところ。科学的根拠があるよ
うな、ないような。あるっていう人はもっともらしい
ことを言うし、ないっていう人ももっともらしいこと
をいう。

危うい例を紹介。よく言われるのは、

- ・ A型 几帳面
- ・ O型 おっとり
- ・ B型 自由奔放
- ・ AB型 変人

といったもの。

だけど、ある実験では、この組み合わせを変えて情報
を与えて、

「自分の性格と一致していると思いますか？」

という質問をすると、80%の人が手を挙げたという
結果。

最近はいろんなテストで、「自分にあった職業」など
をはじき出したりするけれど、そんな型にはまったも
のじゃない気がするな。自分の将来を決めるのは、自
分の意思でありたいなと。

新宿・テッシー

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0827----- 2004/04/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿のお授業二つ
2. プールに行った！ 熊谷
3. 「手渡しの会」のお知らせ

=====

今日はなんの日

1947 インド、独立宣言

今日の花言葉

はくさんちどり「素晴らしい」

今日は誰の誕生日

レオナルド・ダ・ヴィンチ(芸術家 伊 1452)

今日の名言

「ひとりぼっちで生まれ、ひとりぼっちで死ぬ。ひとり
ぼっちとひとりぼっちの谷間をうずめるために、ひとり
ひとりが一緒に存在している」

むのたけじ詞集「たいまつ」より

「選択登校」ネットワークの会員になっていただけま
せんか？詳細は下記をご覧ください。

<http://www.jfreinet.com/manabinet/senntaku.htm>
ジャパンフレネをご家庭で！「おもしろ通信講座」
のご案内です。

<http://www.jfreinet.com/tu-sin/index.htm>
- 1. 新宿のお授業二つ

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
お授業 - こころりん

今日は木幡さんの授業。机の前にはたくさんのみ
んな。ホワイトボードには「こころりん」。

「に入る言葉は何でしょう？」

みんなであれやこれや。

その後には本題。大きな机を斜めにして準備完了。缶
詰を転がして競争させるという実験。まずは、シー
チキンの缶詰とジュースのアルミ缶。(共に中身あ
り)

「じゃあ、シーチキンのほうが早いと思う人！」

みんなで予想を立てる。そして、その理由を発表。

「だからさあ...、」と、なかなかの説明をするのが
けんごとまっつあん。

「速くなる薬が入っているからスポーツドリンク！」
なんて意見も！

大人も一緒になって予想するけれど、なかなか当た
らない...。いろんなパターンで実験。

また次回につながるの。これは楽しみだね！

お授業 - 防災頭巾を作るのに適した布は？

裁縫の授業の一つの目標は、防災頭巾を作ること。今
日はそのための準備の授業。

「地震になって怖いことってなんだろう？」

「火事！」と、りょうすけ。

「そうそう。火事は一番恐いんだよ。他には？」

と、何から自分の身を守らなければならないかを意識。

戦時中の防災頭巾の絵を見ながら、空襲の話など。

「うちの近くも燃えちゃったんだって。」と、はるく

ん。「ほたるの墓」を見たことがあったのでイメージ
がわきやすかったみたい。

そこで本題。綿・麻・ポリエステル・合皮・カーテン

生地など、いろいろな生地を燃やしてみることに。

「燃えやすいと思う順に並べてみよう。」まずは予想。

「薄いから燃えやすいよ。」などなどいろんな意見。

マッチの火をうつしてみると、

「すごい燃えてる！」

「あれっ？溶けてる??」

燃え方もその速さもそれぞれ。どんな生地で作らな
ければならないかイメージできたかな？

最後に、おまけ。それぞれの生地を水につけて水の吸
い方や濡れた後の肌触りを感じてみる。

「みんなのTシャツの中にはさ...、」と、表示をみな

ながら、適した布が使われていることを確認。

次回から防災頭巾作りに着手できるかな。

2. プールに行った！ 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
今日のお散歩は深谷の室内プール「パティオ」へ。

「こんな天気の良い日にプールなんて！」
 「荷物持ってくるのが恥ずかしかったよ！」
 なんて口々に言いながらもみんなわくわくの様子
 ユータ君の頭はいつものつんつん出はなく、プー
 ル使用。

水を得た...
 流れるプールに波のプールにスライダー。みんな
 泳ぎまくり、のはしゃぎまくり！プールの中で鬼ご
 っこ。
 「見てみて！潜水。」
 休憩をはさみながらも、みんな泳ぐ泳ぐ。
 「こんなところ行きたくねえのに、行けて言うから。」
 とぶつぶつ文句をいって登場したかい君。
 プールに入ったら、水を得た魚のように生き生き
 している。水を得た魚ならぬ、水を得た「かい」だね。
 プールの中では、すいすいだけど、プールからあがると
 体はグツタリ。バスの中はみんなコックリ。
 みんなおつかれさま！

3. 「手渡しの会」のお知らせ
 まっつぁんのお姉さんが働いているタイ・バンコク
 の会社では「手渡しの会」というボランティア活動
 を行なっています。
 - - - - - <http://www.megamax-thai.com/> より
 お待たせしました。『手渡しの会』第5回目の活動
 日が決定しました。5月30日(金)です。
 今回はタイ東部のスリン県の小さな小学校に行きます。
 (スリン県の情報は下にあります。)
 皆様から戴いた古着・古靴・古文具・絵の具・毛布・
 古玩具などを我々が持参して一人一人に直接、手渡し
 します。又、我々が特別授業として日本語教室・折り
 紙教室・毛筆教室・音楽教室などを臨時授業をしてき
 ます。

- - - - -
 興味がある方は、ぜひ、HPをご覧ください。
 =====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0828----- 2004/04/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. お料理にて...新宿
 2. 新宿のお料理 - 三色以上ごはん
 3. お授業 - ころりん part 2
 =====

1877 札幌農学校教頭のクラーク博士帰国、別離に
 「Boys be ambitiousu!」(少年よ、大志を抱け!)
 の名言を残す
 今日の花言葉
 チューリップ「美しい瞳」
 今日誰の誕生日
 チャールズ・チャップリン(映画監督・俳優 英 1889)
 今日名言
 「隴(ろう)を得て蜀(しょく)を望む」
 『後漢書』より
 隴という国を獲得したにもかかわらず、さらに蜀と
 いう国を獲得しようとする
 英語では『Desire desire desire.』
 欲望は(更なる)欲望を欲す

明日は、御岳 日の出山 つるつる温泉...、奥多摩縦走
 です！

- 1. お料理にて...新宿
 お金の行方
 「お金を持っていっちゃいけないだよ。自分の物
 を買うんじゃないから、お財布は持っていかなくて
 もいいの」
 りょうすけが2歳年下のはる君にアドバイス。
 「りょうすけ、人のこと言えないんじゃないの？持
 ったら、お金全部使うでしょ」
 お料理の授業での買出しのことだ。
 しばらくして、お買い物から帰ったのはる君...、
 「51円、落としちゃった...」
 ビルと歩道の間の溝にお金を落としたりしい。
 「財布のチャック、閉め忘れたんだって」
 そう言えば、はる君ママ、「落すかもしれないから...」
 と定期券を1ヶ月しか買わなかった。なるほど...。
 テッシーが針金を持ってお金を取りに行ったが、昨
 日の雨で溝の間に濁り水。「だめですね。取れない」
 りょうすけの忠告は正しかったなあ。
 買ってきたお肉は???
 本日は、「二色丼」。挽肉と卵、あとは好きなも
 のをトッピング。買って来た挽肉は、牛。
 「牛肉？豚肉じゃなかったっけ？」
 「微妙だなあ」と、ミッキー。
 みつきは「家じゃ、鶏そぼろにするけどなあ...」
 「あ！それが正解！」
 まあ、いいか！鶏でも牛でも豚でも...、食べられりゃ...。
 2. 新宿のお料理 - 三色以上ごはん

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
 昨日の間から、
 「あしたのお料理どうしよう？」
 と、まっつぁんから。休み前からの流れがしっかり生
 きていると実感。今日の朝もパソコンを使いながら相
 談。
 買ってただけで具になるものもたくさんだから、
 「ちゃんと調理になるものをいれなきゃ。」
 と、なんと頼もしい言葉。
 そして、
 「じゃあ、料理始めるよ。」と、みんなが集まったこ
 ろには調べることに、段取りは完了。
 買い物から帰ってきてからは、みんなで手分け。ひき
 肉を炒める、玉子そぼろを作る、しょうがに味をつけ
 るなどなど...。
 玉子を炒めていると、
 「ぼくもやりたい！」と、りょうすけ。
 「じゃあ、代わるか。」と、ミッキー。手取り足取り
 の教え方。
 味噌汁は、たかちゃんが初挑戦。
 「おたまを使って...。」と、みんながやっていた姿を
 参考にして頑張っていたね。
 テキパキ準備したおかげで、炊飯器よりも早く準備完
 了。ご飯が炊けたら、綺麗に盛り付け。具の数は合わ
 せて6種類！おいしかった！
 片付けは、
 「オレは、遅れてきたから。」と、けんごが頑張る。
 「代わるうか。」というミッキーの声も。

時間もテキパキ、すっきりとしたお料理でした。みんなこの調子でがんばろうね。

3. お授業 - ころりん part 2

<http://www.jfreinet.com/report/index2003.htm>
昨日の実験の続き。まずは、昨日いなかった子のために復習から。

そして今日の本題。昨日の実験からさらに一歩進む。まずは、生卵とゆで卵の競争。そして、粘土が入っているフィルムケースと、水の入っているフィルムケースの競争。

「いや！こっちのほうが速い！」

みんなの目も厳しい。

「いや、こっち！」

実験結果からどんな法則なのかを説明。簡単に出来る実験ながら、なかなか奥が深い内容。なんだかんだと二日間盛り上がったのでした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0829----- 2004/04/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. いい天気！奥多摩ハイキング
- 2. ハイキングで考えたこと 学校のおかしさ
- 3. 熊谷のお授業 音を感じよう！

=====

今日はなんの日

1972 ノーベル賞作家川端康成がマンションでガス自殺

今日の花言葉

飛燕草(ヒエンソウ)「晴朗」

今日は誰の誕生日

ライト兄(1867 飛行家)

なぎら健吾(1952 タレント・歌手)

今日の名言

「誰をも傷つけない言葉を語るというのは何も語らないに等しい。」

中島義道(哲学者)

明日、「選択登校」を考える会

学びの場所は学校だけではありません。学校に行かないことに負い目を持つ必要はありません。おたがいの悩みを共有する事で少しでも不登校問題解決の糸口を見つけることが出来るでしょう。

「学校以外の学びの場」 ジャパンフレネでは、不登校問題について語り合う場を設けています。また、不登校問題のご相談にも応じています。ぜひご参加ください。

日 時： 毎月第3土曜日 15:30 ~ 17:00

・4月17日(土)

・5月15日(土)

・6月19日(土)

場 所： ジャパンフレネ新宿

費 用： 500円

- 1. いい天気！奥多摩ハイキング

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

(映像は17日・土に出ます)

探し物はどこですか？

いい天気だ！立川駅に9時集合！目指すは青梅線の御嶽駅。そこからバス ケーブルカー 徒歩【日の出山】 徒歩【つるつる温泉】 バス【武蔵五日市】 電車【新宿】こんな感じの縦走。

12時前に一気に日の出山へ…。天気がいいので西武ドームや都心まで見渡せる。標高は1000メートル弱。いざ、お弁当を食べようと思うと、「お弁当、下に忘れてきた…」と7歳はる君。

「えー！」

「下ってどこ？」

「あっ、あった…。しょってた」

自分のバッグを背負っていたのを忘れていたんですね。爆笑！良かった、良かった。

食事が終わってつるつる温泉に行こうと移動し始めたとき、今度はりょうすけ、「定期券がない。丸の内線の定期券」見るとバッグから下げている紐が途中からぶっつき切れている。

ボラ・なおちゃんと一緒に探したら、ありました！座っていた大きなテーブルの下に！テーブルの溝に定期券が挟まり、バッグを持ったとき切れたんだね。これまた、見つかって良かった！

御岳の駅でも切符を入れる箱に切符を入れた後、切符がないと一騒ぎ。いろいろあるハイキングです。

危ないよ

小さい子が二人いるので、ミッキーやまっつぁん達お兄さん、「がけの方を歩かないでね」「走るのやめようね」

そのせいか、今回は一人も怪我なし。これまた、グー！つるつる温泉

日の出山まで徒歩1時間、そこからつるつる温泉まで激坂を下ること1時間。つるつる温泉に到着！

「質問です！どうしてつるつる温泉って言うんですか？」りょうすけの質問に「入ると肌がつるつるになるからです」と、受付のお姉さん。

そのとおり！入ってみると「うわー！つるつるになった」と、みつき。

「どれどれ」

「きゃー！触らないで！自分のさわりなよ」

そりゃそうだ…。

進化するけんご！

遅刻したけんご、先発のぼくらを追いかける。意外に早く日の出山に到着。

「突っ走って来たよ。途中三回ぐらい休んできたけれどね」

数年前、同じコースで来たときは、「木幡さん、もっと簡単なコースにしてよ」

「これ以上簡単なコースは、ないんだよ」

「えっ、そうなの？」

成長したねえ！

2. ハイキングで考えたこと 学校のおかしさ

今回のハイキング、日の出山に行く途中から東京F市の小学校3年生の遠足ご一行様(120人以上)と一緒にになった。

ハイキング・登山のたぐいは、「そこに山があるから」的動機で充分だ。歩いて登っていい汗がかけばいいんじゃない。

しかし、学校は違うんだなあ…。途中何度も止まって、なにやら調べている(ふりをしている)。だか

ら、ぼくらにさっさか抜かれてしまう。こんな止まり方を続けると疲れるのになあ...

日の出山の頂上に到着し、ぼくらがお弁当食べていると、ご一行様、ようやく到着。

「先生、おなかすいたあ。お昼、まだですか？」

「いつもの給食の時間よりずっと早いんだよ。その前に、今歩いてきた道で何か気づいたこと思ったことを各班から発表してもらいます」

「おれ、学校のこういうところ大嫌い」

ぼくと目が合ったすみれちゃん、「そうそう、よくやらされたよ」。ぼくの近くの小学生、「何も思わないよ」とぶつぶつ(爆笑)。

各クラスの各班全員が立ち、代表の一人が話す。

「紫の花がありました」とか、「かわった岩がありました」とか...。だあれも聞いてちゃいない。一応、聞いているふりをしている。教師はこういうのが好きなんだなあ。教育しているつもりになっているのだろう。子どもは、いい迷惑だ。

極めつけは、次のシーン。

「先生、お弁当は好きなもの同士で食べていいんですか？」

「グループで食べなさい」

「えー！」

「工夫してごらん。一斑の中に一緒に食べたい人がいれば、一斑と二班が隣同士で座ればいいでしょう」それを聞いていたミッキー、「ないない、そんなのな」「おれは、学校の教師にはなれないなあ」と、テッシー。「おれも、別の意味でなれないなあ」これは、けんご。「うるさいんだもん、小学生は。」そして、いざお弁当を食べる段になると、若い男性教師が見回り。

「いいか、絶対に同じグループ同士で食べるんだぞ。今回の遠足の目的の一つなんだからな」そんな遠足なんて糞くらえだ！

黙々、本当にグループで固まって黙々とお弁当を食べる集団の真ん中、大きな岩の上に立ち上がり、「一年生になったら！」「三年生になったら！」、楽しくて楽しくて歌い、踊っているりょうすけとはる君の姿のなんと自然なことか...

学校に関わっている当事者は、その関わりのおかしさにまったく気づいていないのだ。日本の公教育のおかしさを痛切に感じたハイキングでもあった...

3. 熊谷のお授業 音を感じよう！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
セラマットバオさんからおもしろいものをレンタル！
石英で出来たガラスのボール。直径は40センチ。
おわんのような形をしている。
「これは何でしょう？」
「光に関係のあるものですか？」「いいえ。」
「これだけで使うものですか？」「いいえ。」
「音に関係するものですか？」「おお、いえす！」
これは、「シンギングボール」
皮の巻かれた木のばちで叩くと、お寺の鉦(かね：仏像の前にあるもの)のような音がする。それだけではない、なんと！ばちをびったりくっつけてゆっくり回すと、音がだんだんと大きくなっていくのだ！

その名の通り歌うように響く。シンギングボールを使って音を感じよう。

びりびり

ばちをびったりくっつけて回すと、震動がすごい！
「すごい！ビリビリする。」
「おなかまで響くよ。」
「空気が震えてる。」
トイレからでてきたまさる君。
「トイレでも、下から響いてくるよ。」
「内側でやるとどうなるんだ？」実際に回してみる。今度は響かない。音が大きくなっていく仕組みは内側にあるのかな。

ビリビリの様子。

震動の様子を見てみよう。
「じゃあ、中に水を入れてみよう。」
中に色水を入れてると...小さな波が無数に。
「うわあ。すごい。」
音が大きくなると、やっぱり波の震動も変化するをつけるとうまく見えるかな。
「ピンポン玉を入れてみたらどうなるんだろう？」
「すごいビリビリする。」
ピンポン玉を動かすと、どこが一番震動が強いのか、すぐにわかる。

糸につけたピンポン球を近づけるとなんと、はずみだした。びっくり！
何でこうなるのか、ボラ田中君が物理的に説明。「波の大きさが、音の高低と関わっているの？」いろいろな質問もたくさん。どんどん授業が発展。救急車のドブラー効果から周波数の話へ。木幡さんの音の授業がより色濃くなったかな。「物理っておもしろいな。」とユータ君でした。あつという間の1時間。
みんなからの声で授業が大きく膨らんだ。授業は生きているなあと感じたひとコマでした。

デイリーフレネは月～金の平日刊です。
気持ちのいい季節、皆さんもぜひハイキングへ！
楽しい週末を！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0829----- 2004/04/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 保護者会にて(新宿)
2. お散歩・ハイキング～日の出山(新宿)
3. お料理授業 お寿司パーティー(熊谷)

=====

今日はなんの日
1975 アメリカ独立戦争始まる
今日の花言葉
ひえん草「清明」
今日は誰の誕生日
源氏鶏太(作家 1912)
今日の名言
『弱さ』は『強さ』の欠如ではない。『弱さ』というそれ自体の特徴を持った劇的でピアノッシモな現象なのである。」

松岡誠剛「フラジャイルより」

1. 保護者会にて (新宿)

定例の保護者会...。あらためて思ったこと...。
 学校を選ぶのか、学校以外の学び舎を選ぶのか、保護者も子どもも難しい選択を強いられる時がある。学校の敷いたレールに乗っかり、言われたまま生きていくのはたやすい。しかし、自己のプライドや生き方に関わることは、妥協すべきでない。自己の尊厳を捨ててまで学校に残ること、それは生きていくことにならない。
 子どもも親も悩む。そのことは悪いことではない。悩むことにより考える。より良い道を模索する。そこには、互いの成長がある。JFに通うようになって悩む。それを共有する。良い知恵を出し合う。はっと気づかされることもある...。
 だから、保護者会が必要なのだ...。
 だから、ぼくは、保護者会を行なうのだ。

2. お散歩 - ハイキング ~ 日の出山

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 久しぶりのハイキング。天気もとってもよかった。「何回か来てるけど、今日が一番いいなあ。」とは、木幡さん。Tシャツで歩いても汗ばむくらい。朝フレネ出発は8時。ぼくが着いた時には、「遅いよ、ダディ...。」と、すみれちゃん。続々と集まるみんな。電車で揺られて、立川で合流。さらにゴトゴト...。
 晴天の元、みんなの元気な姿いっぱいあったね。とっても健康的な一日でした。

ドラゴン、大ピンチ!

お昼を食べて下山している時のこと。ドラゴンの様子がおかしい。「腹が痛い...。」とのこと。しかも下り。一步一步の振動が答えるらしい。「あー、きついよー!」と、ドラゴン。「山を下るほど、お腹も下るんだって!」と、けんご。本人には悪いけど、これには大笑い。しばらく行くと、急な坂道を選んで下るみんな。「おいおい、怪我すんなよ。」と言っていると、「おれにはとてもできない...。」と、またまたドラゴン。「坂を急降下すると、お腹も急降下だよな!」と、またまたけんご。これまた本人には悪いけど、大笑い!!
 「ちょっと、先に温泉まで行っていい?」と、先を急ぐドラゴン。その後はいい顔して温泉に付かっていました。いやいや良かった!

帰りの電車にて

途中まで電車は混んでいる。当然立っていることに。だけど、横のはる君はどこかきこえない。「どうした?」と、聞くと、「朝早かったしなあ。」って、どうやら眠りみたい。途中から座れると、眠りの底へ。手すりに寄りかかっていたので、顔には太い跡が。ちょっと早目に起こすものの、「うーん。」と、白目をグルグル...。そして、グー...。「かわいいなあ。」と、ボラ・なおちゃん。なんともほのぼのしたおしまいでした。

3. お料理授業 お寿司パーティー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお料理は、今年度の始まりということで、お寿司パーティー。ネタ選びに四苦八苦。マグロ、サーモン、タコ、えびなどテーブルいっぱい。

お吸い物

「お吸い物を作らない?」とはる君。「PCで調べるかな。」とアサリのお吸い物を検索! 「任せるよ!」の声に、しゅん君、まさる君が相談しながらお吸い物作り。「酒はどこだったけ。」
 「アサリと昆布の味が出てるなあ。」
 「塩が足りないよ。」
 「あとしょう油かな。」

なかなかいいコンビ。おいしいお吸い物が完成。

卵焼き!

ご飯作りもさささっと。「厚焼き玉子も!」リクエスト「家で作っているのでもいい?」とあすちゃん。さささっとあつという間に完成。とっても上手! 見た目もお味も大好評! おうちでやりなれているのがわかるね。私も見習わないと...。
 手巻き寿司にする子、握り寿司にする子、みんなさまざま。あすちゃんは、見事な握りずし。おなかも満腹!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0830----- 2004/04/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 旅でゲットしたもの
- 2. お授業 - イラクについて考えよう
- 3. ものづくり ぞうきんづくり 熊谷

=====

今日はなんの日

- 1775 アメリカ独立戦争始まる
- 今日の花言葉
- キングサリ「さびしい美しさ」
- 今日は誰の誕生日
- アドルフ・ヒトラー(1889 独・政治家)
- 今日の名言

「社長なんて偉くもなんともねえ。要するに、命令系統をはっきりさせる記号にすぎない」

本田宗一郎(本田技研創業者)

1. 旅でゲットしたもの

私用で長野県の上田市に行った。ここは、真田幸村の上田城で有名な城下町。あちこち出かけると、何か変なものはないかと、あれこれ探し出すのが木幡の習性。

蘇民将来符

時間があったので「真田太平記」記念館(作家・池波正太郎の作品の記念館)に立ち寄った。その売店で変なもの発見! 大・中・小の六角柱の面に「大福・長者・蘇民・将来・子孫・人也」とそれぞれ赤字・黒字で書かれている。

「これは、販売しているのですか?」

「いいえ、販売していないのですよ」

ならば、それはいったい何で、どこで求めることができるのか? 館員にあれこれ聞いてみる。近くの信

濃国分寺に行けば、小さいものはあるとのこと。早速行って見ました。

その変なものとは、【蘇民将来符】といわれるもの。

広辞苑「蘇民将来」

- (1) 疫病除けの神の名。備後風土記に、茅ちの輪を腰に着けて疫病を免れた説話を伝える。
- (2) 護符の一。木製の六角または八角で塔状をなすものや守札があり、「大福長者蘇民将来子孫人也」などと記す。八坂神社や長野県上田市国分寺の八日堂をはじめ諸国寺院から出す。

毎年1月7日・8日の縁日で求めることができるそうだ。来年の1月7日、また、上田に行こうと決意した木幡であります。

上田以外でも伊勢の二見や京都、宮城にも蘇民将来の言い伝えがあることがわかりました。

【関連サイト】

八日堂縁日

<http://www.city.ueda.nagano.jp/kankoka/sin/maturi/maturi-t/yokado.htm>

蘇民将来の由来と物語

<http://cct2.st.toba-cmt.ac.jp/~c07/index2.htm>

変わるもの変わらないもの

<http://www-lib.shinshu-u.ac.jp/seni/online/no35/3.html>

ゴム鉄砲

りょうすけやはる君、かい君の小学生が喜ぶだろうなあ！簡単に作れるしかも「割り箸鉄砲」を超えたゴム鉄砲を発見！これは、銀河工房という上田市のおもちゃギャラリーの作品。直接訪ねようと思ったけれど、あいにくお休み。

下記のサイトでいろいろと面白い木のおもちゃを購入できます。

<http://www.avis.ne.jp/~g-k-toys/>

2. お授業 - イラクについて考えよう

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

最近巷では、イラクでの人質問題が話題になっている。「本人が悪い！」という声もあれば、「そうじゃない」という声も。どっちが正しいとかって問題でもないけれど、自分なりの考えをまとめておくのも大事。今日は、イラクの一般人の写真からいろんなことを考えてみることに。結構、衝撃的な写真。だけど、これは現実。

そして本題。人質事件について、

「3人が悪いと思う」

「3人は悪くない」

「どちらともいえない」

を聞いてから、みんなで意見を出し合う。

「危ないっていわれているのに行くのが悪いんじゃない？」と。

「何か見えない大きな力（策略？）が動いていた気がする。」とは、まっつあん。

総合すると、「どちらともいえない」が一番多い。

「戦争はよくない」これにはみんな賛成。なのにどうして戦争になってしまうんだろう。

「お金だよ。石油でしょ。」

「憎いから。」

「土地が欲しいからじゃない。」

いろんな意見。どれもありそうっていうことは、理由

は一つではないのかも。

「3人が何をしていたのだろうか？」ということがもう一つ。「勝手に行ったんだから。」という意見も多い。「例えばこの写真がなかったら、みんなはイラクのことが全くわからないよね。」

「イラクの子どもたちが早く戻ってきてって言うてるんだって。」

「でも、この3人のことで、日本人はイラクの事を知ったり感心を持つようになったんだから...。」

と、ひで君。

ぼくは、この3人が間違っただけをしているとは思わない。イラクの人たちに必要とされているのは、このような人たちだし、この3人がイラクを悪くしたわけではない。むしろ、良くなるようにという信念で活動している人達だから。

出展は「子どもに伝えるイラク戦争」。

本は、ミッキーママからの寄付です（木幡）

「イラクのためになりたいのなら、兵士ではなく、NGOを」という文には、頷ける。自衛隊が何十億円かけて供給している水の10倍の量を、NGOが一億円で供給しているという話もある。何かをするときには自分の意思というが一番大きい。

よくよく考えると、政府の方針とは違った形で活動しているのは、フレネも一緒だなと。

by 新宿・テッシー

3. ものづくり ぞうきんづくり 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「雑巾買うぐらいならつくろうよ。」ってなわけで、今日のものづくりは、雑巾作り。

「裁縫道具もってくるね。」

「いらぬタオルも必要だね。」みんな持ち寄り。

「あたし、教えてもいいよ。波縫いはこうやって...。」

とあすちゃんもレクチャー。みんなで作っていく。

「玉止めどうするの？」

「ああ、これやったよ。」「やったことあるよ。」

「やった、やった。」

結構始めると、みんなはまっているね。

「やらないでいいよ。」と言っていたりよう君も

やりながらどんどん上達。

直線縫いもいいけれど、何かおもしろい模様を。

とみんなそれぞれに。あすちゃんは、雑巾に

「ぞうきん」の文字。はる君はほし。ただの雑巾よりも使って楽しいね。

「何か拭くものないの？」

完成した雑巾をつかいたくて仕方のないユータ君。

「けど、汚れるのがやだな。」(笑)

ほしいもの

雑巾を作りながら、いろんな話が。

「今一番ほしいものって何？」

「俺は、お金かなあ。」とはるくん。

「お金があったら、貯金するよ。」とユータ君。

結構みんな現実的。

「もちろん、それもあるけれどさあ。あたしは、時間がほしい！」

とあすちゃん。

「やりたいことがたくさんありすぎて、時間が足りないの。」と。

そんなあすちゃんの言葉がとても素敵に思えた。
 充実していると、時間はあっという間だもんね。
 =====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0831----- 2004/04/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. こんな風にスケジュール表
2. お授業「のらいぬ」 in 新宿
3. 木幡マンの授業 in 熊谷 ころりん

=====
 今日は何の日
 1989 ゲーム機「ゲームボーイ」発売
 今日の花言葉
 やなぎ「従順」
 今日是谁の誕生日
 西本はるか(バイレーツ 1978 A型)
 今日の名言
 新しい「伝統」の創造/捏造とは、当然にもそれまで存在して
 いた「伝統」を否定したところに成立したのである。

森巢 博『越境者たち』下 P169
 - 1. こんな風にスケジュール表
 今年度の目標の一つはスケジュール表をきちんと作成し、一日の感想をまとめること。4時半になったら、それまでの作業を打ち切り、みんなでスケジュール表をまとめていく。随分良くなった！
 ボランティアの皆さんにも書いてもらっています。
 柳澤今日子さんのを見てみましょう！

9:50 おそうじ
 掃除機はまっつぁんが掛けてくれた。机とパソコンの上をふきました。
 11:30 お料理(お買い物・調理)
 三色ご飯。ご飯の上に乗せる牛そばろが少なかった。もう一パック買えばよかった。

14:30 お授業
 水の入ったフィルムケースより粘土の入ったフィルムケースの方が早く乾がってしまったり、はるきが卵にひびを入れてしまったり、アクシデント続出で面白かった。

15:10 公園へ
 中学生男子たちが「四人すもう」と言って、ほこりまみれで取っ組み合いをしていた。変な遊びだけれど、なんだか楽しそうだった。

【本日の感想】
 駐車場の横にはるきの51円が落下。みんなで探していたら、どこからともなく大工さんがボールを持ってきて、溝のふたを開けてくれた。
 はるきは感動して、何度も何度もお礼を言っていた。
 ぼくらには見えない話があって、とても参考になります。柳澤さん、ありがとう！

2. お授業「のらいぬ」 in 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日木幡さんの授業。最初は、りょうすけとはる君。だけれど、やっている間にしゅん君やひで君も出たり入ったり。

絵本「のらいぬ」(谷内こうた 至光社)
 日ざかりの砂山で、さびしいのら犬が出会った友だちはまぼろしだったのか。明るい南国の海辺を舞台に、ふしぎな出会いを描いた作品。
 文字を隠し、この絵の文章を作っていくというもの。いつ、どこで、だれが、どうした、どうなるというのがキーワード。
 まずは絵の舞台。
 「ここはどこ？」
 「砂漠でしょ？」
 「砂漠？ほんと？」
 「いや！海が見える！」
 絵から情報を読み取る。
 「今は何時だろう？」
 「そんなのわからないよぉ。」
 けれど、絵を良く見るとわかる。影が犬の真下、つまり正午。これは、ひで君が正解。その後一枚の絵を題材に季節なども当てていく。
 その後、
 「この後どうなると思う？」と、想像力。結構な時間をかけて話を作る。
 そして最後に本文を紹介。「ははぁ」という文。絵と文が一体となって一つの話を作り上げている絵本でした。
 3. 木幡マンの授業 in 熊谷 ころりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日、木幡マンの授業。前回に引き続き「ころりん」木幡さんの周りにみんな集まる。今日は前回のおさらいから。
 「結果をしっているひとは内緒ね。」
 知っている子は言いたそうに結果を見守る。
 単3電池単1の電池の対決。
 「アルカリ電池とマンガン電池だからアルカリの方が速いんじゃない？」
 「電気が発生してさぁ。」「これ使い古しだよ(笑)」
 「小さい方が...。きっと早いかもよ。」
 「ガリレオガリレイの話からさぁ。」とまさる君。
 なかなか説得力があるようなないような。
 予想、仮説を立ててこうかもしれない、ああかもしれないとお互いの意見を聞きながら、考えていく。
 生卵とゆで卵の競争。そして、粘土が入っているフィルムケースと、水の入っているフィルムケース、水の凍ったフィルムケース。実験は続いていく。
 実験結果を踏まえて、次の実験はどうなるのかと推測。木幡さんの法則の説明にも大きくうなづいている。
 実験はひとだんらくした後も、机を囲んで、
 「もしも、中味が液体や固体ではなくて、何も入っていない場合はどうなるのかなぁ。」とユータ君。
 そのひと言からみんなであれやこれや。そして、ガリレオ・ガリレイの話から、宇宙での話まで話が広がっていった。
 夏日の今日外の空気も暑かったけれど、部屋の中の熱気もアツかった熊谷でした。

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0832----- 2004/04/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
2. 本日のおすすめ 写真集 2 冊
3. お便りです

=====

今日はなんの日
 1915 第1次世界大戦でドイツ軍が初めてイーブル戦で
 毒ガスを使用。連合軍の死者、5000人。
 今日の花言葉
 えぞ菊「信ずる恋」
 今日は誰の誕生日
 ジャック・ニコルソン(俳優 米 1937)
 今日の名言
 「信の世界に偽詐多く、疑の世界に真理多し」
 福沢諭吉「学問のすすめ」より

- 1. ジャパンフレネ新宿あれこれ
 ああああー！机が！
 ゴム鉄砲を作るために電動のこぎりを使って材木
 を切っていた木幡。
 「あああー！やっちゃったあ！」
 材木と一緒に机までカット！爆笑！
 「やと思っていたよ」と、テッシー。
 気を取りなおして再び材木切り。実にスムーズに
 カット。しかし、机もスムーズに三日月形にカッ
 ト。
 「きれいに切れている」大爆笑！（映像は明日）
 はる君、大ピンチ！その理由は？
 ふと前にきたはる君。
 「おい、どうした？」
 鼻にはティッシュが詰まっている。どうやら鼻血を
 出したみたい。
 「どうして鼻血でたの？」と聞くと、
 「興奮したから。」
 これには大笑い！何に興奮したの？
 突然のブレーク

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 スペースに入ると...、なんとベーゴマ！ドラゴンが
 持ってきたとか...。
 「木幡さんもやらない？」
 「おれ、北海道出身だけれど、北海道ではベーゴマ
 の習慣ないんだよ」
 「うちのおとうさんも北海道だけれど、やっぱりベ
 ーゴマやらないみたい」とひでき。
 今の子ども、ベーゴマなんて知らないよね。目指せ！
 ベーゴマの達人！

2. 本日のおすすめ 写真集 2 冊
 ドラゴンの持ってきたベーゴマで昔を思い出した。
 ぼくの父親は、一時期写真に凝っていて、家には暗
 室まで持っていた。だから、幼き木幡寛の写真がが
 なり残っている。
 今見ても笑うのは、温泉地の慰安旅行の集合写真。
 さざえさんみたいな髪型の母親の手に嘔みついで
 るぼく。「あっ！」と声が聞こえそうな母親の表情。
 背後のボンネットバスが懐かしい。
 もう1枚鮮烈なのは、荒縄を使って汽車(電車ではな
 い。汽車!)ごっこをしている風景。砂利道にはだ
 し。ゴムの短靴が左右逆。大きい子も小さい子も、

男の子も女の子も...。
 こんな時代があったのね...。帰っておいでよと振り
 返っても、そこにはただ風が吹いているだけ...。

『貧乏だけれど幸せ』
 「われら日本人 昭和25年~35年実写記録」
 表紙の写真は、農民運動会であろうか？裸足でゴー
 ルに入る女性。観客のほっかぶり...。老いも若きも
 集落ごとに団結していた時代があった。
 『写真が語る子どもの百年』
 かつて子どもが貴重な労働力であった時代があった。
 ぼくの小中学校時代には、農繁休暇もあった。水汲
 み・子守り・納豆売り...、今の時代だと児童虐待に
 なっちまうような仕事もあったなあ...。
 いずれも平凡社コロナブックス。各1680円
 3. お便りです

児童館に勤務しているAさんからの便りです。
 - - - - - 以下、転載。
 4月から新1年生含め、学童的な利用の子どもを80
 数名受け入れ、児童館利用も連日受け入れの大入
 り満員状態で、職員もあたふたしています。
 ともすると、管理しがちになり、気持ちもいっぱい
 になってしまうのですが、こんなこともあるよね、
 と笑いながら子どもとその時をその時を大切にしてい
 きたいと思います。
 昨日の私見た子どものヒット(?!)はお弁当におか
 ず、ご飯と2つのタッパがあり一つは手作りのおか
 ず、もう一つは洗い忘れて入れ忘れたご飯のタッパ
 でした。
 子どもも真っ青、思わず、そのこのお母さんに自分
 を見るようで私のおにぎりを渡したのですが、その
 タッパの中におにぎりを崩してひろげていました。
 春は子どももお母さんも大変ですよ。
 フレネも新入会のお子さんが入ったそうですね。木
 幡さんから頂いたアドバイスはいろいろな場面に共
 通する大切なことだと思います。時々読み返してい
 きたいと思います。
 いろいろとありがとうございました。

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0833----- 2004/04/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. またまたカット！手もカット！
2. おいしいぞ！手作りうどん！ 新宿
3. 熊谷のお散歩 羊山公園

=====

今日はなんの日
 1975 ベトナム戦争終結をフォード・アメリカ大統領が宣言
 今日の花言葉
 ききょう「優しい暖かさ」
 今日は誰の誕生日
 シェークスピア(劇作家 英 1564)
 そして1616年の同月日、彼は亡くなった。生死が同じ
 は至難の技。
 今日の名言
 「真の好評は声にならない。真の悪評も声にならない。
 それゆえ、世評によりかかる者も、それにおびえる者

もたやすくくずれてしまう」

むのたけじ詞集『たいまつ』より

ボランティアを募集しています

火曜・木曜にボランティアとして、仕事をしていただけの学生さんを募集しています。詳細は、ジャパンフレネ新宿・手島までご連絡下さい。

- 1. またまたカット！手もカット！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「りょうすけ、ゴム鉄砲作るうか？」

「うん、作りたーい！」

その横ではるき、「おれのゴム鉄砲どこ？」

昨日作ったばかりのゴム鉄砲がない…。

電動のこぎりをぐーんと回す。

「こわーい！」

全体重をかけて木を持ってもらう。

うーん、スムーズに切れたぞ。

テーブルを見ると…、なーんと、またまたカット。

爆笑。

テーブルをカットしないように慎重にのこを回す。

カットしていないかのこの刃をさわると…。

「いてー！」

「きゃー！木幡さんの手から血が出てる！」

女のごみたいに手を口にやるはるき。

テーブルも手もカットして、ようやくゴム鉄砲

の完成！ああ、しんど…。

2. おいしいぞ！手作りうどん！ 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は昨日の間に作っておいたうどんの生地をのぼすところから。テーブルにサラララップをひいて麺棒をゴロゴロ…。

みんなで作っていると、「ぼくもやる！」とみんなが順番。腰の強い生地のように、なかなか大変。

「よいしょ、よいしょ。」と小さい子は体重をかけて。

その横では、ゼリー作り。ちせちゃんが材料と容器を持って来てくれた！いつもパーティーの時には作ってきてくれるので、完全にお任せ。

「冷蔵庫は空いてる？」と、あつという間にできあがり！

うどんの方はみんなが分担。切ってほぐして、茹でて。手の空いている子は、薬味作り。

20人前の分量。4回に分けて茹でる。

「できたよ！」と、出すとみんな群がる群がる…。

「おいしい！」とのことでなかなかの評判。

なんと、10人ちょっとで完食！

食後はゼリーも。これまた、

「おかわりは？」と、大人気。

片付けも率先して。段取り、準備から始まって片づけまでみんな大活躍だったね！

3. 熊谷のお散歩 羊山公園

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお散歩は、秩父にある羊山公園へ。芝桜が見ごろということで、みんなで芝桜を見に！からっとした風と雲ひとつない天気はとても気持ちがいい。お散歩日和。到着してビックリ、最近テレビでもアピールされてい

たせいもあってか、人ひとヒト。人ばかり。

芝桜を見ているのか、人を見ているのか。

「人満開、芝桜は8部咲き」とユータ君。

まさにその通り！

満開ではなかったものの、芝桜はきれいであった。

ほのかににおいも。

「芝桜にはいろいろ種類があるんだね。」

と新たなる発見も。

脱走？

羊山公園というだけあってか、ほんのちょびつと羊。

「あんなところに、羊が逃げている！」とかい君。

「え？」

と思ったら、ふわふわな白い毛のプードルでした（笑）。

人の振り見て…

人ひとヒトの人ばかりで、いろんな人の行動を見てみんなと話したこと。

・芝桜の中に入っている人編

整備された芝桜。咲き誇ってとてもきれいだ。

きれいな芝桜を保つ為にも、「入らないでください」

の看板。写真を撮るだけならまだしも、堂々と芝桜

の中に入って写真を撮るおばちゃん。

「あの人入ってる。」とおばちゃんを見るあすちゃん。

「入っちゃダメだって、看板に書いてあるのにね。」

「自分だけならいいやって、思っているんだろうね。」

そういう人ばっかになったら収拾つかないよね。

看板読めないのかなあ。ああいうふうにはなりたく

ないなあ。」

・泣き叫ぶ子ども編

帰りたくないのか、何かをおねだりしているのか小さい子が泣き喚いている。

「俺もスーパーで欲しい物がある時、ああやって泣いたなあ…。」

泣き喚く子どもを見て、何かを感じているかい君。

ちょっと照れくさそうでした。

・電車の中の高中生編

帰りの秩父鉄道。帰宅中の高校生と一緒に。電車に乗り込んできたとたんどかっさと床に座り、（なんと正座をしている子も。）大声でしゃべり我が物顔。

携帯をピロピロならすは、何だこれは。

「ありえない。とつてもみっともないよね。」

「恥ずかしいとか、みっともないとかって意識がないんだろうか。」

「公共の場って思っていないかな。他の人の迷惑とか考えないのかな。」

「そういう意識がないこと自体が怖いよね。」

人の行動はよく目に付く。自分はどうかだろうか、と考える一コマ二コマでした。それを目にしながら何も出来ないでいる自分も考えてしまった。

声をかければ何か変わるのかな。

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。

とても暖かな、いや暑いぐらいの毎日が続きます。

体調にお気をつけ下さい。楽しい週末を！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0834----- 2004/04/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿に最終秘密教材到着！
2. お散歩 - 等々力溪谷 - 新宿・テッシー
3. 木幡マンの授業 絵本を使って???

=====

今日はなんの日
 1986 チェルノブイリ原子力発電所で大爆発事故
 今日の花言葉
 みずたがらし「燃える愛情」
 今日は誰の誕生日
 風間杜夫(1949 A型)
 今日の名言
 「とにかく、やってみなはれ。やる前から諦める奴は、一番つまらん人間だ」
 西堀栄三郎(南極越冬隊長)
 - 1. 新宿に最終秘密教材到着！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

(4月16日の熊谷お授業、参照)
 「音」の授業のあれこれを模索中...。熊谷の知人から拝借した「石英るつぼ」、これは精密機械に使うものなのだが、これをシンギングボウル(楽器)として使う。使い方はここには書かない...。ひ・み・つ...。
 変なものを見つけるとすぐ「ほしい！」そこで、その知人に頼んでみた。知人の知人が扱っているということで、格安でわけてもらった。1万円！インターネットで調べてみたら...、なんと10万円！！！！！！

ありがとうございます！いい授業を作らなくちゃね！
 2. お散歩 - 等々力溪谷 - 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお散歩は東京23区内にある溪谷へ。こんな都心にもこんな緑の場所があるなんて、というような場所でした。
 天気は出発の時点で曇り。
 「雨は大丈夫だよな??」というくらいだったけれど、ついたころには暑いくらい。晴天の下よく歩いた！
 道に迷いながら...
 等々力駅からは、一本道。だけど、いくら歩いてても着かない...。途中、ドラゴンが、
 「すいません...。」と工事の人に聞く。
 だけど、それでも着かない。と、そのときに前から来たのがパトカー。
 再度、「すいません」とドラゴン。だけど、ちょっと読み方が違ったのだけど、
 「はあ??」と、警官。なんとも嫌な態度。メンドクセエという空気が口調からぶんぶん伝わってくる。
 そんなでも、
 「ありがとうございました」と、ペコリ。えらい！
 おみくじ
 等々力溪谷内にある神社でおみくじ。
 すみれちゃんは、
 「大吉！」とのこと。
 だけど、
 「凶だよ...。」なんと、3人も凶を引いてしまった。
 おみくじは文語調に書かれているので、ぼくが解読。

なんとも辛口なおみくじでした。
 3. 木幡マンの授業 絵本を使って???

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日の木幡マンの授業は「???'」木幡さんの持ってきた絵本の文章やタイトルは伏せておき、そこに登場する犬の絵は背景などから、みんなで文章を作っていく。だから授業のタイトルも「???'」
 「ここにはなにがいる？」
 絵本の中には動物の黒い影。
 「ヤギかな？」
 「犬じゃない？ヤギならひげや角があるし...。」
 「場所はどこだろう？」
 「時間はいつだろう？」
 「適当に言うのではなくて、絵本の絵、背景から分析してごらん。」
 この木幡さんのひと言が魔法のように、みんな絵を食い入るように見つめる。その中から、いろんな情報をかき集めている。
 「犬の視線はどこを見ている？」
 「あ、空だ。」
 「逆に絵はどこ視点から描かれているの？」
 「この場面から描かれる視点が変わっているね。」
 なかなかの観察力。
 「いつ?どこで?何が?どうしたの?」
 場面は11に別れている。11回繰り返しながら、絵本一冊分の文章の完成。結末の意外さにもびっくり。隠されていた本のタイトルも明かされる。
 散文から詩、詩から短歌、俳句へと文章の話へ。
 木幡さんの授業に、あすちゃんは本日の感想には「短い文章を書くことはよくするけれど、長いちゃんとした文章を書けるようになりたいな。」と。

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0835----- 2004/04/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 岡本光平さんと語る、そして飲む
2. JF新宿あれこれ テッシー
3. JF熊谷あれこれ かおりん

=====

今日はなんの日
 1946 日本初の婦人警官勤務につく
 今日の花言葉
 マダガスカルジャスミン「二人でいついつまでも」
 今日は誰の誕生日
 マイク真木(1944 歌手)
 マゼラン(1480 航海士)
 今日の名言
 「過去はすべて今日のための習作である」
 詞集「たいまつ」むのたけじ
 - 1. 岡本光平さんと語る、そして飲む
 夏の合宿(7/31~8/1)のスペシャルゲスト、現代書家・岡本光平さんと打ち合わせ。岡本さんは、常識的な「書」の枠を大きく超え、自由な発想で文字や絵画を墨や色を使って自分の世界を表現することに挑戦してきました。
 ワークショップは、自分の筆を作るため野山を散策

しあれこれ材料を探るところから始まる。添削やお手本はなし。

『書はへたほど楽しい』ってタイトルがいいねえ」平筆で書いたり、Tシャツに書いたり。

17歳で書家の登竜門・毎日書道展に全国最年少で入選するも、一切のしがらみをきらい書道界を離れ、個展を中心に世界をまたにける活動。

「あの時は、先が見えちゃったんだねえ。このまま行っても餓い殺し。自分の好きなことをするのが一番いい」わかるなあ、その感じ。

合宿では岡本さんの書のライブも行う。参加者が希望する字を即席で書いていただき、お買い求め願う。それもデパートなどでの個展の際行なわれるライブの20分の一のお値段で!

楽しい話の時は、お酒も進みます。

「昔、東京教育大学を受験した時面接で『前衛書道をどう思いますか?』って聞かれて、即座に「嫌いです!」って答えたばかりが、今では前衛って呼ばれてるんだもん。人生は、どうなるかわかりませんよ」(爆笑)

二人で芋焼酎を1本空けた後、さらに新宿ゴールデン街にくりだす。かくして夜もふける...

合宿のテーマ: 「書はへたほど楽しい」

スペシャルゲスト: 岡本 光平氏(書家)

NHK 総合テレビ「課外授業 ようこそ先輩」
出演

【岡本光平プロフィール】

1948年。愛知県生まれ。17歳で書家の登竜門・毎日書道展に全国最年少で入選。京都の大学在学中から古典の書・古美術。仏教美術を学ぶかたわら、真言密教学院で書道講師を務める。

78年、書家として上京。85年、すべての書道団体、所属を離れて自由な創作活動に入る。以来、国内はもとより、アジア・ヨーロッパ・アメリカなど海外でも精力的に活動。日本の伝統と実験的な試みを融合させた斬新な書の世界が注目される。

2001年には香川県高松市「四国村」の広大な古民家群を舞台に個展を開催。圧倒的なスケールで新しい書の世界を示し話題を呼んだ。また、さまざまなイベント、知的障害者へ創作指導、造形ワークショップなどにもたずさわり、「行動する書家」とも呼ばれている。

NHK 総合テレビ「課外授業 ようこそ先輩」NHK 教育テレビ「国宝探訪～空海・躍動する書～」などに出演。

『NHK 趣味悠々 岡本光平の文字を楽しむ書』より引用

日時 2004年7月31日(土)午後1時集合

2004年8月1日(日)午後12時解散

<日帰りの参加も可>

会場 宿坊・柏尾山大善寺

山梨県・勝沼町勝沼3559 tel 0553-44-0027

(武田家とかかわりの深い寺。自家ブドウ園でとれたブドウを住職自らが搾ったワインがおいしい!!)

2. JF新宿あれこれ テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お授業 - これは一体なんでしょう?

今日は木幡さんのお土産でいつもの質問ゲーム。

「これは何でしょう?」

と、木幡さんの手には靴べらのような形をした木製のもの。穴が一つ。

「それは、靴べらですか?」

「いいえ!」

「それは、食べ物に関係ありますか?」

「!」

「台所にありますか?」

今日はひいちゃんの質問が冴えていたね。どんどん正解に近づいていくのがわかりました。

ものづくり - 工作用紙を使って...

「テッシー、工作用紙ある?」と、木幡さん。

気がつくと、りょうすけと並んではさみを走らせている。だけど、どうやら作っているものは違うみたい。

木幡さんは笛の完成。これがまた大きい音がでる。

「びー!!」と、響き渡る。

外を歩いている人も振りかえるくらい。

りょうすけはクマの人形とサイコロ作り。

「ねえねえ、サイコロってどうやって作るの?」

タイルを使ったりして展開図を模索するも、片手には説明書。

「一人でやってみなよ。」

あーでもない、こーでもないと頑張っていました。今日は月曜日にしては人の集まりがよかった。なんともにぎやかというかうるさい日。授業をやっているときや、お客さんと話をしているときにはもう少し気が使えないものかな。

3. JF熊谷あれこれ かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
熊谷の名産?

もえちゃんがやってきた。もえちゃん母、

「熊谷の名産って何でしょうかねえ。お土産にと。」

みんなでうーん。頭をひねる。

「五家宝かなあ。(ゴカボウ)周りがきな粉で中味が水飴みたいなの。」

「他ってなんだろう?」

「うーん。」

「おいしい空気(笑)」

「どっか、見て回れるようなところは...。」

「うーん。」

「土手かなあ...(笑)」

熊谷の人に怒られてしまいそう。知っていそうで、知らない。地元の事。今度じっくり探してみましようか。

ものづくり ぞうきんづくり

先週に引き続き雑巾作り。もえちゃんも参加。もえちゃんは雑巾に猫の刺繍。しゅん君、りょう君も完成。「なんかいまいちだけど。」と言いつつも、完成できたのはよかったね。

先週よりも、玉止めもうまくなったしね。みんなの雑巾活躍しそうだね。

ものづくり カルメ焼き

「失敗しないカルメ焼きを作ろう。」とレシピには書いてあるけれど、失敗ばかりのカルメ焼き作り。

「3度目の正直なるか!？」
と挑んだカルメ焼き作りだけれども。
「分量や温度を正確に測ったけれど...。」
うまく膨らまず。
「これはやっぱり、勘で。」とはるくん。
やっぱり勘はダメでした。
「しょうがない、奥の手!」とベッコウ飴になってい
ました。
カルメ焼きって出来るのだろうか。
つるつる

「やぁ。」と登場ユータ君。
カサゴのひれのような立派なモヒカンがなくなって、
丸坊主。「キャンプに向けて切ったんだ!」と気合充分。
「俺と同じだ!」と坊主のかい君。2人でつるつる。
あすちゃんもショートカットに。りょうくんもさっぱり。
みんな気分転換かな。
GW前みんなで楽しんでいきましょう。

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- VOL/0836----- 2004/04/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. お授業二つ 新宿
- 3. ウツボカズラがやって来た...他 熊谷

=====

今日はなんの日
1908 ブラジルへの第1回移民出発
今日の花言葉
ハナエンジュ「上品」
今日は誰の誕生日
1937 サダム・フセイン(政治家)
今日の名言

「わが身を歴史に刻んで生きているか? 時間に刻
まれて生きているだけか?」

詞集「たいまつ」むのたけじ

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。ジャ
パンフレネは明日から恒例のキャンプ。ゴールデ
ンウィーク中は、5月9日(日)まで連休を取らせ
ていただきます。

5月10日(月) また、お会いしましょう。

- 1. ジャパンフレネあれこれ
自転車で行く!

「キャンプ、自転車で行くぞ!」
ひでき・まっちゃん・ミッキーの3人が計画。
新宿 瑞穂町(東京) 飯能 秩父 長瀬
およそ120キロ...
「おいおい、大丈夫? 途中の正丸峠は長くて曲がっ
ていて、危険だよ」
今はあんまり練習していないけれど、ロードレー
サーが趣味の木幡。所沢から飯能を通り名栗村までよ
く遠乗りしていた。往復で約70キロ。結構疲れる。
「3人で行くってのがなあ...。3人は良くないんだよ。
2人が4人じゃなきゃ」と、ひでき。
「わかってるじゃん」
3人は仲間割れしやすくないかねえ。
朝4時に新宿を出発するそうです。
餃子を食べ

「餃子、美味しかった!」
お昼を食べた後、さらに 餃子の王将 に行った。
「一人で行ったの?!」
「さかちゃんとだよ」
ボランティア・坂野さん、「5個200円の餃子と260円
のコーラを頼んだんですよ。炭酸がキツイと言って、
ほとんど残してたみたい。高いコーラですよえ」
「坂野さんも食べたの?」
「いいえ、見ていただけ」(笑)
2. お授業二つ 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お授業 - シンキングボール
熊谷からやってきた新教材。
「これは一体なんでしょう?」
といういつもの質問ゲームから。
「それは、明かりに関係ありますか?」
想像できるものは何となく似ているのかな?
まっちゃんが、途中参加で見事正解!
木幡さんが実演すると、
「おお!」と、びっくりの嵐。
ストリンググラフィからの続きで音に関係する授業。
「響く」
「震える」
というキーワードはみんなからポンポン出てくる。
その後は、
「じゃあ、こんな風にしてみたら...。」と、いろん
な発想が出てくる。新しい発見、たくさんだったね。
音の出しかたは秘密です

お授業 - 詩を作る
「歌を作りましょうよ。」と、すみれちゃん。
ということで、歌詞作り。
「例えば...。」と、比喩の話。
「白い手」を他の言い方をしてみると、
「雪の手?」
「ゆうれいの手...。」とか、いろいろ。
「じゃあ、雪の手だったら、白いほかにどんな感じ
がする?」
「冷たい感じかな。」
色以外の印象も伝わってくるよね。
他にも擬人法など。
「風が駆け抜ける、とかでしょ?」と、ちせちゃん。
これはなかなかいい!
最後に一つ。歌の歌詞を参考に。
「君の愛は信じてる。天気予報くらいにね。」と、
フレーズ。

「天気予報くらいって、どんな感じ?」
「天気予報はあんま信じない。」
「でも、見ちゃうよね。」
「どっかで期待してるかも。」
プラスの意味やマイナスの意味。いろいろな印象があ
るフレーズ。
その後に、すみれちゃんはバレンタインをテーマに
した歌を作成。この歌詞はなかなか楽しい!そこに
少しメロディがついたところでおしまい。もう少し
で出来上がりかな?

- 3. ウツボカズラがやって来た...他 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

かい君の冒険

「昨日大変だったんだ。」とかい君。
 そでで寒い中、30分もまったんだよ。けど、駅でおっさんに聞いて、帰ってこれたんだ。」
 あたしも、寝過ごすととはっと驚く。すぐ次の駅で降りて、駅の人に聞いて帰ってこれたなんてよくやったぞ。かい君8歳の帰りのひとコマでした。

お散歩の授業 ポーリング

今日はお散歩です変則的に散歩。さきたま古墳公園へ行く予定だったけれど、あいにくの天気の為、ポーリングに変更。だんだんみんな上手になってきたせいもあって、上手になってきたので、相手のスコアが気になる様子。
 高めのスコアでの勝負も。みんなで競い合っていました。相手をけなすでもなく、他の人がストライクを出すと一緒に喜んだり応援したり。
 毎度、毎度嬉しくなるひとコマです。

ウツボカヅラ

金魚のらんちゅちゃんに引き続き、水泡眼という金魚と、ウツボカヅラという植物が増えた。
 ハエを中に入れて栄養にするとか。ハエを捕まえる為のどっりのようなものがぶら下がっている。よく見ると、ふしぎな形釣り下がっているかと思っただら、上に向いている。
 どういった経緯でこんなかたちになったのかな。
 「中に入ったハエが出てこれないように、中はつつるつつしているんだよ。」と。
 ほんとだ！実際に見てみないとわからないことも多いよね。
 「金魚は見ていると落ち着く・・・。」と。
 癒しのスペースになっているようです。

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0337----- 2004/05/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. キャンプにて...
- 2. 大阪にライブを聴きに行く
- 3. 母の日にはどうしたの？

=====

今日はなんの日

1904 初の国産乗合自動車完成

今日の花言葉

花しょうぶ「優雅な心」

今日は誰の誕生日

小泉信三(教育家 1888)

今日の名言

「...自分のユニークな個性や他者とのちがいを信じなくてはいけない。たとえ奇妙で、人から良く思われないことでもね。ロバート・フロストはこう言っている。
 『森の中で分かれ道に出会った。そしてわたしは わたしは人通りの少ないほうを選んだ / すべてのちがいはそこから生まれた』」

「いまを生きる」(原題 DEAD POETS SOCIETY クラインタイム)の中で教師キーティングが生徒に対して話した言葉

長い連休も終了し、本日より平常業務のJFです

- 1. キャンプにて...

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 4月29日~30日は恒例の長瀬キャンプ! 今回の話題を幾つか...

海パン持参

「ねえ、泳いでいい?」と、拓郎。長瀬を流れる荒川は遊泳禁止。流れが速い...。長瀬下りの船が通る。「ひざまでだったらいい?泳がないからさあ...。海パンも持ってきたんだ」
 要求がだんだんダウンしていく。

「ちょっと水に浸かるだけでもだめ?」
 お父さんと一緒に水に入るという条件でOKを...。しばらくして川に行ってみると、顔だけ出してラッコ状態の拓郎。釣りをしていた拓郎パパ、水に入っ「冷てー!お前、こんな冷たいところに入っているの?」「気持ちいいよー!」
 長瀬下りの船頭さんも「今日は暑いので、泳いでいる子どももいますねえ」とお客さんに説明しながら、下っていました。

自転車で長瀬まで!

ミッキー、まっつあん、英樹の3人、朝4時半に新宿を出発して長瀬まで行く計画...。その距離120キロなり...。しかも、英樹はママチャリ。途中の正丸峠が最大の難所。長瀬まではずっと登り...。
 午後3時過ぎ、無事到着。日射病気味の子も...。英樹、帰りもママチャリで新宿まで帰った!すげえなあ!

2. 大阪にライブを聴きに行く

「連休、何したの?」
 すみれちゃんの髪型が変わっている。しかし、「だれも気づいてくれないー!」ミッキーの髪の色も変わった。「自分でやった」そうだ。

代表・木幡、わざわざ大阪までライブを聴きに行ってきた。友達のシンガー(フォークの鬼才・高田渡、ブルースの先駆者・シバ、ロックの先駆者&ヒッピーの元祖・南正人)が3人も出演する 春一番コンサート、1972年から続いている。
 今をときめくギタリスト・押尾コータローも、3年前、このライブでデビューしている。今回もすごいシンガーに出会えた!その名は リクオ。ピアノマンだ。ピアノの弾き語りでもブギウギでもロックでもバラードでもなんでもござれ。感動的だったのは『ケサラ』。彼の訳で歌っていた。こんな感じです...

ケサラ

平和で豊かな国 信じ合える人ばかり
 だけど明日はどうなることやら
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ
 隠してた本当の夢は
 階段を手探りで歩くことさ
 エサラ サラ ケル ケサラ
 固く心結ばれ 誓いかわした友達
 けどなじり合うときが来るかも
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ
 隠してた本当の夢は
 涙と歌道連れにして
 レールを外れることさ

アモレミオ 口づけして
朝まで激しく燃えた
だけどいつかは さめる時が来るかも
今夜 すべてを奪う
ケサラ ケサラ ケサラ
隠してた本当の夢は
階段を手探りで歩くことさ
エサラ サラ ケル ケサラ
ケサラ ケサラ ケサラ
隠してた本当の夢は
涙と歌道連れにして
ルールを外れることさ

3. 母の日にはどうしたの？

昨日は、母の日。何に感謝するのだろうか？
ぼくの場合は、産んでくれたことに感謝。誕生日もそう。自分の誕生日には、母に感謝！
そこで、みんなに聞いてみました。
はるき「お花をあげた」
りょうすけ「ペットボトルあげ」
そんなのあるんだあ
ボラ・さかちゃん「お花を上げてお食事」
ひでき「お花」
しゅん「お花」
お花が多いねえ
ミッキー「梅干し3個」(爆笑)
みつき・たか・けんご「別になし」
「母の日だってことも忘れてたよ」と、みつき。
ドラゴン「食玩具の残り」??????
拓郎「お母さんの好きな朝ご飯を作ってあげた」
しょう「肩叩き」
テッシー「シュークリームをプレゼント」
「木幡さんは、何をしたの？」
「上田紬の携帯電話ケース&ピロケースを送ったよ」
木幡母、77歳でメールをします。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0838----- 2004/05/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. れんげちゃんがやって来た！
- 2. お授業二つ 新宿・テッシー
- 3. フレネな日々 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日
1891 大津事件(ロシア皇太子を警官が切りつける)
今日の花言葉
黄色のカラー「力を合わせて」
今日は誰の誕生日
高橋洋子(1953 女優・作家)
新浦寿夫(1951 元プロ野球)
泉谷しげる(1948 ミュージシャン・俳優)
今日の名言
「求める目的とは反対の結果を生む努力がある。一方、たとうまくいかないことがあっても、いつも有益な努力もある」

シモーヌ・ヴェーユ

- 1. れんげちゃんがやって来た！

昨年9月までJF会員で学校復帰したれんげちゃんが、遊びにやって来た。とってもおいしい手作りスポンジケーキをお土産に...
「私、柔道部に入ったの」
「得意技はなあに？」
「払い腰かな？一本背負いのほうが簡単なんだけれどね」背も伸びて中学生らしくなってきた。
「私ね、学級委員になっちゃった」
「へー！すごいなあ。立候補したの？」
「うん、誰も立候補しなくて先生もいらしていたから、仕方なく『私がやります』って言っちゃった」
久しぶりに会っても何ら違和感がなく、みんなと一緒に遊んでいるれんげちゃん。
「どう？和んだ？」
「うん、やっぱりフレネはいいなあ！また、遊びに来ていい？」いいとも！

2. お授業二つ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ものづくり - ぐるぐる笛

今日のものづくりは、先月から続いている音の授業の流れ。ストリンググラフィと同じ原理で、糸で繋がれた紙コップが「ジージー」と鳴る。週末、代々木公園で行われたタイのお祭りで見つけてきたもの。
朝からいろいろと大人が奮闘。試しで作ろうと頑張るものの松やにの加工で一苦労。
「湯せんは？」
「お湯を混ぜてみたりしたら？」
あれこれやった上で、何とか成功。
「作ってみたい子、いる？」
「はいはい！！」とは、りょうすけ。一緒に作ることに。作り方は簡単だし、材料も単純。あっという間にできあがり。
ぐるぐるとまわすと、

「あっ！できた！！」
作るのをめんどくさがっていた子も、出来上りのものをぐるぐると。なかなか面白いものづくりでした。

お授業 - 選挙制度について

最近年金の話などで政治のニュースがたくさん。今日は大きい子を集めて選挙制度についての授業。
「選挙ってどういう風にやるか知ってる？」
選挙用紙に何を書くのか予想。
「自分の名前は書く？」
「書かないんじゃない？」

なんでかな？選挙の原則などを簡単に。
その後は、いろいろな選挙制度について。小選挙区制や中選挙区制、比例代表制など。自然と国会の仕組みについても。
選挙制度の仕組みだけではなくて、さらにそこからどういった問題点が生まれてくるのかまで考える。これはなかなか高度なお話。みんなの意見もなかなか鋭くて良かった！

3. フレネな日々 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ものづくり ミルクレーブ

今日のものづくりは、ミルクレーブ。4月の誕生日の子が4人もいるので、その誕生日会も兼ねて。

クレープを薄く焼いて、何層も何層も重ねていく...。
 「うわ失敗...。」と破けてしまった。
 (それはスタかおりだけ...)
 「真ん中からやるといいよ。」
 とりりちゃんのアドバイス。りりちゃんの上手なアドバイスがあって、
 「出来ねえよ。」
 と自信のなかったはる君も、パッチリ上手になりました。教え方がうまかったからだね。
 見事に完成のケーキ。なんと24層になりました。
 「12等分に仕立てたことは、クレープ2枚分じゃん。」
 とまさる君。その通り。かなりのボリュームでした。
 えび

「これ見て。」と一番乗りで登場のかい君。
 紙袋から登場したのは、なんと伊勢海老の模型。
 「すげ だろ。」と。
 「沖縄のお土産なんだ」オウム貝も。
 なかなかの迫力。
 GWは?
 GW中みんなは何をしていたのかな。
 「家でゴロゴロだよ。」
 「俺走ってたよ。」とまさる君。幾分引き締まった顔つき。
 「年下の子の面倒を見て大変だったあ。」
 としみじみ言うかい君(笑)
 「もう暇で暇で、死にそうだった。思い出したくもない!」
 あすちゃん。
 それに声をそろえるみんな。久々に揃ったみんなの顔。
 天気は雨のスタートだけど、元気に行きましょう

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0839----- 2004/05/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 数学基礎講座の始まり!
- 2. 表情が変わった! 新宿・テッシー
- 3. 探せ! おもしろ地名

=====

契約しているサーバーのハードが壊れ、送受信が全く不可能になりました。もちろん、HPもアウトでござ迷惑おかけしました。1日遅れのデイリーフレネです
 今日は何んの日

1905 森永商店gエンゼルマーク使用開始

今日の花言葉

やえざくら(しとやか)

今日は誰の誕生日

原田雅彦(スキージャンプ 1968)

今日の名言

かい君とまさる君の会話を聞いていた。話の流れはわからないけれど、かい君がまさる君に対して、
 「短気だなあ。『待つ』ということを知らないのか!」と。

「なんか、すごいこと言ってるね!」とあすちゃん。言われたまさる君も感心。

「待つ」って出来そうで出来ないよね。気持ちが焦ってしまう事は多いけれど、「待つ」って時にはとても必要だよ。

- 1. 数学基礎講座の始まり!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 お気に入りのリクオのCDから、みんなでケサラを聞く。

ケサラ
 平和で豊かな国 信じ合える人ばかり
 だけど明日はどうなることやら
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ
 隠してた本当の夢は
 階段を手探りで歩くことさ
 エサラ サラ ケル ケサラ
 固く心結ばれ 誓いかわした友達
 けどなじり合うときが来るかも
 誰もわかりはしないさ
 ケサラ ケサラ ケサラ
 隠してた本当の夢は
 涙と歌道連れにして
 レールを外れることさ
 アモレミオ 口づけして
 朝まで激しく燃えた
 けどいつかは さめる時が来るかも
 今夜 すべてを奪う
 ケサラ ケサラ ケサラ
 隠してた本当の夢は
 階段を手探りで歩くことさ
 エサラ サラ ケル ケサラ
 ケサラ ケサラ ケサラ
 隠してた本当の夢は
 涙と歌道連れにして
 レールを外れることさ

「これだけ聞いてるんじゃ数学にならないね。この歌詞の中の言葉から反対語を作ってください」
 平和 戦争 豊か 貧しい 信じる 疑う
 明日 昨日 隠す 明らかにする
 本当 嘘

こんな感じでいろいろ出てくる。それらの中から数値化出来るものを探さなきゃ数学にならない。例えば、時速4キロまでを歩くと規定すれば、それ以上は走るになる。

単純な例は、財産 借金。財産と借金の世界を財産に統一すると、プラスの財産とマイナスの財産が生まれ、0より小さな数を表現することができる。つまり、正負の数 の導入というわけ! 5人の子も達が参加してくれて、汗だくの木幡でした。

2. 表情が変わった! 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 連休前から確認されていた木幡さんの数学基礎講座が今日から開始。参加する子には指定のノートを配布。
 「やる子、いる?」

「んー、どうしようかなあ。」
 そんな風に言っている子には

「ちょっと、やってみたら。」と、背中を押すような言葉をかけるだけ。

「そうだね。」との返事。

まずは、CDを流すところから。とても数学の授業とは思えない導入。

「ここまでだと、数学の授業じゃないんだよね。」と、木幡さん。そういいながら、さらにステップアップしていく。

あれよあれよという間に正負の数の世界へ。みんなも気がついたら数学をしている、といった印象。木幡さんの質問にも的確な答え。

5人の子が受けていたけれど、ぼくの眼をひいたのはたかひろ。

「えー、どうしようかなあ。やろうかなあ。」と、最後まで渋っていた彼。

「やってみようよ。」との言葉でノートを手にしたのだけれど、授業の前と後とで表情が全然違う。木幡さんから他の子への質問に、常に誰に聞かれるでもなくモニョモニョと答えている。しかも、それがあってきたことを確認すると、一人「あった。」という表情。(しかもほとんど正解!)彼のこんな表情は本当に久しぶりに出会えたな。

全部で30分以上の授業。だけど、みんなしっかり。課題付きだったけれど、終わったあとも引き続きで自習。

この流れ保っていけるように、大人も出来ることたくさんあるなと思いつつ眺めていました。

3. 探せ! おもしろ地名

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
パレーの最終予選に、今年はオリンピックイヤー。イラクでの戦争など、いろいろな国の事が耳に入りやすいこの時期。地図を広げてあれやこれ。

方位や経線や緯線の説明。地図を見始めると、変な地名がたくさん。

「ブタだって!」
「セントクリストファーネイビス。」とかい君。
「じゃあ、一体どこにあるのか探して、緯線と経線を使って表してみよう。」

各自これは!という地名を探して、みんなで地図から探し出す。木幡マンお得意の、「エロマンガ島」も!

あすみ ブタ
かい バイチョン
ユータ ビスコール島
ボラえみ カイロ
まさる クリスマス島
香織 カンガルー島

「クリスマスって寒いとこっぽいけど違うんだな。」と。

みんな集中して探す。集中する事1時間。

「あ、あったあ。」と見つけ出した時の

嬉しそうな顔は印象的!

一体どんなところなんだろうと想像するのも

おもしろいね。

あっという間の1時間でした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0840----- 2004/05/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 正負の数はトランプで!

2. お料理は中華三昧 新宿・テッシー

3. お料理は竹の子 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1935 アラビアの独立に尽力したイギリス人、ロレンス
(アラビアのロレンス)が帰国後、オートバイ事故で死亡。

今日の花言葉

さんざし「唯一の恋」

今日は誰の誕生日

萩尾望都(マンガ家 1949)

スティービー・ワンダー(米 ミュージシャン 1950)

今日の名言

あのときあすればよかったと

そんなやくざな仮定法があるばかりに

言葉で過去を消そうとするけれど

目前の人っ子ひとりいない波打ち際は

目をつむっても消え去りはしない

せめて上手に後悔しよう

過去を苦い教訓に未来を夢見る事は

あの日のあなたのかけがえのない

こわれやすい愛らしさを裏切ることになる

くり返す波の教えるのは

ただの一度も本当の繰り返しは無いという事

けもののように言葉をもたなかったら

このさびしい今のひろがりを

無心に吠えながら耐える事もできようものを

後悔 五つの感情・その一(谷川俊太郎)

- 1. 正負の数はトランプで!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

中一年齢の子ども達と一緒にトランプゲーム! 5人

だったら1~5までのトランプを使ってば抜き。

赤は赤字で借金。黒は黒字で財産。一巡したところで、自分の財産が最大だと思えば、いつでもストップをかけることができる。ただし、ストップをかけた人の財産より上回る人があれば、ストップをかけた人は、びりの人のトランプと総取り替えしなければならない。ここの見極めが大変。題して 赤と黒のゲーム。

これは、ゲームしながら正負の数の加減を理解することができる優れたもののゲームだ! 例えば、黒のカード・1と4、赤のカード・3と2ならどう計算するか? これらが自然とわかるんだね!

「たかちゃん、カードが見えてるよ!」

「うっそー!」

わいわいきゃあきゃあ言いながら楽しんで学べるね!

一気に足し算の方法がわかり、さっさと練習へ!

前回の宿題も全員がやってきてくれた。嬉しいなあ!

学校じゃないから、いろんな楽しい方法で学べるね!

2. お料理は中華三昧 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は3品(チャーハン、餃子、中華スープ)。今日のお料理は手の込んだものが3品。みんなで協力して分担。まずは買い物。その間にご飯を炊いておくことに。

買い物から帰ってくると、餃子の下ごしらえをまず

は急いで。具は細かくきざんで豚肉と一緒に良く混ぜる...。みんなの手つきも良くなってきたな。
 「ぼくがやる！」といい声！
 気がついた子はどんだん片付けを。
 「おれはもう3回洗い物してるよ！」なんて。
 餃子は蒸し餃子に。キャベツを下に敷いて見栄えもばっちり！圧力鍋にて、スピード調理。
 チャーハンはまっつぁんが担当。出来るや否やみんなで見。
 「おいしい！」って。
 せっせせせと作るまっつぁん。フレネの小さいフライパンで何回も作る。
 後は余ったタネで肉団子スープ。これまた具たくさん。
 とっても豪華な食卓。餃子は味もさることながらキャベツの歯ごたえもしゃきしゃきして何ともいい具合。
 「おいしいね！」とみんな頬張っていました。ごちそうさま！

3. お料理は竹の子 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 竹の子は昨日から、糠で下茹で。あくも抜けた。
 竹の子ご飯に、お吸い物。ご飯、お吸い物、煮物、炒め煮。竹の子盛りたくさん。

竹の子ご飯、竹の子のお吸い物煮物に、炒め煮竹の子づくし。
 「家でも夕飯竹の子だよ...。」
 当分竹の子はいらないね。お吸い物は昆布から。
 今日、みんなで分担して作った。
 「どうだった？」
 と心配そうな君の炒め煮もバッチリおいしかったよ。お疲れ様でした。

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0841----- 2004/05/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 木幡マンの授業 楽器を作ろう in 熊谷(かおりん)
2. 新宿のお散歩 - スポーツの一日(テッシー)
3. 気分は沖縄・鳩間島! 「飛ぶ教室」の計画

=====
 今日は何の日
 1878 大久保利通が不平士族に暗殺される
 今日の花言葉
 おだまき「勝利の誓い」
 今日のは誰の誕生日
 斉藤茂吉(歌人1882)
 ジョージ・ルーカス(映画監督 米 1944)
 今日の名言
 「無知を治そうと思うなら、無知を告白しなければならない」

モンテニュー「エッセー」より

- 1. 木幡マンの授業 楽器を作ろう in 熊谷(かおりん)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 木幡マンが取り出した、円錐形の楽器。ストローがリ

ードになっている。
 「これはどんな音がすると思う？」
 「ぶるぶる?」「パーン。」「パ~。」みんなで音の予想。
 木幡マンが吹いてみると...。
 「ばーーーーん」部屋中に響き渡る音。
 「おならみたいといえばおならみたいだけだね(笑)」
 今日、みんなで楽器作り。
 大きさの違うもの、ストローの長さを変えてみると大きな音のもの、お昼になるサイレンのような音。音もみんなそれぞれ。大きな音の合唱だ！
 ストローに穴を開けて音階を作ってみたり。
 長さを変えて音を変えたり。みんなそれぞれ。
 「何でならないの...。」とユータ君。
 ストローで苦戦。最後の最後にやっとこさなりました。
 「トンネルでやってみたらどうだろう?」とかい君遠征。
 トンネルの中は響くね。
 大根をくりぬいて、木幡マンは笛作り。
 その隣にまさる君。まさる君はピーマンで。
 聞いて聞いてと「蛍の光」のメロディーに！
 「腐っちゃうのが難点だね。」とまさる君。
 楽器作りに熱中の1日でした。

2. 新宿のお散歩 - スポーツの一日(テッシー)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日、バスケットの予定。朝からみんなで準備。
 ところが、直接着いていたしゅん君から連絡。
 「今日は体育館使えないみたいなんだけど...。」
 毎週金曜日がバスケット開放になっているのだけれど、なんと今週に限ってアウト...。
 急遽、新宿にある公園へ。みんなでテクテク移動。バスケットやサッカーが出来る設備で、しかも下は舗装されているというなかなか整っている公園。
 みんなでわいわいバスケット。外で運動するには、なかなか暑い...。
 「もう、暑い！」

なんて言いながらも、2時間近くの運動。
 ただ、雰囲気はちょっとイマイチかな...。今日限りの利用になるかなあ。

その後は横にあるバッティングセンターへ。みんなそれぞれあった速度で。

「ブルさん、どっちが多く当たるか勝負！」

とは、けんご。

ところが、ポカポカ当てちゃって戦意喪失。不戦勝。一番速いのに挑戦したのはドラゴン。何と130キロの速球。

「速すぎ！」と、言っていたけれどクリーンヒット！これはすごかったね！

とんだアクシデントがあったけれど、みんなワイワイ楽しそうな声をいっぱいあげていました。やっぱり運動はいいね！

3. 気分は沖縄・鳩間島! 「飛ぶ教室」の計画

昨年と同じ日、まったく同じタイトルの記事！本日、熊谷に授業しに行ったら、ちょうどミーティングの最中。かおりんが沖縄の話をしていた。
 今年の飛ぶ教室は、7月12日(月)~21日(水)までの9泊10日で行われる。12日(月)~17日(月)までが鳩間島。ここでは、鳩間小中学校とのスポーツ交流も予定されている。

17日(土)～21日(水)は沖縄本島の山原(ヤンバル
 沖縄北部)のエコツアー、そして伊江島のタッチ
 ユー登山、名護から那覇までの自由行動など...。
 「すごく、楽しみ！」と、あすちゃん。
 「今回はチケットの関係で4班にわかれて沖縄に行く
 んだよ。木幡さんと行くのは、まさる君...」
 かおりんがメンバーを発表すると、まさる君、
 「えー...」とげんなりモード(爆笑)
 「でもね、あたしと行く人は朝8時半出発なんだよ。
 木幡さんのグループは、11時半」
 「なら、いいや」と、まさる君。
 木幡、沖縄についてのあれこれを説明。
 「初めて飛行機に乗る人いる？」
 「はい！」何人かの手が挙がる。
 「じゃあ、前もって言うておくけれど、飛行機の入
 り口のところに下駄箱があるから、下足札もら
 うの忘れないでね」(大爆笑！)
 「えっ！本当！」
 「ないないない。そんなのない！」
 「それからね、トイレに入ったら注意してね。便座
 をあげると下は空だから、落ちないように気をつけ
 てね」(大爆笑！)
 8歳、かい君、本当に心配そうだったなあ。楽しい旅
 行にしようね！

 デイリーフレネは月～金の平日刊です。今日、東京
 は27度の夏日でした。季節の変わり目、ご自愛くだ
 さい。
 ジャパンフレネは、夏休み(7月12日)まで、大きな
 行事はありません。リズムをつくりあと二ヶ月、学
 習モードを持続させていきたいものです。
 皆さん、楽しい週末を！

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0842----- 2004/05/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. 保護者会で話し合ったこと
 2. 本日のおすすめ くるっとパス
 3. 沖縄での部屋割り

=====
 今日は何んの日
 1956 石原裕次郎が映画「太陽の季節」でデビュー
 1985 男女雇用機会均等法が成立
 今日の花言葉
 チューリップ「愛の表示」
 今日是谁の誕生日
 ジェンナー(種痘発明者 英 1749)
 ジャン・ギャバン(俳優 仏 1904)
 今日の名言
 「弱い者は、許すということができない。許すことが
 できるのは、強い者だけだ。」 マハトマ・ガンジー
 - 1. 保護者会で話し合ったこと
 定例の新宿保護者会。その中で話題になったことを
 一つ。
 先週、はる君がベランダの柵を突然登り出した。新
 宿フレネのスペースはビルの6階にある。ミッキーが

気づいて制止。「落ちたら死んじゃうから、登っ
 ちゃだめだよ」
 その後、子ども達とスタ・テッシーが命について語
 り合ったそう(この日、木幡はパソコン修理のた
 め、午後から自宅に戻っていた)。
 家に帰ってその日の出来事を話す子もいるし、そう
 ではない子もいる。
 「今日は、大変だったよ」
 「なにがあったの？」
 「木幡さん手島さんに聞いてみて」
 保護者会では大人としてできることとできないこと
 はなにかについて考え合った。はる君ママによると、
 興奮すると時々、そういうこともあるとの事。以前
 通っていた公立学校でのトラウマ、あるいはそこで
 の出来事がフラッシュバックするのかもしれない。
 ぼくは、この出来事を次のように考える。
 (1) 命に関わることについては、大人の介入が絶
 対に必要
 ジャパンフレネは、原則的に命令や強制がない場所
 だ。しかし、命の問題に関しては、大人の力が必要
 になることがある。命に関しては、絶対的な力をL A
 Wとして確立しておかなければならない(暴力の禁止、
 ベランダに出ないetc。沖縄での「飛ぶ教室」で海に
 入る時も、大人の指示に従う旨を確認している。)
 (2) 「生と死」について考える
 今回の事件をきっかけにして、「生と死」について
 考えることができた。最近、「死」の授業が学校の中
 中で取り上げられことが多くなった。ぼくも、20年
 前、永島慎二のマンガを使い「死の授業」を行った
 ことがある。
 フレネで戦争について考えることもある。しかし、
 それらはどうしても座学であり、自分の問題として
 捉えきることができない。はる君のことで、「生と
 死」を真剣に考える事ができた。
 (3) 縦関係の中でのコミュニケーション
 子どもたちのスケジュール表感想欄に「はる君に
 対し、俺は何ができるだろうか？そのことを考え
 た」という文章が書かれていたが、一人一人が彼
 に対し、何ができるかを考えたに違いない。
 学校は、同年齢の均一集団を仕組みでいくが、フ
 レネは 異年齢の異質な集団 を目指す。年齢が
 上の子は下の子に何を？下の子は、上の子の何を
 お手本に...。
 相互コミュニケーションがさらに活性化されてい
 くに違いない。
 (4) 個別問題の共有化
 (3)にリンクしていくが、はる君個別の問題に対
 し、お互いが成長していくために何が必要なのか
 考えて行く事が重要になってくる。情報を共有し
 優しさを持って他者に対する事が問われてくる。
 子どもどうしの中でも、保護者会の中でも...。
 保護者会の後、「以前、学校の中で困った事があり
 担任に保護者会の話題にしてくれるようお願いした
 事があったんですね。でも、『小さい子のことで
 あるし、私に任せて下さい』との事だったんですよ」
 と、はる君ママ。
 「それって何もしないって事なのよね」の声も。
 「フレネではこうやって話し合う事ができるので、

本当に嬉しいです」
 子どもの集まる場所は、問題が必ず起きる。起きないように事前注意や管理も必要になることがある。しかし、より重要なのは問題が起きたときにそれにどう対応していくかではないだろうか...。
 そんなことを考えた。

2. 本日のおすすめ くるっとパス

先日、恵比寿のガーデンブレースにある東京都写真美術館に ロバート・キャパ展 を見に行った。その時、チケット売り場で勧められたのが くるっとパス。2000 円のチケットを購入すると都内の美術館の常設展が無料。特別展も割り引きという優れもの。期間が2ヶ月はちょっと短い、二つ行けば大体もとは取れます。

3. 沖縄での部屋割り

なんだかんだで夏休みの 飛ぶ教室 in 沖縄 参加者は25人になった。宿泊場所のノーマルキャパは20名。そこに25人をどうやって割り当てるか...?
 「りょうすけ、木幡さんと同じ部屋にならないほうがいいよ。」と、たかちゃん。
 「どうして？」
 「いびきがすごいし、海パンが飛んでくる」(爆笑)
 「えーっ？ そうだっけ？」
 「そうだよ。それに海パンかぶせようとしたじゃん」(大爆笑)
 いやはや、部屋割りは大変だあ。

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0843----- 2004/05/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 全日本 カロム 選手権に出場しよう！
- 2. 個人学習の様子 新宿・テッシー
- 3. 鉄は熱いうちに打て！ 熊谷・かおりん

=====
 今日は何の日
 1804 ナポレオン、皇帝となる
 今日の花言葉
 フクシア(Fuchsia)「初恋の思い出」
 今日のは誰の誕生日
 ヨハネ・パウロ2世(1920 264代ローマ法王)
 ラッセル(1920 英・哲学者)
 今日の名言
 「力強いとは、相手を倒すことではない。それは、怒って当然というときに、心を自制する力を持っていることである」

マホメット

- 1. 全日本 カロム 選手権に出場しよう！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 フレネ初登場！日本では、滋賀県彦根市近辺にしか残っていない カロム というゲーム。上記URLを参照してください。ゴールデンウィーク、大阪に行った時、新聞の地方欄で知りました。赤と緑のチップを円形に並べ、赤VS緑のチームで戦う。まず、自分の色のチップをストライカーというチップで四隅のコーナーにはじき落とす。ここで

初めてジャックというチップ(1個のみ)を四隅にはじき落とす権利が生まれる。ジャックを落とすと勝ち！
 自分のストライカーやジャックを権利前に四隅に落としたりするとペナルティーがあったり、チップにあてるストライカーの角度など、なかなか奥が深い。毎年、全日本選手権も行われるそうだ。
 「バカ！それを落とせよ！」
 「ストライカーが場外じゃん！ペナルティーだ！」
 白熱のフレネ新宿でした。

カロム協会HP

<http://www.biwako.ne.jp/~carom/>

2. 個人学習の様子 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 連休明けから学習モードを取り戻すように授業を定着化。

すみれちゃんは、昨年度末から英語の絵本を使っての自習。英文を写す、訳すという作業を自分で行い、フレネではその確認と声に出して読む作業。和訳に関しては、素晴らしいの一言！手直しすることもなく進んでいく。
 だけど、文法的に必要なところはちよくちよく説明。必要に応じてという形なので、どうしても一貫性がなくなってしまふ。
 そんな時に一言。

「授業で一通りやってみる？」

なんとなく必要性を彼女が実感しているという下地があるので、すんなり決まり！
 そして、今日からひでき、しゅんと一緒に授業開始。いっておいた通りにノートも持参。
 まずは最初からということで導入から。
 「これは、ペンです」を英語に。これはみんな耳にしたことのある文章。その後、
 「これは、ペンだ」
 「これは、ペン」

を英語にしたりして、日本語との違いを見つけてみる。
 みんな、板書もノートにしっかり。この調子で頑張ろうね！

3. 鉄は熱いうちに打て！ 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「ナイフを作ろう！」とかい君。今日のものづくりは、ナイフ作り。釘を熱して、金づちでがががん。ひたすら叩いて叩いて、と石で磨く。
 熱中するはる君とかい君。
 「やったぜ！」紙が切れた。切れるナイフの出来上がり。鉄は熱いうちに打て。とはまさにその通り。「アツカッタァ。」と汗だくのかい君。けれど、満面の笑み。やったね！

経験上

体験のゆきちゃんもナイフ作り。ガンガンガン。鉄の面のトンかちとゴムでコーティングされている面がある。
 ゆきちゃんは、ゴムの面でガンガンガン。
 「そっちで叩かない方がいいよ。」とまさる君。
 「そう、ゴムがくっついちゃうからね。」とかい君。

ゆきちゃんは納得。
 「経験上、わかっているからな。同じ失敗はしないのだ。」
 「そうだよな。けど間違えちゃうけれど...。」
 失敗は成功のもとだね。
 雨が降ったり、やんだりの変な天気。なかなか調子が上がらないけれど今週もスタート。
 よろしくね。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0843----- 2004/05/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 全日本 カロム 選手権に出場しよう！
2. 個人学習の様子 新宿・テッシー
3. 鉄は熱いうちに打て！ 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日
 1804 ナポレオン、皇帝となる
 今日の花言葉
 フクシア(Fuchsia)「初恋の思い出」
 今日是谁の誕生日
 ヨハネ・パウロ2世(1920 264代ローマ法王)
 ラッセル(1920 英・哲学者)
 今日の名言
 「力強いとは、相手を倒すことではない。それは、怒って当然というときに、心を自制する力を持っていることである」

マホメット

- 1. 全日本 カロム 選手権に出場しよう！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 フレネ初登場！日本では、滋賀県彦根市近辺にしか残っていない カロム というゲーム。上記URLを参照してください。ゴールデンウィーク、大阪に行った時、新聞の地方欄で知りました。
 赤と緑のチップを円形に並べ、赤VS緑のチームで戦う。まず、自分の色のチップをストライカーというチップで四隅のコーナーにはじき落とす。ここで初めてジャックというチップ(1個のみ)を四隅にはじき落とす権利が生まれる。ジャックを落とすと勝ち！
 自分のストライカーやジャックを権利前に四隅に落としたりするとペナルティーがあったり、チップにあてるストライカーの角度など、なかなか奥が深い。毎年、全日本選手権も行われるそうだ。

「バカ！それを落とせよ！」
 「ストライカーが場外じゃん！ペナルティーだ！」
 白熱のフレネ新宿でした。

カロム協会HP

<http://www.biwako.ne.jp/~carom/>

2. 個人学習の様子 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 連休明けから学習モードを取り戻すように授業を定着化。
 すみれちゃんは、昨年度末から英語の絵本を使っての自習。英文を写す、訳すという作業を自分で言い、

フレネではその確認と声に出して読む作業。
 和訳に関しては、素晴らしいの一言！手直しすることもなく進んでいく。
 だけど、文法的に必要なところはちよくちよく説明。必要に応じてという形なので、どうしても一貫性がなくなってしまう。
 そんな時に一言。

「授業で一通りやってみる？」
 なんとなく必要性を彼女が実感しているという下地があるので、すんなり決まり！
 そして、今日からひでき、しゅんと一緒に授業開始。いっておいた通りにノートも持参。
 まずは最初からということで導入から。
 「これは、ペンです」を英語に。これはみんな耳にしたことのある文章。その後、
 「これは、ペンだ」
 「これは、ペン」

を英語にしたりして、日本語との違いを見つけてみる。
 みんな、板書もノートにしっかり。この調子で頑張ろうね！

3. 鉄は熱いうちに打て！ 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「ナイフを作ろう！」とかい君。今日のものづくりは、ナイフ作り。釘を熱して、金づちでががががん。ひたすら叩いて叩いて、と石で磨く。
 熱中するはる君とかい君。
 「やったぜ！」紙が切れた。切れるナイフの出来上がり。鉄は熱いうちに打て。とはまさにその通り。「アツカッタァ。」と汗だくのかい君。けれど、満面の笑み。やったね！

経験上

体験のゆきちゃんもナイフ作り。ガンガンガン。鉄の面のトンかちとゴムでコーティングされている面がある。

ゆきちゃんは、ゴムの面でガンガンガン。
 「そっちで叩かない方がいいよ。」とまさる君。
 「そう、ゴムがくっついちゃうからね。」とかい君。
 ゆきちゃんは納得。

「経験上、わかっているからな。同じ失敗はしないのだ。」
 「そうだよな。けど間違えちゃうけれど...。」
 失敗は成功のもとだね。
 雨が降ったり、やんだりの変な天気。なかなか調子が上がらないけれど今週もスタート。
 よろしくね。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0844----- 2004/05/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. トランプで勝負の数
2. 沖縄カルタで考えた 熊谷・かおりん
3. ジャパンフレネあれこれ

=====

今日はなんの日
 1560 織田信長が桶狭間の戦いで今川義元を破る

今日の花言葉
はくさんちどり「美点の持ち主」
今日は誰の誕生日
ホー・チー・ミン（政治家 ベトナム 1890）
ポル・ポト（政治家 カンボジア 1925）
今日の名言
「友たるものは、推察と沈黙の術にすぐれたものであらねばならない」
ニーチェ 『ツァラストラはこう言った』より
- 1. トランプで正負の数

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
毎週火曜・木曜は基礎数学...。少人数なので、テンポよく授業が進む。学校の3倍のスピードかな？今回は、正負の数の減法。
(+3) - (-2) を考える。
「答えは+5だよ」と、すでに学習しているちせちゃん。
「どうして+5なの？」
「足し算にしてさ、引くほうの符号を逆にすればいいんだよ」
「どうして？」
「ううーん？」
「なぜそうなるのかを考えるのが数学だよ」
というわけで、トランプで減法を考える。
- は取られるということ。(+ 3) - (- 2) は、全体で (+ 3) の財産から (- 2) のカードを取られること。つまり、シンプルに考えると、次のようになる。
(+ 3) (+ 2) (- 2) のカードを持っているところで (- 2) を取られるので、キャンセルされていた (+ 2) が よみがえる・生き返る・復活する！
「生き返るのは、何算？」
「足し算」
うん、そういうことなんだよね！
(+ 3) - (- 2) = (+ 3) + (+ 2)

(復活する)

「なあるほど！そういうわけかあ！」と、納得のすみれちゃん。
中学校でこういう教え方をしてくれるところは、なかなかありませんね。
2. 沖縄カルタで考えた 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
「沖縄ってさあ、あんまりよく知らないな」とあすちゃん。せっかく行くのに沖縄のことがわからないのはつまらない。
熊谷からは6人の参加。少しでも沖縄の事を知るきっかけにと沖縄カルタ！沖縄の歴史、自然、習慣、ことばなどなどカルタで慣れていこう。
「沖縄の文化はどんな時代でもチャンブルー文化」
「チャンブルーって、ゴーヤーチャンブルのチャンブル」「『炒める？』ってこと」
「『チバリヨ』って出てくるけど何？」
「沖縄の人の髪型ってこんなだったの？」
「マンガースってさあ」
とまさる君も知っている知識で教えてくれる。

「いろんな魚がいるかな。」とかい君。
「沖縄のことばって独特だね。何でかなあ。」
「ちょっと知らないんだよ。」
「料理も独特だよ。」
「沖縄料理を作ってみようよ。」
「歴史はどうなっているの？」
「戦争って？」
「おみやげどうしよう...。」(笑)
沖縄についての興味は充分。沖縄に向かってゴー。
3. ジャパンフレネあれこれ

授業の後は...

「木幡さん、数学のトランプゲームで景品出すって言ってたじゃない」
「ごめん、忘れていた」
ということで、あみだくじを作る。
「優勝した人は、くじを2回引ける。他の人は1回。景品、何にしようか？」
「レディーボーデンのアイス！」
「高いものはだめ」
結果、うまい棒・うまい棒(3本)・ガリガリくん(アイス)・ベビースターラーメン・フライドポテト・アイス(150円以内)。
木幡、フライドポテトをゲット！
二日目にしてカロムできず

「カロム、やろうぜ！」
盤にパックを並べてみると、1個足りない。
カロムをやっていたミッキー・まっつあんの2人、備品をあちこちひっくり返して探す、みつからない。
二日目にしてカロムができなくなってしまった...。
泣ける...

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- VOL/0845----- 2004/05/20
//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
2. 沖縄について少しお話 新宿・テッシー
3. お散歩の授業(熊谷) パトミントン

=====

今日はなんの日
1994 東京・中野富士見中学生の自殺事件で東京高裁が
「葬式ごっこ」をいじめと認定

今日の花言葉
かたばみ「輝く心」
今日は誰の誕生日
王貞治(野球 1940 O型)
今日の名言

「音楽について話す時、一番いい話し方は黙っていることだ」

シューマン

- 1. ジャパンフレネあれこれ
やっぱりみつからない...
カロムで使うパックが1個紛失し、ゲームができない。早朝、まっつあんが掃除がてら再チャレンジ。やっぱりみつからない。すみずみをみると結構ごみが...。掃除機をかけるまっつあん。そのうち、ブワー...と掃除機が停止。

「なんだなんだ！」ごみ袋バックを開けて見ると、ミニチュアの機関車トーマス...
 「なんでこれが吸いこまれちゃうの！」
 爆笑の早朝でした。

2. 沖縄について少しお話 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 飛ぶ教室「沖縄」も差し迫ってきている。事務的なことはもちろん、部屋割りや中での企画などもある程度固まりつつある状態。

事前学習のほうも進めておかなければということで、少しお話。
 まずは、首里城と姫路城の写真。
 「日本のお城っていったらどっち？」
 という質問から。こんなにも、様子が違うっていうのはどういことなんだろうね？というのがテーマ。
 簡単に言ってしまうと、「文化の違い」。ここで、言葉も見てみる。ここでは、「沖縄50音表」なるものを準備。

「ナーベラーって何でしょう??」といったようにクイズ形式。いわゆる「方言」というのとは、またかか離れているように感じてしまうほど。

「じゃあ...。」と、言葉に対する一つの例。韓国と北朝鮮の言葉の話。国は違うけれど同じ民族に違いない理由の一つは言葉だよ。

その後も、沖縄の市場の話など。本島で、豚の顔を買っているところなんて身近にない。これが、韓国の市場などでは普通に置いてある。味付けは違うけれど豚足なんかもポピュラー。

こうやって見てくると、沖縄が「捨て駒」のように扱われた戦争もちょっと違った印象になってくるね

3. お散歩の授業(熊谷) パトミントン

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお散歩は市民体育館へ。曇り空で雨はまだ降らず...。久しぶりに外でお昼ご飯。

「新緑のはっぱの色が濃くなっているね。」
 桜のころとは見違えるようだ。外で食べると一味違う。体育館へ向けて、腹ごしらえ。

バレーをしたり、パトミントンをしたり、みんなそれぞれ。体を動かすとやっぱり気持ちがいい。かい君もかなり上達!

「パトミントンもって来たよ。」とはる君。
 家にあるラケットを持ってきてくれた。羽のシャトルも!

バレーみんなでトーナメント!
 「俺はもうハンデいらねえよ。」とかい君。
 9人でトーナメント戦。大人も子どももごちゃ混ぜ。

「負けられないな。」と意気込む。
 パトミントンでいざ勝負。
 最後はトーナメント戦。順々に勝ち上がり、決勝はスタかおりVS ユータ君接戦の末、スタかおり優勝! まだまだ負けられませんな

「うわー、負けて悔しい。ほんとに悔しい」とまさる君。
 「俺今まで、勝負事とかそんなにしてこなかったからな。次は絶対勝てるようにしてやる!」と意気込む。
 ほんとに悔しかったんだろうなあ。

この悔しさをバネに頑張っていってほしいよね。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0846----- 2004/05/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 熊谷な日々 カロム&数学
- 2. 新宿のお料理の授業 沖縄料理三昧!
- 3. 熊谷のお料理の授業 冷やし中華

=====

今日はなんの日
 1869 京都に日本初の小学校開校
 今日の花言葉
 ひえん草「自由」
 今日のは誰の誕生日
 サハロフ(物理学者 ロシア 1921)
 今日の名言
 「自由とわがままとの境は、他人の妨げをなすと
 なさざるとの間にあり」

福沢諭吉『学問のすすめ』より

- 1. 熊谷な日々 カロム&数学

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 毎週金曜日に行く熊谷。今週は、山梨出張のため、木曜日に授業しに行きました。

熊谷でもカロム!
 新宿で流行のカロム。今日は熊谷に遠征。滋賀県彦根市のおはじきのように駒をではじく、指先のビリヤードのようなもの。

さっそく2人組みにチーム分けをして、トーナメント戦。

「この角度から狙って...。」
 「おオすごい!」の声。と思っただらすかつ。(笑)
 指の力の調節や、コマを当てる角度など、単純でもおもしろい。

「うおー、落ちちゃった。」
 「調節が難しい...。」
 優勝は木幡マン・あすみチーム。
 「俺がいるからだな!(笑)」

熊谷のフレネでも購入。梅雨の時期。大ブームの予感。

進む! 数学講座

「今日は数学やらないの?」とユータ君とあすちゃん。
 「俺も途中からだけど、やりたいんだ。」と、まさる君。
 木幡マンの人だから。今日は連立方程式。
 森永とグリコのキャラメルを使ってやっていく。

「なるほどね。」
 「そうだったのかあ。」
 時間を過ぎてもノートをとる姿。みんな燃えています。

俺やるぜ!
 帰り際、ボラのりえちゃんが掃除をしていると、
 「俺もなんかやるぜ!」とまさる君。

「じゃあ、ざるについた麵が取れないからさ。」
 とお願いをすると、必死に洗ってくれました。
 ガスの周りもびかびかに。ありがとう!

- 2. 新宿のお料理の授業 沖縄料理三昧!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日、沖縄三昧。朝早くにまっつぁんと、新宿にある沖縄物産店へお買い物。沖縄の食材が所狭しと並べられていて、かなり楽しい。
 なつかしの豚の顔も売ってあって、「これ、やっぱりすごいよね！」
 アーサに泡盛を2本買い込んで、違うお店でたりない食材を買っておしまい。
 買い物が済んだら、昨日下午茹でておいた豚肉を切る。鍋をあけると、「すごい！」というくらいにラードが上がっている。これだけの油を落としてから食べるんだよね。それを切って、茹で汁、泡盛で煮込む。
 (水は使わないところがミソ！)
 部屋の中は泡盛の香りが充満…。後から来た子は、「なんだ？このにおい？？」
 まずはおとしぶたをして一時間煮込んで、さらにかつお節などで味を足して40分。
 その間にアーサ汁。水で戻してかつおだしの中へ。豆腐もたっぷり入れて味付け。
 みんな空腹感でいっぱいになったところに、出来上がり。ラフティーは、手間をかけた分だけおいしくなっている！なんてたって二日ばかりだもんね。脂身もあっさりおいしく出来上がり。
 アーサ汁もあっさりおいしい！初めて口にするもいたけれど、なかなかの評判。でも、ちょっと作りすぎたみたい。
 「でも、おれは食べ物を残すのは嫌いなんだ！」というまっつぁん。その通り！とぼくも賛同。言葉より行動でという勢いで二人で残りを食べる。といっても結構な量。
 しっかり最後まで食べたけど、「ちょっと動けない…」と二人して。
 とってもおいしいお料理でした！ごちそうさま！
 3. 熊谷のお料理の授業 冷やし中華

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお料理は冷やし中華。
 「こんな寒い日に冷やし中華…。」「
 「あったかい中華スープもつけよう。」
 麺は製麺所で購入。ちりちりの麺。麺を茹でたら、みんなお好きなようにトッピング！
 ハム、ササミ、レタス、トマト、きゅうり！
 「卵焼き忘れてた！」
 今日、卵焼き抜きでした…ちゃんちゃん。

 台風はどこに行ったのか？はたまた、台風の目の中にいるのか？新宿は、快晴！
 デイリーフレネは、月～金の平日刊です。
 皆さん、楽しい週末を！
 =====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0847----- 2004/0524/
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. フリースクールの授業が問われる

2. ドラゴンもウッチーもやって来た！ - フレネな日々
 3. たかひろの雄姿！ 日舞の発表会
 =====
 今日は何の日
 1636 独眼竜・伊達正宗没
 今日の花言葉
 ヘリオトロープ「愛よ永遠なれ」
 今日のは誰の誕生日
 イブセン(作家 ノルウェー 1828)
 ポブ・ディラン(ミュージシャン 米 1941)
 今日の名言
 「私は前言を取り消すことについて心に痛みを感じたことは一度もない」

チャーチル

1. フリースクールの授業が問われる

居場所として機能しているフリースクールが多い中、学校以外の学び場をポリシーにし、独自の授業を開発しているフリースクールは、ジャパンフレネ以外ないだろう。
 不登校の子どもの居場所として機能するのは、もちろんのことだが、いわゆる回復期の子ども達に具体的な力をどう獲得させるのか…？これからのフリースクールの課題とっていいだろう。
 ジャパンフレネでは、この間いろいろな授業を開発してきた。「ソルトパワー」、「万華鏡の不思議」、「ピンホールカメラの不思議」…、そして今取り組んでいるのは「ストリングラフィー」。どれもまだ発展途上の素材だ。
 授業作りの最大ポイントは、いい教材に出会うこと。まずは、自分が楽しいと思ったものでなければならぬ。楽しさをパワーに子どもをどう引き付けるか…。また、単一教科を教え込むのではなく、それらをどうクロスさせるかで、不思議さが増幅されていく。そういった意味で、あらゆる方向にアンテナを張り巡らし、雑学的に情報を収集する必要がある。インターネットをはじめ、漫画や雑誌も…。本屋でちょっと気になった本があれば、迷うことなく買い！
 例えば、今日、ぼくが買った本はこんな具合だ。
 ヒエログリフを書こう！
 フィリップ・アーダー(翔永社 1575円)
 ヒエログリフで学ぼう！
 吉村作治(翔永社 1575円)
 上記2冊は、エジプト古代絵文字について書かれた本。いろいろな組み合わせで数詞や文字、そして文章を作っていく。これらの作業に共通するのは、「漢字・ローマ字・ハングル」の組み立て。
 一見すると無関係に見えるものをどう関連付けていくのか…。授業作りのポイントの一つ。
 読書術
 エミール・ファゲ(中公文庫 720円)
 64年ぶりの再刊。速読が流行っている時代に「ゆっくり読む」ことを勧めている。つまり、逆転の発想の中にこそヒントがあることを意味している。今月出たばかり。母国語能力と読書の関連付けに大いなるヒントを与えてくれるだろう。
 食の世界地図
 21世紀研究会編(文春新書 935円)

これは、かつてぼくが作った授業「窓から覗いたヨーロッパ」に通ずるものがある。窓の形態から気候を考える。同様に世界各地の料理や食材から歴史や文化を見る。つまり、一点突破の全面展開的授業のヒント集だ。

知性の織りなす数学美

秋山仁(中公新書 798円)

大人のための数学練習帳

佐藤恒雄(講談社ブルーバックス 903円)

小学校や中学校の教員は、直接、教科に関わりのないものあまり興味を示さない。学習指導要領から離れれば離れるほど面白いものがたくさんある。特に算数・数学はそうだ。

毎月、新宿・湘南・山梨で授業作りの会をやっている。フリースクールもそういう時代になったことを認識していかなければいけないと思う。

2. ドラゴンもウッチーもやって来た! - フレネな日々

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ウッチーがやってきた!

昨日、たかひろの日本舞踊の発表会で久しぶりに会ったウッチー。

「明日、ちょうど仕事が休みだからフレネ行ってもいい?」

もちろん、もちろん!

ということで、久しぶりにウッチー登場。

「あー!なんでいんの?」

みんなと、久しぶりの挨拶。

昨日初めて会ったはる君も、

「あれー?」と言いながらも笑顔。

みんなと一緒に公園へ行ったり、カロムをやったり。

いつ戻ってきても、同じ雰囲気。

また、遊びにきてね!

久しぶりのドラゴン

この4月から予備校とフレネの両方を通っているドラゴン。ここ一週間は顔を見せていなかったけれど、

「こんにちは。」

と、久しぶりに登場。

「どうしたの?」

「いやー、なんかメンドクサカッタ。」って。

帰り際、「ウッチーがやってきた!」と、メールを書いていると、

「なんで、『ドラゴンがやってきた!』じゃないんだー!」とのこと。

その元気があるなら、一安心。充電完了かなあ。

3. たかひろの雄姿! 日舞の発表会

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

昨日は浅草公会堂に全員集合! 13歳・たかひろの日舞の発表会だ。

幕が開くと、「いよー!たかちゃん!」「たかひろ!」の掛け声があちこちからかかる。曾我兄弟のあだ討ちを踊りにしたもの。なかなか堂々としていて、普段とは一味違うたかひろを見せてもらった。上記URLを見てくださいね。

踊りを見た後は、浅草寺にお参り。おみくじを引いたら 凶!これは、ボラ・さかちゃん。「どこに凶が入っているか確かめてみるね」箱を一つ

一つ調べる木幡に、爆笑。

後は、浅草から神田の藪そばに行って、美味しいお蕎麦を食べました。いい日だったなあ。

東京駅から特急に乗って八王子まで帰る予定が、寝過ごして山梨の大月まで...。自宅に帰るまで約3時間費やした木幡でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0848----- 2004/05/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 育児休暇で学ぶこと
- 3. びゅ びゅーゼミ&カロム(熊谷)

=====

今日はなんの日

0864 富士山噴火

今日の花言葉

ピンクのライラック「思い出を大切に」

今日は誰の誕生日

荒木経惟(1940 写真家)

横溝正史(1902 小説家)

チトー(1892 ユーゴスラビア大統領)

今日の名言

「知らないことはわかりようがない、それは無知ではない。わからなければならぬことを知ろうとしない、それが無知だ」

詞集「たいまつ」むのたけじ

- 1. ジャパンフレネあれこれ

しっかり宿題、がっちり学習

「木幡さん、宿題やって来たよ!」

たかひろの明るい声。今年になって、学習のリズムを作る事ができ、わかる&できるで表情も明るくなってきた。

今やっているのは、正負の数。間違えてもマンツーマンで直ぐ克服!授業の後、すぐに課題にチャレンジする身体もできてきた。

わからないところは、同じ年のちせちゃんが「がんばれー!」とアドヴァイス。

いいねえ!いいねえ!

カロムの賞品

「カロムやろう!賞品付き」と木幡。

「えっ、賞品ってなあに?」

木幡がホワイトボードに書いたのは...

がりがり君(アイス)をもらう

がりがり君の棒に当たりが出たら、もらう

がりがり君の棒だけ

がりがり君をあげる

優勝チームから順に、あみだくじを引くというもの。

「棒だけってなあに?」

「はずれの棒だけ、もらう」(爆笑!)

結果、棒だけは、みつき、あたり棒は、テッシー、あげる人はたかひろ、そして見事もらえる人は木幡でした。

「買いに行かなくても冷蔵庫の中にあるよ」

以前買っておいたアイスをペるペる。

棒は、はずれでした。

2. 育児休暇で学ぶこと

友人のNさんが育児休暇を取っている。今年3月までは、奥さんが育休。今年度はNさんの番。二人合わせて、計3年まで取れるそうだ。
 「育児、おもしろいですよ。最初、ずっと家にいるのが苦痛だったけれど、子どもと付き合うのは楽しい。一生やってもいいほど？」
 「給料は、もらえるの？」
 「無給ですよ」
 「神奈川県教員では、男が育休取ったっていう例、ないんじゃないかなあ」
 公民館などの子連れイベントを探しては、積極的に参加するという。
 「子どもを連れて行くと、一瞬、空気が凍るんですよ。(なんだろこの人、男なのに子連れで来て...?) っていう雰囲気」
 「公園デビューしたの」
 「しましたよ！もう大変！」(爆笑)
 男はこうあるべき、女はこうあるべき…。男女の性差を超えるジェンダーの世界の世界は遠いなあ…。
 3. ぴゅー ぴゅーゼミ&カロム(熊谷)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ものづくり ぴゅー ぴゅーゼミ
 「ギーギーギー」ぐるぐる回すとなるおもちゃ。
 「かえるみたいだよ。」
 新宿でも作っていたおもちゃを熊谷でもつくる。
 「これって、ナウシカで使っていたよね。」
 「怒っているオウムにやるやつでしょ。『森へお帰り！』って。」
 「ひゅん、ひゅん、ひゅんってやられたら、俺帰っちゃうかも。(笑)」まさる君。
 フィルムケースに穴をあけて、紐を通してと、とても簡単。松脂を使う。「初めて！」とあすちゃん。匂いが独特。
 「この匂い嫌いじゃないなあ。」
 出来上がった、ミンミンゼミ。ぐるぐるグル。回していると、本体が飛んでいたり。
 部屋中がせみ？かえるの鳴き声でいっぱい。簡単だけれど、中々ならなかったり・・・。
 「ギーギーギー。」
 「やったあ！でもうるさいかも…。」
 ひと足お先に、夏の気分。
 熊谷にもカロム上陸！
 先週の木曜日本幡さんが持ってきたカロム。「熊谷にもほしい！」とのことで購入。
 今日、熊谷にもカロム上陸。「カロムやろう！」と始めるけれど…。すかつ。ぼこつ。選手権には程遠いみたい。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0849----- 2004/05/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 6月のお料理&お散歩 新宿
- 2. ものづくり - 浮羽ペーパー
- 3. フレネな日々 熊谷

=====

今日はなんの日

1963 大相撲の大鵬が史上初の六場所連続優勝を達成

今日の花言葉
 オリーブ「平和」
 今日誰の誕生日
 ジョン・ウェイン(俳優 米 1907)
 今日の名言
 「哲学者たちにとって最も難しい仕事のひとつは、思想の世界から現実的な世界の中へ降りていくことである」

マルクス、エンゲルス『ドイツイデオロギー』

- 1.6月のお料理&お散歩 新宿
 今日、議長・けんご、書記・ちせちゃんでした。昨日の間に話し合っておいた予定をまつぁんが発表。ところどころ説明を加えている姿が頼もしいな。
 ・お料理

- 6月3日 トマトのリゾット
- 10日 イワシとねぎの照り焼き、味噌汁
- 17日 冷やし中華
- 24日 本格お茶漬、卵焼き、麻婆豆腐、浅漬け
- 7月1日 沖縄料理(ゴーヤチャンプル、ソーミンチャンプルなど)
- 8日 ホイコーロー(未定)

・お散歩
 6月4日 からくりミュージアム(渋谷)

- 11日 ユネスコ村&野球観戦
 - 18日 アイススケート
 - 25日 ガスの科学館
 - 7月2日 バスケットボール
- 「最後の日恒例のパーティーをするから、8日のお料理はどうする？」という木幡さんの言葉に、「せっかくだからお弁当を作って新宿御苑でも行ったらいいよね。」と、けんご。すばらしい！
 ということで、シートいっぱいのお料理を持っていけるようにね。

2. ものづくり - 浮羽ペーパー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

先週末のBASIC学習会で紹介していただいた「浮羽ペーパー」。これは、発泡スチロールの板を紙のように薄くスライスされたもの。
 「ちょっと見てみて。」と、浮羽ペーパーで作った紙飛行機を高いところからスッと降ろすと、「すごい！」
 「フワフワ」という表現がピッタリなくらいの様子。
 「ちょっと持ってごらん。」と、手渡すと、「すごい軽い！」って。
 もっと重さがわかるように何枚か重ねて渡すと、「！」

その後は、この紙を使って紙飛行機や凧作り。「クルクル回っちゃうよ。」
 自然とよりよい形を目指して改良している姿がとってもいいね。

お疲れ様でした！
 「実は、…」と、朝一でボラ・中野さん。
 地元・静岡でめでたく就職が決まり、今日でボランティアが最後になってしまうとのこと。んー、残念…。
 「中野さんは今日で終わりだからね。」と、みんなに言うと、

「えー、なんでー。」
 帰り際になっても
 「今日で終わりかよお。」と、みっ君。
 「来週また来るんでしょう...。」ととっても寂しそう。
 こういう人間関係ができたことはとっても嬉しいなあ。
 3. フレネな日々 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 沖縄の授業
 「涙そうそう」のうちなーぐちバージョンとよく聞かれていたバージョンを聞き比べて、沖縄の授業の始まり。
 「外国語みたい。歌詞を見ていてもなんか違う。」
 「発音もなんか違うね。」
 「何でこんなに違うのか？」
 沖縄の歴史や食べ物の話へ。
 同じ食材でも、呼び方が違う。
 「なーべらーて何だ？」とクイズ形式で。
 沖縄についてどんどん知っていこう。
 個人学習
 「英語やろう。」トコータ君。「私も！」とあすちゃん。今日は人称代名詞。
 「そういうことだったのか。」とあすちゃん。
 「家で復習をしてくるね。」と。
 少しずつでも進んでいこうね。
 パチンコ作り
 「パチンコを作るぞ！」
 パチンコに最適な木の枝を拾ってきたかい君。輪ゴムを使って、パチンコ作り。輪ゴムを何重にもして頑丈なのを作る。
 「お、飛んだぞ」と中々の出来上がり。
 外へ
 「ヒョウが振るっていったのに残念。」
 昨日の夕方空は真っ暗。雷が来た。今日は雷が嘘のような快晴。
 近くの神社でひと運動。帰ってきたかい君は汗だく。
 「こんなに汗をかいだ。」と拭いてみせたティッシュは埃っぽい...。
 「たくさん遊んだ証拠かな。」と思ったら、
 「けどね。」とはる君。
 「遊ぶ時間より、バトミントンの羽が木に引っかかっちゃってさ、大変だった。」と。
 気分転換にはなった様子。お疲れ様でした！

=====
 デイリー・フレネ
 ----- VOL/0850----- 2004/05/27
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. 忘れるもの
 2. フレネな日々 新宿・テッシー
 3. お散歩の授業一川の博物館(熊谷)
 =====

=====
 デイリー・フレネ
 ----- VOL/0850----- 2004/05/27
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. 忘れるもの
 2. フレネな日々 新宿・テッシー
 3. お散歩の授業一川の博物館(熊谷)
 =====

今日はなんの日
 1997 神戸市須磨区の中学校正門前で小学6年生男児の
 切断された頭部発見、酒鬼薔薇事件が起きる
 今日の花言葉
 ひなぎく「無邪気」
 今日は誰の誕生日

キッシンジャー(政治家 米 1923)
 今日の名言
 「成功者になろうとするのではなく、価値のある人間になろうとしなさい」
 アインシュタイン

1. 忘れるもの
 「ねえみんな、忘れちゃうものってなあに？」
 木幡からの突然の質問。
 飲める酒の量(テッシー)
 死んじゃった人(みつぎ)
 電子レンジにもものを入れトイレに入ると、入れたことすら忘れてる(ひでき)
 道(ボラ・吉沢)
 お金を借りたこと(りょうすけ)
 定期券をどこに置いたか(はるき)
 木幡は昨日の夜何を食べたかすら忘れてしまう。だから、毎日日記をつけ、朝夕晩食べたものをきちんと記録しています。
 ちなみに ほっておいても忘れてしまう BEST5。
 (1) 親の恩
 (2) 友の恩
 (3) 恩師の恩
 (4) 借りた金
 (5) 中学校時代の同級生の顔
 コンセント抜いたか！(週刊朝日2004.2.27) 嵐山光三郎
 2. フレネな日々 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 お授業 - 英語の授業
 今日は英語の授業。
 「この前やったところ、テストだよ。」
 前回板書した英文を、そのまま十問英訳するというもの。この提案は、すんなり承諾。
 今日もちろん前回分をテスト。その後、形容詞の用法などを進めることに。
 「こんなふうだったんだあ。」
 その場しのぎの教え方では、先行って躓いてしまう。だったら、ゆっくりでもいいからイメージできることができるように。
 授業の最後に今日一日の分を復習。
 「なんかわからないところ、ある？」
 「わかんなくなったら聞くよ。」
 少数人数だからできることかな。
 将棋が再ブーム！
 昨日からみっ君と将棋の練習。みっ君は、まだ始めたばかりなので、「飛車、角抜きにする？」と、聞いても「いや、普通がいい。」
 やっぱりそういう気持ちでやらなきゃね。
 みっ君は、とっても考えるタイプ。一手進めるのに結構時間をかける。新しい一面発見かな。
 それを見ていた木幡さん、
 「じゃあ、ぼくとやろう！」
 といういことで、急遽木幡さん対ぼくの対局。
 「負けたほうが10ヶ月間奴隷ね。」という木幡さん。
 結局負けたのは、ぼく。また忙しい日々が始まりそうです...。
 3. お散歩の授業一川の博物館(熊谷)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は寄居にある、川の博物館へ。大きな水車が目印。荒川の様子歴史などいろいろなる事がある。

「あ、ここはキャンプで行った長瀬だね。」

「高崎線に乗って見える、風景だ。」

「葛西臨海公園だ。」

「荒川は流れ流れて、東京まで行くんだね。」

いつも土手から眺める荒川も違った視点で見えね。

わくわくランド

天気は暑いぐらいの夏日。水のアスレチック、わくわくランドでみんなひと運動。天気もいいし、みんなで大騒ぎ。気がつけば汗だくの水びだし...

「疲れたけれど、おもしろかった！」

顔は真っ赤。日焼けもしていい顔だ。

河原へ

川の博物館の近くは広々とした河原。かい君は持参した網で魚とり。

「オイカワがいたよ！」

「川は見ているだけで、落ち着くね。沖縄の海はもっとかなあ。」とまさる君。

しゅん君、りりちゃん、まさる君と石で水切り。りりちゃんは初めてにしてはうまくいった！

のんびりとした一日でした。今週も後半戦に突入だ。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0851----- 2004/05/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 新宿のお料理 - タイ料理
- 3. 熊谷も辛いもの

=====

今日はなんの日

1953 イギリス登山隊のヒラリーとシェルパのテンジンがエベレストに初登頂

今日の花言葉

むらさきつめ草「快活」

今日は誰の誕生日

美空ひばり(1937)

ジョン・F・ケネディ(政治家 米 1917)

今日の名言

「その人の性質は、自分自身に課している規範に表れているものです。」

レイ・ロック(マック創業者)

- 1. ジャパンフレネあれこれ

いえーい!

カロム対戦中、うまくいったら「いえーい！」を連発するみつぎ。

それが乗じて「海のいえーい(家)！」(爆笑)

「『海のいえーい!』はやめてくれない? 『山のいえーい!』ってのはないの?」

「これはね、海だからいいの」

???

お休みの理由

「きょう、はるきはお休みのなの?」

「タイ料理が嫌いだから休むって本人から電話がありましたよ」

長い間、タイで暮らしたことがあるはるき、タイで

は何を食べていたのかな?

ちなみに木幡もタイ料理の辛さが苦手です...

高い買い物

木幡「家のノートパソコンが壊れて買わなきゃいけなくなったよ」

テッシー「どうしたんですか?」

木幡「CDを入れたら出てこなくなったから、パソコンを持ち上げて机にたたきつけたら出てきたんだよ」

テッシー「えー! そりゃあ、壊れますよ」

木幡「俺のはIBMだから、それぐらいじゃ壊れないだよ。NEC(実は家人のPC)はすぐ壊れた。液晶なんかぐちゃぐちゃ」

その会話を聞いていた子ども達、

「木幡さん、それって壊れたんじゃないって壊したって言うんじゃないの?」(爆笑)

お後がよろしいようで...

英語ではHe dos'nt workとHe was destroyedの違いになりますね

2. 新宿のお料理 - タイ料理

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお料理はタイ料理。トムヤムクンと作るという予定。まっつぁんがいろいろと調べてきてくれて、それを元で買い物。

「だけど、もう一品作ろうか。」ということで、スーパーを物色。そこで見つけたのはライスパーパー。「これなら大丈夫!」ということで、その場で作り方を考える。

「具は...。」と、スーパーの中をさらに検索。陳列されているおいしいものを選んで料理するのも楽しいね。

買い物の間にたくろうがご飯の支度。戻ってきてからはどんどん準備。

生春巻きは豚肉を茹でてしゃぶしゃぶ風にしたものを具に。たかひろが一生懸命に茹でる! タレは、フレネにあるものを使って、これまたオリジナル。

トムヤムクンはまっつぁんが頑張る! これまた独特のいい香りが充満。

できあがって、いざ「いただきます!」

人気は生春巻き。タレもなかなかの味。トムヤムクンはちょっと辛いみたい。だけど、大きい子には人気。

片付けもしっかり。みつ君が頑張る。終了後は、「おれ、洗い物好きかも!」との言葉。

人数が少なかったけれど、みんなで頑張ったね。

キノコネタ

今日のトムヤムクンの中に入れたのが「フクロタケ」。「女の子がいる!」と、騒いでいる子がいるなと思ったら、フクロタケを半分切ったものがワカメちゃんの髪型みたい。

「でも、ふかわりょうみたいなのもいるよ!」と、まっつぁん。みんなで大笑い!

さらには、キノコの話から「ワライタケ」の話へ。

「知ってる?」と聞くと、

ほとんどの子が「知ってるよ。」とのこと。

「筋肉がびびれて笑っているみたいになるんだよね。」

という子がいると思ったら、

「でも、上手い具合になったら、アブトロニックみたい筋肉がつくかも。ピクピクって。」と、ひでき。

これにも、笑いが止まりませんでした！

3. 熊谷も辛いもの

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
暑いけれど、「キムチ鍋にしよう！」と、今日はキムチ鍋。「親がもってきた、キムチだよ。」とはる君が持ってきたキムチは絶品。普通にスーパーで買ったキムチはまずく感じるほど。

「おいしかった。」の声。

「でもやっぱり、鍋は夏より寒い冬の方がいいな。」とユータ君。

暑い時に熱いものもいいけれど、寒い時に熱い物がいいなあ。

ゴム鉄砲

「ゴム鉄砲を作って勝負しようぜ。」

とかい君、まさる君、はる君。

「ここはこうに作るんだぜ。」

「ゴムの巻き方はこう。」みんな力作ぞろい。

「割り箸をたくさん使っても、そんな威力は変わらないんじゃない？」とユータ君。

「ばきゅーん。パキューン。」

と、3人。

「これって、5歳ぐらいの子がするよね。」

と苦笑するあすちゃん。

散乱する輪ゴムも3人で拾っておしまい。

よく出来ました！

おまけ

お料理の最中、にんにくと一緒に指も切ったスタかあり。縫いはしなかったものの、ぱっくり。

怪我は突然。不自由です。

デイリーフレネは、月～金の平日刊です。じき、6月！6月は特別な行事はありません。学習のリズムを身につける月間です。そして7月の沖縄へ！

みなさん、楽しい週末を

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0852----- 2004/05/31

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 新宿のお散歩
- 3. 木幡のお授業三連発 in 熊谷

=====

沖縄に行こう！

JF恒例の夏休みイベント「飛ぶ教室」 in 沖縄。さんご礁に囲まれた周囲3.9キロの鳩間島でのシュノーケリング。沖縄本島・ヤンバルのエコツアーなどなど...、若干名だけ募集します。

出発は7月12日(土)、7月21日(水)に東京に帰ってきます。参加希望者は6月11日(金)までに、メールにてご連絡ください。

今日はなんの日

1952 東ドイツが東西ベルリンの境界線を封鎖

今日の花言葉

射干(シャガ)「反抗」

今日は誰の誕生日

鈴木京香(1968 女優)

クリント・イーストウッド(米 1930 俳優)

今日の名言

「私はときには善良であった 私はそのことで得意になりはしない。私はしばしば不良であった 私はそれを後悔しない」

ゴーギャン

1. ジャパンフレネあれこれ

涼しい！でも...

東京は連日30以上の気温。外でキャッチボールし、戻ってきたきたたくろう&たかひろ、

「うわー！この中は涼しいなあ！」

みつき、「でもトイレの中は、暑いぞ」(爆笑)

りょうすけ、「あ、そういえばばく、今日フレネに来て一回もトイレに行っていない」(爆笑)

煮干の解剖

新宿でも煮干の解剖！水晶体(目玉)ばかり集めているまつっあん。腸(うんこ)ばかり集めているりょうすけ。

木幡、胃の中から貝のフタを発見！結構、おもしろかったな！

すいかの差し入れ

煮干を買いに行ってくれたボラ・さかちゃん。

「美味しそうだったので買ってきました。差し入れです」

なんと！初物のすいか！冷蔵庫で冷して3時のおやつになりました。ありがとう！

2. 新宿のお散歩

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お散歩 - 水の科学館

今日はお台場にある水の科学館まで。天気もいいし、駅からの道のりでのみんなの足取りもどこか楽しそう。水の科学館は3階建て。中は、クイズのコーナーがあったり、いろんな実験ができたり。いろんなパターンの展示があって楽しい！

一番人気は、大きいシャボンの中に入るといったもの。「ぼくは、これをやりたいんだあ！」といていた子がたくさん。フレネでもやってみようとしたことはあるけれど、やる場所がなかなか難しく出来なかったもの。

いざやってみると、シャボンに包まれるにしたがって、細くくびれてくるので、

「うわあ！」と、みんなの表情が引きつってくる！

「もう一回やりたい！」という子がたくさんだったね。

驚いたのは、フレネではおなじみの「トルネード」が実験コーナーにおいてあったこと。

他の小学校の生徒がグルグルペットボトルを回しながら「トルネード！」と叫んでいたのにはさらにビックリ！

他にも水を使った実験がたくさん。実験装置として準備することが難しい大掛かりのものがたくさんあって良かった！

すっかり夏かな??

お昼はお台場の公園で。この暑さでみんなの気分もう

ずうずうしているみたい。気がついたら裸足で砂浜を走り回っている。

「ただ、この天気。」

「熱い熱い！砂が熱い！！」って。

もうすっかり夏の景色でした。

3. 木幡のお授業三連発 in 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

煮干しの解剖

お料理の時間はおなじみ、煮干し！

「どうして、煮干しって言うかわかる？」

「にんじんを煮るから？」とかい君。

「惜しい。煮てから干すからなんだよね。」と。

煮干しの頭と胴を切り離し、脳、水晶体、心臓、えらなど分解しながら、プリントに貼り付ける。

「脳がとれた！」見事に3つに別れている

「結構リアル...。」

「こうなったのかぁ。煮干し食べられないかも...。」

の声も。

「魚苦手だー！触るのがいや〜。」と騒ぐはる君。

「ただ、金魚飼っているけどさ。」とぼそ...

たかが煮干し、されど煮干し。煮干しの世界は奥深い。

沖縄の授業！

一読み聞かせ・『ワラビムウヌガタイ - こどもが語る - 』

今日のお授業第2弾は、沖縄の授業読み聞かせ。

週刊モーニングの読みきり、比嘉ススム『ワラビムウヌガタイ - こどもが語る - 』を木幡さんが読み聞かせ。

沖縄の戦争のことを漫画を通して。みんな真剣に、

聴き入る。なるほどなるほど。

「本土にあって、沖縄にないものってなんだ？」

「電車？雪？」

「沖縄の戦争の跡がわかるのもってなんだかわかる？」

木幡マンのかばんの中から、沖縄の地図。

大正時代の沖縄の地図、今の沖縄の地図を比較して

電車の路線を探る。

「沖縄で一緒に歩くってことも出来るよ。」と。

「一緒にいきたいーい。」とあすちゃん。わくわく。どきどき。

数学の授業

今日は連立方程式。3人でゆっくりながらも中身の濃い内容。

「なんとなくわかるけど、なんとなくわからない。」

とユータ君。授業が終わった後も、木幡さんに聴く。

「宿題も。」「やってこよう。」と意気込んでいます。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0853----- 2004/06/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. どこかで、誰かが... 嬉しいお便り
- 2. お授業 - ニボシの解剖 新宿・テッシー
- 3. シャーベットづくり 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1951 1円アルミ硬貨発行

今日の花言葉

白のカラー「しとやかさ」

今日は誰の誕生日

山下泰裕(1957 柔道)

マリリン・モンロー(1926 米・女優)

今日の名言

「人間のあらゆる過ちは、すべて焦りからきている。

周到さをそうそうに放棄し、もっともらしい事項をもっともらしく仕立ててみせる、性急な焦り」

カフカ

- 1. どこかで、誰かが... 嬉しいお便り

ジャパンフレネ熊谷近くに勤務のMさんからのお便りを紹介しましょう。

- - - - - (以下、転載)

デイリーフレネ、楽しく読ませて頂いております。

私はMと申します。ジャパンフレネさんの熊谷教室のすぐ近くに勤めています。仕事中に出かける時に、

少しだけ外から覗いて見たことがあります。

3年ぐらい前の7月頃の暑い日、生徒さん達が一生懸命「竹」を切っていたのを見ました。仕事の所用で出かけたので、その時は何を作るのなあと考えながら、その場を後にしました。

戻ってきたら、生徒さんも先生達も「そうめん流し」をやっているじゃないですか！！・・・さっきの竹は

そうめん流しのレール(?)を作ったんですね！自分たちで作ったレールでそうめん流し、暑い日だったから冷たいそうめんがとってもおいしそうに見えました。学校では味わえない心の豊かさ、フリースクールっていいもんだなあと、生意気にも思ってしまった私でした。

それから3年経ち、デイリーフレネのHPを愛読する日々(といってもまだ3ヶ月ですが)。今日(5/31)熊谷教室はシャーベットを作ったみたいで。

とっても暑い日でよかったですね。今日の熊谷は35.5

まで上がったらしい、わたしはは所用で片道10分歩いてフラフラでした。

初めてメールするのにこんな長々と書いてしまってごめんなさい！！これからがんばってください！

- - - - - (以上、転載終了)

ありがとうございます！こんな風に見えていただけの方がいるからこそ、それが励みにもなります。

今度はぜひ熊谷のスペースにお声かけ下さいね。

2. お授業 - ニボシの解剖 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は木幡さんの授業。1kgのニボシを買ってきて解剖をしようというもの。

「ニボシって何でニボシって言うのでしょうか？」

という木幡さんの手には「煮干」と書かれた袋...

「煮て、干すからでしょ！！」

そして、プリントを使って実際に調べてみることに。プリントには、脳、水晶体、えら...などの項目と、

見つけた内臓を標本できるように。

「えっ、これって胃？」

「大きいね。」

体の大きさに比べると、なんとも大きな胃。

「腸は何のためにあるもの？」

「それは、ほら、食べたものを出すために...。」

なかなか上品なひでき。

「うんこを出すためにね。」と、ストレートな木幡さん。

みんな、結構真剣にニボシと向き合う。
 「あっ、これがそう??」という目がとってもいい。
 ニボシの内臓を標本したプリントの最後に感想。
 「これらをとりぞくと、苦味がなくなり、そのままでも、だしでもうまい!!!」
 とは、ドラゴンでした。
 さかちゃんの差し入れ
 ニボシを買いに行ってもらったさかちゃん。手には大きなビニール袋。
 「これ、差し入れです。」と、買ってきてくれたのはなんとスイカ!!!
 冷蔵庫で冷やしてみんなでいただくことに。この早い時期なのに甘くておいしい!
 一足早く夏の味覚をいただきました。ごちそうさまでした!

3. シャーベットづくり 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 東京は30 だとか。そしたら熊谷はもっと暑い!
 なんと36 だ!もう外の空気は熱風...
 「うわぁ、暑い。こんな日は外にも出たくないね。」
 こんな日は、シャーベットにアイスクリーム作り。
 塊は危ないので、ドライアイスを砕いて、さらにザルでこして、さらさらに。
 ジュースと混ぜればシャーベット。
 ミルクと卵と砂糖を混ぜればアイスクリーム!
 しかし、ジュースと混ぜる時はもこもこもこ。
 「うわぁ、なんだこれ!」とびっくりするほど、溢れてくる。ぼこぼこぼこ。
 「やっぱり、暑い中で食べないと雰囲気が出ないよね。」とユータ君。
 かい君、まさる君、ユータ君が道端で食べる姿は道端でもぐもぐ。おもしろかった。
 「やっぱり、暑いおいしいね。」
 食べ過ぎてお腹を壊さないように!
 今日の天気はどこへやら、明日は雨。気温もかなり下がるらしい。体調の管理には気をつけなとです。
 今日で5月もおしまい。早いなぁ。GW が遠く感じる。

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0854----- 2004/06/02
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. 「どこかで誰かが」をよんで
 2. 数学と英語 新宿・テッシー
 3. 熊谷な日々

=====
 今日は何んの日
 1995 ドジャースに入団した野茂英雄、大リーグで初勝利
 今日の花言葉
 おだまき(赤)「素直」
 今日是谁の誕生日
 サド(作家 仏 1740)
 今日の名言
 「知識のある人は、すべてについて知識があるとは限らない。だが、有能な人は、すべてについて有能である。無知にかけてさえも有能である」

モンテニュ『エッセー』より
 - 1. 「どこかで誰かが」をよんで
 スタ・かおりです。昨日のデイリーフレネを読んでビックリしました。
 熊谷のフレネの前を通り行く会社員の方、お昼ごはんを食べに通るひと、などいろいろな人が通り、フレネの中を「なんだ?」とふしぎそうな顔でのぞいていきます。
 流し素麺や七輪で魚を焼いている時、通りすぎながら、子ども達に声をかけていく方もいます。
 「毎朝通るとどの人なんだろう?」と思いをはせながら、メールを読ませていただきました。
 道行く人の中で、DF を読みメールをくれる方がいるなんて!驚きましたし、とても嬉しく思い励みになります。「こんなこともしているの!?!」
 とあっといわれるような事をしていけたらなと思います。今度フレネの前を通るときは是非声をかけてもらえると嬉しいです。

2. 数学と英語 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 数学の授業
 火曜日は木幡さんの数学の授業。みんなもしっかりとしたペースを持続して取り組んでいます。
 今日は、ホワイトボードに
 「2×3になるような文章問題を作る。」
 文章問題を解くのではなくて、作る作業。かけ算の意味を理解していないと、「2+2+2」の式になるような思わぬ結果に。
 みんなは、
 「えー?どういうこと??」
 それでも、なんとかノートに向かって問題を作ることには。
 「1パック2本のニンジンを買ったら何本になるでしょう?」などなど、なかなか問題が出来上がり!
 その後も、かけ算を中心とした授業。40分以上の授業をみんな集中して受けていました。
 英語の授業も
 「ブルさん、今日英語やって。」という声も毎日聞かれるように。今日もしゅん君にドラゴン。
 ドラゴンは、比較のところまで。「~と同じくらい...だ。」という原級の説明。
 「知ってるよ。asとasではさむんでしょ?」
 と、予備校に通っているドラゴン。
 だけど、
 「何ではさむの?」というところがポイント。品詞や、みんなの知っている簡単な英文を使って、置き換えていくという作業。段階を追っていくと、とっても面白いところ。
 「なるほどね。」という納得の表情があって、これまたよかった!
 3. 熊谷な日々

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 ものつくりー浮羽ペーパー
 今日のものつくり。BASIC学習会で紹介していただいた「浮羽ペーパー」。発泡スチロールの板

を紙のように薄くスライスされたもの。一枚持って
みて。「うわぁすごい。」浮いている。
「フワフワ」という表現がピッタリ。
飛ばしてみてもうまく飛ぶとうれしいね。
「改良してうまく行ったよ！」と、満足そうなユータ君。
「観てみて。」とはる君。
ふんわりふわふわ。見ていてのんびりな気分。

沖縄

「ハテルマシキナ」はる君が持ってきた、波照間
島の本。読み聞かせをしながら、沖縄独特の植
物を調べてみる。
「ガジュマルって俺好き。」と横からまさる君。
沖縄の地図で、飛ぶ教室の場所も確認。
「バナナみたいな形だなぁ。」とかい君。
「辺土名ってどこだ?」「こんなに移動するのか。」
「予定立てるぞー。」と意気込む。ユータ君とあすちゃん。
少しずつ進んでいきましょう。

カロム白熱

「カロムやろうぜ!」みんなでかるむ。
やっぱり、みんなでゲームは楽しい。
「ここはこうだよ。」と教えあったり、ほめていたり。
自然と出来るね。見ていて嬉しくなる一コマでした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0855----- 2004/06/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お便りです!
2. Tシャツを作るよ! 新宿・テッシー
3. お散歩は大学へ! 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1853 アメリカ国のペリー提督率いる黒船4隻が浦賀に来航

今日の花言葉

亜麻「感謝」

今日は誰の誕生日

唐沢寿明(1963 A型)

今日の名言

「今日を疑ったら、明日のこともわからなくなる」
フランクリン・ルーズベルト

- 1. お便りです!

お世話になっているTさんからの便りです。

「隠れファン」 - - - - - (以下、転載)

5/30に茨城県で講演をしました。ご報告したいことは、講演のあとの懇親会の際の話です。私が我が子のことで、J学園の話をしたところ、ある男性から「木幡先生をご存知ですか?」と聞かれました。「よく知っています」と言ったところ、「私は木幡先生のファンなのです」と言いました。「木幡先生にお会いしたことがあるのですか?」と聞きましたら、「まだ会ったことはありませんが、本などは読んでいます」ということでした。

こんなところにも木幡先生の「隠れファン」がいたことを知って私もうれしくなって、木幡先生の話

を少ししてあげました。取り急ぎ、ご報告致します。

- - - - - (転載、終了)

ご連絡、ありがとうございます。とても嬉しく感じとジャパンフレネも5年が経過し、一人一人の子ども達が高校・大学進学、学校復帰、大検取得などそれぞれの道を歩き始めました。

相変わらずの授業屋稼業で北から南へと飛びまわっています。来週は北海道の岩見沢です。

お役に立てることがいつでもご連絡下さい。馳せ参じます。

「時計台と泣く木」 - - - - - (以下、転載)

早速のご返事ありがとうございました。相変わらずのご活躍、敬服致しております。

来週は北海道の岩見沢ですか。懐かしい街です。JRの岩見沢駅から4つ目に栗山駅という小さな駅があります。

その栗山町に半世紀前まで正光堂(しょうこうどう)時計店という店があり、この店主がボランティアで毎年、札幌の時計台の点検修理を続けていました。店主が病死した後は修理仲間で、札幌狸小路の時計店主が引き継いでいました。

私は、栗山町生まれで、正光堂時計店の店主の二男として生まれました。ご存知かもしれませんが、栗山町には夕張川の近くに「泣く木」という不思議な話の伝わる木があります。今は記念碑だけ残っていますが、「栗山・泣く木物語」(坂井菊次郎・編著 野薔薇舎発行)という本が5年前に出ているほど有名です。

札幌市在住の民族学者・阿部敏夫先生(私の小中学校時代の同級生)が、この種の話に詳しいです。北海道で話題が出たらご参考に・・・。

- - - - - (以上、転載終了)

2. Tシャツを作るよ! 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ものづくり - Tシャツ作り

毎年恒例のTシャツ作り。今年も、みんなで作ることに。

「フレネのTシャツ作らない??」といっても、「いやだよ!」と一蹴...

そんなでいつもどおりに好きな絵を使うことに。みんなインターネットで画像を取ってきたり。

ひできは、

「ブルさん、写真とって!」と、胸を押さえた変なポーズ。どうやら、自分の手を使ってTシャツを作りたいみたい。

「おれは、誰も着ないような柄のものを作りたいんだー!」って。

みんなあれこれ作っている間に時間が結構かかってしまっ、コピー屋さんに行ったときにはもう4時。しかもコピー屋さんもいっぱいだったみたい。

結局今日はここまで。続きはまた次回!

お客さん

「こんにちは。」と入ってきたのは、熊谷のきぐちゃん。この3月で卒業していろいろと活動していて、一段落ついたみたいで顔を見せに来てくれた。

しかも、お土産付き。

「いやぁ、手ぶらで行くのもなんだと思ったので。」って。これにもびっくり!

お昼過ぎから、みんなの活動を見たり、話をしたり。
 「みんな元気ですね。」
 たかひろなど行事でお馴染みの子達ともいろいろお話。
 随分落ち着いてさっぱりした様子。きくちゃんもこの調子で頑張ってる！！
 3. お散歩は大学へ！ 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 お散歩の授業 立正大学

今日の授業は、熊谷にある立正大学へ。いつもお世話になっているボランティアさんが多く通う。ボラそめちゃんにガイドを頼んで、キャンパス内をお散歩。

「ひろいねえ。」「自然が多いねえ。」
 広い敷地内にきれいなキャンパス。学食も3箇所。博物館、図書館も見学。気分は大学生。メインは学食！
 「やっぱり安いんだね。」
 「定食おいしい。」
 「アイスもつけちゃおう。」
 不思議そうに見られながらも学生気分でお昼ご飯。お昼休み、大学内の教室も、覗いて見る。
 「へえ、教室が斜めになっているのか。」
 「広いねえ。」
 「遅刻したら転びそうで大変だ(笑)」とはる君。
 「すごいなあ。こういうところで学びたい！」とあすちゃん。みんないろいろ感じるものがあったかな。今度は違う大学へ行ってみたいね。

フォークとナイフ

かい君はデザートでホットケーキを食べる。慣れないナイフとフォークを使い分ける。いつも酔イカを食べているかい君を見慣れているせい、不思議な光景。

「フォークと、ナイフはこう持つんだよ。」
 とはる君とまさる君が教えている。
 ナイフとフォークをぎこちなく使いながらも食べるホットケーキはとてもおいしそうでした。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0856----- 2004/06/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 毎日覗いて見るもの お便りです
- 2. お誕生パーティー！ in 新宿
- 3. 熊谷のお料理 豆腐ハンバーグ

=====

今日はなんの日

1989 中国・北京で天安門事件が起きる

今日の花言葉

ダマスクローズ「照り映える容色」

今日は誰の誕生日

大山倍達(極真空手創始者 1923)

今日の名言

「やらねばならないことだとわかっていて、だれかがやるだろうと待っているのは二重の悪意です」

むのたけじ『たいまつ』より

- 1. 毎日覗いて見るもの お便りです

熊谷勤務のMさんからの便りです。

----- 以下、転載。

かおりさん、こんばんは。仕事で熊谷へ行ってるMです。行きも帰りも覗いて見るのですが、朝8時頃はまだ開いてないようでして。

6 / 4の5 : 30ぐらいに前を通ったら、まだ先生？らしき方が何名かいらっしゃって、「かおりさんてどの方だろう??」と思いながら覗いてみました。もしかしたら目があつたかも？しれません。しかし、突然教室に入って行くのもどうかと思い、想像をめぐらせながら帰途につきました。

「カロム」て何ですか？写真ではチェスのようにも見えますが・・・？

フリースクールという教育に関心がありながら、それについてはほとんど知識がないのが現状です。でも、だから気になるんです！

これからもがんばってください！

----- 以上、転載終了。

木幡です。ぜひ、スペースにお寄りください。みんな喜びます。

2. お誕生パーティー！ in 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日はたかひろの誕生日。みんなに聞いてみると、明後日誕生日の子も。

「じゃあ4、5、6月が誕生日の人と一緒に祝おう！」ということで、お誕生会開催！

予定はトマトのリゾット。今までにアスパラのリゾットは作ったことがあったので、アレンジを加えるだけ。それにしてもアレンジで違う料理を作れるようになっていくなんてすごい！

調理はあっという間。みんなでタマネギやんにく、鶏肉を下ごしらえ。

「うわっ！涙が出る！」とは、タマネギ担当の子。

「めがねをしているからいくらかわいいんじゃない？」

とは言っても、

「鼻から入ってき意味ないんだよ！」

「じゃあ！鼻くそ溜まってる方がいいんじゃない？」

これには、みんな大笑い！

せっかくだからと、ホットケーキを焼いてケーキ作り。生クリームにフルーツをのせて、かなり豪華な仕上がりに。

テーブルの上には、リゾットにケーキ。そして、しゅん君ちのパウンドケーキにちせちゃんちのパパロア。さらにははる君が持ってきた花束。

とっても嬉しい食卓。

「じゃあ、みんなで歌を歌って！」と、

「ハッピーバースデートゥユー」と大合唱！

そのあともなんとも賑やかな食卓。

「いつもとなんか違うね！」

何だか嬉しくなってしまうような食卓でした！

3. 熊谷のお料理 豆腐ハンバーグ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお料理は、豆腐ハンバーグ。肉は一切使わずヘルシー。パプリカのサラダに、オニオンスープ。赤、黄色、緑と彩りも鮮やか。

「ちょっとゆるくなっちゃったね...」

とハンバーグの種を作るユータ君、豆腐まみれにな

りながら奮闘。形を整えて、ハンバーグを焼くのは、かい君、はる君。
「俺やるよ!。」とかい君。ハンバーグをくるっくるっ見事にひっくり返してたね!

照り焼きソースをかけて、出来上がり。
初めての味で、一体どんな味になるのか?
「結構おいしい!。」の声。

照り焼きのタレは好みにもよるけれど、
あっさりさっぱりでとてもおいしかった!

オニオンスープ

ハンバーグ合わせるスープはオニオンスープにしよう。
「玉ねぎをじっくり炒めるのがコツ。」

あすちゃんのオニオンスープは玉ねぎの甘さがとてもおいしい。

キムチ鍋の残りの豚肉でしょうが焼きも一品追加。
かい君、まさる君がしょうがをすって肉とよく揉む。
中々の出来栄え。

テーブルに料理がずらり。初めてだけど、
豆腐ハンバーグはおいしかった!

個人学習

「勉強しようよ。」

とあすちゃん、ユータ君。

「次は、数学ね。」「英語もやろうよ。」

とめじろ押し。いいリズムが出来てきたね。

外へ

からりと晴れた今日の天気。カロムをやろう!と
声も出たけれど、

「こんな天気のいい日にカロムはないでしょう。」

と外へ。

外から戻ってきたかい君、まさる君、ショータ君、
はる君は汗だく。体を動かすのはいいね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0857----- 2004/06/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. エクアドルからのお便り
- 2. お散歩 - 渋谷からくりミュージアム
- 3. カロム大会!

=====

今日はなんの日

1951 計量法公布

今日の花言葉

きんぎんかずら「運命の糸」

今日は誰の誕生日

ゴーガン(1848 仏・画家)

今日の名言

「暗闇に幼子がひとり、恐くても、小声で歌えば安心だ。子供は歌に導かれて歩き、立ち止まる」

ドールズ&ガタリ

- 1. エクアドルからのお便り

南米には3 回行ったことがある。ブラジル・ペルー・ボリビア、そして、今回お便りが来たエクアドル。エクアドルは赤道直下の国だ。ただし、アンデス山脈の北端にあたり、高度が高いためそんなに暑くはない。

10 年前、エクアドルを旅した時、案内役を務めてくれたのが、当時高校3 年生のラファエル・ティンティン・サンタマリア君。父上が日本の大学に留学した時、一緒に数年、日本に滞在。その後も、エクアドルの日本人学校に通い、日本語(漢字・ひらがな・カタカナ)の読み・書き・会話は完璧。日本人の高校生より数段高いレベルの会話を楽しめた。

そんなラファちゃんからのお便りです!

----- (以下、転載)

* 誠に恐縮ですが、木幡先生に転送頂ければ幸いです。木幡先生へ

大変ご無沙汰してしまい、申し訳ありません。如何お過ごしでしょうか。学校や講演などで忙しい日々を送っていらっしゃる事でしょう。

僕はと言いますと、3 年前にエクアドル三井物産へ入社。日本へも何度か出張に出向き、昨年は研修兼ねて、約6 ヶ月間、東京の本社にいました。

息をつく暇もない多忙な日々が続く中、先生にもお会いしたいと願っておりましたが、連絡先が分からなかった為、実現出来ず、残念でした。またの機会にぜひと思っております(このメールアドレスはインターネットで調べたものです)。

さて、残念ながら、エクアドル物産は閉鎖されることになり、幣員も他国の物産店に転勤する予定で現在、Visa の申請中ですが、どうなるやらです。

近い将来、数年前に、断念せざるを得なかった、留学もしてみたいと最近、また過去の夢見ております。その節は、先生にもいろいろ助言、相談頂きたいと思っておりますので、今後共、何卒、宜しくお願い申し上げます。

先生はその後南米を旅されていらっしゃるのでしょうか?

では、今回は御挨拶までに。先生と御家族の益々のご健勝と祝福を祈っております。

Rafael Tintin Santamaria

キトにて

2. お散歩 - 渋谷からくりミュージアム

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお散歩は大所帯。みんな合わせてなんと15 人! 最近はお散歩参加率が高くてとってもいいね。

渋谷に着いたら、まずは青学の学食で腹ごしらえ。

「大学生って元気がいいね...。」という声が出るほど賑やか。みんなも負けてられないんだよ!

「おれは、ラーメンにしようか、カレーにしようか迷ってるんだけど...。」とは、けんご。しばらく悩んでいると、

「この調子だと両方になってしまう!」

って結局はラーメン(大盛り)。

お昼を食べてみんなでいざ出発。

到着すると、自転車組みのまつっあん、ひできがすでに中に。

「もう、結構見ちゃったよ...。」という言葉。

中に入っていくと、結構狭い...。これはすぐ飽きちゃうかもしれない...と思いつつ入場。

ところがそんな心配なんてどこ吹く風。知恵の輪やら、よくわからない実験やら、興味をひくものがた

くさん！なかでも錯視の絵や道具はたくさんあって
持って帰りたいほど。

ものつくりとかで実践できそうなものもいくつか。
だけど、材料をそろえるのと、その仕組みを考え直
すのとでなかなか大変な事になりそう。ちょっとや
そっとじゃいけない様子。

なんだかんだと、結構長い時間居座ることになりま
した。

「ぼく、これやる！」と、みんな床に座って熱中し
てしまったり、

「おお！」っと、驚いた顔をしたり。一番言い表情
をたくさん見せてくれていました。良かった！

3. カロム大会！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、みんなでカロム大会！熊谷の気温は30
を超える熱風。「優勝者ががりがり君！」とがり
がり君をかけてみんな燃える。

阿弥陀くじでチーム分け。

「ここはこうねらって落とすんだ！」

といつもよりも指先に力が入る。白熱。 トーナメン
ト戦勝ち抜いてった、かい君、ボラたかさんチームが
優勝！

賞品のがりがり君をほう張りながらバッチリ、
記念撮影！

かい君はただ当てて落とすだけ出なくて、角度も考
えながら狙って落とす。お見事！

学習！

午前中はみんなで、学習。机はほとんど埋まって、
盛りだくさん。

「これは、どうなるの？」

りりちゃんも英語に加わって、英語も盛り上がって
いくね。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0858----- 2004/06/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. ものつくり - ディスプレー in 新宿
- 3. ものつくり Tシャツ作り in 熊谷

=====

今日はなんの日

1947 日本教職員組合結成

今日の花言葉

石楠花(しゃくなげ)「威厳」

今日は誰の誕生日

フランク・ロイド(1867 米・建築家)

今日の名言

「幸福であるとは、なんのおそれもなく自己を眺
めうる、ということである」

ベンヤミン

- 1. ジャパンフレネあれこれ

月曜日は...

「おはよう！」

月曜の朝、はやばやとひできがやって来る。

「月曜日は、スタッフミーティングがあるから午後
から来ることになってるんだよ」

「えっ？そうだった？」

ひできだけではない、入り口で顔をのぞかせるのは、
はるき。そうこうするうちに、「おはよう！」しゅ
ん君もやって来た。

ひでき「月曜は午後から来ることになってるんだよ」
?????????

フライドポテト作り

「参考までに聞きたいんだけど、フライドポテト
を食べたい人？」

「はい！」あちこちから声上がる。

「木幡さん、ウェンディーズでご馳走してよ！」

うーん、しかし、十数人分のポテトを買うより...

「ジャガイモを買ってきて、フライドポテトを作ろう」
ということになった。

「何か手伝った人が食べるってことにする？」

「俺買い物に行ったもん」と、たかぼう。

「じゃあ、俺はジャガイモを切るよ」

「へー！木幡さんがジャガイモ切るんだあ！『おれ、
お金出した』って言うかと思った」

ドラゴンの言葉にみんな爆笑！

「木幡さんがジャガイモ切ってる風景は、実験だなあ」
ドラゴン、またまた、しみじみと...。爆笑！

2. ものつくり - ディスプレー in 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

六月に入り、とうとう梅雨入り。フレネの入り口も
衣替え。

まずは、切り絵。

「6月っていったら？」

「雨」

「アジサイかな」

今日みんなは傘を持って来ているね。そんなに、
アジサイを切り絵。

最初は穴あけパンチで色紙を切り抜き、それを画用
紙にはる。だけど、この作戦は、

「ちょっと細かすぎて大変...。」

ということで、はさみで花びらを切り取ることに。

「メンドクサイな...。」という作業ながら頑張っ
てて完成！

その後は、半紙を出していたこともあって、墨と筆
で絵を描くことに。水墨画というのからは程遠いけど、
これが結構楽しい。

「ブルさん、なんかフィーリングに任せすぎじゃない
の？」とは、けんご。

だけど、鼻歌を歌うような軽さですいすい筆を走らせ
るのも楽しい。

出来上がってから、

「これ、アヤメ。」というと、なんとなくそれに見え
てくる。

できあがった絵は入り口に飾りつけ。涼しげな入り口
の出来上がりです。

3. ものつくり Tシャツ作り in 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

新宿で作りはじめたTシャツ作り。

「熊谷でもやろう！」と始まり始まり。

「どんなデザインにしようかなあ...。」

みんな頭を悩ませる。

PCで絵を描いたり、図鑑でお気に入りの動物を見つけたり。みんな試行錯誤。

「うーん。ひとつと同じはいやだなあ。」とまさる君。「じゃあさあ、『太ッ腹』って文字で作ってみて、お腹

に張るのは(笑)」

「そのままだし!(笑)」

「わき腹とか!」「胸板とかもいいかも。」

ほんとにいいのか!?

「俺は、ニシキヘビを拡大コピーするんだ!」

とかい君。

「洋服のデザインになってしまうよあ。」とあすちゃん。

素敵な一枚を作ろう!作ったTシャツは沖縄で活躍かな!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0859----- 2004/06/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. フレネTシャツ販売します!
- 2. ミーティング
- 3. お散歩の授業 さいたま市青少年宇宙科学館

=====

今日はなんの日

1933 スコットランドネス湖の恐竜の記事が新聞に初掲載

今日の花言葉

スイートピー「優しい思い出」

今日は誰の誕生日

マイケル・J・フォックス(俳優 カナダ 1961)

今日の名言

「多くの人間が大人になるにつれて失ってしまう、あの時が経つのを忘れる無我の集中を長く持続した者が、やがて天才と呼ばれる」

長部日出雄(作家)

- 1. フレネTシャツ販売します!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
先週から続いているTシャツ作り。今日も何人かの子が参加。自分の好きな絵を描いたり、画像を探したり。先週、「フレネのTシャツはどう?」と聞いたときには、「嫌だよ。」との即答。虚しい...。ここで負けてられないと、フレネTシャツのデザインをパソコンで。

「おれは、これで作る!」と、言いながら白々しく背番号入。何番か選べれば...、という甘い考えだったけれど、何人かは作ることに決定!

木幡さんは、

「おれが一番だから。」と、「1」。

他の子にも薦めてみると、しゅん君が「2」、ドラゴンが「7」。ちなみにぼくは「3」。

空いている番号は早いもん順!一枚900円。欲しい人は、番号の希望と一緒に連絡ください!!

2. ミーティング

今日はみんなからの提案、議題がたくさん。

1. 新入会員の紹介

先週から体験に来ていたとくろう君が入会。みんな拍

手でお出迎え!早くも、りょうすけ達と一日中遊んでいます。

2. 清掃について

「ちょっと、裏が汚いんだよね。片付けを手伝ってくれる子もいるけれど、本当は自分で出したものは自分で片付けないといけないんだよ。」

裏とはみんながゲームをしたりするところ。ブロックやらトランプやらマンガやら...。まさにおもちゃ箱をひっくり返した状態。

みんなで使うところだからね。次の人が使いやすくしておかなきゃ。

3. 言葉づかい

「乱暴な言葉づかいが耳につくことが、あるんだよ。

人のことは言えないけれど、お互いに気をつけた方がいいと思うんだけど。」と、ぼくから。

これは、本当にぼくも人のことが言えないこと。自分の思いを相手に伝えるためには、しっかりとした言葉を使わないとね。反省...

これに関連して、下ネタについても。わかっているけれど、思わず出ちゃうのかな。だけど、その思わずで嫌な思いを回りに撒き散らすのは良くないよね。

4. パソコンについて

「私用では使わないほうがいいと思う。」

というまっつぁん。何だかよくわからないHPを見てパソコンを独占していることがあるとか。

以前のLAWでは、「学習以外では使わない。」と、いうことに。

「だけど、そこまで縛りをかける必要もないのでは?」というのがドラゴン。

これにはいろいろな意見。「節度」というのが一つのキーワード。ただ、個人によって「節度」の尺度も違うのが難しいところ。

ここで、「学習以外には使わない!」というのでもいいのだけれど、集団のなかでの「節度」というのを意識するのも大事なかなと思ひ、ここは静観。

最終的には

「他者が不快となるものは見ない」

「授業の時は使わない」

という二つの縛りをかけることに。しばらくこれで様子見といった印象です。

3. お散歩の授業 さいたま市青少年宇宙科学館

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今週は変則的に散歩の授業が火曜日に。雨を心配して、さいたま市にある宇宙科学館へ。

心配した天気は何のその。蒸し暑く、お日様も。

隣にある、駒場スタジアム脇の公園でお昼ご飯。

かい君の周りにははとがたくさん!

次々に増えていく。お昼をとられない様にね。

お腹もいっぱいになったところで、いざ宇宙科学館へ。様々な仕組みの実験器具。

巨大万華鏡は入ると、3つに組み合わせられた、鏡の中にたつと、自分がたくさん!

「自分のこの角度の顔は見たことないなあ。」と。

人がたくさん入るけれど、ユータ君、かい君、

まさる君にショータ君と4人でぎゅうぎゅう。

これは入りすぎ...

授業でやったよ！
 オルガンの上に発砲スチロールの小さな粒。
 音の波動が目で見えてわかる。音階によって、波が
 変わる！
 「木幡さんの授業でやったよね。」とみんなの声！
 パソコンでクイズ形式の科学の問題も、
 「これって、ピンホールカメラでやったレンズの
 仕組みだ。」とユータ君。
 「けど、忘れたなあ。(笑)」
 授業でやったことを振り返るのはいいね。

ブタ
 帰り道時間もだいぶ合ったので、ちょっと寄り道。
 鉄棒をしよう。「俺、懸垂する。」
 プルプルするけれど、なかなか出来ない。
 「得意のブタの丸焼きだ！」
 と鉄棒にぶら下がるかい君にまさる君。
 体も頭も動かして、お散歩終了。
 今週はまだまだこれからだ！よく休んでね！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0860----- 2004/06/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 熊谷で子どもがえり？
- 2. JF新宿あれこれ
- 3. 熊谷も授業で燃える！

=====

今日はなんの日
 1990 日系二世のアルベルト・フジモリがペルー大統領
 に当選
 この年、ぼくは二度目の南米旅行で7月にペルーの首都・リマに降り立った。日本人は大歓迎されたが...、
 今はもはや...。
 今日の花言葉
 ひげなでしこ「榮譽」
 今日のは誰の誕生日
 徳川光圀(水戸藩主 1628)
 今日の名言
 自分のすむところには / 自分で表札を出すにかぎる。 /
 自分の寝泊りする場所に / 他人がかけてくれる表札は /
 いつもろくなことはない。 / 精神の在り場所も / ハタ
 から表札をかけられてはならない / 石垣りん / それで良い。
 石垣りん(詩人)

- 1. 熊谷で子どもがえり？
 先週、いけなかった分、今週は2回熊谷訪問の木幡。
 「木幡さん、ギター弾いてよ！」と、まさる君。
 そのギター、全然、音が合っていない。じゃがじゃが、
 弾き鳴らす。
 「木幡さん、うまい！」
 「音あってないのに、うまいもへたもないじゃん」
 爆笑！
 今度は、まさる君とかい君がマトリックスごっこ。
 擬音と割りばし鉄砲で戦闘シーンの再現。これが、
 また、うまいんだなあ。
 木幡も乱入！「ロボコップ！」ロボットの動きをこ

れまた再現。
 「でも、割りばし鉄砲でのが、ちょっとね」と、ス
 タ・かおりん。爆笑！
 「割りばし鉄砲で的あてやろう！ぼくの頭の上の的
 を置くからねらってみな」
 かい君、何度やっても木幡のでこびんに命中！
 「わざとやってるんじゃないの？」爆笑！
 熊谷は小さいけれどアットホーム。木幡もじゃれあっ
 て、子どもがえりするのが楽しいなあ。
 「木幡さん、まさる君に『ばっかーあー』って言って
 たでしょう。あの言葉に、木幡さんがいつまでも子ど
 もってことか感じたな」と、あすみちゃん。
 そう、永遠の少年・木幡です。

2. JF新宿あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 ものづくり - Tシャツ作り
 今日もまたTシャツ作り。昨日から準備されていたも
 のもあったので朝から一仕事。
 「おれは、家で描いてきた！」とは、ひでき。
 ポスターカラーを使ってなかなかの手のこりよう。
 作った絵をコピー屋さんに持って行って鏡面印刷。そ
 こからアイロンを使って2段階の作業。これが結構手
 間がかかる...。
 しょう君は、パソコンを使って「タイチ」の模様を作
 る。これが、結構大変。
 「これは、どうしたらいいの？」パソコンを駆使して
 あれやこれや。
 「できたよ！」といったときには、かなりの秀作が完
 成でした。
 新しいことにも関わりながらの作業。大変だけど、な
 かなかいいことだね。
 みんなありがとう！
 昨日のミーティングで出た清掃のお話。今朝は朝まっ
 つあんからメール。
 「これから行きます。掃除機かけます。」
 朝一で掃除の手伝い。
 帰りには、
 「みんな片付けるぞ！」と、まっつあんとひでき。ゴ
 ミ集めから、椅子の片づけまでやってくれている。他
 のみんなもいろいろと。
 ふと気がつく、朝と同じ状態。とっても助かってま
 す。
 「大人は大変だから...。」との言葉。嬉しいなあ。
 3. 熊谷も授業で燃える！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 木幡マンの授業 地図から知る日本の戦争～
 「これは何地図でしょう。」
 木幡さんが取り出したのは、昭和9年の日本地図。
 「『帝国の膨張』って書いてある。しかも右から！」
 とはる君。
 「何で戦争がおこるの？」
 「侵略する為でしょ？」とはる君。
 「侵略して、領土を増やすんでしょ。」とまさる君。
 「じゃあ、領土を増やしてどうするの？」
 この問いかけには、みんなシーン。そんな沈黙
 をやぶったのはかい君。

「イラクとアメリカの戦争もそうだとさ、『セメント』がほしいからでしょ。」真剣なかい君。
 「『セメント』じゃなくて(笑)『石油』だけれど、その通り、資源がほしいんだ。」
 かい君の発言から、勢いに行っていく。日本の領土の拡大から、戦争の話へそして沖縄へ。
 「沖縄は捨て駒のように扱われたんだ。」
 という言葉に、
 「『観光だ』とかって、馬鹿みたいに行っているのかよ。沖縄の人は嫌に思わないの？」とまさる君。
 「歴史的事実とか知った上で、重いもの抱えて、沖縄には行きたいな。」と。
 そんな木幡さんの問いかけに食い入るみんな。集中した1時間でした。

数学の授業！
 木幡さんがくれば数学の授業。
 「何時からやるの？」「早くやっしまおうよ。」と声がかかる。
 宿題もみんな完璧！
 今日、連立方程式の発表。
 「連立方程式の合言葉は？」
 と授業が始まる。集中。
 「この次までに宿題をやってきてね。といっても金曜日！」
 「うわぁ。」といいながらもみんな言い顔してたよ。
 沖縄だ！？
 木幡さんの授業から、沖縄への計画にも熱が入る。
 「計画用の表も作ろう！」とあすちゃん。
 「沖縄の戦跡みたいなもの見たいんだけど...。」
 この言葉に、木幡さんからアドバイス。
 より一層、沖縄が楽しみになったみたい。
 熱心になにやら書き出している、ユータ君。
 「沖縄で食べるもリスト！」
 「ゴーヤバーガーでしょ、ゴーヤアイスってどうなんだろう？フルーツは絶対に食べるんだ。え！紅芋タルトもおいしいの？食べなきゃ！」
 この意気で行こう！

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0861----- 2004/06/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 風船花火で応援！
- 2. 新宿VS熊谷お料理対決
- 3. 熊谷な1日

=====

今日はなんの日
 1979 西部劇のジョン・ウェイン没
 今日の花言葉
 ばいも「威厳」
 今日のは誰の誕生日
 川端康成(作家 1899)
 今日の名言
 「芸とは恥をかくことです」
 演ずることの後ろめたさがない奴には、芸人の工夫なかない。

「芸人」永 六輔 より

1. 風船花火で応援！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 11日(金)は西武ドームで野球観戦。ライオンズVSマリーンズというマイナーな対決だけれど、とっても楽しみ。
 なんとって、特別のおはからいにより、内野指定席弁当付きで1000円！というリーズナブルなお値段が魅力。おまけに団体ではいるのでバックスクリーン横のマルチビジョンにぼくたちジャパンフレネ御一行が映るとか...。
 そんなわけで、ライオンズ応援グッズ「風船花火」(別名ポンポン花火)を作りました。
 これはとっても簡単です。紙筒にポリ袋をガムテープで空気がもれないように貼りつける。その紙筒に小さく切ったデコレーション用モールを切って、入れる。紙筒からポリ袋にそっと空気を入れ膨らませ、勢いよく袋を押すと、ポーンとモールが飛び出て、まるで花火のよう！
 「西武ドームでみんなでやろうぜ」
 「絶対イヤだ。一人だけ離れて見ている」とドラゴン。
 やるのは、ぼくとりょうすけぐらいかなあ...

2. 新宿VS熊谷お料理対決

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 新宿のお料理 - イワシとネギの照り焼き
 今日のお料理はなかなかの手の込んだもの。まずは買ってきたイワシを開くところから。
 「ちょっと気持ち悪い...。」
 骨もたくさんなので、まっつぁんとぼくと二人でさばくことに。
 魚をさばくことなんてなかなかない。頭を落とし、お腹を開いて背骨を抜く。
 「なんか、背骨についている部分を捨てるのはもったいないね。」ということで、ここはしごいてとっておくことに。
 その横では、みんながしょうがと長ネギを千切りに。「みじん切りじゃないよね？」と、いつもと違うやり方。ちょっとやり方を説明すれば、あとはお任せ。今日のお味噌汁の具は多数決で。候補はわかめ、大根、豆腐、油揚げ。
 「全部入れてもいいよ。」というぼくの案は、「えー、ありえない！」と、あっけなく却下...。上位2位のわかめと油揚げに決定。これは、みんながわいわいやりながらあっという間に完成。さばいた魚は、塩と酒をまぶして時間を置いて臭み消し。その後、フライパンで照り焼きに。結構いい香り！
 そいでおいたイワシの身は、包丁でよくたたいてネギ、しょうが、味噌、少しの醤油でなめろうに。「もっと！」と、まっつぁんが頑張った！
 ようやく出来上がったときには、いい香り。「おいしい？」
 「おいしいよ。」
 「はるきも、おいしいって言ってたよ！」
 よかった...。魚が食べられないぼくも、減っていくイワシ見ているだけでお腹いっぱいでした！

熊谷のお料理 ビビンバ

今日のお料理はビビンバ！ショータ君はおうちでレシピを検索。「やってきたよ。」とおみごと。もやし、大根、にんじん、ほうれん草、ぜんまいのナムルを作る。
 「俺、にんじん担当するぜ。」とまさる君。
 「肉のタレの作り方も出てるからこれで作ろう。」と声をかけるとのってきたはる君。
 今日みんなで手分けし5種類のナムルを作る。
 「あたし、ほうれん草！」と分担。
 「僕はスープを作るね。」とユータ君。
 今日、テキパキ分担。
 美味しい。時間も早い。テキパキしたお料理でした。
 3. 熊谷な1日

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 駅で！秩父鉄道で！
 「木幡さんからの連立方程式の宿題頑張ったよ。」とユータ君にあすちゃん。
 「昨日は眠くて、すごい時間かかったけどさ、駅でやってたらすぐできた。」と嬉しそうに話す。
 「駅でやってたの？」
 「電車待っている間にね。時間がもったいないから。」
 「あたし、電車の中でやってきたよ。」とあすちゃん。
 2人がんばってます。
 グラビア！？
 木幡さんから連絡。雑誌に夏休みの学習向けの特集が出るそうなの。
 「撮影用にかい君のチョコQのおまけを使いたいんだ。確認してもらえる？」と。
 その旨をかい君に伝えると、「いいよいいよ。探さなきゃ。」やまずみになっている中からチョコQのおまけを探し出す。「俺も雑誌に載れるのかな。」なんだかワクワクしている表情。
 特集はグラビアらしいと伝えたら、
 「ブリーフで載るのかなあ。」
 「????」
 「グラビアだから(笑)。」みんな大爆笑。
 「誰も、かい君やまさる君のブリーフ姿なんて見たくないよ。それに実験しながらブリーフなの？」
 「うーん。やっぱり白じゃなくて、『黒』のブリーフの方がいいかも。」
 そうなのか！？
 今週も後一日。気がつけば第一期も一ヶ月を切った。楽しく行きましょね。

 デイリーフレネは月～金の平日刊です。東京は梅雨に入り、うっとうしい毎日...、なにかすかつとすることないでしょうか？
 皆さん、楽しい週末を！
 =====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0862----- 2004/06/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 西武ドームで野球を観た！
2. まだまだTシャツ作り
3. 木幡さんの授業 in KUmagaya ぼんボン火花

=====
 今日は何の日
 1777 星条旗がアメリカの国旗と制定される
 今日の花言葉
 るりはこべ「追想」
 今日誰の誕生日
 椎名誠(作家 1944)
 今日の名言
 「したくないことはしない一生であれ」
 山田風太郎(作家)
 - 1. 西武ドームで野球を観た！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 先週の金曜日ずっとテレビ埼玉で西武戦見てたよ。」とはる君。
 そうです。金曜日は西武戦の観戦に。9回の裏で同点に追いつき、延長戦でサヨナラ勝ち！遠くまで観にいったかいはありました。
 熊谷から行ったりよう君。家に着いたのは1時過ぎだったとか。お疲れ様。
 「あのさあ、サヨナラのヒットだかなんだかの時にバックスクリーンの横で飛び跳ねてなかった？」
 「あっ。(笑)」
 内野の指定席でずっと観戦していましたが、外野席で盛り上がる応援団にまぎれて応援するてっしー、ひでき君、まっつあん、ボラ田中君たちと一緒に飛び跳ねてました。
 まさか映っていたとは...。
 熊谷の子達は、テレビ埼玉で観戦。
 「あまりにも単調な試合だから、途中で回しちゃったけれどね。」とあすちゃん。
 「サヨナラで勝ててよかったね。」って。
 テレビの奥と実際に目で見るものは肌で感じるものが違い、会場の雰囲気だけでわくわくしました。また、機会があったら、みんなでいきたいな。

 埼玉のまりもさんからもお便りが...。
 ----- 以下、転載。
 課外授業お疲れ様でした。野球見物ですか、いいですね。プロ野球を生で見たのは随分前で、もう10年ぐらい?!それ以来、TVでしか見てません。
 今日(14日)はデイリーフレネ、お休みなんですか?今10時過ぎですが、いつもあるはずのメルマガが来てないんです...。

 まりもさん、こんにちは!
 実は、昨日は病院で検査だったもので、1日遅れてDFを出します。
 2. まだまだTシャツ作り

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 新宿はここ最近ずっとTシャツ作り。実は結構手間がかかるのと、アイロンが一台しかないのと。そんな所が理由かと思っていただけ、
 「ブルさん、おれもTシャツ作りたくなったんだけど。」と、けんご。
 実は、みんなが作っているのを横で見て触発されるケースがたくさん。こうやっているんな興味の子ど

もの間で回っていくのは嬉しい。
それもこれも、みんなが自分で満足したものを作っているからなのかな。

背番号もなかなか
フレネTシャツもなかなかの人気。10枚以上が出来上がっている状態。
「これ着て運動会やるんだよね？」
(だけど、よく考えるとみんな同じユニフォーム?)
「今年も体育祭の実行委員やるよ!」とは、たかひろ。すでに第二期の行事に目が向かっているとは! すごい!!

「今年こそは大人対子どもでやろうか?」
「えー、負けるからイヤだ!」
「でも、ボランティアさんは女の人ばかりだから勝てるかもよ...。」とは、ひでき。
確かに新宿ボランティアは女性のみ。ところが、みんな、剣道、バスケに水泳などなどスポーツ出身者。しかもジュニアオリンピックやインターハイといった肩書きもチラホラ。侮っちゃいけないかもよ!

3. 木幡さんの授業 in KUMagaya ぼんぽん花火

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日は木幡さんの授業でぼんぽん花火。木幡さんが取り出したぼんぽん花火。筒にビニール袋をくっつけて、袋を押し出すと、ポーンと噴出し、キラキラキラ。

「作る作る!」はる君とかい君。
大砲みたい。
「うわぁ。」「なかなかいいね。」
いっぱい詰め込んだ。かい君。
キラキラモールではなくて、中にボールをいれて、ゲームをしてもいいかも!

外は雨、部屋はキラキラ西武球場で活躍かな!
ダメポーズ
ふざけていたり、度が過ぎることが多い。
「俺自身は別にいいのかなと思うこともあるんだよね。けどなんかやりすぎちゃうんだ。」とまさる君とかい君。「わるい事ってわかっているのもあるけれどガーって言われるのは嫌なんだよね。」とかい君。「あたしも、注意するのすごく嫌な気分だしつかれるんだ。」

3人で話し合い。
「だから、怒る前にわかるようにさぁ、なんかマークを決めたり「ポーズ」を決めるかぁ。」とかい君。
「それがイエローカードね。」
「それでも出来ないときは、わかるよね。」と。
「うん。」
「だーめ。って思いっきり「x」のポーズ。」
恥ずかしいのもあるけれど、怒る前に一呼吸。にこっと。それよりなにより、どうしたらいいのかお互いに話し合えたのが嬉しいね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0863----- 2004/06/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 本日のおすすめ 「YES オノ・ヨーコ展」
2. 今週買った本あれこれ(1)

3. ジャパンフレネ新宿あれこれ

=====

今日はなんの日
1896 三陸大津波、死者2万7千人
1960 安保改定阻止で東大生樺美智子死亡
今日の花言葉
ユリ(ルレーブ)「陽気な人」
今日は誰の誕生日
????年 ジャイアン(ドラえもん)
今日の名言
「君、弱い事を云ってはいけない。僕も弱い男だが弱いなりに死ぬまでやるのである。やりたくなくつたつてやらねばならん。君も其通りである」

夏目漱石

1. 本日のおすすめ 「YES オノ・ヨーコ展」
前々からいきたいと思っていた「YES オノ・ヨーコ展」を観に、東京都現代美術館に行ってきた。
その前に「オードリー・ヘップバーン展」も観ようと、渋谷の文化村に行ったけれど、こちらは入場に70分待ちだったので断念...

オノ・ヨーコといえば、ジョン・レノンの連れ合いとして有名だけれど、その文化芸術活動についてはあまり知られていない。1950年代からアメリカを拠点に前衛的を行っていた。
ぼくが好きなのは、天井の絵 / イエス (YES) という作品。これは天井と水平に絵が描かれているのだが、小さくて見えない。そこで、観客は脚立を使い天井に近づき、さらにムシメガネを使って作品を見る。そこには、<YES>の文字が...。全てを受け入れるという意味の<YES>...。いいなあ...。おもしろかったのは、電話機が1台無造作に作品群の中に置かれている...、という作品。
ただし書きにはこうあった。「この電話は受信専用です。オノ・ヨーコから気まぐれに電話があるかもしれません。近くにいるあなた、電話をとってお話下さい」

2. 今週買った本あれこれ(1)

地図で見る昭和の動き

これは帝国書院の復刻坂地図帳。昭和9年版(帝国支部・世界支部)、昭和25年版、昭和48年版の計4冊。
昭和9年版の地図がすごい。樺太の半分、台湾、朝鮮、南洋諸島が日本領土として記され、膨張の流れもわかるようになっている。昭和25年版では沖縄がすっぱり抜けている...。
これで授業が一つできますね。

実際にJF熊谷で試してみました。7歳から20歳まで同時に行なっても耐えられる授業でした。

(帝国書院 9500円)

知性の織りなす数学美(秋山仁)

離散数学(点と線、そしてグラフで考える数学)のバイオニアが秋山仁だ。彼の100冊目の著書。これまた、やってみたくなる算数遊びのあれこれが...。
買った後すぐに、同じ本がサイン付きで秋山さんから送られてきた。というわけで、希望者1名にぼくが買ったものをお送りいたします。

幸運の25セント硬貨 (スティーヴン・キング)

ベッドの枕に置かれた封筒。中には祝福の手紙（「きみはついてるな！」）と25セント硬貨。チップとも呼べない少額すぎるそのコインが、ホテルのメイドにもたらした幸運とは...。キングと言えばホラー小説。しかし、まったく別ジャンルの短編も書いています。思春期の少年像を描いて映画化された「スタンドバイミー」や、これまた名画「ショーシャンクの空に」の原作「刑務所の中のリタ・ヘイワーズ」なども彼の作品です。

(新潮文庫 740円)

3. ジャパンフレネ新宿あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

びっくりしちゃって！
「びっくりしちゃって、耳、でっかくなっちゃったあ！」おなじみマギーしんじのおもしろネタ。ビニール製の巨大耳を買ってきて「でっかくなっちゃったあ！」とやってみるものの...、「なに、このおやじ？」というところでうけてしまうのが悲しい。「これはね、耳をたたんで片手を添えて『でっかくなっちゃったあ！』てやるの」けんごにご指導いただく木幡です...。とほほ...。

でみず
「これ考えてごらん」
ちせちゃんに渡したのは、「この市の名前が読めたらすごい」
難解な読み方の市の名前が列挙されている。
「これなに？しゅくげ？やどげ？」
「すくも（宿毛）市。四国だよ」
テッシーも「これなんだ？」
「いぶすき（指宿）市」
「えー！知らなきゃ、絶対読めない！」
子ども達が残したプリントに「でみず市」とふりがなが振られていた。出水市...、さて、なんて読むの？

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0864----- 2004/06/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 算数だぜい！
- 2. 探せ！沖縄の料理 熊谷・かおりん
- 3. 今週買った本あれこれ(2)

=====
今日はなんの日
1972 アメリカでウォーターゲート事件起きる
今日の花言葉
しるつめ草「感化」
今日は誰の誕生日
ドリアン助川（叫ぶ詩人の会 1962）
今日の名言
ひとりで夢みる夢は
ただの夢
いっしょに夢みる夢は
現実となる

オノ・ヨーコ

木幡、明17日(木)～20日(日)まで北海道出張のためデイリーフレネはお休みです。

岩見沢市などで授業を行ないます。
ニュースは、月曜まとめて、お送りします。
よろしく願いいたします。

- 1. 算数だぜい！
11歳しょう君と一緒に分数の勉強。
「こういうのはできる？」
 $1/2+1/3$
「えーとね、えーとね。公倍数を使うから...」
しょう君、暗算で5/6と答をだした。
「どうしてそうなるの？答は2/5じゃいけないの？」
2個の内のリンゴ1個と3個のうちのリンゴ1個を合わせると、5個のうちの2個になるよ」

+ =
「えっ、そうかあ。そうだったっけ？」
これはどうしておかしいのですか？きちんと説明できる大人はほとんどいません。学校でもきちんと教えてくれませんか。
あなたならどう説明しますか？
というわけで、分数の生まれ・量の分数と割合の分数の違い・異分母分数の足し算をおさらいしました。
 $1/2+1/3$ は通分して答えが出るのではありません。まず、答えが最初に出て、次にどうしてかを考える事により、通分の必要性が理解できるのです。
こんな算数を体験したい方は、いつでもいらしてください。

2. 探せ！沖縄の料理 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

縄料理はこちらでは食べられない料理も多い。
「それでは一体どんな料理があるの？」
チーム分けをして、フレネにある、ガイドブック、PCを使って探し出そう！
料理はどんな特徴があって、どんな材料を使うのか。
「こんな料理もあるよ！」みんな必死で調べる。
「山羊料理だって。」

調べた、お互いに沖縄料理を出しあう。
「こないだテレビで沖縄料理やってたよ。」
「巨大うなぎの蒲焼！西表島でしか食べられないらしい！」
「はいはい！俺言うよ。」とかい君。
様々なチャンプルー、ブタの顔、アバサー汁、ラフテー、イラパー、タコライス、中味汁、山羊料理などなど。こんな料理があったのか。改めて再発見。
これを元に来週は沖縄料理を作ろう！

3. 今週買った本あれこれ(2)

ジャガイモとインカ帝国（山本紀夫）
ジャガイモとトマトはアンデスが原産と言われている。今までどうもろこしがインカ文明を生んだと言われているが、その定説を覆す。
南米好きにはこたえられない1冊です。これも授業になるなあ...。

(東京大学出版会 4200円)

INSTRUCTION PAINTINGS (ヨーコ・オノ)
キャンパスの中の名刺大の大きさのスペースに小さな文字でINSTRUCTION(指示)が書かれている。

例えば、こうだ。
 「A + Bの絵」キャンパスの任意の一点を自分以外の人間に切り取ってもらひ、それをBのキャンパスの同位点に張る。
 観客にイメージを想起させる...、これも絵...。39年前のヨーコ・オノの作品集。これは癖になりそう。実際にやって見たくなる。

(淡交社 2400円)

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0865----- 2004/06/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. まりもさんからの質問
2. 毎週水曜は自前のお昼？ 新宿・テッシー
3. お散歩の授業 体育館 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1956 石原裕次郎が映画「太陽の季節」でデビュー

1985 男女雇用機会均等法が成立

今日の花言葉

チューリップ「愛の表示」

今日は誰の誕生日

ジェンナー(種痘発明者 英 1749)

ジャン・ギャバン(俳優 仏 1904)

今日の名言

だれかに あいたくて / なにかに あいたくて /
 うまれてきた / そんな気がするのだけれど /
 それが だれなのか なになのか / あえるのは
 いつなのか / おつかいのとちゅうで / 迷ってし
 まった子どもみたいに / とほうに くている
 くだうなおこ(児童文学作家・詩人)

北海道から帰ってきました。三日遅れのDFです。

- 1. まりもさんからの質問

JF熊谷近くに勤務しているまりもさんからのお便りです。

- - - - - 以下、転載。

「出水」市は「でみず」ではなく、「いずみ」ですよ？読めない地名は多いです。[$1/2 + 1/3 = 5/6$]も正しく説明できませんし。まりもは小学生時代、算数で「円錐・角錐の体積は[底辺×高さ× $1/3$]」というのが納得できませんでした。公式なのでそのまま覚えればよいものを、どうして $1/3$ なのか理由をはっきり教えてほしかったのです。

少女まりもの質問に、当時の先生は(円錐を例に)次の様に説明してくれました。

同じ底辺と高さの円柱・円錐の透明な容器を用意します。初めに円錐に、色のついた砂を入れて満たします。次に円柱に、円錐から砂を移し入れます。全て入れ終わったところで円柱を見ると、確かに $1/3$ までです。以上のことから、円錐は円柱の体積の $1/3$ だということです。

しかしこれではどうして $1/3$ なのか説明がついていません。納得できないけれど、なぜかそれ以上質問はしませんでした。

それからのまりもは、なぜだろう？という疑問に対する探究心を押し隠し、公式はそのまま覚えるだけ

のものになってしまいました。だから未だに理由が分かりません。

非常にあつかましいお願いですが、木幡先生、まりもの疑問に答えand説明を頂けますか？

長々と書いてすみません。明日からの北海道での授業、がんばって下さい！

- - - - - 以上、転載終了。

こんにちは！木幡です。北海道から帰ってきたところですよ。

錐の体積は同底面積の柱の $1/3$ ですが、小学生には実験の結果から説明するより豊富がないでしょう。ということは、小学生には不適当な教材ということになりますね。

ぼくは、小学校では授業したことはありませんが、中学校では、こうやります。図や模型がないとうまく説明できませんが、ご勘弁を...

< ガバリエリの定理 > というものがあります。円盤や正方形を積み重ねて円錐や角錐を作ります。底面積と高さが同じ円錐や角錐は、円盤や正方形をずらしてもその体積は変わりません。

これを利用して底面積と高さが同じ錐を三つ組み立てて柱を作ります。これも結果論として公式が出てきます。

きちんとした説明は、高校の積分で初めて説明できるのです。

2. 毎週水曜は自前のお昼？ 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「なんかお昼作ろうかぁ。」

最近、毎週水曜日はなぜか自前のお昼になることが多い。先週もこどもと二人でそばを買ってきて茹でたばかり。

「なににしようか？」

「沖縄そばがいいな。」

「でも結構高つくんだよね。」

お昼代までも考えてしまうところが、現実的でいい。普段のお料理の時間も、「安いもの！」と、探しに行くけれど、メニューの時点で値段を相談。

結局、「やっぱり、そばだね。」

今日は参加人数なかなか多し。

「薬味も入れようか。」と、買い物組で相談。

結局8人分のそばを一気に茹でて、最初は4人で。だけど、しばらくしても減らない...

「ねえ、食べようよ。」と、他の子にも。

「もう少し食べようよ！」

「私は、かき揚げたくさん食べましたよ！」

とは、ボラ・まさこ。

「そばが減らないんだよぉ。」

なんて、てんてこ舞いをしながら何とか終了。

「もう、お腹いっぱい...。」

「だけど、杏仁豆腐くらいなら食べられそう。」

「うん！うん！」

残念ながら杏仁豆腐は売っていなかったけれど、いろんなゼリーやナタデココを買ってきてデザート作り。いやいや、ごちそうさまでした！

3. お散歩の授業 体育館 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお散歩の授業は、体育館へ。体育館の前に荒川公園でお昼ごはん。今日はからっと晴天。外でのご飯は気持ちがいい。日差しは夏。お昼ごはん食べると、みんなエンジンがかかってきた。外でひと運動。体育館までの準備運動だね
 体育館の中では、バトミントンに卓球。
 「あまりやったことない。」
 というりりちゃんも終わる頃はかなりの上達！
 「やったあ、175回続いたよ。」とあすちゃんとユータ君。負けていられないな。
 今日はトーナメントは持ち越し。体を動かすのはやっぱりいい。
 また運動をやろうね！

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0866----- 2004/06/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 木幡のお授業 in 岩見沢
2. 新宿 VS 熊谷、お料理対決
3. お授業「人間知恵の輪」 新宿・テッシー

=====

今日はなんの日
 1945 太平洋戦争・沖縄戦でひめゆり部隊自決
 今日の花言葉
 木立じゃこう草「勇気」
 今日のは誰の誕生日
 ポール・マッカートニー（ミュージシャン 英 1942）
 今日の名言
 「耳をすましてごらん。地上は何ものにも何ごとにも、それなりの音楽がある。のみり多く快活に生きたいなら、自分の24時間に自分のリズムを作ることだ」
 むのたけじ 詞集「たいまつ」より
 北海道から帰ってきました。二日遅れのDFです。

- 1. 木幡のお授業 in 岩見沢
 北海道岩見沢市のフリースペース < ; ユリーカ > ; で3回目のお授業！30名弱の参加者。大学生が多い。授業、講演は大体昼間に行うのだが、この日は、なんと夜の7時半から...。みんなビールを飲んで食事を取りながら...。まるでディナーショー！もちろん、木幡も出来上がっています。
 かつて、朝6時から講演ということがあった。このときは、前日からホテル泊まりで、朝食前に講演。こういうのを「朝飯前」っていうのかな？

岩見沢でのネタは、< ; 押してもだめなら引いてみな球面の幾何 > ;、< ; トルネード > ;、< ; ストリングラフ > ; というJFでの定番。
 白い石と黒い石を袋の中に入れて白をとれば勝ちというゲームで、両方とも黒い石を入れられてしまった。このゲームでの必勝法は？
 この質問に、ユリーカ主宰の平野さん（北海道教育大学）、「あ、この答え知っている」とのこと...。知っている人は、言っただけいい。
 ところが参加者とあれこれやって正解が出た時...、「俺の知っているのと違っていた」と、平野さん。
 【平野さんの考え】

袋の中に手をいれ、当然黒い石をつかむのだが、そこで「手がしびれて開かない。残っている石は？黒なら手の中の石は白だ！
 「は？手がしびれた？」（爆笑）
 正解はもっとスマートなんですね。
 ストリングラフィーでは、クリスタルボウルも紹介。こすると音が出る器にみんな、「おおおおー！」とても楽しい1時間半でした。
 呼んで下さい！どこでも馳せ参じる木幡です。

2. 新宿 VS 熊谷、お料理対決

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 新宿のお料理 冷やし中華
 梅雨の季節というのに、雨よりも暑い日が続いています。この季節には毎年恒例の冷やし中華！一年ぶりに登場。
 もう作るの慣れたもの。買い物に行っている間にフレネに残っている子で下準備。お湯を沸かして、薄焼きたまごを作って...。
 「そろそろやるのがなくなってきたよ。」と言っているときに、タイミング良く買い物隊が到着。
 「じゃあ、切ろうか！」
 みんなでやればあつという間。
 「キュウリは何ミりに切る？」とは、りょうすけ。それを聞いて、
 「そんなんでできるの？」
 「りょうすけは、ちゃんと練習してるんだよね！」
 「うん！」
 これまたなかなかの腕前。練習しているだけあるね！その間に、まっつぁんがひたすら麺を茹でる。
 「ほら、食べたい人から食っちゃいな！」まるでお父さんのよう。
 みんなで、好きな具をトッピングして、オリジナルの冷やし中華が出来上がり！おいしいね！
 調理に片づけ、一時間半くらいのスピード料理でした。すばらしい！！

熊谷のお料理 さばの味噌煮

今日のお料理は「さばの味噌煮」
 「味噌煮だけでは、物足りないね。」
 と言うことで、ひじきとアサリの味噌汁に玉ねぎのスライスと豪華。ひじきは、大豆・こんにやくを入れて具たくさん。
 「和食って難しそうだけど、いためて煮るだけで、結構簡単だね。」
 ひじきは絶品。今日は和食な一日でした

3. お授業「人間知恵の輪」 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 岩瀬さんの授業と、BASICの授業を今日は実践。まずは段ボールで作ったフラフープ。それを介して5人が内側を向きながら、手をつないで輪になる。
 「この輪っかを鏡に見立てて、反対に同じ様な内側向きの輪を作る」というの課題。もちろん手を離してはいけないという条件付き。
 普通にやっていくとどうしても外向きの輪に。そこで手をつなぎながら話し合い。今回は自然とけんごがりーダーシップをとることに。

「まっつぁんがここをくぐって...。」
 みんなの動きも、まわりの子が動きやすいように自然としゃがんだり。誰が指示を出すことなくグループの動きに。これは、2分くらいにて完了。
 次は、もう少しレベルアップ。5人が内側を向いてランダムに手をつなぐ。これをほどくというもの。絡まった腕がだんだんほどけて、完成までは5分くらい。知らぬ間のチームワーク。みんなの力はやっぱりすごい！一緒にやっていた楽しかった！

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

-----VOL/0867----- 2004/06/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 岩見沢からのお便り
2. 新宿のお散歩 - アイススケート (テッシー)
3. 熊谷でも < 人間知恵の輪 > かおりん

=====

今日はなんの日
 1635 参勤交代が制度化される
 今日の花言葉
 月見草「自由な心」
 今日是谁の誕生日
 サガン (作家 仏 1935)
 サルトル (哲学者 仏 1905)
 今日の名言
 「人生で一番の幸福は仕事と趣味が一致すること。その仕事に興味を持てなかつたら早く足を洗う。」
 井深 大 (ソニー) 創業者
 - 1. 岩見沢からのお便り
 18日 (金) に授業した岩見沢のフリースペース < ユリーカ > の平野奈津さんからのお便りです。
 - - - - - 以下、転載。
 18日は本当にありがとうございました。
 最初のスキーマを壊すという頭の体操から、ストリングラフィーの音の不思議まで、みんなとてもおもしろく、集中して参加していたと思います。
 娘はまたしても木幡さんに魂を奪われていましたね (笑)。そして娘の隣で同じく積極的に参加していた男の子 (小4) は、最初は「2階でカードやるうぜ」とうちの息子を誘っていたほど全然興味を持っていなかったのですが、だんだん前に出ていって、最後には木幡さんの横から離れませんでしたね。昨年、岩見沢には百マス計算の陰山さんがいらっしやいましたので、そのお話を聞いていた方には、「楽しければいい」という木幡さんの考えがまたおもしろく感じたのではないのでしょうか。
 木幡さんが帰られたあとユリーカに来た人が6人ほどいました。とても残念がっていましたので、4コマ漫画のオチや、猿山の話、碁石の問題を夫がしました。答えを知っているみんなは「言いたくてたまらない病」におちいりました (笑)。
 そうそう、碁石の問題、デイリーフレネにうちの夫が「手がしびれて開かない」と言ったとありますが、正確には「(娘の一生が決まる場面なので)緊張のあまり固く握った指が開かないので、袋の中の碁石のほうを見せてほしい」です。ちょっとニュアンスが違うかなと思います。

それでは、荷物は今週中にお送りします。
 またお目にかかれる日を楽しみにしております。
 ありがとうございました。

2. 新宿のお散歩 - アイススケート (テッシー)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお散歩は神宮アイススケートリンクへ。フレネからだちょうど新宿御苑の裏側。
 「マジ、あち - よお。」という日差しの中、歩くこと15分。ようやく到着。
 スケート靴を借りたら早速滑走。
 「久しぶりだからなんか怖いよ！」という声がたくさん。
 「こんなに滑ったっけ？」という言葉にも頷けるほどツルツル滑る。
 そんな中、スケートを習っているというはる君。マイヘルメットに名札付きのジャンパー。もちろんすべりも上手！すいすいと滑っている。
 そんなはる君のライバルがまっつぁん。
 「鬼ごっこだ！」と、ぐるぐる回っている。さすがのまっつぁんが一番速い。
 「うー、悔しいよお。」と、はる君。一時間以上二人でぐるぐる。
 「ブルさん、もうおれ疲れた。ムリだよ...。」と、ヘトヘトのまっつぁん。だけど、
 「あっ！また追っかけてきた...。」と、スタート。結局おしまいまで逃げ切ったのでした。
 「まっつぁんにはまけたよお。」というはる君。
 「いい勝負だった！」と、まっつぁんと握手。
 いい目標が見つかったかな？

3. 熊谷でも < 人間知恵の輪 > かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 HPを見て、ユータ君。「何これ、やってみたい。」
 昨日の新宿での様子を見て、指をさす。そこで、熊谷でも人間知恵の輪。
 最初は4人からスタート。
 「ここはこうやるんじゃない？」
 「ここはこっちに言った方がいいよ。」
 最初ははたから見ていたまさる君があれこれ指示を出す。「いててて。」
 という声も途中であがりながらも、やった出来た！出来たら段々と人数を増やしていく。最後は8人で挑戦。今日の暑い中、8人も人間が密集 (笑)
 「なんかちょっと、空気がもわもわしない？」
 「すっげーあっちーよお。(笑)」
 なんて言いながらも、みんなの顔は笑顔。まさる君が中々のリーダーシップ。なんと3分足らずで円に！チームワークかな。おみごと！

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

-----VOL/0867----- 2004/06/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 木幡先生、最初の教え子 は私の自慢よ！
2. 台風で早めに終了の一日
3. 木幡のお授業 in 岩見沢

=====
 今日は何の日
 1897(明治30)京都帝国大学設立、それまでの帝国大学は
 東京帝国大学に...

今日の花言葉
 がまずみ 「愛は死より強し」
 今日は何の誕生日
 玉袋筋太郎(浅草キッド 1967 B型)
 山本周五郎(作家 1903)
 レマルク(作家 独 1898)
 今日の名言
 「恐れる必要はない。理解する必要があるだけだ」
 マリー・キュリー

- 1. 木幡先生、最初の教え子は私の自慢よ！
 今から30年ぐらい前、埼玉県岩槻市の公立小学校
 の教員になった。
 子ども達に遅くまで校庭で遊んでもらう事が幸せ
 だった。怖いものしらずの毎日...。学級通信を出
 し、数教協の水道方式や仮説実験授業を子ども達
 と楽しんだ。山梨県の小学生との交流や体験旅行
 ...、今でいう体験学習の先駆け...。
 この3年間で一番勉強したなあ。ぼくの原点がここ
 にある。その時の教え子、Aさんからのお便り...、
 嬉しかったなあ...。

- - - - - 以下、転載。
 木幡寛先生へ
 岩槻市城北小学校時代の教え子『風の子集団』を覚
 えていますか？

『風の子集団』
 木幡が初めて出した学級通信のタイトル。それを取
 り、このクラスの子ども達を 風の子 と呼ぶ。
 私は看護師から主婦となり3人の子育ての傍ら保健師
 の勉強をして国家試験を受け、2万5千人程の町で公
 務員として再就職しました。個々の家庭に立ち入る
 事のできる唯一の職種です。
 今、中学生に父兄に何を伝えようかと色々な本を読
 み漁っているところです。健康教育として、生活リ
 ズムについての講話を少ししたいと思います。
 今住んでいる所は25年前の岩槻の様な所です。ザリ
 ガニが今朝脱皮していたり...

先生の写真を見ました。面影はそのまま、裕福に太
 って...、見る前に飛んで、わんぱくに今でも好きな
 ことをやっているぞ！というお顔ですね。
 昔、みんなで先生の家に行って3人のお子さんがいる
 勉強部屋兼仕事部屋を覗きに行った事やガリ版刷り
 のプリントやgood!と赤ペンで書かれた時のことも
 良く覚えています。
 くまおやじさんはいかがしていますか？良いお父さ
 んだな、獣医さんでいいなと思いました。

くまおやじ
 木幡の父
 いつも先生を心配してくれて、私たちはお土産
 にアイヌのしおりをもらいました。今は子どもがそ
 れを使っています。

2. 台風で早めに終了の一日
 大荒れの天気？ 新宿
 昨日からテレビを賑わせている台風情報。東京の空も
 なんとほとんどより落ちてきそう。

「こっちも暴風雨になるらしいよ。」
 朝からそんな話。みんなの帰りのこともあるから対応
 を考えていると、木幡さんから電話。
 すでに山梨県大月市は暴風雨とのこと。
 急遽2時ごろに、今日は3時にフレネを閉めることが
 決定。
 「えー、早いよお！」という声がしていると、
 「ガチャ」と、ドアが開く音。なんとこの時間にひで
 き登場。
 「今日は、3時までだって！」
 「えー！そりゃないよお...。」
 そりゃそうだね。
 「恨むなら天気だよ。」って声も。
 明日は、台風一過、晴天みたい。
 「みんな、明日は早くからおいで。」
 しばし充電かな。まずは気をつけて帰ってね。
 さてと... 熊谷
 「今日はみんなくるの遅いね。」
 いつもは12時ぐらいにはみんな揃って大騒ぎだけれど、
 今日はまばら。天気のせいもあるのかな。
 四国には台風が上陸。こちらは影響がないのか心配。
 みんなの顔が揃って、
 「今日は何を作るの？」
 「さてと、ものづくり。今日は...。」といざ始めようとする
 と電話。木幡さんから。
 「台風で暴風圏に山梨の大月が入っているから、子
 ども達を3時には帰らせて。」とのこと。
 「えー。なんもしてないじゃん。」とユータ君。
 ユータ君が来たのは2時...。
 「本日のフレネの感想書くことないよ。なかったことを
 書いてもいい？(笑)」
 「家に帰っても暇だなあ。」とあすちゃん。
 暇でも、何でも、家に帰れないと大変。(私は電車が心配。)
 明日は台風一過でかなり暑くなるみたい。今日の分の
 元気も明日に爆発だ！
 3. 木幡のお授業 in 岩見沢

18日(金)に行なわれた木幡のお授業の映像がフリ
 ースペース<gt;ユリーカ>のHPに載っています。
 ぜひ、ご覧下さい。

<http://www.ne.jp/asahi/ipceureka/iwamizawa/>

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0869----- 2004/06/23

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. ミーティングにて
- 3. 明日は何の日？ 熊谷・かおりん

=====
 今日は何の日
 1993 長崎県雲仙・普賢岳で火砕流
 今日の花言葉
 たちあおい「熱烈な恋」
 今日は何の誕生日
 ジネディヌ・ジダン(仏 サッカー 1972)
 今日の名言

「くっきりしたエピソードを軸に過去を語る人は、この国では少数派である」

山際淳司（ノンフィクション作家）

1. ジャパンフレネあれこれ

北海道のおみやげ

「りょうすけ！北海道に行ってきたの？」

「うん！」

「どうやら、ぼくと行き違いだったらしい。」

「おみやげ買ってきた？」

「かって来たよ。ほら、そこにある」

りょうすけが指差すところには「とどカレー」；...。うーむ...、そういえば前回は「熊カレー」；だった。木幡のお土産は、可愛らしく六花亭の「クリームサンド」；です。

無着成恭の思い出

ミーティングで後片付けができていないと注意があった。「きちんと片付けようね」で終わりそうだったので、木幡、発言。

「今年度になって3回目だよ。できなかつたらどうするの？おもちゃの整理誰がするの？捨てちゃうからね。いいね」しーん...。「反対がないようなので、そうさせていただきます」

ここでかつて勤務していたM学園の教頭・無着さんを思い出した。下駄箱の整理ができないので彼は、張り紙を出した。いわく、「三日以内に整理整頓しなければ、上履きを処分する」と...。三日後、整理できていない下駄箱から片っ端に上履きを取り出し、それらすべてを焼却炉で燃やしてしまった。

まさか、本当に処分するとは思っていなかった生徒達、抗議するも理は無着にあり...

無着さんにはよく飲みみに連れていってもらいました。

「木幡君、授業しなくていいから井の頭公園の花見の場所取りしてくれ」なんてことも言われたけれど...。もう25年前の話です。

Hって？

「ブルさん、まじめな話でHってなんでいうの？」と、まっつぁん。下ネタに対する注意があったからか、控えめに聞いてくる。

「それは、ほら、ヘンタイのHだよ。」

「はあ、なるほど！」

「ヒデキのHかもよ。」という、

「言うと思った！でも、木幡さんだってヒロシでHだよ！」

「でも、テッシーもヒロシでHだよ。」

それも言われると思った...

「あっ！でもおれもヒロアキでHだ！」とはまっつぁん。

結局話をしていた全員がHということで落ち着いたのでした。んー、やぶ蛇。

書ける？ 熊谷発

「ねえ、しょうゆって漢字で書ける？バラは？」という昔CMがあったような。今日のフレネはバラではなくて、

「バカって書ける？（笑）」とはる君。

「ウマとシカでしょ。」

「俺書ける！」漢字練習をしたばかりのかい君。

ウマはバッチリ。

「シカがわからないや。」

「アホは書けるけど、シカがわからん。」とはる君。「こんな感じだったけ。」とはる君が書いた「シカ」の字は「尻」（笑）

「鹿」の文字。ひとつ覚えたかな。

2. ミーティングにて

・片付けについて

やっぱりなかなか片付けができない。最低限自分が出したものは片付けるっていうのはして欲しいところ。「わかるでしょ？代わりに片付けている人がいるんだよ。」

これには、みんな賛成。小さい子には一言声をかけることと、「一緒に片付けよ」って態度が必要だね。ミーティング後には、はる君の横でひできと一緒に片付けをしていました。

・ゲーム、カード屋さんについて

「ちょっと、あちこちでゲームをしている姿が目につくからやめてほしい。」

これは以前、授業や作業の邪魔になるからやめようという意見がでたもの。

それに通じて、カード屋さんに行くことについても言及。

「ここを基地にして、そういうところへ行ったり来たりっていうのはしてほしくない。」と、木幡さん。楽しい気持ちもわかる。けど、フレネはそれだけの場所ではないし、願わくばゲームはしてほしくない。そう思っていると、

「フレネは、そういうための場所じゃないんだし。」と、ひでき。その通り！

エスカレートしていくのは必然。ところどころで釘を刺すように話題に上げて、注意を呼び戻すことが必要です。

でも、子どもからの言葉、よかった！

3. 明日は何の日？ 熊谷・かおりん

「明日は6月23日。何の日？」

「普通の日でしょ。特になんもなくて。」

「お散歩で藍染に行く日でしょ。」

私たちにとっては何も代わりのない日常。けれど、沖縄の人にとっては違う。沖縄では「慰霊の日」となっていて休日となり、各地で慰霊祭が行われる特別な日。

「何で明日が慰霊の日なの？」

この沖縄戦で、沖縄防衛第三十二軍司令官牛島満中将と同参謀長の長勇中将が糸満の摩文仁で自決した日が昭和20年6月23日の未明とされ、日本軍の組織的戦闘が終結した節目としてとらえ、沖縄慰霊の日が制定されている。

(<http://www.tai-ga.co.jp/johositu/minijoho/sonota/ireinohi1.html> 参照)

「慰霊って言うのは霊を慰めると書くけれど、どれくらいの人の霊を慰めるの？一体どれくらいの人か沖縄戦で命を奪われたか知っている？」

参考までに、みんなが住んでいる熊谷の人口が15万人、妻沼は2万人、深谷市は10万人、羽生市は5万人。

「え、5万人くらい？」とかい君。

「10万人くらいかなあ。」とまさる君。

「7万人くらい？」

「沖縄戦での戦死者は20万人を越す。約半数の9万4000人余りの戦死者が、兵隊以外の一般県民や子供なんだ。」
 「げ、熊谷市は全滅…。それでも足りないよ。」
 「俺の市だけじゃ足りないし、他の市も合わせないと。」
 「他の県から、兵としてきていた人もいるから、沖縄県民で考えたら死者の数ってもっとだよな。」
 「半分の人が普通の人って…。」
 前回の木幡さんの沖縄の授業もリンクしてよりリアルに感じたようだ。
 「結局のところ、利益の為に戦争は起こるけれど、利益を得るのは一部の人で、一般の人たちにとって見ると、何も意味をなさないよね。」まさる君。
 「人に対する恨みとかそういう感情が連鎖していくんだよな…。」
 「戦争ってなくならないのかな。今ここで考えて見ると人が殺し合うことって無意味な事に感じるけれど…。その場にいたらやっぱり冷静では考えられないのかな。」とあすちゃん。
 イラクでの戦争や、長崎で起こった事件にも話が発展していく。
 慰霊の日がフレネの中でも、いろいろな事を考えるきっかけの日になったかな。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====
 ----- VOL/0870----- 2004/06/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 北海道からのお便り
2. お授業 - 戦争のお話 新宿
3. お散歩の授業 藍染(中島染物店)

=====

今日はなんの日
 1989 国民的歌手・美空ひばりが間質性肺炎による呼吸不全で死去、52歳
 今日の花言葉
 パーベナ「家族の和合」
 今日是谁の誕生日
 リカルジーニョ(サッカー ブラジル 1976)
 今日の名言
 「日の光をかりて照る大いなる月たらんよりは、自ら光を放つ小さき灯火たれ」
 森鷗外
 - 1. 北海道からのお便り
 北海道からのお便りを紹介します。
 - - - - - 以下、転載
 はじめまして。8歳の娘とともに楽しめる学び場創りを模索しています。
 山村留学で来ていますが学校の在りようが、あまりに「約束とちがう」って感じで、子供の瞳から、日ごとに輝きがなくなっていきとても心をいためています。
 子どもは、とても子どもらしい元気な子で出先の公園などで出会った子とすぐに一緒に遊びだすような子どもです。学校経験はこの2ヶ月しかありませんがここでのキズは、大きいです。見た目は元気そうですが。

デイリーフレネをこの2ヶ月ほど読み、フレネのHPはほとんど読ませていただきました。

(中略)

東京近郊に住んでいたなら、フレネへの通学も考えたのですが(実は、羽根木あたりの賃貸も探したんです・・・)やはり、都会ではなく、自然の中で住みたいと思いは、フレネへの通学は考えていません。だからこそ、自分で始めるっきゃないか、と思っています。

山梨での勉強会は大月でされているのですか?どんな内容でされているのでしょうか?メンバーは、公立校の先生でしょうか?そのあたりで、新たな学びの場が持たれる予定はありますか?

初めてのメールでたくさんお尋ねして申し訳ありません。

まりもさんのメールに勇気をもらって、ひとつ、勉強での質問があります。子どもに”かず”の概念や計算を教えるときにはどのようにしておられるのでしょうか?

ウチの子は、お皿に入ったウインナーなら

「11個あるから、みんなは2個で、私は3個」(5人家族です)という計算?が即座にできていましたが、学校で算数として計算を習ってきて(いると言えるのか??)足し算も引き算もまるで、チンプンカンプンになっています。先生は、子どもが理解していないことすら、わかっていなくて、ひたすら、進めていこうとされています。

初めに、「しっかり理解すること、楽しめることを大切にしてほしい。進度は気にしないし、そのほうが速く進むから」と何度も伝えたのですが。

先生には”分かる授業”を望めそうにないので、子どもが”そこはかとなく 算数嫌いになる前に”楽しいさんすう”の体験をさせてやりたいなと思って

2. お授業 - 戦争のお話 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 昨日の熊谷の授業を受けて、新宿でも沖縄の戦争の授業。

準備をしながら、

「原爆が落ちた日って知ってる?」

と、何気なく聞くと

「知らないよ。」との答え。

これは、沖縄の話だけではなく、もっといろいろな幅を持たせないとまずいなど、進路変更。

まずは、

「今日は何の日?」というところから。みんな知らない。何を隠そうぼくも知らなかった…。

その後、日にち絡みということで、広島原爆投下日、長崎原爆投下日、終戦記念日をクイズ。

そこから、今日は戦争のお話へ。まずは東京大空襲の話。当時の日本の家屋の形や、それを攻撃するアメリカ軍のやり方を。

これは、ぼくが知り合いから聞いたお話。

「風下から横一列にならんで来るB-29は、焼夷弾を雨のように落としてきたんだって。そんなもって、両端の飛行機はガソリンみたいな油を撒いてらしいよ。」

もう、中は蒸し焼き状態。これは、その知り合いが、逃がっている間に、油がかかってくるという噂から聞いたもの。

「風に対して直角に横へ逃げる」というのが合言葉だったとか。

その後は、原爆の話へ。どのような被害が出たのかを写真を使って。ちょっと刺激が強いかもしれないけれど、これが現実。

「原爆落としてよかったと思う？」

これがまた曖昧な返事が多い。本当は原爆を落とさなくても戦争は終わる寸前だったこと、原爆制作のために莫大な費用がかかっているアメリカ国内での不満が出ていたことなどをお話。あんな悲劇を起こすことに必然性なんてあるんだろうかね。

「昔は...。」と、昔の戦争の話。何時から飛行機が使われ始めたのか、そのために被害がどうなったのかを話し合い。

そこで、けんご。

「爆弾落としちゃうと、人が死んだかどうかとか実感ないでしょ？昔は人を刺したりとかしていて、嫌だって感触があったけど。人の死を感じられない戦争は無意味なゲームと同じなんだよ。」

これは、なかなか発言。

今日はここでおしまい。今度は沖縄の戦争の話へ続き。戦争の負の部分意識することで、戦争があってはならないものと染み入ればな。

3. お散歩の授業 藍染(中島染物店)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のお散歩は藍染め。羽生市にある、武州中島紺屋さんへ。民家が改築されている。中に入ると藍独特の匂い。剣道着になる糸がたくさん染めてある。

やり方の説明、布のたたみ方、ゴムの結び方など、簡単に説明。

「俺、やったことある。」とかい君。かい君も説明。お手軽簡単！やってみよう。

ハンカチを輪ゴムでくるくる。

「ドリアン風。ゴムでいいが」

「あまりやらなくてもきれいに出来るよ。」とはる君。「どんな、柄になるのか楽しみ！」

「織った布とか、輪ゴムの仕方、模様が予想できる。」とかい君。なかなか。

ゴムで縛った布を水で簡単に浸透させてから、いざ染め始める。藍の入っている水槽へ。水槽はなんと水深

2mもある。

「落ちて自分が染まらないように！」

じゃぶじゃぶじゃぶ。藍の中で、3分間はじっくり。

「どんな色になるのかなあ。」

「匂いが強いよね。」

わくわくわく。染まったハンカチの輪ゴムをとるぞ。

出来上がり！

「うわぁ、きれい！いい柄！」あすちゃん。

「こんな柄になるとは。」「いいねえ。」

あつという間に出来上がり。模様もきれい。満足の表情。

「人間はブルーに染まると淋しいけれど、藍染めほどブルーに染まってるいいものはないよね。」とまさる君。

そんなこんなで藍染め終了！何に使おうかな。

あい

「俺さぁ、藍染めのあいってさぁ...。」

と照れくさそうにかい君。「？」

「『愛』かと思っていたよ。」と。

愛で染まったらそれもまた素敵だね。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0871----- 2004/06/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新宿のお散歩 - ガスの科学館
2. インガンダルマ??????
3. お薦め 今週買った本

=====

今日はなんの日

1950 朝鮮半島北緯38度で韓国と北朝鮮が軍事衝突、朝鮮戦争が始まる

今日の花言葉

あさがお「愛されたい」

今日は誰の誕生日

アントニオ・ガウディ(建築家 スペイン 1852)

今日の名言

「人間の一生は誠にわずかの事なり。好いた事をしてして暮らすべきなり。夢の間の世の中に好かぬ事ばかりして、苦しみて暮らすは愚かな事なり」

山本常朝(「葉隠れ」著者)

- 1. 新宿のお散歩 - ガスの科学館

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は豊洲にあるガスの科学館へ。入場料から送迎バスまで。至れり尽せりでなんと全て無料！大きなバスに乗ってなんと遠足気分。到着してからは、東京湾が望めるホールで食事。

このホールに入った瞬間が圧巻。なんと100人近い小学生の団体。ワイワイガヤガヤ...。なんと賑やか。

お昼を食べたあとに館内の見学。案内のお姉さんが全て説明してくれる。みんないつもよりも素直だったりして、面白い。あーでもないこーでもないというみんなの言葉にも優しく答えてくれる。

「こういうの、慣れてるんだね。」と、みんなも感心の表情。

一番笑えたのは他の小学校もたくさん参加して60人くらいでのクイズ大会。

「小学生には負けないぞ！」なんて気合入りまくり！こういうときには仲間意識が高まる。

「次の答えは2番だ！」なんて、みんなで知恵を出し合う。

「それでは、個人の優勝者は...。」

なんと優勝者は本人もビックリのすみれちゃん！これには笑いが止まらない！記念品までいただきました。他にもガスを中心としながらも、幅広い内容の実験をしてくれる。中でもみんなの目を引いたのが液体窒素を使った実験。昔のコマーシャルで見たような、カー

ネーションを凍らせてつぶしてみたりするもの。
 帰り際には展望台まで案内。360度が望める展望台
 ではほっと一息。

最後には、
 「ありがとうございました！」とのご挨拶。みんな楽
 しめたようです！良かった！！

2. インガンダルマ??????

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

木幡さんの授業 沖縄の料理

「沖縄ででしか食べない料理があるんだよ。」
 と木幡さん。沖縄独特の料理のが並んだリスト。
 テビチ、ムーチャー、イナムドゥチ、オオタニワタリ、
 きっぱん、マース煮、などなど24品。
 「一体どんな料理か予想してごらん。じゃあ『ス
 クガラス』をみんなで、たほいや風にやってみよう！」
 各自で予想。

どんな予想を書いたのかは周りの子には秘密。
 各自の予想を寄せ集めて、本物の正解を当てる。

- 「スクガラス」
- 豚肉の酢漬け
- へびの酢漬け
- スクという魚の塩辛
- カラスの焼き鳥
- スクガラという海藻の酢漬け
- 鶏がらスープこと
- カラスの姿焼き
- カラスの千切り
- カラスをすくう機械
- お刺身定食

みんなの予想は上の通り。正解はどれだ！

(正解はひみつ)

言葉からイメージしているものが、みんなそれぞれ
 個性が出ていておもしろい。「スクガラス」の説明に、
 みんなの真剣に聞き入る。木幡さんの「スクガラス」
 にまつわるエピソードに大爆笑。

犬がたるむ？

沖縄の料理のリストの中に「インガンダルマ」
 「これは俺も本を読んでビックリしたよ。」と木幡さん。

沖縄の母音の違いから、「インガンダルマ」を解説。
 『イン / ガン / ダルマ』で切れるんだよ。そして、沖縄
 の読み方も一緒に考えて『イヌがたるむ』って意味。
 「犬がたるむの？」

「それを食べると、犬のある部分がたるむくらいおい
 しいんだって、犬を食べるわけじゃないんだよ。答え
 は来週ね！」と木幡さん。

「たるむかぁ。たぶたぶたぶってお腹かな。」

「耳がたるむとか。」

頭を悩ませる。他の沖縄料理にもみんな「？」

「マース煮ってさぁ、『マース』ってねずみ？」

「いや、火星でしょ。」

って、それは英語...

どんな料理なんだろう？想像するだけでも楽しいね。

来週の授業が楽しみだ。

一体どんな料理なんだろう???

3. お薦め 今週買った本

7月12日(月)より10日間、<飛ぶ教室 in 鳩間島>で

沖
 縄の旅に出かける。そのための準備で沖縄関係の本を
 少々。

「沖縄の人だけが食べている」

仲村清司 夏目書房 ¥1

???な沖縄の食。沖縄の人だけが知っている本当に
 ディープな島の味。長生きできる真のスローフードで
 んご盛り。

本日のお授業にも書かれていますが、<インガンダルマ
 >

は笑える。

「沖縄やぎ地獄」

さとなお 角川書店 ¥560

やぎ料理を筆頭に、ゴーヤー・チャンプルー、ナー
 ベラ・ンブシー、フーチバ・ジュシー、イラブー
 汁、タコライス...聞いただけではわからない、はた
 また、リゾートだけじゃもったいない、沖縄の魅力
 をまるごとお届け！

読んで行かなきゃ損をする、極私的沖縄食べまくり
 エッセイ。

初めて食べたヤギ料理の稿が面白い。ぼくも沖縄県
 中頭(なかがみ)教職員組合(沖縄市・旧コザ周辺)
 の依頼で授業と講演をした際の歓迎会でヤギ料理を
 振舞われたが...、ギブアップ...。強烈です。

「沖縄上手な旅ごはん」

さとなお 文藝春秋 ¥1

究極の那覇2泊3日プランから、必食の激うま店め
 ぐり、おなか一杯の島アソビまで、これ一冊で沖縄
 旅行が何十倍も楽しくなる。

「沖縄に電車が走る日」

ゆたかはじめ ニライ社 ¥1

故宮脇俊三の「失われた鉄道を求めて」(文春文庫)
 を読み、大正時代の五万分の一地図と現在の地図を
 照らし合わせて、旧与那原鉄道の跡を歩いたことが
 ある。この本も鉄道がない沖縄の鉄道話が満載です。
 今回も、与那原鉄道跡に再チャレンジの予定です。
 他に下記の2冊も購入。

「教育」

広田照幸 岩波書店 ¥1

もっと早く受けてみたかった「ブランドの授業」

阪本啓一 PHP研究所 ¥1

 JFのみんながガスの科学館から帰ってくるころ、
 ぼくは、東京駅にいた。中央線で小学生の団体が幾
 つかいたけれど、あれはもしかして...、同じところ
 に行っていたのかな？

デイリーフレネは月～金の平日刊です。また、月曜
 日にお会いしましょう！

季節の変わり目、ご自愛ください。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0872----- 2004/06/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1.<BASIC>ってこんな会 山梨にて
2. ワークショップのお誘い
3. もうじき沖縄 熊谷 茂

=====

今日はなんの日

1914 オーストリア皇太子夫妻がボスニアの首都サラエボで暗殺され、第1次世界大戦勃発(サラエボ事件)

今日の花言葉

ゼラニウム(君ありて幸福)

今日は誰の誕生日

ルーベンス(画家 ベルギー 1577)

ルソー(思想家 仏 1712)

今日の名言

「人を相手にせず、天を相手にせよ。天を相手にして、己を尽くして人をとがめず、我が誠の足らざるを尋ねべし。」

1.<BASIC>ってこんな会 山梨にてジャパンフレネは授業するフリースクール。スタッフやボランティアが自前の楽しい授業を提供する。居場所としての機能、そして、教材を媒介としてのコミュニケーション機能…。学校も学校以外の学びの場も一緒に授業の話をしていきたい。そんな場所が<BASIC>。ジャパンフレネが主宰する授業作りや情報交換の交流の場です。

先週の金曜日は、<山梨BASIC>の集まりで山梨県市川大門町に行ってきました。大学出たて若い女教師、「子どもの数は10人なんですけれど、クラスをうまくまとめることができなくて…」

「楽しいことや新鮮なことがたくさんなければね。このあいだの台風のとて、こんなことがあったの」ベテランの女教師が応える。

台風のとて、子ども達を送って帰ったのね。教室の中で見てると、実際外に出てみるのでは、台風って全然違うわけ。

小さい女の子がかさを持っているんだけど、風で吹き飛ばされそうになるの。その子のかさを押さえながら帰った話を翌日教室でして『みんなの家はどうだった?』って聞いたら、次から次へとどんどん話が出てくるの。

『そのときの様子を絵に描こうか?』ってことになって、子ども達の絵を見ると、いいつもと全然描き方が違うのよ。こう身体を動かして風の様子や雨の様子を描くのよ。タッチも全然違って楽しかった!台風の経験が新鮮だったのよね。生で実感することって大切よね。

こんな話が聞けるのが嬉しい!みんな、うなづきながら聞いている。BASICってこんな会なんです。教師も保護者も一緒になって、楽しめます。いい気分です。

次のコーナーにそんなBASICのワークショップのお誘いを載せました。ぜひ、ご参加ください。

2...ワークショップのお誘い

下記のようにワークショップを行います。大人も子どもも障害を持った方も楽しく参加できます。ぜひ、ご参加ください。

ワークショップのテーマ

「書はへたほど楽しい」

スペシャルゲスト: 岡本 光平氏(書家)

岡本光平プロフィール

1948年、愛知県生まれ。17歳で書家の登竜門・毎日書道展に全国最年少で入選。京都の大学在学中から古典の書・古美術。仏教美術を学ばれたら、真言密教で書道講師を務める。

78年、書家として上京。85年、すべての書道団体、所属を離れて自由な創作活動に入る。以来、国内はもとより、アジア・ヨーロッパ・アメリカなど海外でも精力的に活動。日本の伝統と実験的な試みを融合させた斬新な書の世界が注目される。

2001年には香川県高松市「四国村」の広大な古民家群を舞台に個展を開催。圧倒的なスケールで新しい書の世界を示し話題を呼んだ。また、さまざまなイベント、知的障害者へ創作指導、造形ワークショップなどにもたずさわり、「行動する書家」とも呼ばれている。

NHK総合テレビ「課外授業 ようこそ先輩」NHK教育テレビ「国宝探訪～空海・躍動する書～」などに出演。

『NHK 趣味悠々 岡本光平の文字を楽しむ書』より
日 時 2004年7月31日(土)午後1時半集合
2004年8月1日(日)午後12時解散

<日帰りの参加も可>

会 場 宿坊・柏尾山大善寺

山梨県・勝沼町勝沼3559 tel 0553-44-0027

(武田家とかかわりの深い寺。自家ブドウ園でとれたブドウを住職自らが搾ったワインがおいしい!!)

費 用 13

(うちわけ 参加費・イベント費 5000円 宿泊費 8500円 1泊3食 飲み放題)

宿泊なしの方は、参加費(5000円)と夕食代(4000円)計9000円をお支払いください。

参加費・宿泊費は当日集めさせていただきます。

内 容

31日(土)

【午後】(14:00~17:00)

ワークショップ「書はへたほど楽しい」

岡本光平氏による「書」のワークショップです。

筆の材料を野山に入り集めるところからスタートします。Tシャツに字を書いたりもします。書を通し、それぞれの生き方を考えていくワークショップになります。

【夜】(19:30~21:00)

・ライブ「書」(仮)

岡本光平氏に、合宿参加者からリクエストされた文字を「揮毫(きごう)」していただきます。

デパートの個展では10万円する書を数千円でお持ち帰りいただけます。

1日(日)

【午前】

朝食後、座禅(希望者のみ)

岡本光平氏による「書」のワークショップ続き

アクセス

・中央高速道・勝沼インター降りて約2分。

(駐車場はとても広くて無料です。相乗りでどうぞ!)

・JR線JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。

タクシーで5分(1000円以内)。

「勝沼ぶどう郷駅」近くには大衆食堂が1軒のみです。お昼は各自で済ませてきた方が無難です。

お申し込み方法
電話・FAX・メールでジャパンフレネ新宿まで！

〒160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F
Tel 03-3352-3135 Fax 03-3352-3039
sinjuku@jfreinet.com

3. もうじき沖縄 熊谷発

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日のお料理は、沖縄料理。ラフティ、ゴーヤチャ
ンブルー、沖縄そばに決定！
「ゴーヤは苦いから、苦手なんだよなあ...。」
「沖縄料理は初めてだから楽しみ。」
炒めて切ったり、煮込んだりするだけなので、とて
もお手軽。「ゴーヤは苦味をとるために、下茹でも
して準備万端。」
ラフティは、昨日下茹でを終了。泡盛で煮込むとこ
ろからスタート！
「うわぁ、泡盛だよ。」かい君。
匂いだけでも酔っ払いそう。泡盛のおいでいっば
いのフレネ。おいしいラフティが出来るかな。
泡盛をくんくんくん。

みんな完成！「ラフティ最高！」「ゴーヤは苦く
て...」といろんな声が飛び交う。沖縄で本当の味を
堪能してきてね。

沖縄目前...、気がつけば沖縄まで、17日。沖縄も目前。
沖縄本島では、自由行動の日もある。自由に自分たち
の見たいところにいける分、自分たちで下調べも万端
にしないと。どんどん進めていこう。

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0873----- 2004/06/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
2. 新宿のものづくり ミナグチズキューブ
3. 熊谷のものづくり 七夕の飾りつけ！

=====
今日はなんの日
1966(昭和40)ビートルズが日本武道館で初の来日コンサート
今日の花言葉
ゼラニウム(赤)君ありて幸福
今日は誰の誕生日
野村克也(野球 1935 B型)
今日の名言
「怠惰は魅力的に見えるけど、満足感を与えてくれるの
は働くことだ」

アンネ・フランク

- 1. ジャパンフレネあれこれ
けんごのカラオケ 新宿発
「あー今日カラオケ行こうかな。」と、けんご。あま
り好きそうではないので、意外な感じ。
「誰と行くの??」
「一人でも行くよ。」

「!!」
「でも、一人で行くと虚しくない？」と、まっつぁん。
「寂しいでしょ？」と、カラオケボックスに一人ぼつ
んというけんごを想像。んー、やっぱり悲しい...。
だけど、
「これがまた騒げて結構いいんだよ！」と、けんご。
はぁ、ナルホドね...。少し納得。
「でも最初の5分は苦痛だよ。曲選んでいる間誰も歌
わないし。シーンって。でも、その後は、歌いながら
次の曲を入れて...」
みんな大笑いでした！
ダーウィン、ダーウィン 熊谷発
「ダーウィン、ダーウィン、おお、いいええ。」
花歌交じり、ノリノリかい君。
けれど、一体何の曲だ??ダーウィン?
じっと、きいていると「あっ！スタンドバイミーだ！」
「ボン、ボン、ポポボン、ボン、ポポポボン~。」
でしょ。と。
「そうそう！ポポボン、ボン。」とかい君。
ダーウィンじゃなくて、ダーリンだけだね。
ノリノリのかい君を見ていると、こっちも楽しくなるね。
とうもろこし！ 熊谷発
「今日はいいもの、持ってきた！」とかい君。
リュックサックから、採れたてとうもろこしが。
「わーお。うれしいなあ。」
いもむし君のおまけもついて。
早速茹でて食べました！おいしいかったあ。
2. 新宿のものづくり ミナグチズキューブ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
ものづくり - ミズグチズ キューブ
今日はパズル作り。まずは、パズルを作るところから
始める。木製のキューブを組み合わせてボンドで接着。
そんなに難しい作業ではないみたい。
だけど、久しぶりのボンド。
「あー塗りすぎたあ。」なんて。大丈夫かな??
出来上がったら、さっそくパズル解き。パーツを組み
合わせて立方体を作るというシンプルなものだけど、
こういうものほど難しい。
「あれ、なんか違う...?」って、はみ出たボンドがく
つついて、違うものとくつついてしまっていたり。
みんなあれこれするも苦戦。
「おれは、15分くらいで出来たよ。」という言葉が
追い討ちをかけたみたい。
「あーもう頭がごちゃごちゃ！」と、作った子はみん
なお持ち帰り。お家でもう一頑張りかな??
3. 熊谷のものづくり 七夕の飾りつけ！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
ものづくりは、ユータ君のおうちから七夕の笹をいた
だいて七夕の飾りつけ！
「お願い事は何にしようかな。3つね。」
「俺はぁ、いい男になる！」ってまさる君。
「金がほしい。」とはる君。
「じゃぁ、体力がつかますように。」
「俺さぁ、勉強しないで頭がよくなりますように。」
とかい君。
「お願い事はないなあ。自分で叶えていくものだよ。」

とあすちゃん。

みんな結構、現実的なのね。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/0874----- 2004/06/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 今週のおすすめ 岡本光平個展
- 2. お授業 - 戦争の責任って? 新宿・テッシー
- 3. ジャガイモ掘り 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1872 新橋停車場構内に初の駅食堂が誕生

今日の花言葉

すいかずら「愛の絆」

今日は誰の誕生日

マイク・タイソン(ボクシング 米 1966)

今日の名言

「親方に授けらるべからず。一意専心親方を乗りこす工夫を切磋琢磨すべし。これ匠道文化の神髄なり」

西岡常一(宮大工棟梁)

- 1. 今週のおすすめ 岡本光平個展

7月31日(土)~8月1日(日)にワークショップを行っていただく書家・岡本光平さんの個展です。東京近郊の方、ぜひ!

ワークショップに関しましてはデイリーフレネ872号(6月28日号)、または、ジャパンフレネHPよりアクセス下さい。

岡本光平展 酒癩童子(しゅてんどうじ)

6月28日(月)~7月18日(土)18時~24時
日曜/祭日休み

Gallery Bar Kajima 銀座7-2-20 山城ビル2階
03-3574-8720

Live「ホワイト芸」黒田オサム他

20時スタート 2000円

泡盛のラベルの字を集めた個展です。

岡本光平【墨走り】

6月28日(月)~7月10日(土)12時~19時
ギャラリー 舩(ぼう)

銀座2-6-5 越後屋ビル別館2階

03-3563-0558

岡本光平「たなばたライブ」

7月1日(木)~4日(日)7月7日(水)~10日(土)
いずれも14時~19時

リクエストにおこたえして文字やことばを即興で書く恒例のライブ。扇子やTシャツ、和紙は用意してあります。

2. お授業 - 戦争の責任って? 新宿・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「みんなの親御さんはいくつ?」という質問から。もちろんみなさん戦後の生まれ。ということはもちろんみんなも戦争から遠ざかって育った世代。

「日本は戦争が終わってから何年経つ?」という質問で、終戦の日時を確認。

ここからが本題。

「ぼくも含めてみんな戦争を経験していないんだよね。

そういう戦争を知らない世代が、戦争の責任を負う必要ってあると思う?」

はい、いいえ、どちらともいえないで挙手。

ここからは、みんなで話し合い。正答というものはないけれど、一度しっかり考えた後に自分なりの「答え」を出すプロセスが大事。

「人にはないけれど、国にはある。」と、けんご。

「親が作った借金は、親が死んだ後に子どもが払わなきゃいけないからね。」と、まっつあん。

ここで「責任」に焦点を当てることに。戦争で生まれる責任って何? 戦争で失われるもの(失われてつらいもの)は何?と辿っていく。

「戦争でなくなるものって何だろう?」

建物、人など...。そこでもう一つ突っ込んでみる。

「文化っていうのも一つだよな。」

特に言語について。自分たちの国の言葉が話せなくなるってどういうことかな??実際の例と合わせて。

その後、「責任」について戻ること。

「お金のことでしょ?」

「誤ることとか。」

だけど、国家として行うことだけが「責任」なのかな。みんな、自分の国の文化を受け継いで生活してる。それは、いい部分(正)だけが役に立っているように思えるけれど、実は「負の遺産」というものも受け継いでいるんだよね。

個人としてどういうものを受け継いでいるのかということを知ることが、他の国の人たちと話すときにとっても大事なことです。これは、教育にも大きく関わってくる。そういうことを総合して「責任」というものを意識していくのが大事だと思うな。

3. ジャガイモ掘り 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「ジャガイモ出来ましたので、掘りに来てください。」

とはる君のお父さんからお誘い。

「是非行こう!」と

今日は、はる君のおうちの畑へジャガイモ掘りに。利根川の土手岸の畑へ。天気もいいし、風も気持ちいい!

「掘った分だけ、もって帰ってねえ。」

「掘るぞー。」とみんな気合十分。

「ここ掘れワンワン!にゃん、にゃん!」

「掘り残しのないように!」

みんなひたすら掘る。掘る掘る掘る。

「こっちはあ。何だ?」とまさる君。

「そっちは、サツマイモだからまだよ(笑)。」

とストップ。

汗だくになりながら、みんなが掘ったジャガイモはかご3杯分の大量のジャガイモの収穫。

「300個ぐらいはあるんじゃない?」としゅん君。

明日このジャガイモを使って、ジャガイモ料理。

肉じゃが、ポテトサラダ、粉ふきいも、ピシソワース。これだけ作っても余りそう。

欲しい方は是非熊谷フレネへどうぞ。

自分たちで収穫して、お料理。いいねえ。種芋を植えるところから出来たらよかったね。

一番は...

「うわっ。すごいでっかいのが取れた!」

とユータ君。ダチョウの卵ぐらいのジャガイモ。
 「今日の一番だね！」のこの言葉に火がついたのが、
 「俺がもっと大きいのを採ってやる!!!」と燃えるかい君。
 「これでどうだ！」と採ったジャガイモを比べに行くけれど、
 「残念、負け。」
 「くそー。見つけてやる。」どうしても勝ちたいらしい。
 フレネに戻ってきてから、
 「重さなら勝てるかもしれない。」とはかりを持ち出す。
 「やっぱりダメだ。570グラムユータ君のダントツだよ。」
 ガッカリ顔のかい君。どうしても一番になりたかったのね。
 猪八戒
 「鎌だぁ。」とまさる君。
 ジャガイモ掘ったジャガイモの葉をかき集める。
 「けど、俺が鎌を持つと猪八戒...」
 笑うに笑えない。けれど似合っていました。

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0875----- 2004/07/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 木幡 VS けんご
- 2. 新宿のお授業 - 地図帳で見る戦争
- 3. 熊谷のお料理の授業 ジャガイモづくし

=====

今日はなんの日
 1997 香港がイギリスから中国に返還される
 今日の花言葉
 松葉菊「怠情」
 今日是谁の誕生日
 カール・ルイス(陸上競技 米 1961)
 ダイアナ(元皇太子妃 英 1961)
 今日の名言
 「対等とは、平等という地平の上に花開くものでありながら、それぞれは違う。平等が『みんな同じ』とするなら、対等は個が粒だっているということになる」 落合恵子(作家・随筆家)
 餡(あん)で言うなら「平等がこし餡であり、対等が粒餡である」と解説している。
 - 1. 木幡 VS けんご
 カロム対決
 「カロム大会やろう！」
 木幡の提案でチームを作る。
 「優勝チームは、ガリガリ君(アイス)でいい？」
 「ハーゲンダッツ！」
 木幡&手島チーム、まずは拓郎&たかちゃんチームを撃破！
 「やーい！俺達の勝ち！」
 「木幡さん、相変わらず大人気ないなあ。俺と勝負する？」
 やらいでか！けんご&しゅんでチームを結成。
 ところが前半リードするものの、けんごは結構うまい。華麗な指先で木幡&手島に逆転勝...
 「やーい！よわっちいの！へたくそ！」
 「くやじー！」
 ほんとにほんとにくやしい木幡です。
 けんご語録
 「けんご、そんなにしつこいと女の子に持てないぞ」
 しつこいけんごを指摘すると...

「違うよ。しつこいから女の子にもてないんじゃない、女の子にもてないからしつこくするんだよ」
 大大大爆笑！けんごには勝てない...

I love Kengo.

1. 新宿のお授業 - 地図帳で見る戦争

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日は木幡さんの社会科授業。「帝国の膨張」と書かれた日本国帝国の膨張の変遷地図から、その想像力を広げる。

まずは、
 「なんで、戦争が起きるの？」
 「土地が欲しいから」
 「お金でしょ？」
 「人」などなど、みんなの考えが出てくる。
 日本という国に、地理的に見て考えられる背景、更には歴史的な背景を考えてみる。

「じゃあ、どうしてそういうものが欲しくなるの？」
 この質問から、当時「国が富む」ということのためには何を必要としていたのかも考えてみる。そのためには江戸時代までさかのぼらないとわからないね。
 素材は昭和9年・25年・48年の地図帳。それらと比較することによって時代背景というものが見えてくる。その時代時代を映しているものを、「教科書」から振り返ることが出来るのはとても興味深い。
 最後に、昭和25年の地図と48年の地図を比べてみる。開かれているのは九州地方。

「違うところは何？」
 ここから沖縄についての話へ。日本が戦時中に沖縄の人たちのことをどのように思っていたのか、どのように扱われていたのかを考えてみる。
 間近に迫った飛ぶ教室「沖縄」。今日の話で、一つ違った目でまわることができるきっかけになったかな。しめて一時間ほどの授業。しっかり集中して聞いていたね！

3. 熊谷のお料理の授業 ジャガイモづくし

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日は変則的にお料理の日。たくさん採ったジャガイモで何にしようかと。決まったお料理は、ピシソワーズ、肉じゃが、ポテトサラダと芋づくし。そして、おやつにポテチ。

昨日はたくさんの芋を掘って掘って掘りまくったけれど、今日はジャガイモを切って、切ってきりまくる。
 「気持ちはラピュタのシータだよ。」
 「昨日のジャガイモがさぁ。」と会話も弾む。
 「ポテトチップス用は薄くね。」
 「サラダ用はつぶすね。」と。
 準備をしてもイモばかり...。
 「昨日のでかい芋が...。」と思う程おいしくなっていました。
 「イモばかりだとガスが溜まるよね。」とかい君(笑)
 当分イモはいらないかな。
 「今日の夕飯もジャガイモ料理だよ...。」
 と帰っていくユータ君でした。

ピシソワーズは一苦労。
 ジャガイモの冷たいポタージュスープの「ピシソワーズ」

「僕、なんか憧れの食べ物なんだよね。」とユータ君。
 ポタージュにする為にミキサーを動かすけれど、
 「あれ、とまっちゃったよ...。」
 ドシャ降りの雨の中持ってきたのに...。泣ける。
 仕方がないので、ひたすらザルを使ってこす。一苦労。
 口当たりも滑らか。
 「初めて食べたピシソワーズは思ったほどすばらしい
 ものではなかったな。」
 とユータ君。
 苦労したけれどお口に合わなかったかな。
 ポテトチップス

「何でこんな内職みたいな事しなきゃいけないだ。」
 と、かい君まさる君が言いながら、うすーく、薄く
 切ったジャガイモ。水気を切って、油で揚げる。
 よく水気を切ったかいがあって、パッチリ！パリッと！
 「売っているやつみたい！！」とあっという間に完売。
 かい君まさる君が頑張っただけだからだね。
 「今日一番おいしい芋料理だったな。」ってさ。
 暑くて食が進みにくいけれど、今日はみんなたくさ
 ん食べられたね。よく食べて、元気に行こう。
 =====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0876----- 2004/07/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 嬉しいお便りです
- 2. 新宿は沖縄モード
- 3. 熊谷のお散歩 ハリーポッター 3

=====

今日はなんの日
 1968 東大全共闘が結成され、安田講堂がバリケード封鎖
 今日の花言葉
 金魚草「欲望」
 今日は誰の誕生日
 浅丘ルリ子(1940)
 今日の名言
 「思案に余る一大事に会ったときは、一大事と考えるか
 ら決断がつかない。大事の思案は軽くすべし。武士は何事
 も七呼吸で決断せよ。」

鍋島直茂(佐賀藩藩祖)

- 1. 嬉しいお便りです
 以前にも紹介しましたが、初めて教職についたとき、
 風の子集団 という学級通信を出していました。
 その時の教え子からのお便りです。嬉しいなあ！
 - - - - - 以下、転載
 先生、覚えていらっしゃるでしょうか？
 埼玉県岩槻市立城北小三年二組風の子集団の一員、
 Yです。
 二十五年ぶりに先生のご活躍を著書「ふしぎ遊び」
 で知り、(今4年と1年の息子達に、自分が木幡先
 生の時に経験した様子を少しでも体験させて
 あげたいと、団体や、文献を探していて、先生の
 作品に出会った次第です)飛び上がらんばかり嬉
 しかった！
 これまでも、よく、先生の授業の事、朗読、作文、
 相撲大会、六郷交流会等、思い出しては話してや
 っていたので、巻末の顔写真を見てより親近感が
 湧いたようです。

我が子が同じ位になり、改めて先生の素晴らしさ
 を実感し、感謝している今日この頃です。子供の
 事で質問したい事が沢山ありますし、先生の声も
 是非お聞きしたいので、厚かましいお願いで恐縮
 ですが、お電話番号を教えてくださいと思います。
 お願い致します。

- - - - -
 いつでもどこでも連絡してくださいね！
 2. 新宿は沖縄モード

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お料理 - 沖縄料理尽くし！
 今日は沖縄料理尽くし。先月はラフティーにアーサ
 汁。
 「今日は、ゴーヤチャンプルにソーミンチャンプル」
 「えー！ゴーヤ苦くて食べられない！」
 「でも、血がサラサラになるんだよ。」
 きっとこうなると思ったのでソーミンチャンプルも。
 「ソーミンって何かわかる？わかりやすいかもしれ
 ないけれど。」
 「ソーメン？」

その通り！沖縄の母音について少しお話。
 「汁物はどうしよう？」
 「味噌汁かな。」
 「いやっ！やっぱりアーサ汁だよ。」
 ということで決定！
 買い物に行ってきた、みんな準備。
 ゴーヤ担当ははる君。
 「どうやってやるの？ぶつぶつ取るの？」
 どうやらゴーヤは初めてのよう。種の取り方から。
 「これ、ちゃんと取らないとすごく苦いよ。」
 「えっ？どれ??」と、口にすると
 「うわーっ！」って。ちょっと刺激的だったかな？
 ソーミンチャンプルも上々。茹で上げたそうめん
 に油をしっかりまぶす。野菜をたっぷり炒めて、味付
 け。
 「なんかピーンみたいだね。」
 すっかり沖縄の食卓。お皿にいっぱいおかず。みん
 なそれぞれ食べる。初めてのゴーヤもおいしかった
 かな??

はる君、ゴーヤに挑戦！
 下準備の段階でゴーヤの洗礼を受けたはる君。だ
 けど、出来上がりのゴーヤチャンプルでは、
 「ぼくが一番いっぱい食べる！」
 「もう、15個食べた！」
 「20個食べたよ！ぼくがゴーヤチャンピオン！」
 「でも、ぼく、もっと食べたよ...。」と、言う
 「ウワ - ! 負けない!!」
 いっぱんにゴーヤだけ口に含んだら
 「ウェ...」って。口からゴーヤがポロっ...。
 みんな思わず大笑いでした!!

3. 熊谷のお散歩 ハリーポッター 3
 今日のお散歩は映画鑑賞。毎年恒例のようになって
 いる「ハリーポッター」の鑑賞。字幕の人と、吹き
 替えの人に分かれて鑑賞。
 終わったらみんなで感想をお互いに出し合う。
 「あのシーンが怖かったなあ。」
 「ああ、あのシーンね！」

「登場人物がすごく成長しているのにビックリ。」
 「本の内容をだいがはしょっているからなあ。」
 「冷房がききすぎてて...。」

同じものを見て、お互いにどう感じたのかを話し合えるのが、映画鑑賞の楽しみだね。みんな感じ方はそれぞれ。その違いも感じられるね。

毎年見ていると、登場している俳優さんの成長もわかるし、それと同じように前回見たときの思い出話にも花がさく。

今日はのんびりだったけれど、共通の話題でほんわかとした時間を過ごした。こんな時間もたまにはいいね。

早いもので1年の半分がおしまい。7月に突入。暑さに負けずにいきましょう。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0877----- 2004/07/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 鳩間小中学校に通いませんか？
- 2. ものもらいのお願い
- 3. 暑い熊谷の一日 かおりん

=====

今日はなんの日

1946 世界で最初のピキニスタイルの水着がフランスで発表される

今日の花言葉

ラベンダー「豊香」

今日は誰の誕生日

ジャン・コクトー（映画監督 仏 1889）

今日の名言

「どこかにたどり着きたいと欲するならば、今いるところには留まらないことを決心しなければならない。」

J. P. モルガン（モルガン創始者）

- 1. 鳩間小中学校に通いませんか？

沖縄県の南、西表島の北にぽつんと浮かぶ周囲3.9キロの鳩間島。海はコバルトブルー、そしてエメラルドグリーン。ジャパンフレネの子ども達は毎年この島を訪れます。

沖縄でも屈指の透明度の海を誇るこの島にある鳩間小中学校...、今、中学生がたった一人しかいないために中学校の閉鎖を余儀なくされそうだと情報が入りました。

鳩間島は不登校の児童・生徒を里親制度で積極的に引き受けてきた歴史があります。恵まれた自然環境と島の人の愛情で元気を取り戻した子ども達は、数知れません。

このことは、下記のドキュメンタリーやマンガに詳しく描かれています。

子 乞 い 沖縄・孤島の歳月 森口 裕著（凱風社）

舞台は沖縄県西表島のほんのちょっと北に浮かぶ、面積約1平方キロの鳩間島。1982年当時、この島の人口は41人、小学校の生徒はたった一人だった。三学期の終了とともに、この生徒もいなくなる……。廃校の危機を迎えた小学校の存続をめざして、島じゅうの大人たちが立ち上がった。

光の島 1～6巻 尾瀬あきら著（小学館）

「子 乞 い」を原作にしたビッグコミックで大好評を博したマンガ。廃校の危機迫る南洋の孤島・唄美島、その未来を背負うことになったのは、わずか6歳の少年だった...!!

ノンフィクションをもとに描かれた、切なくも温かいヒューマンドラマ!!

鳩間島では、この4月体育館も落成し、9月から鳩間小中学校に入学を希望する生徒を募集しています。豊かな自然の中、ゆっくり流れる時間を肌で感じながら学んでみたい方、ぜひ下記にご連絡ください。

通事建次（とうじけんじ）0980-85-6166

また、鳩間島に関する情報は下記をご覧ください。

鳩間島通信

<http://www.media-paradigm.co.jp/~hatoma/>

2. ものもらいのお願い

9月からジャパンフレネ熊谷のスペースが移転します。現在のスペースより3倍広く、賃貸料がなんと半分。しかも熊谷駅より徒歩3分！

それに伴い、ものもらいのお願いです。

テーブル、ソファー、本棚、調理道具、食器など不なものがあればご連絡ください。

よろしくしくお願いいたします。

3. 暑い熊谷の一日 かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

木幡マンの授業 沖縄の料理・インガンダルマの正体
 木幡マンの授業は先週に引き続き、「沖縄の料理」先週、木幡さんから出された、様々な沖縄独特の料理についての解答編。インガンダルマ・マース煮・オオタニワタリなどなど、一体どんな料理なのか？一番の注目料理、「イヌがだれる」という意味の「インガンダルマ」

「犬がだれるほどまずい料理。」

「ダルマのような赤い料理」と予想が出たけれど...

解答は秘密ですが、（気になるでしょうか？）

木幡さん読んで聞かせる解答にはみんな大爆笑！

続いて、木幡さんの読み聞かせる、「沖縄ヤギ地獄」

（『沖縄やぎ地獄』さとなお 角川書店 ¥560）

沖縄独特のヤギ料理にまつわるエピソードにかい君、

まさる君は大爆笑！元気になる、ヤギ料理。

「おい、かい！沖縄行ったら、ヤギ料理食うかぁ。」

「いいかもいいかも！」とのりのり。

これ以上元気になってどうするんだ！？

自分で予想してから解答を聞くので、より印象的だし、

沖縄料理がより身近になったね。沖縄で是非ご堪能

あれ！

浮沈子

単純でおもしろい、ものづくりも一発！「浮沈子」

お弁当などに入っている、お醤油刺しのお魚。

それに、ナットをつけて、少しの空気を入れる。

ペットボトルにいっぱいの中に入れて

べこっ、べこ。とペットボトルを押すとあら不思議！

なんとお魚が上下する。

見ていなくても癒される。べこっ、べこ。癖になりそう！？

かい君は早速作っていました。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0878----- 2004/07/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. スケジュール表で笑う
- 2. 浮沈子を作る
- 3. うちわ作り 熊谷・かおりん

=====

今日はなんの日

1990 校門圧死事件。午前8時半、兵庫県立高塚高校で駆け込もうとした女生徒が校門指導の教師が閉めた門に頭を挟まれ死亡。

11.3 県が遺族に6000万円。

今日の花言葉

ひまわり 「愛慕」

今日は誰の誕生日

シルベスタ・スタローン (俳優 米 1946)

今日の名言

「幸不幸の大部分は、置かれている状況よりその人の資質によるものです」

マーサー・ワシントン (初代米国大統領夫人)

- 1. スケジュール表で笑う

ジャパンフレネの子ども達が毎日書いているスケジュール表の感想欄を読むと、かなり笑える。

例えば、...

バスの前の席のことで、りょうすけ君が、あーだこーだうるさかった。やっぱりみんな、前の席に座りたいんだ。(ひでき)

「バスって？いつのこと？」

「ガスの博物館に行った時だよ」

「はあー？けんごも？」

「あとはだれ？」

「おれも」

「????」

「バスの席でりょうすけがうるさかったが、前に座りたいのは、みんな一緒だ」(けんご)

結局、行きバス・帰りのバスともけんご・ひできだったとのこと。「前の席になおちゃんと一緒に座るんだ！」というりょうすけの声を聞き、けんごは走って行って一番前の席に座ったとのこと...。ばかじゃーん！りょうすけ、悔しくて半泣きだったそうだ。

「でもなおちゃんと座れたから、ご満悦だったんじゃない」とすみれちゃん。

「正直、バスの最前列を取り合っているやつらは、バカだと思う」(ドラゴン)

2. 浮沈子を作る

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

まつっあんよけんごがしょう君の家に遊びに行ったので急に静かになったフレネ。りょうすけとしみじみもの作り。懐かしい浮沈子を作る。

材料は、魚形の醤油入れにナット。後は広口のペットボトルがあればいい。醤油入れにナットをねじ込み、水を半分ぐらい入れ水が入ったコップに入れる。しっぽ部分が水面より浮き出ればOK！ボルトをマジックインキで塗っておくと錆び止めにもなる

し、きれい。

さあ、ペットボトルに水を満タンに入れ浮沈子を入れ、キャップをぎゅっとしめればできあがり。

ペットボトルをぎゅっと押すと...、「あ！沈んでいく！」満足そうなりょうすけでした。

3. うちわ作り 熊谷・かおりん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のものづくりはうちわ作り。熊谷の暑い夏には必需品！？うちわにつける和紙をみんなそれぞれ、染める。

折り染めもいいけれど、くしゃくしゃにして染めるのもなかなかいい感じ！

「柄を作るより、くしゃくしゃと丸めるだけの方が結構よく出来るね」とあすちゃん。

何もしないほうが案外よかったりもするね。

「俺は文字を書くぜ！」とまさる君。

Tシャツにも書いた「変」の文字をうちわにも。

これが味があっていい。

和紙が出来たら骨につけて乾くのを待つだけだ！

出来上がりが楽しみだね。

しりとり

かい君、まさる君、はる君が集まってなにやら。

「ドラえもんしりとりをしようぜ！」

「じゃあ俺から。ゴウダタケシ」とはる君。

続けてまさる君。

「『し』から始まるものかあ。うーん。『ジャイアン』。」

「終わりかよ！何やってるんだよ。」

そして、また次が始まる。おかしな3人組。

あと残り一週間。元気に行きましょう！

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0879----- 2004/07/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ワークショップに参加しませんか
- 2. 心より形...七夕の願い
- 3. 熊谷な日々

=====

今日はなんの日

1937年 蘆溝橋事件(日中戦争の発端)

1960年 メイマン、レーザーを発見、発表

今日の花言葉

水蓮「清純な心」

今日は誰の誕生日

リンゴ・スター(ミュージシャン 英 1940)

ピエール・カルダン(ファッションデザイナー 仏 1922)

今日の名言

「学問が学歴にすりかえられた。そこに、不幸の根が張った」むのたけじ詞集「たいまつ」より

- 1. ワークショップに参加しませんか

先日もお伝えしましたが、著名な書家・岡本光平氏をゲストにお迎えし、「書は下手ほど楽しい」をテーマにワークショップを行います。

従来の書にこだわらない自由奔放な書を楽しみましょう！まだ、間に合います。

- - - - -

ワークショップのテーマ

「書はへたほど楽しい」

スペシャルゲスト： 岡本 光平氏（書家）

岡本光平プロフィール

1948年、愛知県生まれ。17歳で書家の登竜門・毎日書道展に全国最年少で入選。京都の大学在学中から古典の書・古美術。仏教美術を学ぶかたわら、真言密教学院で書道講師を務める。

78年、書家として上京。85年、すべての書道団体、所属を離れて自由な創作活動に入る。以来、国内はもとより、アジア・ヨーロッパ・アメリカなど海外でも精力的に活動。日本の伝統と実験的な試みを融合させた斬新な書の世界が注目される。

2001年には香川県高松市「四国村」の広大な古民家群を舞台に個展を開催。圧倒的なスケールで新しい書の世界を示し話題を呼んだ。また、さまざまなイベント、知的障害者へ創作指導、造形ワークショップなどにもたずさわり、「行動する書家」とも呼ばれている。

NHK総合テレビ「課外授業 ようこそ先輩」NHK教育テレビ「国宝探訪～空海・躍動する書～」などに出演。

『NHK 趣味悠々 岡本光平の文字を楽しむ書』より

日 時 2004年7月31日（土）午後1時半集合

2004年8月 1日（日）午後12時解散

< 日帰りの参加も可 >

会 場 宿坊・柏尾山大善寺

山梨県・勝沼町勝沼3559 tel 0553-44-0027

（武田家とかかわりの深い寺。自家ブドウ園でとれたブドウを住職自らが搾ったワインがおいしい!!）

費 用 13

（うちわけ 参加費・イベント費 5000円 宿泊費 8500円 1泊3食 飲み放題）

宿泊なしの方は、参加費（5000円）と夕食代（4000円）計9000円をお支払いください。

参加費・宿泊費は当日集めさせていただきます。

内 容

31日（土）

【午後】（14:00～17:00）

ワークショップ「書はへたほど楽しい」

岡本光平氏による「書」のワークショップです。

筆の材料を野山に入り集めるところからスタートします。

Tシャツに字を書いたりもします。書を通し、それぞれの

生き方を考えていくワークショップになります。

【夜】（19:30～21:00）

・ライブ「書」（仮）

岡本光平氏に、合宿参加者からリクエストされた文字を「揮毫（きごう）」していただきます。

デパートの個展では10万円する書を数千円でお持ち帰りいただけます。

1日（日）

【午前】

朝食後、座禅（希望者のみ）

岡本光平氏による「書」のワークショップ続き

アクセス

・中央高速道・勝沼インター降りて約2分。

（駐車場はとて広くて無料です。相乗りでどうぞ!）

・JR線JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。

タクシーで5分（1000円以内）。

「勝沼ぶどう郷駅」近くには大衆食堂が1軒のみです。

お昼は各自で済ませてきた方が無難です。

お申し込み方法

電話・FAX・メールでジャパンフレネ新宿まで!

〒160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F

Tel 03-3352-3135 Fax 03-3352-3039

sinjuku@jfreinet.com

2. 心より形...七夕の願い

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

明日は七夕。ということで、今日は七夕の飾りつけ。

笹を買ってきて短冊に願いごと。

「なんにしようかなぁ」と、言いつつもみんな何枚も書いている。

「身長が伸びますように」

「仲良く暮らせますように」

「健康第一」

などなど、ここまではわかる。

「土地が欲しい。」

「運が良くなるように努力」

この辺は??

中には、

「Give me money」とストレートなお願い。

「だれ - これ書いたの?」

「誰だと思う??」

「んー、木幡さん。」

大当たり!

短冊だけでは寂しいので、他にも飾りつけ。紙テープなどを取り出していると、クリスマス用のモール発見。

「これいいんじゃない??」と、聞くも

「えー、駄目だよ。」

願いごとがかなうように派手にしようよ。

「これ、終わったらちゃんと燃やすの?」

「そりゃ燃やすよ。」

「えっ?どこで?怒られないの??」

「いや、ゴミ屋さんが持っていってくれるから。」

「なんだよ、それー!」

みんなからめった打ちでした。

「優しくしてよ!!」の短冊追加です。

3. 熊谷な日々

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

うちわ完成

昨日作ったうちわ。のりが乾いたのでうちわの形にカット!「やったぁ。」「快適。」

まさる君の「変」の文字のうちわはなかなかのもの。

「『変』な風がくるね(笑)」

熊谷今日も35を越える暑さ。この暑さにも負けないかな。

お尻に火がついた?

「沖縄まで一週間もないじゃん!」

最終的な自由行動を確認するユータ君にあすちゃん。

それを横目に、焦るまさる君。

「俺らもやばいぞ!おい!かい!計画を立てない。」

「海で泳げればいいよ。」とのんきなかい君。
 「海は鳩間島で死ぬほど泳げばいいんだ。」
 「そうかぁ。」と素直に聞く。
 「海浜公園調べるぞ。ここ一日中いられそう。」
 「かいはやる気を見せないから俺は泣きそうだよ...。」
 とガイドブックにHPで検索。やる気になっただけ
 がいぞまさる君。一週間後は鳩間島で楽しんで
 いるのかな。

やろうよ！
 「ねえ、英語をやろう。」
 とユータ君。今日は引き続き一般動詞。
 「結構わかると楽しいね。」いい顔。
 こんな笑顔はやっていても嬉しいね。
 周りで騒いでいる子には、
 「ちょっと、ボリュームを下げてよ。」
 と注意する一面も。
 私が言うと、ブーブー言うけれど、ユータ君の一言は
 説得力のある様子。「ごめんね。静かにするよ。」と。
 いい雰囲気浸透していくといいね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0880----- 2004/07/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 暑い！室内で涼む...
- 2. 突然のお料理 新宿
- 3. 夏はやっぱりプールです！ 熊谷

=====

今日はなんの日
 1921 イラクのバラスで最高気温58.8 を記録
 今日の花言葉
 みやこ草「また逢う日まで」
 今日のは誰の誕生日
 ロックフェラー(実業家 米 1839)
 今日の名言
 「いつかできることはすべて、今日でもできる。」
 モンテニユ

- 1. 暑い！室内で涼む...
 本日8日(木)は、メチャあつの一。立川ではな
 んと！40 とか！暑いのでみんなは室内であれこ
 れの一日でした。
 忍者絵の具で 絵手紙

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 室内で塗ると透明。しかし、それを外に持って行き
 紫外線をあてるとみるみる色が出てくる！木幡が見
 本に魚を描いて外でみんなに見せると...、「すげー！」
 みんなやる気満々でいい絵を描いていました。

可愛そう！
 「携帯電話をトイレに落としてさあ、データが全部
 消えちゃったよ。auショップに持っていったけど
 だめで、買い換えちゃった」
 木幡、二度目の携帯トイレ落下...。泣ける。
 「木幡さん、その携帯そのままお店のお姉さんに渡し
 たの？」
 「いや、一応拭いたけれど」
 「ひえー！そのお姉さん可愛そう！」
 りょうすけの言葉に全員大爆笑！

2. 突然のお料理 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お料理 - 大和芋を使ってお料理
 昨日、いただいた大和芋。せっかくなのでこれを使っ
 てみんなで朝食を作ろうということに。
 「とろろっていったらやっぱりおそばだよな。」
 みんなで大和芋をする...。
 だけど、これがまたなかなかの粘り。
 「うわっ！すごい！！」
 すったものをよくかき混ぜると、
 「つきたてのお餅みたい！」
 その横でサラダ作り。水菜を買ってきて、大和芋の千
 切りとあえる。そこに自家製のドレッシングに多量の
 こしょう。
 「うまそう！なんでこんなに知ってるの？」
 「飲み屋でよく食べるんだよ。」
 夏の暑さにはちょうどいいさっぱり感。
 そばが茹で上がったらみんなで食事。みんな食べる食
 べる...。

「うまい、うまい。」って。こんなに暑かった日だか
 らね。余計かな。
 食後には、ボラ・まさこの準備してくれた杏仁豆腐の
 デザート付き。あれだけ食べて、一人150円。
 ごちそうさまでした！

とろろでかゆくなったら...
 とろろの難点は肌に触れるとかゆくなること。
 「すごいかゆい！」と、みんな悪戦苦闘。
 「口の周りとか、もう！」
 「なんでこんなにかゆくなるのか調べてよ。」
 と、言うわけがインターネットで検索。
 「なんかねえ...。」と、科学的に解説。はあ、口の周
 りでは今こんなことが起こっているのか...。
 「ちなみに、お酢を薄めたものか、レモン汁とか塗る
 と治るらしいよ。」と、けんご。
 「そりゃ、いい！」とレモンを探すも、ない...。
 「お酢だと、酸っぱいからな。こんな暑い日に酸っぱ
 い臭いの人っていうのもねえ...。」と言うと、
 「やめてくださいよ。」と一蹴でした。
 それにしても、とんだところからの知恵袋。
 これが生きた学習かな？

3. 夏はやっぱりプールです！ 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お散歩の授業 室内プール(パティオ)
 今日のお散歩は深谷市にある室内プール「パティオ」。
 熊谷は熱風。じっとしているだけでも汗がダラダラ...。
 今日のプールは極楽。極楽。
 「僕スライダー8回乗ったよ！」とユータ君。
 「俺は7回。けどスライダーのどこまで階段上るほうが
 疲れるんだよな...。」とはる君。
 流れるプールでくらの様に流れたり、25メートル
 プールで泳いだり満喫！満喫！
 かい君は水を得た魚のように生き生きとしました。
 暑い日にプールはやっぱりいいね。
 プールが終わったらバスの時間まで少しのんびり。
 野球をしたり、アスレチックで遊んだり。みんな話
 したり。体しりとりも。

みんなでゆったりした時間を過ごすのは久々だなあ。
 プールでたくさん泳いだので、
 電車の中ではこっくり、こっくり。帰り道はグッタリ
 せみの声も響く。いよいよ夏本番だね。

やったあ！？
 「俺、自動販売機でジュース買ったからおつり100円
 出てきた。50円で買えたよ！やったあ。ラッキー！」
 とかい君。
 (150円のペットボトルを買うのに200円お金を入れた。)
 販売機が故障しているのかな？
 次に買いに行ったユータ君。
 「見て、俺もお釣り50円出てきた！やったあ。」
 「いくら入れたの？」
 「200円。」
 「あ、150円のペットボトルだから普通じゃん！」
 みんな大爆笑でした。
 今週も半分おしまい。
 ゆっくり休んで、残り2日間楽しもうね。

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0881----- 2004/07/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 本日で第1期終了！12日、沖縄に出発！
- 2. 忍者絵の具で絵手紙を作る
- 3. 恒例流しそうめん 熊谷

=====

今日はなんの日
 1955 後樂園遊園地がオープンし、ジェットコースター
 が日本に初登場
 今日の花言葉
 アイビーゼラニウム「真実の愛情」
 今日是谁の誕生日
 トム・ハンクス(俳優 米 1956)
 今日の名言
 「疲れた人は、暫し路傍の草に腰を下ろし、道行く
 人を眺めるがよい。人は決してそう遠くへは行かない。」

ツルゲーネフ

ワークショップのお知らせ
 ジャパンフレネ主催のワークショップを7月31日(土)
 から8月1日(日)にかけて行います。著名な書家・岡
 本光平さんがゲストです。
 まだ間に合います。ぜひ、ご参加を！
 詳細は下記よりアクセスして下さい。

<http://www.jfreinet.com/basic/index2.htm>

ジャパンフレネの夏季講座
 下記の要領で夏季講座を行います。
 【日時と会場】いずれも午前10時～12時

ジャパンフレネ新宿
 7月26日(月)万華鏡を作ろう！
 二種類の万華鏡の中から1種類選んで作りましょう。
 材料実費：1500円
 7月27日(火)ピンホールカメラの不思議
 ムシメガネの授業からピンホールカメラを使い写真
 を撮ります。
 材料実費：1000円

7月28日(水)忍者絵の具で絵手紙
 直射日光にかざすと色が出る絵の具を使い絵手紙を
 描きます
 材料実費：500円

 上記と同じ内容を8月にも行います
 8月23日(月)8月24日(火)8月25日(水)

【参加費】
 1回2000円。その他、実費がかかります。
 原則3回通しで参加してください。材料実費も含め
 、会費は9000円になります。参加費は当日お支払い
 下さい。

【申し込み方法】
 メール、電話、ファックスなどでジャパンフレネま
 でお申し込み下さい。前日までにお申し込みいただ
 ければ参加可能です。
 160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F
 TEL 03-3352-3135
 FAX 03-3352-3039
 e-mail:sinjuku@jfreinet.com (JF新宿)

- 1. 本日で第1期終了！12日、沖縄に出発！
 本日で2004年度の第1期終了です。今年度は、学習
 モードもますます定着し、午前中はそれぞれのリズム
 で学びの体制を作って行きました。
 今、沖縄に向けそれぞれの下調べをしています。

伊江島でどうする？

「木幡さん、伊江島に行きたいんだけど自転車を
 使わないと大変なんですか？」テッシーがきく。
 「えっ？どういうこと？」
 伊江島は本部港から30分、タッチュー(城山 ぐす
 くやま)で有名な島。
 「自転車、乗れない子がいるんですよ」
 「今から練習すれば？」
 「俺と同じこと言ってる」(爆笑)
 「じゃあ、俺が原チャリ借りるからそれに乗ってき
 たら？」
 「それもおんなじ！」(爆笑)
 「伊江島はおまわりさん一人ぐらいしかいないから、
 みつからないよ」
 それを聞いていた当の本人、「無理無理！木幡さん
 のバイクに乗るのは無理でしょ！」
 今から、自転車の特訓かな？

スキューバダイブ=スカイダイビング？

「電話をかけているから静かにしてよ！」
 まっつあんが沖縄に電話をかけている。
 ひでき、ドラゴン達とスキューバダイビングに挑戦
 するそうだ。
 「どこで体験するの？」
 「北谷(チャタン)って言ってましたよ」と、テッ
 シー。しかし、北谷にはそんな施設が見当たらない。
 同じ名称で宜野湾(ぎのわん)にそういう施設が
 ある。さあ、大変だ。間違えて違うところに行っ
 ちゃうと...
 「まっつあん、親に『沖縄でスカイダイビングやっ
 ていい？』ってきいたみたいですよ」
 「スカイ？空飛ぶの？」(爆笑)
 ちなみにドラゴンやボラ・きょうちゃん、ボラ・な
 おちゃんは沖縄でダチョウに乗るそうです。

沖縄でだちょう？

2. 忍者絵の具で絵手紙を作る

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日はものづくり。木幡さんが取り出したのは「忍者絵の具」なるもの。

「ねえ、これ何??」

実はあっと驚く絵の具。まずは、ハガキサイズの絵に鉛筆で下書き。それに「忍者絵の具」で色をつける。だけど、絵の具といっても色が無い。容器に書いてある「青」「紫」などの表示だけが頼り。

「塗り終わったら、日光にあてると...」

なんと色が浮き出てくる！これにはみんなびっくり！

あとは、みんなでお絵描き大会。

「ほら、できた！」と、りょうすけが持ってきた絵には「恋した木幡さん」。木幡さんの絵のまわりにはピンクのハートがたくさん。

「なんだこりゃ!!」と、木幡さん。

そこから木幡さんのデッサン比べ。みんななかなかうまい。本当にフレネには絵の上手な子が多いんです！今日も暑かった！入ってきたみんなは、来るだけでぐったり。

今期も気がつけばあと一日。いい天気の前で楽しんで終わりにしようね！

3. 恒例流しそうめん 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お料理の授業 流し素麺

熊谷フレネはいまや夏の風物詩。今日は流し素麺！

「麺が多くていつも余っちゃうから量少なめにしよう。」とユータ君の助言。

素麺、うどん、そばの三種類が流れる！

「茹で具合いいでしょ。」とあすちゃん。

あすちゃんの茹でるおそばは腰があっていい！

そして、隠し玉はなんと、りりちゃんが持ってきた、ゆで卵！そして、うずらの卵(笑)。ごろんごろんと流れていく！というよりも、落ちていく。

みんな大はしゃぎ！はる君もさくらんぼを持参。

嬉しいけれど、とるのが大変...

「流す人をやりたいなあ。」と役割もみんな分担。

「俺が先にいると全部とっちゃうからな。」

とかい君。周りを気遣う一面も。こういうところは嬉しいね。

流れ落ちる部分に待機するはる君。

「これって、流し素麺じゃなくて、ザルそばじゃん！」

ざるを抱えながら食べるのであった...

麺は完売！一番人気はうどんでした。ユータ君の一言はよかったね。ひたすら食べた後は、片付けも。いろいろ準備した分、片付けもたくさん。くたくたになったけれど、きれいに出来たね！

ラストスパート！

「沖縄って4日後!?このままじゃ路頭に迷うぜ。」

とまさる君。必死になって最終確認。

一緒になってかい君もメモをとる。

「えっと、へびを探す。」

これでいいのか？

女は強し!?

「はる君、ほとんど計画を立てて、いろいろ調べたんだから、ちょっとはやってよ。電話で確認お願いね。」とりりちゃん。

「はい、やります。」とはる君。

バスの路線や時刻表がHPではいまいちわからないので、電話で確認。

「路線の乗り換えと料金確認をユータ君してね。」

とあすちゃん、ユータ君コンビ。

「電話って、どういったらいいのかわからないんだけど。」とユータ君。

こう言って、ああ言って。とあすちゃんがレクチャー。

女は強し? 2人ともしっかりしてます。

「最終的な確認も終わったよ。」

とあすちゃん、ユータ君は涼しい顔。

あとは、沖縄を待つばかり。そして、明日は最終日。

地獄のような熱波が続く東京です。いかがお過ごしですか？

ジャパンフレネは7月12日(月)~9月2日(木)まで夏休みですスペースにはスタッフが常駐していますので、問い合わせなどはお気軽にご連絡下さい。

飛ぶ教室のニュースなど臨時増刊号は出ますが、デイリーフレネは原則9月2日(木)までお休みです。では、皆さん、楽しい夏休みを！

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- 夏休み臨時増刊号 -----
2004/08/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 行ってきました! 「飛ぶ教室」 in 沖縄!
2. 岡本光平さんのワークショップ
3. JF熊谷が引っ越します

今日はなんの日
1945 太平洋戦争終結
今日の花言葉
松葉牡丹「無邪気」
今日は誰の誕生日
ナポレオン1世(1769 フランス皇帝)
今日の名言
「彼女が必要だと言うものにはすべて応えるのがトヨタの方針」

福島豊(トヨタ人事部)

朝日新聞8月15日35面より

アテネ五輪48kg級優勝者・谷亮子の練習者のため10倍に高騰した一人一泊18万円代や往復航空運賃に1千万円。「応援が必要」という要望には、350人分のチケットと はっぴとタオル、メガホン、小旗の4点セット...

こうでもしなきゃ勝てないか...

- 残暑、お見舞い申し上げます。

どんな夏休みをおすごしですか？

1. 行ってきました! 「飛ぶ教室」 in 沖縄!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

恒例の沖縄・鳩間島、そして沖縄本島・ヤンバルの旅。詳細は、上記URLに映像化されています。今回、それぞれに計画を立てることができ、いい旅をつくることができた。ぼくにとっても充実のたび。5年前、失われた与那原軽便鉄道の跡を地図を片手に探したが、終着駅と那原が特定できなかった。今回は、地元のおばあにその場所を聞くことができ、ついに念願成就！資料館や新聞社にも行き、失われた鉄道についてたくさんの知識を得ることができた。これこそ本当の 体験旅行 ...。

2. 岡本光平さんのワークショップ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

詳細は、上記URLに映像化されています。また、岩瀬さんのHPからも様子をうかがい知ることができます。

<http://www1.s-cat.ne.jp/iwase/>

ハイライトは、なんといっても岡本さんの書のライブでした。リクエストした字や文を好きな素材に揮毫してくれます。しかも、破格なお値段で！ぼくは、岡本さんがネパールで買い求めたという紙に 全面展開 と書いてもらいました。もう一点、ひろってきた700年ぐらい前の土師器の底のかけらに「岡本さん、さっきのと対になるのを一つお願いします」

団塊の世代の方はもうご存知ですね。一点突破です！二つとも、ぼくの宝物リストに入りました。

3. JF熊谷が引っ越します

<http://www.jfreinet.com/info/hikkoshi.htm>

9月からジャパンフレネ熊谷のスペースが移転します。現在のスペースより3倍広く、しかも熊谷駅より徒歩3分！

8月23日(月)に引越し、シャッターや壁のペンキ塗りなどもみんなで考え楽しい絵を描きます。スペースが広がる為、様々な物が必要となります。テーブル、ソファ、本棚、調理道具、食器など不用品があればジャパンフレネ新宿までご連絡ください。

よろしくしくお願いいたします。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0882----- 2004/09/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 第2期オープン！ 若干のシステム変更
- 2. みんな元気に集まった
- 3. ジャパンフレネあれこれ

=====

今日はなんの日

1977(昭和52)王貞治がホームラン756本の世界新記録

今日の花言葉

マーガレット 「心に秘めた愛」

今日は誰の誕生日

アラン・ラッド(俳優 米 1913)「シェーン!カムバック!」

今日の名言

「模倣があってはじめて独創が独創としての意味をもち、独創があってはじめて模倣が成り立つ。.....模倣もまた

独創性なしにはできないのである。」

板倉聖宣(仮説実験授業研究会代表 1930~)

- 1. 第2期オープン！ 若干のシステム変更
本日より第2期オープン！今期もよろしくお祈いします。
第1期と違う点少々があります。

スペースの移動

3年間お世話になった熊谷のスペースが手狭になった。ご支援して下さる方のご好意により熊谷駅徒歩3分のスペースに移転。広さは3倍強、賃貸料は半額という願ってもない条件。

スペースの整備、階段のカーペット張りなど熊谷の子ども達が手伝ってくれた。ありがとう！これからは壁やシャッターにペンキで絵を描くなど楽しいことが一杯の熊谷です。

さようなら...、かおりん

熊谷スタッフのかおりん、体調を崩し、7月一杯で退職。子ども達と一緒に楽しいことをたくさんやってきた。出色は流しそうめん。3年半、ありがとう！熊谷には、テッシーが転勤になり、新宿新スタッフは、きょうちゃんこと柳澤今日子さん。この1年間ボランティアをしてきた経験をベースに、新宿の子どものお世話をします。

学習システムの変更

午前中は学習タイムだがなかなか学びが手につかない子どももいたことは、確か。そこで各教科の学習内容を細分化することになった。

例えば、日本語なら40分を一コマにして<作分><漢字><アニメーション><言葉遊び>他多数のコマを準備、内容も年齢や学びの達成度に応じ選択できるようにする。子ども達はそれらの中から1週間分のコマを各自の時間割に配置することが可能になる。来週末から実施予定です。りょうすけ、しょう君をはじめとする小学生の算数や中学生の数学の時間割も決定しました。

2. みんな元気に集まった

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「わーい！ドラゴンだ！」

一人一人スペースに集まるたびに大歓声！

「みんな、嬉しいんだね」と新スタきょうちゃん。

久々の顔合わせにみんなの声が弾む。

「初日だから何か作って食べよう！」

「夏といえばカレーだね！」

「おれ、カレーいやだよ」と、まっつぁん。

「だってさ、おとといカレーで昨日もカレーなんだもん」ちせちゃんも「私も昨日カレーだったよ」というわけで、本日はこの夏最後の冷し中華パーティー！ちせちゃんが作ってくれたフルーツゼリーがデザート。美味しかったよ！

食事後は、木幡が買ってきた<北海道カルタ>やおなじみカロムなどで遊びました。いい一日...。熊谷のりりちゃんも来たよ！

北海道カルタ

北海道弁で書かれたカルタでCD付き。

「あずましくない」「はんかくさい」「ばくる」など、北海道生まれの木幡には懐かしい...

3. ジャパンフレネあれこれ

もうー！いつも！
 「木幡さんの冷し中華残してあるよ」
 「ありがとう！」
 仕事を終わらせテーブルを見ると...。
 「なんだよ！ゴマダレしかないじゃん！」
 「そうだよ、最後の醤油ダレはりょうすけが食べちゃった」
 「もう、いや！いつもゴマダレしか残っていない。誰か食べる？」
 「じゃあ、俺食う」これは、けんごです。
 りょうすけと一緒にオヤジ買い？
 「あ、いいな！それフレネに飾ってよ」
 「やだよ。ampmに売っているから買えば？」
 というわけでりょうすけとともに電車が入っている食玩買いに...。
 「木幡さん、何でそんなもの買ってくるの？」
 「だって、おれ、こういうの好きなんだもん」と、ひでき。
 四個買って開けて見ると...、
 「あ！シークレット！木幡さんすごーい！」
 秘密の機関車ゲット！
 りょうすけ&木幡の電車・機関車、フレネに飾ってあります。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0883----- 2004/09/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. この夏、変わったこと...
- 2. 新宿に新登場！
- 3. 熊谷、テッシーでスタート！

=====

今日はなんの日
 1522 マゼランが世界1周に成功
 今日の花言葉
 のうぜんはれん「愛国心」
 今日のはれの誕生日
 谷 亮子(柔道 1975 B型)

今日の名言
 「もともと地上に道はない。歩く人が多くなれば、それが道になるのだ。」

魯迅

- 1. この夏、変わったこと...
 あれれ???

「木幡さん」と呼ぶ声がぶつとい。
 ふりむくと、たかちゃん。おおおー！声がわりか！
 小さい小さいと思っていたたかちゃんも、中一の年齢です。

夏の終わりに

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「フレネの入り口のディスプレイを折り紙で作ろう！」
 ひできと一緒にカプトムシを作っていると、みつき、
 「なんでカプトムシ？カプトムシは夏だろ？」
 「じゃあ、9月はなに？」
 「鳩」
 「はあ？鳩？」
 「おじさん！それカプトムシ？どうみてもカプトム

シじゃないよ。ナメクジのつぶれたやつみたい」
 子ども達にあれこれ言われながら、木幡も健闘...？
 <The end of the summer>の文字の回りに虫や木の葉をディスプレイ。
 フレネの入り口も変わりました。
 2. 新宿に新登場！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 誰もできないゲーム

「木幡さん、このゲーム、カラクリ博物館で買ったの？」

「ううん、小樽の博物館だよ」

8000円以上のゲームが入っていて5000円の福袋を小樽で購入。ちなみにこのゲームは、ボールをスタートからゴールまで移動させるのだが、今ただーれもできない。ストレスがたまるゲームです。

この夏、フレネにたくさんのゲームが登場！

今はもう...

宅急便で送られてきた大きな包み...、「ひでき、開けてごらん」

中から出てきたのは！<北海タイムス>の看板。ホーロー製です。

「これどうしたの？いくらしたの？1000円」

木幡が北海道の骨董品屋で購入してきました。桁は1桁上の値段です。

今はもう、存在しない新聞社の看板です。

3. 熊谷、テッシーでスタート！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 新スペースで新発進！

夏休み中に行われた熊谷のスペースの引越し。夏休みにも関わらず多くの子どもが集まってくれた！おかげで予想していたよりもかなり早く作業が終了。

荷物を運ぶだけではなくて、階段にカーペットを貼って、壁も布を貼って...。みんな本当によく頑張った！

そして、もう一つ変わったのがスタッフ。この9月からぼくが熊谷へ。今までの熊谷の良さを残しながら新しいことをやっていきたいと思っています。

ミーティング

今日が初日ということでミーティング。初めて尽くしの今日は確認することがたくさん。スペースの使い方、注意事項、第2期の確認、お料理・お散歩について...などなど。

まずはみんながどの様に進めてきたのかの確認と、いくつかの提案。お料理、お散歩については実行委員を作ったらどうか、と。

「大人の方は、あくまでみんなのお手伝いだからね。」ということが大前提。

「同じ人ばかりじゃ辛いから、当番制にしたら？」とは、まさる君。なかなかの意見。

しばらくは様子を見ながらいい形を作っていこうということに。

それにしても、1時間近くのミーティング。みんな静かでした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0884----- 2004/09/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お授業「北海道」！夕張の人口はなぜ減った？
2. りょうすけのポスター ジャパンフレネあれこれ
- 3.

=====

今日はなんの日
 1939 作家・泉鏡花死去
 今日の花言葉
 オレンジ 「花嫁の喜び」
 今日は誰の誕生日
 長渕 剛 (1956 A型)
 今日の名言
 「現実を克服するためにある」
 ライザ・ミネリ (1946 ~ 米国の女優)
 - 1. お授業「北海道」！夕張の人口はなぜ減った？

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「北海道といえば？」
 「夕張メロン！」
 今月末のミニ「飛ぶ教室」は、北海道札幌！そのため
 の事前学習を行いました。まずは、1947年、1970年、
 1998年、2003年の北海道の市部人口の推移を見る。
 例えば、夕張...。人口8万2千人が1万4千人に激減。
 このことは、赤平、芦別、歌志内、美唄、三笠など
 も同様な傾向がある。
 「みんな札幌に移動したんじゃない？」
 確かに札幌の人口は、6倍の180万人になっている。
 「夕張メロンを作るために、人が住む土地がなくな
 ったんじゃないの？」(爆笑)
 そこで、1970年の北海道地図で各市の場所を調べて
 見ると、共通点があることを発見！どの市にも鉱山
 マークが！
 「石炭か？えっ、そうなの？」と、けんご。
 日本のエネルギー産業を考える授業。この後は、炭
 坑がなくなる理由を考え、しかし、火力発電に使う
 エネルギーは石炭が最も多いことをデータから読み
 取る。しかも日本は世界最大の石炭輸入国なのだ。
 映画「幸福の黄色いハンカチ」は夕張が舞台。映像
 に出てくる街の活気は、今や夢のまた夢...。
 映画「幸福の黄色いハンカチ」を見よう！ ミニ「
 飛ぶ教室」では「幸福の黄色いハンカチ」資料館や
 石炭資料館を訪れ、石炭を「燃やす体験」をしてきます。
 熱闘50分の燃えた授業でした。

2. りょうすけのポスター ジャパンフレネあれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 (この映像のアップは、明日になります)
 りょうすけのポスター
 「木幡さん、ぼく、ポスター描きたいの。いい？」
 黙々とポスターを描くりょうすけ。
 そのロゴは「けいたいは、マナーモードにしてくだ
 さい」
 「新宿御苑駅の構内に貼ってもらうんだ！」
 ボラ・山口さんと一緒に駅に行ったが...。
 「木幡さん、ぼく、地下鉄の携帯ストラップもらっ
 たよ！」
 「おおー！」

山口さんによると、りょうすけは一人で交渉したと
 か...。若い駅員さんがあちこち電話してくれたそう
 だが、規則によりだめだったようだ。
 「でも、駅員さん、とっても嬉しそうでしたよ。
 『駅事務所の中に貼ろうか？』という話もあったんで
 すよ」
 ポスターは、今、フレネノ入り口に掲示されています。
 学習モード再開！
 「やりたくない」と言っていたかちゃんも初め
 て分数の足し算にチャレンジ！すごく集中してやっ
 ていた。
 嬉しいなあ！
 なんと200円！
 「えっ、これで200円?!」
 「スーパー丸栄の創業記念でトッピング付きだよ。
 みんな、こればかり買っていたよ。木幡さんも買
 ってくれば」
 そういうわけで木幡も200円カレーを買ってきました。
 トッピングにミニハンバーグ3個つけてもらって200円。
 本日のフレネは、カレー日和！
 生きている証拠
 「あれ？クワガタ死んでるんじゃない？」
 どうも元気がないクワガタを見て「ちょっとためし
 てみよう」と入れ物の縁にクワガタを近づけたひで
 き。
 「あれー！かんじゃって離れない！生きてる！」
 それはいいけれど、なかなか離す事ができない。
 「もー！馬鹿なことすんじゃないよー」
 とほほの一日...。

3. 本日の熊谷 テッシー
<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 個人学習も開始
 今日から普段どおり。初日ということもあるので、簡
 単な復習を兼ねた確認事項。
 英語に関しては、be動詞の確認。
 「俺もやるよ。」
 新しく始める子も、今までしていた子も一緒になって
 復習。
 かい君とは、
 「図鑑作らない？」という提案。手塚治虫が幼き日に
 作ったという図鑑を見たりしながらあれやこれや。
 絵と文章、そして生物と一緒に勉強していけたらね。
 資料が溜まったら「コピーして売る！」というのが目
 標！
 お授業 - デジタル&アナログ
 今日のお授業は、作業行るところから。作業といっ
 ても中味は単純。
 方眼紙に書かれた魚 方眼紙、
 白紙に書かれた魚 白紙
 へ写すという作業。
 「どっちが上手に写せたと思う？」
 「自分が絵を描くとしたら、どっちがよい？」という質問。
 そこから、デジタルとアナログの違いへ。
 最近ではデジタル一色の世界。もちろんその便利な部分
 もあるのだけれど、アナログの良さというのも、もちろ
 んある。
 後は、二者択一の傾向が強くなってきている世界情勢
 なども考えてみる。

「中間の立場だってあるんでしょ？」
 いろいろな考え方があるということは、もちろんそういうことだよな！

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0885----- 2004/09/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 落款を作る 明日のための準備
2. ジャパンフレネあれこれ
3. お便りコーナー

=====

今日はなんの日
 1945年 米軍のジープによる東京進駐開始
 1951年 日米安全保障条約、調印
 今日の花言葉
 藤袴(フジバカマ)「ためらい」
 今日是谁の誕生日
 1963年 松本人志(ダウタウン・タレント)
 1938年 堀江謙一(ヨット冒険家)
 1841年 ドボルザーク(音楽家)
 ???年 聖母マリア(キリスト母)
 今日の名言
 「どうして？危ないと思う人は、テラスにへ出ないだろう。出る人はそれを承知でやっているはずだがね。この建物は経ったときからテラスがなかったんだよ。昔と違うことは、傾きがひどくなってきたことだけだ。...そんなことより、この絵葉書を買ってくれ」

舞台美術家・妹尾河童がイタリア・ピサの斜塔に行ったとき、斜塔に手すりがなくとても危険と思ひ、そのわけを聞いたときの土産物屋の返事(「河童が覗いたヨーロッパ」講談社文庫より)

- 1. 落款を作る 明日のための準備

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

明日行方授業<書はへたほど楽しい>に使う落款(はんこです)を作りました。
 「りょうすけ！はんこ作ろうよ！」
 「しょうがないなあー」
 作り方は簡単です。生鮮食料の入れ物に使う発泡スチロールのトレイ(スーパーで生鮮食料品を買うとついてくる)を適当な正方形に切り、ボールペンで鏡文字を書きます。それに牛乳パックを適当な長さに切って持ち手とし、両面テープで貼りつけてできあがり！
 りょうすけは頭文字RをJ R風に作って、「おー！カッコいい！」ひできが作ったのは、< FUCK YOU >...
 「はああ？」しかし、これがなかなかいいできなんだなあ。

明日は、画仙紙にいろいろな変わり筆で字を書きます。

2. ジャパンフレネあれこれ
 木幡、怒る！
 面談中に子ども達の声が聞こえる。
 「ねえ、お姉さん！」

「おばさん、年いくつ？」
 ボランティアのYさんに半ばからかい半分...
 「すみません、ちょっと失礼します」と面談を中断

し子ども達の所に行く。
 「君達、とても失礼な物言いをしているのわかる？君たちのお世話をしてくれるボランティアの女性に対し、『お姉さんおばさん』はないだろう。きちんと名前と呼ぶべきだよ。こういうのは、泣きたくなくらい悲しいよ。ぼくの言っていることわかる？」
 「はい」

「はい、すみません」
 後でYさんに「子ども達が失礼な物言いをしてすみませんねえ」と謝罪。「いいえ、気にしていないから大丈夫です。でも木幡さん、ちゃんと聞いてくれたんですね」
 ちょっとした一言が他者を傷つける事がある。他者に対する想像力が問われると、つくづく思った一日だった...

けんご君、模試にチャレンジ
 「木幡さん、このあいだ、河合塾の模擬試験を受けたんだよ」
 なんと朝の8時半~夜の7時半まで7教科11科目！
 「点が悲惨なの。冗談で受けた生物が一番良くて56点なんだよ」
 全然、悲惨そうに話さないのがいいねえ。
 マークシートをチェックした時、塗りつぶし方が薄すぎて数学の得点が5点だった事もあるそうだ。
 ファイトー！けんご！

3. お便りコーナー
 東京はYさんからのお便りです。お子さん・H君が不登校時代、彼と一緒に勉強しました。
 ----- 以下、転載

木幡様、
 ご無沙汰しております。お元気ですか。
 我が家は、孫たちも含め皆元気に過ごしています。Hは平日は昼アルバイト(去年からずーとカレー屋さん)、夜学校という生活が続いています。Mは6月に2人目の男の赤ちゃんが生まれ、しっかりお母さんをしています。
 長男Rは国際交流のクラブに夢中で、楽しい大学生活を送っています。
 今日うれしいことがありました。
 Hが「結婚25周年おめでとう。皆からこれ」と丸ビルのレストランの食事券をくれました。
 苦しかったことなんか忘れてしまいました。みんな今の生活が楽しいとこんな言葉が聞けるとは。そしてみんな明るくなりました。木幡さん、主人も私も幸せですね。
 まだこれからもいろいろあると思いますが、今後ともよろしく願います。
 ----- 以上、転載終了

すてきなお便り、それぞれの成長、わが事のように嬉しく思いました。H君も安定してきましたね。
 最近、すっかりご無沙汰ですが、時間をとって月に一二度はお伺いしたいと思っています。

=====

===== **デイリー・フレネ** =====

----- VOL/0886----- 2004/09/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 字はへたほど楽しい(1)
2. ミーティングで決まったこと
3. 東武動物公園に行った 熊谷・テッシー

=====

今日はなんの日
 1976 中国共産党指導者・毛沢東死去
 今日の花言葉
 うら菊「追憶」
 今日は誰の誕生日
 弘兼憲志(マンガ家 1947)
 今日の名言
 「若者は、自分を人と違ったものにする個性の種を一つでも探し出して、全力を尽くして育て上げることだ。社会と学校はこの種を奪い、誰も彼も一まとめに同じ鋳型に押し込めようとするだろう。だが、この種を失ってはいけない。それは自分の価値を主張するための、ただ一つの権利だから...。」

ヘンリー・フォード(フォード創業者)

- 1. 字はへたほど楽しい(1)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 フロアにブルーシートを敷いてスタンバイ! さあ、字を書くぞ!

まずは、画仙紙に線を一本、ゆっくりゆっくり引いていく。筆の持ち方は関係ない。そうそう、その筆も普通の毛筆のほか、竹を金槌で叩いてしごいて作ったものも用意。これは、ひできがベランダで汗水たらして作ってくれた。そのひでき、ゆっくりゆっくりいい線を引く。これを3回。字に自信がない人ほどささっと書く傾向がある。意識して普段以上に時間を何倍もかけて線を引く。その後は、画仙紙に円をゆっくりゆっくり書く。これも3回。

「木幡さん、自分の好きな字を書かせてくれないの?」そう言っていたりょうすけも真剣だ。
 「じゃあ、今度は目隠しして線を引いてみてね」
 「えー!」
 これは画仙紙という空間を意識しないで字を書くとどうなるかのイメージ作り。縮こまらず、萎縮しないで字を書けるようになればいいなあ。
 「木幡さん、苦しいよー! タオルで口までふさいでしまったたくろうに爆笑。はみ出てもいい。はみ出したところから書いてもいい。
 最後は、それぞれ好きな字を書く。うちわも用意してある。

「JRと書いたりょうすけ。「『うみ』ってどう書くの?」はてさて何を書くのかと思ったら、<東海>... 合わせて<JR東海>!
 たくろうは、<風林火山>、「山梨県人だからね」。集中して楽しい授業だったなあ。次回は、紙以外にあれこれ書いてみます。

2. ミーティングで決まったこと(1)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 お料理とお散歩
 実行委員のまっつぁんとお料理とお散歩の候補をあれこれ考える。
 「炊き込み御飯には秋茄子を合わせようよ。醤油に

漬けるんだったかなあ?家で聞いてくるよ」と、まっつぁん。
 「北海道に行くから、カニ買ってきて、カニ料理は?」
 「新宿を歩くのもいいね」「暑いから、下旬にしようよ」
 そんなこんなで、次のように決定。

- お料理(毎週水曜日)
 15日:炊きこみご飯、秋ナス、お吸い物
 22日:ミートローフ、ご飯、コンソメスープ、ゼリー
 29日:カニ料理
 お散歩(毎週金曜日)
 10日 熊谷新スペース訪問
 17日 野球博物館 東大学食
 24日 新宿歴史散歩(アルタ前 余丁町)
 3. 東武動物公園に行った 熊谷・テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお散歩は東武動物公園へ。
 「台風、大丈夫かなあ...」と、昨日は心配をしていたのだけれど、そんな心配なんてどこ吹く風。快晴のかんかん照り。
 電車を乗り継いで、ようやく到着。まずはみんなでお昼ご飯。準備が出来たら出発!!

動物もやっぱり...
 「動物公園」というからには、動物がたくさん。なのだけれど、なんといってもこの暑さ...。檻の中では「暑いんだよ...」と、全身で表している動物たちが。
 「やる気ないなあ。」と、いいつつも回っている自分たちも、この暑さでダラダラ...。
 そんなことにもめげずにいろんな動物を見て回る。「この柄はきれいだなあ。」と、ヒョウを見ながらりょう君。ヒョウだけではなくて、ジャガーやトラも。本物の動物の柄はとっても綺麗!

遊園地では
 動物園に行かなかった子達は併設の遊園地へ。みんなでいろいろの乗り物へ。
 そして、大きい子はメインの「レジーナ」へ。「ワー!」とか「ウー!」とか言いながら無事に帰還。降りると、「なんかフワフワしちゃう。」しばらくはぐったり...。
 だけど、券が余ってしまうということで、「てんとう虫のジェットコースターに乗ろうよ!」ちょっとしたものなんだけど、さすがに二連ちゃんはずきつい...。またまたグッタリ...。
 それにしても、暑い中みんなできよく遊んだね。今日はよく休んで!!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0887----- 2004/09/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. いざ、熊谷へ! お散歩の授業
2. ミーティングで決まったこと(2)
3. 熊谷のお料理 スイートポテト

=====

今日はなんの日
 1561 上杉謙信と武田信玄の川中島の戦い

今日の花言葉
えぞ菊「信ずる心」
今日は誰の誕生日
ランディ・ジョンソン(野球 米 1963)
今日の名言
「対等とは、平等という地平の上に花開くものでありながら、それぞれは違う。平等が『みんな同じ』とするなら、対等は個が粒だっているということになる」

落合恵子

1. いざ、熊谷へ！ お散歩の授業
本日のお散歩の授業は、移転した熊谷の新スペース見学。
「新宿より広いんだよ」
「いいなあ」
「熊谷に通おうかな」
とにかく、いって見なきゃわからない。
お土産は、書家・岡本光平さんに書いていただいた書『全面展開』(『一点突破』は木幡自宅にあります)。北海道で買ってきた『函館塩ラーメンクッキー』。木製ゲーム二つ。木製モビール。オオクワガタ3匹。
さて、みんなの感想は？詳細は月曜日のお楽しみ...。(続く)

2. ミーティングで決まったこと(2)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
お料理は、魚が苦手なテッシーが熊谷に移動したことでパリエーションが増えた。
さて、学習体制もバージョンアップ。今までも基本的には午前中は学習優先。しかし、何をやっていいのかわからない子ども達もいるので、細かいコマ割りや学んで行く内容を提示することにした。
これには、子ども達も賛成！ジャパンフレネでは、日本語と基礎数学が必修になっているので、午前中は、これが中心になって行く。
「月曜日は、小学生の算数。これは、君の為に設定したんだよ。わかる？りょうすけ？」
「わかるって！」
...「水曜日にも算数があるね。これも、君のためだよ。りょうすけ」
「もう、しつこいなあ！わかるって！」
次のような感じで授業が設定され、毎週、内容が提示されます。何を選択するか考えて、1週間分のスケジュールを考えます。

月曜日(午後からスペースオープン)

選択必修：小(低)算数or コボ作
自由選択：もの作り

火曜日

選択必修：小(高)算数、コボ作or 漢字
中学数学、パズル
アニメーションの準備(読み聞かせ、読解)
自由選択：スペシャル授業、科学実験

水曜日

選択必修：小(低)算数、コボ作or 漢字
小(低)算数、英語or アニメーションの準備
自由選択：科学実験
この他にお料理の授業

木曜日

選択必修：小(高)算数、英語or 漢字
中学数学、コボ作or 漢字
アニメーション

自由選択：スペシャル授業
この他にミーティング

金曜日

終日、お散歩の授業
「ヨッシャー！コボ作、やるかー！」とけんご。
「やるかー！」まっつあんも声をかける。
さて、どうなるかな？

3. 熊谷のお料理 スイートポテト

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
いつものお料理は、しっかりとした食事になることが目標。

けれど、明日は新宿のみんなが遊びにくるということで、おもてなしのお菓子を作ることに。
「何を作ろう？」と話していたのだけれど、
「せっかくだから、いただいたサツマイモを使おう！」
そんなで、材料ははる君の家のサツマイモ。タコみたいにでっかく、さらにはくっついている。
「これ、本当にタコなんだよ。ほら、足が8本。」
って、これにはたまげた...。こんなことがあるなんて、作り話のような本当の話。
まずは、サツマイモを焼くところから。ところがいっぺんには終わらない量。
「これじゃ、時間かかり過ぎちゃうな...。」
「うちからレンジ持ってきましたよ。」とは、ボラ・リエちゃん。

さて、どうしたもんかというときに、
「お鍋にこれを入れて...。」と、即席の蒸し器を作ったのは、あすちゃん。ふかしイモと一緒に作る。こんな知恵はなかなかのもの。すばらしい！！おかげでスピードもぐんとアップ！
火の通ったサツマイモの皮をむいて潰す。
「熱い！！」って言いながらも頑張る！
味見を繰り返しながら何とか完成！なかなかよく出来たんじゃない？
それにしても、みんなよく食べる。常に手を口に運びながらの作業。味見の量の多いお料理でした(笑)

熊谷の新スペース移転、新宿のシステム変更。この夏、フレネはバージョンアップしました。ぜひ、各スペースに足をお運び下さい。新会員も募集しています。デイリーフレネは月～金のヘイジツ刊です。ではまた、来週！楽しい週末をお過ごし下さい。

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0888----- 200409/13/

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. おもしろ通信講座のお誘い
2. 徐々に分数のお勉強
3. 熊谷新スペースおひろめ会！

=====
今日はなんの日
1959(昭和34)ブザンソン国際指揮者コンクールで小沢征爾

が第1位に

今日の花言葉

クレチマス 「心の美」

今日は誰の誕生日

あがた森魚(フォークシンガー1948)

徳田球一(共産党指導者 1891)

今日の名言

「火をもって火に挑む人間は、灰となって終わるものだ」

アビゲイル・B・バレン(コラムニスト)

1. おもしろ通信講座のお誘い

算数でもなく理科でもない。国語のようで国語でもない。

そんな授業、味わったことがありますか？

学校では得ることが出来ない「楽しく学べる教材」を

1週間に1回ずつ50週連続して配信・配送いたします。

家族みんなで楽しみ、ホームエデュケーションに最適です。

週1回、教材を郵送またはインターネット上で発信します。

同時に希望者には、無料で週1回の作文の添削も行います。

年齢や興味にあわせて、ひとり一人違った授業レシピつき

教材をお送りいたします。

4コマ漫画を作文し、添削はFaxによる応答です。

夏休みなどで発送や配信一時停止する事可能です。

詳細は、下記にアクセスしてください。

<http://www.jfreinet.com/tu-sin/index.htm>

2. 久々に分数のお勉強

新宿・山梨、そして湘南で行っている授業作りの学習会「ベーシック」。土曜日に湘南は、茅ヶ崎に行ってきました。ジャパンフレネは授業するフリースクールなんですよ！

「若い教員のための 算数基礎講座 もやてほしい」というニーズに応え、今回は、分数のかけ算とわり算をレクチャー。対象は若手女性教員3名。

「授業作りは、BOBって覚えてね」

B = B A S I C (基礎・基本)

O = O U T S I D E (領域外)

B = B L E N D (教科の混合)

分数のかけ算・わり算をレクチャーする前提に授業作りの意味、そしてかけ算・わり算の意味、分数の生まれもレクチャーしなければならない。一番の難関は、「分数のわり算は割る数の分母と分子をひっくり返してかける」を理解すること。

ぼくの頭の中でわかっていても、それを相手に理解できるように伝えるのは、なかなか難しい。大人相手にこうなんだから、子どもにとってはさらに大変というのがよくわかった。

久々のベーシックなレクチャー。同席していたベテラン教員のOさん、「いやー、今日は久々に考えて疲れたなあ！レクチャーしている木幡さんは、もっと疲れてると思うけどね」

本当に疲れしました。しかし、これは、スポーツをした後の爽快感にも似ています。

3. 熊谷新スペースおひろめ会！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、新宿の子達が熊谷の新スペースへ。みんなが来るまでの午前中はしっかりお勉強。これはすごい！

12時少し前にみんな到着。

「広い！」

「トイレがこんなにある！！」

少し驚いた様子。それもそうだよなあ。確かに広いもんね。

一段落したらお昼。熊谷の子の案内でお買い物。熊谷で人気の「いなかっぺ」のうどんをみんな頬張る！昨日熊谷で準備しておいたスイートポテトの他にも、「ブルさん、はいっ。」と、まっつぁんお手製のチョコレートババロアも。これもとってもおいしい！「混ぜるのがめんどくさかっただけ。」というけれど、うれしいなあ。

食事の後、しばらくみんなで団らん。一週間ぶりに見る顔だけれど、なんと懐かしい感じ。それにしてもみんな元気だった

野球大会！

「スポーツ大会のようなもの」をすとのことだったのだけれど、天気が不安定なので様子見をしていて、スペースで何かしようと思っていたのだけれど、「おれは着替えを持って着ちゃったよ！」と、ドラゴン。かばんの中には上履きまで。これは、体を動かさないとはいかない...

そこで、全員で公園へ。

「りょうすけ！ 車があるよ！」

実はぼくも初めての公園。こんなに近くて広いとは！！みんなでやったのは野球。久しぶりの運動だけにちょっと楽しかった！

それでは、またね！

帰ってきてからは、二期の話を少し。

「文化祭に体育祭に北海道でしょ...」

またみんなで集まれる日がたくさんあるね！その日までしばしお別れです。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0889----- 2004/09/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 学習モードだ！
2. ジャパンフレネ新宿あれこれ
3. JF熊谷あれこれ

=====

今日はなんの日

1912(大正元年) 明治天皇の大喪が行われ、陸軍大将乃木希典夫妻が殉死

今日の花言葉

やなぎ 「素直」

今日は誰の誕生日

松坂大輔(野球 1980 O型)

山田洋次(映画監督 1931)

今日の名言

「今日をもって明日を照らせ」

ブラウニング(英国の詩人)

ボランティア募集！

ジャパンフレネ新宿でボランティアをしてくださる方を募集しています。子どもと共に学ぶ、遊ぶ...、そんな体験をしてみたい方、ご連絡下さい。

若干名入会できます！

学校以外の学びの場で学びたい方、現在、若干名の

空きがあります。5歳～20歳までの方で入会を御希望の方は、至急ご連絡下さい。

1. 学習モードだ！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
月曜日から新宿の学習システムが変更になり、午前中は日本語・基礎数学を中心にした選択必修。午後はスペシャル授業や科学実験、もの作りなどの自由選択。

前発表のコマがあるから何をやっていいかわからない子には選びやすい。

コボ作

しょう君、たかちゃんの二人は、仲良く並んで<コボちゃん作文>。

「木幡さん、これ、どんなふうに行けばいいの？」
中学生ひできも混じって、辞書・電子辞書を片手に要約する力の養成。

毎日書くことにより、確実に力がつく。

基礎数学

「りょうすけ、算数やろうよ！」

「ちょっと待ってよー」

「じゃあ、やらないよ」

「そのほうがいい」(爆笑)

かけざんの構造を知るための復習から再スタート。

『うさぎさんには、お耳が二つあります。うさぎさん3びきでは、お耳はいくつでしょう？』

「この文章を絵に描いてごらん」

「いいよー」

りょうすけ、可愛いうさぎを3びき描いてくれる。

「これでいいの？3びきそのまま描いちゃうと足し算だよ」

こんな感じで進む算数です。

2. ジャパンフレネ新宿あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
ドラゴンの挑戦！

「う？なにになに？『うさぎさんには...』」りょうすけの問題に興味を示したドラゴン...

「絵に描いてご覧」

チャレンジしたドラゴン、やはり3びきのうさぎを描いてプー！

「答えを言うのやめて！考えるから！」

あれこれ考えて正解に近づく。

小学生のかけ算が高校生の積分にまでつながることを知って、「納得。おれも小学校低学年の講座を受けようかなあ」

結構マジなドラゴンのセリフに爆笑！

ドミノに夢中

これはシンプルな遊び。大きい子も小さい子も一緒になって集中！

「あああああああー！」せっかく途中まで行ったのに...

壊れた時は虚しいけれど爆笑！

鉄道夢紀行、完全制覇！

食玩で電車の模型を木幡&りょうすけで集めていたが、1個の無駄買いもなく10個集めたのです。りょうすけと二人でばんざーい！

「りょうすけ、おれが死んだらこの電車全部あげるよ」

「本当！やったあー！木幡さん、早く死んでよ」

思わず本音？大爆笑！

3. JF熊谷あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
ものづくり - 看板作り

今日は熊谷新スペースのためのものづくり。といっても、カットされた大判の文字を窓に張り付けていくだけ。

「ちゃんと測って...。」と、窓に下枠作り。水性ペンで目印を付けていく。

「じゃあ、...。」と、いざシールを貼り付け。これがなかなか緊張して、精神的にへろへろ。

あつという間かと思っていたけれど、慎重に作業を続けていくから、予想以上の時間。

いろいろ配置を考えたりしながら、何とか完成！少し見やすくなったかな。これを目印に、遊びに来てください！

北海道の下準備

もうすぐにせまった飛ぶ教室「北海道」。

今日はみんなでガイドブックを買いに行き、ぱらぱらめくる。

「自分達の使いやすいものを選んでね。」という言葉どおりにいろいろ見比べたみたい。

「これが一番よかった。他のはリゾートっぽい情報ばかりだったから。」

そうやって、自分の用途にあわせて選ぶのも勉強！みんながガイドブックを眺めている中で、ひとつ質問。

「北海道といえば??」

「ラーメン！」「じゃがいも」「毛がに」「時計台」

などなど。

そこで、簡単に北海道のお話。日本の農村の仕組みから、どういう人たちが北海道へ行ったのか。あれだけ広い北海道。人が移住していくには、本州にもその要因があるはず。今日は日本の農村社会の仕組みからそのひとつと考えられるものを。

これで、北海道に少し目がむいたらいいな！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0890----- 2004/09/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 百万匹のねこ アニメーションのための読み聞かせ
2. それぞれのフレネ
3. ケサラを歌う時

=====

今日はなんの日

1600 関ヶ原の戦い

今日の花言葉

マルメロ「誘惑」

今日は誰の誕生日

竹下景子(1953 女優)

今村昌平(1926 映画監督)

今日の名言

「反抗は青年の権利だって？とんでもない。反抗は青年の義務だよ。義務としての反抗とはなんだ、そのことにめざめないなら十分に青年ではないね」

むのたけじ 詞集「たいまつ」より

1. 百万匹のねこ アニマシオンのための読み聞かせ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 アニマシオンとは読書ゲームの一形態。前もって本を読んでおき、あらすじや登場人物を把握しておく。質問者（この場合は木幡）が内容を吟味し、あれこれ質問する。読者はどんな質問にも応えられるようにしておかなければならない。
 そんなわけで今回は、童話「百万匹のねこ」の読み聞かせ。アニマシオンの予行演習というわけ。
 少しずつ読みながら、
 「おじいさんとおばあさんは、どうして寂しいの？」
 「最初のねこはなににいる？」
 「ねこは、どうしてけんかをしたの？」
 「百万匹って、十匹の何倍？」
 矢継ぎ早に質問！
 「本番は、こんな感じでやるからね。内容を読みとっておいてね」みんなにも少しずつ読んでもらいました。
 一番真剣に聞いていたのは、たかちゃん。猫の鳴きまねや動作がうまいのは、りょうすけ。
 アニマシオンは、木曜日に行きます。
 2. それぞれのフレネ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 校長先生だったくせに
 中学校数学での一こま。板書した式を見て、
 「それ間違っていない？ a c じゃなく b c じゃない？」
 とちせちゃん。
 それを見ていたりょうすけ、「校長先生だったくせに間違えてる...、ふふふ」
 証拠はデジカメに撮られました。
 笛は嫌い
 「りょうすけ、笛を作るの嫌いなんだよね」
 「そうじゃなくて、木幡さんの作る笛がうるさすぎるの。赤ちゃんがふぎやぶぎやなくみたくてうるさすぎるんだよ。うるさいのが嫌いなだけだよ」
 そういって、りょうすけの後に行って赤ちゃん笛をならす大人気ない木幡...。
 それぞれの学習
 コボ作、算数などそれぞれの課題に取り組む。しゅん君は、今まで学習した内容をノートにきちんと整理。合格のプリントや板書事項をまとめていました。まっつぁんもコボ作に再チャレンジ！
 2 人ともえらい！
 電子レンジでポップコーン！
 封筒に適当にとうもろこしを入れる。時間は 5 ~ 6 分かな？ 香ばしいいいにおいとポンポンとはじける音！しかし、7 分組は少しこげ気味。
 時間を調整しながら、いい感じに焼いていました。
 3. ケサラを歌う時

ちせちゃんの数学ノートの一番最初に「ケサラ」の訳詞が貼られている。
 『『正負の数』の一番最初にこれを使って授業したじゃない』
 ああ、そうかあ、すっかり忘れていた。

ケサラ ケサラ ケサラ

隠してた本当の夢は
 涙と歌道づれにして
 レールを外れることさ
 歌う木幡の姿を見て、くすくす笑うちせちゃん。
 「木幡さん、歌うまいと思うよ。でもね、いつも面白いこと言って笑わせてるから、真面目になるとなんか変に感じるんだよ」
 木幡、本当はとっても生真面目なんです。
 そうかあ、歌うまいかあ。

=====

=====
 =====
 デイリー・フレネ
 =====
 ----- VOL/0891----- 2004/09/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 石炭を掘るぞ！
2. まいうー！炊きこみご飯&なす「まっつぁん風」
3. ミーティング（新宿）

=====

今日はなんの日
 2000 田村亮子がシドニーオリンピック女子柔道で
 悲願の金メダル
 今日の花言葉
 りんどう「悲しむ君が好き」
 今日誰の誕生日
 ジョージ・チャキリス（俳優 米 1934）
 あの「ウェストサイド物語」のチャキリスもう70歳...。
 今日の名言
 「ただ一つの思想を知らないということは、思想というものをしらないというのと同じい」
 西田幾太郎「続思索と体験」より
 ジャパンフレネのパソコンが不調で、「おーい仲間達」他の映像がアップできない状態です。大変申し訳ありません。近日中に修正しますのでもう少しお待ちください。

1. 石炭を掘るぞ！
 北海道のミニ「飛ぶ教室」、今回の目玉は、かつての炭都<夕張>での体験教室。
 夕張といえば<夕張メロン>。しかし、かつては石狩空知炭田の中心都市。山田洋二の<幸福の黄色いハンカチ>の中でも、かつての風景を見ることができる。
 予備学習をばっちり行い、石炭に関する体験をしてきます。
 夕張市役所、石炭博物館に問い合わせたところ、なんと！石炭採掘ができるとか...。
 石炭博物館で旧坑道に潜る 石炭の露天掘りを体験
 採掘してきた石炭をだるまストーブで燃やす
 これらの体験全てを含み、しかも採掘のための軍手・ハンマー・ゴーグル・ビニール袋も準備してくれ全てにガイドがついて...、小学生850円、中高生1000円！お奨めのツアーです。もちろん、採掘した石炭はもち帰る事ができます。
 さあ、夕張に行って石炭を掘ろう！
2. まいうー！炊きこみご飯&なす「まっつぁん風」

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

前日から、乾物や缶詰類を準備、さあ、お料理だ！

どんだんぶちこむ

干ししいたけを水につけ、ニンジン・ごぼう・油揚げ・鶏肉をきざむ。ほたての水煮をほぐし、しいたけの漬け汁に混ぜ込む。しいたけも細かくきざんで準備OK！かつお&しいたけ&ほたてのだしがきいていて、いいお味がでそう。

「お醤油、どれくらいいいれようか？」

「適当でいいんじゃない？」

まっつぁん&木幡が主導するお料理は、実にアバウト。

お醤油、みりん、お酒をだばだばとそそいで、

「こんなもんか？」

あとは、お米の上に具をのっけて、炊飯器のスイッチを押すだけさ！

なす「まっつぁん風」

なすをゆでて四分の一にカット。お醤油、お酢につけこみ、隠し味にごま油。これに細かくきざんだねぎとかつおぶしをたっぷりふりかけ、冷蔵庫に入れて待つ事しばし...

さて、どんな味？

まいうー！

うーん、ほたてのいい香りが...。「うまーい！」

いい感じにできたぞ！炊きこみご飯！

なす「まっつぁん風」も「うまーい！」これにお吸い物がつく。

「まっつぁん、このなすの料理、家でよくやるの？」

「夏は結構出てきたかな？四日に一回ぐらい」(笑)

「でもうまいからすぐなくなっちゃうんだ」

「酒の肴にもなるなあ」

いいお料理を教えてもらいました。

みつき、活躍

「こばたさーん」

「こばたじゃないの！にこらないの！こはたなの！」

「こばたさーん、洗い物、おれがやるからさあ」

「自分のぐらい自分でやるよ」

「って言うか、おれ、全部やりたいいんだよ」

そんなわけでみつきが全ての洗い物をやってくれました。

来週は、木幡お得意のミートローフさ！

3. ミーティング(新宿) by きょうちゃん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

わかってるの！？

今日のミーティングは、まず9月から導入されたコマ割りの進め方や、予定表の書き方についての確認から。

「朝来たらきちんと一日の予定表を書くこと！

書き方や日程の進め方はわかる？」

「... (シーン)」

「じゃあ、もっとこうした方がいいとか、要望は？」

「... (シーーン)」

「はい！もっと化学実験を増やして欲しい！」

と、発言したのはりょうすけ一人...

...このみんなのリアクションの薄さは！？

コマ割り方式が定着するまで、まだちょっと

時間がかかるかな？

忘れられためだか

「めだかの世話は責任を持ってやろうよ」

と、けんご。

気付けば、すっかりその存在を忘れていた。

そして、その存在すら確認できないほど、

藻でまっくろになった水槽...

これは大至急、救助が必要！

ということで、おなががすいたのも我慢して

せっせと水槽を洗うりょうすけ。

「浄水ポンプのフィルターも洗わないと、

結局水が汚れて、めだかが苦しむよ」

とは、みつき。

んー、なんてめだかの気持ちがよくわかる男！

水槽も水もきれいになって、めだかも

気持ちよさそうに泳いでいました。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0892----- 2004/09/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 熊谷特集(1) 木幡マンのお授業

2. 熊谷特集(2) お散歩

3. 熊谷特集(3) お料理

=====

今日はなんの日

1968(昭和43)阪神タイガースの江夏豊投手が対巨人戦で

354 個目の奪三振日本新記録

今日の花言葉

エリカ 「孤独」

今日は誰の誕生日

正岡子規(歌人 1867)

リーマン(数学者 独 1826)

今日の名言

「活気が活気を生み、エネルギーはエネルギーを作り出す。最初に自分の力をつぎ込むことなしに、豊さは手に入らない。」

サラ・ベルナル(仏 女優)

- 1. 熊谷特集(1) 木幡マンのお授業

お授業 - 人口の推移から a t 北海道

金曜日は、木幡さんの授業。内容は先週に新宿で行わ

れた授業、北海道をテーマにしたもの。

まずは、一番最初は1947年、1970年、1998年、2003年

の北海道のいろんなところの市部人口の推移を見る。

そして、その中でも特に取り上げたのが、人口が激減し

ているところ。

「どうしてこんなに減っているんだろう？」

「なんか工場みたいのがつぶれたんじゃない？」とは、

まさる君。んーなかなか。

授業の焦点になった夕張はもともと炭鉱で栄えた町。

日本と石炭に関する資料を使いながらみんなで、さら

に推理していく。

石炭って??

授業のテーマになった石炭。

「ところで、石炭って何か知ってる？」と、木幡さん。

「石でしょ？」

「なんで燃えるの？」と、さらに。

「んー??」

これには首を傾げてしまう。石炭なんて触れ合うことないもんねえ。

「じゃあ、生き物の中で一番良く燃えるものは何？」
しばらく考えるみんな。

「木だ！」と、かい君。すごい！

今年の9月の飛ぶ教室では、夕張へ。実際に炭鉱を見学して、石炭を燃やす体験などたくさんのことをしてきます。

「幸福の黄色いハンカチ」

授業の最後には、夕張が舞台になっている映画「幸福の黄色いハンカチ」を鑑賞。ずいぶん昔の映画だけれど、みんな笑いながら。特に、桃井かおりが車を運転するシーンでは、

「あー、危ないっ！！」って、みんな声をあげて大笑い！！

「高倉健はカッコいい！」と、みんな。高倉健ブームが流れるかな？

北海道では、もちろん「幸福の黄色いハンカチ」資料館にも行って来ます！

2. 熊谷特集(2) お散歩

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お散歩 - バドミントン

しばらく和らいだと思っていた暑さも、なんだか振り返してきたよう。今日も快晴。

そんな中今日のお散歩はバドミントン。みんなでフレネからぶらぶら歩くこと5分体育館に到着。

さらには、入場料はなんと1000円！安い！！

体育館の扉を開けると、なかなかの盛況ぶり。

「いつもは、もっとがらがらなのに。」とは、あすちゃん。最初はひとつのコートを順番に使うことに。しばらくしてから、

「試合をやろう！」と、トーナメント戦開催。

「いつもは、かおりさんが一番だったんだよ。」なんだかみんなに変なプレッシャーをかけられる…。

始まってみると、

「とりゃ！」と、練習のときと全然違うスピード。

なんとも嫌な予感。

決勝戦は、ユータ君とぼく。始まってみると、あれよあれよと、負けてしまった…。

「あー！じゃあ、テッシーはかおりさんより弱いんだあ！！」それはそれは、拍手喝采…。

うー、素直に悔しい…。

その後もなんだかんだとみんなで時間ぎりぎりまで楽しんだのでした。

帰り道

帰り道、しょーた君と並んで歩いていると、

「それで、…。」と、しょーた君。

「それで、なに？」

「走る！競争！！」って…。

どこからそんな元気が出てくるのぉ？？さすがにヘトヘトでした。

3. 熊谷特集(3) お料理

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お料理 - エビチリ&中華スープ

今日は、新スペースに変わって初めてのお料理。

まずは、買い物組と準備組に分かれて作業開始。ぼ

くは初めてということで、買い物組についていって熊谷のお店散策。

「まずここに行ってみよう」と、あすちゃん。入ってから

みんなが値段を調べる。

「あっちの方が安いんじゃない？」

なかなかみんな買い物上手。そして、みんなの予想通りにエビを安く購入。

戻ってくると、後は作るだけの状態になっている。

みんな手際がいい！

エビはみんなで背わたを取って下ごしらえ。野菜のみじん切りも、包丁の動きを見ていると慣れたもの。

「料理人とかになってもいいんじゃない??」と、言うのと、「いや、ヤダナあ。」と、りょう君。

エビチリ炒めは、かい君の出番。みんなもいろいろ運んできて上手にサポート。

中華スープは、肉団子入り。熱いスープに入れていくと、「熱い！」って。そんなにドッポンといれちゃあねえ…。

みんなで味見をしながらこれもおいしく出来上がり！

残った食材でオムレツも作って、豪華な食卓。

「エビチリ、あんまり辛いくない！」って。辛いのが苦手な子もいたからちょうど良かったかな？

いろいろ確認しながらの作業。片付けも新しいところでやりやすいように工夫できたみたい。どんどん、新しいスペースの使い方を作っていこうね！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0893----- 2004/09/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 風船スライムの実験
2. 学習も進む
3. お散歩の授業 新宿

=====

今日はなんの日

1933(昭和8)詩人にして作家の宮澤賢治が死去

今日の花言葉

イヌサフラン 「悔いなき青春」

今日は誰の誕生日

松田優作(俳優 1949)

今日の名言

「私が考えたのは、演出家の持つ強い権力性をいったん認めた上で、その権力性をいかに制御するかということだった。俳優の人間性を抑圧せずに、できる限りコンテンツの摺り合わせを試みるという現実的な方法を見つけ出すことだった。」

平田オリザ

「演出家 教師、俳優 子ども」に置き換えてみよう！

- 1. 風船スライムの実験

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

久しぶりに風船スライムを作る。PVA糊にホウ砂を混ぜて、あつという間にできあがり！ちせちゃんは、赤と黒の絵の具を混ぜて肝臓色のスライム…。

うー、気持ち悪い。たたくらは砂鉄を混ぜる。

今回は、単にスライムを作るのではなくちょっとした実験も…。

【実験1】スライムに塩をかける

「ナメクジに塩をかけると縮んでなくなるけれど、
そうなるんじゃない？」

そうなんです！水が出てきて縮むんです！

【実験2】スライムに酢をかける

フィルムケースにスライムを入れて酢を入れて振って
みると...？これは、秘密...

【実験3】スライムに2倍量のエタノールをかける
容器に入れてかき混ぜてみると...。これも秘密...。
是非やって見てね！

2. 学習も進む

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「木幡さん、数学やりましょうよ」

しゅん君の声かけで連立方程式の授業がスタート！
中一のちせちゃんも参加。

森永キャラメル1箱とグリコキャラメル4箱で210
グラム。それぞれの重さは？うーん、これだけ
のデータではそれぞれの重さはわからない。

では、もう一つのデータ。森永キャラメル2箱と
グリコキャラメル3箱で220グラム。

「わかった！森永とグリコが一箱ずつ代わったら
10グラム増えたんでしょ。だから、森永とグリコ
の差は10グラム！」

すごーい！こんなところから、連立方程式がスタ
ートして行く。中一でも難しくないんだね。連立
方程式をやりながら一気に中一の内容も学んで行
きます。

3. お散歩の授業 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

野球博物館

今日のお散歩は、後楽園にある野球博物館へ...

入り口すぐのところにあるのは、リリーフカー。
真っ先に飛び乗ったのは、やっぱり！...りょう
すけ。「ふう〜」と、まったりしているのは、
はるやくん。

館内にはそれはそれは昔のユニフォームや ついで
の前終わったばかりのアテネ五輪のメダルまで、
展示されている。

「これは絶対撮らなきゃ！」

やっぱりみんなが食いついたのは、
アテネ五輪・長嶋ジャパンの国旗。

長嶋さんが、震える手で書いたという渾身の“3”
旗の端の小さな字ではあるけれど、すごい迫力！

「週間ベースボール」

個人的に気になったのは、「週間ベースボール」。
よく見ると、“特別読み物・プロ野球残酷物語”
とある。

一体どんな物語なんだー！？

表紙のさわやかな笑顔からは想像がつかない...

東京大学(本郷)学食

その後は、みんなで東大までテクテク。

いっぱい歩いて、もうみんな激はらぺこ状態。

「この前来たとき、ラーメンはまずかったから、

今日はスパゲティーにしよう」

と、まっつぁんとけんご。

「うわー、スパゲティーもまずいっ！」

...麺類ははずれなのだね。

よかったー、定食にしておいて

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0894----- 2004/09/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 二人だけのアニメーション

2. お料理はミートローフ！

3. 熊谷な日々 テッシー

=====

今日はなんの日

1862 アメリカ・リンカーン大統領が奴隷解放宣言布告

今日の花言葉

こばん草「興奮」

今日は誰の誕生日

幸徳秋水(社会主義者 1871)

今日の名言

「海のほか何も見えないときに、陸地がないと考える
のは、けっしてすぐれた探検家ではない」

ベーコン

- 1. 二人だけのアニメーション

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「アニメーション、やろうよ！」

「アニメーションってなあに？」

「本を読んでね、その中からクイズを出すの」

「やる！やる！」

結局、参加者はたくらう一人。ボラ・吉沢さんも参
加。

民話 百万匹のねこ を読み聞かせ。たくらう、結
構楽しそうに聞いている。これは、読み手にとって
は嬉しい。

読み終わったところで、いきなり質問。

「百万匹って10匹の何倍？」

おじいさんとおばあさんは、どうして寂しかったの？」

「おじいさんが最初に捨てたねこは、何色？」

目を白黒させながらも話をよく聴いていたたくらう、
てきぱきと答える。

「みすばらしいねこが結局きれいなねこになって飼
われることになったねえ。こんな話他にもあるけれ
ど？」

遠くのほうからまっつぁんの声！

「みにくいアヒルの子！」

「他には？」

やっぱりまっつぁん、「シンデレラ！」

参加者は少なかったけれど、これをきっかけに少し
でも本好きになればいいなあ...

2. お料理はミートローフ！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

本日の料理人は木幡のはずだったけれど、日曜から
四日間連続の下痢で料理人をリタイア。病院に行っ
て来ました。

「やっぱり、おれがやらなきゃいけないなあ！」

と、いっつも、楽しそうなまっつぁん。てきぱきと
準備を始める。

木幡、病院から戻ってくるとすでにオープンの中に
パットが入っている。

「あれ1個だけ？さっき、買うように言ったけれど...」
 「買って来て肉を詰めてオープンに入れようとしたら
 パットが大きすぎて...」なんと...
 「あとね、お肉に凹みを入れなきゃだめだよ」
 あれこれ指示して、待つこと1時間...
 映像のようにおいしいミートローフが！コンソメス
 ープに漬け込んで忘れていたにんじんとごぼうの味
 噌漬け。デザートはゼリー。
 木幡、おなかが痛くて少ししか食べられませんでした。
 とほほ...

3. 熊谷な日々 テッシー

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ものづくり シャッターを塗ろう！
 熊谷のスペースが変わってから、ずっと手付かずだっ
 たのが表のシャッター。先週、ボランティアの方にお願
 いして熊谷郊外で、ペンキを購入。
 そこで、今日は宣言どおりにペンキ塗り！
 「今日、ペンキ塗るんでしょ？」と、着替えを持ってきた
 のはユータ君。あすちゃんも着替えにエプロン。やる気
 満々！！
 まずは、シャッターを水洗い。夏休み中にみんなびしょ
 びしょになりながら洗ったかきがあって、今日は時間か
 からず。お昼を食べながら乾くのを待たらざペンキ
 塗り。
 みんなペンキだらけ...
 「よしっ！やるぞ！」とは、着替えのないかい君。ペンキ
 の量が心配なので、
 「まずは、文字...」
 「つぎは、その周り...。」と、円形に。
 四人くらいがいっぺんに塗っているの、
 「ごめん！はねた！」
 「おれのイッチョウランがあ。」
 中でも、ペンキをたっぷり含ませて塗っているかい君の
 刷毛は、ポタポタ...
 「ああ！おニューの靴があ！！！」って...
 みんなペンキだらけになりながらも、下塗りは終了。大
 きな円に塗られたシャッターはなかなかかわいい出来
 です！

=====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/0895----- 2004/09/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. お散歩 - 新宿歴史散策 -
- 2. お散歩 - 佐野散策！
- 3. 熊谷のミーティング

=====

今日はなんの日
 1877 西南戦争に負けて、西郷隆盛（南州）が自刃
 今日の花言葉
 オレンジ「花嫁の喜び」
 今日のは誰の誕生日
 ホメイニ（宗教家 イラン 1902）
 今日の名言
 「皮膚がみな 耳にてありき しんとして 眠れる街の
 重き靴音」
 石川啄木

- 1. お散歩 - 新宿歴史散策 -
 本日のお散歩は、「新宿歴史散策」の旅。
 アルタ前に集合して、いざ出発！！
 ご利益あるの！？
 まずは「四季の路」を抜けて「花園神社」へ。
 この「四季の路」は趣深くて、
 なんと歴史散策のスタートにふさわしい。
 そして「花園神社」に到着。
 みんなそれぞれにお参り。
 でも投げ込むおさい銭をよく見ると...えっ1円玉！？
 金額が高ければいいというものではないけれど、
 一円って...あまり大きなお願い事は叶わないかも。
 ちなみにおさい銭の基本は5円玉。
 これはもちろん、「ご縁がありますように」とい
 う意味。
 さらに5円玉2枚で「十分ご縁がありますように」、
 5円玉4枚で「始終ご縁がありますように」という
 意味で、縁起がよいそうです。 by ちせちゃん

路に迷って...
 「地図が読めない人だなー」とブーブー言われ、
 「絶対こっち！！」と強がってしまった結果...
 やっぱり路に迷ってしまいました（泣）
 迷った挙句たどり着いたのは「抜弁天」。
 「花園神社」では、水桶の中に直接手を入れて
 ジャバジャバ洗ってしまったりようすけ...
 悠平に柄杓の使い方を教わって、今度は正しく手を
 洗うことができました。
 池にはなんと金色のコイが！！
 これは！金運上昇の前兆かも！！ラッキー！
 昼食を食べて、さあ！...帰ろ
 15ヶ所ある目的地のうち、まだ4ヶ所しかまわって
 いないのに
 「もう疲れたー」とか、「おなかへったー」とか。
 ...みんな若いんだから、もっと頑張るよー（泣）
 そして東京女子医大の学食でランチタイム。
 充電をして再出発！と思いきや、みんな何となく
 「フレネ戻る？」といった雰囲気。
 最後に新宿フレネ前にある「太宗寺」を見て終了。
 普段何気なく通り過ぎている場所だけど、
 キリシタン灯籠・内藤家墓所など見どころいっぱい。
 喧騒から離れて、新宿の新しい一面に出会えた
 一日でした。...でも疲れたね。
 みんなお疲れ様。

2. お散歩 - 佐野散策！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお散歩は佐野へ。佐野といったら、厄除け大
 師にラーメン。
 「バスとかないの？」という声もあったけれど、今
 日はひたすら歩き。
 天気も良かったから、飲み物を片手にぶらりお散歩。
 佐野厄除け大師へ
 駅から歩くこと30分くらい。厄除け大師へ到着。
 中に入ると、大きなお墓。
 「これ、だれの??」
 「...田中正造って。知ってる??」
 「何やった人？有名人??」
 簡単にお話。ちょっとしたところから広がるみんな

の興味はとってもいいね。
 中でお参りをしたら、みんなでおみくじ。
 なんと、9人中4人が凶！なんて辛口な...
 。そんな中、「おっ！大吉！！」とは、かい君。う
 らやましい...。だけど、みんながせっせとおみくじ
 を結んでいるのにつられてかい君も。
 「かい君、大吉どうしたの？」
 「あっ！」って。
 でも、結んでいってもいいことあるんだよ！！
 ラーメン屋目指して歩く歩く...
 厄除け大師からは、ひたすら歩き。一番有名な「宝
 来軒」を目指すものの、1時間近くの道のり...。
 「じゃあ、」と、しりとり。テーマは「アツい」
 「部室」
 「暑いな！汗臭い。」これは、セーフ。
 「ビール」
 「ビールは涼しげだなあ。」で、アウト。
 「給料日。」
 「アツい！それはアツい！」
 極めつけは、
 「ババアの化粧」だって...。これこれ...。
 でも、「アツい」つながりでOKに。
 その後も、「ダチョウ倶楽部！」
 「暑苦しい！OK！」って調子でした。
 到着するも...
 やっと着いた！と思ったら、
 「なんと！！」臨時休業の張り紙。さすがにみんな
 ぐったり。「やっぱり凶をひいたから...。」って。
 「もう、どこでもいいから食べようよオ。」と。駅
 に向かいながら探すことに。
 有名なお店の前は並んでいたりで、「もう、ここ！」
 と入ったお店は、何かのアンケートでは佐野ラーメ
 ン一番に選ばれたとか。ほんとうにおいしかった！
 「あれだけ歩いたから、もういっぱい食えるなあ。」
 と、しゅん君、かい君。きれいさっぱりなどんぶり
 していました。
 本当に歩きっぱなしのお散歩。みんな良く休んでね！
 3. 熊谷のミーティング

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日には議長・まさる君、書記・あすちゃんでした。
 ・掃除当番について
 これは、先週も話していたこと。「やる」というこ
 とにはなったけど、具体的なことは決まらなかった。
 「ここで決めないと、また流れちゃうから。」と、
 あすちゃん。具体的な方法を挙げて、話し合い。
 当番制にして、あとは助っ人として自由意志で参加
 するというに。掃除をする場所も整理。
 帰る前には、
 「じゃあ、掃除していい？」と、子どもから。
 「よろしくね！」の言葉で、普段掃除しないような
 ところまでピカピカにしてくれました！
 もともとは、スペースが広がったこと、ぼくの通
 勤時間が長いこと等、大人が大変だからという理由
 で、子どもからの提案で始まったこと。とっても嬉
 しいな。
 他にもお散歩・お料理のリーダーを決めたりと、今
 日は一時間近くのミーティング。みんなしっかりと

話し合えたかな。
 「やっぱり、議長って疲れるなあ！」と、まさる君。
 お疲れ様でした！
 北海道の予定決め
 いよいよ明後日に迫った北海道。だいたいの目的地
 が決まっている子、全く何も決まっていない子...。
 「予定表をちゃんと出してね！」という言葉で、み
 んなせっせと調べ出す。
 熊谷は、小樽チームと札幌チームに分かれることに。
 「やっぱり、オルゴール欲しいんだよね。」と、か
 い君。いろいろな体験もできる場所があるみたい！
 札幌チームは、
 「ラーメン...。」
 「ウニ。」
 と、食べ物話がちょくちょく聞こえる。
 「せっかくだから何か見てみたら？」と、いうと
 「だって見るものないんだもん。」
 そんなことはないよ...と提案。その中で銘菓「白い
 恋人」の社長さんが作ったチョコレートの博物館に
 決まったみたい。
 なんとか予定を出したのは小樽チーム。札幌チーム
 は、「当日までに出すから、時間は家で調べてきて
 いい？」と、宿題付きに。
 しっかり予定を立てるのも飛ぶ教室の目的です！無
 事に帰ってこられるようにしっかり準備しておこうね！

 26日(日)～28日(水)まで「飛ぶ教室」で北海道
 に行ってきます。次回のデイリーフレネは29日(水)
 です。
 みなさん、楽しい週末を！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0896----- 2004/09/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 行ってきました！夕張へ！ ミニ飛ぶ教室
2. 札幌で授業！
3. 本日のおすすめ

 今日のはなんの日
 1972 日中国交正常化、北京で調印
 今日の花言葉
 りんご「名声」
 今日のは誰の誕生日
 徳川慶喜(第15代将軍 1837)
 今日の名言
 「才能を疑い出すのがまさしく才能の証なんだよ」
 「G町のジェズイット教会」ホフマン短編集より
 - 1. 行ってきました！夕張へ！ ミニ飛ぶ教室

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 (映像は29日にアップします。乞う、ご期待！)
 まずは、坑道へ！

岩見沢のフリースペース ユリーカ の関係者も含め、
 総勢15名。石炭博物館でかつての夕張の歴史や石炭に
 ついてガイドしていただき、いよいよ坑道に入る。
 ヘッドランプにヘルメット...、真っ暗闇の世界に...。
 石炭層が剥き出しになり、いつでも採掘可能な状況

に保存されている。「暗くて怖いよー」の声も...。
戦前から戦中の採掘の様子も人形などで再現されていて、妙にリアル...。
夕張の石炭は、発熱量8000 カロリー以上の瀝青炭というガイドの佐藤さんの説明に、みんな驚いていた。こんなに高品質なのにコスト高で閉山とは...

露天掘りに挑戦！
ガイドの佐藤さんに案内していただき車で10分徒歩20分の丁末(ていみ)露天坑へ...。「あ！これが石炭？」真っ黒な地層が露出している。
「筋(年輪)に沿ってハンマーを下ろせば簡単に取り除けるからね」のアドバイスのもと、みんなでハンマーをおろす。
「おれ、崖の上を見てくる！」まさる君、崖の上まで登りハンマーを下ろすが...、石炭層がなければ、こりゃ無理だ。
でっかいのを掘り当てたのはかい君&まっつあん。
「ところで、それ、どうやって持って行くの？」
みんな大満足！

燃焼体験
石炭を見るのも初めて...、まして燃やすのも初めて...。
「どうやって火をつけるの？」
「キャンプの時の事を考えてごらん」
昔、夕張の小学校で使っていたというダルマストーブに新聞紙や薪を入れ、こまめに石炭を入れる。みるみる真っ黒な煙...。北海道育ちの木幡には懐かしい風景と匂い。石炭は完全燃焼すればあまり煙は出ない。
「熱い！」
「煙突もまっかになるときがあるんだよ」
どんどん石炭を投げこむ。おそらくこのひととき、日本中で石炭ストーブをたいていたのはぼく達だけだろうな！
帰りの車の中、追い抜いていった乗用車が真っ黒な排気ガスを...。それを見たかい君、「石炭か!？」(爆笑)

みんなにとって強烈な石炭体験でした。
27日(月)は自由行動、詳細は後日！
2. 札幌で授業！
出先で授業するのが何より楽しみの木幡。今回も木幡舎弟筋にあたるK君に連絡し、彼の勤務校(札幌市)でちゃっかりお授業。
参加者は子どもと教員を含め25名ほど。定番の「トルネード」と「ソルトパワー」の二本立てをお約束のジャスト60分で終了！
初めは硬かった子ども達も次第にほぐれ、木幡もスポーツした後のような心地よさ...。
呼んで下さい、いつでもどこでも馳せ参じます！

3. 本日のおすすめ
読む本を忘れてしまった...。飛ぶ教室の途中、札幌の丸善で購入。一気に読みました。
ふるさと貧民窟(スラム)なりき
小板橋 二郎著(筑摩文庫 777円)
板橋の貧民窟・岩の坂で育った社会派ルポライターが綴る、壮絶で切ない、怒涛のような少年時代の思い出。
木賃宿・長屋の住人。梅毒で鼻が無い“フガフガのおばさん”、正体不明のインテリ「ゴライ博士」、

ヒロボン中毒のマアちゃん、初恋のパンパンガール...。強靱で、悲惨で、温かで、そして何より自由だった戦中戦後の「東京スラム」を、深い郷愁を込めて描く。

===== デイリー・フレネ =====
----- VOL/0897----- 2004/09/30

- //////// CONTENTS //////////////////////////////////////
1. それぞれの北海道
2. カニ三昧の一日！
3. 北海道からのお便り

===== 今日は何の日 =====
1955 アメリカの俳優ジェームス・ディーンが自動車事故で死亡
今日の花言葉
杉「雄大」
今日は誰の誕生日
石原慎太郎(1932)
五木寛之(1932)
今日の名言
「わが身を歴史に刻んで生きているか？時間に刻まれて生きているだけか？」
むのたけじ詞集『たいまつ』より
「飛ぶ教室」 in 北海道の様子がホームページに完全アップ！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
- 1. それぞれの北海道

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
かい君、カニを買う
二日目27日(月)はグループ別自由行動。
小樽でガラス体験をしてきたのは、あすちゃんやゆうた君。氷の博物館の後、海鮮丼を食べたというまっつあん、はる君。
「海鮮丼っていくらだった？」
「2700円だったかなあ？」
「たけー！俺なんか、いくら丼とホッキ貝の炊きこみご飯、海老刺にビールで2600円だったよ」と木幡。
そこにかい君、現れる。でっかい発泡スチロールの箱を持って...。
「それなあに？」
「カニ買って来た」
「生きているカニ？」
「うん、花咲ガニ。5000円。ずいぶん安くしてもらったんだ」
うーん、沖縄の時の ハブ酒 といい今回の 花咲ガニ といい、かい君、なかなかやるなあ...。

木幡もカニを買う
余市に行った木幡...、まずは北星学園余市高を遠くから見学。続いてニッカウヰスキー余市蒸留所&ウイスキー博物館を見学。ここは無料でウイスキーの試飲ができます！
広い庭園風の敷地に点在する貯蔵庫。そして、蒸留には石炭を燃やしているではないか！
最後は海鮮市場で毛ガニ！8杯で11500円！安い！即、

買い！
水曜日のお料理が楽しみだ！
その他詳細は、映像をご覧ください。
2. カニ三味の日！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
カニよ来い！はーやく来い！
宅急便で届いた浜ゆで毛ガニ8杯！
早速、さばく。カニミソがいっぱい詰まっいて、
早速味見。
「木幡さん、そんなに食うなよ！」
「かってー！」
包丁、調理バサミでカニの殻に切れ目を入れ、身を
ほぐす。ほぐした身は、炊飯器の中にとさっと入れ
てカニ飯！残りは殻に切れ目を入れたままみそ汁の
中に...、これすなわち毛ガニの鉄砲汁！
うーん、ご飯が炊けてくると毛ガニのいい匂い...。
このおいしさ、みんなに分けてあげたいなあ。映像
で我慢してね！

3. 北海道からのお便り
岩見沢市のフリースペースなつさんからのお便り
です。一緒に夕張に行き、炭坑体験をしてきました。
----- 以下、転載。

こんにちは。
無事にお帰りになれましたか？ 次の日はどちら
に行かれたのでしょうか？ お天気が良くて何よりで
した。
夕張では大変お世話になりました。とても興味深く、
おもしろい時間を過ごすことができました。娘も
「博物館の説明はちっとも分からなくてつまんなか
ったけど、石炭掘りは楽しかった！」と満足してお
りました。
フレネの皆さんも娘に自然に接してくれて、最後はな
じんでいましたね。春におじゃましたときも感じまし
たが、馴れ馴れしくもなく、拒否するわけでもなく、
いつのまにか中に入れてくれる感じがします。
それにしても、皆さんの優しさに甘えて、最後の石炭
ストーブのところでは、一番に石炭をストーブに投入
させてもらっていました。本当にありがとうございました！
特に、熊谷フレネのお嬢さんでしょうか、娘が疲れて
いるときに飴を分けてくれたり、その後の採炭場やス
トーブでも、いろいろと気を遣ってくれた方がいまし
た。本当に感謝しています。くれぐれもよろしくお伝
え下さい。
それでは「飛ぶ教室」のデイリーフレネでのご報告を
楽しみにしつつ、失礼いたします。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0898----- 2004/10/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. お散歩（新宿）- 国立科学博物館 -
- 2. お料理 - 秋刀魚、焼き鳥、とん汁 熊谷
- 3. 熊谷あれこれ

=====

今日はなんの日

1948 警視庁 110番設置
今日の花言葉
菊（紅）「愛」
今日は誰の誕生日
ジュリー・アンドリュース（女優 英 1935）
今日の名言
「多数に追随すれば必ず自分を見失う。孤独を恐れず、し
たいことを続けるしかない。」
安藤忠雄（建築家）
- 1. お散歩（新宿）- 国立科学博物館 -

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日のお散歩は、上野にある国立科学博物館へ。
「テレビゲームとデジタル科学展」を観に行ってい
きました！

すごい人の群れ！
電車で移動中、上野に近づくほどに
子ども連れの人が増えてくる。
上野駅に到着すると、そこは...すごい人の群れ。
「あ！今日、都民の日だからだ！」と、まっつぁん。
なんでも、都民の日は博物館や動物園などの
施設入場料はタダになるらしい（都民限定です）
それでこんなに子ども連れのファミリーがいっぱい
なんだね。
「知るかぁー！（怒）オレは県民だぁー！（怒怒）」
と、けんご。
...じゃあ、ぜひ県民の日に県民特別待遇を受けてく
ださい。

進化するパソコン&ゲーム
博物館の中に入ると、昔のパソコンやTVゲームが
たくさん展示されていました。
昔のパソコンって大きい！
ノート型パソコンなんて「こんなの持ち運べるの!？」
という感じ。
今普通に使っているパソコンやゲームが、開発に開
発を重ねていかに進歩したものであるか、改めて実
感する。
観て回る途中、感心したのはドラゴンの博識っぷり！
「このパソコンをマックがばくったんだよ」
わきの解説を読むとおっしゃるとおり、
“マッキントッシュの前身”と書いてありました。
すごい！よく知ってるね！
ドラゴン先生！！と呼んでしまいそうでした。
懐かしいゲーム！よりも最新のゲームか...

「あ！こ、これはっ！」
なんとも懐かしの“インベーダーゲーム”ではないか！
「うちのお兄ちゃん、すごく得意だったよなぁ」っと
懐かしさにひたる私...おっと年齢がばれてしまう！
一人感動するおきょうを尻目に、現代っ子のみんが
はまったのは、やっぱり最新のゲーム体験コーナー。
この体験コーナーは、すごい行列。
何度も並んでは挑戦しているフレネのみんな。
一足先に展示場を後にし、外で待っていてもなかなか
みんな出てこない...
そろそろお昼ご飯にしようよぉ（ぐー...）
お昼、そして
「博物館の中でもお弁当売ってるよね」と安心していた
ら、なぜかお弁当の販売コーナーは閉鎖されている。

これはとんだ誤算。そこで、“レストラン派”と“お外でカップラーメン派”に分かれてランチタイム。腹ごしらえをした後は、外の芝生で、なぜかじわじわと鬼ごっこが始まる... (食べた直後なのに大丈夫なのか?) なんとまあ、元気なこと。今日はいいお天気だからね。みんな動き回りたくなる気持ちもわかる。

(でも、食べた直後なのに...)

有り余るエネルギー。この調子なら一週間後の体育祭も白熱しそう。楽しみです!

2. お料理 - 秋刀魚、焼き鳥、とん汁 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「お料理、やらないの?」

という声。だけど、ぼくはどうにも手が離せない状況。するとそれを察知したのか、ペンを握るユータ君。

「今日のお料理は...、」と、ホワイトボードに書き出す。ふと見たときには、買い物の必要なものをチェックしてある状態。んー、すばらしい!! よく焼けた??

買い物組が出ている間に、いろいろ準備。りょう君は、ご飯。ほかの子もいろいろと進める。

「七輪で焼くんでしょ?」ということで屋上へ。ところが天気は快晴だけれど、風が強い...。みんなでついたてを作って四苦八苦。その横では、しゅん君が薪をいいサイズに切る。こんな関係プレーもいいねえ。

その甲斐あってか、よく焼けること。

「あー、これってどう??」と、差し出された秋刀魚は真っ黒...。だけど、中を見ると、ホクホクでいい色! この調子で焼き鳥も頑張る。

「もう目が...。」と、ひたすら焼いていたはる君。お疲れ様!!

いただきます!

やっと、食事にありつけたのは2時近く。ぼくはいまだにパソコンと格闘。なんか様子がおかしいと思ったら、みんな食べないで待っていている!

「先に食べていて!!」と、いいつつも急いで一段落。みんな食事。

とん汁もなかなかの味。(ゆずを入れたかった! という声がたくさん。去年の餅つきのときのとん汁の印象がすよみみたい。)

それと、北海道のお土産も。みんなでわいわいの食事はやっぱりいいねえ!

少し多かったかもしれない量だったけれど、見事完食でした!

3. 熊谷あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

実験 - コップを逆さまにすると...

今日は、簡単な実験。コップの中には並々と注がれた水。

「これを、ひっくり返したらどうなる?」

「そりゃこぼれるよ。」

そう。こぼれてしまう。

「じゃあ、ひっくり返してもこぼれないようにするにはどうする?」「あっ、それ知ってる!」という子が

たくさん。あらら...

「じゃあ、テーブルの上にあるものしか使っちゃダメ!」

テーブルの上には、ティッシュ。

「ティッシュじゃ破けちゃうんじゃないの?」という声のもと、コップにかぶせてひっくり返す...

「おお! 成功!」

「底から見ると、すごい!」と、まさる。ティッシュに吸い取られた分だけへこんでいる状態。

その後は、水が並々に注がれたコップの口を観察。

「なんか盛り上がってるね。」

ここから表面張力の話へ。一元玉を使ったりして、みんなの予想を実験。

「んー、なるほど。知らなかった。」という声も。

実験の意味もなんとなくわかったみたい!

迫る体育祭!

北海道から帰ってきたと思ったら、息つく暇なく体育祭の準備。今日は、ミーティングで内容を確認。

「今年はプログラムを作りたいな。」と、あすちゃん。毎年大人が準備していたものだけど、今年は自分たちで。

少し時間が迫っているけれど、みんな積極的!

その後は、天気もいいことだし外へ。最初は野球をやっていたけれど、

「体育祭でポートボールをやるんだよね。」と、ポートボール実施。

「動きはどう?」と、あすちゃん。一回実際にやってみると守り方とかも見えてきそう。しばらく特訓!

フレネに戻ってからは、

「熊谷T シャツを作ろう!」という話まで。今年は去年にまして盛りだくさんになりそうです!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0899----- 2004/10/04

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ミーティングで感じた事...
- 2. ナンバーつなぎゲームに燃える
- 3. 進む体育祭準備

=====

今日はなんの日

1883(明治15)オリエン特急行運行開始

今日の花言葉

西洋からはな草 「無邪気」

今日は誰の誕生日

福井健一 (ノーベル化学賞受賞 1918)

チャールトン・ヘストン (俳優 米 1923)

ミレー (画家 フランス 1814)

今日の名言

「大きさや強さに対するあこがれが大きすぎて、自分自身の可能性をつぶさないで欲しい。自分自身の持っている能力を生かせれば、可能性はすごく広がると思う」

イチロー

大リーグ年間安打新記録を樹立した後のインタビューで...

- 1. ミーティングで感じた事...

先週のミーティングでのこと...、「他に議題ある人

？」と司会のドラゴン。
 「はーい！けんご君に言いたいんですけど、注意の仕方とか厳しすぎと思う。言い方がきつい」
 「同じことをそっくり返すぞ。りょうすけに言いたいんだけど、りょうすけね、注意されるようなことするんじゃないよ」
 まっつぁんも「俺はね、何度も何度も優しく言ってきたけれど、それでもかわんないんじゃない、きつくなるよ」
 うーん、どっちもどっちかなあ。確かに大きい子の言い方はきつい事がある。しかし、原因を考えると...。しかし、何度言っても変わらないからきつい言いかたをしても構わないという論理は通用しない。だからこそ、優しく言い続けることが必要なのだ。そんなやりとりを聞いていた英樹、一括！
 「2人ともうざいんだよ！どっちもどっちじゃないか。ここで話す内容じゃないだろう」
 ミーティングでいつも感じるんだけど、議題を意識的にそらすちゃちゃを入れたり、個人的に話せばいい事を議題に出したり...。
 数年前はりょうすけと同じ立場だったが今は年長に成っている男の子...、それぞれ成長していることは確か...。かつての自分をイメージして小さい子に接する事も大切なあ...。
 そんなことを感じました。

2. ナンバーつなぎゲームに燃える

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 例えば、4×4のマスの中に数字の1と2がふたつずつ書かれている。これを線で結ぶというシンプルなゲーム。湘南の国分さんに教えてもらった。ただし、線を結ぶ際に幾つかの決まりがある。
 直線で引く
 マスは斜めに進んではいけない
 全てのマスを直線でうめなければならない
 結構、燃えていました。自分たちで問題を作り、「木幡さん、これやってみなよ」とドラゴン。
 「りょうすけ、これをやってごらん」
 「やーだよ！」
 それぞれマイペースのフレネです！

3. 進む体育祭準備

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 体育祭まで後五日！種目も決定！
 王様ドッジボール
 ジャンケンリレー
 ボートボール
 しっぽ取り
 パン食い競争
 三色対抗リレー
 バスケットボール

今日は、得点板をみんなで作りしました。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0900----- 2004/10/05

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 科学実験「ものとその重さ」のりのり！

2. 新会員登場！
 3. ジャパンフレネ熊谷あれこれ

=====

今日はなんの日
 1980(昭和57)山口百恵、日本武道館でラストコンサート
 今日の花言葉
 しゅろ 「勝利」
 今日のは誰の誕生日
 橋本聖子 (スケート 1964)
 辺見マリ (歌手 1950)
 今日の名言
 「少なくとも誰かに勝った時ではない。自分がめめたものを達成した時に出てくるものです」
 イチロー
 年間安打新記録後「自分にとって、満足できるための基準は？」の質問に答えて...
 - 1. 科学実験「ものとその重さ」のりのり！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「まっつぁん、科学実験の手伝いしてよ」
 「いいよ、何するの？」
 みつきに塩1キログラム、2リットル入りスポーツ飲料を買ってきてもらい、いざ、実験！

【実験1】

水槽に水を入れて量るとジャスト1キログラム。この中に200グラムのカップを浮かせると量りの目盛りは1.2キログラムを指すだろうか？

【実験2】

今度は同じ水槽に1キログラムの塩を入れると量りの目盛りは2キログラムを指すだろうか？

「それは軽くなるんだよ。水槽の外に乗せると質量保存の法則が成立するけれど、浮かせると浮力が働くだろう？」けんご

まっつぁんは「かわんないと思うよ。量りにかかる重さは同じだから」

「塩が水に溶けるから軽くなる」というのはたかちゃんとしよう君。

さて、実験結果は？

【実験3】

まっつぁんが体重計に乗って2リットル(2キログラム)のスポーツ飲料を一気飲み！さて体重はジャスト2キログラム増えるだろうか？

「消化されるからそんなに増えないんじゃない？」

「汗や呼吸で少しは減るんじゃない？」

まっつぁんは「ぼく体重計に乗りたくない！」といいつつも500ミリリットルずつ計量カップで一気飲み！

「まっつぁんのいいところ見たーい！見たーい！」

「一気！一気！」

頑張るも1リットルでギブアップ...。結果は！おー！なんと！盛りあがった実験でした。

2. 新会員登場！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

9月に入り二人の新会員が...。その一人ボビー、朝到着するやいなや「おれ、工作やりたい。画用紙とハサミと爪楊枝、それにセロテープある？」

あれよあれよというまに手作り紙竹とんぼ！なかなかやるなあ！

「このひょうたん、高尾山で買ったんだよ。お水を入れるととても冷えるんだよ。でもお水はひょうたんの味で苦くなるの」
それを飲んだまっつぁん「独特のほろ苦さだなあ...」
みんなと仲良くやっていこうね！
3. ジャパンフレネ熊谷あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
進む！体育祭の準備！
今日はシャッターのペンキ塗りの予定だったけれど、あいにくの雨模様...
「今日は、ペンキできないよね」と、一番乗りのユータ君。んー、残念。
ところが、
「あっ！体育祭の準備しなきゃ！！」と。
そう！体育祭まで、あっという間に一週間きっている！
まずは、やることを確認。まずは、新宿と仕事の割り振り。続いて、熊谷担当の仕事をしていくこと。
ユータ君が新宿ドラゴンと連絡。
「じゃあ、新宿では...、」と、お願い。横で聞いているけれど、ぼくはもうお任せ状態。みんなでいろいろ進めるようになってきてるな。
体育祭のプログラム作り
熊谷担当になったのは、プログラム作り。毎年、僕がA4一枚に即席ペラペラのプログラムを作っていたけれど、今年は、「作りたい！」という、あすちゃんという言葉でみんなの自家製に決まり！！
今日は、電話の後に早速作り出す。
「プログラムに書いたほうがいいのは...？」と、しゅん君と、ユータ君。下書きができたなら、しゅん君とあすちゃんです。パソコン打ち。
「フォントはねえ...。」と、パソコンの使い方も少しずつ勉強。二つ折りのなかなかいいものができそうです！

=====

==== デイリー・フレネ =====
----- VOL/0901----- 2004/10/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. レゴ 封印さる...
- 2. お料理の授業「サンマ」 新宿
- 3. 熊谷のお授業 - 歴史の「負の遺産」

=====

今日はなんの日
1891「北の国から」TV放映開始
今日の花言葉
はしばみ「仲直り」
今日は誰の誕生日
佐藤允彦(ジャズピアニスト 1941)
今日の名言
「心は正しい目標を欠くと、偽りの目標にはけ口を向ける」

モンテニュー「エッセー」

- 1. レゴ 封印さる...
大きい子と小さい子が大口論...。そのうち、小さい子が「馬鹿やろー」的なことを言い出し、泣き出してエキサイト！まっつぁんが仲裁に入るも...、なかなか収拾に至らない...

話は非常にシンプル。小さい子が作っていたレゴの部品を大きい子が使った。
「ぼくの作っていたレゴだ！返せ！」
「そんなこといったって、途中で別の事やってたじゃない。これはみんなのレゴだろ」
うーん、ケンカするような内容じゃないと思う。小さい子がエキサイトしすぎているので、まずはほっぺをポンポン叩いて落ち着かせる。
「どっちもどっちだね。みんなのレゴだよ。一人占めはできないよね。大きい子はきちんと確認し使ったほうがいいね。小さい子は、もう少し言葉づかいに気をつけて。馬鹿やろーよばわりはないと思うよ。このレゴはぼくが預かっているものだよ。けんかの原因になるならば早く使わないようにしましょう」
そういう流れの中でレゴはダンボール箱に封印される事になった。
実は数日前もこんなことが...

----- 日報より
2人組で作っていたレゴをある子が壊した。でも「ぼくじゃないよ」と断固拒否。壊して隠すところを見たというが、言い張る以上、とがめる事はせず、使いたいときはきちんと作った人に借りるよう注意しました。

子どもが集まる場所は、どんなところでも必ずトラブルが起きる。今回は、エキサイトする場面を収拾するための臨時措置をとったが、当事者の子どもには、こう話しておいた。
「つまらない結果になってしまったね。みんなで楽しく遊ぶにはどうすればいいのか考えてごらん。いい方法を思いついたらこんどのミーティングで提案してごらん」
「うん、わかった」
さてさて、どうなるか...

2. お料理の授業「サンマ」 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
秋といえばサンマ...。炭をうちわでパタパタあおぎ七輪で焼いて食べたい。しかし、新宿のスペースはビル街...。室内で焼けば火災警報装置がなってしまう。そこで非常階段で焼くことにした。
活きのいいサンマを買う。やっぱり大根おろしも...。しょう君とたかひろがごしどし。サンマを焼くのは大きい子。「まっつぁん、頼んだよ！」
ところが炭になかなか火がつかない。
「必殺を使うか？」
「木幡さん、アルコールをかけるのだけはやめてよ」
「アルコールは使わないよ」
木幡が持ってきたのは、ジッポーオイルライター用のオイル...。オイルをかけるると一時火は燃えあがるが...。まっつぁん、割箸を薪にしてなんとか火をつけました。
サンマを並べてうちわでパタパタ...。うーん、いい匂い！みんなでばくばく、うーん、おいしい！
目黒のサンマも美味しいが、サンマはやっぱり新宿に限る！

3. 熊谷のお授業 - 歴史の「負の遺産」

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

題材は先日行われていたサッカーのアジアカップ。

「ニュースになっていたの見た？」

「ブーイングがすごかったやつでしょ??」

「じゃあ、どうしてあのようなことがあったんだろうね?」「戦争があったからだよ。」と、まさる君。

その通り。だけど、もう一つ。

「日本が戦争したことある国って他にもあるでしょ?その中で、どうして中国ではあのようなことが起きるんだろうね。」

みんなで歴史を振り返りながら、日本がアジア近隣諸国に犯したことを考えてみる。

「でも、総理大臣が靖国神社に参拝していることも問題になってるよね?あれってどうして?」

みんな結構ニュースを見ているみたい。

「靖国神社ってどういうところなんだろう?」

「調べて今度行ってみようか。」という声も。

なかなかいい企画になるかもね。

さてさて、本題。

「じゃあ、戦争がおきてからずいぶん時間がたっている今、みんなにその責任ってあると思う?」

「親の借金は子供が継ぐからね。あるんじゃないかな?」

お金っていうのも一つの問題。だけど、お金を渡したからといって、その責任ってなくなるのかな?

広島原爆ドームを題材に「負の遺産」について考えてみることに。みんなでいろいろ意見を出し合い、あとは宿題かな。僕の意見は一つの考え方で、みんなは興味があったら、いろんな意見に触れるといいな。これはこれからの自分も含めて。

子どものスケジュール表には、次のような言葉。

「今の日本がどのようにできたかは、勿論『きれい』な面と『きたない』面があって、どちらも目をつぶらずに知り考えていくべきだと思います。...」

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/0902----- 2004/10/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 体育祭必勝対策 新宿
- 2. 不ぞろいのTシャツ
- 3. 熊谷のお散歩 - 体育祭必勝対策

=====

今日はなんの日
 1946 日本国憲法成立
 今日の花言葉
 もみ「高尚」
 今日のは誰の誕生日
 氷室京介(1960 O型)
 今日の名言
 「友への同情は、固い殻の下にひそんでいるのがいい」

ニーチェ「ツアラトウストラはこう言った」より

- 1. 体育祭必勝対策 新宿
 もういくつ寝ると体育祭...
 「チーム分けしよう!」とまっつあん。
 年齢別に機械的に分けてみるがうまくいかない。

「そうだ!熊谷に勝たせないために、新宿2チームの内一つは、すごく強いチームにしよう!」
 ドラゴン、英樹、まっつあんの最強3人組を一つに固める。

「これじゃ、露骨過ぎるよ」

「いいよ!いいよ!」

「じゃあ、おれはまっつあんのチームに入るよ」と、木幡。

それにしてもこれじゃ完全に勝ちに行くパターン。

「じゃあこうしよう。お父さん3人は、もう一つのチームに入れて、お母さん3人をこっち。これでバランス取れるんじゃない?」

「お父さんもこっちに入れたら?」

「それじゃヒンシュクもの」

それにしても、勝ちに行くパターンだなあ...。熊谷、いくら練習しても勝てません。

ドラゴン談

完全に勝ちに行くんだったら、木幡さんと柳沢さんをチェンジすればいいじゃん。木幡さんは、どうせ腰が痛くなって、途中リタイアするんでしょ!

2. 不ぞろいのTシャツ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

熊谷では体育祭用におそろいのTシャツを作る。

「みんなどうする?Tシャツ作る?」

「お金使うんだったらやらない」「いらない」

そういうわけで、木幡・ちせちゃん・りょうすけ・英樹・スタきょうこ・体験入会のしほちゃんの6人のみ手書きのTシャツを作ることにした。

作り方はいたって簡単。市販のTシャツ君という染料を筆につけてTシャツにかくだけ。乾いたら5分間アイロンを書けるだけで定着。

手書きなのでみんなばらばら。りょうすけは「JR東海、英樹 きよろ、ちせちゃんは犬の足跡...、そして木幡は「JF一軍。なんかめっちゃくちゃ...。木幡、一軍なら...、スタ・きょうこは当然 二軍と書きました。

3. 熊谷のお散歩 - 体育祭必勝対策

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、上野動物園の予定だったけれど、雨の天気予報。

「雨の日の動物ってどうなんだろう??」と、言っている子もいたけれど、せっかくの遠出だからね。動物園は来週に持ち越しと、昨日のうちに体育館へ予定変更。

ところが、朝集まってくると、

「すごいいい天気じゃん!」

んー残念...。だけど、体育祭も近いところだからと体育館へ!

ところがどっこい、体育館もいつもと違う雰囲気...。

なんと、中学生のバレーボール大会開催で貸切...。

「ついてないなあ...。」

「これからは、ちゃんと前もって調べないと!」と、前向きな意見も。

それじゃあ!と、天気もいいし、めげずに体育祭の競技の練習に。

体育祭の練習、練習

体育祭の競技に入っている、ポートボールを練習。この前もやったけれど、今日は作戦会議まで。「やっぱり、~しよう。」(内容は秘密)と、実際にやったことがあるだけ、ぼんぼん出てくる。「リレーやろうよ。」と、いうのはしょうた君。パトンの練習までしていたからね。久しぶりにぐるぐる全力疾走。「なんでそんなにぜえぜえいってるの?」と、言われるものの、止まらない。(実は足もぜえぜえ...)
今まで優勝経験のない熊谷チーム。今年はトロフィーをもって帰ろうね!そのためにまずは体力づくりから...
=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/903----- 2004/10/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 読書の秋 久々のまとめ買い
2. 子ども同士のトラブル
3. 熊谷のお料理 - ハンバーガーセット

=====

今日はなんの日
1880 小笠原諸島、東京府に編入
今日の花言葉
イブニングスター「余裕」
今日は誰の誕生日
室伏広治(1974 ハンマー投げ)
武満徹(1930 作曲家)
今日の名言

「良識とは、選ぶ行為である。選ぶ能力を欠いた学識は、がらくたの百科事典である」
むのたけじ詞集

- 1. 読書の秋 久々のまとめ買い
読書の秋だ!授業を作れそうな本、小説やエッセイ、教育関係...、ジャンルは問わない。
本は出会いが勝負。どうしようかなあと考えたときには、迷わず買い!一生出会わない可能性があるから...。
後は、目次と前書き、後書きは読んでおき、自分で使えるデータとして、いつでも使える体制にしておくことが重要。

みんなぜんぶいるんな 中川ひろたか ブロンズ新社
読書国民の誕生 永嶺重敏 日本エディタ・スクール出版部
教育改革と新自由主義 斎藤貴男 子どもの未来社
宮本常一の写真に読む失われた昭和 佐野真一 平凡社

下記はレ・モンド・カ・ヴァ - 全集。15年かけて村上春樹が翻訳。いずれも中央公論新社
必要になったら電話をかけて
象
大聖堂
水と水とが出会うところ
ファイアズ
愛について語るときに我々の語ること
英雄を謳うまい
頼むから静かにしてくれ

本当にあった嘘のような話 マ・ティン・プリマ - アス

ペクト
いつでもどこでも群読 家本芳郎 高文研
消えた駅名 今尾恵介 東京堂出版
いい学校の選び方 吉田新一郎 中央公論新社
論理力が身につく図形パズル70 佐藤かおり
プロ級の作品が出来る理科工作 服部陽一 明治図書出版
オランダの教育 ナオコ・リヒテルズ 平凡社
納得の構造 渡辺雅子 東洋館出版社
学校のない社会への招待 マドゥ・スリ・プラカシュ 現代書館
対話という思想 内山勝利 岩波書店
はじめてのカリグラフィ - 小田原真喜子 日本ヴォーグ社

たのしいカリグラフィ - 鈴木泰子 芸術新聞社
調べようグラフでみる日本の産業 4 板倉聖宣 小峰書店
「自分の字」で書く書道講座 進藤康太郎 誠文堂新光社
2. 子ども同士のトラブル

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今週の レゴ 問題...、「木幡さんは取りあえずの処置としてやったと思うけれど、封印のままではいけないと思う。」とドラゴン。

この問題は、レゴを再開するための具体的な提案を来週のミーティングで行う事にした。そして、本日、再びトラブルが...

缶けりに混ぜてもらった小さい子が途中でゲームを放棄してフレネに戻ってきた。

「途中で勝手にやめるのはまずいんじゃない?戻ったら?」しかし、戻らない...

数10分後...、「どこへ行ってたんだよ?まだ下で隠れてると思って、ずっと探してたんだぞ。途中から『入れて』って来たのに!何とか言えよ!」

怒るのは当然だが、「もう少し、優しく言わなきゃ何も言えないと思うよ」といさめる。しかし、つかかしている側は収まらない...。言葉も荒くなる。ますます、黙る。こんな時は何を言っても伝わらない。どなっても人は変わらない。優しく優しく、他人の迷惑を引きうけながら言い続ける、あるいは具体的に示す、手取り足取り教える。こんなことの繰り返しの中で人は変わるかもしれないし...、変わらないかもしれない...

ビジネスではないのだからその代償を求める必要はない。お互いわかりあうためのダイアログのなんと遠い事が...

おー、今も昔も変わらないはずなのになぜこんなに遠い

本当の事を行って下さい
これがぼくらの道なのか

3. 熊谷のお料理 - ハンバーガーセット

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日のお料理はハンバーガーにポテトサラダ、さらにはコンソメスープ。買い物組が帰ってくると、調理開始。

ハンバーグのタネ作りは、たまねぎ、ピーマン、しいたけをひたすらみじん切り。

「もう、目があ!!」とは、まさる君。
「目がだめ。交代!!」なんて声も。こればかり

はいつまでたってもなれないねえ。
 コンソメスープには、ベーコン、たまねぎ、レタスを具に。
 「おっ！味見...。」と、かい君。しばらくすると、
 「味見...。」と、またまたかい君。
 これこれ...。なくなってしまうよ。
 ハンバーガーのタネを混ぜるのにも一苦労。ぐるぐる混ぜていると服が肉だらけ...。さらには、肉だらけの手を服でふいてしまったり。
 「すごい、肉だらけの服だなぁ。」
 「あーっ！」って、テヘへの様子。
 いざ食事はみんなで並んで。それぞれ好きな具をのせていく。
 「なんで、ベーコンしか入ってないの!？」
 にんまりする反対の手には、レタス。お口のなかで混ぜるのね...。
 それにしてもなかなかの出来でした。
 「JFFでこれやろう！」という声も。これはいいアイデアかもね！

 10月9日(土)はジャパンフレネ体育祭です。来週は12日(火)が代休のため、13日(水)からスペースオープンになります。デイリーフレネも13日(水)までお休みです。
 みなさん、楽しい連休を！

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/904----- 2004/10/12
 ////////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. 体育祭、台風で中止...
 2. ジャパンフレネあれこれ
 3. 英樹の旅立ち(1)

 今日は何の日
 1492 コロンブス、新大陸を発見
 今日の花言葉
 こけもも 「反抗心」
 今日是谁の誕生日
 秋山仁(数学者 1946)
 今日の名言
 「愛の支配するところ、権力欲は存在しない。権力が幅をきかせるところに、愛はない。両者はお互いの影なのである。」

カール・ユング(精神病理学者)

- 1. 体育祭、台風で中止...
 Tシャツを作り、パン食い競争のパンも注文し...、やる気満々だった体育祭。しかし、戦後最大級の台風22号が接近...。
 新宿体育館には熊谷はもとより、山梨や湘南、そして千葉からも参加者が...。体育館の中なので競技はできるが、帰りの足が心配で午前7時の段階でやむなく中止を決定。
 結果的にはこれが正解だった。午後5時過ぎから電車が動かなくなり、中央線は前面運行休止。
 後で気がついた...。パン食い競争の為に注文していた50個のアンパン...、どうしようか？
 2. ジャパンフレネあれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

余ったパンでパン食い競争
 40個ものパン...、体育祭当日フレネに来たまっつぁんやドラゴン、英樹やスタッフで分配したとか...。
 それでも10個以上のパンが余っている。
 「俺、あんぱん9個食べちゃった。もういい」と、まっつぁん。そこで余ったパンでパン食い競争。見事、口で捕らえたら1個進呈！映像をご覧ください。

5年の月日

エレベーター前のフロアーが汚れている。なんだろうと見てみると、傘入れの底が抜け落ち、鉄錆びが...。
 この傘入れ、ジャパンフレネがオープンした1999年4月に購入したもので、傘入れは5年が寿命ということが証明されました。

大人気ない

木幡、新兵器を携え出勤。8連発の輪ゴム鉄砲2丁！
 「木幡さん、顔面禁止って言ってたじゃない！」
 「顔面じゃないもーん、頭だもーん！」
 「大人気ないぞ！」

木幡、こういうおもちゃ、大好きです！

実験やろうよ！

「実験やるよ」
 「やーだよ」
 「そんなこといわないでやろうよ」
 笛吹けど踊らず...。それでもボビーと新会員のしほちゃんが参加。
 実験は簡単。空気には重さがある事を知るために、ペットボトルの中に空気を詰め込みテンピンばかりで測定。つりあっていたペットボトルの片方だけに空気を詰め込むと...、なるほど！
 3. 英樹の旅立ち

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「もしもし、英樹？今、どこ？」
 「ちょうど6番目に来たところ」
 「朱印帳に朱印もらってくれた？」
 「うん、ちゃんともらっているよ」
 英樹、昨日より四国四十八ヶ所の巡礼の旅。しかも、全行程徒歩！
 行く前にインターネットで調べ、「最短30日ちょっとで回れるみたい」
 英樹の健闘を祈る！

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/905----- 2004/10/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. イカの解剖 イカ焼き&マツタケご飯
 2. 新しい友達が増えた！
 3. お授業 - 実験・みんなのアンテナ part 1

 今日は何の日
 1974 長嶋茂雄引退
 今日の花言葉
 菊(白)「真実」
 今日是谁の誕生日
 正岡子規(作家 1868)

今日の名言

「わたしは書物はきらいだ。書物は知りもしないことについて語ることを教えるだけだ」

ルソー「エミール」より

1. イカの解剖 イカ焼き&マツタケご飯

http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm
マツタケ1パック980円也。安いがカナダ産。マツタケと油揚げを薄切りにし、出し汁でさっとゆでる。それを炊飯器に入れ、炊きあがるまでの間、イカの解剖だ。

新鮮なイカを2杯。メスがないのでハサミでチョキチョキ。

「うわー！きもい！」

「見るのはいいけれど解剖はできないよ」

「ここで質問。イカに口ある？」

「あるんじゃない？」

「どこにあるの？」

木幡、十数年前、鳩間島に行くまでイカに口があるとは思わなかった。イカ釣りしてイカにかじられ、散々な目にあった。

すごく鋭い口。「鳥のくちばしみたいでしょ。だから、イカの口をトンビって言うんだよ」

「ほら、これがエラだよ」

「魚のより白いね」

一番大きいのが肝臓。

「これをつぶしてイカにつけて焼くとうまいんだ」こんな感じで胃や腸、心臓などを観察。眼を切ると水が出てくる。水晶体を見た子ども、「うわー！レンズだ！」

まっつぁんが炭をおこし、解剖したイカをしょうゆダレに漬け込み、イカ焼き！これがまたうまい！マツタケのいい香り、そして、お吸い物とイカ焼き！充実のお昼でした。

「おれ、自分でイカ買ってきて食べよう！」

スタキょうことワリカンにして、まっつぁん、再度イカ焼きにチャレンジしていました。

2. 新しい友達が増えた！

10月、3名の新会員が！いずれも小学生で個性派！

はるや君

千葉から2時間もかけてやってくる。趣味は鉄道。りょうすけ顔負けの博識さ。フレネに通い、定期券が使えることも嬉しい。

ポビー

無類の本好き！「ねえ、本、読んでよ！」というわけで、毎日、読み聞かせ。

「あれ？それ俺の本？」と聞く木幡に、「違うよ、ぼくのだよ」よポビー。なんと、まったく同じ本を持っていたのだ。将来、生物はどう進化していくかというかなり学術的な本。「

それ、呼んだの？」「うん、でも写真だけ」(爆笑)

しほちゃん

湘南からこれまた長時間かけて通う。今、興味あるのは携帯電話。フレネに通うには必需品。明るく元気な女の子！

近々、熊谷にも新会員が入ります。

3. 熊谷のお授業 - 実験・みんなのアンテナ part 1

http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm

今日から毎週火曜日は、みんなの体についての実験をシリーズで。

「今日、みんなが朝起きてからここに来るまでに感じたことをあげてみよう。例えば、寒いとか。」

という質問からスタート。

「台所がくさかった...。」

「工事の音がうるさい。」

「朝ごはんがおいしい。」

「きんもくせいがいい匂い。」...などなど。

そこから、五感へ振り分け。大きい子はすでに知っていることみたい。ここはお任せ。

「じゃあ、実験！チョコレート食べたい人！」

「食う！食う！！」とは、かい君。

「ジュースは？」

「飲む！飲む！！」とも、かい君！

それでは、実験開始！！

・実験1

舌を拭いて唾液をふき取ったあと、チョコレートをのせてみる。味の感じ方はどうかな？

・実験2

目隠しと、鼻をつまんで「利きジュース」。舌だけで、オレンジジュース、りんごジュース、水、お茶を当てる。

・実験3

今度は目隠しをして、鼻だけで「利きジュース」。

ジュースの種類はさっきと同じ。

実験中は、

「ふん、ふん...、わかった。」というそぶりを見せるかい君。だけど、実験結果には驚き！大成功！！

みんなは普段生活している中で、どれだけいろんな部分を働かせているかを再認識できたかな。

「目が見えない人とか、体が不自由な人はどうなるの？」というかい君からの質問。

これは、すごくいい質問。何よりも視野の広さを感じさせてくれる。いろんなエピソードを話しておしまいでした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/906----- 2004/10/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 学習の時間で...
- 2. 羽根田さんの日記から
- 3. 熊谷のお散歩 - 上野動物園

=====

今日はなんの日

1974 長嶋茂雄引退

今日の花言葉

菊(白)「真実」

今日は誰の誕生日

正岡子規(作家 1868)

今日の名言

今日の名言

「人生五十年、下天の内をくらぶれば、夢幻のごとくあり。一度生を受け、滅せぬ者のあるべきか」

織田信長

1. 学習の時間で...

ジャパンフレネの午前中は、基礎学習の時間。しかし、子ども遅れて来たり、お客さんが来たりして時間がずれ込む事がある。昨日、こんな事があった。いろいろな都合で算数の授業がずれ込む。

「さあ、算数やろうか！」

と声をかけるが、子ども達はカードゲームに夢中。

「どうするの？やるの？やらないの？」

「知るか！」

おいおい、それはないだろう...。こういう時、一般的にムカッとして怒鳴りつけるか、子どもの怒気(?)に引いてしまうか、どちらかの対応をすることが多い。ぼくは、淡々と、しかし確固たる意志で子どもと対決する。

「そういう言葉、誰に対しても取るの？フレネ以外でもするの？」

「するわけないじゃん」

「じゃあ、外で取らない態度をどうしてフレネで取るの？」

「...」

「フレネでは許されると思ってるんじゃないの？甘えてない？そういう物言いは、許される事ではないよ」

「...」

こういう類は、子どもが集まる場所では、無数にあるだろう。壁となって立つ事と受容する事のはざ間で、いつも考えさせられる...

2. 羽根田さんの日記から

ジャパンフレネが毎年訪問する鳩間島...。代表木幡は訪問歴18年になるが同時期島に行き、島に家を建ててしまった羽根田さん...、島と東京を行き来するライターだ。

その友人羽根田さんのホームページに興味深い記事があったので転載します。

- - - - -

「鳩間島通信 極私的鳩間日記」より転載

<http://www.media-paradigm.co.jp/~hatoma/>

10月11日(月)

台風一過の快晴とはならず、昨日今日と梅雨のような天気。この連休中に旅行やアウトドアスポーツを計画していた人には、お気の毒というしかない。

午後、近くのスーパー銭湯「湯けむり横丁」へ行ったら、早い時間にもかかわらず、かなりの人出。天気が悪いので、身近なレジャーで済ませてしまおうとした人も多かったのだろう。

その湯けむり横丁で、気になる出来事。40代と思われるお父さんが4、5歳ぐらいの子供を連れてきたのだが、お父さんが子供の頭を洗おうとしてシャワーをかけようとしたら、子供はそれをイヤがって泣き出してしまった。

それでもお父さんは子供を抱きかかえて力ずくで頭を洗おうとする。子供が泣き叫びなら逃げ出すのだが、お父さんがすぐに捕まえて同じことの繰り返し。そのうちお父さんがキレてしまって、子供の頭やお尻を叩きながら大声で怒鳴り散らして子供を叱り、再び押さえつけて無理矢理頭からシャワーをかける。子供は絶叫するように泣き叫んで抵抗.....。

いつの間にか親子のまわりの洗い場には誰もいなく

なり、ほかのお客さんは遠巻きにするばかり。そんなことが30分以上も続くに至り、いくらなんでも思っつい「いい加減にしないよ。虐待だと思われるよ」と声を掛けてしまう。

最悪、お互いスッポンポンでの殴り合いも覚悟したが、こちらを振り向いたお父さんは素直に「すみません」とひとこと。以降、その親子はどこかに行ってしまった。

それが虐待だったのかどうかはわからない。もしかしたら家でも日常的に同じようなことが行なわれているのかもしれないし、このときはたまたまお父さんのストレスが溜まりに溜まっていただけなのかもしれない。でも、声を限りに泣き叫ぶ自分の子供に、どうして30分以上にも渡ってああいうことができるのだろう。それは少なくとも躰という範疇を超えているように見えた。

で、思ったのは、親の虐待によって命を落とす子供のニュースが報じられる昨今、親子関係への第三者の介入の難しさ。躰か虐待かをどう見分けるか、虐待だったとしたら誰がどのタイミングでどこまで介入するのか.....。

虐待事件の報道においては、被害者の身近にいた人々や関係機関に対して「どうして防げなかったのか」と批判的な立場をとるマスコミが多いようだ。たしかに、周囲の人々や関係機関の見て見ぬふり&職務怠慢が悲劇につながるケースも少なくないだろう。でも、実際にそれが自分たちの身の回りで起こった場合、適切に対処できる人がどれだけいるのか。そもそも適切な対処ってというのはどういうことなのだろう。

そんなことを考えさせられた出来事だった。

3. 熊谷のお散歩 - 上野動物園

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

先週の予定だった上野動物園。雨天で今週に延期。そして、今日の空模様もあまり思わしくない...。んー、体育祭といい今年は何とも天気に恵まれない...。「雨だったら博物館に。」ということでいざ出発!

上野到着時には、なんとか雨が上がって動物園へ。よかった!

手乗り鳩??

上野公園には鳩がたくさん。気がつけば、鳩と戯れているみんな。横で見ていると、「ほらっ!」と、ユータ君とかい君。

ふと振り返ると、なんと鳩が腕に乗っているでは! んー、これにはびっくり!

みんなぐったり

上野動物園の目玉の一つのジャイアントパンダ。今はフOWNフOWNが来日中。ちょっと期待して行ったけれど、柵の上でぐったり。隣のレッサーパンダもぐったり。

「みんな雨だからぐったりなのかな??」

だけど、それもまた愛嬌のある姿でいいけどね!

動物慰霊碑の前で

上野動物園で有名なエピソードの一つが、戦争中に爆撃で檻が壊れて動物が脱走したら大変だとかいう理由で園内の動物を殺したというもの。

今でも入園口からしばらく行くと、動物の慰霊碑が
たっている。

「『かわいそうなぞう』のお話でしょ？」

「そうだね。」

大きい子は小さい子にその話をわかりやすくお話。

「戦争はやっぱり嫌だなあ。」とは、りょう君。

みんなで慰霊碑の前で手を合わせてきました。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/907----- 2004/10/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 英樹の旅立ち(2)
- 2. 熊谷で解剖!
- 3. 熊谷のお料理 - 栗ご飯&肉じゃが

=====

今日はなんの日

1990 ゴルバチョフ書記長(ソ連)ノーベル平和賞受賞

今日の花言葉

めぼうき 「よい望み」

今日は誰の誕生日

ニーチェ(哲学者 独 1844)

今日の名言

「人生に解決などない。あるのはただ、前進してゆく力だけだ。その力を創造しなければならない。解決などそのあとで見つかる。」

サン・テグジュベリ

- 1. 英樹の旅立ち(2)

四国四十八ヶ所巡礼の旅に出ている英樹。木幡、定期的に連絡を取っています。

「英樹、今、どこ？」

「20番目と21番目の間です」

「なんか良いことあった？」

「途中で焼きおにぎりをもらって、すごく嬉しかった！お遍路さんにとって...」

「そうか！良かったなあ！」

明日は、いわゆる遍路転がしと言われる昇って下るルートの連続で札所にはなかなかつけないとか...。それにしてもやるなあ！ばくも時間と体力があればチャレンジしてみたい。

ところで、四国四十八ヶ所巡礼の旅といえば思い出すのが、高橋洋子のデビュー作、松竹の映画「旅の重さ」(1972)。これには、秋吉久美子も脇役としてデビューしている。確か、川崎の映画館で見た記憶がある。監督は斎藤耕一。彼の作品「津軽じょんがら節」(1973)は、日本映画の名作中の名作だとぼくは思っている。才能におぼれてだめになったと言われている斎藤耕一...、どうなったのかなあ？

映画「旅の重さ」のような素晴らしい体験が英樹にあることを祈る(続く)

- 2. 熊谷で解剖!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は木幡さんの授業。

「イカを2ハイ用意しておいて。」ということでユータ君がひとつ走り。

と、ということで今日はイカの解剖。

「イカって何の仲間か知ってる？」という木幡さん

の質問に、

「貝だよ！」と、かい君。おー、さすが！！熊谷には大人よりも物知りの子がたくさん。

さらには、イカの目の間から出ている口のようなもの。

「これは、なんだか知ってる？」

機能は知っている子が多いけど、さすがに名前は知らないみたい...、と、思っていたら、

「ろうと。」

と、小学一年生のしいちゃん。これには、みんなびっくり！さすがの木幡さんも、

「すごい！よく知ってるね！！」

ほんとうにみんな物知りな熊谷です！

イカ焼き、イカ焼き...

解剖が終わったら、もちろんみんなでイカを食べることに。屋上へあがって七輪をつかって焼く。

七輪の前に張り付くは、かい君。

「これ、どうかな？」と、伸びる手。

「んー、うまい！」

しばらくすると、

「こっちはどうかな？」と、またまた伸びる手。

「んー、うまい！」

あれよあれよと、なくなるゲソ。

「なくなっちゃうよあ。」というのを尻目に、

「肝もうまい！」だって...

きっと、大物になるなあ...

- 3. 熊谷のお料理 - 栗ご飯&肉じゃが

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

朝集まってくるみんな。お料理のことはそれぞれ気にかけているみたい。

「今日のお料理は...？純和風だね。」と、まさる。

その横で、あすちゃんは必要なものを板書。自然とできて始まるの空気はとってもいいね。

栗ご飯に大苦戦！

買い物から帰ってくると、早速みんなで調理開始。

「栗ご飯は、栗を入れて炊きだけでしょ？」なんて侮っていたけれど、これがまた大変。

「まず、茹でて...。」お鍋で待つこと20分。

「じゃあ、皮をむこうか！」と、栗を持ったまさる、

「熱い！」と、絶叫！！

やけどをしないようにひたすら栗の皮をむく...

「結構やったけれど、まだ半分だ...。」

「栗の皮が爪に入った！いてえ！」

この作業が続くこと30分。ようやく炊飯器のスイッチオン...

「これは、大変だなあ...。」と、思わずみんなでもらしていました。お母さんはやっぱりエライ！

肉じゃがは...

「肉じゃがはうちの味付けでいいかな??」と、あすちゃん。もう、すっかりお任せ。(その横でみんな栗でスッタモンダ...)

そんな中、新入会員のしいちゃんにいろいろ教えながらおいしい肉じゃがが完成！

「あれ??お姉ちゃんは？」しいちゃんの言葉からも信頼関係が見えるなあ。

お味のほうは...??

やっと出来上がったのが、2時前。

「もう、お腹すきすぎた...。先に食べていい?」と、かい君。だけど、その後何も言わずに準備が終わってみんなが揃うのを待っている。んー、えらい! いざ食事。

「? 栗と、ご飯だ。」

そりゃ、二つ合わせて栗ご飯なんだけどさ...。なんとも、栗が大粒で味が独立しすぎているみたい。だけど、大きな栗が出てくると、

「おっ!」と少しうれしそう。

一方、肉じゃがは、みんなでスプーンを使ってお汁まで。みんなでわいわい食べあげました!

デイリーフレネは月~金の平日間です。今週土曜日から教研週間が始まり、あちこち巡業の旅に出かける木幡です。

今日は、久々の晴天! 皆さん、楽しい週末を! チャオ!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/908----- 2004/10/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お便りです
2. パズルが一瞬流行った! 新宿あれこれ
3. 新宿のお散歩 昭和記念公園

=====

今日はなんの日
1867 アメリカがロシアからアラスカを買収
今日の花言葉
つるこけもも 「心痛のなぐさめ」
今日は誰の誕生日
郷ひろみ(1955 A型)
今日の名言
「ツキや運は日ごろから努力しているものだけが生かせるんだ」

石田 退三(トヨタ自社工長)

- 1. お便りです
まっつあんママからのお便りを転載いたします。
----- 以下、転載。
昨日の保護者会では、新しいお母さんのお話が聞けてよかったなと思いました。
どうして学校に行かなくなって どうしてここに来たのか・・・とか今までの子供とのかかわり、これからの子供への期待・・・などなど。
「学校」の中で切り捨てられてきた思いを吐き出すように話しておられました。
もう何年も前の自分を見ているようで不思議となつかしく感じられました。学校をやめて新しい場所を求めて子供の環境に期待して、でも裏切られて、そして何かに気づいていく・・・。その「何か」とは、実は親の「あきらめ」なのだけれどそのことに気づくのは教えられることではなくて、自分自身の体験からしか得ることはできない。
それに気づくとすぐ子供も親も見えない大きな魔物みたいな不安から解き放たれて自分自身にとって何が大事なのかと考える中で、改めて学校や子ども自身にも向き合える気がします。

2. パズルが一瞬流行った! 新宿あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ポビーの技

「家でハロウィンのパーティーやるんだ」と、ポビー。「それでね、くもの糸みたいにシヤーって出るのを買ったんだ。ここでやってみたいなあ」というわけでポビー、技を披露。

「いい?」

入れ物から確かにシヤーって金色の糸(?) みたいのが出てくる。

「それだけ?」

「うん」一回きり...

「261円だったよ」一回きり...

「ところでハロウィンってなんのお祭りなの? 俺、わからないんだ」

「ポビー、実は俺もよくわからないの」(爆笑)

パズルが一瞬流行った!

ヤフーのオークションでパズルをたくさん競り落としした。タングラムに木製立体パズル各種。ポビー、しほちゃん、けんご、まっつあんが取り組む。

「こういうのってあんまり考えないでやったほうがいいんだよね...。あ! できちゃった! 本当にできちゃった!」と、けんご。

一瞬の盛り上がりでした。

3. 新宿のお散歩 昭和記念公園

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

昨日までの曇り空はどこへやら。

今日は雲ひとつない晴天! 気持ちのいい秋晴れ。

(スタ・おきょう、“台風女”の汚名返上!)

猛烈サイクリング

公園内はとても広い。これは自転車じゃないととてもまわりきれない。

というわけで、みんなで自転車をレンタルして出発! まったりサイクリングをするりょうすけ・晴矢くん・ボラ真由ちゃん・スタおきょう。ふと、後ろを見ると...

「うおおおお!」

ものすごい勢いでまっつあん・たか坊・彰くんが髪をなびかせ迫ってくる!

「きゃー」と言っておびえていたのも束の間...

大人気ないことに、負けじと競争してしまいました。

猛烈トランポリン

自転車を走らせ、まず最初に到着したのはトランポリンがある、「子どもの森」。

子どもの森だけあって、トランポリンの上は小さい子どもで飽和状態。

トランポリンをやるうとするまっつあんの周りで、小さな子があっちへびょんびょん、こっちへびょんびょん。

苦笑いのまっつあん。「...」な彰くん。

周りの子どもたちの元気に負けず、フレネのみんなもポヨ~ンポヨ~ンと跳ね始める。

でもやっぱり一番猛烈だったのはけんごの“跳ね”!

「ポフッ!ポフッ!」と、けんごが跳ねるたびに周りの子どもはトランポリンからずり落ち、蹴散らされていくではないか...

遠目から見ている、その様子はかなり笑える!

ひとしきり跳ねて戻ってきたみんな。当のけんごは、

「排除してやったのだ！」と、なぜか勝ち誇った顔で意味不明の発言でした...

日本庭園

みんなが自転車で園内をグルグル回っている間、晴矢くんとスタ・おきょうは、日本庭園へ。

「風流だねえ。やっぱり日本人は和だよねえ。」

と、いつものごとく渋いコメントの晴矢くん。

この日本庭園には、静かで心地よい時間が流れている。日頃の焦りや迷いをスッと吸い込んで、消し去ってくれるような空間だ。

庭園の奥に進むと、もみじの木々の間に小さな川が流れている。

「ふぁー。気持ちいいッ！」顔を洗う晴矢くん。気分爽快！ と、その横で、

「あ、なんか死んでる。」とおきょう。

(カエルの死骸を発見)

「...。顔、洗っちゃったよ...」(晴矢くん硬直)

一瞬にしてさっきまでのテンションがもり下がりました...

こんな感じで、今日は一日秋晴れの空の下、気持ちよく過ごしました。いい気分転換になったね！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/909----- 2004/10/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 今年のフェスティバルは熊谷で！
2. 新宿あれこれ
3. JFFの準備開始！

=====

今日はなんの日

1781 アメリカ独立戦争終結

今日の花言葉

ほうせんか 「私に触れないで」

今日は誰の誕生日

林家木久蔵(1937 A型)

今日の名言

「自分のために生きるな、死んだ人たちの嘆きのためだけに生きよ」

原民喜(詩人)

- 1. 今年のフェスティバルは熊谷で！

11月3日(木)はジャパンフレネフェスティバル！

今年は、第五回を迎える。模擬店やバザー、歌や紙芝居などのイベントが繰り広げられるが、今年は熊谷の新スペースお披露目の意味も含め、熊谷で行う事に決定！

本日のこの欄にも紹介されているように熊谷ではフェスティバルの準備が始まりました。皆さん、ぜひ、熊谷にお越し下さい。

スペースの場所は

<http://www.jfreinet.com/jfreinet/index.htm> をご覧下さい。

バザーに必要な物品の寄付もお願いできれば幸いです。詳細は、またデイリーフレネでご案内します。ちなみに新宿の参加の仕方は、まだ未定。今週のミーティングで概要が決まります。

2. 新宿あれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ボビーの技(2)

「ねえ、見て！」

ボビーが今日持ってきたのは、十手！印籠も持ってきているとか。

「印籠も見せてよ」

「今は銭形平次だからだめ」

重ねてお願いしたら、

「しょうがないなあ。これが目に入らぬか！」

しかし、取り出したのはチョコボールの箱(爆笑)

「いけねー！」今度は本物を取り出しました。

ちゃんと学習

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「あ、今日、勉強するの忘れた！」と、昨日帰り際のはるや君。「木幡さん、何か問題出して」

「うーん...、ろくしち？」

「おちょくっているの？」

今日は、たかぼう・しょう君と一緒に分数の割り算を学びました。

1000人に一人！

分数の割り算は、割る数の分母と分子をひっくり返してかける。

「なぜそうなるかをちゃんと説明できる教師は1000人に一人もいないんだよ」

「木幡さんはできるの？」

「もちろん！」

さくさくっとタイルを使って説明。

「ああ、そういうこと」

「わかった」

「説明うまいけれど、字が汚い」

.....木幡、無言.....

たくろうに振る

ジャパンフレネのコーヒーは、一杯30円。香り高い入れ立てです。ポケットを探ると660円...

通りかかったたくろうに、

「660円持っています。1杯30円のコーヒー、何倍飲めますか？」

「え、俺?...誰か考えて」

うまくかわしたなあ...

実際に作る

オークションで獲得したパズル...。遊ぶだけでなく実際に作る。ちゃんとラッカーも塗って、大喜び！

JFFの準備開始！

今年もあと2週間あまりでJFF開催。しかも今年は熊谷のスペースで行うことに。

「人、集まるのかなあ...」と、心配そうな子もいるけれど、みんなで協力して楽しくやろうね！

ものづくり - 駄洒落百人一首

今日は、まずは「駄洒落百人一首」の作成。最初は「駄洒落カルタ」だったけれど、その後みんなでいろいろと話し合っただけで出てきたゲーム。

例えば、

「ハイオク満タンで！」(上の句)

と読んだら

「はい！奥さん！」の下の句の札を探す。挿絵も入ってかなり面白い！！(はず?)

先週からみんなで駄洒落は出し合っていたから、今

日はその選抜と作成。
 「また思いついたよ。」と、休み中に考えてきてくれたのはしいちゃん。
 「なんか、だんだん頭が駄洒落に慣れてきちゃったよ...。笑えなくなってきた...。」とは、ユータ君。その気持ち、なんとなくわかる...。ぼくも週末は頭の中から駄洒落が離れなかったから。
 当日は、これを使ってデモンストレーションをかねた大会を開けたらいいね!!
 ものつくり - めいぐるみ作り
 めいぐるみ担当はあすちゃん。なんと週末には買出しまでやってきてくれた!
 さらには、
 「はい、テッシー」と、企画書まで。原価がいくらで、いくらで売ったら採算が合うかまで。もちろん、販売価格もばっちりの設定。すばらしい!これもまた、大事な勉強だね!!
 しばらくすると、
 「じゃあ、今日はできるところまで。」と、早速製作に取りかかる。横で見ている、手際がいいのはびっくり!
 初のJFF熊谷開催に向けて、やることはたくさん。一つ一つ確認しながらやっていこうね!それにしても、みんなとっても頼もしい!

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/910----- 2004/10/20

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 本日は、はやじまいです
2. お授業「お金の使い方」(1) 新宿
3. 実験・みんなのアンテナ その2 熊谷

=====

今日はなんの日
 1274 元大軍、台風のため多数沈没
 今日の花言葉
 麻「運命」
 今日是谁の誕生日
 ランボー(詩人 仏 1854)
 坂口安吾(作家 1906)
 今日の名言
 「病を去らんと一筋に思いかたまりたるも病なり」
 柳生宗矩「兵法家伝書」より
 - 1. 本日は、はやじまいです
 台風がまたまた接近!そういうわけで新宿は「ちゃんこ鍋」を食べた後、早めに帰ることに...(熊谷も同様)。ところがみんな帰った2時過ぎ、けんごがやって来た。おいおい、けんご君、みんな帰ったぞ。君は、嵐を呼ぶ男か?(笑)
 明日は、台風一過のいい天気になればいいなあ!
 2. お授業「お金の使い方」(1) 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「みんな、自分にとって大金ってどれくらいの金額?」
 ちょっと抽象的なので、「お金を落として必死に探す金額って考えてね」
 答えは、ピンきり。500円ぐらいから3万円ぐらいまで...。ここで落としたお金のこと、拾ったお金のこと、

そして他人が大金拾った現場のことなどを木幡が話す。
【落としたこと】
 学生時代、大学構内で8千円落として大騒ぎ!学生課に行っても出てこず、ショック。
 教員時代、酔っ払って駅の構内ベンチに寝ていた。その時、枕にしていたバッグの中に修学旅行の積立金30万円。終電が来たので、そのまま乗り込み、翌日、真っ青...。ただしこれは出てきた。子ども達、爆笑!
 「ところで木幡さん、今、30万円は大金?なくして真っ青?」
 「うーん、微妙かな。かつてほどあわてないだろうな。大金ってイメージはないなあ」
 「おいおい!30万円が大金じゃないのか!」と、けんご。
【拾ったこと】
 30年前以上の大昔、路上にバッグ。弟に「意外とお金が入っていたりしてね」と言って開けてみたら、本当に!
 「貧しい兄弟に神様がプレゼントしてくれたんだ」と勝手に解釈し、鍋料理の材料に化けました。子ども達、「ごーくあく!ごーくあく!」コール。授業のために話してるんだからね。もう時効...。そう言えば、これも大昔、弟と自転車の二人乗りをしていたら、100円札が舞ってきた。二人で取りあったなあ...。100円札ですぞ...。
 こんな風にお金の価値は時代、年代、その時の生活状況などで変わっていく。
 実は、先日、こんなことがあったのだ。
 学生さんの団体から休日10名くらいでJFを参観したいとの連絡あり。議員団体や教員、学生から同様の依頼が結構来る。規定で授業とお話、そして資料つきで一人1500円の参加費をいただくことになっている旨、幾つかの日時候補とともに伝えた。
 ところが、一週間たっても返事がない。これは、過密スケジュールのぼくにとっては困る。再度、連絡したところ1500円を出し渋る学生が多数いてキャンセル...。失礼な話であった。
 そこで「お金」の話になったのである。
 「今の大学生にとって1500円は、大金なのかなあ?」
 「うーん、なんとも言えないなあ」
 「パチンコやったり、カラオケに行くこと考えたらそうでもないし」
 「一人一人違うと思う」
 「木幡さんの授業のこと知ってる人だったら安いと思う」
 「使い道によるよね」
 お金の価値は、自分自身の生き方に直結してくる。他者にとって無駄と思われることでも本人に意味あることがある。同時に、金額の大小でお金の価値が決まるものでもない。
 いみじくも、まっつあんがこう言った。
 「でもね、お金があるとないでは違うよ。何かやるときお金がないとなにもできないよ。そういう時のために貯める人もいれば、貯めない人もいる。そうかといったらけちけちお金を貯めても意味ないし...」
 うん、そうなんだね!そのことを考えてほしかった。ぼくは学校現場にいたとき生徒からこう言われた。
 「木幡さんって自分のやりたいことにお金を出し惜しみしない人だね」

よく言えばそうなんだけれど、その結果、いつもお金はありません。
 久々にみんなでじっくり考えました。毎日、コンビニにおやつを買いに行く君、どう思ったかな？
 そして今日、本屋をのぞいていたら『12歳までに身につけたいお金の基礎教育』（横田濱夫 講談社文庫）を発見！即、買い！
 第1章のタイトルは「他人と比較することの無意味さ」を教える でした。この本は授業になります。
 3. 実験・みんなのアンテナ その2 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 先週に続いて今日も体の感覚を使った実験。
 手には2本の針金。これを1～2センチの感覚をあけて肌に触れさせる。
 「触っているのがわかるね？」
 ここから実験。目隠しをして、体のいろいろな部分に針金を触れさせる。
 「実験やってくれる人！」
 「おれ、やる！」とは、先週に続いてかい君。
 「だってジュースのみたいもん！」
 残念ながら今日はジュースの実験はないけどね...。
 かい君に目隠し。そして、腕、背中、足...と、針金を触れさせる。その針金の本数が1本だったか2本だったかを当てるといふもの。
 「わかった！1本！」
 「...？2本かな？」
 場所によって間違ったり、あいまいだったり。
 「それじゃ、一番わかりやすいところはどこかな？」
 「足の裏！」
 「わき」と、いろいろ意見が出ている中、
 「わき毛！」とは、かい君でした。みんな大笑い。
 ちなみに、一番わかりやすいところは、舌。背中が2本の幅を5センチくらい離さないとはっきりと判別できないのに対して、舌はなんと一ミリの幅でも2点を判別できる！体のそれぞれの部分によってこんなにも感じ方が違うんだね。

念願のジュース！
 実験では、残念ながらジュースが飲めなかったかい君。その後、ぼくが自動販売機でジュースを買おうと、「びー！」という音。なんと当たりでもう一本！
 「ジュース当たったよ！」と、みんなに報告すると、
 「あー、くれ！実験やったでしょ！」
 念願のジュースを飲んだかい君でした。運まで呼び込んだかな？

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/911----- 2004/10/21

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. おもしろいしほちゃん
- 2. 料理（新宿）- ちゃんこ鍋
- 3. 熊谷のお散歩 - 熊谷の歴史資料展示

=====

今日はなんの日
 1970 日本初のウーマンリブのデモ
 今日の花言葉
 あざみ「独立」

今日は誰の誕生日
 江戸川乱歩（作家 1894）
 今日の名言
 「お金より大事なものは確かにある。問題は、そのどれもが金がかかるという事だ」
 ルイシ・A・サフィアン『現代格言集』より
 - 1. おもしろいしほちゃん
 湘南から1時間半かけて通ってくる10歳しほちゃん。話し方が可愛い！小津の映画に出てくる子ども、あるいは、昔、湘南を舞台にした名画「黄色いカラス」に出てくる子役のような話し方...、イメージして下さい。
 「黄色いカラス」といえば思い出す...名子役・設楽幸嗣！関係ないか...。
 もしもし...
 フレネにかかってくる電話にしほちゃんが出る。
 「はい！ジャパンフレネです...」
 しばらく問答があつて...
 「誰から？」どうやらはるや君の家からだったらしい。
 「しほちゃん、電話には出ないでね。大人が出るからね」
 そして、今日、電話があつた時、「はい！ジャパンフレネです！」と、またまた、しほちゃん。スタ・きょうこが変わるとき、「ちゃんとジャパンフレネって言うんだよ」（爆笑）
 今回は、ダスキンからでした。
 ちゃんと洗う
 お弁当を持ってきているしほちゃん。食べ終わったらちゃんとお弁当箱を洗う。これはできそうでなかなかできない事。偉い！
 そのしほちゃん、子ども用の整理棚で誰かのおべんとう箱を発見！ご飯は食べたようでおかずは残っている。しかも数日経っている様で「くさーい！腐っている！」しほちゃん、そのお弁当箱もせっせと洗っていました。さて、そのお弁当箱の持ち主は誰でしょう？ふふふふふ...
 2. 料理（新宿）- ちゃんこ鍋

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 またしても、超大型台風が上陸！これでは、今日は子どもの少ないだろうなあ。
 案の定、やって来たのはたったの4人。珍しく静かな新宿スペース...
 具材のセンス
 待てど暮らせど、子どもはやって来ない。でも、とりあえずお料理はするつもりで、材料を決める。
 「いろいろ入れたほうがおいしいよね！」
 まっつあん・たか坊・ボラ未来ちゃん・スタおきょうでたくさんの具材を列挙。
 きっとこれからみんな来る！という前提で、みそ味ヴァージョンとしょうゆ味ヴァージョンを設定。
 夢を見たのも束の間。「やっぱ今日はみんな来ないよね。...材料減らすか」と、まっつあん。
 しぶしぶ、余分な具材を省くことに。
 「まず、いらぬのは...白滝」
 「え！？」
 「もち巾着」
 「ええ！？」
 「それと、しいたけ・えのき」
 「...」

こうしてボラ未来ちゃんの提案した具材は、全て却下されたのでした(泣)

でも、よく考えてみれば、どれもおでんの具のようだったから...未来ちゃん、残念でした。

猫舌は根性で治せる??

少人数でこじんまり、そしてさくっとちゃんこ完成。一見、この人数でこんなに食べきれぬのか!?という感じだったが、さすが育ち盛りのみんな。ペロっとたいらげ、おうどんを投入!それも完食し、今度はご飯を投入!!

しかしこのおじやが曲者。

「あちっ!」と、はるや君...熱くて飲み込めない。

「あ、あちっ!」と、たか坊。お箸でつかんだ人參が震えている。

「あつっ!」今度はまっつぁん。

「でも、おれは慣らして治すんだ」

「何を?」

「猫舌を」...猫舌って鍛えて治るものなのか??

口の中の皮がむけそうなほど、非情な熱さのおじや。

でも、みんなで鍋を囲んでの食事はおいしかった!

後片付けも交代でスムーズにできました。

けんご、一瞬現る!

「台風来てるから、今日はみんな早く帰ろうね、

と今日はみんなお昼過ぎに解散。

「じゃあねー。また明日ー」 みんなが帰ってドア

が閉まったその直後...

「うお~~~~っす!」いまさら、けんご登場。

「今日はお昼でおしまいだよ。みんなとすれ違わなかった?」

「...なんだよ。じゃあ帰る。せっかく...(ブツブツ)

おれの今日来た時間は...(ブツブツ)」

なんだかよくわかりませんが、一瞬現れ、一瞬にして去っていったけんごでした(笑)

これも台風が運んできたハプニングかな...

3. 熊谷のお散歩 - 熊谷の歴史資料展示

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、またまた台風の影響でお散歩の予定変更。

「体育館にいくかね。」ということになったけれど、「でも大丈夫?この前使えなかったでしょ?」

国体も行われるので、やっていない可能性大...

現地に行くと案の定の結果...。だけど、隣は図書館!

しかも、「熊谷の歴史資料展」が開催中で、なんと、入場料は無料。

いろんな発見

中は、無料とは思えないほどいろいろな展示物がある。「なあに?これ?」と、しいちゃんが指差すのは、空襲で焼けたお鍋。他にも、

「おお!爆弾がある」

空襲で大きな被害のでた熊谷市の様子が見て取れるようになっているし、学芸員の方も時折顔を見せてくれてみんなに説明もしてくれる。

そんな中びっくりしたのが、「熊谷県」の存在。明治初期に県として置かれていたらしい。

「こんなの知らなかった!」と、びっくりのあすちゃん。

詳しく見ると、その範囲は埼玉県と群馬県をあわせて様な広さ!しかし、わずか3年ほどで埼玉県に変

わっていったとのこと。なんでも、気候と地域性の違いからうまくいかなかったとのこと。

思わぬ発見だね!

戦争高揚ポスター

他にみんなの興味を引いたのが戦争高揚のためのポスター。

「あのラジオ体操のポスターすごい...。」

なんでも戦争意識につながる時代。ラジオ体操も戦争勝利のためのもの。

「大東亜って何?」という声も。どのポスターを見てもこの言葉が書かれているもんね。

「どういう漢字が入っている?」と、簡単に説明。

いかに口実として都合がよかったのかも、ポスターから見て取れる。

何よりも露骨だったのが、アジア周辺の地図にどこでどのような資源が取れるのかということがイラストになっているポスター。その地図上には日本兵が広がって行って、それを現地の人たちが万歳して喜んでいる。「木幡さんの授業でやったよね。どうして戦争が起こるのかって。」

資源の少ない日本の戦争の目的が、アジアの資源ということが顕著に見てとれました。

ちょっとしたつもりで入った展示会だったけれど、

いろんな発見があつてよかったね!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/912----- 2003/10/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 新ネタ登場!感謝!
2. 新会員しいちゃんには負けるなあ
3. 熊谷のお料理 - 湯豆腐&たまご雑炊

=====

今日はなんの日

794 平安遷都

1926 明治神宮外苑が完成

今日の花言葉

ダリア(dahlia)「移り気」

今日は誰の誕生日

イチロー(野球 1973)

カトリーヌ・ドヌーブ(仏・女優 1943)

今日の名言

「愛は自分でできずくもの、真実は自分でつきとめるもの、書物は自分で探してめぐりあうもの」

詞集「たいまつ」むのたけじ

- 1. 新ネタ登場!感謝!

<http://www.jfreinet.com/daily/index.htm>

オークションで「日本国史カルタ」という超レア物が出品されていた。これは授業になる!木幡、即、値段をつけるも落札価格に届かない...

そこで出品者にこちらの事情と授業に使いたい旨伝えたとところ...、出品している会社の社長がじきじきに届けてくれました。しかも、格安で!

「必要としている人に使ってもらうのが一番いいんですよ」

社会福祉や教育にも興味を持っている実に誠実な良

い人だった。
その社長、もう一つ超レア物を紹介してくれました。
明らかに戦中のさいころのようなもの六點。それぞれ
の面に「ボウクウゴウ」、「チョウオンキ」、
「コウシャホウ」など焼いた鉄線で刻印した完全手
作り彩色もの。面合わせにも使うおもちゃかな？
これも譲っていただきました！感謝！
ジャパンフレネは授業作りをするフリースクール。
木幡、新しい授業作りに取り組みます。感謝！
実物は映像でご覧ください！

2. 新会員しいちゃんには負けるなあ
熊谷新会員のしいちゃんは、とってもお茶目な女の子...

「こんにちは！木幡（こはた）だよ」
「えっ、こぼとさん」
それ以来、木幡は「こぼとさん」になりました。
そして、今日も...、「こぼとさん！」
「どうしてこぼとさんなの？」
「うーん、だって鳩って後ろが白いでしょ。こぼと
さんの頭も白いから」
なあるほど
「木幡さん、『こぼと』ならまだいいよ。ゆうた君
なんか『とさか君』って呼ばれてるんだよ」(爆笑)
なるほど、ゆうた君の頭は、とさかみただもんなあ...

3. 熊谷のお料理 - 湯豆腐&たまご雑炊

<http://www.jfreinet.com/daily/index.htm>
「そろそろお料理やらない？」と、ユータ君が声をか
けてきたのが11時。なんとこの時点で3人の参加
者。今日は少人数制でスタート。
「必要なものは...」と、ユータ君が板書を始めると、
「おはよう。」と、はる君登場。しかも、なんと土鍋付
き！

「いや、土鍋割れちゃってたと思ったから。持ってき
たよ。」
うれしい！こういうのは俄然やる気が出てくるね！
調理はあっという間
調理を始めるころには5人に。だけど、鍋物に雑炊
という献立。

「じゃあ、~やる。」と、みんなでやってしまうと本当
にあっという間。あとは、雑炊待ちの状態。
「もう、腹減ったよ。コンブ食うかな。」とは、かい君。
鍋のだしのコンブをむしゃむしゃ...。これがまた旨
そうに食うんだよなあ。

お腹はいっぱい？
雑炊が出来上がったら、湯豆腐の鍋を囲んでみん
なで食事。
雑炊のふたを開けると、
「なんだこりゃ！」
3合弱の米が面白いくらいに膨れている。
「こんなに食えないよお。」と、いいつつみんなで食
べる。でも、「うまいよ！これ。」って。よかった！
豆腐は6人で4丁。それに水菜、鶏肉、くずきり。こ
れまた結構な量...
でも、やっぱり「うまいよ！」って。くずきりはなか
なかの人気でした。
それでも、さすがにみんなもお腹が膨れてくる。
「もう食べられないよ...。」というギブアップの音が

たくさん。
「雑炊なんで、すぐ消化しちゃうからお腹すいちゃ
うよ。もっと食いな。」と、促して完食。しばらくみん
な動けない状態に。
「もう、お腹いっぱい...。」
だけど、帰り際には、
「腹減ったよ。なんか食いたい。」だって。
これは、みんなでっかくなるわけだあ。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/913----- 2004/10/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 大人の修学旅行 in Kyoto
2. 新宿もJFFに向けて始動！
3. 木幡のお授業 - 「偶然」と「必然」

=====

- 今日はなんの日
- 1637 島原の乱
 - 1944 神風特攻隊、レイテ沖海戦初出撃
 - 今日の花言葉
 - かえで「遠慮」
 - 今日は誰の誕生日
 - 大仁田厚（プロレス 1957 A型）
 - ヨハン・シュトラウス（作曲家 オーストリア 1825）
 - 今日の名言

「人間は、時に誤りを犯しながらも、足を伸ばし
て前進する。。ときにはすべて後ずさりするこ
とがあるかもしれないが、完全に一步後退するこ
とは決してない」

ヘルンヘッセ

- 1. 大人の修学旅行 in Kyoto

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
ジャパンフレネが主催する学習会「BASIC」の
10月定例会は、大人の修学旅行 と題し、京都で
行われました。少人数の参加でしたが、結果的には
これが良かった。まず、ホテルが満員...。奇跡的に
ネットで確保！

比叡山や二条城、歴史資料館、電車やケーブルカー、
自転車も使って初秋の京都を満喫しました。比叡山
は親鸞をはじめ各宗派の始祖が修行した場所。木幡
、比叡山の各所で反省のポーズ...。
今回も授業になるものを骨董品屋でゲット！大正時
代の子ども服の裏地...。水兵や戦車、飛行機などの
図柄が時勢を現しています。国史カルタ と抱き
合わせて授業を作ります。

- 2. 新宿もJFFに向けて始動！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日は、各係決めや役割分担...。しょう君とたかち
ゃんは、木幡がイカの解剖をやった後の イカ焼き
を志望。看板も作っていました。
りょうすけ&はるやの ひも引き と木幡の 射的
はドッキング...、しかし...。
「射的をやらなくてもひも引きできるようにしてよ！」
と、りょうすけがクレーム。
「でもね、射的をやっても最低1回はひも引きできる

んだよ。的に当たれば3回も引けるんだよ」
 いやあ、納得してもらうには、ずいぶん時間がかかりました。しほちゃんもバザーの看板を一所懸命作成。
 あと1週間、ファイト！

3. 木幡のお授業 - 「偶然」と「必然」

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日は、木幡さんの授業。ホワイトボードには「偶然」の文字。「偶然の反対は？」という木幡さんの質問に、「必然」と、即答はあすちゃん。

んー、さすがだね。
 「じゃあ、みんなの偶然話を聞かせて。」と、木幡さん。
 「うちでトカゲを二匹飼ってたら、子どもが生まれた。」と、まさる。
 「あっ...、でもこれって偶然じゃないのかなあ？」
 んー、難しいところだね。
 「お台場でしゅん君に偶然会った。」と、ユータ君。
 「まったく別々に行って？」
 「そう。あーっ！って感じだったよ。」
 これは、またすごいお話。
 みんなに聞いた後、
 「これって本当に偶然なんだろうか？」という話へ。
 木幡さんは、世界の偶然話をいくつか紹介。その中の一つは、
 「ポルトガルの移民となって生き別れになった兄弟。ポルトガル政府による故郷に帰国する企画で、偶然に出会う。」といったもの。
 「これって、偶然といたら偶然だけど、いろいろな要因が重なっているよね。例えば、ポルトガル政府がこのようなことを企画したとかね。」
 「あと、二人がこれに参加しようと思わないと会えなかったし。」みんなの意見もたくさん。
 その後もいろいろな逸話を交えながら、お話。偶然は全くの偶然ではなくて、いろいろな必然が重なって生まれているんだね。その必然は、いろいろな努力や働きかけというものの積み重ねなんだな。
 「幸運というのも同じだね。」と。「運も実力のうち」という言葉もよくわかるなあ。
 木幡さんのお話に頷くみんなでした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/914----- 2004/10/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. さわやか少年！ 新宿
- 2. 英樹の旅立ち(3)
- 3. 進む！JFFの準備 熊谷

=====

今日はなんの日
 1905 ソビエト成立
 1909 伊藤博文、ハルピンで暗殺される
 今日の花言葉
 すいば 「情愛」
 今日は誰の誕生日
 ミッテラン(政治家 仏 1916)
 北方謙三(作家 1947)
 今日の名言

「やる前から駄目だと諦める奴は、一番つまらん人間だ。自分を蔑むな。落ちこぼれほど強いんだ。まず、やってみなはれ。」

西堀栄三郎(第1回南極越冬隊隊長)

1. さわやか少年！ 新宿
 フェスティバルの準備が進むと、当然、ごみがどんどん出てくる。それにいちいち対応していたのでは、仕事の効率が上がらない。
 そこで、スペースを閉じる直前、みんなで一気に掃除をする。とは言っても、昨日の終了間際残っていたのは、たかちゃん・はるや君・りょうすけ、それに本日入会の6歳よう君のみ...・木幡もスタ・おきょうも仕事を抱えている。
 JFでは学校と違い掃除当番や給食当番はない。それぞれが片付けてくれるのが一番いい。
 「みんなお疲れ様！おれ、掃除機かけるね！」とたかちゃん。「マンガは片付けが終わってからにしてね」年下のはるや君に声をかける。
 気づくと、あっという間にきれいになっていた。
 「みんな、お疲れ様でした！また、明日ね！」
 さわやか少年の声で一日が終わる新宿でした。

2. 英樹の旅立ち(3)
 「英樹？元気？今何番目にいるの？」
 「37番目に行くところです」
 「じゃあ、もう少しだね」
 「えっ？！まだまだだよ」
 「だって、四拾八ヶ所だろ？」
 「違うよ。八十八ヶ所だよ」
 木幡、沈黙...。
 四国の札所は八十八もあるのか...。
 三十六番～三十七番 55.5km
 三十七番～三十八番 86.7km
 三十八番～三十九番 55.1km
 三十九番～四十番 47.7km
 ご覧の通り遍路転がしに入り、孤軍奮闘の英樹です。
 ファイトー！

3. 進む！JFFの準備 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 いよいよ来週水曜日に迫ったJFF。いろいろ話し合ってきているので、その流れにあわせて今週から作業をどんどんと。
 「飾りつけはすぐ時間がかかりそうだから、早めに行けるところから始めていったほうがいいんじゃないかな。」とは、あすちゃん。その通り！毎年後回しになって、てんてこ舞いになるのが飾りつけ。しかも、熊谷の新スペースはとっても広い！さらには階段が2階を通過して屋上までと、これまた大変...。先週から準備しておいたホームページでのみんなの様子の切り抜き。今日は、それを中心に作業！
 手がのりだらけ...。
 今日の一番乗りはしいちゃん。
 「お手伝いして！」というと、大きなのりを持ってせっせと作業。
 切り取りしてあるみんなの画像を、模造紙に貼っていく。だけど、のりのサイズが大きいか、
 「こののりは大人用だよ...。」
 小さいのりにチェンジするも、

「うあー、こりゃべとべとだあ。」
手をのりでべとべとにしながらもがんばるしいちゃんでした！

逆さ文字??
飛ぶ教室「沖縄」の紹介を作っているとき、
「じゃあ、なんか絵を描こう！」ということに。
ハイビスカスやら魚やら...。自分で描いても笑ってしまう出来栄え。

「なんだよ、それえ。」と言ってるかい君。ゴーヤを描いて「ゴーヤー」の文字。ところが、
「あっ！」
なんと、模造紙の反対から描いていたので上下逆になってしまった...

「大丈夫、大丈夫...」と、書き直すかい君。
「ほら、上から読んでも下から読んでもゴーヤーでしょ??」
なんと面白文字の完成でした！

=====

==== デイリー・フレネ =====
----- VOL/915----- 2004/10/27

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. まっつぁんの提案
2. みんなで絵を描こう！
3. JFFの準備 熊谷

=====

今日はなんの日
1975(昭和50)夕刊紙立ての雑誌「日刊ゲンダイ」発刊。
「面」でなく「ページ」表示。

今日の花言葉
石竹(セキチク)「苦い追憶」
今日は誰の誕生日
高嶋政伸(1966 俳優)
セオドア・ルーズベルト(1858 政治家)

今日の名言
「身動きがとれなくなったら、しばらくはじっとして
ることです。やがて、潮の流れが変わるでしょう。」
ストー 1811 ~ 1896 米国の作家

- 1. まっつぁんの提案
「木幡さん、金曜日のお散歩だけれど天気が良かったら避難訓練やらない。去年、1回やったけれど、新しく入った子もいるし、最近、地震が多いしさ」と、まっつぁん。
うーん、感心しました。「雨が降ってもやろう」
JF新宿の避難先は新宿御苑。晴れたら御苑で遊ぼうね！

2. 新宿もJFFの準備

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

みんなで絵を描こう！
お絵描き大好きなよう君、フェスティバル展示用の絵を描く。大きさは全紙大のマーメイド紙。テーブルの上によじ登り、下書き無しで一気！タイトルは、「海の向う岸」。
もう1枚にチャレンジ！「私も描きたい！」というしほちゃんも参加。よう君は紙を真っ黒に塗っていく。しほちゃんは、真っ青に...。
「何を描くの？」

「黒く塗ってから星雲を描くんだよ」
「私は、プール！」
なるほど！なかなか味がある作品が完成しました。引き続き、全紙3枚大の大きさに「ジャパンフレネの様子」を描いていきます。

そんなに必要？
金券係のドラゴンが金券を印刷。
「木幡さん、どのくらい必要？」
「そうだなあ、新宿を会場にするよりお客さんは少ないと思うから、3万円分かな？」
「バザーとかでも結構使うんじゃない？」
「じゃあ、10万円分」
「10万円！」
アバウト？

3. JFFの準備 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、JFFのイメージ作りを兼ねて部屋作り。「劇場の舞台みたいにしたいね。」というあすちゃん。これはなかなかのアイデア！
ということで、今日は幕作り。熊谷のスペースは壁がコンクリートのままなので画鋲が使えない...。部屋の作りをうまく考えて、布を貼っていく。
「ここは、~しよう。」と、アイデアもたくさん。何人がかやってしまうと、あっという間。なんとかわいらしいステージの出来上がり！
「できるところは、どんどんやっていこう。」という言葉通り、本棚の目隠しも。
「同じようなイメージの方がいいよね。」
こちらも、かわいらしい出来栄え！

飾り付けに一苦労...
細かい飾りつけはまだまだ。今日は、お花紙を購入。手の空いている子で作っていく。
この作業で必ず出てくるのが「でっかい花！」を作る子。しばらくしたら、
「ほらっ！」と、かい君。3段重ねくらいのぼたんの花が完成。
「一番真ん中につけてよ！」ということで、ステージの中心に。
「大丈夫かなあ??」と、思っていたら案の定。重すぎて落ちてきていました...。これには一工夫必要だね。
帰る前には、当日までの仕事を全て書き出す。
「これは、本当に大丈夫なのかな??」という量に。いかんせん、広いからねえ。
残り、あと一週間。もっとみんなで協力しないと、これは大変だよ！！

=====

==== デイリー・フレネ =====
----- VOL/916----- 2004/10/28

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 孫が来た！
2. 突然、馬鹿忙(ばかぼう)！ 新宿
3. 今日もJFFの準備 熊谷

=====

今日はなんの日
1945 第1回宝くじ発売 1枚10円 1等10万円

今日の花言葉
 西洋りんご 「導かれるままに」
 今日誰の誕生日
 小栗康平 (映画監督 1945)
 ハレー (天文学者 イギリス 1656)
 今日の名言
 「鉄も使わなければ錆び、水も用いられれば腐敗し、
 あるいは寒冷にあたって凍結する。人間の知力もまた
 これと同じで、絶えず用いられればついに退化する。」
 レオナルド・ダ・ヴィンチ

1. 孫が来た!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 代表の木幡、実は54歳にして3歳8ヶ月の孫がいるん
 です。孫は、かわいーぞー!ほんと!
 その孫がジャパンフレネ新宿に遊びにきました。
 「おじいちゃん!」
 フレネのみんな、一瞬、ぎょっ!
 「だーれ、木幡さんの孫?」
 「木幡さんに似ていなくて良かったね」(笑)
 フレネの子どもは子どもで、孫は孫でお互い緊張。
 しかし、お料理の授業で作った 石狩鍋 を食べて
 から元気になって、「これなあに?」「これなあに?」
 とスペースを動き回る。
 孫をみて気づいた事、あれこれ...。
 「いただきます」と「ごちそうさま」が言える
 「ありがとう」が3秒以内に言える
 箸を使うことができる
 基本中の基本ができています。これは、父親を反面教
 師として育った娘の賤かな?アクションはそれを思
 ったり、考えたりしてできるものではない。ある局
 面に出会った時、瞬時に行われる身体性の問題だ。
 何やら小難しい話しになってきたが...、「おじい
 ちゃん、くつ、どこ?」そうそう、15センチの靴をあ
 げるって言ってたんだ...。
 孫馬鹿木幡です。

2. 突然、馬鹿忙(ばかぼう)! 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 ミーティングでフェスティバルの仕事の確認。模擬
 店の食材は?器は?看板は?役割分担は?新宿で買
 うものは?
 今回は熊谷のみんなに会場などお任せ。それでん
 びりやっていたものだから、急にめちゃくちゃ忙し
 くなってしまったのだ...。スペースは、ワーンと響
 いています。
 新宿の出し物は下記の通り...。
 模擬店: スイトン、イカ焼き&バーベキュー
 「木幡さんうちのお父さんが『肉を持って行って焼
 いて食べていいか』だって」と、もえちゃん。
 「いいんじゃないの。食材の実費をいただくように
 してみんなと食べるといいね」
 イカの解剖も行います。
 射的&ひも引き
 射的の成績いかんでひも引きの回数が増えます。
 ところが射的係のたろう&よう君の作った的は...。
 「おいおいおいおい、真ん中の的が小さすぎない?」
 「あんまりあてられると困るからいいんじゃないの?」

ひも引き係のりょうすけ&はるやとうまく連携してね!
 グッズ販売

これは木幡が提案したので自作します。トランプマ
 ジックカード、変身カード、木製のキュービックパ
 ズルの3点。
 買ってね!

展示

昔の写真を貼りました。りょうすけ、よう君、しほ
 ちゃんが絵を描きました。えう、ご期待!よう君の
 コラージュもみもみです。

植物販売

OGとうこちゃん、もえちゃん、ちせちゃんの3人が
 「ものすごく増殖するよ」という植物を販売。

バザー

今回はちょっと量が少ないので早い者勝ちですよ!
 けんごママ、ファイトー!

3. 今日もJFFの準備 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日もJFFの準備をどんとどんと。スペースの中もJ
 FF用に模様替え。
 「こういう感じにしたいんだ。」と、あすちゃんを持っ
 てきたのは、イメージ図。道に露店が並んでいるよ
 うな雰囲気。
 それを元にみんなであれこれ工夫に次ぐ工夫。熊
 谷のスペースの壁は画鋸が使えないので一苦労
 だったね。
 「こんな感じかな??」と、どんどんイメージに近づ
 いていけば後はお任せ。なんとか露天の屋根が完
 成!これは、本当に大仕事だったね!
 「なんかいつもと雰囲気がぜんぜん違うねえ。」
 という言葉どおり。

かい君も奮闘!

「でっかい絵を描いてみない?」
 「へ?どんくらい??」
 用意した紙は1メートル半くらいある和紙。
 「これは、大変だぞお。」と言いながら、筆を片手に
 図鑑をめくる。ちょっと細長い紙に合わせて、選ん
 だのは「オオカミウオ」。
 細い筆を走らせながら、
 「ここは、ちょっと違う...。」と、試行錯誤。だけど、
 紙も大きいのでやりがいもあるみたい。
 和紙だったので、墨を使って。かい君の墨の使い
 方も慣れたもの。
 「できた!」と言いながら図鑑をめくるかい君。
 「おっ!これかっこいい!」と発見したのは、「スベ
 スベマンジュウガニ」。もちろん新しい題材に決定!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/917----- 2004/10/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 避難訓練です!
2. よう君の面白いもの(変わったもの)
3. JFF準備 - みんなフル回転 熊谷

=====

今日はなんの日

1951 日本人初のプロレス試合開催(力道山VSブランズ)

今日の花言葉
むくげ「デリートな美」
今日は誰の誕生日
石川啄木（歌人 1886）
今日の名言
「人間の苦しみや悲しみで、人間の戦い得ないものはないのだ」
椎名麟三
- 1. 避難訓練です！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
うわー！雲一つないいい天気！絶好の避難訓練日和！
ジャパンフレネ新宿の災害時避難場所は、新宿御苑。
新宿御苑はとても広く、JR新宿駅・JR千駄ヶ谷駅・東京メトロ新宿御苑駅にわたっている。
新会員も増えた事で、フレネから徒歩で御苑内の集合地の確認をします。最近地震が多く、「備えあれば憂い無し」をこれから実践してきます。映像は、本日夕方にアップされます。
レッツゴー！

2. よう君の面白いもの（変わったもの）

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
6歳よう君、毎日、面白いものを持ってきてみんなに見せてくれる。本日の出し物は？

形が浮き出る針
形あるものの上にこのグッズを乗せると...、あれあれ不思議あれ不思議！針が突起し、そのものの形が浮き出る。

手の上に乗ったたかちゃん、「手の形がでた！」
木幡、顔に乗せる。「うわー！不気味！」
顔の形がもろに出ます。

スライムでビーダマ入れ
丸い容器の中に硬めのスライムを入れる。それにビーダマ入れると、ビーダマが固定されて動かない。
シンプルだけれど、なかなかの優れもの！
いいねえ！こういうもの大好き！

3. JFF準備 - みんなフル回転 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日は、頼んでおいたカルタの材料が到着。みんなフル回転で作業を進めることに。

「読み札と、取る札と色で分けてわかりやすくしたほうがいいんじゃない？」ということで急遽作業が増えることに...

なんとといっても、一セットが紙12枚。（これをさらに8分割...）。20セット作ることにしたので、240枚の紙に色付け...

「これは、終わるのかあ！」と、みんな目の前の量にぐったり。

だけど始めると、手が動く動く。ユータ君は、作業がなれてくると、

「一枚に一分かからなくなってきた！ということは...」と、今日中に作業が終わるかどうかを計算。

ひたすらの単純作業。手も動くけれど、だんだんみんな口もよく動くように。

「こ～んなあ、こ～とはあ。」と歌いだしたり、「ぶどうがぶとんだ。ぶどうが...。」と、読み札

を読んでいたり。オーバーヒートしてきているのが手に取るようにわかる。
結局3時間～4時間、作業をひたすらやって何とか今日の予定は完了！これは、すごい！

パウンドケーキの試作
今日、もう一つのお仕事、パウンドケーキの試作。あすちゃんとしいちゃんが二人でがんばる。ちょっとのぞくと、
「これをよく混ぜて...。」と、あすちゃんが、ケーキ作り初挑戦のしいちゃんに教えながらしっかり進んでいる。

カルタ作りをしていたみんなは、
「これが終わればケーキにありつける！」と、その香りにも触発されながら、
「ケーキ、ケーキ...。」と言って自分の作業。
一休みで食べたケーキはふっくらとしていてとってもおいしかった！これなら当日も大人気だね！

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- VOL/918----- 2004/11/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JFFプログラム決定！
- 2. アメリカからのお便り
- 3. JFF準備 - 「だじゃれ五十人一首」完成！

=====

今日はなんの日
1922 オスマントルコ滅亡
1925 東京山手線が環状運転開始
今日の花言葉
西洋かりん 「唯一の愛」
今日は誰の誕生日
アダモ（歌手 イタリア 1943）
佐治敬三（経営者 1919）
今日の名言
「どんな女でも、本気になって口説くことを決心した男には靡かずにはいられないように、人生というものを、それを元気よく口説く人間には、その最上のもをを提供せざるをえないものだ。」

デュマ「パリの王様」より

- 1. JFFプログラム決定！
いよいよ明後日に迫ったジャパンフレネフェスティバル。今回は熊谷新スペースのお披露目も兼ねて、ジャパンフレネ熊谷で行われます。
熊谷のみんなは会場作りで大忙し、大健闘！新宿の子どもは、のーんびり。
こんなプログラムで行きます。みんな、来てね！

11:00 ~ 開始（開会の言葉？）
11:30 ~ イカの解剖（一回目）
13:00 ~ マジックショー
（影絵）劇
だじゃれ五十人一首大会
イカの解剖（二回目）
14:30 ~ 歌
バザー
16:00 終了

片付け

模擬店：ハンバーガー、すいとん、お汁粉

バーベキュー、七輪でのイカ焼き

販売：だじゃれ五十人一首、ピーズアクセサリー、
マープリング、絵はがき、ブロックパズル、
変身カード、針金迷路、自作PCゲーム、ぬいぐるみ、昆虫

その他：射的、ひも引き、カラム大会、各種展示など

2. アメリカからのお便り

元ボランティアのかおりちゃん。アメリカに行くとは聞いていたけれど、音信不通になってしまった。ところが、昨夜、かおりちゃんからメール。

なーんと！すでにアメリカに行っていました。

-----以下、転載

こっちには春からいます。本当は行く前に絶対にフレネにお邪魔しようと思っていたしなくちゃと思ったのですが、あいにくばたばたしていてなかなか時間がつかれませんでした。すみません。

木幡さんは元気ですか？ 私はこれでアメリカ滞在が2度目になるのですがなぜかこっちにくるとひどい風邪を引いてしまいます。(泣)

ところでみんなの写真みました！変わってるようで変わってない！！笑 みんなの髪型が季節ごとに変化してるのもおもしろいです。でもきつとすくすく育ってるんでしょうね。わたしもここNYで今年は本当に苦労させられっぱなしで、いろいろ人生勉強をさせられています。(笑)

1月に一度日本にバケーションに帰ろうかと思っています。そのときにまたお邪魔させていただいてもよろしいですか？子供たちは私の名前もすっかり忘れたころだと思いますが(笑)

なにかこっちで必要なものがありましたらいつでもくださいね！そのときにもってきます。

-----以上、転載終了

元気でアメリカンライフをエンジョイして下さいね！行く前に連絡してくれれば、一席設けたのに…。何か、面白いパズルやおもちゃがあれば買って来て欲しいなあ。費用は、払いますね。

3. JFF準備 - 「だじゃれ五十人一首」完成！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

当初からいろいろと進めていた「だじゃれ五十人一首」。今日は、朝から、

「じゃあ、切るの始めたほうがいいいでしょ？」

と、かい君。みんな仕事が見えてきてとっても積極的に。

「どんどん切ってね！」

カッターを使って1枚を8枚に分ける。それを240枚。「おわんねー！」と、言いつつも、手が動き続けるのはなかなかすごい！

切り終わったものが溜まってきたら、

「じゃあ…。」と、はる君が仕分け。これまたなかなか大変な作業。

「郵便局でバイトしたらこんなもんかな…。」なんて。

午前中から始めた作業。ようやくセットにできたのが3時過ぎ…。

「じゃあ、ためしにやろう！」ということで、実践！読み手は、はる君。

「ぶどうが、…」

「ぶっ飛んだ！きょほー！」と、ダイビング。みんなこの一週間以上見続けただじゃれだから、すべて暗記されている…。そして、最初のころのように笑えなくなっている…。

「なんか、麻痺しちゃったよ…。」とは、ユータ君。みんなそれだけ頑張ったってことだよ！笑えなかったけれど、めちゃくちゃ白熱した試合でした。一番は、ユータ君！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/919----- 2004/11/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネフェスティバル、来てね！
- 2. パズル作りでひいこら&すいとん
- 3. JFF準備 - みんなの追い込み！ 熊谷

=====

今日はなんの日

1973 オイルショックの影響でトイレトペーパーの買
占め騒ぎが起きる

今日の花言葉

ルピナス 「母性愛」

今日は誰の誕生日

パート・ランカスター(俳優 米 1913)

ルキノ・ビスコンティ(映画監督 伊 1906)

マリー・アントワネット(フランス王妃)

今日の名言

「何が必要であるかを簡単な言葉で言おう。自由の改革である。…自由は男らしくあらねばならぬ。」

トーマス・マン

- 1. ジャパンフレネフェスティバル、来てね！

明日3日(水)はジャパンフレネ熊谷を会場に第五回ジャパンフレネフェスティバルが行われます。当日は、商工会議所主催のフリーマーケットも同じ通りで開催されます。

みなさん、ぜひ、おいでください。

会場の地図は下記をご覧ください。

<http://www.jfreinet.com/jfreinet/index.htm>

11:00 ~ 開始(開会の言葉?)

11:30 ~ イカの解剖(一回目)

13:00 ~ マジックショー

(影絵)劇

だじゃれ五十人一首大会

イカの解剖(二回目)

14:30 ~ 歌

バザー

16:00 終了

片付け

模擬店：ハンバーガー、すいとん、お汁粉

バーベキュー、七輪でのイカ焼き

販売：だじゃれ五十人一首、ピーズアクセサリー、
マープリング、絵はがき、ブロックパズル、
変身カード、針金迷路、自作PCゲ

ーム、ぬいぐるみ、昆虫
その他：射的、ひも引き、カロム大会、各種展示
など

2. パズル作りでひいこら&すいとん

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今回のフェスティバルは、熊谷におんぶにだっこの
感じ。それでもやらねばならないことはまだ残って
いた。

パズル作り

いいだしっぺの木幡、パズルは会場で作ってもら
予定だったが、時間とスペースの関係で無理そう。
急遽、ボラ・さかちゃんに手伝ってもらい「ミナグ
チズキューブ」という最高級難度のキューブパズル
作りに取り組む。

木製の正六面体(さいころ形)27個を指定の形にく
っつける。いくらやってもなかなか終わらない。

「もう、どれくらいやっているの？」

「1時間です」

2人ともだんだん口数が少なくなるのであった。

すいとん試作

小麦粉を練る、練る...、のびーる！腰が強い！けん
ごとみつきが大健闘。

スタ・おきょう、忙しくて昼食時間が取れない。

「おながすいたなあ。早くすいとんできないかしら...」

鶏肉やねぎの入ったお汁に練った小麦粉を入れて待
つ事、しばし...。できたすいとんのおいしい事！

たかぼう、なんと8はいもお代わり！

3. JFF準備 - みんなの追い込み！ 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
いよいよJFFまであと2日。明日は、模擬店の準備
や掃除に追われることとなりそうなので、何としても
今日中にスペースの形を作り上げようということに。
土曜日に集まって仕事を進めてくれたおかげで、今
日は、チョコチョコと必要なものを足していくことに。

「お花が取れてる...。」

「布がはがれてるよ！」

補修しなければならないところもたくさん。何とかか
んとか形が完成！

看板作り

今までは、スペースを作ることに頑張っていたので、
個々人の担当のものはなかなか手付かずに。

「今日こそ看板を作るぞ！」と、それぞれのお店の
スペースに合わせて、看板作り。

「こんなのできたよ！どう？」と、あすちゃんが見せ
るのは、模造紙で作ったハンバーガー。

これがまたとっても上手！

「『お正月に使えるおやじギャグ』っていうのはどう？」

とは、ユータ君。これまた楽しいキャッチフレーズ！

影絵は、

影絵担当のりりちゃん。インタビュー形式に担当の
台詞を作っていくというアイデア。これだけでも圧倒
されるのに、

「じゃあ、書くね。」と、言うてから出来上がるまでの
スピードもすごい！ここまで文章に慣れてるのにも
圧巻！

今日はみんなそれぞれに担当の人形作り。影絵の

舞台も、

「この紙のほうがいいんじゃない？」など、あれこれ
みんなで試行錯誤して完成！

明日、いい天気になればいいなあ...。ジャパンフレ
ネ、今週はフェスティバルの代休でお休みとなりま
す。

8日(月)にお会いしましょう！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/920----- 2004/11/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. JFFフェスティバル、大成功！
- 2. お授業にご期待！
- 3. 「特進クラスを作ってほしい」

=====

今日はなんの日

1960 ケネディーがアメリカ大統領に当選

1895 レントゲン(独)X線を発見

今日の花言葉

せんとう 「機知」

今日は誰の誕生日

アラン・ドロン(俳優 仏 1935)

ロールシャッハ(精神病理学者 スイス 1884)

平田オリザ(劇作家・演出家 1962)

今日の名言

「誰よりも、三倍、四倍、五倍勉強する者、それが天才だ」

野口英世

- 1. JFFフェスティバル、大成功！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
第5回ジャパンフレネが終了しました。映像は、上
記よりご覧ください。今回は、JFF熊谷のスペース
お披露目も兼ね、熊谷で行いましたが、遠方にもか
かわらず70名以上の参加で賑わいました。
保護者の皆さんにもご協力いただき、とても楽しい
会でした。

イカ焼き&焼き鳥、ひも引き

「今日は、焼き鳥を焼きに来ました」とパーベキュー
セット持参のもえちゃん&しょう君のパパ。せっ
せと炭をおこし、焼き鳥を焼く。しかも、晴天の屋
上なのでとても気持ちがいい。売り手はしょう君&
たかぼう。もちろん、完売です！

木幡が行ったイカの解剖、そしてそれを使ったイカ
焼きも大好評でした。この日、JFF前のストリート
は、フリーマーケット。お買い物帰りの人たちも舌
ずつみ。絶好の焼き鳥日和。

また、屋上では、りょうすけが中心のひも引き。
射的的的の点数分だけ、ひもが引け、空クジなし！
よう君とたくろうが客引き。屋上は、盛り上がって
いたね！

出店の数々

食べ物では、すいとん・ハンバーガー・各種飲み物、
それにケーキ。手作り製品は、各種パズル・お人形・
ポプリ・ストラップ・マフラーなどなど。
変り種はまさる君のクワガタの幼虫！生きてるんで
すよ！

OB & OGも参加。きぐちゃん（介護関係の仕事）やとうこちゃん（公立高校生）、ありがとうね！

出し物、各種
 新宿ボラの高橋さんのマジック...、小さい子ども達から「おー！」の歓声！次から次へと出てくるハンカチやトランプマジックを楽しみました。
 りりちゃんが脚本を書いた影絵...。「あなたにとってお月様ってなあに？」リリズムあふれる影絵。恒例のバザーはいつもどおり白熱！女性物のツーピース？を買ったドラゴン、早速着替えてバザー会場に乱入！大爆笑！

なつかしの写真
 1999年当時の写真から現在の活動まで一挙大公開！5年前のけんごやまっつぁん、ぼちゃぼちゃしててかわいい！

なつかしい写真にみんな見入っていたね！
 来年は、また、新宿でフェスティバルを行います。たくさんのご協力、ありがとうございました！何かを成し遂げた達成感...、これが最大の収穫だったね！

2. お授業にご期待！
 ジャパンフレネはスタッフが教材研究してちゃんと授業するフリースクール。JFフェスティバルの準備期間中も、代表・木幡、せっせと授業ネタを仕入れました。
 京都の骨董品屋やネットオークションで 戦争物を獲得。歴史の授業を考えます。また、電気実験のゲームや織り機も獲得。地理学習に使う声が出る地球儀や造形用のパズルも！
 授業レシピを作り、新ネタにチャレンジ！DF紙上でお伝えします。
 えう、ご期待！

3. 「特進クラスを作ってほしい」
 山梨や神奈川の教育研究集会の算数部会に呼ばれ、いろいろと助言してきました。今、公立学校は「学力向上フロンティア」や「少人数クラス」、「習熟度別クラス」などが文部科学省の方針で大流行。印象的だったのは、「理解が遅れている子のクラスを作るんだったら、特進クラスも作ってくれ」という小学生の発言があったというレポート。「習熟度別クラス」の行き着く先はまさにこれ。これを拒否する論理が教師の中にあるのだろうか？
 また、中学受験を目指す子どもが意識的に「のんびりコース」を選ぶとか。「俺達、塾でバリバリやってるから、学校ぐらいはのんびりやらせてよ」なんだって...。
 実践の内容は30年前と変わっていない、いや、むしろ退化しているのが悲しい。ハードを変えてもソフトが変わらなければ何の意味もない。

公教育よ、どこに行く...

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/921----- 2004/11/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャンクションで遊ぶ

2. 新宿あれこれ
 3. フェスタが終わったその後で

=====

今日はなんの日
 1799 フランスでナポレオンが政権を握る
 1938 ナチス、ユダヤ人弾圧を始める
 今日の花言葉
 ミルラの花 「真実」

今日は誰の誕生日
 野口英世（理学博士 1876）
 今日の名言
 「読書のコツは拾い読みにある。従って、賢明になるコツは何を捨てるかを知る術にある」
 ウイリアム・ジェイムズ（米 哲学者）
 - 1. ジャンクションで遊ぶ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 ネットオークションで競り落としたふるーいおもちゃ「ジャンクション」。これは、電気回路の学習に使える。なんでも鑑定団で高値がつくかな？
 U字型の鉄製棒を校後に穴に入れて行く。プザーがなったら負け。つまり、棒に電流が流れ回路がつながるといわけだ。一種の生き残りゲームだね。つまみをひねるたびに回路が変わるので同じパターンはない。
 まずは、以前作った通電チェッカーを使い、回路がきちんと通じているか調べる。うんうん、大丈夫。りょうすけVSよう君、いざ勝負。「これって恐いなあ」と、よう君、おっかなびっくり。
 プー！プザーがなって赤い電球が光る！「やったー」りょうすけの勝ち。三連勝！
 しばらく、電気回路で遊びます。

2. 新宿あれこれ
<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 実行委員のまっつぁんと、お料理やお散歩の案を考える。高尾山への紅葉狩り、週末は天気は崩れそうなので日程を調節。体育館や電気科学館の日程を入れる。
 今月の目玉は、けんご提案の フレネ弁当 ！
 「グループごとに作ってさあ、いい作品を来年のフェスティバルで売ろう！」
 言わば、どっちの料理ショー ですね。
 この様子を聞いていたしほちゃん、「新松田のミカン狩りに行きたーい！小田原のカマボコ博物館に行きたーい！秦野に落花生掘りに行きたーい」
 「おいおい、それって全部神奈川県じゃん」
 そして今日、神奈川遊び場ガイド を持ってきたしほちゃんでした。おばあちゃんが作ってくれた蒸しパンもね！ありがとう！
 3. フェスタが終わったその後で

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 JFFの片付け
 久しぶりに集まるみんな。
 「ダンボール出しっぱなしだね。」
 ところどころにJFFの面影が残っている。

集まってからはみんなで掃除。
 「マット、たたいてくるね！」
 「掃除機はかけるよ。」
 なかなかの働きっぷり。
 一番頭を悩ませていたのがゴミ。それはもう山のよ
 うに積まれている...。
 と、たまたまいらっしゃってくれた方にもって行っ
 ていただけることに！
 「みんな、積むよ！」
 トラックの荷台にどンドン詰め込む。これまたテキ
 パキとあつという間！
 普段の様子に戻ったフレネです。
 シャボン玉で遊ぶ
 思いのほか早く終わった片付け。
 「何かやってよお。」との声。
 ここで、シャボン玉の実験。大きなシャボン玉を空気
 砲で打つというもの。休み中にたまたまテレビで見て、
 「おもしろい！」と思っていたのでいざ実践。
 シャボン液を作って、大きなシャボン玉を作る。とこ
 ろが屋上は結構な風でうまくいかない...。
 「こうやるんだよお。」みんなもあれこれやるけれど、
 失敗...。
 「あつ！できた！」と、実験成功の瞬間はりょう君と
 ぼくしか見ていなかったり...。
 この実験は、次回再度挑戦ということにして、あとは
 シャボン玉遊び。
 「おれのが一番よくできる！」と、いろいろな輪っか
 作り。ユータ君が作ったひも巻きのものが一番の出来
 だったね！
 それにしてもみんな結構楽しそう。風に乗ってどこま
 で飛ぶか試したり。かい君の作ったシャボン玉は、隣
 のビル（8階だて??）の屋上まで。
 「やったー！すげー！」
 「すごい、すごい！」
 シャボン玉の歌を歌いながらみんなで楽しんだひと時
 でした。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/922----- 2004/11/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. だまりくらべをしてみたら...
- 2. 英樹の旅立ち(4)
- 3. お授業 - 骨を探し当ててみよう! 熊谷

=====

今日はなんの日
 1900 軍艦三笠の進水式
 今日の花言葉
 ブリオニア「拒絶」
 今日のは誰の誕生日
 原日出子(1959 女優)
 糸井重里(1948 コピーライター)
 今日の名言
 「逆境こそが学校である。但し、それが学校だとわ
 かるのはそれを卒業したあとである」
 詞集「たいまつ」むのたけじ

- 1. だまりくらべをしてみたら...

「うるさーい！静かにしてよ！」「こっちは勉強し
 てるんだよ！」しょう君とたかぼうが叫ぶ。
 今日は、中学受験の過去問、制限時間50分1本勝負
 をやってみた。結果を見て、弱点をおさらいしよう
 というわけだ。
 こんな声が出てくるほど、午前中は学習モード。そ
 れでもなかなか、騒音(?)は鳴り止まない。
 「よし、じゃあこれから黙り比べだ」と代表・木幡。
 「そんなことを言ったって、こっちだって勉強して
 るんだよ。質問できないじゃん」
 地理学習をしているちせちゃん。
 しかし、有無を言わせず、「3!2!1!スタート！」
 しーん...。りょうすけが黒板に「なんで黙り比べ
 なんだ」と黙り比べしながら、書いている。うーん、
 黙り比べは大変だ。

昔々、公立小学校で教員をしていた時、隣の
 クラスの女教師、教室がざわついてくると「ピー！」
 と笛を鳴らして黙らせていた。ぼくのクラスの子は大
 笑い。そんなことしなくても、授業が楽しければ集中
 するもんね。
 もえちゃんがぼくの肩をとんとんとたたき、携帯をか
 ざす。????見ると「一日だって大丈夫」の文字。
 ????ぼくも携帯に文字を打ち込む。「なにが？」
 またまた、もえちゃん「黙り比べ、一日中できる」
 笑いそうになるぼくにとどめの一撃。
 「勝負するか？」

「やんないもん」と木幡。
 二人で笑って黙り比べは終了しました。ああ、おかし
 かった！

2. 英樹の旅立ち(4)

四国八十八箇所巡礼の旅出ている14歳英樹。
 お父さんからのメールを紹介します。

----- 以下、転載。

お世話になります。
 昨日はフレネフェスティバル成功裡に終わりおめで
 とうございます。

英樹は本日は43番札を出て40kmほど進んだ楽
 水大師近くの民宿「来楽苦」に泊まっております。
 この辺りは、英樹の持っているt u - k aの携帯電
 波が届かないところです。しばらく山深いところ
 に入りますので、引き続き電波が届かないかも知れ
 ません。

電話を入れた限りでは、元気な声でしたので、ご安
 心下さい。43番札と44番札の間は70km以上
 あり、標高差350mほどを数回アップダウンする
 区間になっています。
 今後とも宜しくお願いいたします。

----- 以上、転載終了。

英樹に電話してみたら元気な声。現在、すでに58番
 延命寺を回ったようだ。

「朝5時半には起きて、1時間後には出発するよう
 しているんですよ。まだ、紅葉してなくて部分的な
 後10日ほどで終了します。でもねえ、60番の寺が台
 風で全面通行止めなんです」
 すでに東京を出てから29日。彼の誕生日までに間に
 合うかな？
 健闘を祈る！ファイトー！

3. お授業 - 骨を探し当ててみよう! 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、久しぶりに体の授業の続き。
 「みんなの体に骨ってだいたいいくつくらいあると思う??」100、150、200の三択問題。
 みんなで予想。150という予想が一番。
 正解は200くらいあるらしい!
 「そんなにあるの??」とは、ユータ君。
 「骨ってどういうところ??」
 「硬いところ。」
 ということでみんなで自分の体の骨を触ってみることに。袖をめくり、ズボンをまくり、みんな指先に集中。触っているうちに、
 「曲がる場所は、太くなっているね。」
 「ここは硬いけど、動くから骨じゃないかな??」
 など、自分の体にいろいろな疑問がわいてくる。
 「細かい骨がたくさんあるところは、よく使うところ? 例えば手とか足とか。」
 その通りだね!
 ということで、手をコピー。そこに、自分の手を触りながら骨を書いていくことに。
 「ん?ここはどうなっているのかな?わかりづらい...」
 「レントゲンがあれば楽なのに!」と言っていたけれど、
 「こんなに、自分で自分の体のことを調べたことはなかった!」
 細かい動きをする手は確かに複雑な骨格。
 「太くなっているところは、曲がる場所か??」など、なんとなく体の仕組みに気がついたね。自然と足や腕なども調べていくことに。
 どうやって曲がるのか?というので筋肉や腱の話も。
 「筋肉って使うと疲れるけど、心臓の筋肉はそうじゃないんだよね。ずっと動いてる。」
 「すごいね...。」との言葉。
 自分の体って、普段は当たり前とすごして振り返ることも少ないけれど、実はとても素晴らしいものが折り重なっているんだね。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/923----- 2004/11/11

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 紅葉真っ盛りの高尾山へ! 新宿
- 2. 合宿の大要、決定!
- 3. 熊谷のお散歩 - 交通博物館

=====

今日はなんの日
 1984 シンボリドルフ、菊花賞を制し三冠馬となる
 今日の花言葉
 つばき(白)「ひかえめな愛」
 今日のは誰の誕生日
 ドストエフスキー(作家 露 1821)
 レオナルド・ディカプリオ(俳優 米 1974)
 今日の名言
 「弱いのは、けっして恥ではない。その弱さに徹しえないのが恥だ」
 島崎藤村
 - 1. 紅葉真っ盛りの高尾山へ! 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「遠いから行けないなあ。やっぱり、行かない...」
 高尾山へのお散歩、一人で現地に行く自信がちょっとないとしょげていたしほちゃん。
 しかし、おばあちゃんとお父さんがついてきてくれて、ニコニコ顔の参加。天気はいいし、良かったね!

新宿のお散歩の授業は、毎週金曜日。しかし今週末はお天気が悪くなるらしい...、ということで、急遽水曜日にお散歩を変更。(金曜日にお料理の授業をやります。)

高尾山は「もみじ祭り」!
 高尾山登山予定を今日に変更して、大正解!山登りには最高のお天気。

さらには、「もみじ祭り」の真っ只中。
 もみじの赤さが違う。赤が「紅い」という感じ。
 まっつあん、けんごはすかさずお団子を購入。
 「腹が減っては...」といったところかな。
 軽く腹ごしらえをして、さぁ、出発だ!

ポビーの杖
 みんな軽装の中、一人本格的な山登りスタイルのポビー。なんと杖を持参。ポビーの杖を借りて歩く史帆ちゃん。登山途中、「この杖、“ポビー、ポビー”って書いてある(笑)」

見ると、杖には無数の“ポビー”の文字が...
 「そんなに書かなくても...」
 これは、どこから見ても、ポビーの杖...でもいつもポビーの手元にはないのは、どうして??

ポビーに返そうとすると、
 「いいよ、貸してあげる」と言って受け取らないポビー。
 優しい?それとも持っていたくないだけ??
 ポビーの真意は闇の中...そして史帆ちゃんからようくんへと杖はまわされ続けるのであった...

危険な湧き水
 下山途中、
 「もう我慢できない!...していい?」とはるや。
 高尾山には、駅とリフト乗り場と山頂にしかトイレはない。つまり...

もう山を降り切るまで、トイレを我慢できないのだ。...仕方がない。男の子だし、山だし、誰もいないし。お上品に言うと、“自然のトイレで用をたす”はるや。(ダイレクトに言ってしまうと、“立ちション”です)

そんな事件の後、さらに下ると、こんこんと湧き水が流れているのを発見!
 「きれいな水だね。飲めるのかな?」と、スタおきよう。
 「はるやのおしっこが染み出ているかもしれない。」と、ようくん。

「あ、そうだ。...それはいやだね(泣)」
 ようくん、若干6歳にして、鋭い洞察力だ。
 そのクールなコメントに、一同納得...湧き水は素通り。
 お疲れ様!
 史帆ちゃん・ポビー・晴矢・ようくんは、帰りもひよらず、自力で歩いた。リフトは使わない。
 小さい子の足で下るには、1時間以上かかる。

にもかかわらず、弱音一つ吐かず、みんな一生懸命歩く・歩く！
 やっと高尾山口に到着したときには、みんなもうヘトヘト。別ルートで下山した、みつき・しょうくん・たか坊を30分以上待たせてしまいました。
 待ちくたびれて、そうとう怒っているだろうな...と思いきや「大変だったでしょ。お疲れ」と、みつき。小さい子たちをねぎらった一言。うれしかったなあ。最後はみんなでおまんじゅうを食べて、新宿へ。みんな、お疲れ様でした。
 2. 合宿の概要、決定！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 ジャパンフレネが主宰する合宿のゲストは、いつもすごい！今回は、詩人の佐々木幹郎さんをお招きし、朗読のワークショップ！そして夜は、ただいま再ブレイク中のシンガー高田渡（フォークの鬼オ）のライブ！

昨夜、佐々木さんにお会いし、ワークショップの内容を話し合いました。こんな感じで行われます。

詩のジム

教師読み・教科書読みを超える朗読とはなにか？
 詩を楽しみ、詩と遊ぼう！朗読の楽しさを知ろう！
 中原中也・宮澤賢治・萩原朔太郎の詩をテキストに、グループごとの読み合わせ。そして朗読。苦心した部分やポイントを説明。他のグループとの違いは何かを考え、朗読の更なるレベルアップを目指します。

2005年1月8日（土）～9日（日）

山梨県勝沼町 宿坊 大善寺

1泊3食参加費イベント費込みで15000円

日帰りの参加も可

詳細は、後日デイリーフレネとHPにてご覧下さい。

3. 熊谷のお散歩 - 交通博物館

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日は東京は秋葉原にある交通博物館へ。朝少し早く集まって高崎線へ。

「あれっ？これは座れないか??」

思いのほかに入っている車内。なんと行きは立ちっぱなし。

だけど、着いたらさすがに賑やかな秋葉原。

「行くよ！」と、足取りが軽くなるみんな。お弁当を買っていざ中へ！

急行の山手線??

博物館内で人気があるのがシュミレーター。今乗ってきたばかりの山手線などの運転体験ができる。

ところが、山手線運転手のかい君、

「あっ！」と、駅通過...。さらにその次の駅も。

「これ、急行！急行！」だって。みんな大笑い！

新しいあだ名??

いろんな展示の中でも、ボタンを押すと動くものはやっぱり楽しい。思わず押したくなっちゃう。

「あっ！」と、ボタンを発見するとダッシュのかい君。「カチっ」とたくさんボタンを押しまくり。気がつくと、「カチカチかいく～ん」と、しいちゃんに呼ばれていました。

帰りは...

行きの立ちっぱなしがボディブローのように効いて

帰りはぐったり...

「あっ、また電車だ...。」なんて。確かに電車三昧の一日。

帰りは上野発。みんなで座ると半分くらいの子が眠りの底へ。みんなよく休んでまた明日ね！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/924----- 2004/11/12

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 部長、誕生！
2. なかなかできないテーブルクロス
3. 熊谷のお料理 - ピザ作り

=====

今日はなんの日

1948 極東国際軍事裁判で戦犯25名に有罪判決

今日の花言葉

一文字菊「貞節」

今日は誰の誕生日

孫文(1866 革命家)

ロダン(1840 芸術家)

今日の名言

「青春時代とは、問題のないことが異常なのである。問題があるほうが正常なのである」

加藤諦三

- 1. 部長、誕生！

久しぶりのミーティング、熊谷OBのきぐちゃんが司会、熊谷のりりちゃんが書記。

今月のお料理やお散歩が次々と決まっていく。22日(水)は東京理科大学の学園祭に参加。ボラ・ゆうこちゃんの所属する奇術同好会のマジックショーを見学。お出かけが多い昨今です。

ミーティングでは困り事も相談する。

「トイレの使い方に気をつけてね。おしっこか水かわからないけれど床がびしょびしょ」と木幡。

「手を洗う時に水びたしになるんだよ」とまっつあん。

このとき、しほちゃん、「私、トイレの掃除する！」
 おおおおおー！拍手ー！！！

トイレ部長、誕生！しほちゃんは、いつも掃除を手伝ってくれるんです。

もう一つ、相変わらずレゴの後始末ができない。

「りょうすけ、君、レゴ部長に任命する」

「えー！やだよー」

「君が一番使ってるでしょ？皆さん、どうでしょう？」

賛成！賛成！賛成！賛成！賛成！

「一人で片付けるのやだよ」

「みんなで片付けて、最後に君が点検するの」

「うーん...、じゃあ、いいよ」

さてさて、2人の部長に期待しましょう！

2. なかなかできないテーブルクロス

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お料理の授業は、「ちゃんとテーブルクロスを敷いて食事しよう」ということで、みんなで作り始めたテーブルクロス。

ミシンで布の端を縫うだけなので、ものの数十分ですですに3枚完成と思って、本日出勤してみたら...。スタ・きょうこ、一人で大苦戦。

「まだ、できていないんですよ...」と、半べそ状態。
ボラ・まゆちゃんも入ってあれこれやるが...。結局、
ミシンの使い方がわからないんです...。
さて、テーブルクロスの運命やいかに...?

3. 熊谷のお料理 - ピザ作り

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日のお料理はピザ。もちろん生地、ソース全てが
手作り。熊谷では一年ほど前に作ったことのあるメ
ニューで、「なんとなく覚えてるよ。」とのこと。
これは順調かな?と、思いきやスッタモンダの一日
となりました。

膨らむ生地... 食パンへ。

まずは生地作り。分量を量って準備のはずが、「こ
のくらい。」と、イースト菌にぬるま湯を足してい
る。「これは、大丈夫なの??」との言葉をよそに、
膨れる膨れる...

「これは、繁殖しすぎだぁ!」って。小麦粉の量を
増やして、生地を作って発酵させる。けど、「ちょ
っとこれはゆるいんじゃない?」とは、経験者のユ
ータ君。発酵してさらに膨らむ膨らむ...

「ピザ生地はもう一回作って、これはパンにしよ。」
と、路線変更。型に流し込んでオープンへ。

「すごい! 膨らんでる!」おいしそうなパンが完
成! 「うまい! うまい!」と大評判。思わぬ傑作
が生まれました!

ピザと一緒に食べるのは

二度目のピザ生地はしっかり完成。トッピングに
は、野菜にハンバーグ、カレー。

「チーズは?」と聞くと、

「あ! 忘れた!!」どうやら高かったみたいで、
安いものを探している間に忘れてしまったみたい。
それでもトマトやカレーなどの具は、ピザ生地の量
と比べると多そう...

「じゃあ、ご飯炊いておかずしようかね。」

このときすでに2時。みんなお腹がペコペコだった
こともあり、「いいね!!」って。

スープ作り

ピザを焼いている横では、スープ作り。余っている
トマトなどを使ってミネストローネ。生のトマトを
使っているのがこれがとってもおいしい!

「おれも、あまりもので何か作る!」とは、かい君。
小さい鍋にお湯を沸かして、干ししいたけ。

「大丈夫か??」と、心配そうなみんな。

「ちゃんと食べなきゃだめだよ。」って。

出来上がりを少しもらおうと、

「ん? うまいよ、これ!」

なんともどこかで食べたことあるような味。人気の一品
に!

お腹いっぱい...

ピザも順調に焼けてきたけど、

「ちょっとお腹いっぱいじゃない??」

「ご飯がまだあるよ。」

「なーんと!」と、みんな笑ってしまう。

食パンができてから常にちょこちょこ何か食べている。

「食え! 食うしかないんだぁー!」と、叫ぶかい君。み
んな大笑い。

なんかみんな変なテンションで箸が転がっても笑ってし

まう状態。

「変なきのご汁飲んだからじゃないのか??」とは、ま
さる君。もう笑いが止まらない...

結局みんなで食べ終わったのは、3時半。片付けもお
腹が重くてゆっくり...

4時過ぎに全て終了...

「過去最長記録だぁ。」って。ほんとにお疲れ様でした。
そしてごちそうさま!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/925----- 2004/11/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. フェスティバル打ち上げ!
2. とほほのテーブルクロス
3. 熊谷でのお授業 - ばねを使って力学実験

=====

今日はなんの日

1930 マレーネ・ディードリヒ(独 女優)主演
のハリウッドデビュー作「モロッコ」が完成

今日の花言葉

松 「不老長寿」

今日は誰の誕生日

チャールズ皇太子(英 1948)

ネール(政治家 印 1889)

今日の名言

「天才とは1%のひらめきと99%の汗である」

エディソン

しかし、真意は「どんなに努力しても、ほんの
わずかなひらめきがなければ無に帰する」とい
うことだったらしい。

1. フェスティバル打ち上げ!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

一人一品持ち寄りでフェスティバルの打ち上げ! シ
ュウマイにから揚げ、お稲荷さんにおむすび、そし
てチラシ寿司。ポテトパイにドーナツ、ゼリーも。
まっつあんの音頭でジュースで乾杯した後は和気あ
いあい。木幡家よりのレシピでしよう君ファミリー
が作った ガトーショコラ、う、うまい!

美味しいものを食べると心が和んでくる。完食!

「あ、ぼく、お弁当持ってきてたんだ。もう、食べ
られないや。誰か、食べてよー」と6歳よう君。

「じゃあ、おにぎり1個ちょうだい」

みんなでお弁当を分け合っていました。

昨日のミーティングで確認したけれど、来年のフェ
スティバルは、劇や音楽など表現系に重点を入れま
す。新宿・熊谷のみんな楽しんでものを作っていきます。

みなさん、来年もよろしくお祈いします!

2. とほほのテーブルクロス

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

さてさて、前回のデイリーフレネでお伝えしたよう
に、テーブルクロスができないんです。

スタッフ&ボランティアの女性が奮闘 だめ...。ち
せちゃんが加わり、あれやこれや だめ...。とほほ...

泣ける。
 「手縫いでやりますね」ということで、フェスティバル打ち上げになんとか1枚だけ間に合いました！
 「やっぱり、テーブルクロスがあるといいねえ！」
 「はなやぐねえ！」
 「フレネじゃないみたい」
 ミシンをいただいたもえちゃんママにお願いし、来週早々、ミシンのご指導を仰ぐ事となりました。
 テーブルクロスに乞うご期待！

3. 熊谷でのお授業 - ばねを使って力学実験

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、木幡さんの授業。
 「今日は何やるって？」
 「実験みたいだよ。」
 「おお、いいねえ。」とは、ユータ君。
 今日はばねと滑車を使った力学の実験。まずは、ダンボールの両端に滑車を固定。その滑車にひもをかける。そして、滑車にかけられたひもの中心にばねをつなげ、両端から20gの分銅をぶら下げる。ばねの伸びを計ってよいよ実験開始！
【実験その1】
 左側の分銅を取り、ひもを滑車に固定したらばねの伸びはどうなるか？
 みんなの予想はきれいに割れている！
 「じゃあ、予想の理由は？」と、木幡さん。
 「両方で引っ張っていて、片方が取れたんだから...」
 「んー、なんとなく。」
 「本当は変わらないと思うけど、直感では伸びが2倍になると思うから2倍！」
 さてさて、実験の結果は？？実際に伸びを計ってから、木幡さんの説明。いろいろなものに置き換えての説明だから、みんなも納得の表情。
【実験その2】
 実験その1の状態、ばねを2つにすると、それぞれのばねの伸びはどうなるか？
 今回も実験の前にみんなで予想。出てくる意見は、前の実験を踏まえて説得力のあるもの。
 「ばねの力が2倍になるから、伸びは半分ずつになって...。」
 ユータ君は、矢印を使って説明。これもなかなかの説得力！
 「それでは、実験！」さっそくみんなの仮説を試す。学校の方法とは異なった力学の実験。みんなも納得の表情でした！
 そして、この後、正比例関数の授業に入っていくのです。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/926----- 2004/11/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. オデッセーグローブ登場！
- 2. トイレ部長との会話
- 3. お授業 - 絵文字クイズ&文字の表情

=====

今日はなんの日
 1946(昭和21)当用漢字表[1850字]・現代かなづかい告示

今日の花言葉
 シコンノボタン「平静」
 今日誰の誕生日
 アレクサンドル・ポポフ(1971 露 水泳)
 北村透谷(1868 詩人)
 今日の名言
 「悩みながらたどり着いた結論は。やはり、トレーニングしかない」

アントニオ猪木 プロレスラー

- 1. オデッセーグローブ登場！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

新兵器、登場！その名は オデッセーグローブ。付属のペンで国や地域をタッチすると、その国の音楽や首都が音声で出る。2箇所タッチすると、二点の距離も出る。そうとうな優れもの！

音楽を試す

試しに、音楽にダイヤルを合わせ、アメリカ合衆国をタッチすると...、「オースザンナだ！」もう一度、アメリカをタッチすると、今度は「聖者の行進！」しつこくもう一度タッチ...。「なんと！アメージンググレース」日本は、さくらさくらでした。

クイズにチャレンジ！

クイズもいろいろできる。例えば、音声で「メキシコ」とでる。それを付属ペンでタッチするとピンボーン！

45秒間で何国タッチできるかを競う。わからないと、いろいろなヒント。「東へ1390キロ」「アメリカ大陸」などなど。みんなで盛りあがりました。「ニカラグア」の指示にいい加減にタッチしよう君、ピンボーン！なんと当たっちゃった！木幡、45秒で12カ国も当てたのに、「やったー！15当てなかったから、ガリガリ君ちょうだい！」勝手に木幡のノルマを立てていたボビーでした。りょうすけ、とても気に入っていて、何度も何度も各国の音楽を聞いていたね。

2. トイレ部長との会話

「しほちゃん、トイレ部長に立候補したけれど、そうしているの？」
 「してるよ。床をふいて、汚れているところは、ごしごしこするの。でもね、男の子のしっこがこぼれてるの」
 「えー、しほちゃん、どうして男の子って断定するの？」と、りょうすけ。
 「しほちゃん、便器も拭かなきゃいけないんだよ」
 「えー！便器も！きたない！」
 でもトイレ掃除ってそういうこと。」Fがオープンした時、前に使っていた塾の人、あまりトイレ掃除をやっていなかった。汚れがこびりついていて、そこで、こんな風に掃除しました。

ブリンのカップで便器の中に溜まっている水を全部すくいとる。
 洗剤をかけ、まずはたわし、続いてスポンジの荒めでごしごしこする。特に汚水管に続く部分は、ものすごく汚れているので、手を突っ込みごしごし。これが大変。
 以上の仕事は、全て素手で行う。これが基本。この結果、トイレは見違えるようにきれいになった。

ジャパンフレネ、トイレ悲話...

3. お授業 - 絵文字クイズ&文字の表情

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、墨を使ってお絵かき感覚の文字作り。
 まずは、クレーという絵描きさんの抽象画(全体的に赤い色使いで、四角と曲線が組み合わさっている)。「これは、何に見える??」

「壁だよ、壁。」
 「バラっばい」
 「ワイン工場じゃない?」
 などなど。受け手にとっていろいろな表情を見せるのがとっても楽しい。
 「それじゃあ...。」と、半紙に墨をたらす。
 「これは、何に見える??」
 「雨」「涙」「血しぶき!」などなど感想もそれぞれ。「気分とかよっても違って見えるよね。」とは、まさる君。その通りだね!
 そこで、今日の本題。みんなで絵文字を作ってクイズ。できたら、「じゃあ、これは?」と出題。自分が意図して出した問題でも、違う答えがたくさん出てくる。だけど、出題者の答えと違ってそれぞれの答えに「なるほど」と思えるのが楽しいね。
 りょう君の作品は、点がたくさん。

「雨?」
 「滝じゃない?」と、みんな予想。
 答えは「雪」
 「黒い墨で白い雪を描くなんてすごい!」と、みんな絶賛!

どんな「怒」?
 最後にもう一つ。
 『怒』という文字にもう一つ印象を与えてかいてみると...。」というお題。
 力強い線の「怒」はユータ君。
 「これは、本気の怒。」
 字がはみ出しているまさる君の作品は、
 「手が出ちゃった怒。」これは、みんな大笑い!
 りょう君の作品は「優しい怒」。
 「なんか『女』の部分がお母さんに見えるなあ。」と、まさる君の感想。
 同じものを見てもそれぞれによって印象は違うんだね。
 自然とお互いの感想や作品を褒めあっていました。
 それにしても、みんなの感受性はやっぱりすご

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/927----- 2004/11/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 久しぶりのゼネコン
- 2. ジャパンフレネあれこれ
- 3. 本を読む

=====

今日はなんの日
 1580(天正8)柴田勝家、加賀の一向一揆を討つ
 今日の花言葉
 黄色の菊「困難に耐える」
 今日のは誰の誕生日
 本田宗一郎(1906 本田技研創設者)

今日の名言

「特別なレースという部分に関しては、ここで初めて何かを試すようなことがあってはいけません」

武豊 競馬

大勝負に挑むには、それなりの準備が必要であるということ。準備を怠ったくせに「もしかしたら運が味方してくれるかも」なんていうのは、ムシがよすぎる。

- 1. 久しぶりのゼネコン

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

一世を風靡した科学実験「ゼネコン」。子どもが変わったので、久々に登場!ハンドルを回すと電気が発生、豆電球を点ける。

「ハンドルを回している時、豆電球をはずすとハンドルを回す感触はどうなるかな?」「軽くなりそう?」

「仕事をしなくなるから軽くなると思う」
 意外な結果が出るのは、「ハンドルを回して電球を点けている時、ショートさせるとハンドルの感触はどうなるか?」というもの。

「えええーっ!?!」みんな意外な顔。
 究極は、「二つのゼネコンで電球を点けている時、片方がハンドルを離すとどうなるか?」

これには、大笑い!

いやはや、楽しい実験です。

ゼネコンは仮説社で購入できます。二つ買わなければ実験できません。1個3200円です。

<http://www.kasetu.co.jp/>

2. ジャパンフレネあれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

あんまり勉強しないでね
 朝の学習はかなり定着。
 「そんなに勉強ばかりでいいの?」
 「中間テストがあるんだよ」
 「ふーん、英語かあ。ヘロー アイム アリス はーい!私はアリス」
 「もう!木幡さん言わないでよ!」
 お邪魔な木幡...

パズルに夢中

かなり難解なパズル。リングを球、あるいは立方体の方に移す。左のパズル(映像参照)と同系。難しい。

しかし、もえちゃん、こういうの得意。さくさく進めて、ささっと解いちゃった。

JFにはかなりのパズルがある。みんなパズル好きです。

お金が消えた!

「ねえねえ、誰かコインを貸して!」
 よう君が、持ってきた寄木細工の箱にコインを入れてフタをすると、コインが消える!

「ええええ!」と驚く、ボラ・ふかちゃん。
 なんてだろう、なんてだろ?なんでなんでだろう? 増えた!

1年前30数匹の稚魚がいたが、今は、たった1匹しか残っていないめだか。

ふと、水槽を見ると...、「ええええー!」

なんとめだかの大群！

「伊勢丹で買って来たんだよ」

りょうすけ、はるや、ポピーが買って来たとか...

そして1時間後、また水槽を見ると...、「ええええー！」今度は金魚の大群も！

また、買って来たの？こんなに大群だと、すぐ死んじゃうよ」と言ってる間に、「あ、メダカが死んでる！」

ほーらね！

3. 本を読む

本は結構買います。目についたものは、とにかく買う。つん読でもいい。本との出会いは人の出会いと同じ。

「後で」と思うと、たぶんもうだめ。

だから、買う(同じ本が数冊なんてこともある)。

まず、目次を読む。次に後書き前書きの順に読む。ここで最後まで読むかどうか決める。

ほとんど最初の数小節で決まってしまう。

最後まで読む本(僕は3回読むことにしている)は必ず筆記用具を持ち、重要な箇所をチェックする。

2回目は、チェックのついているところだけ読み、重要と思うところにはさらにチェックを入れる。

3回目はダブルチェックの所だけ読み、重要と思うところにさらにチェックを入れる。

これでトリプルチェックが生まれるが、その部分を京大型カードに書き写し分類する。以上で終了。本の内容は、かなり頭に入る。

何冊かの本を同時進行で読んでいく。

必要なとき、いつでも取り出せるようにしておけば良いと思う。

不必要になった本は、どんどん捨てる。

ためておくと、ごみと化する。

でも、読書の目的は知識の集積じゃない...。作者に寄り添っていき身体性...、そんなことも考える。

そんなこんなで、現在、3冊の本を併読中。

『文人悪食』嵐山光三郎(新潮社)

『裸者と裸者』(下) 打海 文三(角川書店)

『全国アホバカ分布考』松本修(太田出版)

この本はすでに絶版。新潮文庫から出ている。

ぼくは3回目。これで日本語の授業を考えている。

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/928----- 2004/11/18

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 英樹、八十八ヶ所すべて制覇！
- 2. 織物とリリアン、いい作品できるかな？
- 3. お料理(新宿) - ピザに挑戦！ -

=====

今日はなんの日

1922 ドイツの物理学者・アインシュタインが来日

今日の花言葉

やまゆり「荘厳」

今日は誰の誕生日

古賀政男(作曲家 1904)

今日の名言

「われわれの敵はわれわれに活気をつけてくれる」

ヴァレリー

- 1. 英樹、八十八ヶ所すべて制覇！

四国八十八ヶ所巡礼の旅に出ている英樹から、本日14時38分、電話がありました！

「木幡さん、とうとうやったよ！今、八十八番目に到着した！嬉しい！今、大窪寺にいるの」

英樹の表情が目には浮かぶような弾んだ声。

東京を出てから一ヶ月。徳島から高知、愛媛、そして香川県...。途中、台風にあたり、その影響で道路が不通になっていたり...。それを乗り越えての巡礼の旅。こんな達成感を得ることは人生で何度もあることではない。

大きくなって帰ってくる英樹...、報告がとても楽しみだ。きしくも今日は英樹の誕生日。素晴らしい思い出になったね！

2. 織物とリリアン、いい作品できるかな？

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

小さな織り機が手に入った。

「織物、やってみたい？」

「やりたーい！！」

すぐさま、女の子から声が出る。

作文を書いていたよう君、「ぼくもやりたーい！」

そわそわして、作文が身に入らない様子。

まずは、ボランティアさんに手伝ってもらい織り機を組み立てる。糸糸を調達して簡単なマフラーぐらい織れそう。

「糸糸は自分持ち？」と、もえちゃん。

「そりゃそうだよ」

「マジっすか?!」

さてさて、どんな作品ができるかな？

3. お料理(新宿) - ピザに挑戦！ -

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

先週、熊谷フレネでピザを作っていましたが、期せずして今週、新宿フレネでもピザ作りに挑戦です！

生地作りは力仕事

フレネでは、もちろん！生地から手作りです。

「やりたーい！」と、史帆ちゃん。

でも、生地をこねたり伸ばす作業は、結構大変。

腰も使うし、腕の力も必要。

「んー...これは結構大変だから。座って少し休憩して」と、優しくなだめるまっつあん。

生地作りは、頼もしい二人、まっつあん・けんごにお任せ。

その間の洗い物は、たくろう・しょうくん・たか坊がやってくれました。みんなで分業。

お褒めの言葉(?)

オープンに入れる前に、焦げ付かないようにトレーにオリーブオイルを塗っていたら...

「おきょうのわりに、気が利くな」と、けんご。

ああ、なんとありがたいお褒めの言葉！

...ん?でも、よく考えてみると...どういう意味だ?

...嬉しいような、悲しいような。

やっぱり雰囲気は大切！

もえちゃんママにご指導いただき、3日目の今日やっ

と完成したテーブルクロス。(長い戦いだった...)
調理が終わったらこのクロスを敷いてお皿を並べる。
みんなで席について。
焼きたてのピザをお皿に分けて。
なんだかとてもよい雰囲気! みんなの箸も進む感じ。
ごはんをおいしくいただくには、雑然としたなかで食べるのではなく、お食事の雰囲気が大切なんだなあ。
苦渋の作のテーブルクロス、大好評です!
言うまでもなく、ピザも大成功! 彩りもよく、野菜もたっぷり摂取できた一品でした。

=====

=====**デイリー・フレネ**=====

----- VOL/929----- 2004/11/19

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ミーティングで決まったこと 新宿
- 2. おもしろ発言あれこれ
- 3. フレネな日々 熊谷

=====

今日はなんの日
1863 リンカーン、ゲティスバーグの演説
今日の花言葉
おとぎ草 「秘密」
今日は誰の誕生日
ジュディー・フォスター(女優 米 1962)
今日の名言
「わかるだろうか...人生には解決なんてないのだ。ただ、進んで行くエネルギーがあるばかりだ。そういうエネルギーをつくりださねばならない。解決はそのあとでくる」
サン・テクジュベリ
- 1. ミーティングで決まったこと 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

1. トイレをきれいに使う
トイレを出る際に、床や便座が濡れていないかどうか各自確認して、濡れていたなら自分で拭く!
みんなで使うトイレ。次に使う人のことを考えて、汚したら自分で拭くのは当然だと思う。
「誰かがやってくれるだろう」、なんて甘い!!
これは、トイレの使用に限ったことではないはず。使ったペンや読んだ本、遊んだおもちゃ。全てそう。みんなで場所やものを共有するには、次に使う人や片付け・掃除をしてくれている人の気持ちを考えられる「思いやり」が必要じゃないかな...
2. 金魚・めだか・カニの飼育表を作る!
めだかやらカニやら、生き物がどんどん増える新宿。正直、「増えるばかりで、どうせ誰も世話しないんじゃないの?」と思っていたら...
「表を作って、ぼくとはるやとポビーとできちんと順番で世話しようよ」と、りょうすけが提案。
グットアイデア!! 早速来週から実行しましょう!

2. おもしろ発言あれこれ
誕生日ネタ
「MDプレーヤー欲しいなあ。誕生日に買ってもらう約束にしたんだ」と、しほちゃん。
「誕生日いつ?」
「4月なの」
「あら、私と同じ」スタ・きょうこの会話が続く。

「弟の誕生日が12月だから、『弟の誕生日に買って』って言ったら、『あなたの誕生日じゃないからだめ』だって」(笑)
そりゃそうだ。
それを聞いていたりようすけ、「木幡さんの誕生日はいつ?」
「12月18日だよ」
「やっぱり! 0系新幹線の誕生日と同じだ!」(笑)
はるやの珍言
男の子と女の子、わけ隔てなく仲良くするのはよいこと。でも、あまりべたべたくつつくのは見ている方も不快だし、意識してしまう子もいる。
そこで、注意をしたら...
「つまり、ドライな関係でいるってことでしょ」とはるや。これには一同爆笑!
「って、おきょうが言った」...言っていない!(泣)
「夫婦関係みたいだな」ボソリとみっくん(泣泣)
...それも違います! そんなことはありません!
みんなの感性・コメントって不思議。どんな反応が返ってくるのか、おもしろくもあり、ひやひやでもあり...そう感じる今日この頃です。
3. フレネな日々 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

お料理 - カレー & シチュー
今日のお料理は、同じ材料でふたつの味を! というもの。先週のお料理がすごく時間がかかったので、「今日は、早く終わらせよう!」
というのをモットーに頑張る。
買い物もあつという間。その間に準備にご飯炊き。材料が揃ったら、
「よし! やろう!!」とテキパキ。
小さい子がもてあましているようだ、
「じゃあ、これ一緒にやろう。」と、まさる君。うまいサポートだった!
それにしても、毎週やっているお料理。
「カレーぐらいなら...。」と、みんなレシピなしでも、どんどん進められるようになってきている! これは、長年の成果が現れているね!
みんな揃っていざ食事。
「おれは、シチューがいい!」
「カレーだな。」
と、みんなそれぞれの好みのものを。それぞれ鍋一つずつ作ったので、途中からは
「食べるんだー!」と、かい君のかけ声。
見事に完食! 片付けも、ショータ君が洗ってみんなが拭いてしまうという流れ作業であつという間でした!
漢字のお勉強
毎朝の個人学習が定着。それぞれにプリントを持ってきたり、フレネのプリントをやったり。
かい君は、漢字のプリントと算数のプリント。
「もう、全部終わっちゃったから新しいのちょうだい」とのこと。早速プリントをコピー。
「どう? 書けるようになった??」と聞くと、
「わからないよ。」
「漢字ができないと困るんだよねえ。」とは、横にいたユータ君。
「テストで確認する??」との提案に、

「やるやる！」
 急遽テスト作り。(テストといっても一回5問~6問。
 プリントに出ていた漢字を見ないで書くというもの)
 パソコンの横でテストを作っているのを見ているかい
 君、「まだ?できないの??」
 「完成!」と、渡していざテスト!
 けど、「??」
 練習しないとやっぱり難しいみたい。
 「明日もう一回!」との言葉。また一つレベルア
 プか
 な!

 デイリーフレネは月~金までの平日刊です。
 だんだん寒くなってきました。風邪など引かぬよう、お気
 をつけ下さい。それでは、楽しい週末を!

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/930----- 2004/11/22

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 英樹、久々に登場!
- 2. ものづくり - クリスマスカード (熊谷)
- 3. お授業 - オデッセイグローブで遊ぼう! 熊谷

=====

今日はなんの日
 1497 ヴァスコ・ダ・ガマ (航海家) 喜望峰を発見
 1963 ケネディー大統領、ガラスで暗殺される
 今日の花言葉
 へびのぼらず「気難しさ」
 今日誰の誕生日
 ド・ゴール (政治家 仏 1890)
 今日の名言
 「失うことを恐れるあまり必要なことも手に入れることも
 断念するという人は、理屈にも合わないし、卑怯である」
 プルターク
 - 1. 英樹、久々に登場!

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 東京理科大学の学園祭に行く前、「おはよっす!」
 と、英樹、久々に登場!
 「あ!英樹君だ!」と、りょうすけ大喜び。
 1ヶ月の巡礼の旅、「少し、やせた?」
 「1キログラムかな」
 顔が引き締まり、陽にも焼けて精悍そのもの。
 「これ、おみやげね」
 リュックから取り出したのは、讃岐うどんの大箱二つ!
 「おおー!水曜日のお料理は、うどんに変更しよう!」
 英樹の体験をゆっくり聞けるといいねえ!

- 2. ものづくり - クリスマスカード (熊谷)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「テッシー、星川にクリスマスの飾りが出てたよ。」
 とは、りょう君。だんだんとクリスマスの雰囲気にな
 ってきているねえ。
 そんなで、今日はクリスマスカード作り。
 「どういうの作るの?」とは、かい君。
 「例えば、...」と、試しにカードを開くと飛び出す仕掛
 けのものを作ると、

「何だ、これえ!」
 なんと格好の悪いおじさんがラジオ体操しているよ
 うなものが出来上がり...
 「ちょっと、ダサイ!」って。
 みんなのカードは...
 りょう君はシンプルにクリスマスツリー。
 「星もつけてみるかな。」と、なんとかわいいツリー
 の出来上がり!色合いもやわらかくていいねえ!
 「あと、家も...」表紙にもいろいろな絵を描いて出来
 上がり!
 かい君は、
 「なんでもいいでしょ?」と、図鑑を持ち出す。見てい
 ると、サメがグワーっと口を開いている!
 「すごい!かっこいい!」
 迫力満点!!
 その後は、
 「飛び出すにはどうしたいんだ?」と、紙を使って
 試行錯誤。
 「できた!」と見せてくれたのは、開くとサメの口が
 迫ってくるカード!
 「これ、すごいびっくりしそう!!」
 こんな発想もまたいいねえ。これまた、傑作が出来
 上がりました!
 3. お授業 - オデッセイグローブで遊ぼう! 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日は木幡さんの授業。
 「海外に行ったことのある人!」と、木幡さん。
 「グアム!」とは、しいちゃん。
 おー、すごい!
 だけど、最後にいったことのある外国を挙げるは木
 幡さん。
 「えーっと、...」次から次へと出てくる!
 「そんなにあるの!?」と、みんなもびっくり!
 静かな世界へ...
 木幡さんの旅行体験記を聞いているみんな。
 「へえ...」という声と笑い声が次々に。
 そんな中、ポリビアでの体験記。
 「本当に静かなんだよね。ちょっと、みんな静かに
 してみて」と、木幡さんが言った瞬間、「ブー!」
 と、外でクラクション!
 「なんていうタイミングなんだあ!」と、みんな大
 笑い!
 ポリビアでは、風の音が聞こえるくらい静かみたい。
 日本では考えられないね。一度は行ってみたい!
 みんなの描いた世界地図
 「じゃあ、」と、みんなに配られるB4の白紙。
 「ここに世界地図を描いてみてね。」
 みんな記憶をたどりながら描いている。形はなか
 なかだけど、大きさが違ったりとこれはかなり難しい。
 大人も一緒になって大苦戦。
 みんなそれぞれに発表。やっぱり難しい。
 そんな中、「すごい!」と思ったのは、かい君の世界
 地図。なんと宝の地図みたいでかっこよかったね!
 オデッセイグローブ登場!
 最後にオデッセイグローブ登場!新宿でも大人気だっ
 たけど、熊谷でもなかなか好評。
 「んー、ちょっと難しいなあ。」という問題から、簡

単な問題まで揃っていて、本当に「遊べる地球儀」。
 みんなで順番に地名クイズに挑戦。
 中でも、はる君は速い！
 「えーっと！」と、地球儀をくるくる自在に回して、
 地名クイズに答えていく。
 これは、しばらく熊谷でも流行りそう！！

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/931----- 2004/11/24

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 緊急企画！東京理科大学の文化祭へ 新宿
2. 本日のおすすめ
3. ワークショップとライブのお誘い

 今日は何の日
 1944(昭和19) B 29 が東京を初めて空襲
 今日の花言葉
 リコリス(lycoris)「驕慢な愛」
 今日是谁の誕生日
 小室等(1943 作曲家・歌手)
 田中邦衛(1932 俳優)
 今日の名言
 「野球がうまくなるヒントは、なんぼでもその辺に落ち
 ている」

落合博満 野球

「学ぶ」ということの基本姿勢を教えられますね…。

- 1. 緊急企画！東京理科大学の文化祭へ 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日、ボラ・ゆうちゃんが通う、東京理科大学の文
 化祭におじゃましました！

りょうすけの「チョコバナナ」
 着いて早々、チョコバナナを購入するりょうすけ。
 「あ！もうそんなの買ってる！」
 「だって…売りに来たお姉さんがかわいかったんだも
 ん」
 かわいい女性に「買って」と言われたら、断れないら
 しい。むむむ…。

やっぱり、奇術部はすごい！
 まずは、ゆうちゃんの所属する奇術部へ。
 「ゆうちゃん、出番は？」
 「明日。今日だけは絶対に避けてもらったの」(笑)
 本命ゆうちゃんの技は見られなかったけど、どの人も
 みんな、期待通り驚かせてくれました。
 「ワダホー！ワダホー！」りょうすけ大喜びでし
 た。

驚異の「手かざし」
 ふらっと入った建物の中に、「手かざし」という看板。
 「なんだろう？入ってみようか」
 中に入ってみると、
 「こっちのお皿とこっちのお皿。同じおかしが入っ
 ています。それぞれ、食べ比べてみてください」と
 お兄さん。
 みんなそれぞれ食べてみる。
 「…！？こっちは味が薄い！」と、ひでき。
 なんでも、手かざしをすると、食べ物の中の科学調味
 料(添加物)が分解されるとか…不思議な体験。

サンタさんを探せ！
 理科大にはサンタさんがいるらしい。しかも、青い袋
 と黒い袋をもっているのは偽者らしい。
 「サンタさんどこにいますか？」
 「3階にいるよ」と、受付のお兄さん。
 そして3階に行くと…
 「あ！サンタさん、今着替えてる」
 「しかも女の人だ」(…これこれ、のぞくでない)
 サンタさんが、若いお姉さんだったので、みんなハイ
 テンション！最終的には、プレゼントをくれると言う
 前に、勝手に袋をあさる始末。
 なにはともあれ。文化祭を満喫できました！

2. 本日のおすすめ
 読書の秋…。先日、木幡の読書法(三読法)を書き
 ましたが、今日は、秋の夜長…、肩がこらない本を
 ご紹介！

『文人悪食』嵐山光三郎 新潮文庫
 「何か喰いたい」臨終の漱石は訴え、葡萄酒一匙を
 口に、亡くなった。鷗外はご飯に饅頭を乗せ、煎茶
 をかけて食べるのが好きだった。
 鏡花は病的な潔癖症で大根おろしも煮て食べたし、
 谷崎は鰻や天ぷらなど、こってりした食事を愉しんだ。
 そして、中では酒を食らって狂暴になり、誰彼構わず
 絡んでいた。
 三十七人の文士の食卓それぞれに物語があり、それは
 作品そのものと深く結びついている。

特に石川啄木の項がおすすめ！
 『裸者と裸者』(上・下)打海文三 角川書店
 両親の離婚後、月田姉妹は烏山のママの実家に引越
 し、十一年と数ヶ月、屈託なく暮らした。父親の不在
 を思っただけでふさぎ込むようなことは一度もなかった。
 そして応化九年の残酷な夏をむかえる。東から侵攻
 してきた武装勢力に、おじいちゃんとおばあちゃんと
 ママを殺されたのだ。

十四歳の姉妹は、偶然出会った脱走兵の佐々木海人の
 案内で、命からがら常陸市へ逃げ出した。
 ゆるやかに破滅へと向かう、世界と日本を予言する、
 大問題作。

徹夜してでも一気に読み。大藪春彦賞受賞の著者
 が日本の近未来を予言する冒険活劇クライシスノベル！

『血と骨』(上・下)梁石日(ヤン・ソギル)幻冬舎文庫
 一九三〇年頃、大阪の蒲鉾工場で働く金俊平は、そ
 の巨漢と凶暴さで極道からも恐れられていた。女郎
 の八重を身請けした金俊平は彼女に逃げられ、自棄
 になり、職場もかわる。
 さらに飲み屋を営む子連れの英姫を凌辱し、強引に
 結婚し…。実在の父親をモデルにしたひとりの業深
 き男の激烈な死闘と数奇な運命を描く衝激のベスト
 セラー。

山本周五郎賞受賞作。
 ただいま、ビートたけし主演でロードショー！
 3. ワークショップとライブのお誘い
 お申し込みは、お早めをお願いいたします。

【ワークショップ】
 「詩のジム」- 朗読を楽しむ
 【ライブ】「外国から来た詩を歌う」
 ジャパンフレネ主宰の授業作りを考える会「B A S I

C」では毎年、夏と冬、多彩なゲストをお迎えし、授業作りに関するワークショップを行なっています。この冬のゲストは、佐々木幹郎（詩人）さんと高田渡（フォークシンガー）さんです。

ぜひ参加していただき、楽しいひとときを過ごしていただければ幸いです。大人も子どもも楽しめるワークショップです。お知り合いの方にもおすすめ下さい。

日時：2005年1月8日（土）午後1時集合
2005年1月9日（日）午後12時解散

日帰りの参加も可

会場：宿坊・柏尾山大善寺
山梨県勝沼町勝沼3559
tel 0553-44-0027

定員：30名

費用：15

宿泊費 8

宿泊なしの方は、参加・イベント費（6

と夕食代（3

子どもの参加は13

払いいただきます。

ライブのみの参加も可能です。費用4

前日・当日のキャンセルはご容赦下さい。後日全額お支払いいただくことになります。

ワークショップの内容：「詩のジム」

- 朗読を楽しむ（佐々木幹郎）

1月8日午後2時～5時

学校で行う朗読は、いわゆる 教師読み・教科書読みといわれ、とかく無味乾燥なものになりがちです。それらを超える朗読とはいったいなにか…。実際に声に出し、身体を使って朗読を楽しみます。

「詩を楽しみ、詩と遊ぼう！朗読の楽しさを知ろう！」そんなワークショップを目指します。

佐々木幹郎さんが選んだテキスト（中原中也・宮澤賢治・萩原朔太郎の詩）を、グループあるいは一人一人で読んでみましょう。そして朗読しましょう。苦心した部分やポイントの説明を行い他のグループとの違いは何かを考えます。

佐々木さんの朗読指導や詩の解釈を通し、詩や朗読の楽しさを感じ取っていきましょう。

【佐々木幹郎氏プロフィール】

詩人。1947年奈良県に生まれる。同志社大学文学部中退。1970年詩集『死者の鞭』（構造社）でデビュー。『現代詩文庫 佐々木幹郎詩集』、『音みな光り』、『現代詩文庫 続佐々木幹郎詩集』（以上思潮社）などを執筆。

1991年、詩集『蜂蜜採り』（書肆山田）で高見順賞を受賞。同時に評論・エッセイでも活躍。

1988年『中原中也』（筑摩書房）でサントリー学芸賞を受賞。インド・ネパール・中国などを旅し、2002年『アジア海道紀行』（みすず書房）で読売文学賞を受賞。

2000年より『新編中原中也全集』（角川書店）の編集委員をつとめる一方、各地で朗読の会も行い多忙な日々を過ごす。その他、著書多数。

ライブの内容：「外国から来た詩を歌う」

高田渡

1月8日午後7時30分～9時30分

フォークの鬼才・高田渡が外国から来た詩を中心に

彼独特の語りを交え、歌います。1968年、伝説になった『自衛隊に入ろう』で鮮烈なデビュー。2004年4月より上映されている映画『高田渡的』で再ブレイク！養命酒他のCMにも参加。アルバム多数。

9日（日）の午前は、新授業レシピの発表
アクセス

・中央高速道・勝沼インター降りて約2分。
・JR線JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。タクシーで5分（1000円以内）。

申し込み方法

12月24日（金）までに電話・FAX・メールでジャパンフレネまでお申し込み下さい。

お申し込み先 フリースクール ジャパンフレネ
160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F
TEL 03-3352-3135 FAX 03-3352-3039
e-mail sinjuku@jfreinet.com

参加者には申し込み後、詳細を郵送致します。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/932----- 2004/11/25

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お料理の授業（讃岐うどん） 新宿
2. お散歩の授業 - バドミントン（熊谷）
3. ジャパンフレネあれこれ

=====

今日はなんの日

1970 三島由紀夫、自衛隊市谷駐屯地で割腹自殺

今日の花言葉

紅の椿「ひかえめな告白」

今日は誰の誕生日

吉本隆明（1924 評論家・ばなな父）

カーネギー（1835 米・実業家）

今日の名言

「芸って誰のものか…。一人の批評家を感心させるより、百人の大衆を喜ばすほうがいいんじゃないか」
寄席芸人伝（古谷三敏）「ドサ回り小遊」より

- 1. お料理（讃岐うどん） 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

40日間ほど、一人で四国八十八ヶ所を巡拝してきた、ひでき。フレネのみんなに讃岐うどんを買ってきてくれました。

オリジナルトッピング

「讃岐うどんって、何が入っているの？」

「わけぎとしょうがだったよ」

フレネでは、王道のわけぎ・しょうが以外のトッピングを考える。

「みょうがとかとろろがいいんじゃない？」

と、まっつあん。

さらに、ポビーが持ってきてくれたなめこも入れることに決定！

ひたすら、すりおろす！

長いもをすりおろすのは、りょうすけ。

「かゆい！かゆい！…手を洗ってくる」

途中で何度も手を洗いに行こうとしては、

「どうせまたかゆくなくなるんだから。全部すっちゃって！」

「...うん。かゆい！ねばねば...」仕方なく続ける。
しょうが担当は、けんご。小さくなるしょうがを上手く回
転させながら、根性で最後まですりおろしました！

何杯でも食べられる！？
食べた、食べたと思ひ、鍋を洗剤につけ置きしていたら...
「おいっ！まだ食べるんだよ」と、けんごとまっつあん。
「え！？もう、ごちそうさまかと思った」
さすが育ち盛り。さらに、さっぱりとしたおうどんだけに、
何杯でも食べられるんだね。

「8杯食った...」今日のチャンピオンは、まっつあん！
ひでき、おいしいおうどん、ごちそうさまでした！！

ボビーのさとうきび
ボビーが持ってきた、さとうきび。
「ねえ、ナタってある？」
「ないなあ...どうやって食べようかねえ」
手ではもちろん、割れない。包丁も刺さらない。途方に暮
れていると...

「とうっ！」見事、けんごの蹴りで、割れました(笑)
2. お散歩 - バドミントン(熊谷)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
今日は、体育館でバドミントン。国体が行われていた
関係で体育館に入れなかったことがあったので、
「電話して聞いておくよ。」とは、お散歩当番のユー
タ君。自分たちでいろいろな準備ができていね！
体育館に入ると、まずは準備運動。久しぶりの運動
だからね。大人は特に念入りに...

しばらく動いてからは、
「トーナメントでやろう！」と、試合開始！優勝候補は
前回優勝のユータ君。

だけど、そのユータ君がしゅん君と練習をしていると、
「すごい！うまくなってる！」と、強力ライバル登場！
練習なのにスマッシュが行きかう！これは、すごい！
だけど、一回戦でボラ・ゆきちゃんとお戦いのしゅん君。
「あー！」と、敗戦...。新たな優勝候補はゆきちゃん。
試合を進めて、決勝戦はユータ君とまさる君。二人と
もげえげえ言いながら試合。結果、優勝はユータ君で
した！

練習もしています！
「スマッシュが打てるようになりたい！」とは、あすちゃ
ん。見よう見まねで速く打てるように練習。トスを上げ
ているだけでも、その上達ぶりは目に見えて感じる！
「おれも、決め球を打てるようになりたいんだよね。」
とは、はる君。こちらも、特訓。やっぱりだんだんと速く
打てるようになってくる。みんな飲み込みがとっても速
い！

何度も同じことを練習して、うまくなっていくのを実感で
きるってとっても大事なことだね！
それにしても一日よく動いたね。みんなの元気が有り
余っているのがよくわかる。体を動かすことは定期的
に行っていこうね。

3. ジャパンフレネあれこれ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
究極のマシーン

「ねえ、木幡さん見て見て！」
りょうすけがストローを細工して口から耳へとつな
げている。

「なに？それ？」
「吸い吸い装置！耳クソ吸い」
??????
今度は、口から鼻につないで...。
わかりました！でも言いたくないなあ。
けんごの一喝
「なんだよ、汚いなあ」
スペースに入るやいなや、けんご、後片付けしてい
ない遊び場を指差す。
そして、「かたづけろ すてていいなら すてるけど」
「お！俳句になっている！」
たかぼうの発言に爆笑！

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/933----- 2004/11/26

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. スイートカレンダーがやって来た！
2. 浄水器の実験
3. 熊谷のお料理 - きのご飯&すいとん汁

=====
今日はなんの日
1898 キューリー夫妻ラジウムの存在を発表
今日の花言葉
クリスマス・ローズ 「追憶」
今日は誰の誕生日
徳川家康(1542)
毛沢東(政治家 中国 1893)
今日の名言
「決断 なすべきことをなそうと決心せよ。いった
ん決心したことは必ず実行にうつせ」

フランクリン

27日(土)浦和、28日(日)千駄ヶ谷でフリースク
ールの説明会があります。JFも参加します。詳細は、
メールにてお問い合わせください。

1. スイートカレンダーがやって来た！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
新宿にお歳暮が届いた！開けてみると<スイートカ
レンダー>！12月1日から25日まで小さな窓がつい
ていて、それを一つずつ押していく。中には、小さ
なお菓子が二つ。それがクリスマスの25日まで続く。
「早く開けたいなあ！」
「12月まで待っていてね」
「誰から始めるの？」
「そうだねえ、小さい子から順番に開けよう」
「中のお菓子は、開けた人がもらえるの？」
「うん、そうしようね」
みんな、期待に旨一杯！
「私、21日に開けたい」と、もえちゃん。
「でも17日で第2期終了だよ。17日に残り全部開けよ
うよ」
まっつあんは「いや、おれは、土曜日に来て開ける」
12月18日(土)は、木幡の誕生日。この日は、今年
最後の保護者会。祝ってもらおうかな？
実は、この種のカレンダーには、次のような思い出

がある。明星学園に勤務していたころだから、25年以上前の話だ。

イギリスからの帰国子女、コバタケ君、クリスマスの時期にイギリス製のクリスマスグッズを教室に持って来てくれた。

小さな窓がたくさんついている箱で、12月1日から毎日一つずつ窓をあけて行く。その中には可愛い天使や、クリスマス関連のおもちゃが入っていて25日の窓には、キリストが入っている。

最初のうちは一日ずつ開けていたが、悪がき連中、中身が気になり、ある日の放課後、全部空けてしまった。

翌日、コバタケ君...、怒り狂った！今の言葉で言うなら、完全に“キレタ”！

「なんだよ！これは、毎日一つずつ開けるんだ！」
取っ組み合いの大喧嘩...

ところでフレネに来たスイートカレンダー...、すでに22日の所に穴を開けたやつがいる！誰だー！

2. 浄水器の実験 スタ・きょうこ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
フレネの水道についている、浄水器の使用済みカートリッジを使った実験をしました。
浄水器に、牛乳・本つゆ・白ワインを通してみると、どうなるか??

「みんなの予想は？」

- a. 色はそのままだけど、味は変わる。
- b. 色は無色になるけど、味はそのまま。
- c. 無味無臭、無色になる。

みんなの予想はそれぞれ。でも、正解は...Cでした。ろ過されて、味もおいも、色も全てなくなってしまふんです。浄水器ってすごい！

ろ過されるのには、すごく時間がかかる。待ちきれない木幡マン。上からロートを吹いていました。

3. 熊谷のお料理 - きのこご飯&すいとん汁

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

朝早く登場はお料理係りのまさる君。

「レシピ調べるの忘れてたから！」と、パソコンに向かう。調べたらプリントアウト。

お料理の時間が来たら、ユータ君がそのレシピを板書。自分達で責任を持ってどんどん進んでいるね！

買い物から帰ってきたらみんなで調理。袋にはきのこがどっさり！

「きのこっこー、このげんきのこ〜。」と、自然と聞こえてくる鼻歌。つい歌っちゃうのわかる！材料を切り終わったら、きのこの味付けとすいとんに分かれて味付け開始！

きのこだらけ！

「香りマツタケ、味シメジ。」みんな口を揃えて。残念ながら今日はマツタケはなし...。だけど、シメジ、マイタケ、エリンギ...。それはたくさんの種類のきのこ。

レシピを見ながら下味をつけるのはあすちゃん。とてもいい香りがしてくる！

「おいしいよ！」と、味見させてもらう。

「こりゃ、うまい！」かなりの出来。

すいとんははる君が味付け。野菜もたっぷり入れて煮込むことに。

「こんなのでどう??」ということで、こちらも味見。「うまいよ！これ！」みんなで味見をたくさん。

なんとも上品な味！

「お正月に出てきそうな味だね！」という声も。

待ちきれなくて...

一通り準備終了で、後はご飯が炊けるのを待つのみ。だけど、ご飯がなかなか炊けない...

「先にすいとん食べない？お腹すいたよ」という声。そこで、先にすいとんを煮込んで食事！野菜たっぷりだし、やっぱりとっても上品な味でとってもおいしい！

「おれの作ったすいとん...。」探すかい君。何でも中にお肉が入っているとかが...。肉まんみたいな感じかな？

すいとんを食べている間に、きのこご飯も完成！

「うまい、うまい！」と、こちらも大好評。あつという間の完食でした！

朝晩、めっきり冷え込む今日この頃。明日は、山梨で授業作りの研究会です。そうそう、1月の<朗読ワークショップ&ライブ>、みなささん、ぜひ、お越しくださいね。

デイリーフレネは月から金の平日刊です。

みなさん、楽しい週末を！

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/934----- 2004/11/29

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 賛否両論！どうなのかな？
- 2. お授業 - 「ルール」と「ロウ」 熊谷
- 3. クリスマスの飾り付け 新宿

=====

今日はなんの日

1980 金属バット殺人事件

今日の花言葉

パッカリス 「開拓」

今日は誰の誕生日

尾崎豊(1965) 勝新太郎(1935)

今日の名言

「マラソンは苦しんで走ってはならない。楽しんで走るものだ」

中村清

1. 賛否両論！どうなのかな？

『みんなのためのルールブック』(ロン・クラーク 草思社)という本が出ている。これは、『あたりまえだけれどとても大切なこと 子どものためのルールブック』(ロン・クラーク 草思社)を子ども用に焼きなおしたものだ。

例えば、ルール18はこうだ。

「宿題に文句を言わない。

大人用にはこう書いてある。

「わたしが宿題を出したとき、不満そうな声をあげたり、文句を言ったりしてはいけない。そういうこ

とをすると、宿題の量が倍になる」
 ぼくは宿題を出すときは、ぼくが見ることができる量に限っていた。楽しい授業を媒介にし、人間関係ができていれば、子どもは多少のことには文句を言わない。言うときも互いに尊重し、提案として出てくる。この本の著者もそうなのだろうか？
 「与えられた仕事に不平不満をもらすのを見過ぎてよい理由はない。そういうことがないようにするには、それなりの罰則を与えなければならない。」という意見には賛成できない。この言葉の中には、<大人が権威を持って子どもを正しく導く>、つまり、<大人こそが正しい>という権威主義的な思想を読み取ることができる。
 家庭や学校が権威を失った現在、こういう本がヒットするのだろうが、アメとムチを使い分け、子どもを操作することが本当に正しいのだろうか？そんなことを考えた。
 この本を使い、このルールをどう考えるか授業してみようと思う。みなさんは、どう思われますか？
 2. お授業 - 「ルール」と「ロウ」 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日木幡さんの授業。ホワイトボードには、「ルール」と「ロウ」の文字。
 まずは簡単に説明。
 ルールは守っていくと、お互いに気持ちよく生活していけるもの。マナーと近いね。
 ロウ（憲法）は違反すると罰せられるもの。強いルールといってもいいかな。
 「じゃあ、みんなが思いつくルールとかを挙げてみよう。」と、木幡さん。
 「あいさつは、元気よく。」と、はる君。
 「そうそう、そういう感じ。」
 他にも、
 「こわい格好はしない。」
 「電車の中で携帯を使わない。」
 などなど。普段の生活の中でよく感じるものがたくさん。
 ここで、木幡さんが持ってきた本の登場。これは、アメリカのナンバー1教師が書いたルールの本。
 「じゃあ、いくつか紹介していくね...。」
 と、ページをめくる木幡さん。
 『質問にはしっかりとした文章で答える』
 『もらったプレゼントに文句を言わない』
 などなど、結構具体的なことまで書いてある。
 「『人の名前をしっかりと覚えよう』っていうのもあるね。ぼくの名前は？」と、しいちゃんに尋ねる木幡さん。
 「コバトン！」って。みんな大笑い！
 「ルールっていうのは、お互いに心地よく過ごせるためのビタミン剤みたいなようなもんだね。ロウはそれに対してカンフル剤のようなものかな。」
 普段の生活に密接に関係してくるものだし、いろいろ思い返すきっかけになる授業でした。
 本は熊谷にも一冊買うことに決定です！
 3. クリスマスの飾り付け 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 もうじきクリスマス。ということで、早速、飾り付

け。ただツリーを立てるのではなく、紙粘土で工夫していたみたい。
 「もう、遅いから帰ろう。続きは、明日やろう」というしほちゃん。
 英樹、「明日はできないよ。硬くなっちゃてるから」
 途中まで製作していたよう君もお迎えが来て、やや、不満そうにして帰ったね。
 ゆっくりやろう！12月1日からは<スイートウィンドウ>もスタートするよ！

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/935----- 2004/11/30

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ルールブックに関してのお便り
2. 不必要なものを使って 新宿
3. ものづくり - 版画 熊谷

=====
 今日は何の日
 1904 日露戦争旅順攻撃・二〇三高地占領
 今日の花言葉
 枯葉・枯れ草「新春を待つ」
 今日誰の誕生日
 土井たか子（政治家 1924）
 秋篠宮文仁（1965）
 今日の名言

「ひろし、あんまり勉強してはいけない。勉強しすぎるとうるくな者にはならない。」

佐藤玉代（木幡の祖母・伊達藩の末裔に生まれる）

- 1. ルールブックに関してのお便り

昨日の『ルールブック』に関し、福島のSさんからお便りがありました。

- - - - - 以下、転載。

木幡さんがおっしゃったように、やはり、教師の権力性を感じました。

教室の中では教師は王様です。力のない教師がこのルールブックを武器にすると、とんでもない事が起きるのではないのでしょうか。

また、家庭においては、躰そのものを放棄している親が多いと聞きます。この本に書かれていることは、かつて、どの家庭の中でも親から子へと伝えられたものです。それを他者から強制されないといけないというのは、悲しい現実です。

- - - - - 以上、転載終了。

他者との関係の中で必要最小限の言葉は、次の三つだと思う。

Thank you

Sorry

Please

ちなみにこのルールブックには50のルールが書かれている。最初の3個だけ紹介しよう。

【ルール1】

大人の質問に答えるときには、「はい、そうです」とか「いいえ、ちがいます」というように、いつもきちんとした言葉づかいで答えよう。ただうなずくだけではだめだし、乱暴な答え方もいけない。

【ルール2】

だれかが話しているときには、その人の目を見よう。

だれかが意見を発表しているときには、その人のほうに顔を向けよう。

【ルール3】

クラスのだれかが試合で勝ったときや、なにかすばらしいことをしたときには、拍手をして祝福しよう。拍手は少なくとも三秒間はつづけること。そのとき、十分に大きな音が出るように、両方の手のひら全体がびたりとあわさるように叩くこと。

- 【
- 2. 不必要なものを使って 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「公園に行ってきます！」

「あ、公園に行くんだったら、役にたちそうもないものやいらぬものを拾ってきて！それでオブジェを作るから」

先週、山梨での学習会で小学校教師Sさんから教わった造形だ。

よう君や英樹、石ころや木の枝をたくさん拾ってくる。「ぼく、百円玉も拾ったよ！」と、よう君。

不必要なものにアクリル絵の具をつけて、転がしたり押しついたり、こすったりひっかいたり...

すてきなオブジェができました。

- 3. ものづくり - 版画 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日のものづくりは版画彫り。

「やったことあるよ。」ということなので、みんなでどんどん。

「押さえる手は、彫刻刀の後ろね。」ということだけは確認。

かい君は、「アホロートル」。

「おっ、ウーパールーパーだ！」というと、

「いろんな呼び方があるんだよ。」と、まさる君。動物博士がいっぱいいる熊谷です。

まさる君は、ワシ。これも下書きの段階から気合が入っている。彫り始めると、

「これ、つれー！」

どうやら、少し細かかったみたい。気がつくやうな笑顔に変更。これもまたユーモアがあってとってもいい！

りょう君は、オリジナリティ溢れる作品。まず、ゴム板を小さく切って、その中にいろんな絵や文字を彫っていく。

「スタンプができたよ。」

「これ、かわいい！」

大好評！

=====

==== デイリー・フレネ =====

----- VOL/936----- 2004/12/01

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. Tさんのリクエストに応える
- 2. よう君の箱
- 3. お授業 - ポスター作り 熊谷

=====

今日はなんの日

1958 1万円札初発行

今日の花言葉

よもぎ菊「平和」

今日は誰の誕生日

ウディ・アレン (俳優・映画監督 米 1935)

今日の名言

「悪魔でも聖書を引くことができる、身勝手な目的にな」

シェイクスピア「ヴェニスの商人」より

- 1. Tさんのリクエストに応える

読者Tさんからのご便り、算数・数学の質問です。

----- 以下、転載。

わたしは数学が、まったく分かりませんでした。浪人の12月の模試の点が5点で、それで理系だったんですから。もう真っ青でした。それで、いまでも数学に深い恨みとともに、興味をいだいております。以前、デリフレで紹介されたと思いますが、『無限論の教室』という新書は、かなり楽しめました。それでもついていけたのは、前3分の1ほどです。その本でわかったのは、実数というものは、かなり怪しいというか、得体の知れないものをすべて放り込んであるものだ、ということです。どうりで高校のときに分からなかったはずだ、あれが分かったとって、数学のテストができていた秀才君たちも、本当は分かって無かったんだと、今更になって思います。

さて、いまちょっと売れてる本で、『直感でわかる数学』というのがあります。もうお読みになりましたか？本屋で2回ほど、ばらばらめくって見ましたが、数式こそ出てこないけど、表や記号があって、私には手強いかな、という感じです。私の頭は、ある概念を記号に置き換えておいて、それを操作して、新しい概念を導くというようなことに、ひどく馴れないのです。

しかし、あの高校のときにこちらを困惑させるだけだった、複素数だとか、微分方程式だとかの、意味を知りたいのです。意味というのが、それが何の役に立つのか、とそれは私にとって何なのか、を知りたいのです。

もう今更、私には何の役にも立たないのですが、昔の天才たちが、夢中になって楽しめたものなら、こっちにも少しは楽しめるかな、と思うのです。そこらを抜きにして、受験に必要なだからという理由で、やってきました。その恨みが今も続いています。上の本も含めて、素人向きの数学本の良さそうなものをご紹介下さい。

----- 以上、転載終了。

ご便り、ありがとうございます。

偉そうにあちこちで算数の授業をする私ですが、高校時代、「木幡のそばに行く」と数学ができなくなるから、行くな」と数学教

師に言われていました。ちなみに数学・化学・生物は5段階評価の2でした。

明日から少しずつ紹介致します。

- 2. よう君の箱

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

よう君が自作の箱を持ってきた。白鳥の形の可愛い箱だ。

「のこを使ったか？糸鋸か？」というよう君の質問

に、木幡、「糸鋸！」「あたりー！」こういう質問は、だいたい後者があたりなんだよね。
 電動糸鋸かと思ったら、手動なんだって！こりやすごい！箱を見たりようすけ「それ、君が作ったの！」と驚きの表情。
 そして、ワンクッション置いて「君って！ピカソ！？」みんな、大笑い！よう君も大笑い！
 3. お授業 - ポスター作り 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 「町に張ってあるポスターにどのようなことが書いてある？」
 「絵！」
 「キャッチコピー。」
 「値段とか。」
 普段何気なく見ているポスター。みんなの意見もたくさん出てくる。
 「ポスターってどういうことを狙って書いてあるんだろう？もしも、言いたいことがだらだら書いてあるポスターがあったらどう？」
 「読みたくないなあ。」
 「めんどくさいよ。」
 そこで、「絵くんと言葉くん」という絵本を読み聞かせ。これは、「おこづかいを上げてほしい！」というのを絵と言葉を使ってポスターを作っていくという絵本。
 次々改良されるポスターは、とっても面白い！みんなの笑いも絶えない。
 最後にみんなでポスター作り。これまたたくさんの傑作が完成！
 「どんなこと書いてもいいの？」
 「もちろん。」
 そこで、「大切に。トイレは」という標語から、「天才になれるダンボール！」という架空のポスター。りょう君のポスターは格子状に区切られたものに色を塗っていくもの。とってもレトロな雰囲気がいい！
 「これ、いいね！」みんなも大絶賛！
 今日の授業では、自分の伝えたいことの要点をまとめて、文字と絵を使って表現するというのをキーワードに進みました。
 それにしてもみんなの絵はいつもとってもいいね！
 =====

==== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/937----- 2004/12/02

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////
 1. お料理 対決！フレネ弁当 - 新宿
 2. お授業 - いろいろな角度から 熊谷
 3. おすすめの算数・数学本

=====
 今日は何の日
 1929 中国で北京原人の頭骨発見
 今日の花言葉
 こけ「母性愛」
 今日のは誰の誕生日
 ジャンニ・ベルサーチ（デザイナー 伊）
 今日の名言
 「青春時代にさまざまな愚かさをもたなかった人間は、

中年になってなんらの力をも、もたないだろう」
 モルチモアー・コリンズ
 - 1. お料理 対決！フレネ弁当 - 新宿

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお料理は、ドラゴンチームとけんご・ひできチームに分かれてお弁当を作って対決しました。
 また、はるやの珍言
 ドラゴンチームのおかずである、ハンバーグを作る過程で...
 「たまねぎ、みじん切りしてくれる？」と、はるやにお願いすると
 「いいけど...涙を流しても知らないぜ！」
 なにそれ！？かっこいい！
 どうやら、たまねぎに自分の涙が入ってしまうことを懸念しての発言だったようです。
 クリーンなジャッジを！
 審査員は、木幡マンとまっつぁん。
 「はい、まっつぁん。レモンティー」と、ひでき。
 「お！接待が始まったぞ。わいろか？」と、けんご。
 いえいえ、ひできが買い物ついでに、まっつぁんからお金を預かって買ってきただけ。
 ジャッジは、あくまでも公平に行われます。
 ドラゴンのシナリオ
 両チームともお弁当完成！
 ドラゴンチームは「きしゃぼっぽ弁当」。
 対するけんご・ひできチームは「唐揚げ弁当」。
 肝心なお味は？
 「けんごチームの勝ち」と、まっつぁん。
 「なんでだよ！物語がわかってないやつだなー。
 ここで両者引き分けで、めでたしめでたし、だろ！」と、ドラゴン。
 最後にお互いに食べ比べをして
 「こっちもおいしい！」とみんな。
 つまり、引き分けってことだね！めでたし・めでたし。
 木幡のジャッジは「きしゃぼっぽ弁当」に軍配！
 2. お授業 - いろいろな角度から 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日木幡さんの授業。ホワイトボードには、新しい千円札と「Who is he？」の文字。
 「この人だれでしょう？」と、木幡さん。
 「野口英世！」みんなさすがだね！
 「じゃあ、どんな人？」
 「やけどした人。」とは、しいちゃん。よく知っているね！他にも、黄熱病、医者など挙げられる。そんな中、「金遣いがあらい。」とは、あすちゃん。
 今日は、いろいろな面から見るというお授業。
 「お札の肖像になったっていうと、なんだかエライ人と思えるよね。だけど、実際はいろんな風を感じている人がいるんだよ。」と、木幡さん。
 その後いろいろなエピソードを紹介。あすちゃんの言ったとおり、なかなかお金の使い方が激しい人。地元では、あまり歓迎していない人が多いとか。
 みんなも、いろいろな話に耳を傾ける。
 「物事には、いろいろな面があって、いっぺんに両方を見ることはできないんだよね。いろいろな面を見て分析することが大事。」と、木幡さん。

野口英世から、ものの見方、考え方の世界へ。みんなの表情も生き生きしていました！

実は、野口英世、小さい時に母親の溺愛をうけ、金銭感覚や他人の迷惑を全く考えない人だった。渡米の際、婚約を条件に現在の貨幣価値で数百万円だしてもらい、さらに故郷の恩師や友人からも数百万円の餞別をもらった。しかし、渡米の3日前、伊勢崎町の料亭で仲間と芸者をあげて、ドンチャン騒ぎ。お金はほとんど使い果たしてしまった。またまた、恩師に泣きついた。恩師は高利貸しから数百万円借り、なんとか渡米...。また、凱旋帰国する時もお金がなく、友人・星一(星製薬社長、作家・星新一の父)が数千万のお金を送ったという。人には、様々な側面がある。しかし、伝説化された人物の場合、都合が悪いことは、すべて闇の底へと葬り去られる。野口英世の場合、努力・精進の人として国策に利用され、教科書にも登場してくる。貨幣の肖像に祭り上げられる。読者は、様々な側面の野口英世を知ることが必要だと思う。

3. おすすめの算数・数学本

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
ご要望にお答えし、何回かにわけて算数・数学本を紹介致します。

『数学入門』(上・下) 遠山啓 岩波新書
1959年の発売以来70刷の大ロングセラー。数の生まれから微分・積分まで概説されている。少し数学をかじった人と一緒に読書会形式で読んで行くのがいい。

『数学の学び方・教え方』遠山啓 岩波新書
こっちの方が簡単に読め、全体を把握することができます。まず、これを読んでから『数学入門』に進んでもいいでしょう。

『単位の進化』高田誠二(講談社ブルーバックス)
教員になり立ての頃、この本にお世話になった。単位の成り立ちやメートル法の歴史などが詳しく書かれていて、しかも読みやすい。権力者は単位を握ることがよくわかります(豊臣秀吉の<検地>や一升マスの変遷など)。残念ながらこの本、現在入手できない。図書館で探して見て下さい。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/938----- 2004/12/03

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. お餅つき大会&ハイキング - 新宿・熊谷合同
2. ワークショップとライブのお誘い
3. 熊谷のお料理 - うどん&天ぷら

=====

今日はなんの日
1967 南アフリカで世界初の心臓移植手術
今日の花言葉
ラベンダー「期待」
今日は誰の誕生日
篠山紀信(写真家 1940)

永井荷風(作家 1879)

今日の名言
「空気と光と、そして、友達のお愛、これだけ残ってれば、気を落とすことはない」

ゲーテ
- 1. お餅つき大会&ハイキング - 新宿・熊谷合同
今年は、なんと！総勢27名が参加しました。大人数でにぎやかな一日になりそう。新宿の子どもも、熊谷の子どもも、今日は朝早くから出勤！
「おれ、3時に起きて、4時に家を出たよ」と、拓朗。
ごくろうさま。めいっばい楽しもうね！

まずは、ハイキング
お餅つき会場までは、山を登る。大人の足で40分。ちょっとしたハイキング、と思いきや、途中から急な勾配になっていたりして、それでも、みんな元気！(…若いってすばらしい)
「妖怪退治だー！」と、ポビー。「おばけ発見！」とりょうすけ。山道に落ちていた大きな枝を拾って走ってくる。向かう先は...スタッフ・きょうこ(泣)帰路で枝を拾っていたのは、ひでき。しょうくん・よっちゃんを従えて(助さん・角さん)、どうやら黄門様のつもりらしい。
(記念に枝を持ったまま、乗車していました)

そして、お餅つき
最初は、大きい子がお米をくずしていく。
「もちや、時計回りにまわしていこうか」やり方を決めて確認したら、あとは阿吽の呼吸。大きい子は、テンポよく「べったん、べったん」いい音がする！
うすをたたかず、最高何回連続でつけるかに挑戦するけんご。(とにかく激しい！！)
まさるが薪を割って、何人かで火をたく。最年少しいちゃんも初挑戦！杵を持つ姿がさまになってる！今年も女性スタ・ボラには、「花の30代！」「お肌の曲がり角」といった、掛け声が...
去年もこんな感じだった。今年はもうへっちゃら(?)大きい子は、さすがに手馴れたもの。
「べったん！べったん！」いい音が出る。
最年少しいちゃんは初挑戦！小さい杵でも「重い...」いえいえ、上手につけているよ！サマになってる。手が空いている子は、あんこを丸めたり大根をおろしたり。男の子は薪を割って火の番をしている。みんなで分業して、手際よく進みました。

最後に、「いただきます！」
餅をつき終わった子は、大根をすりおろしたり、あんこを丸めたり。上手い具合に分業。大人数でも、みごとなチームワークかな。今年は、きな粉・あんこ・みぞれ・大福の4種類を作りました。でも意外な一番人気は、「素」。つきたてほやほやなら、何の味付けもしなくても、おいしいよね！
「味見！味見！」といっちは、つくるそばから一つ、また一つ、お餅が消えていく...みんな味見しすぎ！そろって「いただきます」まで、がまん・がまん！~いただきます！~
みんなで順番についたお餅。おもちでおなか膨れて、結構みんな少食?(多分、味見のしすぎ)
出来上がったお餅。いざ食べるとなるとみんな少食...

(さては味見しすぎて、すでにおなかいっぱい!?)
 オプションの豚汁は、おかわり続出!

「うわっ!これは、うまい!」感動する、まさる。
 「うまいよね。ゆずが入ってて。」と、まっつあん。
 大福と余ったお餅は、お土産に。あすちゃんが、お持ち帰り用に、せっせとラッピング。さらにうれし
 いお土産!施設の方に、自家製のゆずをいただきました。

みんな思う存分お餅をついて、すっきりしたかな??
 下山は大急ぎ!さすがに疲れたね。朝早くからフル稼働だった一日。みんなお疲れ様でした!

2. ワークショップとライブのお誘い

「詩のジム」-朗読を楽しむ

【ライブ】「外国から来た詩を歌う」

ジャパンフレネ主宰の授業作りを考える会「BASIC」では毎年、夏と冬、多彩なゲストをお迎えし、授業作りに関するワークショップを行なっています。

この冬のゲストは、佐々木幹郎(詩人)さんと高田渡(フォークシンガー)さんです。

ぜひ参加していただき、楽しいひとときを過ごしていただければ幸いです。大人も子どもも楽しめるワークショップです。お知り合いの方にもおすすめ下さい。

日時 : 2005年1月8日(土)午後1時集合
 2005年1月9日(日)午後12時解散
 日帰りの参加も可
 会場 : 宿坊・柏尾山大善寺
 山梨県勝沼町勝沼3559
 tel 0553-44-0027

定員 : 30名

費用 : 15

宿泊費 8

宿泊なしの方は、参加・イベント費(6

と夕食代(3

子どもの参加は13

払いいただきます。

ライブのみの参加も可能です。費用4

前日・当日のキャンセルはご容赦下さい。後日全額お支払いいただくこととなります。

ワークショップの内容 : 「詩のジム」

-朗読を楽しむ(佐々木幹郎)

1月8日午後2時~5時

学校で行う朗読は、いわゆる 教師読み・教科書読みといわれ、とかく無味乾燥なものになりがちです。それらを超える朗読とはいったいなにか...。実際に声に出し、身体を使って朗読を楽しみます。

「詩を楽しみ、詩と遊ぼう!朗読の楽しさを知ろう!」そんなワークショップを目指します。

佐々木幹郎さんが選んだテキスト(中原中也・宮澤賢治・萩原朔太郎の詩)を、グループあるいは一人一人読んでみましょう。そして朗読しましょう。苦心した部分やポイントの説明を行い他のグループとの違いは何かを考えます。

佐々木さんの朗読指導や詩の解釈を通し、詩や朗読の楽しさを感じ取っていきましょう。

【佐々木幹郎氏プロフィール】

詩人。1947年奈良県に生まれる。同志社大学文学部中退。1970年詩集『死者の鞭』(構造社)でデビュー。『現代詩文庫 佐々木幹郎詩集』、『音みな光り』、

『現代詩文庫 続佐々木幹郎詩集』(以上思潮社)などを執筆。

1991年、詩集『蜂蜜採り』(書肆山田)で高見順賞を受賞。同時に評論・エッセイでも活躍。

1988年『中原中也』(筑摩書房)でサントリー学芸賞を受賞。インド・ネパール・中国などを旅し、2002年『アジア海道紀行』(みすず書房)で読売文学賞を受賞。

2000年より『新編中原中也全集』(角川書店)の編集委員をつとめる一方、各地で朗読の会も行い多忙な日々を過ごす。その他、著書多数。

ライブの内容:「外国から来た詩を歌う」

高田渡

1月8日午後7時30分~9時30分

フォークの鬼才・高田渡が外国から来た詩を中心に彼独特の語りを交え、歌います。1968年、伝説になった『自衛隊に入ろう』で鮮烈なデビュー。

2004年4月より上映されている映画『高田渡の』で再ブレイク!養命酒他のCMにも参加。アルバム多数。

9日(日)の午前は、新授業レシピの発表

アクセス

- ・中央高速道・勝沼インター降りて約2分。
- ・JR線JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。タクシーで5分(1000円以内)。

申し込み方法

12月24日(金)までに電話・FAX・メールでジャパンフレネまでお申し込み下さい。

お申し込み先 フリースクール ジャパンフレネ
 160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F
 TEL 03-3352-3135 FAX 03-3352-3039
 e-mail sinjuku@jfreinet.com

参加者には申し込み後、詳細を郵送致します。

3. 熊谷のお料理 - うどん & 天ぷら

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

先日新宿・ひできがもって来てくれた四国土産のうどん。今日は、それをみんなでいただくことに。

さらには、

「はい、これうちから。」と、はる君がはる長ネギを持ってきてくれた!とつてもみずみずしくておいしそう!また、焼肉を作るといっていたかい君は、「焼きみかんを作ることにした!」と、こちらも袋いっぱいのみかんを持参!

11時になると、はる君が自然とホワイトボードの前に立ち、ペンを持ちながら

「天ぷらの材料にしたいもの何?」と質問。

子ども同士からお料理開始の合図。とってもいいね!いろいろと案が出た結果、イカに舞茸、おいもに納豆の磯辺揚げに決定!

買い物が終わったら調理開始。うまくみんなで分担しながら。使わなくなった調理器具がどんどん片されていく。

目標は熊谷で人気のうどん屋さん「田舎っぺ」のようなうどん。

「これは、どうしよう?」自分たちで味見をしながら一工夫している姿もよく見られるようになってきているね。はる君は10人前のうどんを茹でることに大奮闘。あすちゃんもひたすら天ぷらを揚げる!みんなでその

サポートも。新入会のりえちゃんも、とっても手際が良かった！
いざ、みんなで食事。うどんはとてもおいしい！天ぷらもカラッと揚がっていたね。みんなでワイワイと食事でした！
みんなのお土産で豪華だった今日の食卓。ほんとうにごちそう様でした！
かい君の焼きみかんは...
屋上で七輪を使ってみかんを焼き続けたかい君。様子を見に行くと、
「食うか？」と、あったかいのを味見。なんとも懐かしい味でおいしかった！
昔は石油ストーブの上で焼いてよく食べたなあ。

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- VOL/939----- 2004/12/06

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 静かな空間で大笑い！
- 2. またまた、あっちっち！
- 3. ものつくり - くつつき切り絵 (熊谷)

=====

今日はなんの日
1877 エジソン、蓄音機を発明
今日の花言葉
ゆきのした 「切実な愛」
今日は誰の誕生日
保田圭 (モーニング娘 1980 A型)
今日の名言
「ラブ・イズ・ベストととはいいたくない。しかし、恋をしている者にとって、それはベストでなければならない。人生にはいろいろなベストがある。しかし、恋は如何なる他のベストの存在も許さない。長続きするのが問題ではない これは一つの世界だ それは燃えることだけに意義がある」
深代惇郎「青春日記」
- 1. 静かな空間で大笑い！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
みーんな公園に遊びに行っ、新宿のスペースには、誰もいない。スタ・きょうこがよう君の算数のプリントの丸つけ。全問正解！けんごがそれを見ている。そこに公園から帰ってきたりょうすけ...、丸がいっぱいいつているプリントを見て、
「けんご、すごい！これ、全部できている！」
「おいおい、おれが二桁引く一桁の引き算をやるかあ！」
「えっ！ちがうの！」
全員、大爆笑！
やさしい光りがあるような...、冬の新宿スペースです。
2. またまた、あっちっち！
「木幡さん、マイクロワックスやろうよ！」
「うん、いいよ。牛乳パック、持ってきた？」
牛乳パックを円錐形に丸めて、そこに湯せんしたマイクロワックスを流しこみ、ろうそくを作る。体験入会に来ていた女の子も参加。
「この前、木幡さん、包丁を熱くしてワックスを切るとき、思わず包丁をさわって『あっちっちちち！』

って言ったんだよね」
そんな話をしながら、ワックスを湯せんしようとしたが、面倒くさいのでアルミ箔のお皿に入れて、直接熱する木幡。
しかし、ああ無情！溶けたワックスがお皿からはみ出てコンロの上に流れ出した！
「大変！なにかはさむものを持ってきて！」
「ピンセットしかありませんよ」
「もう。間に合わないよ！」
木幡、思わずアルミ箔のお皿をつかむ。
「あっちちちー！」
またまた、全員、大爆笑！
どうして、こうなっちゃうの！？

3. ものつくり - くつつき切り絵 (熊谷)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
なんとあと2週間で第2期もおしまい。最終日のクリスマスパーティーに向けて、みんなで飾りつけを作ることに。
まずは、クリスマスツリーなどを出して飾りつけ。
「思ったよりも小さいね。」
スペースが広がったからかな？
ものつくりでは、くつつき切り絵を作る。まずは、見本と作ると、
「おお、すごい！」
結構嬉しくなる出来栄え。
ユータ君は難しいバージョンに挑戦。開いてみると、
「ああ！失敗！！」と、クシャクシャ！
「あー！上手にできてたよ！」とは、りえちゃん。
惜しい！
一日で結構たくさんの切り絵が完成！あとは、飾り付けだね！！
お散歩係の奮闘！
今月お散歩係のはる君。今週の行き先のみかん園へ電話。あまり乗り気ではなかったみたいだけれど、ここは頑張ってもらわないと。
いざ電話をかけると、
「はい。」
「お願いします。」
「ありがとうございます。」
と、しっかり対応。さすがだったね！
「完璧にできたね！」と言うと、はにかみ笑いののはる君でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====
----- VOL/940----- 2004/12/07

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 年賀状を作る
- 2. 電子回路で遊ぶ
- 3. クリスマスパーティーの内容決定

=====

今日はなんの日
1949 中国国民党政府、台湾を首都とする。国共内戦終了。
1957 長島茂雄、巨人入団
今日の花言葉
いのもと草 「信頼」
今日は誰の誕生日

西郷隆盛（政治家 1827）
与謝野晶子（歌人 1878）

今日の名言

「人生、確かなものは一つもない。人間の一寸先はヤミなのだ。だからこそ、不安を克服し、明日を信じよう。それがわれわれにとって大事な心の戦いなのだ。」

宇宙戦艦ヤマト艦長沖田の言葉

- 1. 年賀状を作る

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「木幡さん、今年は年賀状作らないの？」

「もえちゃん、今日、それをもえちゃんに頼もうと思ってるんだ」

「私も家でイラストを描いてきたんだ」

というわけでさっそくパソコンを使って、もえちゃん、ちゃちゃっちゃと年賀状を作ってくれました。今年の年賀状には<ジャパンフレネの十大ニュース>が書かれています。10個探すのに意見がわかれて、結構大変。

「『英樹、四国八十八ヶ所徒歩で制覇!』ははずせないなあ」「『熊谷スペースの移転』もね」
おおうけだったのは、『ドラゴン女装に目覚める!』
えう!ご期待!

2. 電子回路で遊ぶ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

1976年に大ヒットした学研の電子ブロックシステムが復刻されている。本日は、それを使って回路ゲーム。

抵抗やランプ・回路が一つのブロックの中に組み込まれている。回路図にしたがってブロックを組み立てるだけだ

。6歳よう君と一緒に回路図と格闘!まずは一番シンプルな発光ダイオードを光らせる回路。プラスからマイナスへ回路のブロックを組みこみ、途中で発光ダイオードを入れるだけ。

ピカー!「やったー!」

2人で喜ぶ姿は、じじと孫?みたいな関係???

ところが説明図にない配線にチャレンジするよう君。ダイオードを二つ組み込んでみると、ひとつしか発光しないではないか?

「?????」うーん、奥が深いなあ...

毎日、一つずつチャレンジすることになりました。

嘘発見器や光に反応するラジオも作れるんだよ!

3. クリスマスパーティーの内容決定

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

木曜日のミーティングに提案する「クリスマスパーティー」の内容が決定!実行委員のまっつあんが中心になり声をかけたら十人弱が実行委員会に参加!

【クリスマスパーティー提案内容】

- ・一人一品持ちより
 - ・プレゼント交換(予算300円以内)
 - ・チキン作り(鶏1羽の中にお米やハーブを入れてオープンで焼く)
 - ・ゲーム
- 楽しみだね!

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/941----- 2004/12/08

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
2. タコライス! 新宿のお料理
3. お授業 - 席を譲ることから心理学へ

=====

今日はなんの日

1941 太平洋戦争勃発 真珠湾攻撃

1963 プロレスラー力道山、暴漢(村田勝志)に刺される

1980 ジョン・レノン射殺される(マーク・チャプマン)

今日の花言葉

スターチス「さりげない心づかい」

今日は誰の誕生日

稲垣吾郎(SMAP・タレント 1973)

和久井映見(タレント1970)

サミー・デビスJr(歌手 米 1925)

嵐寛寿郎(俳優 1903)

今日の名言

「小石をいくら集めても、岩にはならない。岩はいくら大きくても、山ではない。経験をいくら積んでも、それを総括して体系だてないと力にはならない。知識のこまぎれをいくら集めても判断は生まれない」

詞集「たいまつ」むのたけじ

- 1. ジャパンフレネあれこれ

たじたじ...

体験入会に15歳以上の子が来る。小学生のJF会員があれこれ質問。

「ねえ、年いくつ?」

「中学生?」

「背は僕とどっちが高いかなあ?」

とどめは、りょうすけ、「ねえ、レゴで遊ぼう!」

苦笑いしながら、りょうすけにお付き合い。もう、たじたじ...

ふたたび、りょうすけ

「木幡さんの顔を描くのって簡単だよな」

「それはどうかな?」と、スタ・きょうこ。

「だってさあ、メガネと鼻とひげに頭の毛、ちよんちよんって描けばいいんだもん」

なるほど...

当たるかな?

三億円ジャンボ宝くじを30枚買って来た木幡...

「見せて!」と、まっつあん。

「念力を入れてくれよ。当たるように」

「うー!よし、これで当たるよ!1億円当たったら10万円ぐらい頂戴よ」

「1万円ぐらいならね」

「1万円あたらたら、みんなにハーゲンダッツね!」

「いいよ」

「わーいわーい!ハーゲンダッツ!」

みんな、すでに当たった気になっています。

オー・ヘンリー!

「いやあ、オー・ヘンリーっていいよなあ!『最後の葉』と『賢者の贈り物』がいい!」と英樹。

「へー、老夫婦が髪の毛を切ったり時計を売ってブ

レゼントする話だよな。読んだの？」
木幡の質問に英樹、角川文庫の『オー・ヘンリー短編集1』を持って来る。ぼくは、大学生の時に読んで、結構ウルウルした。

15歳の年齢でこれを読むなんて、結構渋い！渋すぎるぜ、英樹！

2. タコライス！ 新宿のお料理

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「久しぶりにカレーライスをつくらうよ」という木幡の提案は、あえなく却下され、今日は沖縄名物<タコライス>！

豚のひき肉とたまねぎをチャッチャットいためて、それに特性ソースをかける。きざみキャベツと一緒に熱々のご飯にかけて食する。これが結構うまいんです！スープは、ベーコンとたまねぎ、そしにんじん！みんな買い物係や調理を手際よく分担して、あっという間に出来上がり！

「ぼくもなにかやらせてよ」と算数の勉強が終了した最年少6歳のよう君。

「じゃあ、まず、下に落ちているゴミを拾ってね。

それから、ベーコンを切てね」「はい！」

りょうすけと二人で奮闘！

ところが、自家製のソースが辛い...。「からいよー」木幡は、お弁当を持ってきてしまったので、少しだけごちそうになりました。

今回のポイントは、アボガド！アボガドものつけるんだけど、辛いソースにアボガドの甘さがマッチ！手製のテーブルクロスの上での楽しいひと時でした。

3. お授業 - 席を譲ることから心理学へ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

「電車の中で、お年寄りに席をゆずる人！」と聞くと、さすがみんな。ほとんどの子が手を挙げる。お散歩などのときでもみんなの親切な対応にはいつも感心。

ここで、もう一つ質問。

「じゃあ、みんなが実際に電車に座っていると想像してね。」

白髪のおじいさん、杖を持ったおじいさん、腰の曲がったおじいさんなどなど、いろいろな場合を想像して、席を譲るかどうかを考えてみる。

「杖とかを持っていたら必ず譲るよ。」

「電車の中の込み具合にもよるよ。」

いろいろな条件がだんだんと付け加わる。

「絵を描くとわかりやすいよ！」と、かい君が描いてくれる。ところが、立っているお年よりはスタ・テッシー...。ありがたいやら、悲しいやら...。

そして、それぞれの条件で席を譲る子は手を挙げる。白髪のおじいさんの時よりもは、杖を持っているおじいさんの時のほうが席を譲る子が多いなど、結果にはバラつきが出てくる。

「白髪の人もちの人もお年寄りには変わらないよね。どうして同じお年寄りなのに相手の状況によって譲ったり譲らなかつたりするのかな？」

「やっぱり、身体が不自由な人の場合は譲らなきゃって思うのが強いなあ。」

「見かけにはわからないけれど、身体の調子が悪い

って場合も考えられるね。」

まさる君はいろいろな意見を出してくれる！席を譲るっていうのは、性格だけが関係してくると思うけれど、実は、周りの状況なども重要な要因になってくるんだね。

そしてこれは、席を譲るという行為だけじゃなくて、いろんな行動についていえること。社会の中で生きていく以上、人の行動には性格以外にもいろんな要因が生まれてくるんだね。

誰かのことを判断するとき、このことが頭の片隅にでもあるといいな。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/942----- 2004/12/09

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 誰も知らない<野口英世>
- 3. 熊谷のお散歩 - みかん狩り

=====

今日はなんの日

1986 ビートたけし「FRIDAY」襲撃事件

今日の花言葉

菊「高潔」

今日は誰の誕生日

落合博満(1953 野球)

今日の名言

「いったん自分なりの態度を決めると、あとは気持ちの上で楽になる」

小林宏治(日本電気名誉会長)

- 1. ジャパンフレネあれこれ

ピカピカ！

木幡が家から持ってきたりんご、ボラ・ゆうちゃんが「磨くとびかびかになるんだよ」。

6歳・よう君、ボラ・ゆうちゃんのほっぺをなぜなぜ。ほっぺもびかびかになると思ったんだね！

模範を見せる

「誰か、議長やって」

「あれ、先週、木幡さんがやるって言わなかったっけ？」

「ミーティングのやり方の模範を示すために今年いっぱいミーティングは、おれが議長をやるからね」と先週言ったのにすでに忘却の彼方の木幡...。

ミーティング議長の仕事は、意見を集約・総括し、再び返すこと。今回は、びしっとしました。

【決まったこと】

午後のスペシャル授業の時間帯に、カードゲームをやらない。

- 2. 誰も知らない<野口英世>

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

1000円の新札と旧札をホワイトボードに貼りつける。

「この人誰？」

夏目漱石と野口英世の名前は出てくるが、それぞれ何をした人なのかは?????

「夏目漱石?『我輩は猫である』を書いた人だろ」

とけんご。しかし、読んでいない。

野口英世に関しても、?????

「ボラゆうちゃん、野口英世って？」
 「?????」
 ほとんどその実体を知りません。
 この時、体験入会の「君、「黄熱病の研究をした人」
 「」さん、すごい！」
 野口英世といえば、梅毒スピロヘーターの純粋培養に成功したことが大きな功績。1914年以來4度もノーベル医学生理学賞の候補になったものの第1次世界大戦のため賞の受賞者は無しになってしまった。しかし、その実体は...。
 実は、野口英世、小さい時に母親の溺愛をうけ、金銭感覚や他人の迷惑を全く考えない人だった。渡米の際、婚約を条件に現在の貨幣価値で数百万円だしてもらい、さらに故郷の恩師や友人からも数百万円の賤別をもらった。しかし、渡米の3日前、伊勢崎町の料亭で仲間と芸者をあけて、ドンチャン騒ぎ。お金はほとんど使い果たしてしまった。
 またまた、恩師に泣きついた。恩師は高利貸しから数百万円借り、なんとか渡米...。また、凱旋帰国する時もお金がなく、友人・星一(星製薬社長、作家・星新一の父)が数千万のお金を送ったという。人には、様々な側面がある。しかし、伝説化された人物の場合、都合が悪いことは、すべて闇の底へと葬り去られる。
 野口英世の場合、努力・精進の人として国策に利用され、教科書にも登場してくる。貨幣の肖像に祭り上げられる。
 表と裏、様々な側面の野口英世を知ることが必要だと思う。久々に木幡の話に耳を傾けて、しっとりしたひとときでした。
 新宿フレネの近くに「野口英世記念館」があるんです。5年前のお散歩で行ってきました。
 3. 熊谷のお散歩 - みかん狩り

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日のお散歩は、みかん狩りに。寄居の一つ先の波久礼駅から、みかん園目指して出発！
 とっても天気がいいし、紅葉もとってもきれい！
 「なんか、すごい気持ちいいねえ。」とはりょう君。駅からはひたすら歩き。これが結構ハード...。駅の案内板ではなんと7kmも歩くとか！
 「調べたのでは一時間で着くって書いてあった！」とは、お散歩係りのはる君。少し歩いたところの看板では、残り3km。
 「まだ100mも歩いてないのに...。」
 なんともアヤフヤな案内板...。
 歩けば歩くほど山の中へ。道もだんだん急な上り坂。「まだ着かないのぉ。」という言葉が出るのもよくわかる。
 みんなで頑張ること、予定通りの1時間。ようやく見えた目的地のみかん園。景色がいい！
 「絶景だぁ！」と、かい君も大興奮！みんなで記念撮影。
 いよいよみかん狩り
 みかん園の方にあいさつをしてお昼ご飯。そして、お昼が終わったら、いよいよみかん園の中へ。
 「いっぱい取って、いっぱい食べてね」と、いつて頂いたとおり、みんな食べる食べる...

「食べすぎるとお腹壊すよ...」と言っても、目の前にたくさんのみかんが生っていると、思わずパチンとハサミを鳴らしてしまうね。
 「2、3個しか食べない。」と言っていたユータ君。気がついたら、「20個以上は食べた！」って。止まらなくなってくるのがよくわかる。ぼくも常に手の中にみかんがある状態。
 「これうまいよ！」と分けられるとつい食べちゃうね！

お腹いっぱい帰り道
 帰り際には、「手のみかん色だ」と、りえちゃん。みんなで手のひらを見せ合うと、思わず笑ってしまう。
 たくさん食べた帰りは、足取りが重い...。
 「お腹が揺れるとちょっと...。みかんが...。」
 さらには、お土産用のビニール袋もばんばんに今にも破けそう。
 本当によく食べてよく歩いた一日。とっても楽しかったね！みんなの笑いもたくさんでした

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/943----- 2004/12/10

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. お散歩 - 昭和記念公園 (新宿)
- 2. お授業 - 実験・水のレンズ
- 3. 熊谷のお料理 - 寄せ鍋&しゃぶしゃぶ

=====
 今日は何の日
 1903 マリー・キュリー女性初のノーベル賞受賞
 今日の花言葉
 つばき(赤)「高潔な理性」
 今日誕生の日
 坂本九(1941)
 寺山修二(脚本家 1935)
 今日の名言
 「いちばんいいそがしい人間が、いちばんたくさん時間をもつ」

アレクサンドル・ピネ

- 1. お散歩 - 昭和記念公園 (新宿)

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 昭和記念公園に行くのは、今期二回目。
 なぜこんなに人気なのか？「自転車をさんざん乗り回せるから」(けんご)だそうです。
 黄門族の恐怖
 昼食後、公園内を自転車で進んでいくと...嫌な静けさ。と、思っていたらやっぱり！橋の下に「黄門族」が待ち構えていた。
 黄門族とは：黄門様=ひでき、助さん=しょう君、角さん=よっちゃん構成。歩行時は善良だが、ひとたび自転車にまたがると、族化する。
 黄門族とはち合わせると、ベルで威嚇されるんです...
 日本庭園でアクシデント！
 黄門族から逃れ、日本庭園へ。池のわきで、石を渡ろうとしていた晴矢。
 前方の石に両手をついたはいいが、かなり厳しい体勢。前にも後ろにも進めなくなりました。

「たすけてえ」これはおもしろい！落ちるかも！と少し期待して見守る。すると...

「チャポン」明らかに入水の音。見ると晴矢ではなくよう君が水に入っていました（泣）

終いには水から出たり入ったり。完全に両生類になってしまったよう君でした。

最後はみんなでトランポリン！

やっぱり、一番激しく跳ねているのは...けんご。けんごが跳ねると、立ってられない。もはや跳ねることが攻撃となる。（みんなトランポリンの下になだれ落ちていく）

「この前トランポリンでよその子泣かせちゃった」とまつつあん。

「今日は泣かせなかったよ」

今日は子ども密度が低くて、ぶつかってもなかったからね。気兼ねなく飛んだり跳ねたりできたね！

2. お授業 - 実験・水のレンズ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は簡単に実験。まず取り出したのは虫眼鏡と、ガラス板。

「虫眼鏡って、どんな働きをするもの？」

「そりゃ、大きく見えるんだよ。」とは、かい君。

「あと、太陽の光を集めて紙が燃えるね。」

虫眼鏡で遊んでいる姿も目にする熊谷。さすがにみんなぼんぼん出てくる。

そこで、虫眼鏡とガラス板を比べてみる。

「虫眼鏡は膨らんでいるよ。」これも、みんな知っていることかな。

「じゃあ、自然の中で虫眼鏡みたいな役割をしているものもあるんだけど...。」

と、取り出したのは50円玉と水。広辞苑の上にガラス板を置き、さらにその上に50円玉を置いてセット完了。

水を50円玉の穴に垂らしていくと、

「字が大きく見える！」

「横から見ると、水はどうなっているかな??」

「膨らんでいるよ。」

その通り！虫眼鏡みたいに膨らんでいるね！！

「じゃあ、ティッシュで水を吸い取って（水面を）へこませたらどうなると思う？」

「小さくなる??」

ということで実験。結果は目に見えてわかる！小さくなるんだねえ。

草原などで、朝露がレンズの役割をして火事が起こることがあるというお話をすると、

「窓の近くに、水のことを置きちゃだめってママが言ってたよ！」と、しいちゃん。これも大きな知恵だよ。

去年に流行ったレンズの実験やピンホールカメラ。今日は身近なものを使っての再現でした。

それにしても、50円玉の穴から見る世界は万華鏡のように変化してとっても幻想的。これを見ているだけでも結構面白い！

3. 熊谷のお料理 - 寄せ鍋&しゃぶしゃぶ

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日の熊谷は朝から本当に寒い...。工事のために来

ていたお客さんも、「本当に寒いねえ。」

そんな天気ぴったりの献立、寄せ鍋にしゃぶしゃぶ。みんなが買い物から帰ってきたら、どんどん材料を切る。「あと、切るものは？」

みんなも進んで作業をしていく。

「じゃあ、おれはだしを作るよ！」と、まさる君はお鍋にとらめっこ。いい匂いが部屋に広がる。

ユータ君は鶏だんご作り。鶏ひき肉に、ネギ、しょうが、しそのみじん切り。そしてはる君が急いで買ってきたたまごを加えて混ぜる。これまたしその香りがとってもいいね！

鍋にはたくさんの具が入って、ぐつぐつと。その間にみんなはしゃぶしゃぶ...

「肉ばっか食べないでよ！」という声もあるけれど、ここは、やっぱり人気のお肉。みんなの箸が止まらない。

お鍋のほうも煮えると、いい香り。

「鶏だんご、とってもおいしい！」

真っ白に煮えると、とってもきれい！

それにしても、本当にたくさん食べた！

「昨日はみかんとたくさん食べたけれど、今日もだ！」という言葉も。ごちそう様でした！

今日もたくさんの差し入れ

お鍋ということで、たくさんの差し入れを頂きました。しいちゃんは、白菜としゃぶしゃぶ用のお鍋。はる君は、「はいっ。」と、ネギと白菜、ルッコラを抱えてきてくれました。

「こんなにいっぱい野菜、どうしたの??」と、かい君。

「はる君としいちゃんが持ってきてくれたんだよ！」

「おお！なんてフトモモなんだ！」と、かい君。

「??」

「それは、太っ腹の間違いじゃない？」

照れくさい顔のかい君でした。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/944----- 2004/12/13

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. ジャパンフレネあれこれ
2. 英会話の体験！ - 留学生を迎えて
3. お便りです

=====

今日はなんの日

1921 日英同盟破棄

1937 日本軍南京を占領

今日の花言葉

菊（紫紅）「愛」

今日は誰の誕生日

織田裕二（1967 A型）

仲代達也（1932）

ハイネ（詩人 独 1797）

今日の名言

「需要と供給、人は価値ある人間に金を出す。それがルールだ。教室で経済を勉強する必要などない。」

カール・ルイス（オリンピック4冠のアスリート）

1. ジャパンフレネあれこれ

寅さんが流行っています

「木幡さんに見せたいものがあるんだよ」と、りょうすけ。携帯に映っているのは、りょうすけファミリーと寅さんの写真。

「寅さん記念館に行ってきたんだよ」

「ぼくもずいぶん前に行ったことあるよ」

「えっ！本当！お父さんね、寅さんのDVD48巻全部買ったんだよ」

寅さんと言えば、今から30年以上前、東十条の映画館で「男はつらいよ 奮闘編」を観て、その足で舞台になった五能線に直行！マドンナは榎原ルミだった。

東能代駅で立ち食いそばを食べていたら列車が動き出し、丼を持ったまま線路を突っ切り、デッキに飛び乗った。「お客さん、どんぶり！どんぶり！」

そば屋のおばさんが叫ぶが後の祭…。当時の五能線は、まだSLが走っていたのどかな時代…。

「じゃあ、今日は用事があるから先に帰るね。『春になったら鳴きながら帰ってくるあのつばくろだって、何かを境にぱったり来なくなることもあるんだぜ』あばよ！」

寅さんのセリフをはきながら帰っていく木幡でした。うまく削れない

作分の練習をする前に、鉛筆を削っているよう君。ちょっと目を離していると、削っていた鉛筆を戻して、ちがう鉛筆を取り出している。

「鉛筆、うまく削れなかったんでしょ」

「へへへへへ」

「じゃあ、削り方を教えてあげよう」

見本を見せる。右手と左手の使い方、動かし方…。ぼくが小学生の頃、当時の社会党の委員長浅沼稲二郎が刺殺され、その後、刃物を持たせないという実につまらない運動が始まった。と同時に、教室に鉛筆削りが入ってきた。それ以来、子どもの指は、退化の一途をたどっている。

鉛筆を削ろうとするよう君、その行為はとっても素晴らしい！練習して行こうね！

2. 英会話の体験！ - 留学生を迎えて

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、保護者の方のご好意で、留学生との交流会が実現。来てくれたのは、アメリカからの留学生・ローズ。現在熊谷市内の高校に留学中。

まずは、自己紹介。みんな英語で自己紹介。名前と年齢を言っていく。そんな中、小学生のかい君も、「My name is Kai!」と、大きな声の英語で自己紹介！これにはみんな、「おー！すごい！」

はきはきしていてとっても良かった！

絵本を使って英語と触れ合うことに

今日は、ローズに英語の絵本を読んでもらうことに。少しゆっくりめに読んでくれていたかな。みんな静かに聴いている。

全部読んでもらった後に、同じ話の日本語訳をみんなが読むことに。どことなく緊張気味。こういう体験も初めてだろうからね。

同じお話をお互いの言語で読みあうキャッチボール。それにしてもやっぱりネイティブの発音に耳を触れさせるのはとっても大事だなと改めて実感。

日本の遊びを紹介！

絵本の読み合わせが終わったら、みんなが準備した日本の遊びを紹介。

それにしても、予告をしておいたとはいえみんないろいろなものを用意してくれた！けんだまに相撲のおもちゃ、紙風船にこま、お手玉に折り紙などなど、いろんなものが机の上に！

一緒になって紙風船を打ち合ったり、しゅん君は、「ユリなら折れるよ！」と、折り紙を教えたり。

一番のお気に入りにはけんだまだったみたい！

ホワイトボードにはかい君の絵。それを見て思わずローズも笑っていたね！

あつという間の1時間半。途中、ローズの携帯が鳴り、ご兄弟にお子さんが生まれたという連絡が入ったりと嬉しいハプニングも！みんなも、「おめでとう！」と、拍手だったね。

帰り際には、「また来てもいいですか？」との言葉ももらえてとっても良かった！

そして、みんなの中からは、

「やっぱり会話もやらないと。」という言葉も。今後新しい道が見えてきたね。

先につながる本当に有意義な時間でした。どうもありがとうございました！

3. お便りです

東京、Mさんからのお便りです。

返事は、1日、お待ち下さい。

----- 以下、転載。

11月、フェスタに顔を出した、Mです。

子供たちが、向こうから声をかけてくれて、自分の作品を紹介してくれる姿が印象的でした。大人だなと感じました。

さて、木幡さんに聞きたいのですが、今の日本の高校 大学の流れをどう思われますか？

私は、一度社会に出てから、もう一度大学に通ったのですが（科目等履修）そこで思ったのは、大学は、「大人」が活用する場所だ、ということです。4年間で卒業した時の比ではなく、大学を「活かし」ていたのです。

もし私が親で子供を大学に入れるなら、この不景気に高い学費を払って入れるのだから、入りたくも無い大学に滑りこみ、単位だけ器用に取って、ただにモトリアムの時期を過ごすのなら、正直子供を大学に入れる気にはなりません。それならむしろ、入りたくなった時に大学は行け、と言うでしょう。

受験勉強も精神力を鍛えるのにはちょっとは役立ったかもしれませんが、ほとんど無意味でした。むしろ徒労のほうが大きかったです。

精神力を鍛えるなら他にいくらでも方法があるのに、と今になって思います。

これからの高校は、理科なら、もっと科学のおもしろさ楽しさを教える場所であって欲しいと思います。

子供にとっても大人にとっても魅力的な学びの場。高校生だから、耐えろとか言うもんでもないので、、、

私の母校は進学校ですが、何だか、進学校というその存在自体がとても空しい今日この頃です。

木幡さんの考えをお聞かせください。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/945----- 2004/12/14

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

1. 冬の陽だまりの中...新宿御苑
2. お授業 - マナーは何のために??
3. 木幡の考え

=====

今日はなんの日
 1975 北海道室蘭本線で最後の蒸気機関車運転
 今日の花言葉
 松 「勇敢」
 今日は誰の誕生日
 ノストラダムス(占星術師 仏 1503)
 今日の名言
 「ひとは女には生まれぬ。女になるのだ。」
 ボーヴォワールの著『第二の性』の冒頭の句
 - 1. 冬の陽だまりの中...新宿御苑

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 久しぶりの晴天...、新宿御苑にレッツゴー!

写生大会
 「絵を描こうよ!」と、りょうすけ。はるや&よう君、「やったー!」と大喜び!
 よう君、画用紙を池の水で濡らし、その上にアクリル絵の具を塗る。そして指を絵筆にみたくりぐりごしごし。仕上げに枯れ芝生や木の葉をかけて「できたー!」と満足そう。
 手についた絵の具はひざ小僧にごしごし。「ひざがパレットになっちゃったあ」と、これまた嬉しそう。
 ピンホールカメラ
 1年ぶりのピンホールカメラ。針穴から太陽光を入れ、待つこと15秒。今日は1枚だけ。買って来たポラロイドフィルムの仕様が違うため、明日、再チャレンジ。

鯉が...
 お弁当を広げたりょうすけのミートボールがころころりん、池にちゃっばーん!
 「あ!でっかい鯉!」
 ビッグカーブがミートボールを...
 2. お授業 - マナーは何のために??

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 今日はマナーについてのお話。特に食事に関するマナーを考えてみることに。

「みんなが好きな人とデートに誘うときを想像してみて。電話をして、なんて言う?」と、目の前にいたしゅん君に質問。
 「えっ?」ちょっとびっくりの質問だったかな? だけど、「いや!ここでちゃんと答えなければ、本番でも言えないから...。」と真剣に考える。
 「~に行こう。」という言葉の他に「食事に誘う」ということがよくあるね。
 「初めていったデートで食事をするときに気をつけることってどんなこと?」
 「食べる順番。」
 「汚さないようにかな。」
 「メニューも結構重要かも。汚れづらいメニュー。」
 いろいろな意見が出るけれど、みんな普段と違う食事になることは共通みたい。相手に嫌な思いをさせない

ようにといろいろと気をつけるんだね。
 「だけど、そんな風に緊張して食べる食事ってどう? おいしく感じるかな??」
 「それどころじゃないかも...。」
 食事という場はとっても大事なコミュニケーションの場。家族団らんでの食事が必要なのも、食事を介しての会話がいろんな面で有意義なんだね。
 一緒に楽しく食事ができるというのは、お互いの人間関係の距離を示すものであり、何よりも食事をおいしくする秘訣だね。お互いに楽しくおいしく食事をするためにマナーがあるんだね。

世界の食事のマナーは...?
 最後に『手で食べる?』という本を紹介。この中には、各国の食事作法について写真と一緒に説明してある。
 「手で食べるというとなんだか馴染みがないけれど」と、インドの食事風景を紹介。手を使ってのカレーの食べ方、いろいろなマナーがのっている。
 「なんだか難しそうだね。」
 「でも、やっぱりインドに行ったらこうやって食べないと失礼だよ。」
 「韓国では、食器は持たないんだね。」各国の食事風景を見ながら観察。
 「郷に入っては郷に従え、だよ!」とはまさる君。
 「『いただきます』のあいさつは、何のためかな?」
 「作ってくれた人に?」
 「食べ物にかな。」

今は、この両方にあいさつしているのかもね。食事と命についてのお話も。
 形は違うとはいえ、どこの国でも食事の際のマナーは存在。やっぱり気持ちよく食事をするっていうことは大事なことだね。そのために必要なこと、意識できたらいいね。

3. 木幡の考え
 昨日のMさんのお便りに対する考えです。

 高校卒業生の約半数近くが大学に進学する時代になりました。高校進学は中卒の97%ですから、ほぼ全入と言っていいでしょう。
 ぼく自身は明確な目的があって大学に進学しました。受験勉強していた時、なぜこのような一見無意味に思える学習をやらねばいけないのかと疑問に思い、教育に問題があるのではないかと考えるようになり、教育学科を目指しました。
 しかし、大学進学後、真面目な学生だったかという点必ずしもそうではありません。おりしも起きていた大学紛争の渦中に身を置き、2年までは授業はほとんど行われない状況、また、意識的に出席しませんでした。
 途中、一度大学をドロップアウトしあちこちを放浪していました。結果、大学に泣きを入れ復学しましたが、そこでもアルバイトに明け暮れる毎日...。教員採用試験の2ヶ月前に過去問をおさらいし、三つの教員採用試験に合格しました。
 真面目に受験勉強していた同級生は軒並み不合格...、皮肉なものです。教員生活をして感じたことは、真面目な(?)学生生活を送らなかったことが結果的にプラスになっているということでした。

人生72年説がぼくの持論です。人の人生を72年と仮定します。それを1日24時間に置き換えると1時間が3年にあたります。

午前10時つまり30歳までに自己の生き方=思想を持ち得た人間は、どこでも自由に生きて行くことができます。要はそのような生き方を獲得するために大学時代をどう生きたかと言うことでしょう。

ぼくはぼくの生き方=思想を持ちうる為に十分過ぎる大学生生活を生きてきたと断言できます。モラトリアムでもかまいません。バックステージであれこれ動き回る役者ではなく、不思議なうながしが起こるまでじっとたたずんでいる役者を選びたいと思います。

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/946----- 2004/12/15

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 子どもの学力低下 代表・木幡のコメント
- 2. ピンホールカメラで肖像写真！
- 3. Nさんからのお便り

=====

今日はなんの日

1963 プロレスラー力道山、暴漢(村田勝志)に刺され(8日)、死亡(39歳)

今日の花言葉
シクラメン「嫉妬」

今日は誰の誕生日
谷川俊太郎(詩人 1931)

A. エッフェル(エッフェル塔設計者 1832)
今日の名言

「すなわち、最も良き人々は戻ってこなかった」
『夜と霧』(アラン・レネ)より

ここでの最も良き人々とは、勇敢な者、信念に基づいて行動した勇気ある人々を指す。ナチの強制収容所から出てきたのは、臆病な卑怯者だけであったという、生き残ったものの凄絶な自己処罰の哲学が、この一行から読み取れると、森巢博(国際ギャンブラー、作家)は言う。

- 1. 子どもの学力低下 代表・木幡のコメント
本日付けの朝刊各紙に第4回国際数学・理科教育調査の内容が発表された。
前回の調査より小4理科が9ポイント、中2数学も9ポイント下がり、国際順位もそれぞれ2位から3位、3位から5位と後退し、国際的学力低下が浮き彫りになったと伝えている。

この件に関し昨日、東京新聞の取材を受け、本日の新聞にコメントが掲載されているので、それを転載します。

- - - - - 以下、転載(12/14 東京新聞)

「理数離れ」深刻 「算数と理科の関係分断」
2002年度からの新学習指導要領で内容を三割削減したことに触れるのは、各地で模範授業をしているフリースクール「ジャパンフレネ」(新宿区)の木幡寛代表。

「高校全入時代で受験という勉強への動機付けがなくなった分、質の高い授業で子どもをひきつける必要があるのに、反対に学習内容を薄くしてしまった」

と批判する。
典型的な例が、小四の理科で出題された積み木の重さに関する問題という。

積み木をはかりに載せる際、置き方の向きを変えても重さは変わらないことを答える。従来は物質の重さやかさについて小学校4年で学習していたが、2002年度に導入された新学習指導要領で中学に移動した。この問題の日本の小学生の正答率は66%で国際平均を6ポイント下回り、参加国中19位。「算数ではかりの目盛りの読み方を習うが、理科との関係性が分断されたせいで、重さの概念については理解が深まらなくなった。『15×9』のかけ算が解けない子が多いのも、計算ドリルをやらなくなったのが原因ではなく、数の構造ができていないから」
- - - - - 以上、転載終了

2. ピンホールカメラで肖像写真！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は、あいにくの曇り空...。新宿御苑でピンホールカメラの撮影会を行う予定だったが無理。「ピンホールカメラやりたいよー！」というよう君の声で、急遽、室内で撮影会。
レンズの性質とピンホールカメラの簡単な構造を説明した後、いよいよ肖像写真。まずはじっと座ること90分、「えっ！90分も！」いや間違えた90秒。「動いちゃ行けないよ」って言ってるのにー！逃げ出しちゃったよう君。
「じゃあ、おれが代わりに」ドラゴンが椅子に座る。できた写真は、人間の顔が二重にぼーっと浮かぶ...。光りが足りないので黒っぽい。「ねえ、わざとぶれさせてもいい？」
さてできたよう君の芸術写真は？

3. Nさんからのお便り

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

ひどいご無沙汰してます、茨城のNです。
フレネは相変わらず元気ですね、ずっと覗いているだけで恥ずかしいのですが。私の現在は農民の面が多い生活に切り替わっています。
食事の仕方。
家族全員で食べられる、それも家族全員で協力して作って。これができると対話が生まれるでしょうね、料理が趣味の私は自分1人で作りたいけど(笑)。
フレネはいいですね、みんなでワイワイ言いながら作って食べるなんて幸せ。
さて、こんな英文がありました。手で直接食べられないのは手が汚い人であり、平気で握手するのは衛生観念欠如であり、足が汚いから室内でも靴を履くとか、なるほどとうなってしまったのでした。
It is worth remembering that those people are likely to consider foreigners dirty because they shake hands with strangers shoes indoors

(続く)

=====

===== デイリー・フレネ =====
 ----- VOL/947----- 2004/12/16

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. ジャパンフレネあれこれ
- 2. 木幡さんから冬休みの課題 熊谷
- 3. 熊谷のお料理 - ステーキ

=====
 今日は何の日
 1932 日本橋白木屋デパート、初の高層ビル火災
 今日の花言葉
 はんのき「壮厳」
 今日是谁の誕生日
 森田健作(1949 O型)
 松山千春(1955 O型)
 今日の名言
 「死と同じように避けられないものがある。それは生きることだ」

映画「ライムライト」より

- 1. ジャパンフレネあれこれ
 今日もピンホール！
 「ピンホールカメラ、やりたいよう」
 またまた、よう君の要望によりピンホールカメラ持参で向かいのお寺へレッツゴー！
 ビーダマやプリズムを使い、幻想的な写真を作る。
 「おー、素晴らしいじゃん！」と体験のJ君に言われて、にんまり...

新宿御苑で飛行機大会
 天気がいいからみんなで新宿御苑へ！手にした紙飛行機を飛ばし、あとは鬼ごっこ。
 フレネのスペースにいるだけじゃ身体がなまる。どんどん、外に出て行こう！

パーティーの準備
 明日でジャパンフレネの2004年度第2期が終了。早めのクリスマスパーティーでめます。一人一品持ちより。木幡は自慢の『ミートローフ』を前日から作りました。牛のひき肉3キロ...、多すぎたー！たまねぎとセロリのみじん切りをいたためパン粉、卵、牛乳、塩コショウ、そしてナツメグ。ねばりが出るまでこねる。やはり、3キロは多かった。パットに大盛り...。二つ同時。しかし、二つがくっつきすぎて肉汁がオープンからこぼれおちるは、真ん中がやや赤いままやらで再チャレンジ。

結果、オーライでした！おいしいぞう！

- 2. 木幡さんから冬休みの課題 熊谷

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>

今日は午前中に木幡さんが到着。
 「みんなに冬休みの宿題を出します！」
 ホワイトボードには『チコと鮫』の文字。この題名から想像して物語を400字で作ってくるというもの。これは、木幡マンの好きな映画のタイトル。残念ながらビデオなどはまだ手に入っていないみたい。だけど、パンフレットなどをたくさん紹介。写真を見ながらみんなの想像力もどんどん刺激。
 「ちょっとこの映画みたくなってきた！」とは、ユータ君。みんな、どんな物語ができるかな？休み明けの楽しみが一つ増えたね！

- 3. 熊谷のお料理 - ステーキ

今日のお料理はなんとステーキ。先週のしゃぶしゃぶに続いて豪華なメニューに！

当然ながら高価なお肉は買えない...。そこで、「安い肉をいかにおいしく焼くか」ということをしいちゃんママが伝授していただくことに。

買い物に行くと、
 「ステーキの肉あったよ！」という先を見ると、なんと、一切れ2000円なり...。ちょっとこれは買えないね...。二件目のお店でようやくお肉を購入。戻ったら早速調理。みじん切りやなんやとみんなでどんどん進める。

「じゃあ、オニオンスープ作るよ！」と、はる君。にんじんの鍋番はりえちゃん。みんなそれぞれに仕事を探してできたね！

メインのステーキは順番に焼くことに。なんだかとてもいい香り！

「ご飯まだ??」という気持ちもよくわかる。いざみんなで食事。どれもとってもおいしくできたね！

「ごはんのおかわりある？」
 みんなの食欲もかきたてられたみたい！
 片付けもすばやく終わって今年最後のお料理終了です。

=====

===== デイリー・フレネ =====

----- VOL/948----- 2004/12/17

//////// CONTENTS //////////////////////////////////////

- 1. 2004年ジャパンフレネの十大ニュース
- 2. クリスマスパーティー！
- 3. ワークショップ、最後のお知らせ

=====

今日は何の日
 1903 ライト兄弟、複葉機で初飛行に成功
 今日の花言葉
 さくららん「同感」
 今日是谁の誕生日
 夏目雅子(1957)
 有森裕子(マラソン 1966)
 今日の名言
 「青年はけっして安全な株を買ってはならない」
 コクトー

- - - - -
 今年1年、いろいろとご支援賜り、ありがとうございました。ジャパンフレネ2004年度第3期は、1月7日(金)オープンです。

入会をご希望の方は、定員が間近になりましたので早めのご連絡をお願い致します。

皆さん、良いお年を！
 来年もまたよろしくお願い致します。

- 1. 2004年ジャパンフレネの十大ニュース
- 本日で2004年第2期の終了です。今年のエピソードを集めてみました。

JF熊谷、新スペースに移転(9月)
 今までの2.5倍の広さ！JR熊谷駅から徒歩3分！
 秩父のキャンプに新宿から自転車で参上！(5月)
 まっつぁんや英樹、ママチャリで奮闘！
 英樹、四国八十八ヶ所、徒歩で完全制覇！(11月)
 徒歩というところがすごい！
 恒例沖縄「飛ぶ教室」、鳩間島 ヤンバルへ！(7月)
 鳩間小中学校とのサロンサッカーの交流試合も

午前中は、完全に学習モードに！（9月以降）
 数学・英語・日本語が選択必修
 ミニ飛ぶ教室、夕張で石炭を掘る！（9月）
 エネルギー産業の学習の後、実際体験を
 JFF、初の熊谷開催！（11月）
 スペースのお披露目も兼ね、今年のフェスティバル
 は、熊谷で開催
 台風直撃、体育祭1月に延期（10月）
 今年は、台風の当たり年だった
 代表木幡の新刊発売（2月）
 昨年に引き続き、PHPより科学遊びの本を上梓
 《祝》OB正太郎君、大学合格！（2月）
 四発三中はお見事！大検を取得してのチャレンジ
 2. クリスマスパティー！

<http://www.jfreinet.com/report/index2004.htm>
 一人一品
 一人一品持ちよりのクリスマスパーティー！いろんな
 なものが集まった。
 お赤飯、ソーセージパン、コロッケパン、チャーハ
 ン、サンドイッチ各種、キッシュ、豆腐ハンバーグ、
 鶏の竜田揚げ、ミートローフ、春巻き、ケーキ各種、
 クッキー各種、フルーツポンチ、ジュース類...
 余るかと思いきや、ほぼ完売！

プレゼント交換
 一人500円以内で準備。木幡のプレゼントは<モー
 ニング娘>掛時計。
 「ほしい！それほしい！」わめくたかぼう。
 最初、プレゼントを時計回りに手渡ししてストッ
 プをかける予定だったけれど、テンポがあわなく
 て...、結局、くじ。
 「ヤッター！おれこういうの好き！」
 木幡がゲットしたのは、充血しためん玉がたの水鉄
 砲。りょうすけはサンタクローズの衣裳をゲット。
 禁煙を決意したスタ・きょうこはなんと無情のライ
 ター...。

みんなでサンタの衣裳を着回して大騒ぎ。
 ありがとう！
 「木幡さん、1日早いけれどお誕生日プレゼント」
 りょうすけとよう君が素適なプレゼントをくれた。
 うれしー！
 よう君は、自分で描いた絵。<印象 日の出>み
 たいな作品です。りょうすけは手作り絵本。題して
 『こはたの秘密』

- 1 まごがいる
 - 2 こはたのしらがは101022本
 - 3 こはたのめがねは5000円
 - 4 こはたのはなげは5000本
 - 5 こはたのすきなまんがはコボちゃん
 - 6 こはたの今年の年齢55歳
 - 7 こはたの好きな車はスバルR2
 - 8 こはたの好きなお酒はあわもり
 - 9 こはたの好きな新幹線は0系
 - 10 こはたのほしいもの「男はつらいよ」DVD48巻
- 当たっているのもあれば、そうでないものも
 そして、風になる
 「新宿御苑、行こうよ！」
 紙飛行機を持って、「風になるんだ！」

みんな元気に空っ風の中へ...。
 かくして今年も暮れて行く...。
 3. ワークショップ、最後のお知らせ
 最後の募集になります。参加を希望される方は、
 12月24日（金）までにご連絡下さい。
 - - - - -

【ワークショップ】
 「詩のジム」-朗読を楽しむ
 【ライブ】「外国から来た詩を歌う」
 ジャパンフレネ主宰の授業作りを考える会「BASIC」では毎年、夏と冬、多彩なゲストをお迎えし、授
 業作りに関するワークショップを行なっています。
 この冬のゲストは、佐々木幹郎（詩人）さんと高田渡
 （フォークシンガー）さんです。
 ぜひ参加していただき、楽しいひとときを過ごしてい
 ただければ幸いです。大人も子どもも楽しめるワーク
 ショップです。お知り合いの方にもおすすめ下さい。
 日時：2005年1月8日（土）午後1時集合
 2005年1月9日（日）午後12時解散
 日帰りの参加も可
 会場：宿坊・柏尾山大善寺
 山梨県勝沼町勝沼3559
 tel 0553-44-0027
 定員：30名
 費用：15
 宿泊費 8
 宿泊なしの方は、参加・イベント費（6
 と夕食代（3
 子どもの参加は13
 払いただきます。

ライブのみの参加も可能です。費用4
 前日・当日のキャンセルはご容赦下さい。後日
 全額お支払いいただくこととなります。
 ワークショップの内容：「詩のジム」
 -朗読を楽しむ（佐々木幹郎）
 1月8日午後2時～5時

学校で行う朗読は、いわゆる 教師読み・教科書読
 みといわれ、とかく無味乾燥なものになりがちで
 す。それらを超える朗読とはいったいなにか...。実
 際に声に出し、身体を使って朗読を楽しみます。
 「詩を楽しみ、詩と遊ぼう！朗読の楽しさを知ろう！」
 そんなワークショップを目指します。
 佐々木幹郎さんが選んだテキスト（中原中也・宮澤
 賢治・萩原朔太郎の詩）を、グループあるいは一人
 一人で読んでみましょう。そして朗読しましょう。
 苦心した部分やポイントの説明を行い他のグループ
 との違いは何かを考えます。
 佐々木さんの朗読指導や詩の解釈を通し、詩や朗読
 の楽しさを感じ取っていきましょう。
 【佐々木幹郎氏プロフィール】
 詩人。1947年奈良県に生まれる。同志社大学文学部
 中退。1970年詩集『死者の鞭』（構造社）でデビュー。
 『現代詩文庫 佐々木幹郎詩集』、『音みな光り』、
 『現代詩文庫 続佐々木幹郎詩集』（以上思潮社）な
 どを執筆。
 1991年、詩集『蜂蜜採り』（書肆山田）で高見順賞を
 受賞。同時に評論・エッセイでも活躍。

1988年『中原中也』(筑摩書房)でサントリー学芸賞を受賞。インド・ネパール・中国などを旅し、2002年『アジア海道紀行』(みすず書房)で読売文学賞を受賞。

2000年より『新編中原中也全集』(角川書店)の編集委員をつとめる一方、各地で朗読の会も行い多忙な日々を過ごす。その他、著書多数。

ライブの内容:「外国から来た詩を歌う」

高田渡

1月8日午後7時30分~9時30分

フォークの鬼才・高田渡が外国から来た詩を中心に彼独特の語りを交え、歌います。1968年、伝説になった『自衛隊に入ろう』で鮮烈なデビュー。

2004年4月より上映されている映画『高田渡的』で再ブレイク!養命酒他のCMにも参加。アルバム多数。

9日(日)の午前は、新授業レシビの発表

アクセス

- ・中央高速道・勝沼インター降りて約2分。
- ・JR線JR中央本線・勝沼ぶどう郷駅下車。タクシーで5分(1000円以内)。

申し込み方法

12月24日(金)までに電話・FAX・メールでジャパンフレネまでお申し込み下さい。

お申し込み先 フリースクール ジャパンフレネ

160-0022 新宿区新宿2-8-17 SYビル6F

TEL 03-3352-3135 FAX 03-3352-3039

e-mail sinjuku@jfreinet.com

参加者には申し込み後、詳細を郵送致します。

=====